

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117
-

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL



地球環境のためにLIXILは
業界トップランナーとして
先進的な取組をしています。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから
ご確認ください。

業務用	ME1500	01	2020.3.1 発行
-----	--------	----	-------------



目次

■設計基準	1~3
■加工・取付けされる方へのお願い	4~6
■代表納まり例	7・8
■構成内容・各部名称図	9~13
●レール付引戸 L型	9
●レール付引戸 C型(屋根付き)	10
●ハンガー引戸 L型	11
●袖付2枚引戸 I型	12
●ファンクションパネル、デザインパネル木目調、木目調化粧材	13
■ガラス寸法表(規格パターン)	14~16
■標準姿図	17・18
■基本図	19~47
●開口部(縦断面図)	19
●FIX(横断面図・縦断面図)	20
●外付枠	21
●FIX(コーナー突合わせ)	21
●引戸(細框/下枠立上り付き/外網戸)	22
●引戸(細框/内網戸(ノンレールタイプ))	23
●引戸(太框/下枠立上り付き/内網戸)	24
●H24引戸(太框/下枠立上がり付き/外網戸)	25
●片引戸	26
●高窓	26
●ランマ窓	27
●掃出しテラス	27
●特殊窓枠(NCVオペラ取付けアタッチメント)	28
●ドア	29
●ハンガー引戸 両引戸 太框	30
●ハンガー引戸 片引戸 太框	31
●H24ハンガー引戸 両引戸 太框	32
●H24ハンガー引戸 片引戸 太框	33
●ハンガー引戸 両引戸 スリム框	34
●バーハンドル納まり	34
●戸先錠	34
●屋根(標準/2寸こう配)	35
●屋根(角度自在)	36
●屋根(片流れ/5°~30°)	37
●屋根(合掌/5°~30°)	38
●角屋根	39
●レターボックス	40
●袖付2枚引き	41
●割方立・コーナー方立	42
●デザインパネル縦格子(アルミ色)(オプション)	42
●ファンクションパネル(オプション)	43
●木目調化粧材	44
●デザインパネル木目調	45
●袖付2枚引 標準屋根	46
●袖付2枚引 角屋根	47
■アルミ型材一覧表	48~55
■組立て・取付け順序	56

■各部の組立て・取付け	58~170
●FIX枠	58~61
●FIX枠(コーナー突合わせ)	62・63
●引戸枠	64・65
●H20、22引戸障子	66・67
●H24引戸障子	68
●引戸用網戸(オプション)	69
●片引戸	70~72
●引戸用バーハンドル(オプション)	73・74
●フロントバーハンドル(オプション)	75・76
●引戸(シンプル仕様)引手	77
●障子ストッパー	77
●レターボックス(目隠し付)	78
●ドア	79
●高窓	80
●ランマ窓	80
●掃出しテラス	81
●特殊窓枠(NCVオペラ)	82・83
●衝突防止シール	84
●階段納まり	85・86
●屋根(標準/2寸こう配)	87~95
●屋根(角度自在)	96~104
●屋根(片流れ)	105~110
●屋根(合掌)	111~117
●角屋根	118~124
●桁スリーブ	125
●積雪雨どいカバー	126
●野縁	127
●屋根をパワーアルファの部材にする場合	128・129
●ハンガー引戸枠	130・131
●ハンガー引戸(太框)障子	132~136
●ハンガー片引戸枠	137
●ハンガー片引戸障子	138~140
●H24ハンガー引戸障子	141
●H24ハンガー片引戸障子	142・143
●ハンガー引戸(スリム框)障子	144~147
●減速部品取付け現場加工手順	148
●スリムタイプ用バーハンドル	149
●袖付2枚引 引戸枠	150
●袖付2枚引 引戸枠(割方立・コーナー方立接続)	151・152
●袖付2枚引 FIX枠	153
●袖付2枚引 引戸障子	154~157
●オプション(デザインパネル縦格子)	158
●オプション(デザインパネル木目調)	159~161
●オプション(木目調化粧材)	162・163
●ファンクションパネル	164~170
■施工後の建付け調整	171~173
■梱包明細書	174~194
■ガラス寸法割出し公式	195・196

設計基準

■性能

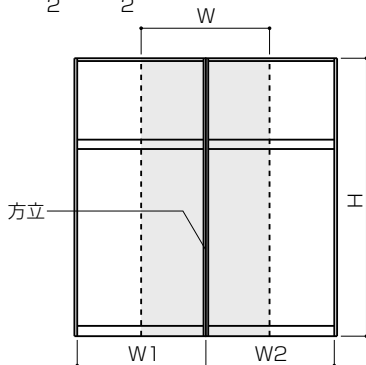
屋根部	耐積雪荷重1960.3N/m ² (200kgf/m ²)	※積雪65cm程度 (積雪1cmで1m ² 当りの重量3kgで算出)
開口部	耐風圧強度800N/m ² (81.6kgf/m ²)	※一般に1階に設置することを想定して設定。

■方立製作可能範囲

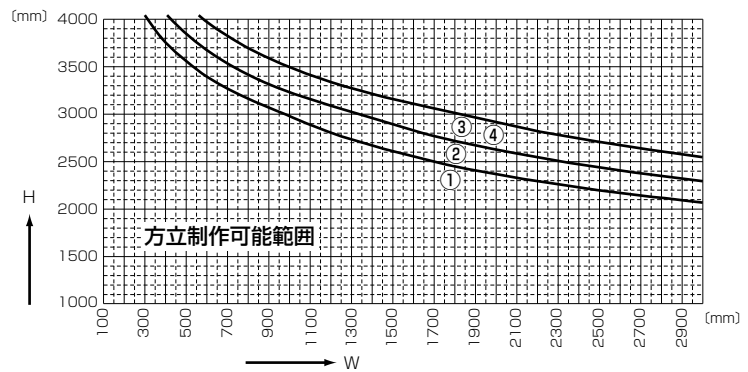
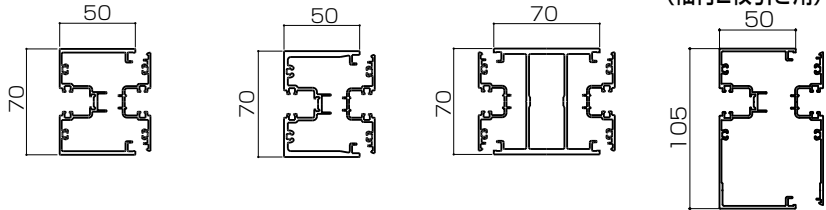
※方立は、開口サイズに応じて、下記の製作可能範囲内のものを使用してください。

※グラフは方立①～③の、耐風圧強度800N/m² (81.6kgf/m²)・たわみH/100かつ30mm以下を示します。

$$W = \frac{W1}{2} + \frac{W2}{2}$$



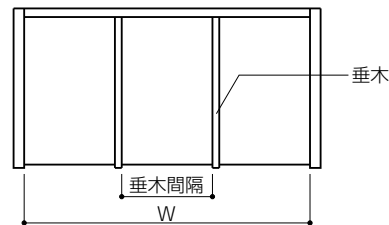
- ①割方立50A+枠フタ ②割方立50B+枠フタ ③方立+枠フタ ④割方立50C+枠フタ (袖付2枚引き用)



■屋根付きの製作可能範囲

※屋根付きの場合は、4枚建て引戸は取付けないでください。
※袖付2枚引は標準屋根、角屋根タイプに取付可能。

屋根こう配	2尺こう配	11.31°
	角度自在	5° ~ 30°
垂木間隔	600mm以下	
開口部	最大開口寸法 (方立-方立間) 1800mm以下 ※袖付2枚引に方立は使用できません。	

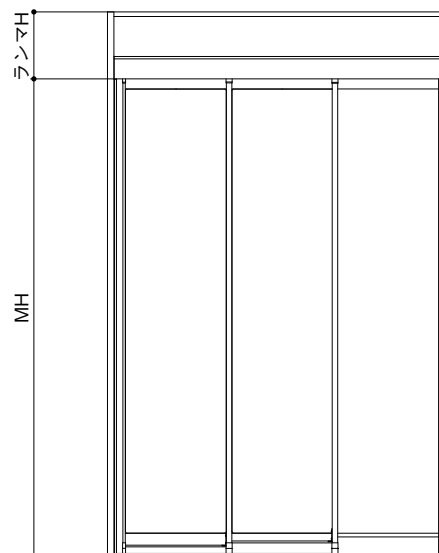


■袖付2枚引 ランマ製作可能範囲

※袖付2枚引のランマHは、下記の製作制限範囲内で取付けてください。

ランマH	365mm以下
------	---------

※耐風圧強度および鉛直荷重 (無目自重およびランマ重量) によるたわみより算出。



■ガラス（別途手配）

※使用可能ガラス厚

●FIX・引戸・ドア・高窓：3～6.8mm。ただし、ハンガー引戸、袖付2枚引は5～6.8mm。

●屋根：6.8mmの網入りガラス又は、5～9mmのポリカーボネート（網入りガラス使用の場合は切断面に防錆処理をしてください。）

※角屋根は網入りガラスを使用してください。

開口部	溝幅 (mm)	ガラスのみ込み(枠面より)mm			気密材（別途手配）
		上	下	縦	
FIX部	13	7	7	7	後付けビード
引戸障子	9	6	6	8	グレイジングチャンネル
片引戸FIX	13	7	9.5	7	後付けビード
ハンガー引戸障子（太枠）	9	6	6	8	グレイジングチャンネル
ハンガー引戸障子（スリム枠）	9	8	8	7.5	グレイジングチャンネル
ハンガー片引戸FIX	13	7	9.5	8	後付けビード
袖付2枚引障子	9	8	8	7.5	グレイジングチャンネル
袖付2枚引FIX	13	6.5	9.5	8	後付けビード
ファンクションパネル	上	13	7	14.8	後付けビード
	下	13	7	7	後付けビード
ドア	9	7	7	7	グレイジングチャンネル
高窓	9	6	6	6	グレイジングチャンネル
ランマ窓（引違い窓）	9	6	6	6	グレイジングチャンネル
掃出しテラス	9	6	6	6	グレイジングチャンネル
屋根	13	8	-	8	シーリング

※ポリカーボネート板使用の場合は、非移行性ビードに交換してください。ひび割れるおそれがあります。

	断面	色	商品コード	長さ
先付けビード		ブロンズ	B-Q463-PEAC	20m/1巻
		ホワイト	W-Q463-PEAC	
		シャイングレー	K-Q463-PEAC	
後付けビード		ブロンズ	B-Q464-PEAC	25m/1巻
		ホワイト	W-Q464-PEAC	
		シャイングレー	K-Q464-PEAC	

※ブラックとオータムブラウンはB色をご使用ください。

※ポリカーボネート使用の場合のシーリング材は、下記の脱アルコール型のものをご使用ください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業（株）	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン（合）	トスシール380
東レ・ダウンコーニング（株）	SE960

■FIX部（ガラス溝幅13mm）のビード使用方法

ガラス厚(mm)	3	4	5	6	6.8	長さ	
断面							
商品コード	先付けビード	■-Q436-PEAC	■-Q436-PEAC	■-Q436-PEAC	■-Q436-PEAC	■-Q436-PEAC	100m/1巻
		(■-Q437-PEAC)	(■-Q437-PEAC)	(■-Q437-PEAC)	(■-Q437-PEAC)	(■-Q437-PEAC)	20m/1巻
	後付けビード	■-Q430-PEAC	■-Q430-PEAC	■-Q430-PEAC	■-Q432-PEAC	■-Q432-PEAC	100m/1巻
		(■-Q431-PEAC)	(■-Q431-PEAC)	(■-Q431-PEAC)	(■-Q433-PEAC)	(■-Q433-PEAC)	20m/1巻
				■-Q434-PEAC			100m/1巻
			(■-Q435-PEAC)			20m/1巻	
後付けビード使用方法	ハクリ無し	1枚ハクリ	2枚ハクリ ハクリ無し	ハクリ無し	1枚ハクリ		

※商品コードの■には色コード（ブロンズはB、ホワイトはW、シャイングレーはK）が入ります。

※ブラックとオータムブラウンはB色をご使用ください。

■グレイジングチャンネル

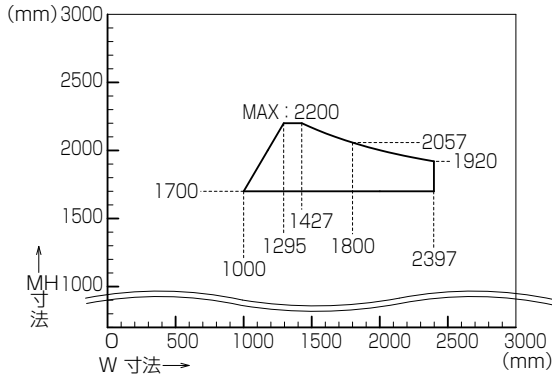
ガラス厚	断面	色	商品コード	長さ
3mm用		シルバー	WBJS005	50m/1巻
		ブロンズ	WBJB005	
		ホワイト	WBJW005	
4mm用		シルバー	WBJS015	50m/1巻
		ブロンズ	WBJB015	
		ホワイト	WBJW015	
5mm用		シルバー	WBJS025	50m/1巻
		ブロンズ	WBJB025	
		ホワイト	WBJW025	
6mm用		シルバー	WBJS035	50m/1巻
		ブロンズ	WBJB035	
		ホワイト	WBJW035	
6.8mm用		シルバー	WBJS045	50m/1巻
		ブロンズ	WBJB045	
		ホワイト	WBJW045	
3mm用		ブロンズ	PACBC401	20m/1巻
		ホワイト	PACWC401	
		シャイングレー	PACKC401	
4mm用		ブロンズ	PACBC411	20m/1巻
		ホワイト	PACWC411	
		シャイングレー	PACKC411	
5mm用		ブロンズ	PACBC421	20m/1巻
		ホワイト	PACWC421	
		シャイングレー	PACKC421	
6mm用		ブロンズ	PACBC431	20m/1巻
		ホワイト	PACWC431	
		シャイングレー	PACKC431	
6.8mm用		ブロンズ	PACBC441	20m/1巻
		ホワイト	PACWC441	
		シャイングレー	PACKC441	

※ブラックとオータムブラウンはB色をご使用ください。

■引戸の製作可能範囲

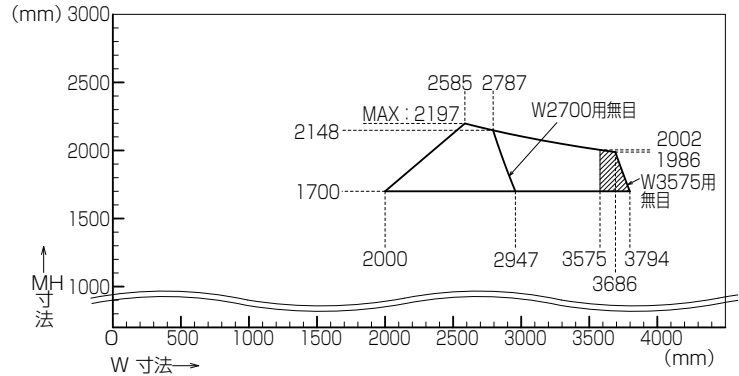
※引戸は切詰め対応をいたします。製作可能範囲は下記グラフを参照願います。

●引戸（細框）2枚建て



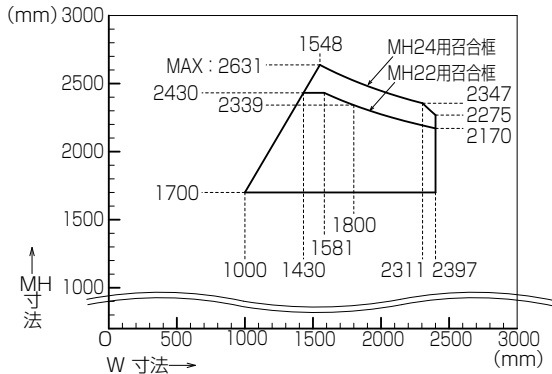
※ステンレスレールは規格サイズの直近上位を使用
 ※片引戸タイプはW1800以下
 ※シンプル仕様も含む

●引戸（細框）4枚建て



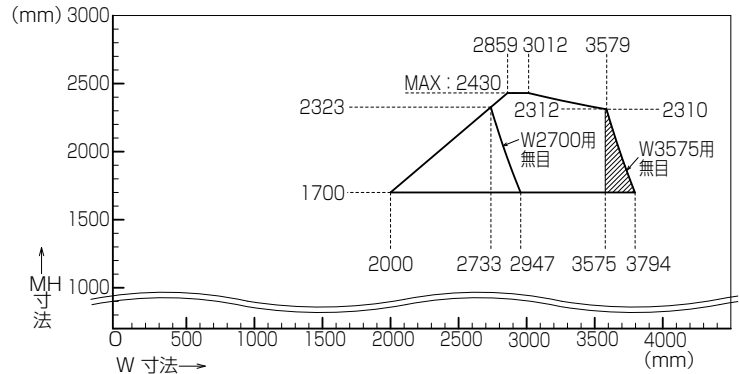
※ステンレスレールは規格サイズの直近上位を使用
 ※斜線部はステンレスレール連結

●引戸（太框）2枚建て



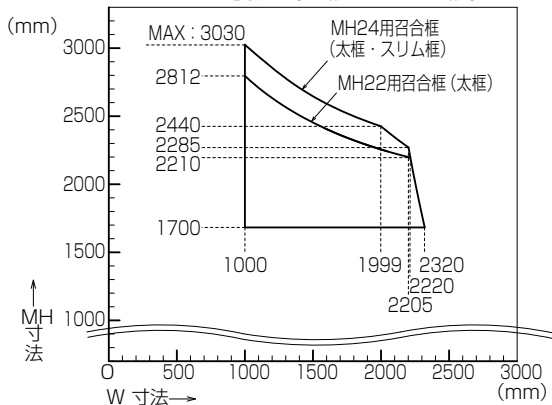
※ステンレスレールは規格サイズの直近上位を使用
 ※シンプル仕様も含む
 ※片引戸タイプはW1800以下
 ※片引戸タイプ、バー加工無しはMH22用召合框範囲まで

●引戸（太框）4枚建て



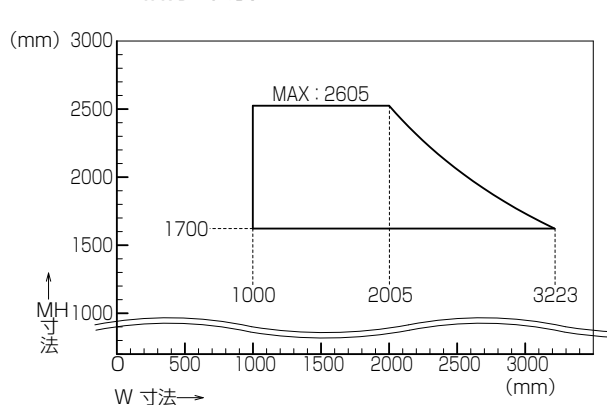
※ステンレスレールは規格サイズの直近上位を使用
 ※斜線部はステンレスレール連結

●ハンガー引戸（太框・スリム框）



※片引戸(太框)タイプ同様
 ※戸先鋭用、バー加工無しはMH22用召合框範囲まで

●袖付2枚引



加工・取付けされる方へのお願い

●この説明書は必ず加工・取付けされる方にお渡しください。

■加工・取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …加工・取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件・製作条件

- ・必ず設計基準を守ってください。(P.1~3)
- ・本製品は木造住宅1階にのみ設置可能となっております。2階以上の高所には、取付けないでください。
- ・屋根付きタイプは、母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。

●躯体への固定

- ・タッピンねじは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置が分からない場合、および躯体の強度保持ができない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。
- ・縦枠に貼付けるコーキングシーラーが各横部材からはみ出すように合せてからねじ止めしてください。
- ・ボルト、ねじは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。

φ4ねじ：2.5N・m ± 0.5N・m (25±5kgf・cm)

φ5ねじ：3.0N・m ± 0.5N・m (30±5kgf・cm)

M6ボルト：5.2N・m ± 0.5N・m (52±5kgf・cm)

M8ボルト：12.5N・m ± 0.5N・m (125±5kgf・cm)

●施工時の足場について

- ・施工時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

▲ 注意

●基礎について

- ・室内側に水がたまらないよう、土間には必ず排水口を2個所以上作ってください。
- ・コンクリート（又はモルタル）には、急結材を絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・海砂を使用の場合は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）にとり、その間は重い物をのせたり、振動を与えないよう指示してください。

●施工上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・アルミ型材が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・上下枠・縦枠・下幅木の内外には、必ずシーリングをしてください。

■加工・取付け上のお願い

- ・水平垂直は水準器などで正確に出してください。
- ・施工は専門業者が行ってください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・組み上がった障子を立て掛ける場合は、当て木をし横置きにして上部吊車・下部戸車が壊れないように注意してください。

●障子運搬について

- ・障子の運搬は必ず両端の枠を持つようにしてください。片側だけや上棧だけを持つと、ガラスが枠や棧から抜けてしまうことがあります。
- ・下棧の角あてに注意してください。下棧気密材部が変形し、開閉が重くなる場合があります。

- 格子パネルを組立てた後、格子を斜めにたたんだりしないでください。格子組立てねじがゆるむおそれがあります。ねじがゆるんでしまった場合は、手回しドライバーで締め直してください。

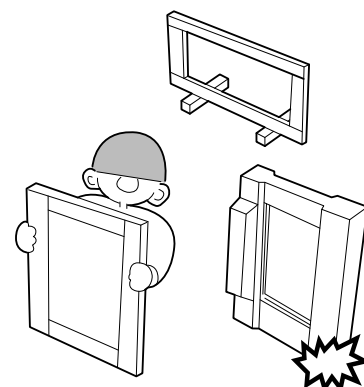
- ラッピング型材（木目）を使用する場合はラッピングの重なり位置が同じ方向に来るように取付けて下さい、また、重なり位置は室内側になるようにしてください。

●アルミ型材の切断について

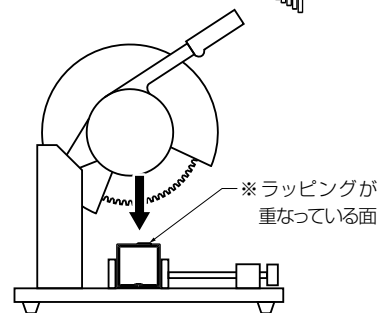
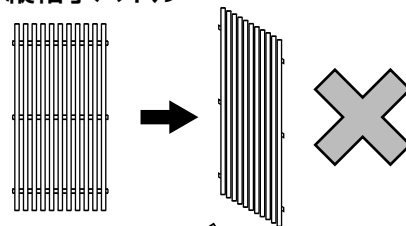
（高速丸型鋸切断機をご使用の場合）

- ・歯はアルミ切断用のものを使用し、磨耗しているものや欠けているものは使用しないでください。
- ・回転数は3000～4000回転／分でご使用ください。
- ・ラッピングが重なっている型材は、重なり面がある方向から切断してください。

- 間口切詰めをする際には、無目内観右側に貼ってある、ブランドラベルがなくならないようにしてください。



●縦格子パネル



【重なり面がある場合】

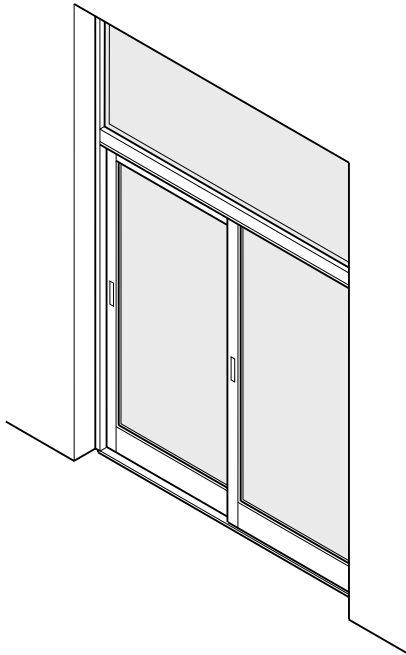
交換・修理

※通常の取扱いによって生じた不具合については、原則として当社の責任において交換・補修しますが、下記の場合は責任を負いかねますので十分にご注意ください。

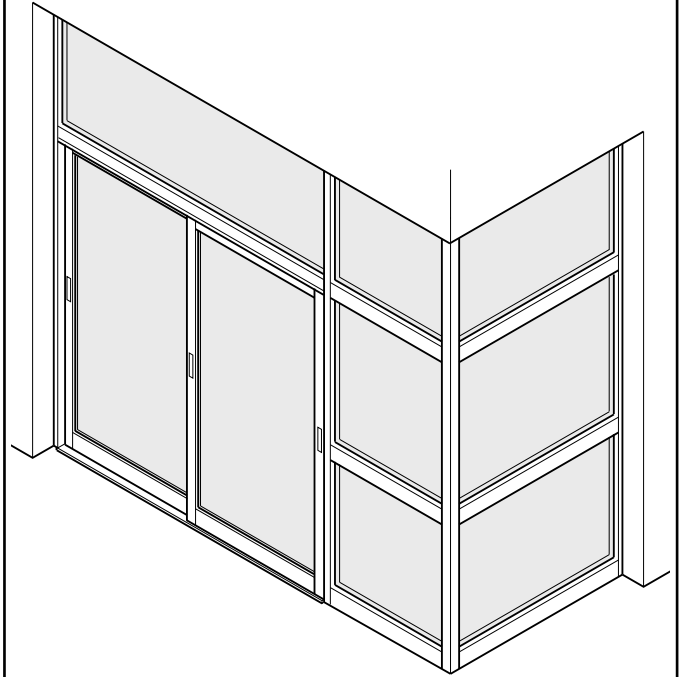
- 当社が表示した「加工・取付けされる方へのお願い」を守っていなかった場合
- 当社が表示した以上の性能を要する用途や個所（地域）に製品を設置した場合
- 工事上の欠点があった場合
- 製品に他の構成材を加えたり、又は規格外に加工して製品の形態を変えている場合
- 風・雪による落下や飛来による損傷
- 製品の表面に、特に塩害や大気中の砂じんやばい煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの反応物質が付着して起こる腐食
- 不可抗力（天災・地変・異常気象〔風・雪・水害など〕・地盤沈下・火災・騒乱など）による場合
- 製品の構成材であっても、当社の供給責任範囲以外のもの（ポリカーボネート・アクリルパネルなど）
- 当社以外の製品と組合わせた場合

代表納まり例

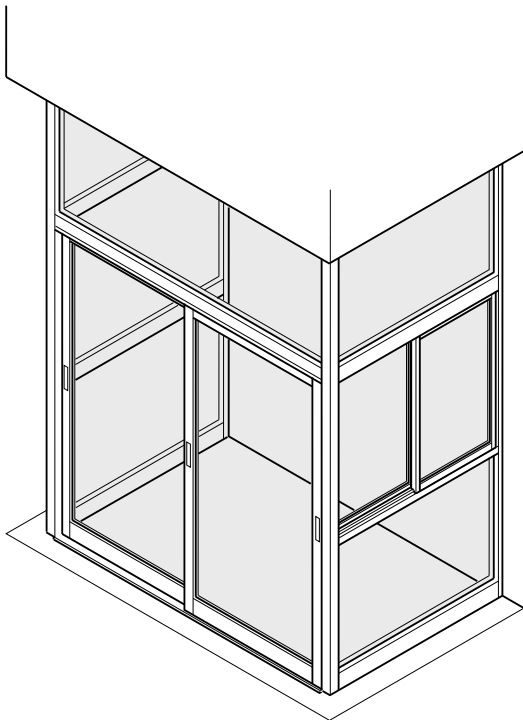
レール付引戸 I型



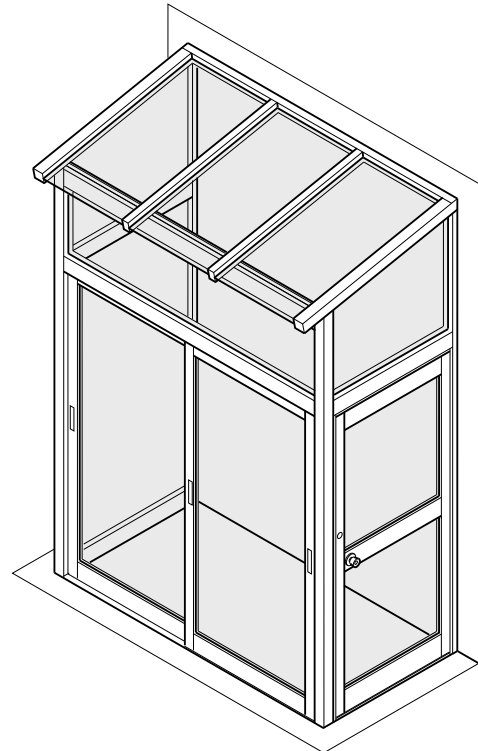
レール付引戸 L型



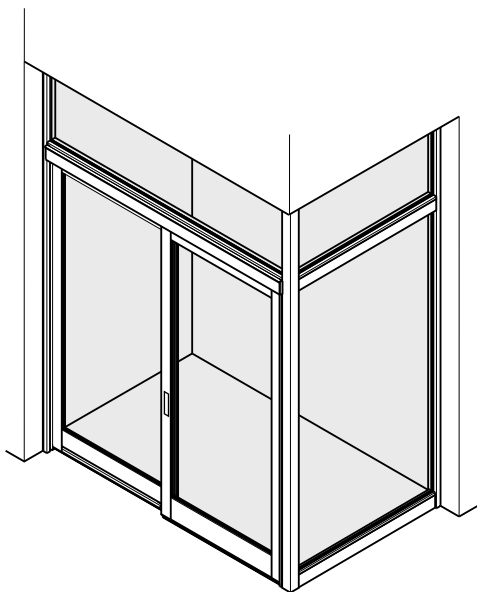
レール付引戸 C型



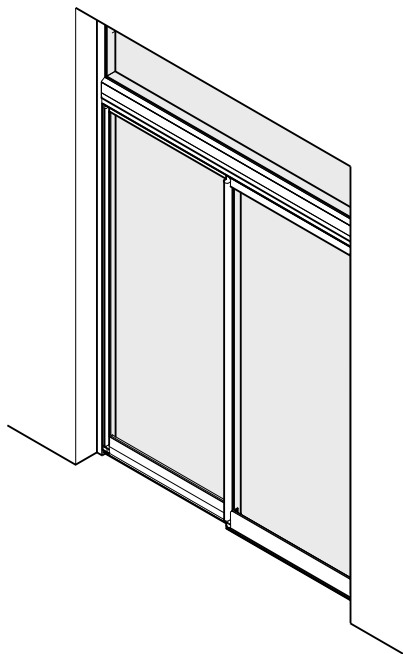
レール付引戸 C型(屋根付き)



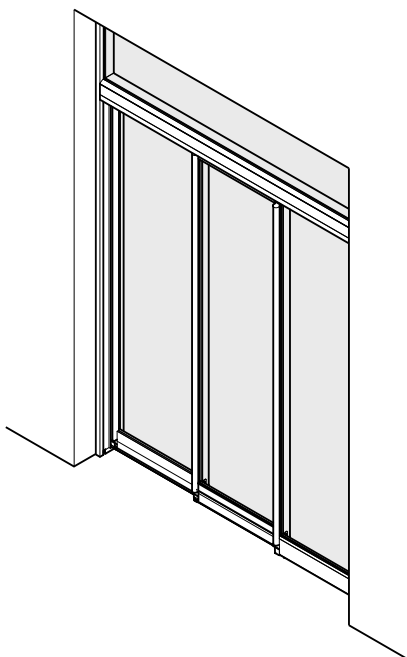
ハンガー引戸(太框) L型



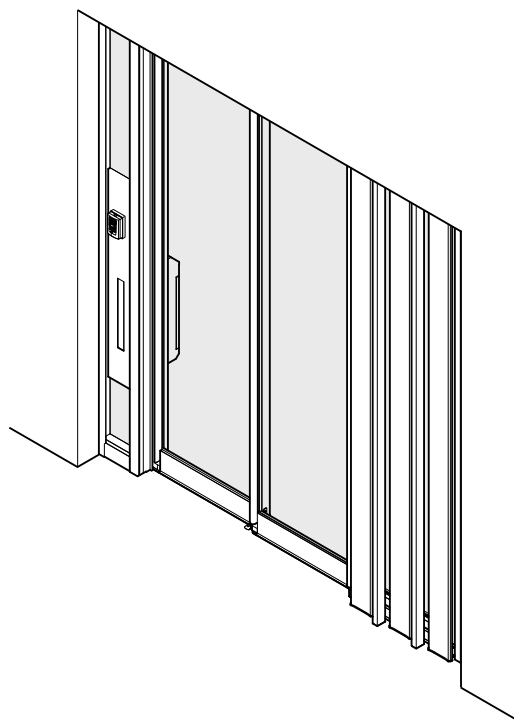
ハンガー引戸(スリム框) I型



袖付2枚引 I型



袖付2枚引(木目調化粧材+ファンクションパネル+デザインパネル木目調) I型



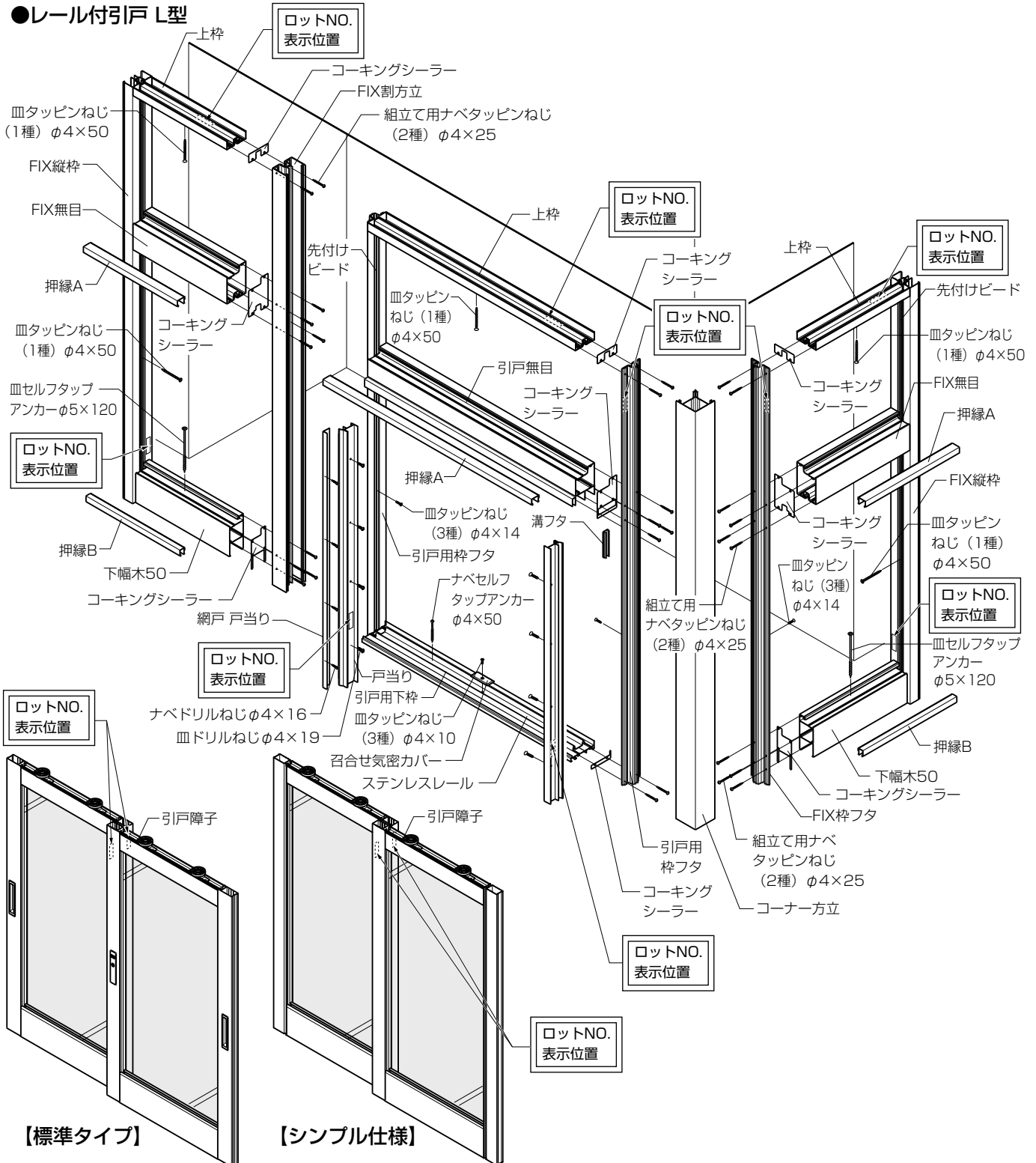
構成内容・各部名称図

■構成内容（下図の例）

	縦部材	横部材	
●FIX部	●縦枠セット ●割方立・枠フタセット	+ (正面) ●横材セット + (側面) ●横材セット	
●引戸部	●枠フタセット	+ ●横材セット	+ ●戸当りセット ●障子セット
●コーナー部	●コーナー方立		

■各部名称図

●レール付引戸 L型



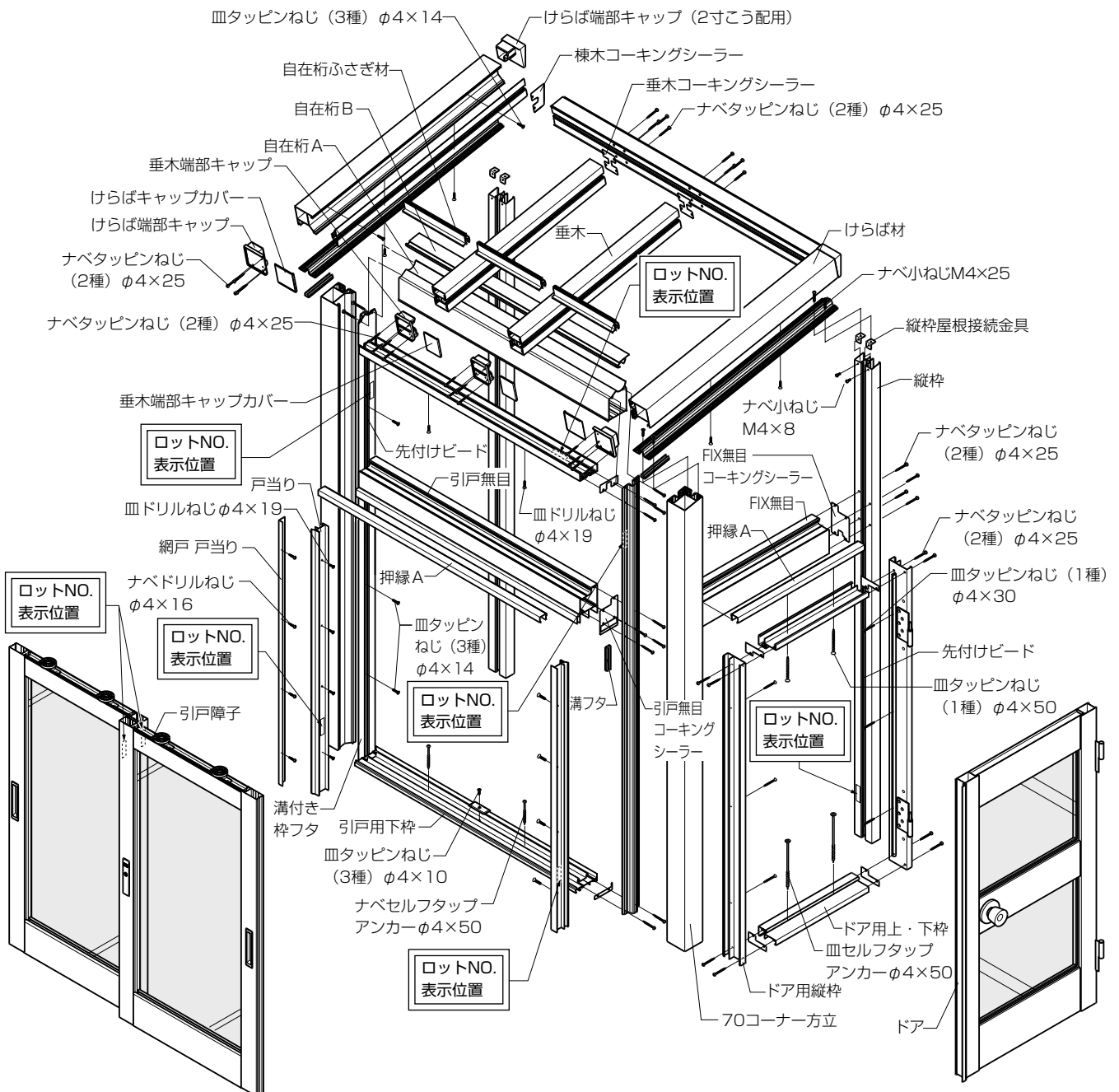
■構成内容（下図の例）

	縦部材	横部材	
●引戸部	●枠フタセット	+ ●横材セット	+ ●戸当りセット ●障子セット
●コーナー部	●コーナー方立×2		
●ドア部	●FIX縦枠・枠フタセット	+ ●ドア躯体枠セット	+ ●ドア枠セット ●ドア本体セット
●屋根部	●垂木けらばセット	+ ●屋根横材セット	

※外観左面は省略

■各部名称図

●レール付引戸 C型（屋根付き）

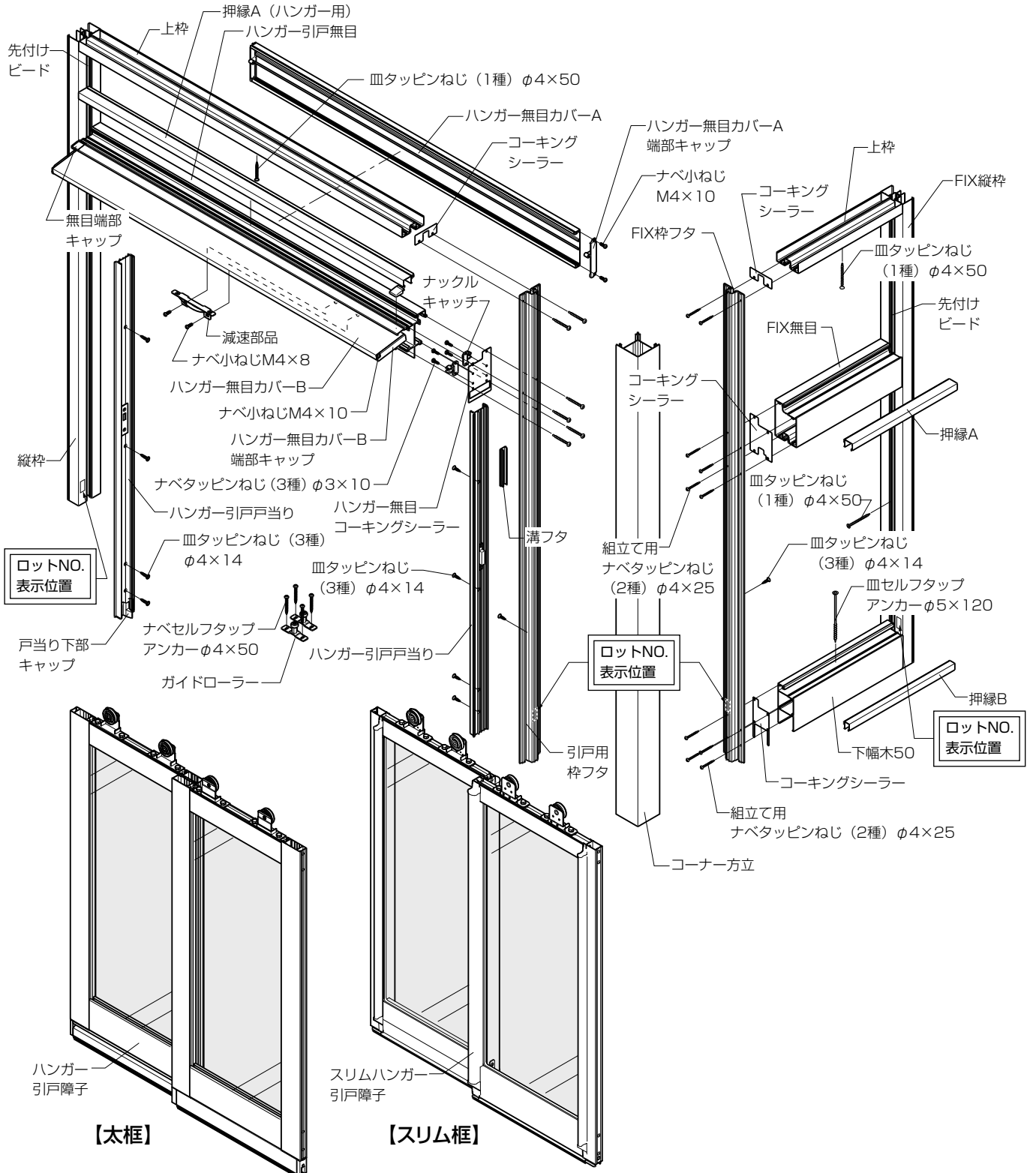


■構成内容（下図の例）

	縦部材	横部材
●FIX部	●縦枠・枠フタセット	+ (側面) ●横材セット
●引戸部	●ハンガー縦枠・枠フタセット	+ ●ハンガー引戸横材セット + ●ハンガー引戸障子セット
●コーナー部	●コーナー方立	

■各部名称図

●ハンガー引戸 L型

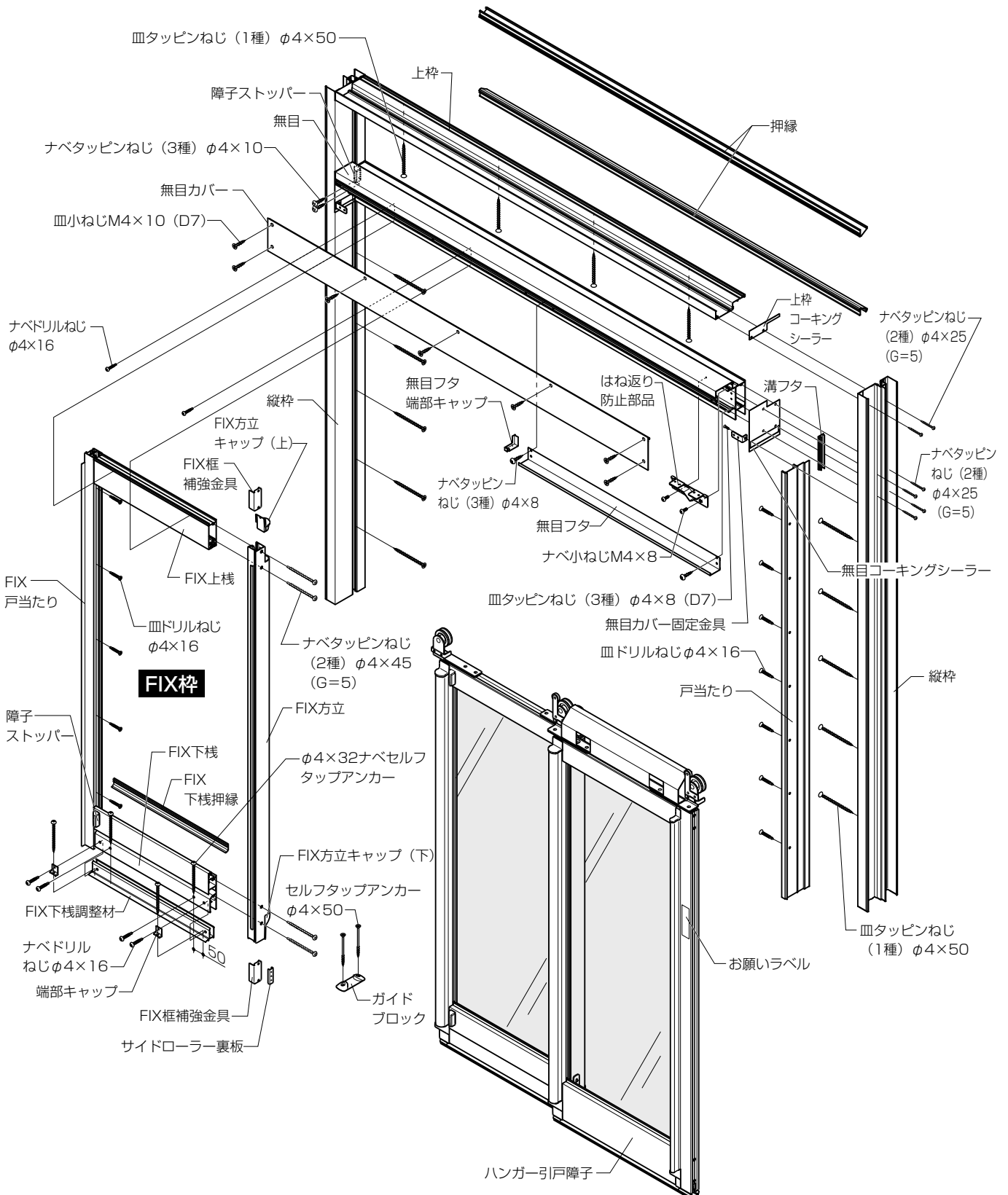


■構成内容（下図の例）

	縦部材	横部材	
●引戸部	●袖付2枚引 縦枠セット	+ ●袖付2枚引 横材セット	+ ●袖付2枚引 障子セット

■各部名称図

●袖付2枚引 I型



(ファンクションパネル、デザインパネル木目調、木目調化粧材)

■構成内容 (下図の例)

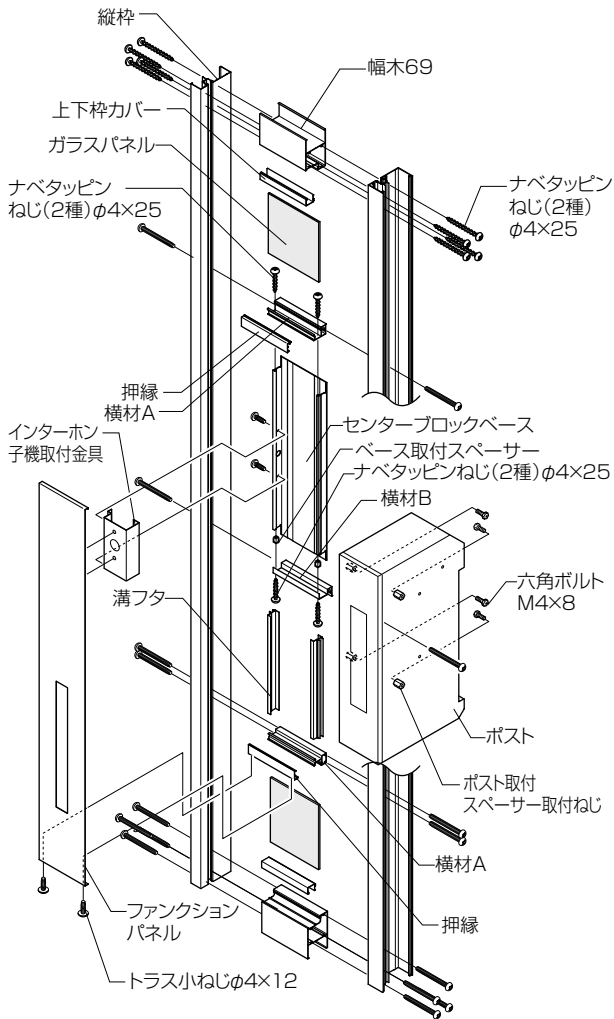
●ファンクションパネル ●本体セット + ●横材セット + ●ポストセット + ●縦枠セット

●木目調化粧材 ●ベース (幅 35・50・70) + ●カバー (幅 35・50・70) + ●キャップ (幅 35・50・70) + ●ビスセット

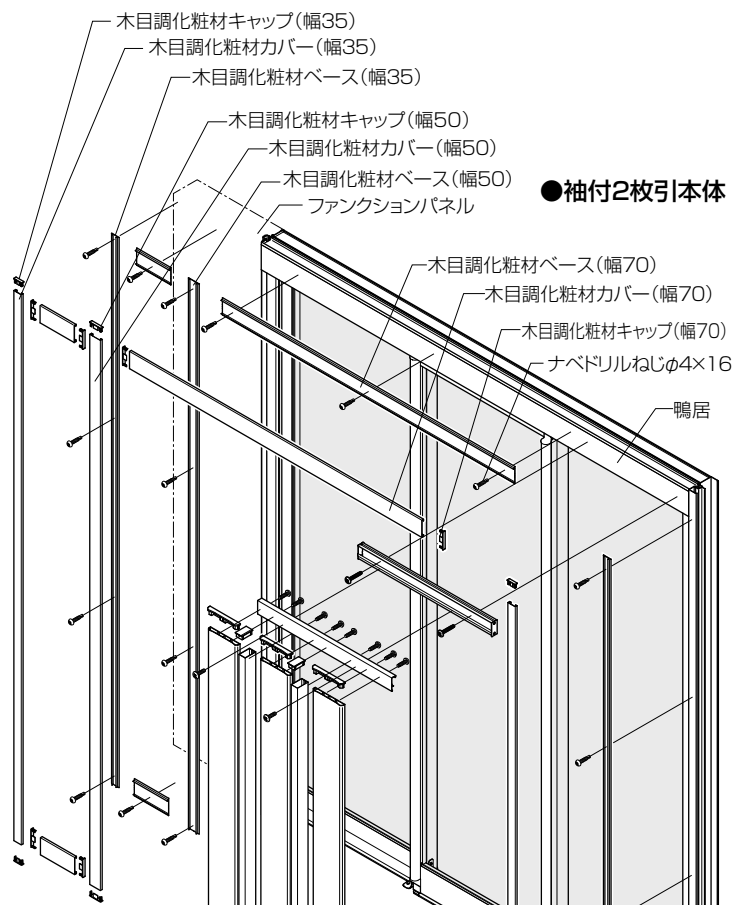
●デザインパネル ●木目調化粧格子 + ●30×50格子 + ●胴縁 + ●胴縁取付材 + ●キャップ + ●フレ止め部品 + ●ビスセット

■各部名称図

●ファンクションパネル

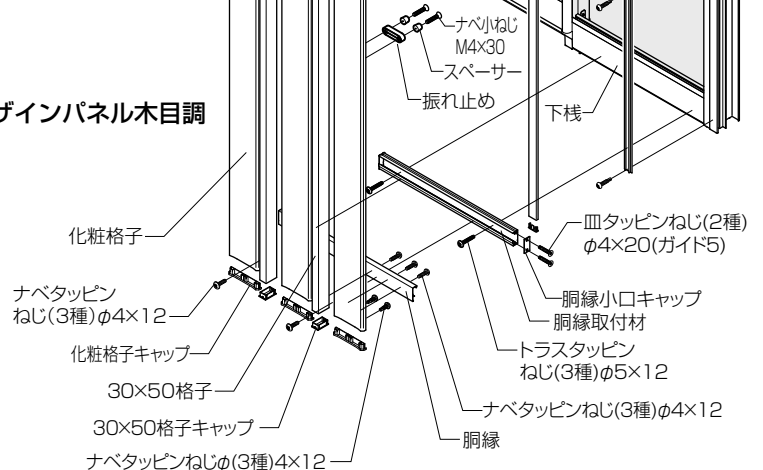


●木目調化粧材



●袖付2枚引本体

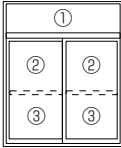
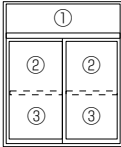
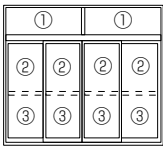
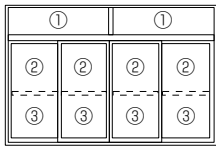
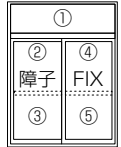
●デザインパネル木目調



ガラス寸法表 (規格パターン)

※ () 内寸法は増幅木使用の場合。

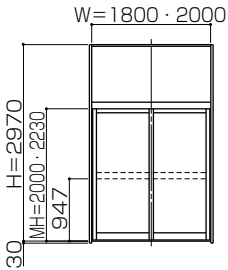
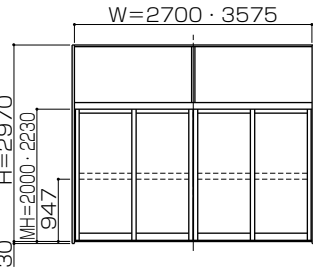

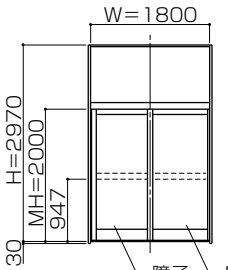
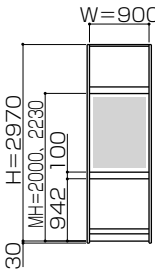
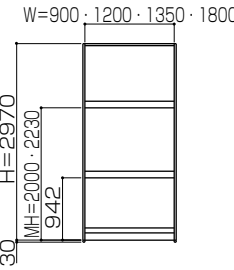
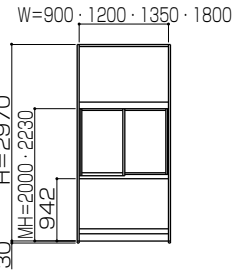
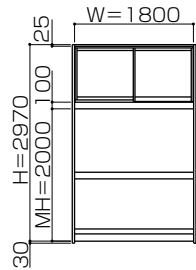
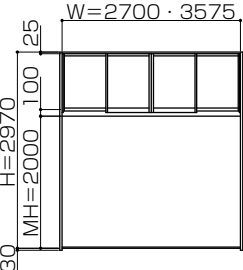
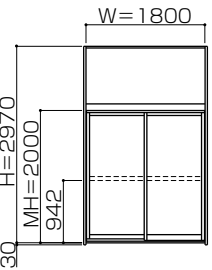
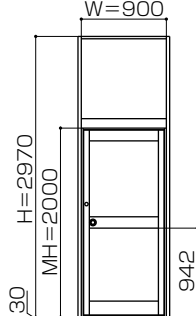
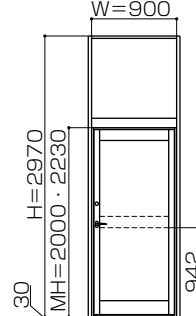
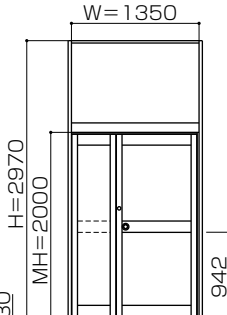
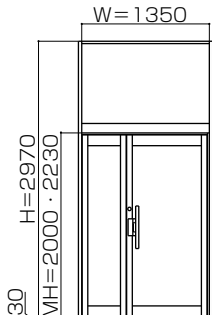
※ガラス寸法①はH=2970mmの場合。(袖付2枚引を除く)

引戸 (2枚建) ,シンプル仕様											
W		1800									
姿 図											
	MH	2000				2230		2440			
		細框		太框		太框		太框			
ガラス寸法	①	859×1814		859×1814		629×1814		419×1814			
	②	930×813	1829×813	910×783	1754×783	1140×783	1984×783	1350×783	2134×783		
	③	831×813		776×783		776×783		716×783			
引戸 (2枚建) ,シンプル仕様											
W		2000									
姿 図											
	MH	2000				2230		2440			
		細框		太框		太框		太框			
ガラス寸法	①	859×2014		859×2014		629×2014		419×2014			
	②	930×914	1829×914	910×883	1754×883	1140×883	1984×883	1350×883	2134×883		
	③	831×914		776×883		776×883		716×883			
引戸 (4枚建)											
W		2700				3575					
姿 図											
	MH	2000		2230		2000		2230			
		細框		太框		細框		太框			
ガラス寸法	①	859×1339		629×1339		859×1777		629×1777			
	②	930×595	1829×595	1140×565	1984×565	930×813	1829×813	1140×783	1984×783		
	③	831×595		776×565		831×813		776×783			
片引戸											
W		1800									
		細框		太框		細框		太框			
姿 図											
	MH	2000				MH	2000				
ガラス寸法	①	859×1814				ガラス寸法	④	989×856	1888×856	989×846	1833×846
	②	930×813	1829×813	910×783	1754×783		⑤	835×856		780×846	
	③	831×813		776×783							

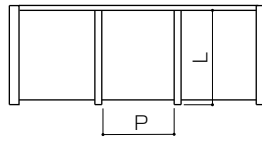
高窓														
W	900		1200		1350		1800							
姿 図														
MH	2000		2230		2000		2230		2000	2230				
ガラス 寸法	①	859×914		629×914		859×1214		629×1214		859×1364	629×1364			
	②	914×416		1144×416		914×566		1144×566		914×641	1144×641			
	③	846×914 (771)×914		846×914 (771)×914		846×1214 (771)×1214		846×1214 (771)×1214		846×1364 (771)×1364	846×1814 (771)×1814			
FIX														
W	900				1200									
姿 図														
MH	2000				2230				2000		2230			
ガラス 寸法	①	859×914				629×914				859×1214		629×1214		
	②	972×914		1904×914 (1829)×914		1202×914 846×914 (771)×914		2134×914 (2059)×914		972×1214 846×1214 (771)×1214		1202×1214 846×1214 (771)×1214		
	③	846×914 (771)×914		1904×914 (1829)×914		1202×1364 846×1364 (771)×1364		2134×1364 (2059)×1364		972×1814 846×1814 (771)×1814		1202×1814 846×1814 (771)×1814		
FIX														
W	1350				1800									
姿 図														
MH	2000				2230				2000		2230			
ガラス 寸法	①	859×1364				629×1364				859×1814		629×1814		
	②	972×1364		1904×1364 (1829)×1364		1202×1364 846×1364 (771)×1364		2134×1364 (2059)×1364		972×1814 846×1814 (771)×1814		1202×1814 846×1814 (771)×1814		
	③	846×1364 (771)×1364		1904×1364 (1829)×1364		1202×1814 846×1814 (771)×1814		2134×1814 (2059)×1814		972×1814 846×1814 (771)×1814		1202×1814 846×1814 (771)×1814		
ドア														
W	900				1350									
姿 図														
MH	2000				2230				2000		2230			
ガラス 寸法	本体	①	859×914				629×914				859×1364		629×1364	
		②	817×745		1709×745		1047×745 786×745		1939×745		817×745 786×745		1047×745 786×745	
		③	786×745		-		-		-		1709×745		1939×745	
	子扉	④	-		-		-		-		817×340		1047×340	
		⑤	-		-		-		-		786×340		1709×340	
内付け														
W	1800				2700-3575									
	掃出しテラス				ランマ窓 (2枚建)			ランマ窓 (4枚建)						
姿 図														
MH	2000				2000			2000						
ガラス 寸法	①	859×1814				713×863			W2700					
	②	944×840		1822×840		-			W3575					
	③	830×840		-		-			-					

ハンガー引戸(太框)																	
W		1800					2000										
姿 図																	
MH		2000		2230		2440		2000		2230		2440					
寸法 ガラス	①	844×1814		614×1814		404×1814		844×2014		614×2014		404×2014					
	②	1754×790		1984×790		2134×790		1754×890		1984×890		2134×890					
ハンガー引戸(太框)																	
W		1800					2000										
姿 図																	
MH		2230		2440		2230		2230			2440						
寸法 ガラス	①	614×1814		404×1814		614×2014		404×2014			404×2014						
	②	1984×790		2134×790		1984×890		2134×890			2134×890						
	③	2061×848		2215×848		2061×948		2215×948			2215×948						
ハンガー引戸(スリム框)																	
W		1800				2000				1800				2000			
姿 図																	
MH		2000		2230		2440		2000		2230		2440		2605			
寸法 ガラス	①	844×1814	614×1814	404×1814	844×2014	614×2014	404×2014	1833×566	2063×566	2273×566	2438×566	1833×632	2063×632	2273×632	2438×632		
	②	1833×841	2063×841	2273×841	1833×941	2063×941	2273×941	470×175	700×175	910×175	1075×175	470×175	700×175	910×175	1075×175		
	③							331×175	331×175	331×175	331×175	331×175	331×175	331×175	331×175		
袖付2枚引																	
W		1800					2000										
姿 図																	
MH		2000		2230		2440		2605		2000		2230		2440		2605	
寸法 ガラス	①	233×1814		233×1814		233×1814		233×1814		233×2014		233×2014		233×2014		233×2014	
	②	1833×566		2063×566		2273×566		2438×566		1833×632		2063×632		2273×632		2438×632	

標準姿図

<p>■H20、H22引戸（2枚建て）</p> 	<p>■引戸（4枚建て）</p> 	<p>■H24引戸（2枚建て）</p> 	<p>■片引戸</p> 
<p>■特殊窓（NCVオペラ）</p>  <p>※NCVオペラ基本寸法H1165×W884</p>	<p>■FIX</p> 	<p>■高窓</p> 	<p>■ランマ窓（2枚建て）</p> 
<p>■ランマ窓（4枚建て）</p> 	<p>■掃出しテラス</p> 	<p>■ドア（単体／にぎり玉仕様）</p> 	<p>■ドア（単体／レバーハンドル・バーハンドル仕様）</p> 
<p>■ドア（親子／にぎり玉仕様）</p> 	<p>■ドア（親子／レバーハンドル・バーハンドル仕様）</p> 		

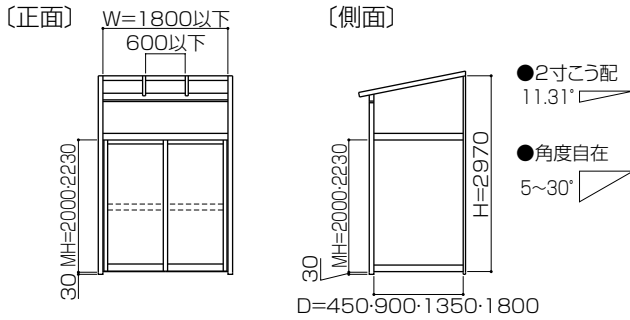
屋根ガラス寸法



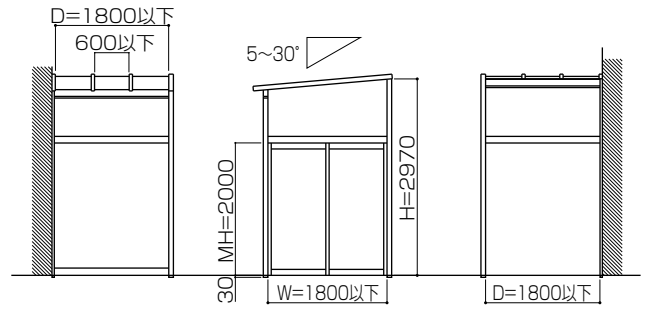
※網入りガラスは、切断面に防錆処理を施した物をご使用ください。

ガラス長さ	垂木切断長 L ※角屋根については、各部の組立て、取付けを参照してください。
ガラス幅	垂木ピッチP+16 (P≤600)

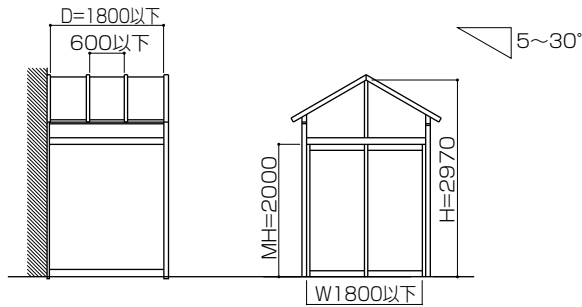
■屋根 (2寸こう配・角度自在)



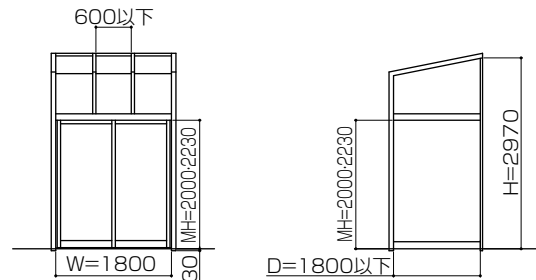
■屋根 (片流れ)



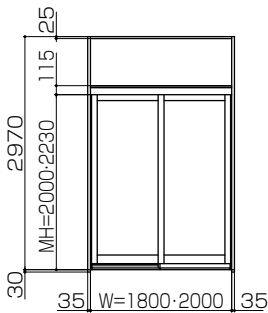
■屋根 (合掌)



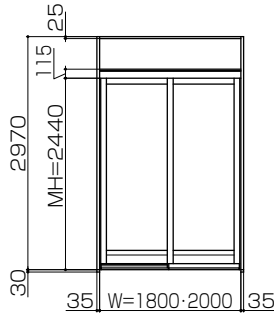
■角屋根



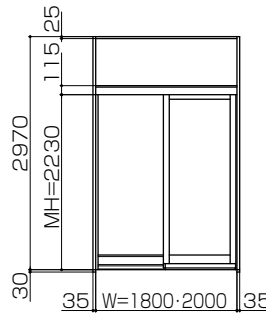
■H20、22ハンガー引戸(太框)



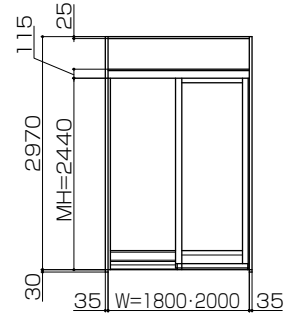
■H24ハンガー引戸(太框)



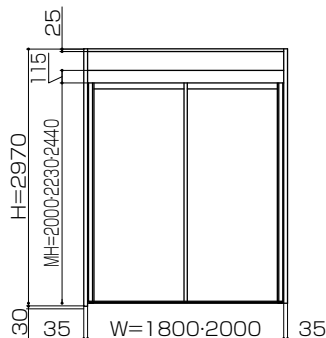
■H22ハンガー片引戸(太框)



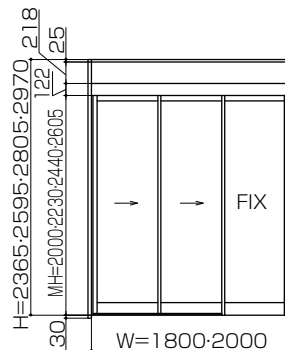
■H24ハンガー片引戸(太框)



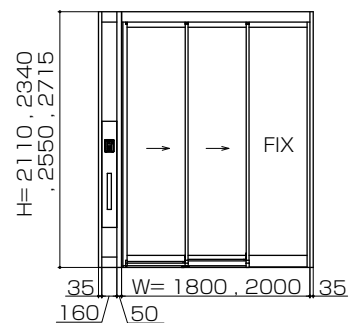
■ハンガー引戸(スリム框)



■袖付2枚引



■袖付2枚引+ファンクションパネル



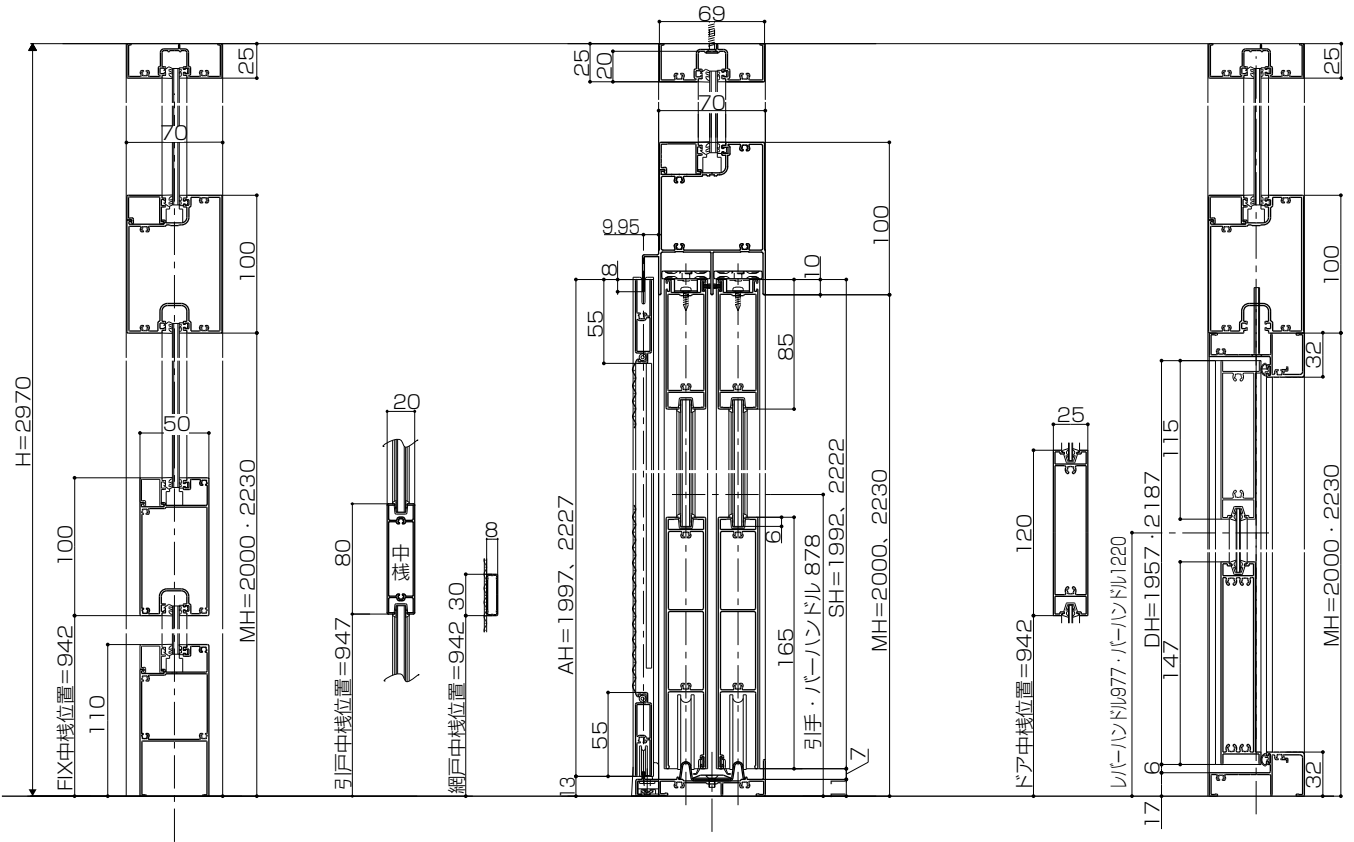
基本図

開口部 (縦断面図)

〔FIX〕

〔引戸〕

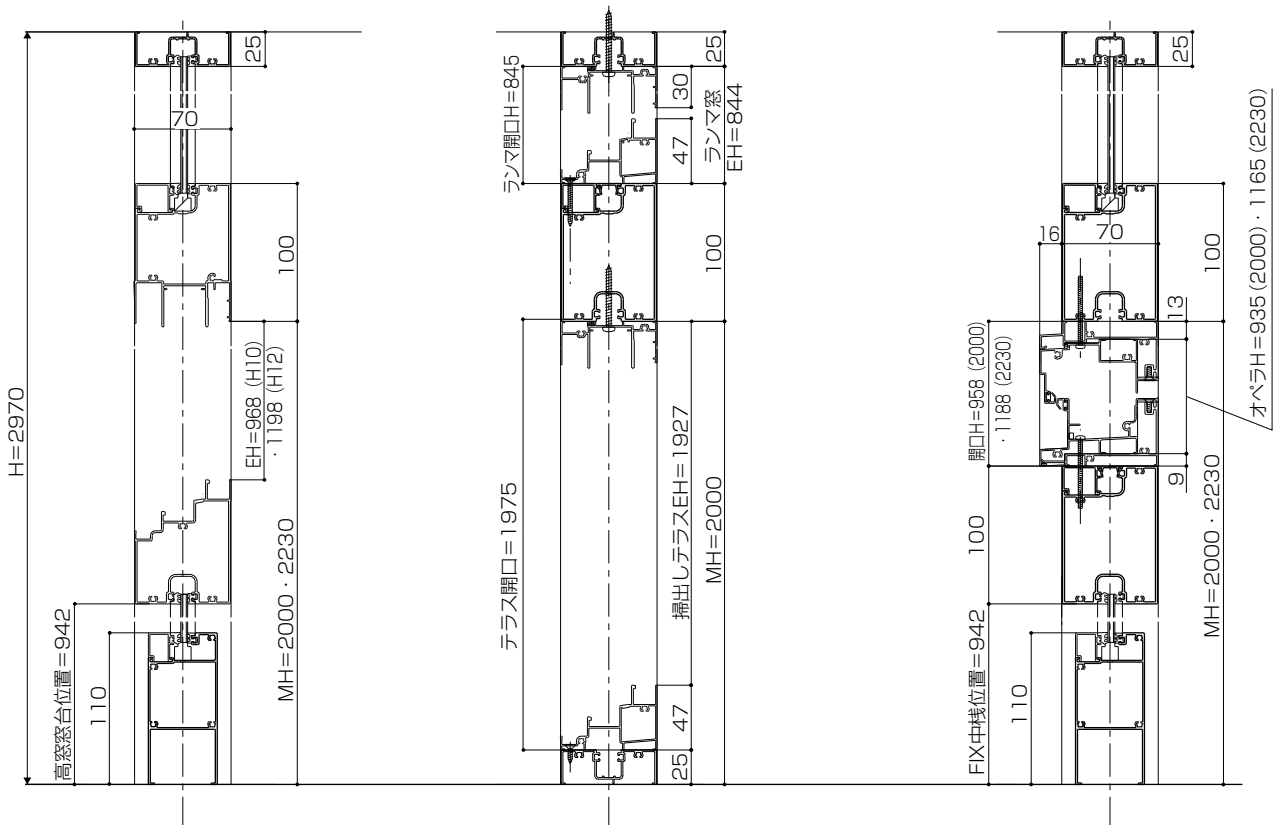
〔ドア〕



〔高窓〕

〔ランマ窓・掃出しテラス〕

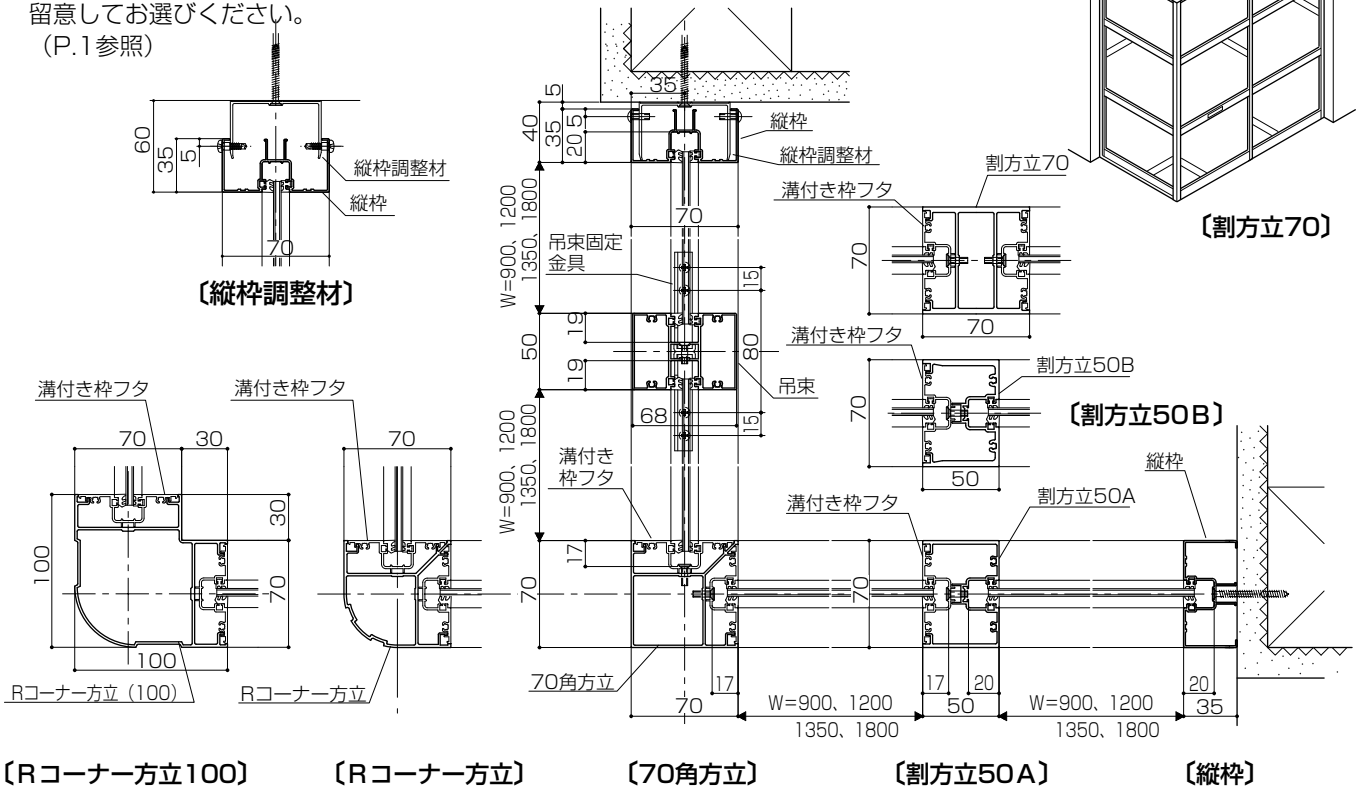
〔特殊窓枠 (NCVオペラ) 〕



■FIX (横断面図)

●縦枠調整材

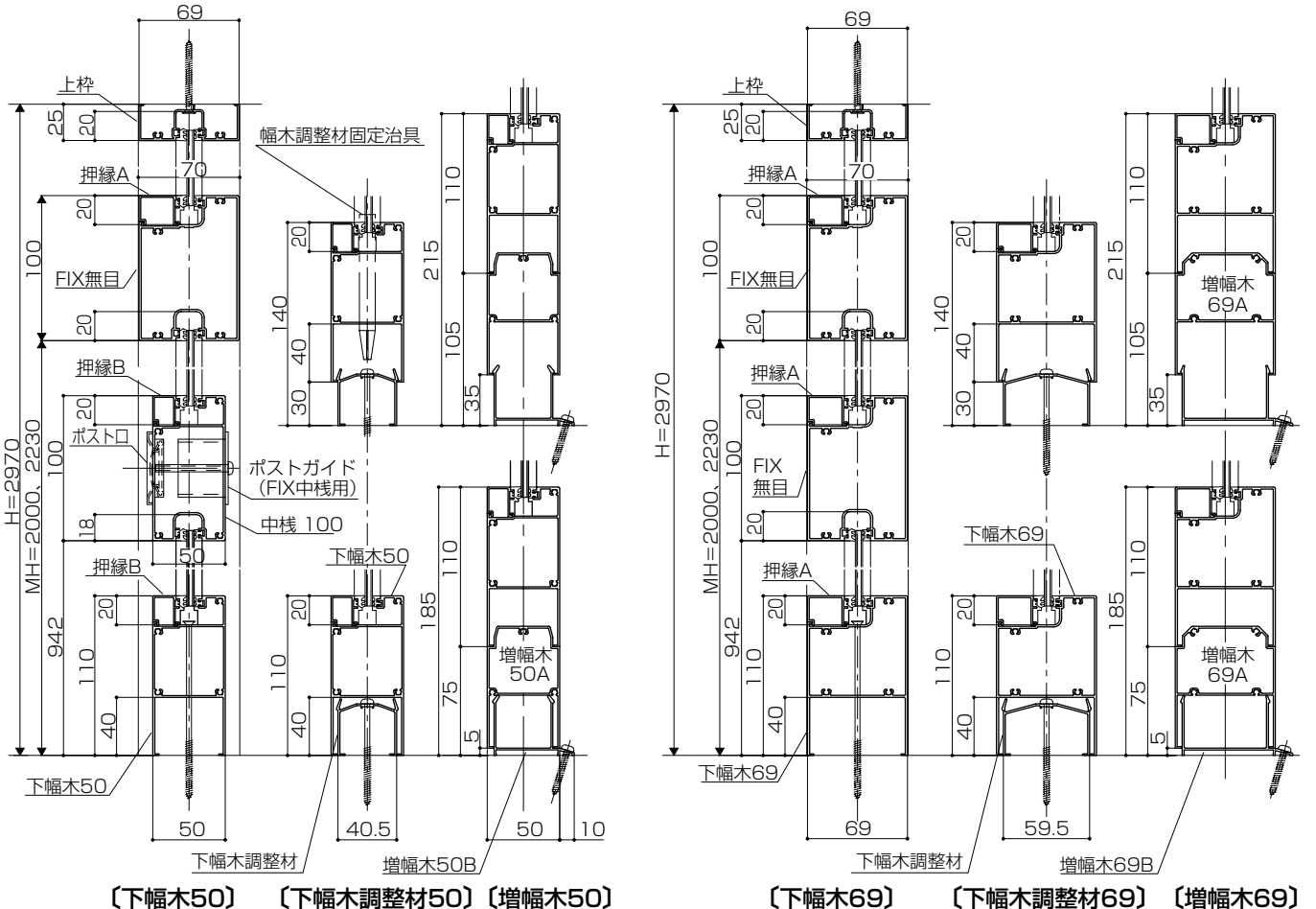
※割方は耐風圧強度に留意してお選びください。
(P.1参照)



■FIX (縦断面図)

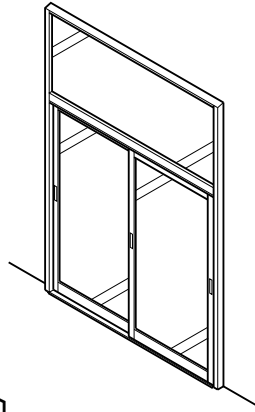
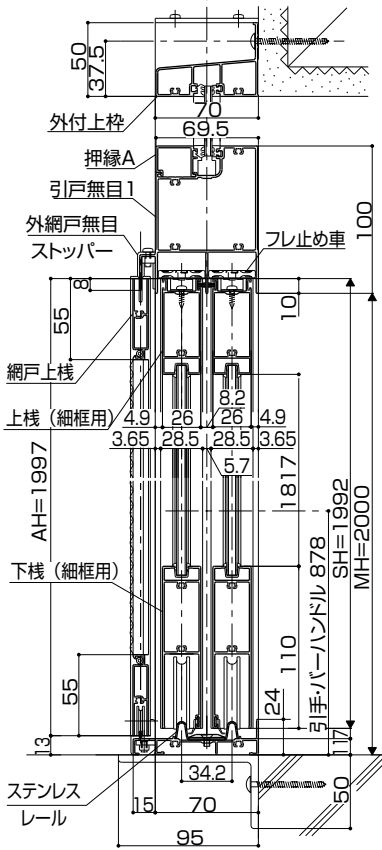
●下幅木50タイプ/FIX中棧50 (ポスト付き)

●下幅木69タイプ/FIX中棧69 (ポストなし)

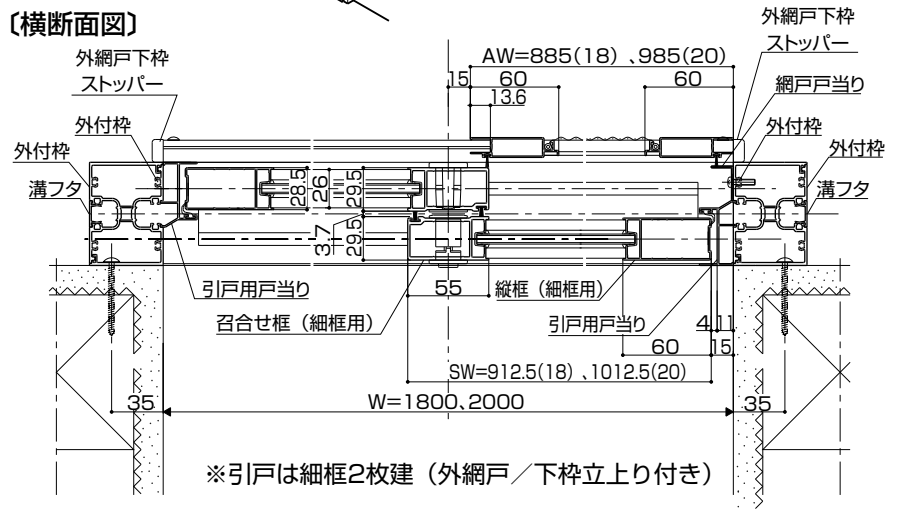


■外付枠

〔縦断面図〕

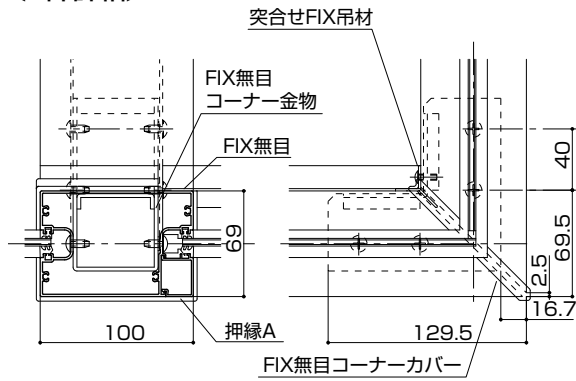
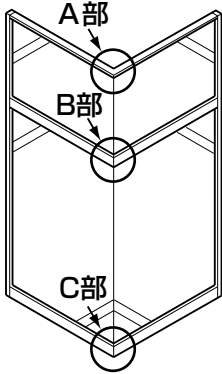


〔横断面図〕

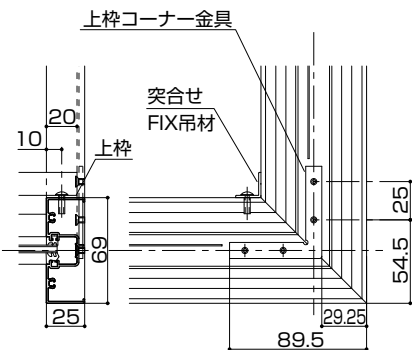


■FIX (コーナー突合わせ)

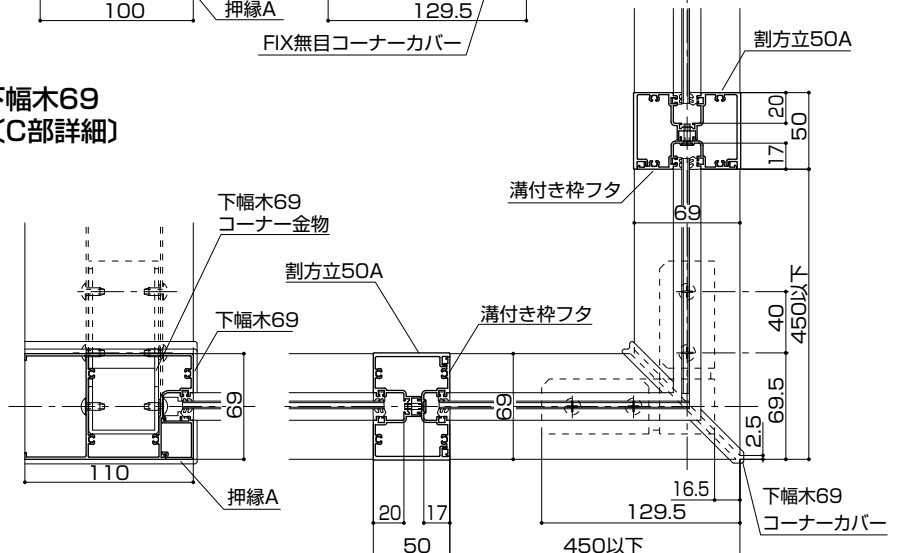
●FIX無目
〔B部詳細〕



●上枠
〔A部詳細〕

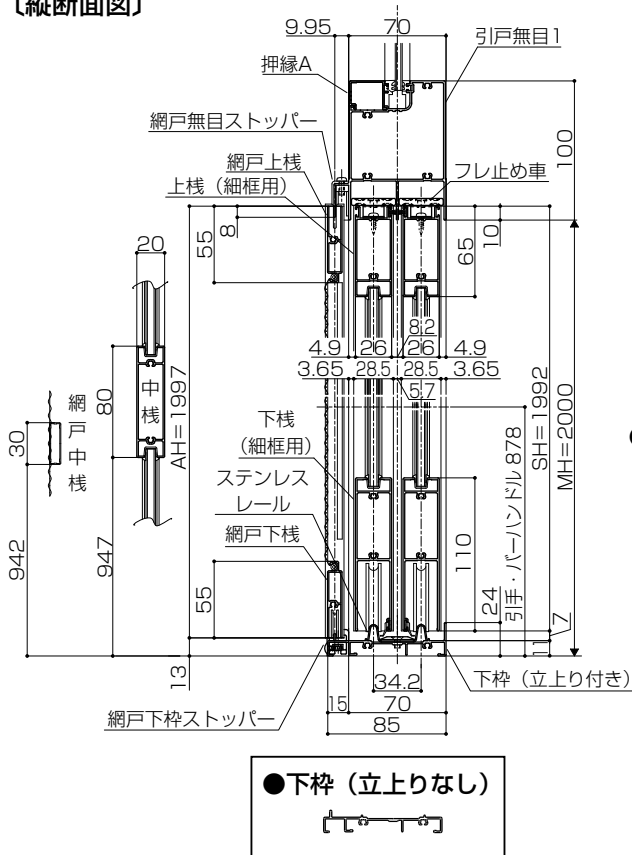


●下幅木69
〔C部詳細〕

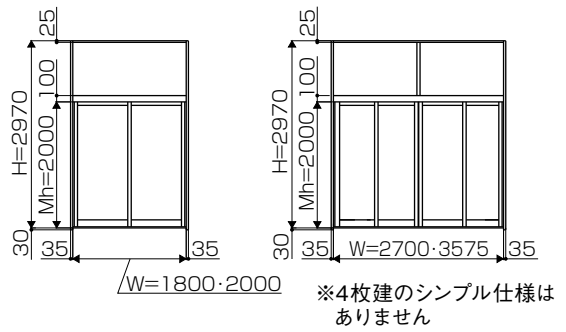


■引戸（細框／下枠立上り付き／外網戸）

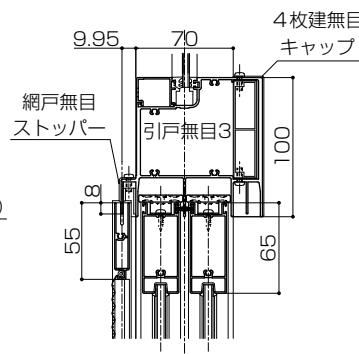
〔縦断面図〕



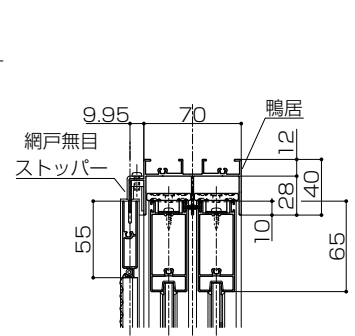
〔姿図〕



●無目（4枚建て）



●鴨居

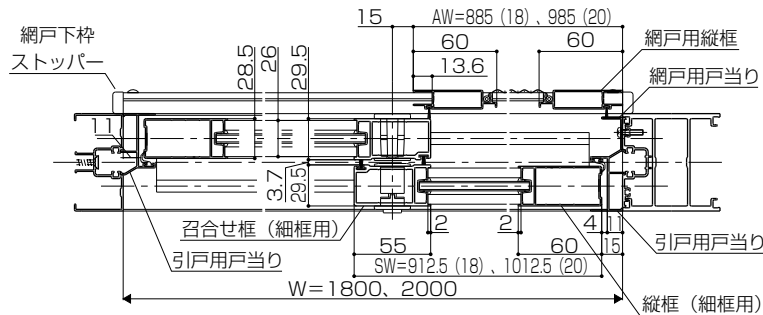


●下枠（立上りなし）

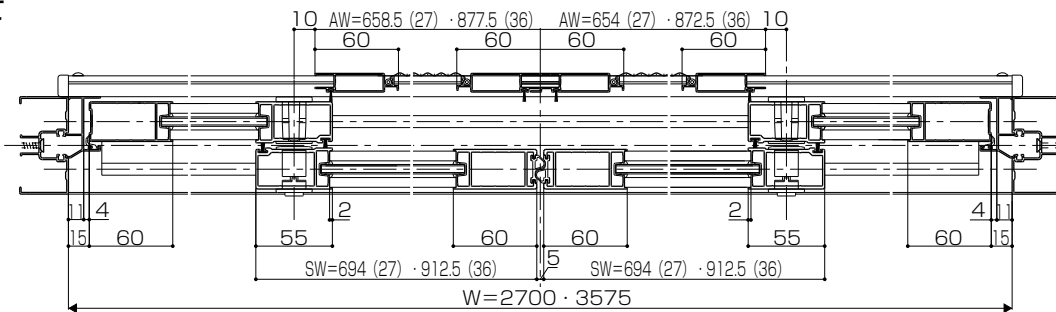


〔横断面図〕

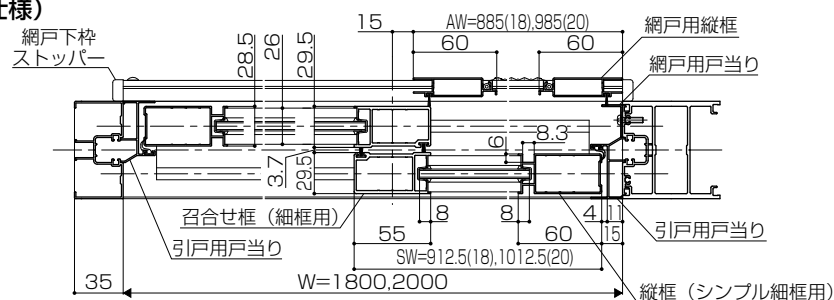
●2枚建て



●4枚建て

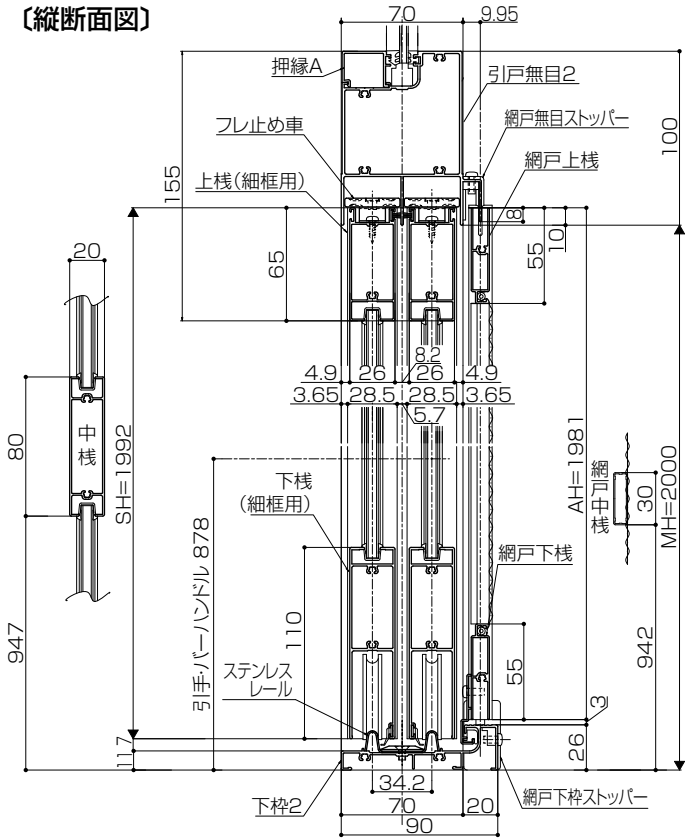


●2枚建て（シンプル仕様）

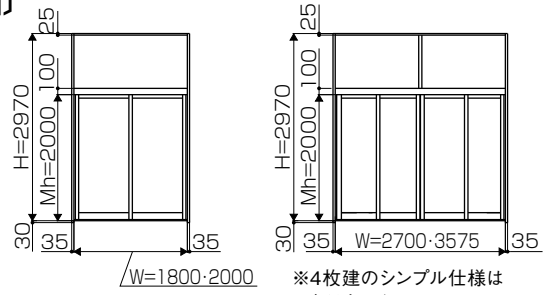


■引戸（細框／内網戸（ノンレールタイプ））

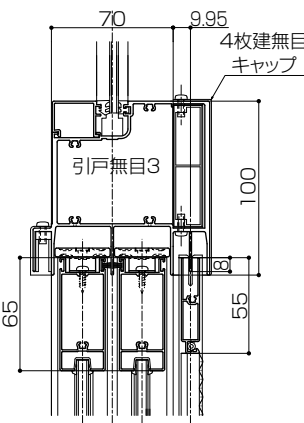
〔縦断面図〕



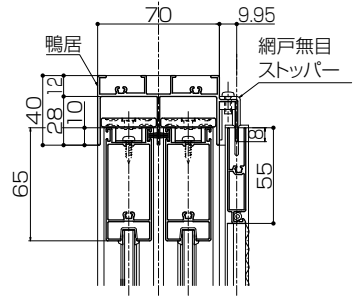
〔姿図〕



●無目（4枚建て）

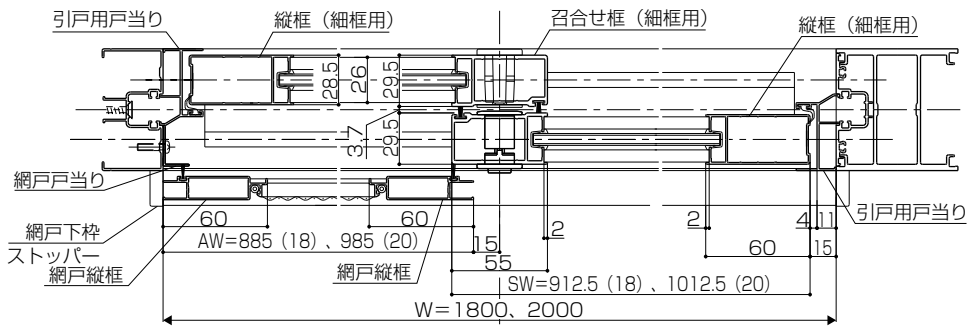


●鴨居

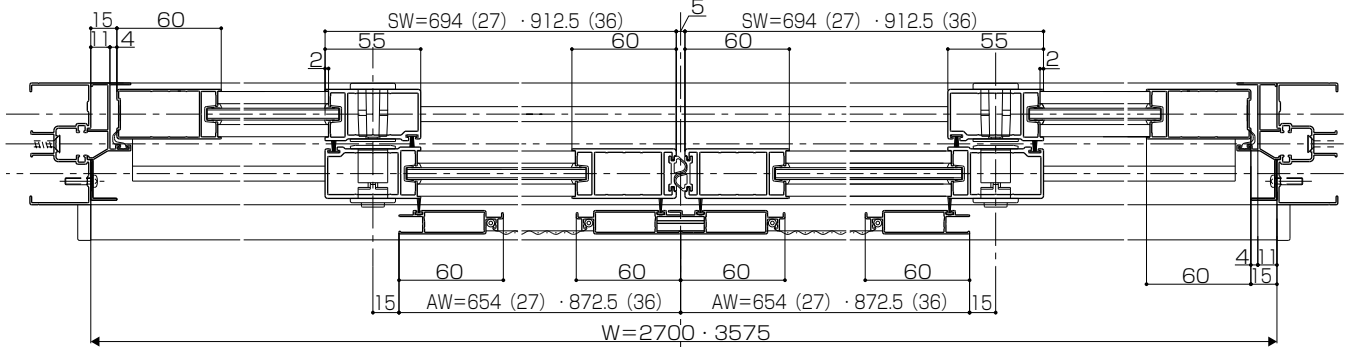


〔横断面図〕

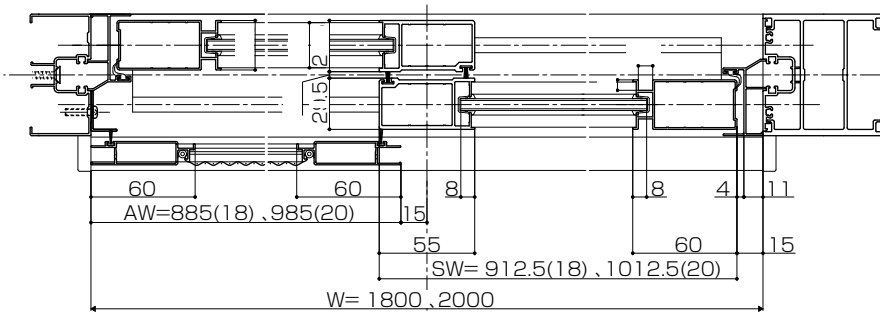
●2枚建て



●4枚建て

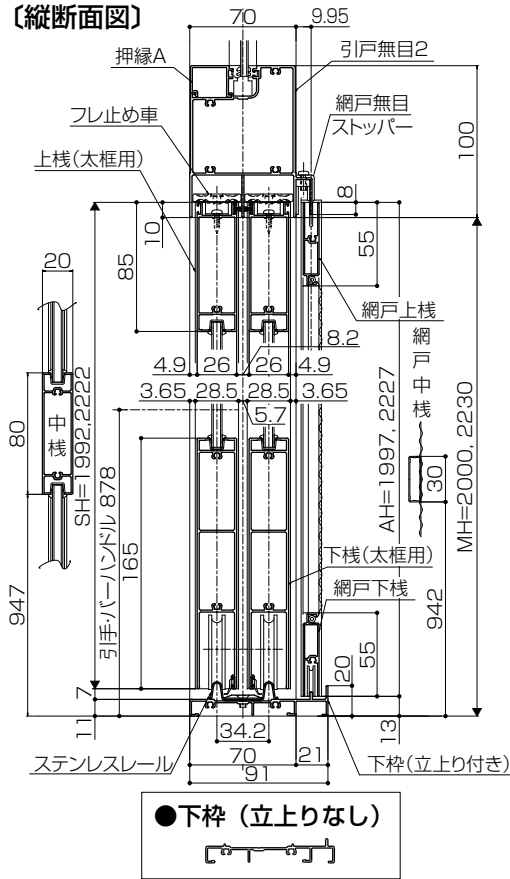


●2枚建てシンプル仕様

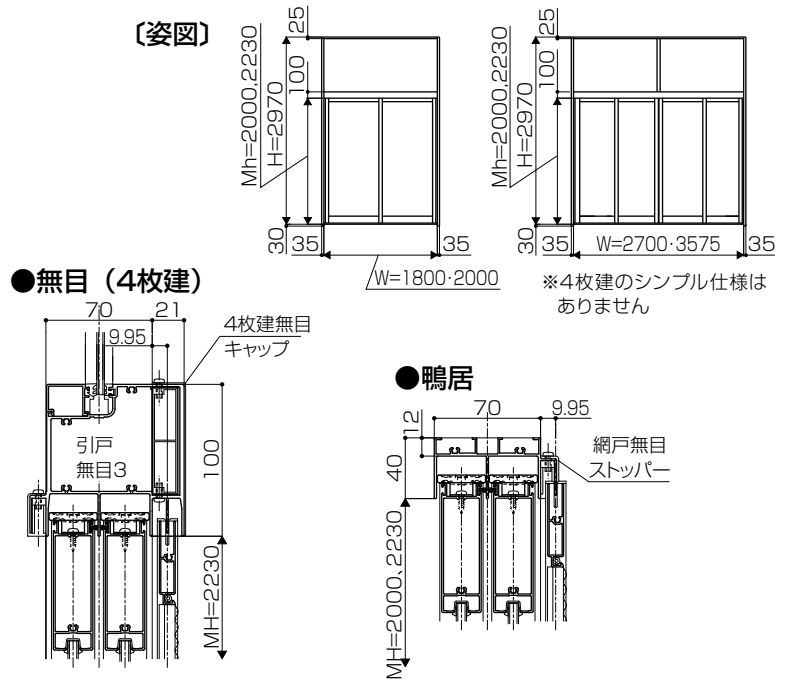


■引戸 (太枠/下枠立上り付き/内網戸)

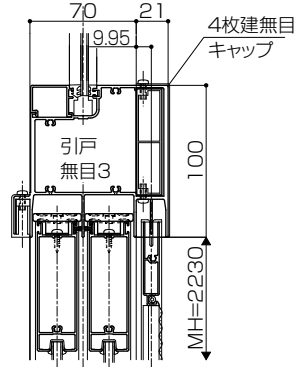
〔縦断面図〕



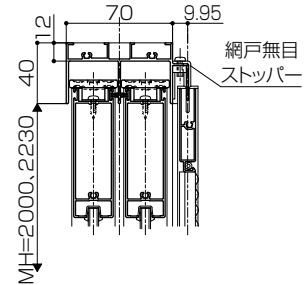
〔姿図〕



●無目 (4枚建)

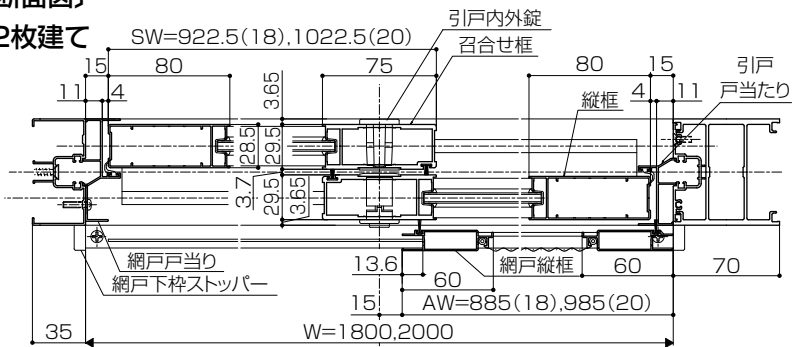


●鴨居

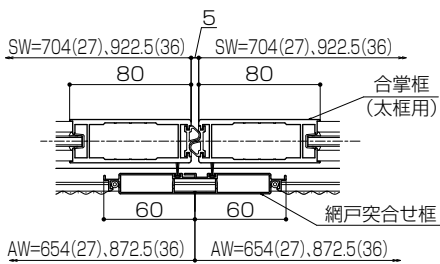


〔横断面図〕

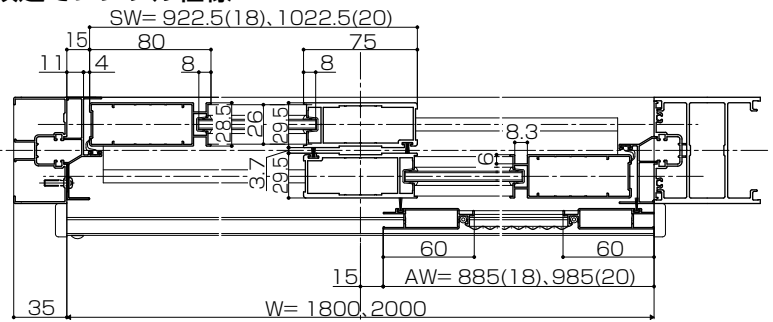
●2枚建て



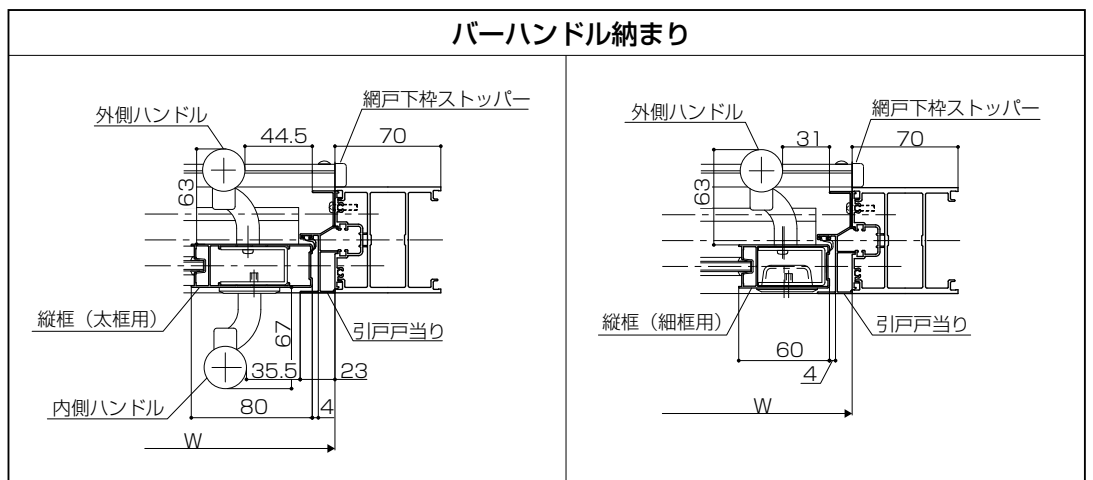
●4枚建 合掌部



●2枚建てシンプル仕様

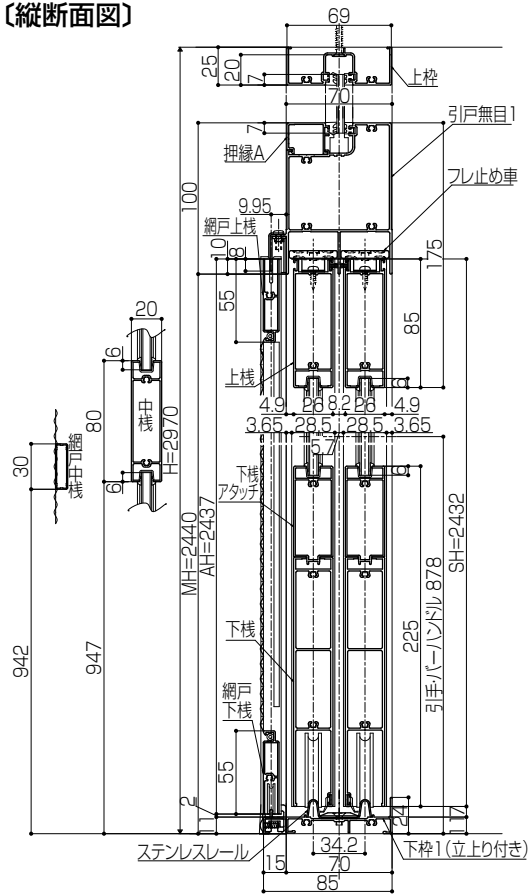


バーハンドル納まり

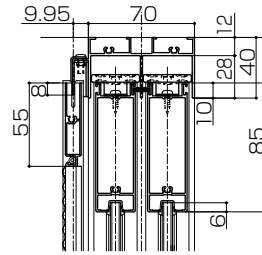


■H24引戸(太框/下枠立上り付き/外網戸)

〔縦断面図〕

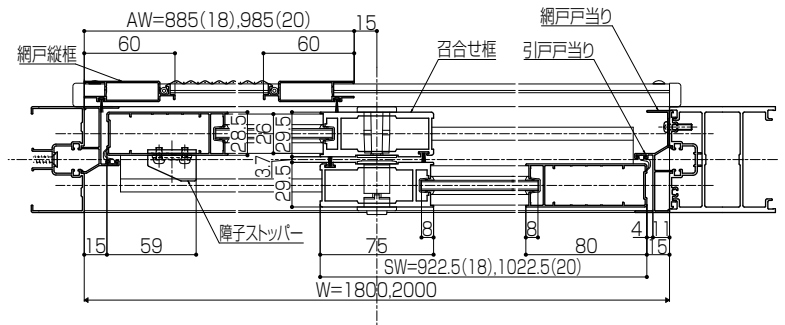


●鴨居

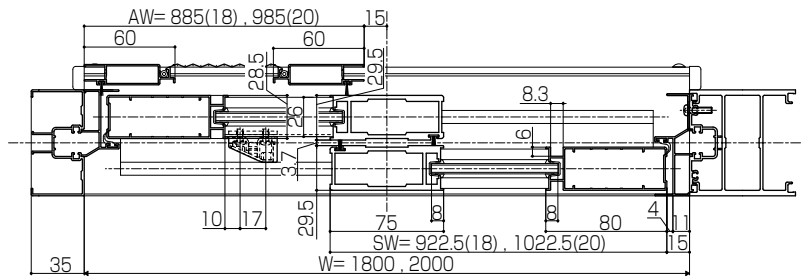


〔横断面図〕

●2枚建

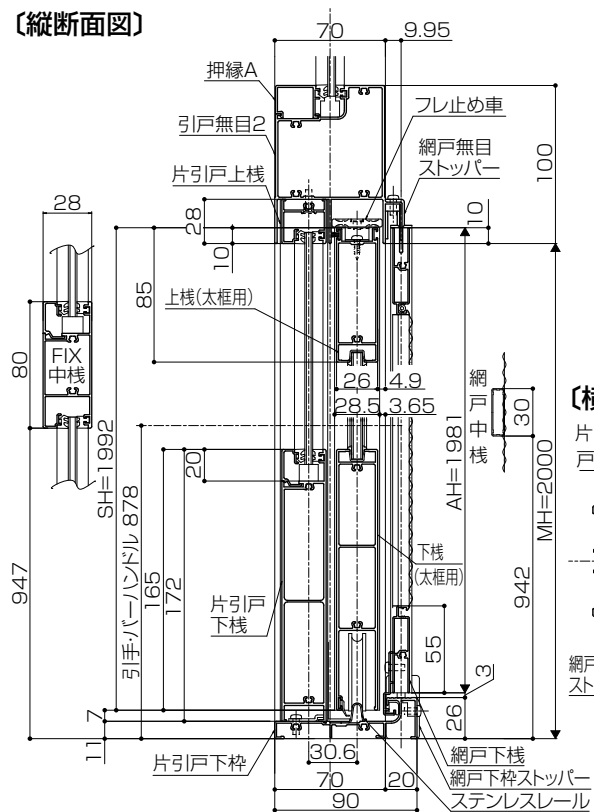


●2枚建 (シンプル仕様)

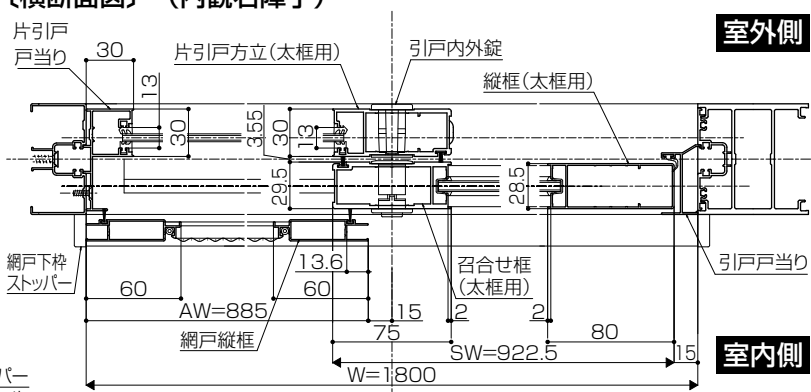


片引戸

〔縦断面図〕

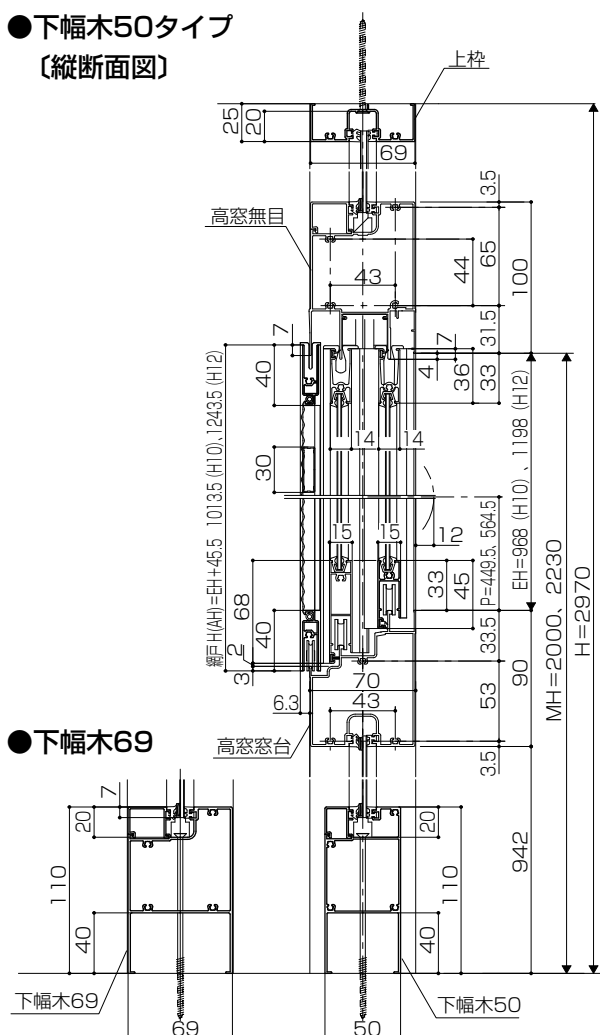


〔横断面図〕 (内観右障子)

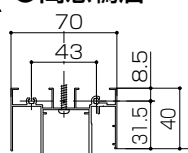


高窓

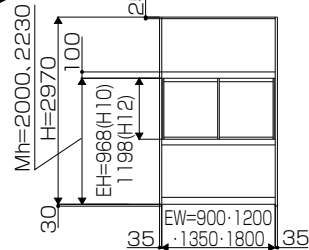
●下幅木50タイプ
〔縦断面図〕



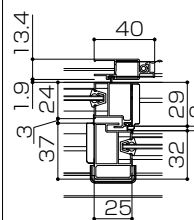
●高窓鴨居



〔姿図〕



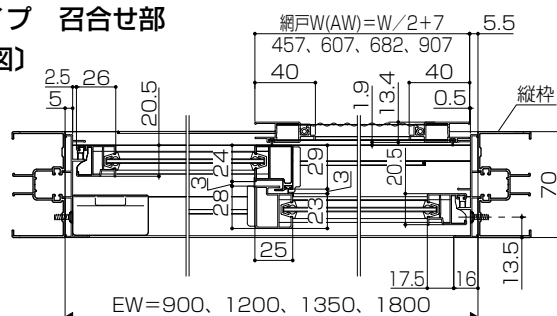
●H12タイプ 召合せ部



※同じ障子(出来寸法が同じ)が納まる枠寸法
ツインガードⅢ高窓EH+70=アトモスⅡ半外付枠H
ツインガードⅢ高窓EW=アトモスⅡ半外付枠W
※本図の障子はアトモスⅡ半外付枠CT障子
※本図の網戸はTS網戸
(網戸の中棧はH12タイプのみあり)
※特注の場合障子の見付け寸法がサイズにより変わる
場合がありますので、ガラス寸法算出の際はP.195
を参照してください。

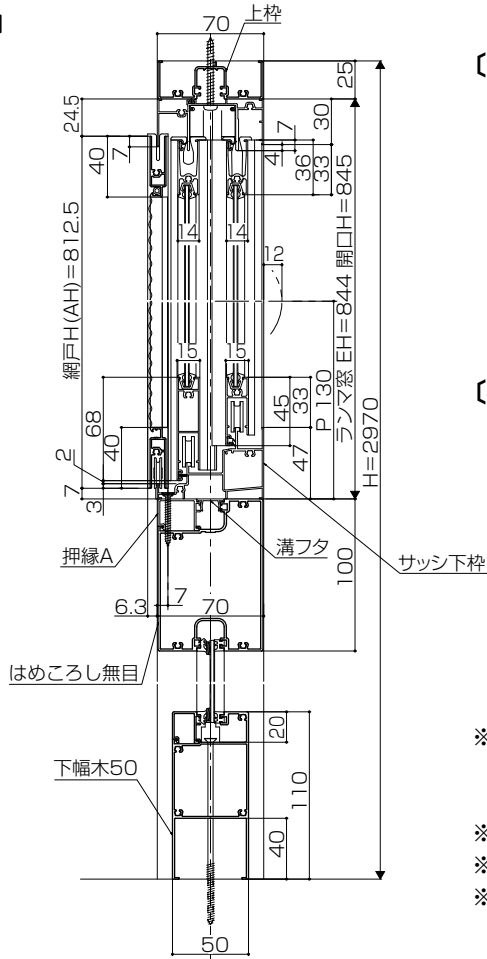
●H10タイプ 召合せ部

〔縦断面図〕

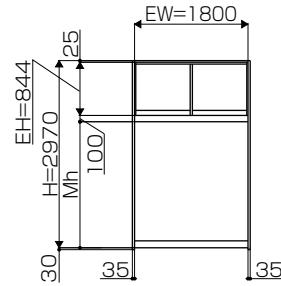


■ランマ窓

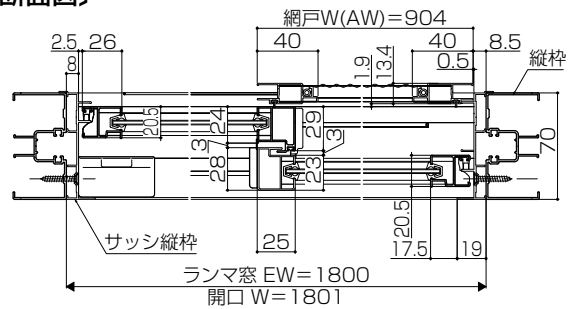
〔縦断面図〕



〔姿図〕



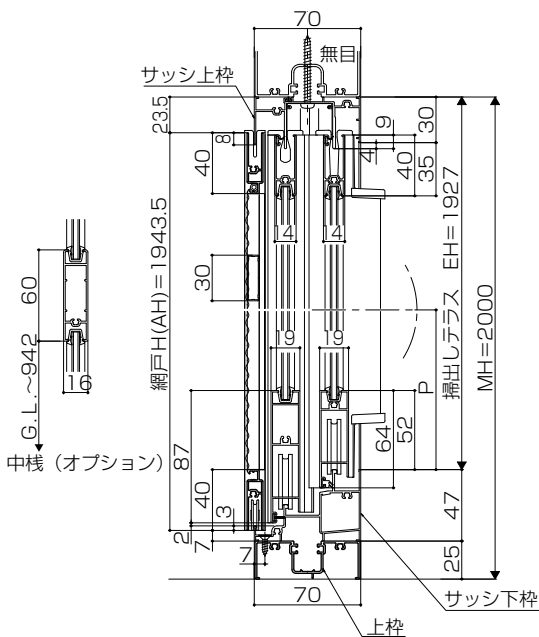
〔横断面図〕



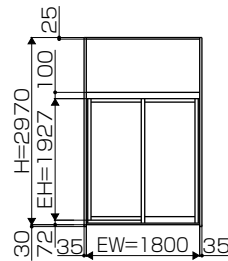
- ※同じ障子(出来寸法が同じ)が納まる枠寸法
ツインガードⅢランマ窓EH-7=アトモスⅡ半外付枠H
ツインガードⅢランマ窓EW-6=アトモスⅡ半外付枠W
- ※本図の障子はアトモスⅡ半外付枠CT障子
- ※本図の網戸はTS網戸
- ※特注の場合障子の見付け寸法がサイズにより変わる場合がありますので、ガラス寸法算出の際はP.195を参照してください。

■掃出しテラス

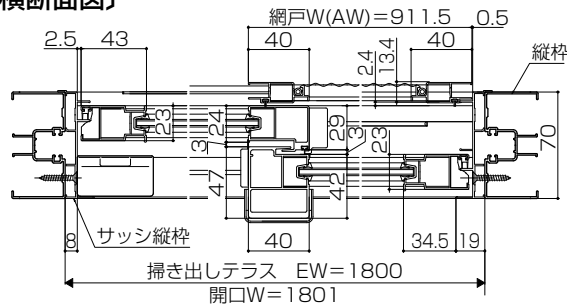
〔縦断面図〕



〔姿図〕



〔横断面図〕

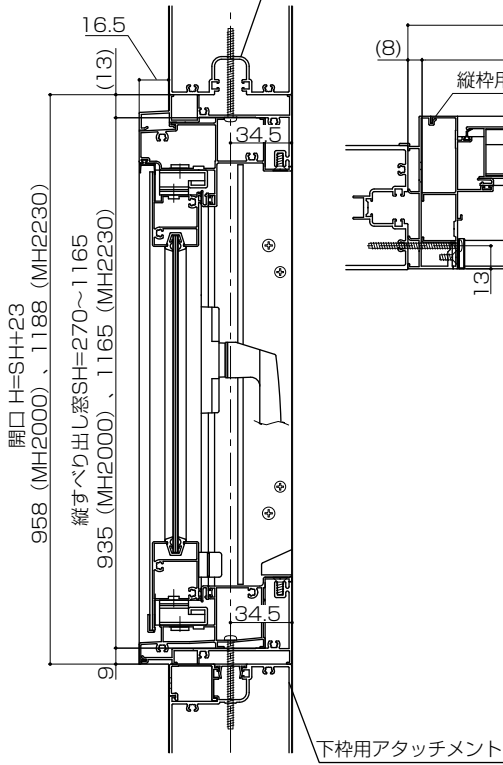


- ※同じ障子(出来寸法が同じ)が納まる枠寸法
ツインガードⅢ掃出しテラスEH=アトモスⅡ半外付枠H
ツインガードⅢ掃出しテラスEW-6=アトモスⅡ半外付枠W
- ※本図の障子はアトモスⅡ半外付枠CT障子
- ※本図の網戸はTS網戸(中棧付き)
- ※特注の場合障子の見付け寸法がサイズにより変わる場合がありますので、ガラス寸法算出の際はP.195を参照してください。

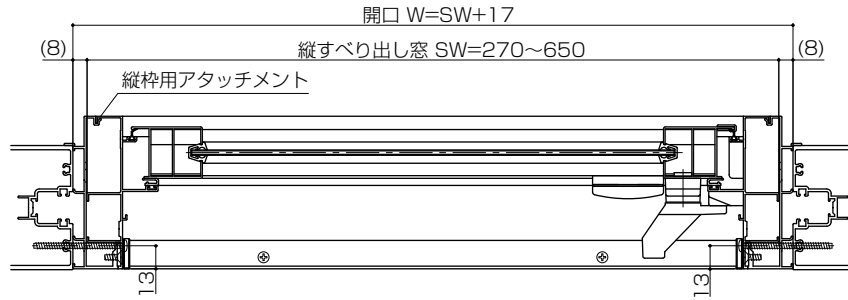
■特殊窓枠 (NCVオペラ取付けアタッチメント)

〈たてすべり出し窓〉 上枠用アタッチメント

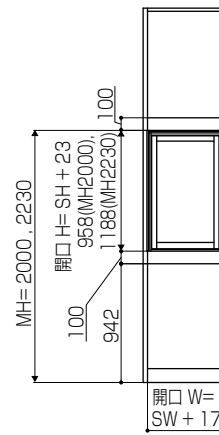
〔縦断面図〕



〔横断面図〕



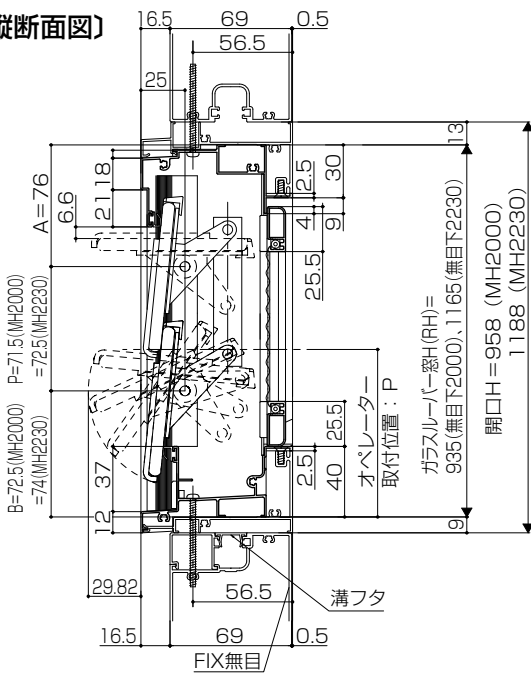
〔姿図〕



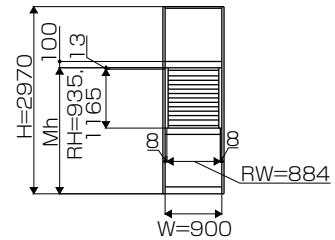
- ※ 本図の障子は、NCVオペラたてすべり出し窓。
- ※ ガラス寸法算出や網戸取付の際はNCVオペラのカタログを参照してください。

〈例：ガラスルーバー窓〉

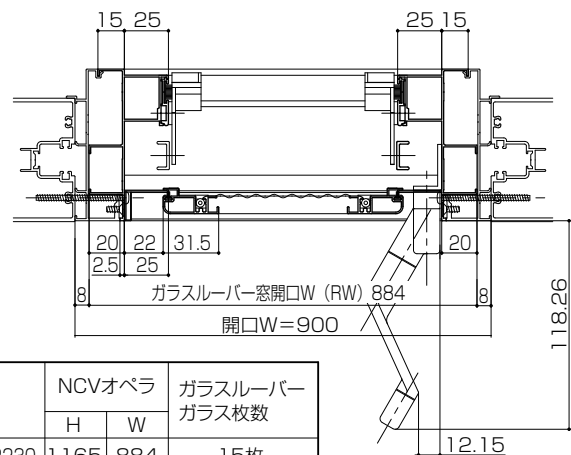
〔縦断面図〕



〔姿図〕



〔横断面図〕

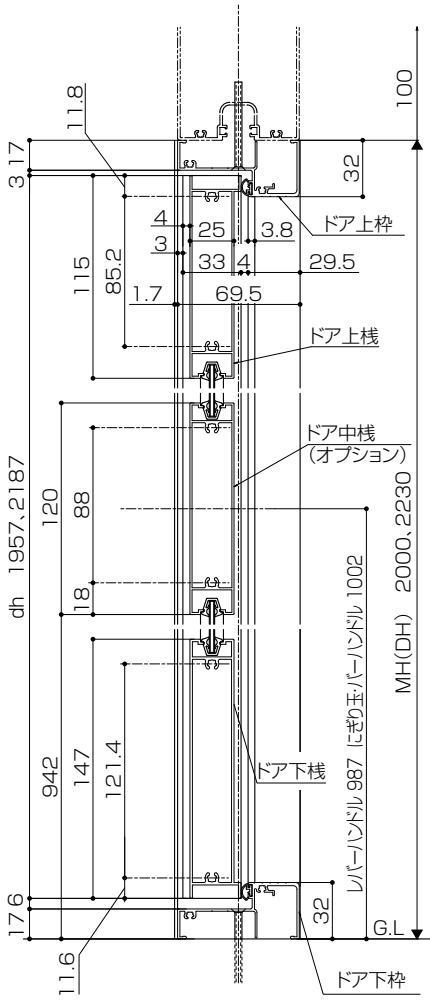


	NCVオペラ		ガラスルーバー ガラス枚数
	H	W	
MH2230	1165	884	15枚
MH2000	935	884	12枚

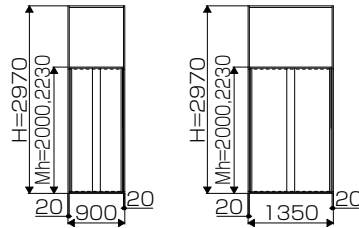
※本図の障子はNCVオペラルーバー窓

■ ドア

〔縦断面図〕



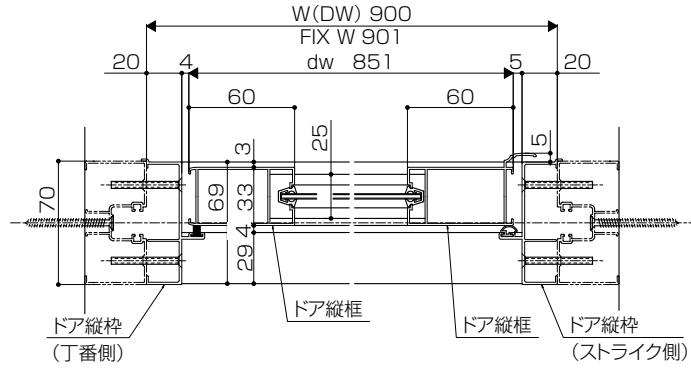
〔姿図〕



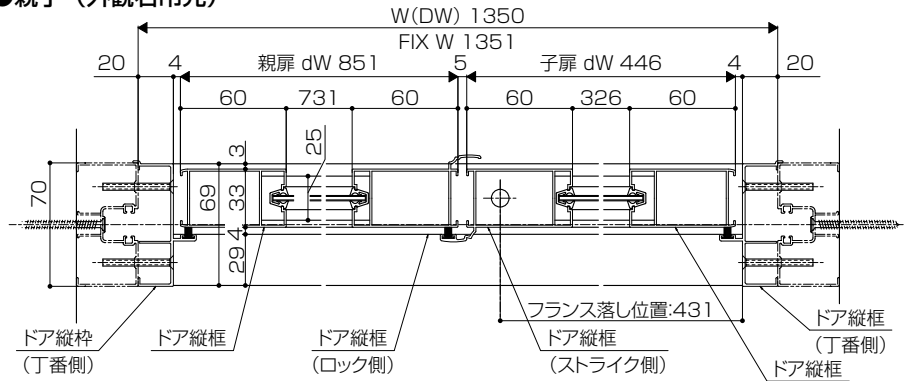
把手タイプ	室内側	室外側	備考
握玉	64	64	中棧からの出寸法
バー	72	72	縦枠からの出寸法
レバー	60	60	縦枠からの出寸法

〔横断面図〕

●単体 (外観右吊元)



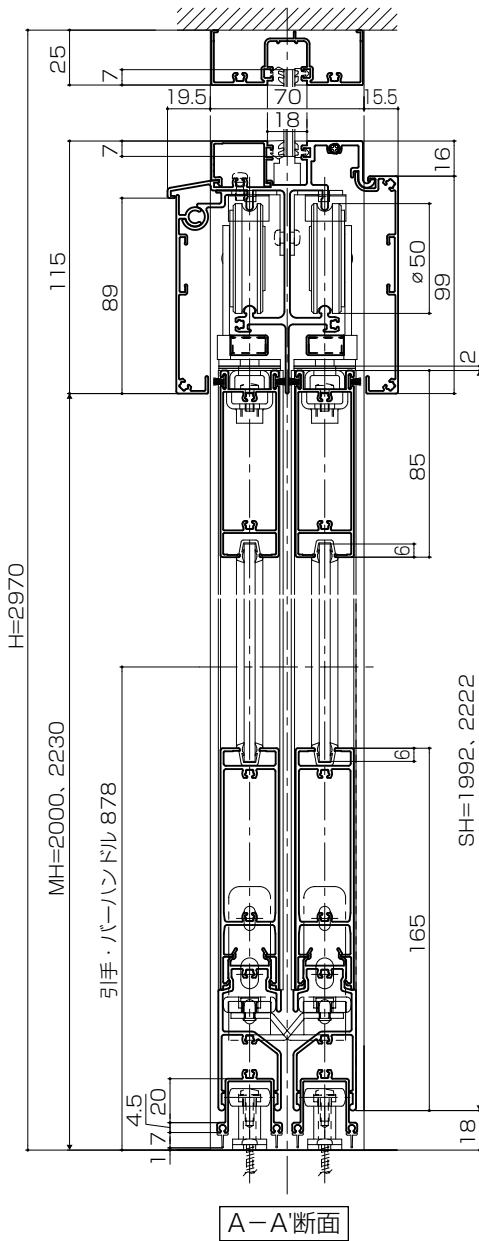
●親子 (外観右吊元)



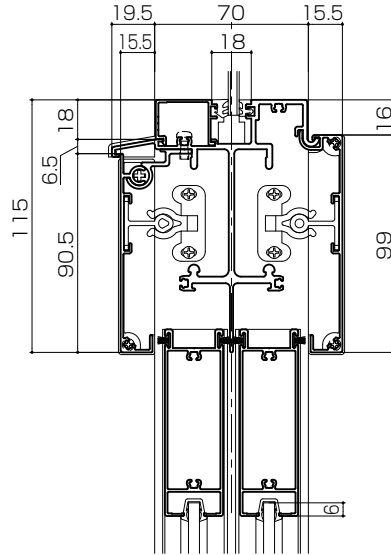
■ハンガー引戸 両引戸 太框

〔縦断面図〕

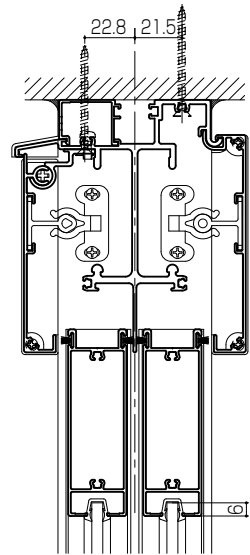
●ランマ付き



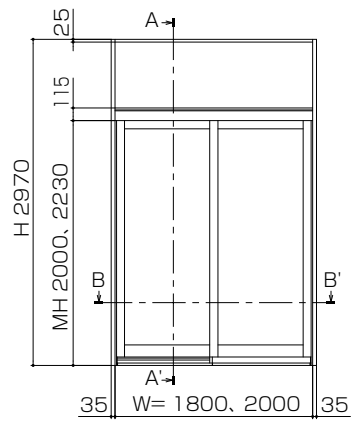
●無目詳細図



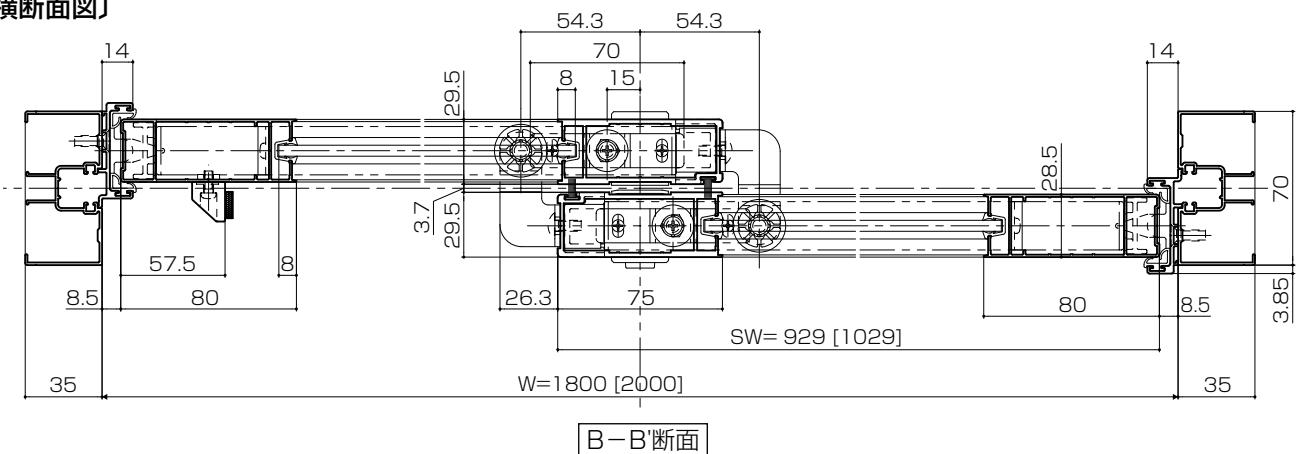
●ランマなし



〔姿図〕

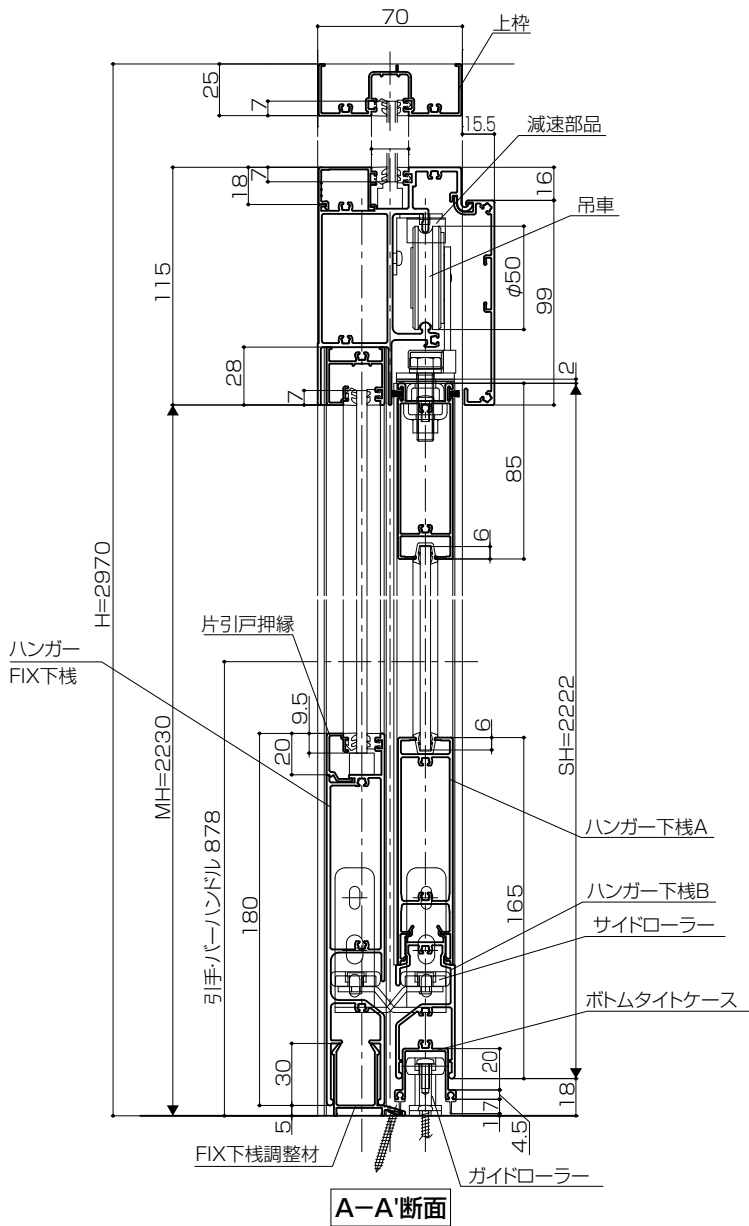


〔横断面図〕



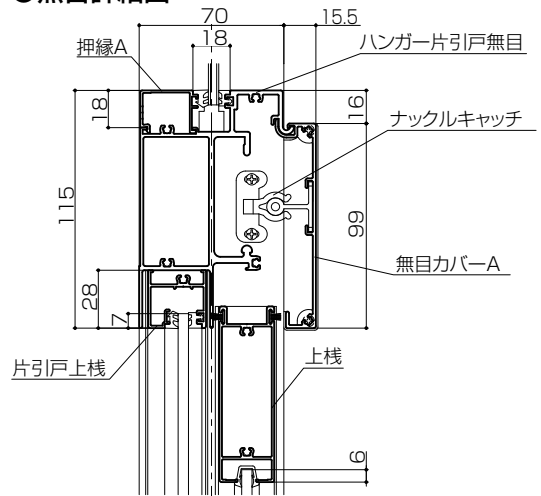
■ハンガー引戸 片引戸 太枠

〔縦断面図〕

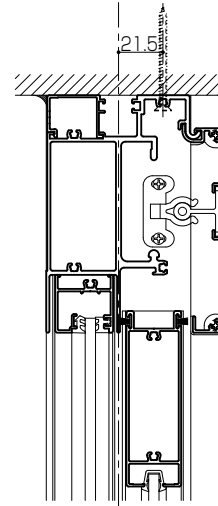


A-A断面

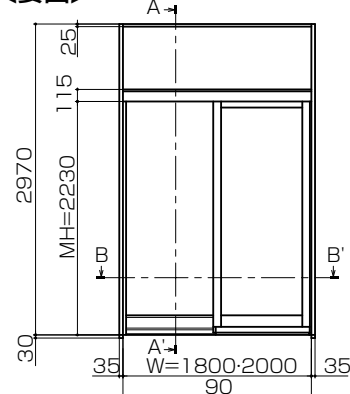
●無目詳細図



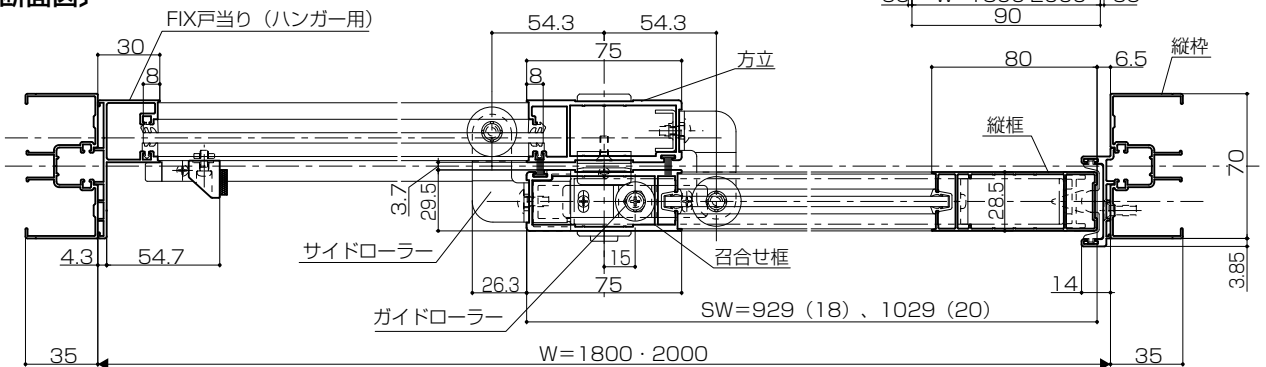
●鴨居



〔姿図〕



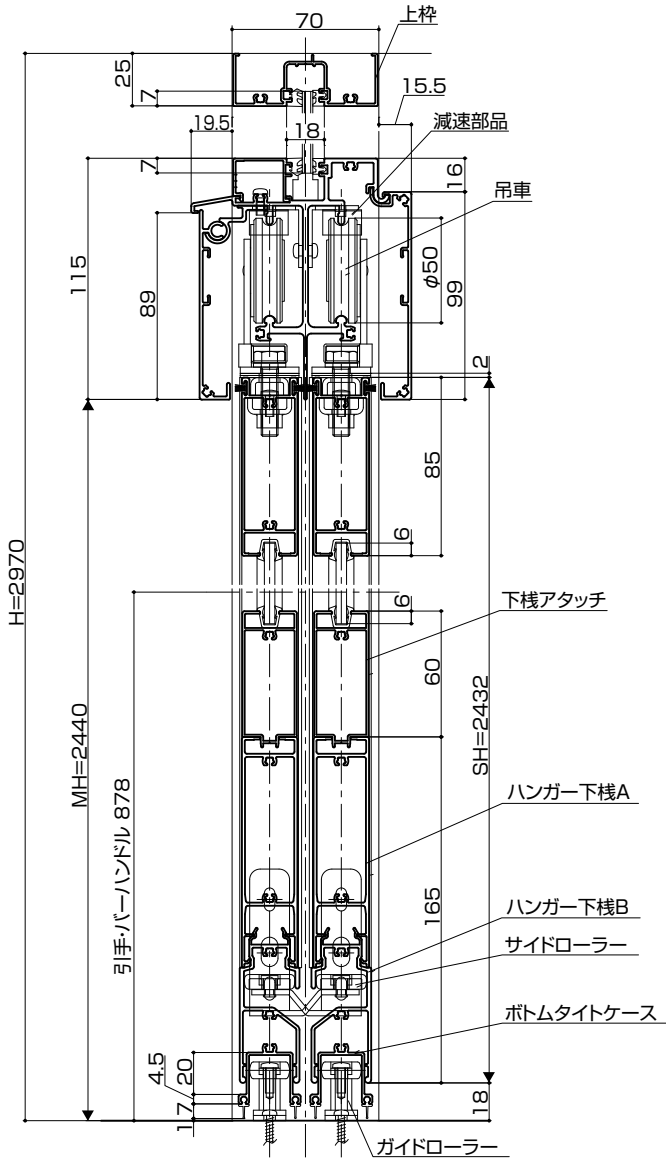
〔横断面図〕



B-B断面

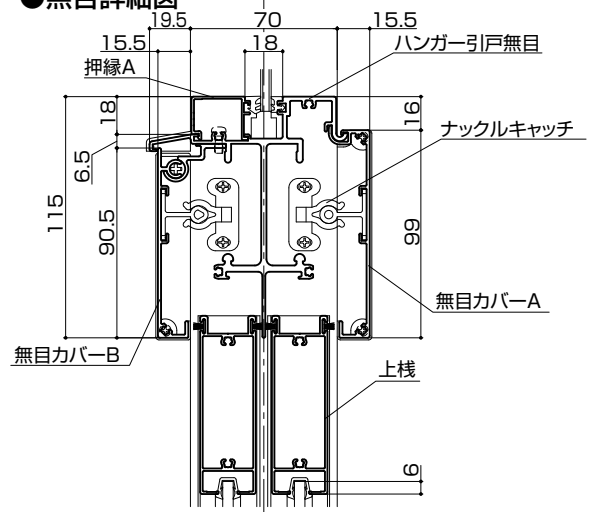
■H24ハンガー引戸 両引戸 太框

〔縦断面図〕

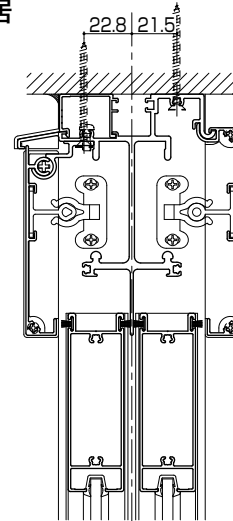


A-A'断面

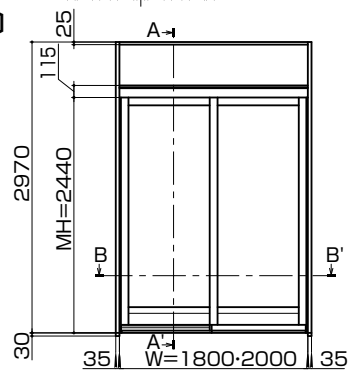
●無目詳細図



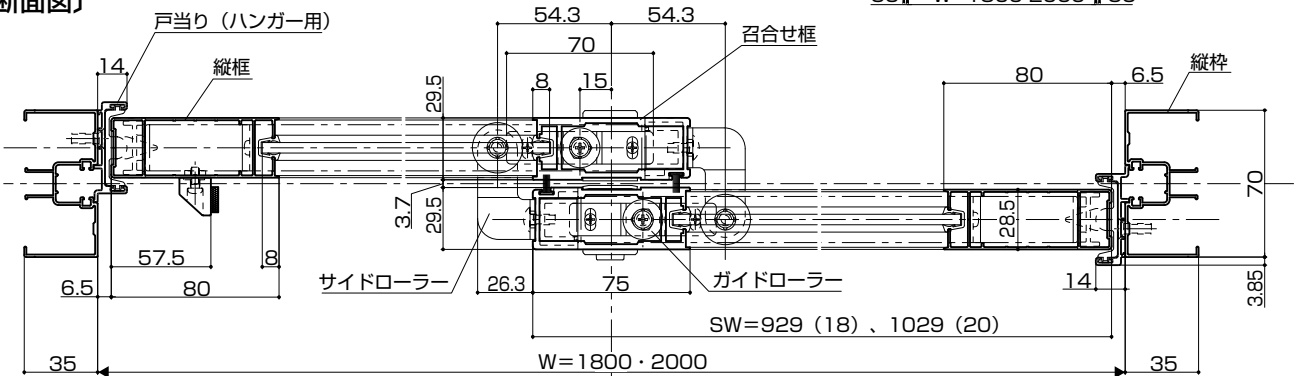
●鴨居



〔姿図〕



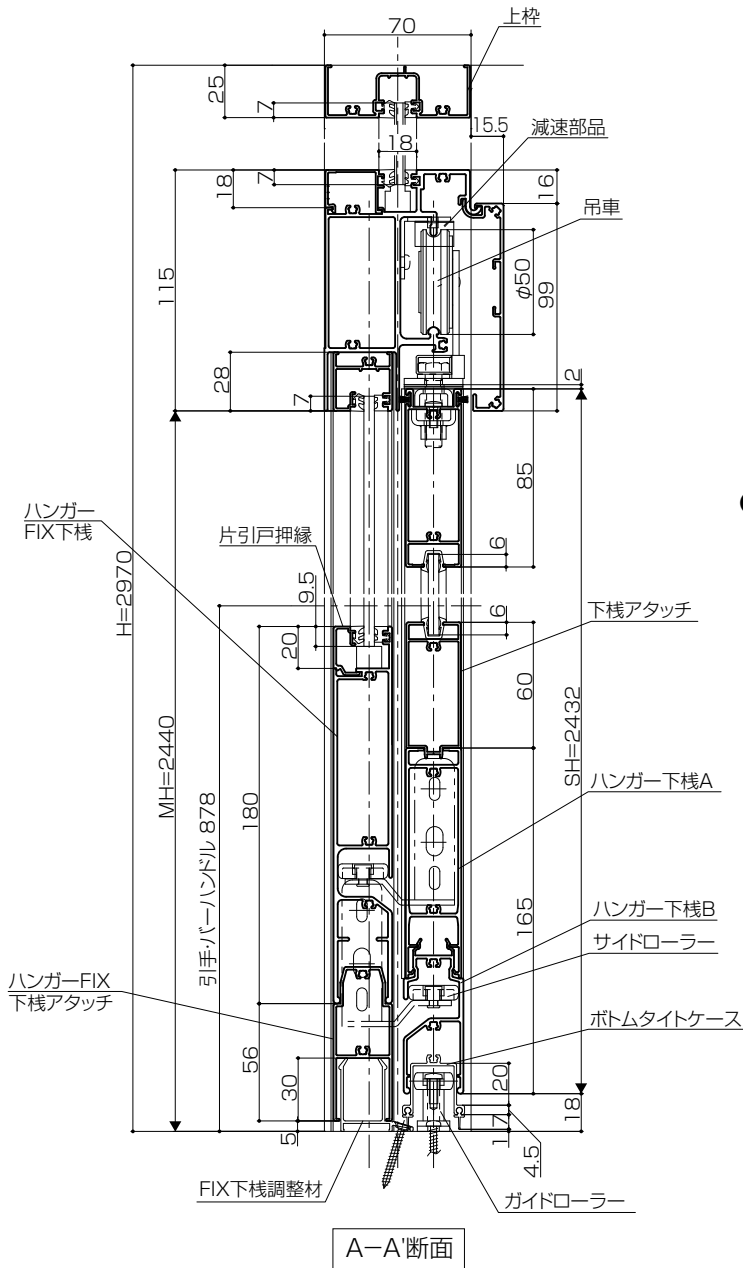
〔横断面図〕



B-B'断面

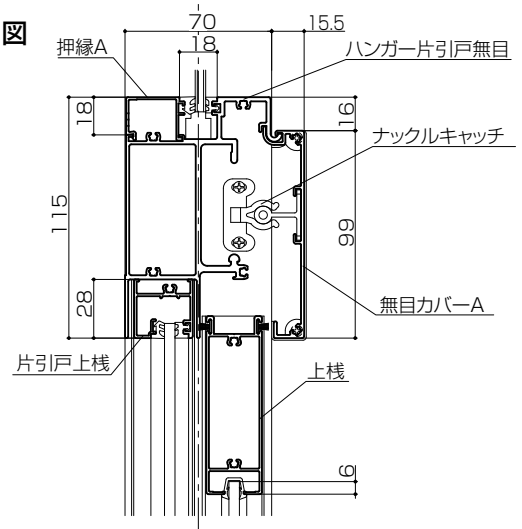
■H24ハンガー引戸 片引戸 太框

〔縦断面図〕

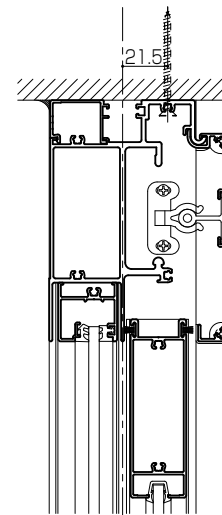


A-A断面

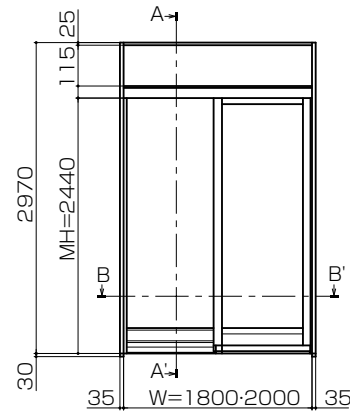
●無目詳細図



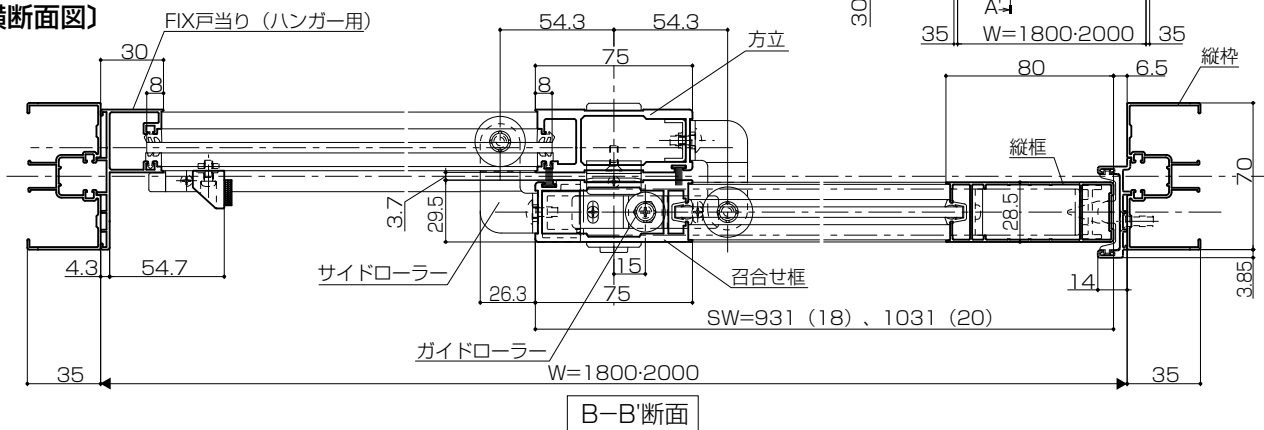
●鴨居



〔姿図〕



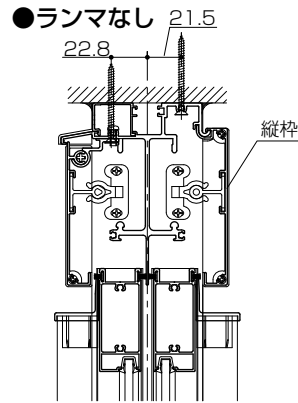
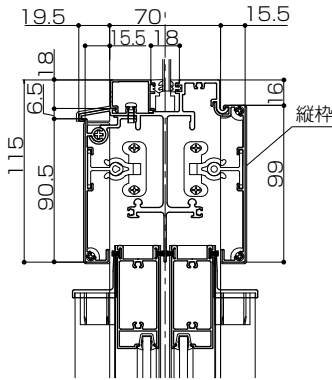
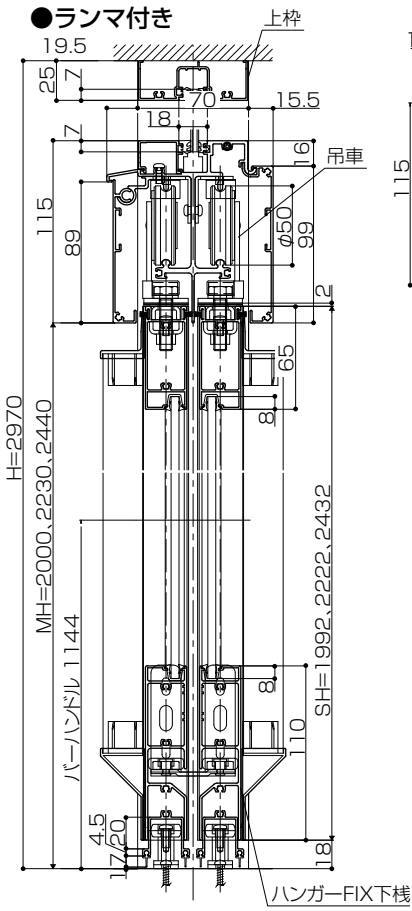
〔横断面図〕



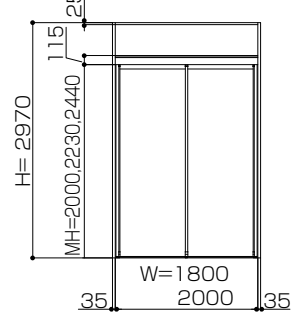
B-B断面

■ハンガー引戸 両引戸 スリム框

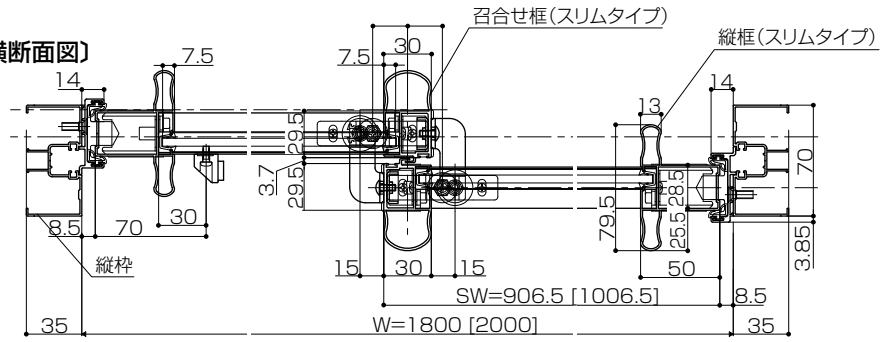
〔縦断面図〕



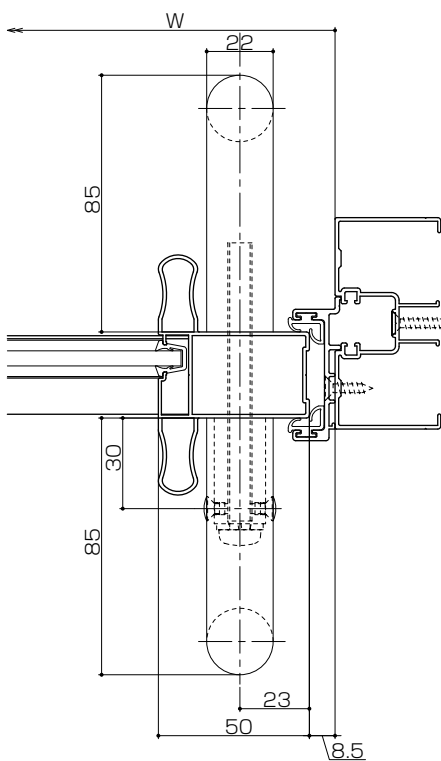
〔姿図〕



〔横断面図〕

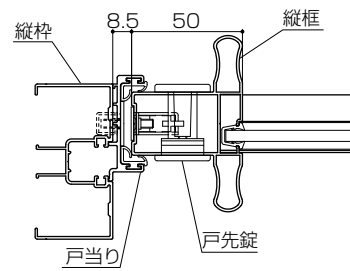


■バーハンドル納まり



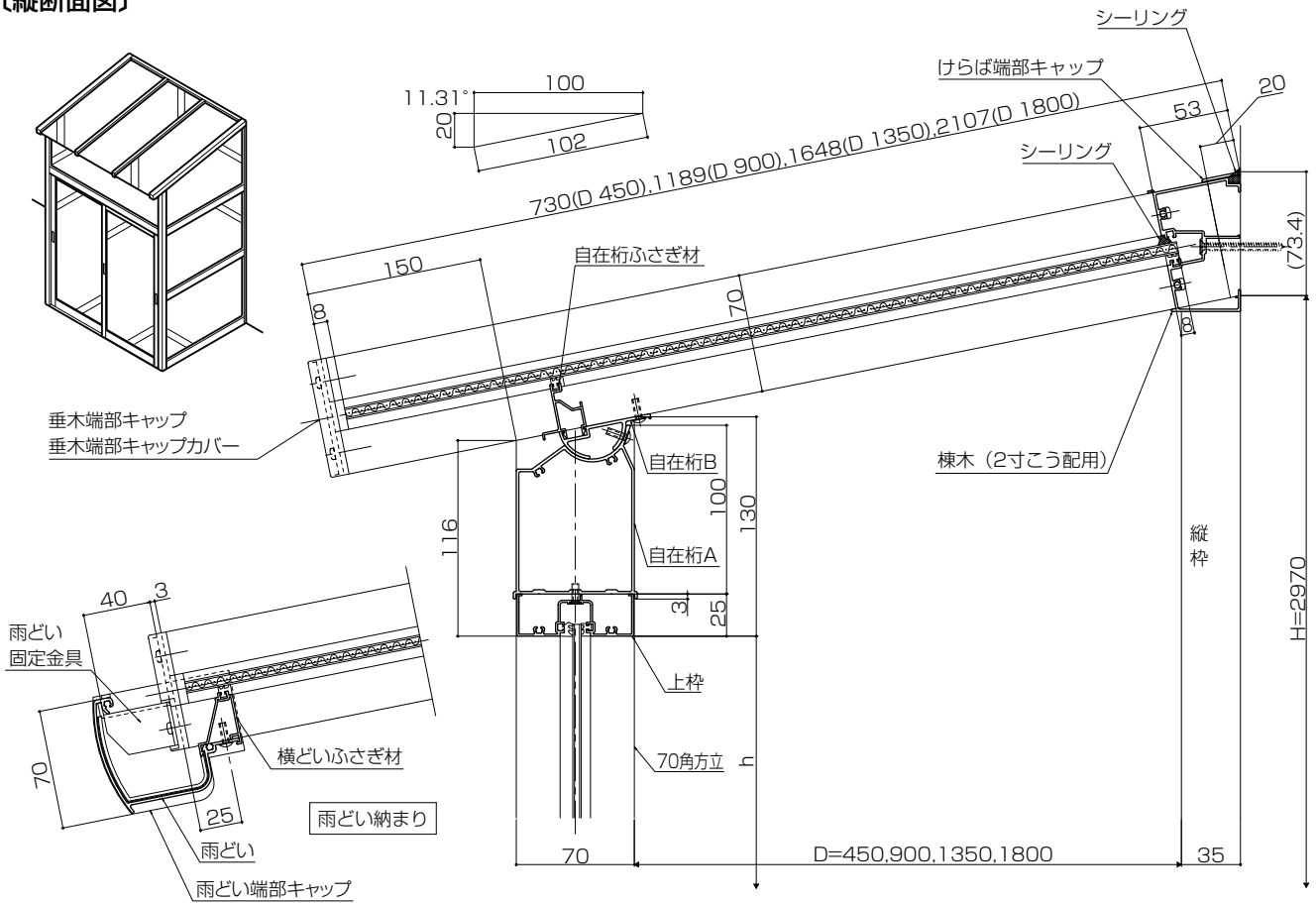
■戸先錠

〔ハンガー引戸(スリム框)〕

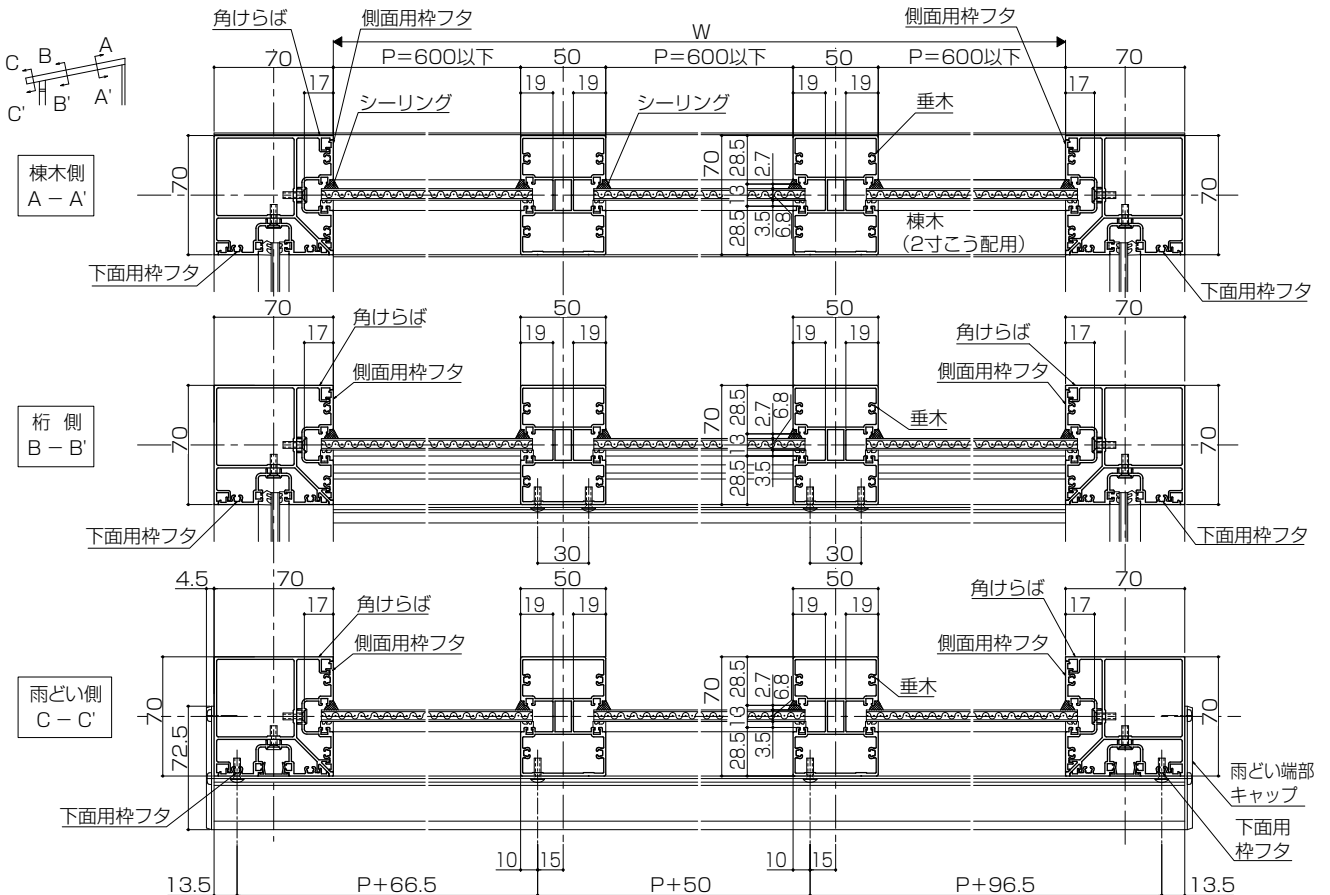


■屋根（標準／2寸こう配）

〔縦断面図〕

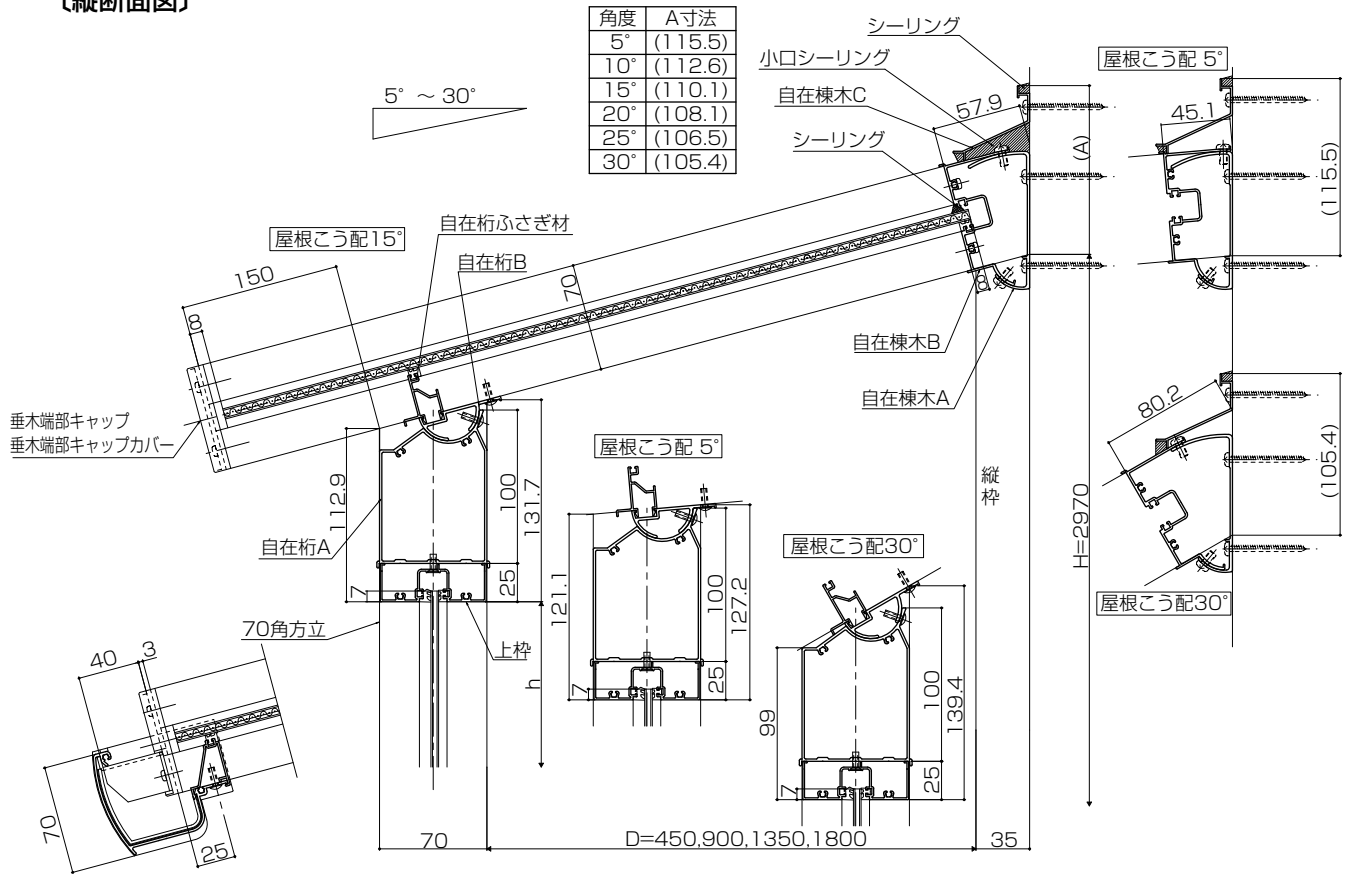


〔横断面図〕

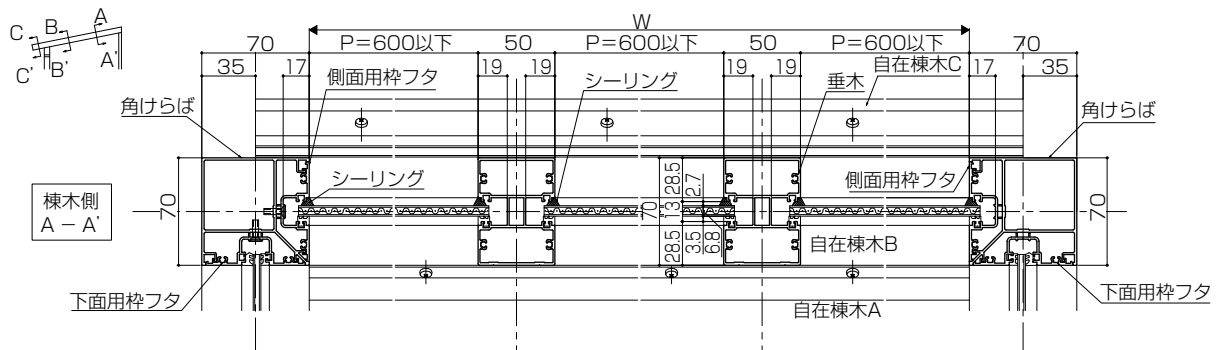


■屋根 (角度自在)

【縦断面図】

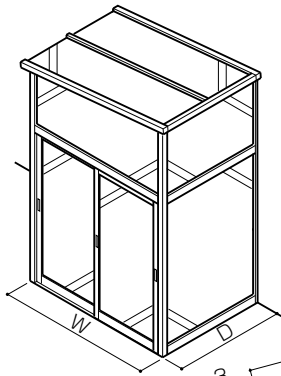


【横断面図】



※ 雨どい納まり・桁側B-B'断面・雨樋部C-C'断面は、屋根(標準/2寸こう配)と同じです。

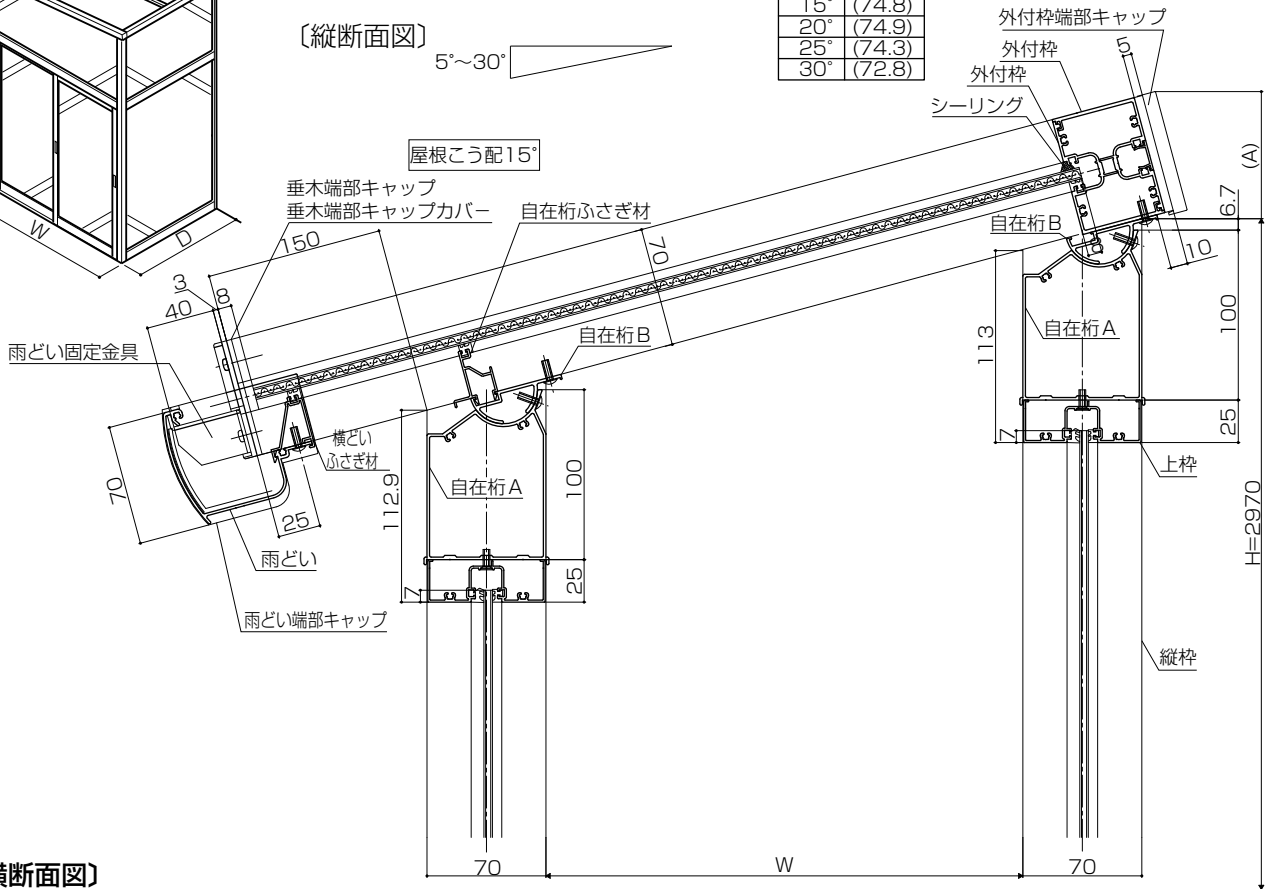
■屋根(片流れ/5°~30°)



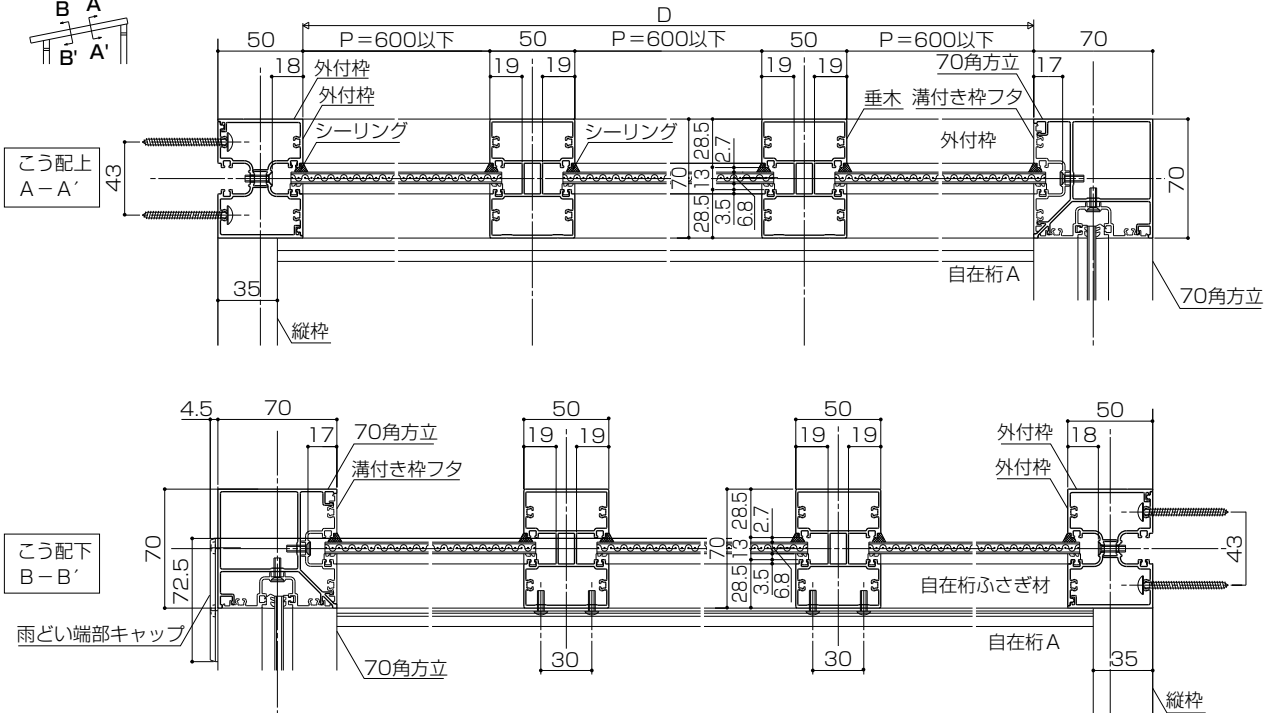
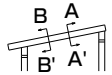
〔縦断面図〕

5°~30°

角度	A寸法
5°	(72.4)
10°	(73.9)
15°	(74.8)
20°	(74.9)
25°	(74.3)
30°	(72.8)



〔横断面図〕

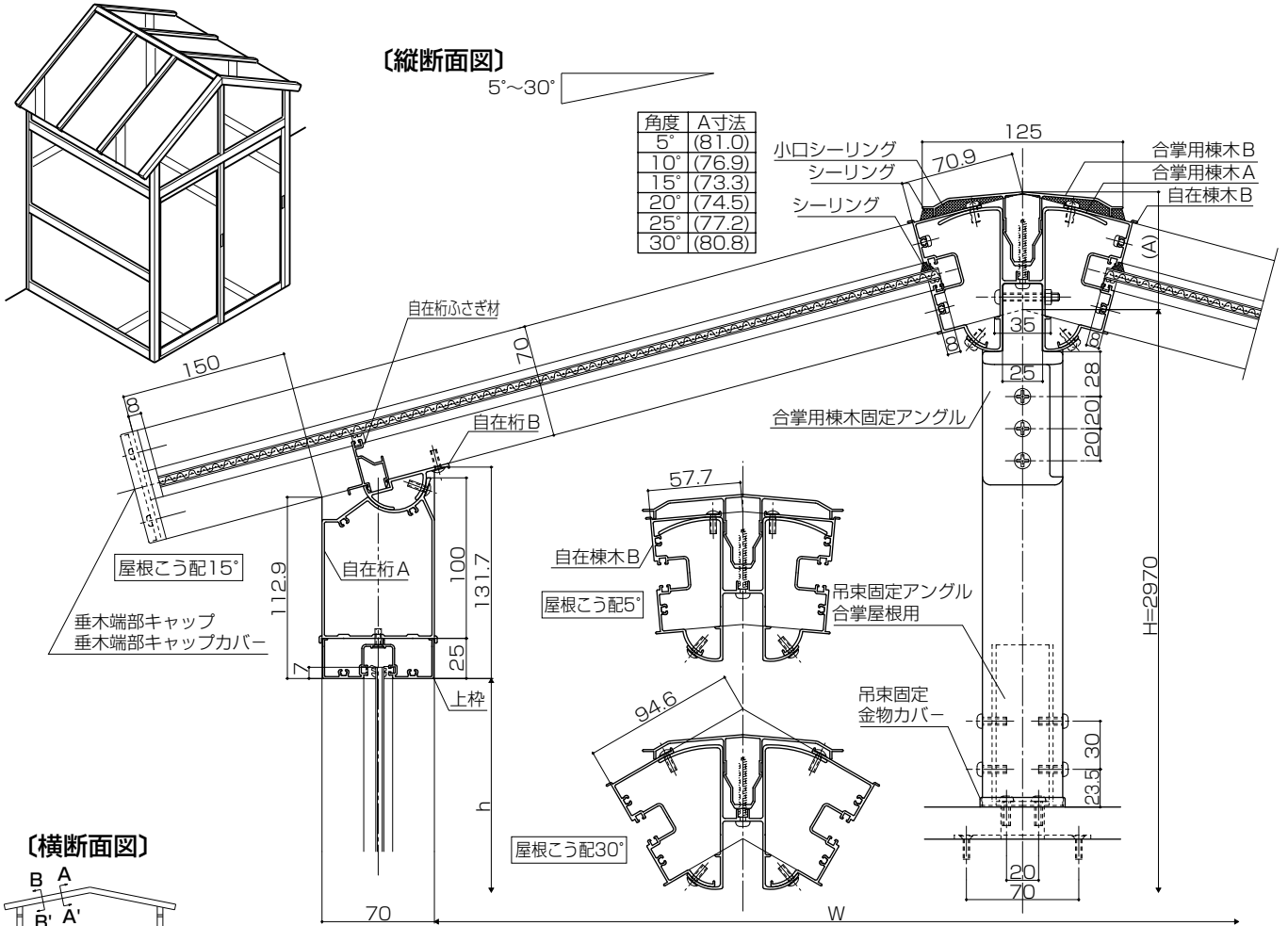


■屋根(合掌/5°~30°)

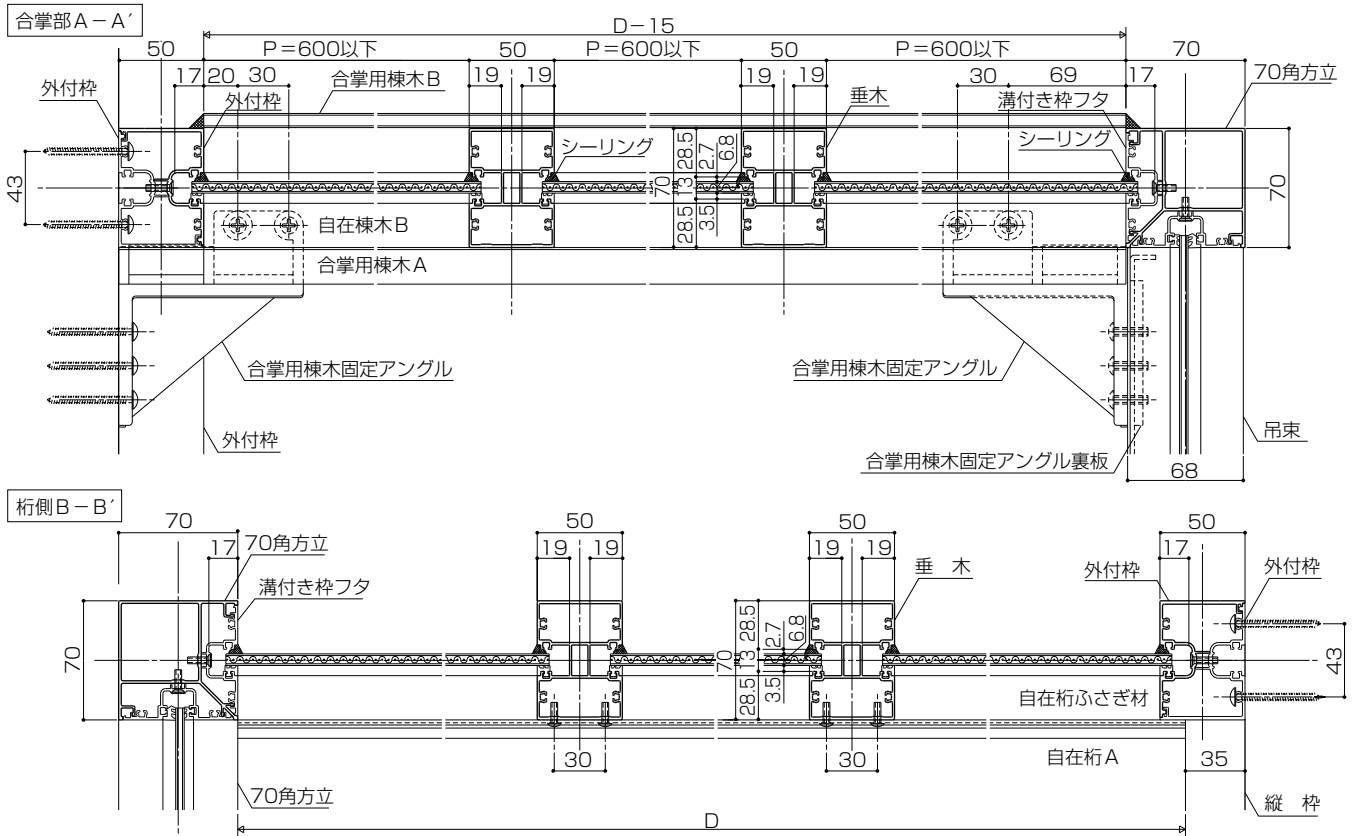
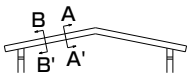
〔縦断面図〕

5°~30°

角度	A寸法
5°	(81.0)
10°	(76.9)
15°	(73.3)
20°	(74.5)
25°	(77.2)
30°	(80.8)

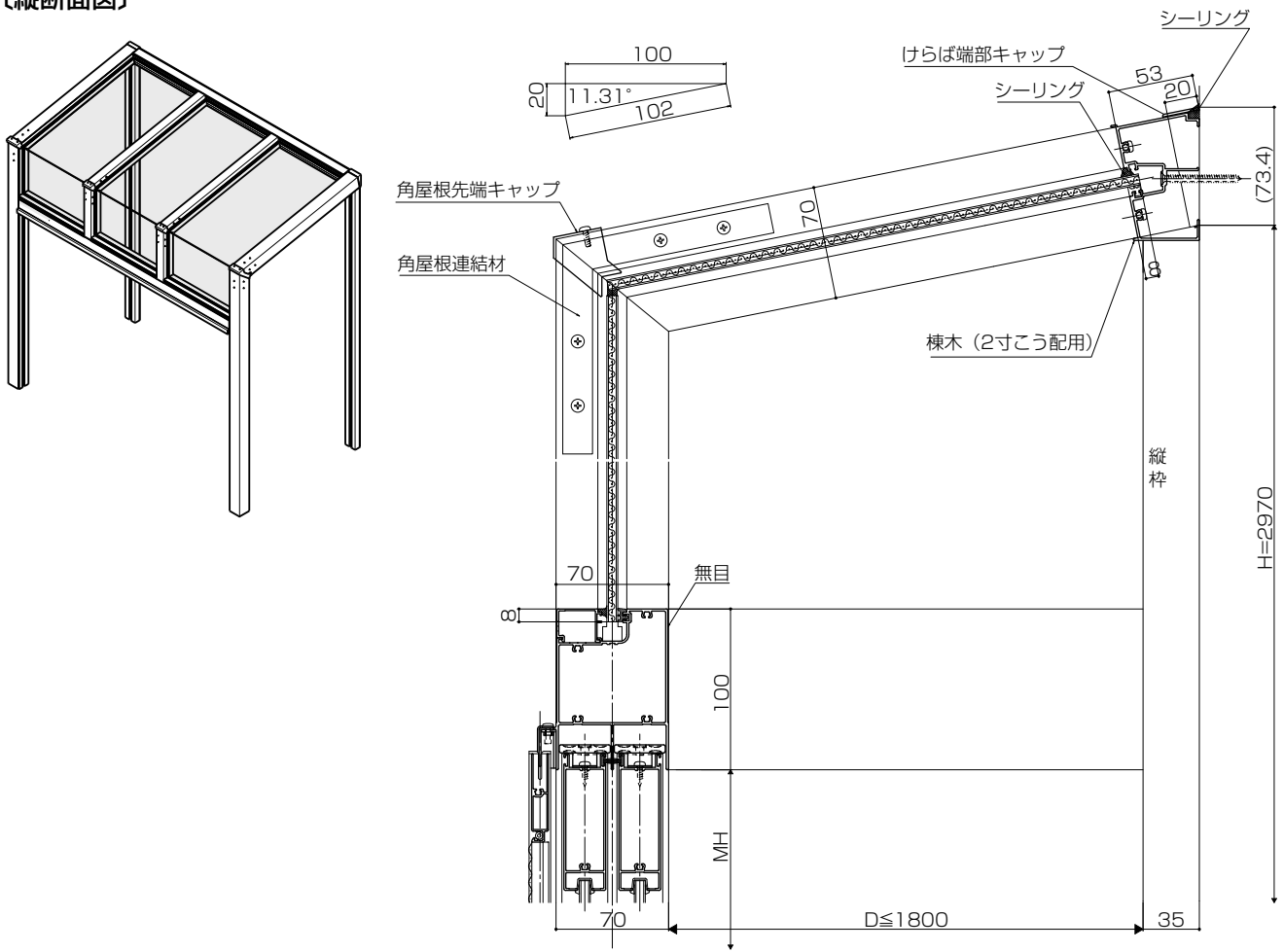


〔横断面図〕

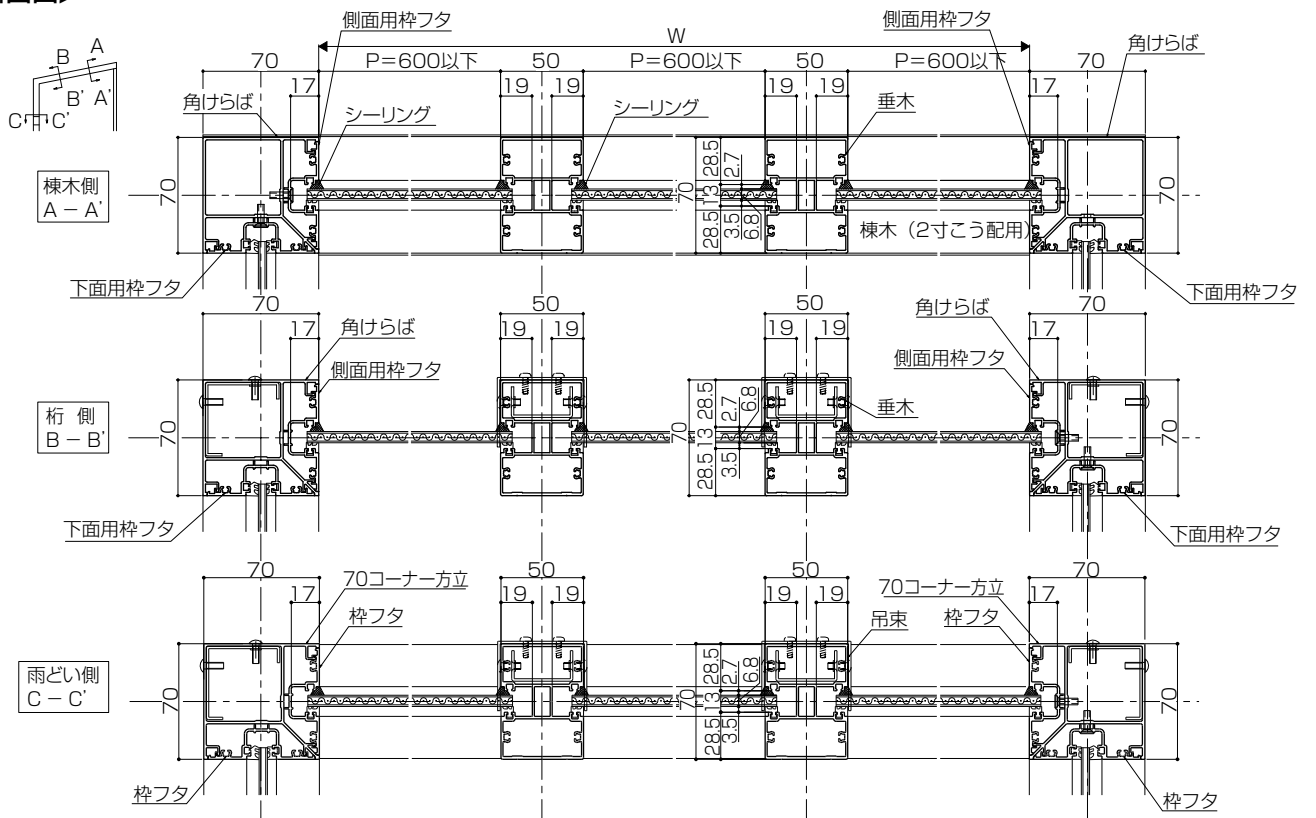


■角屋根

〔縦断面図〕

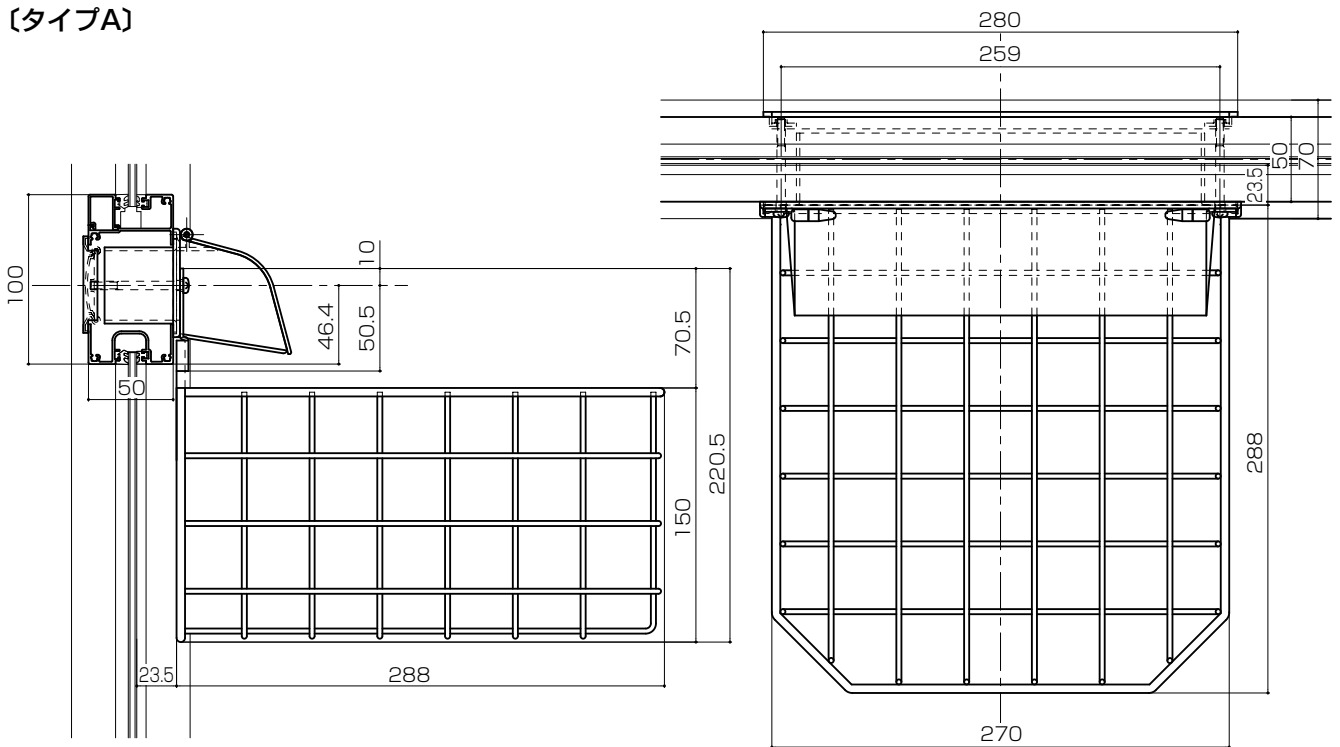


〔横断面図〕

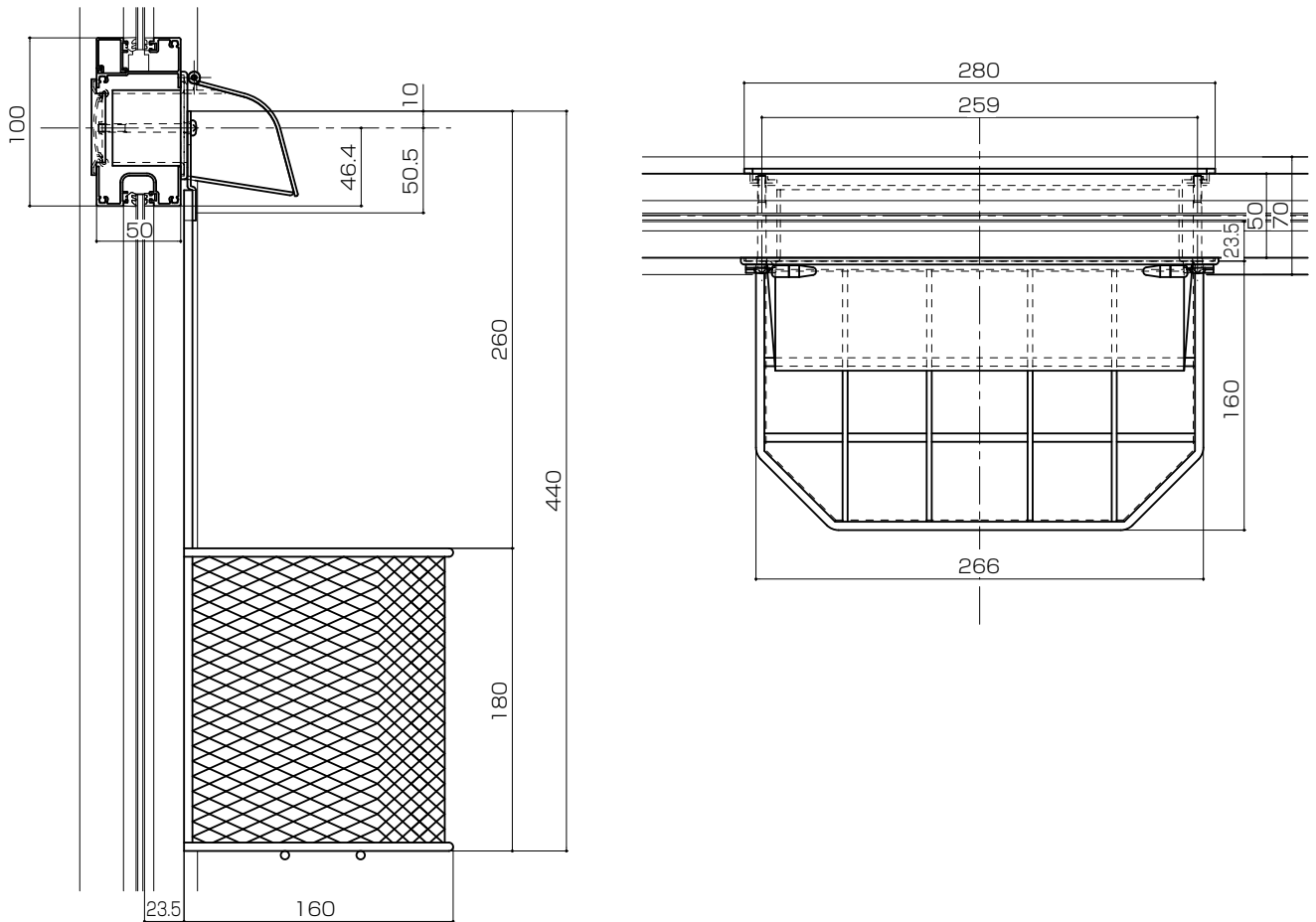


■レターボックス

〔タイプA〕



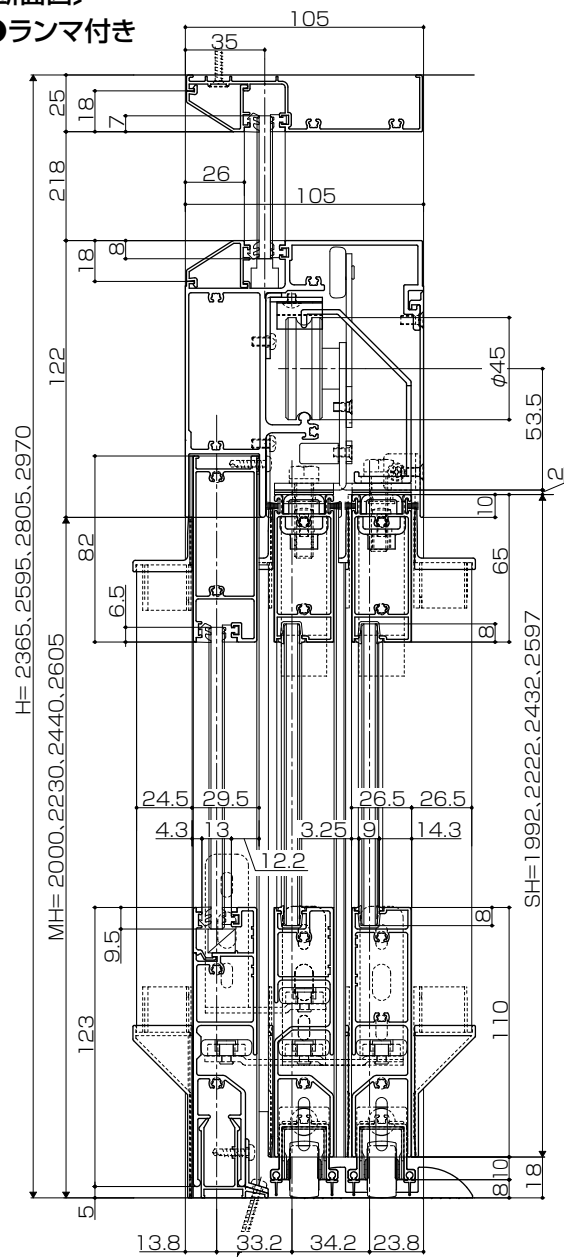
〔タイプB〕



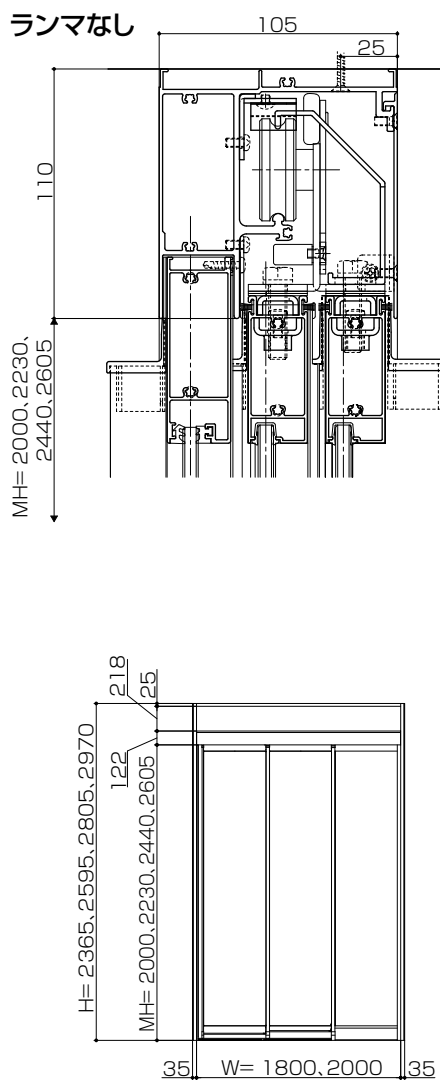
■袖付2枚引き

〔縦断面図〕

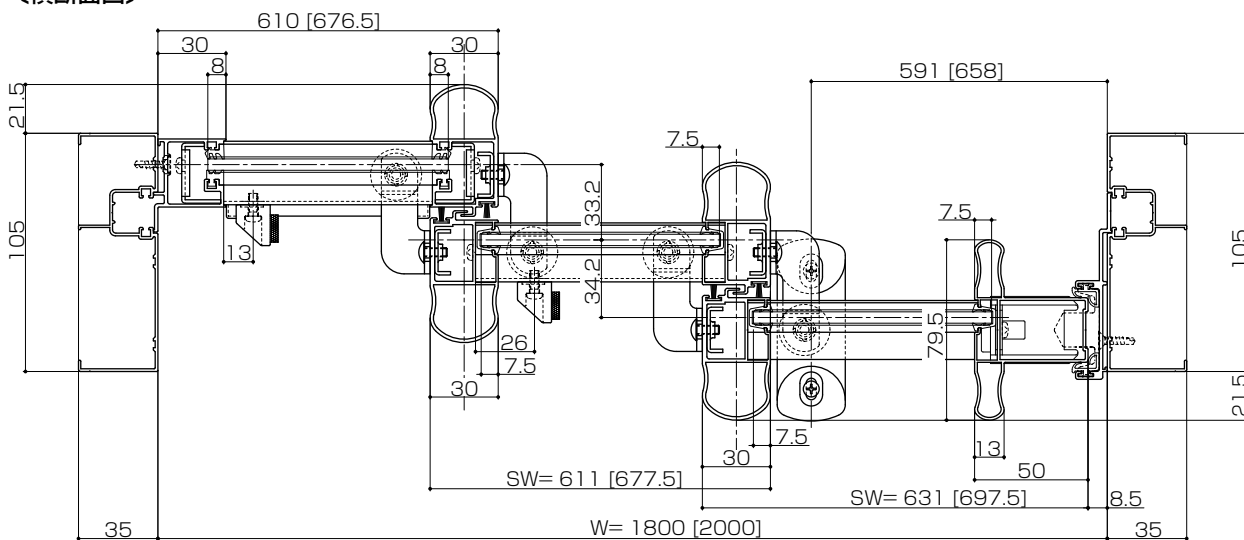
●ランマ付き



●ランマなし

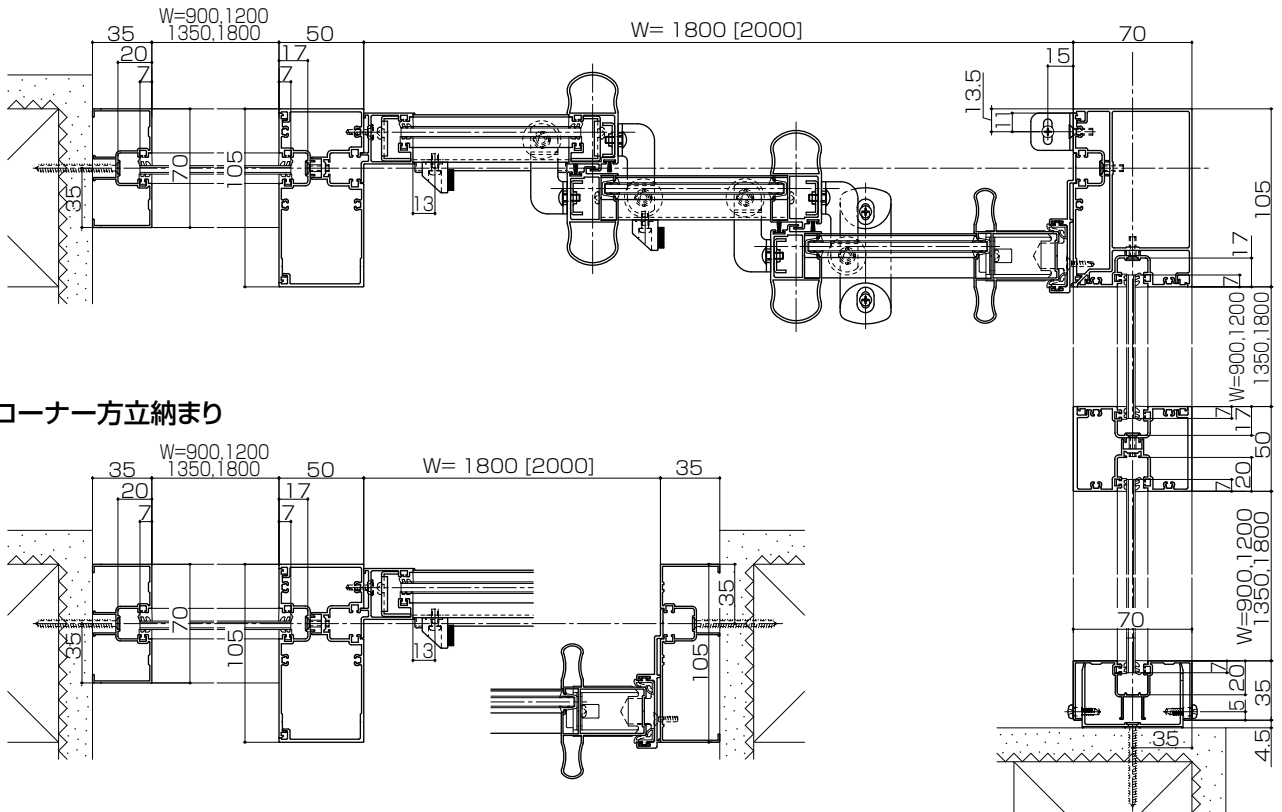


〔横断面図〕

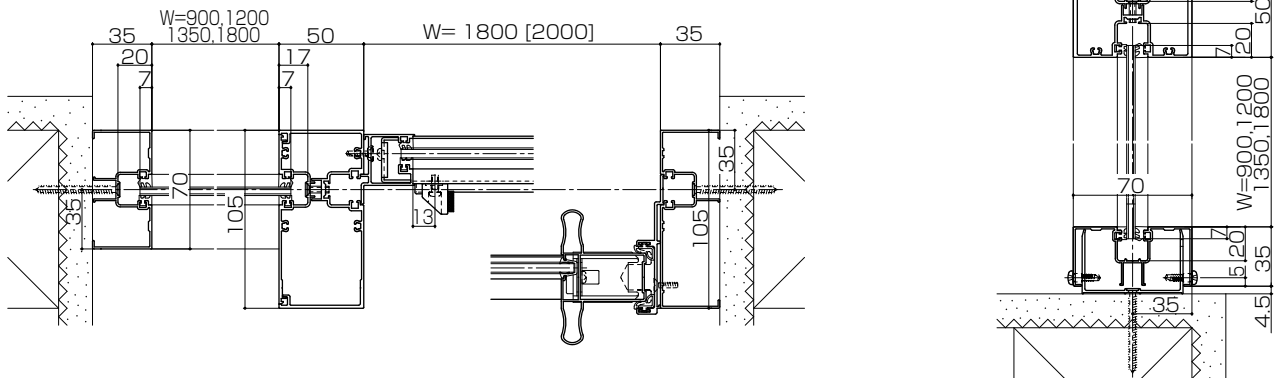


■割方立・コーナー方立

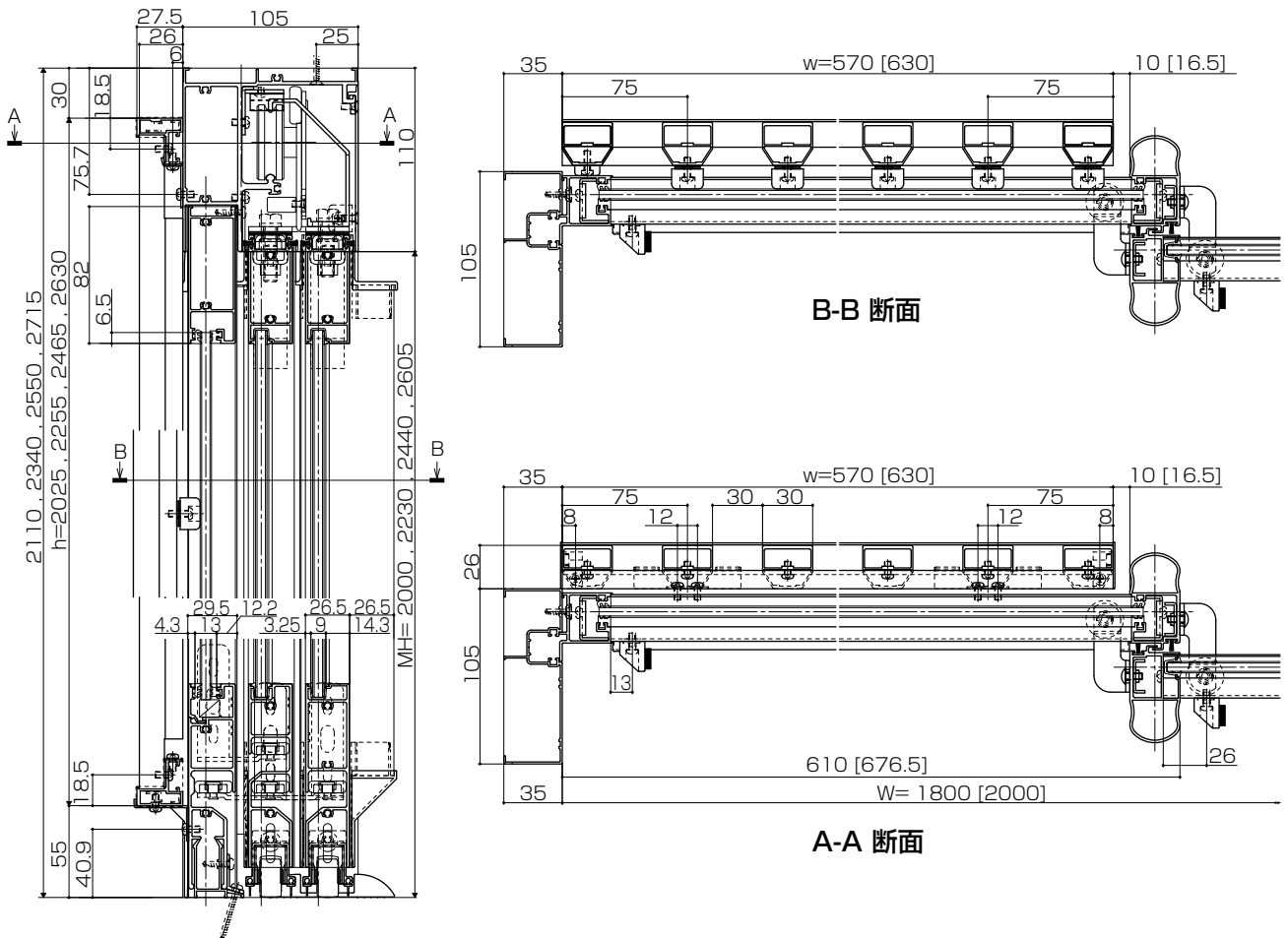
●L型コーナー方立納まり



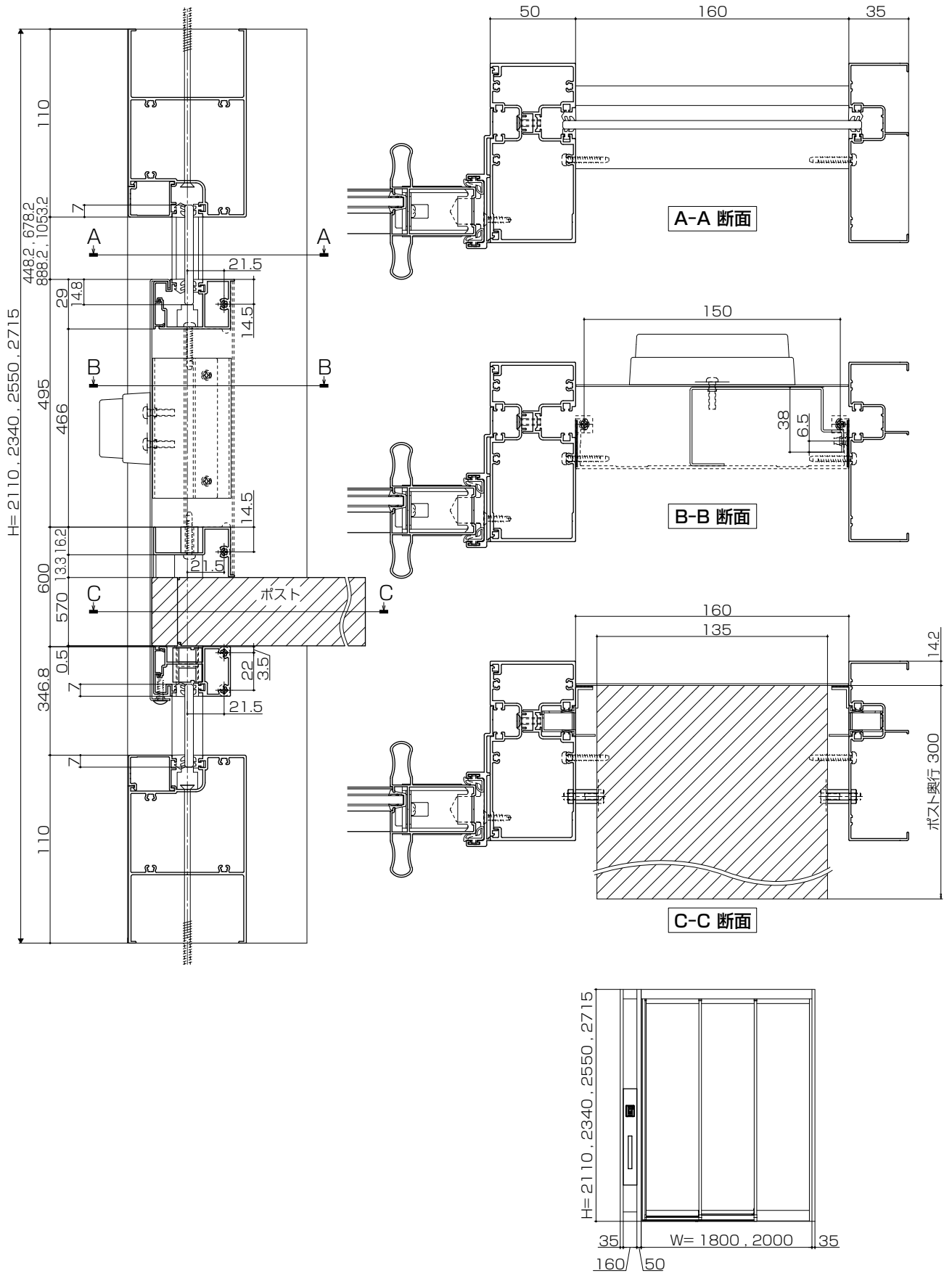
●I型コーナー方立納まり



■デザインパネル縦格子 (アルミ色) (オプション)

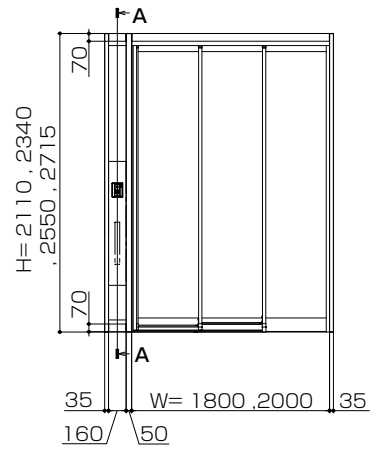
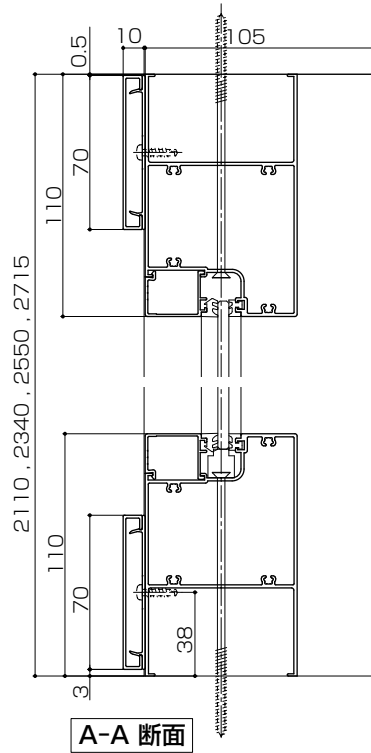
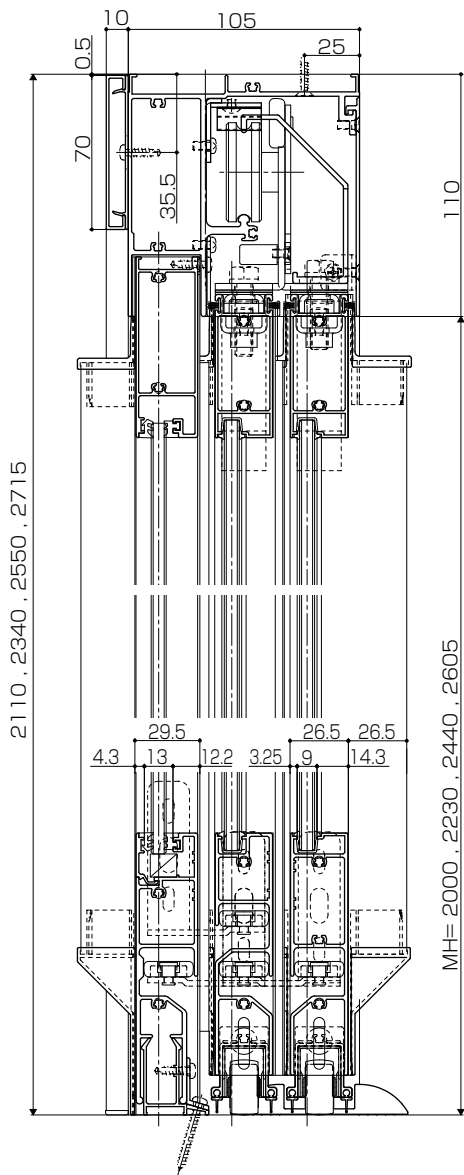


■ファンクションパネル (オプション)

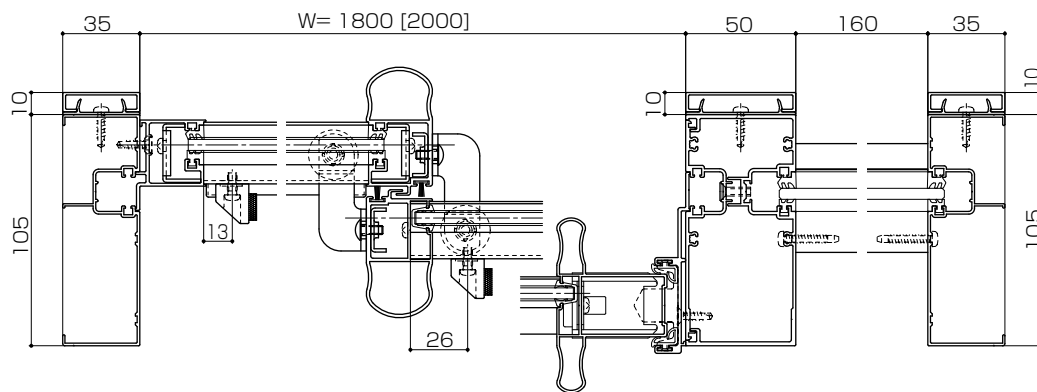


■木目調化粧材

〔縦断面図〕

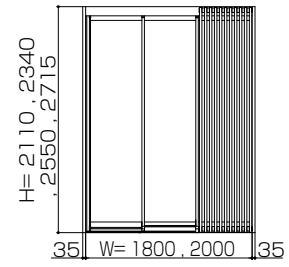
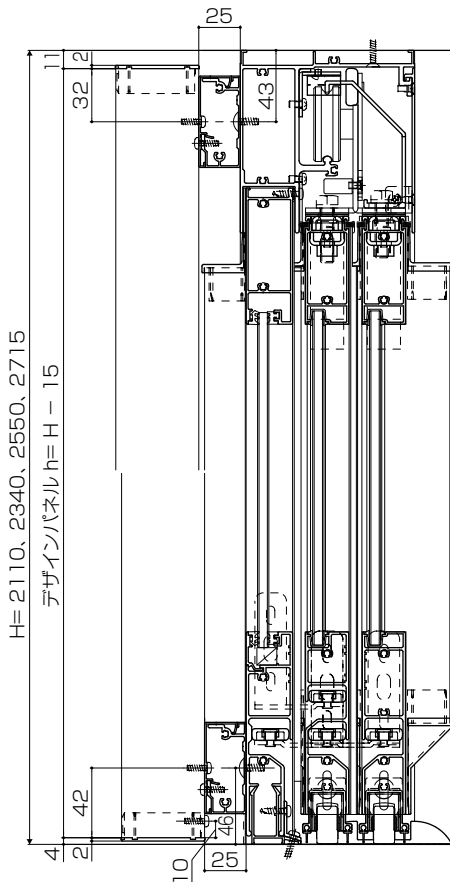


〔横断面図〕

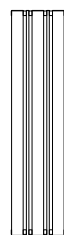
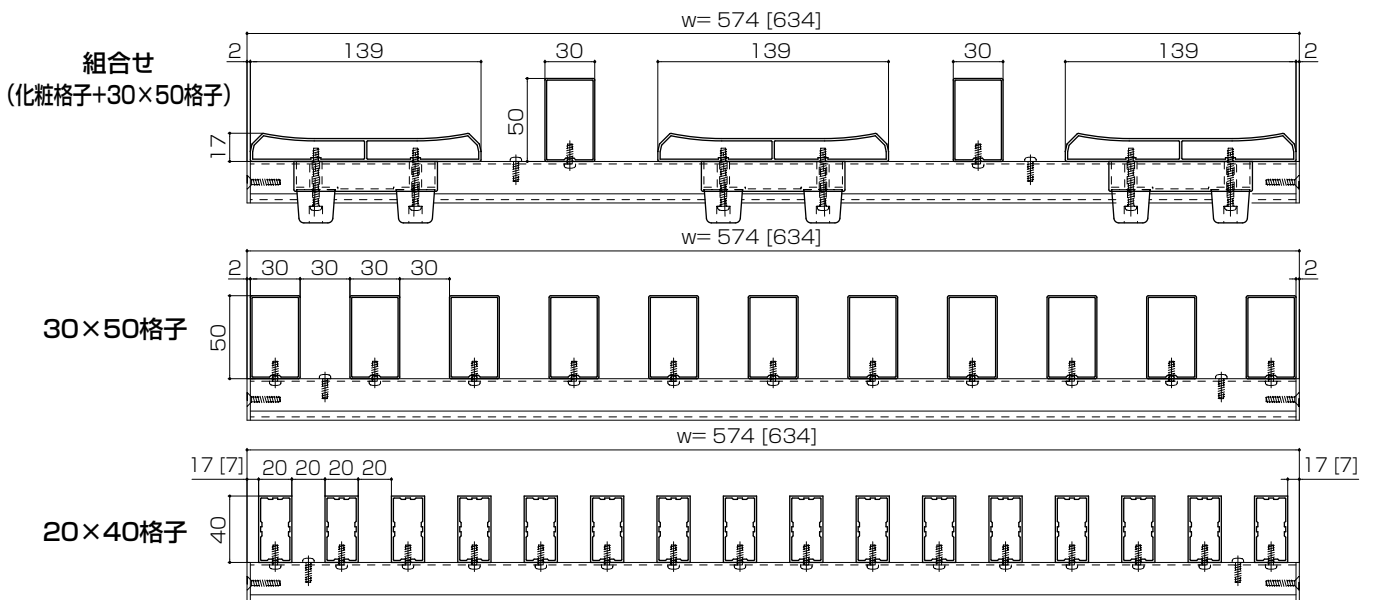
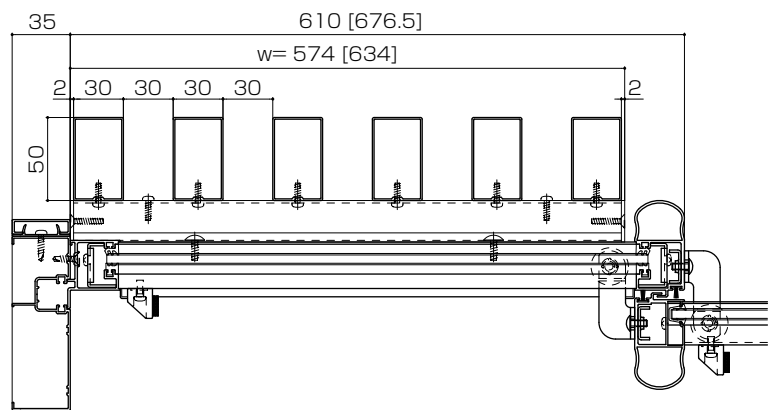


■デザインパネル木目調

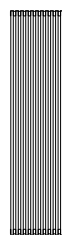
〔縦断面図〕



〔横断面図〕



組合せ (化粧格子 + 30×50格子)

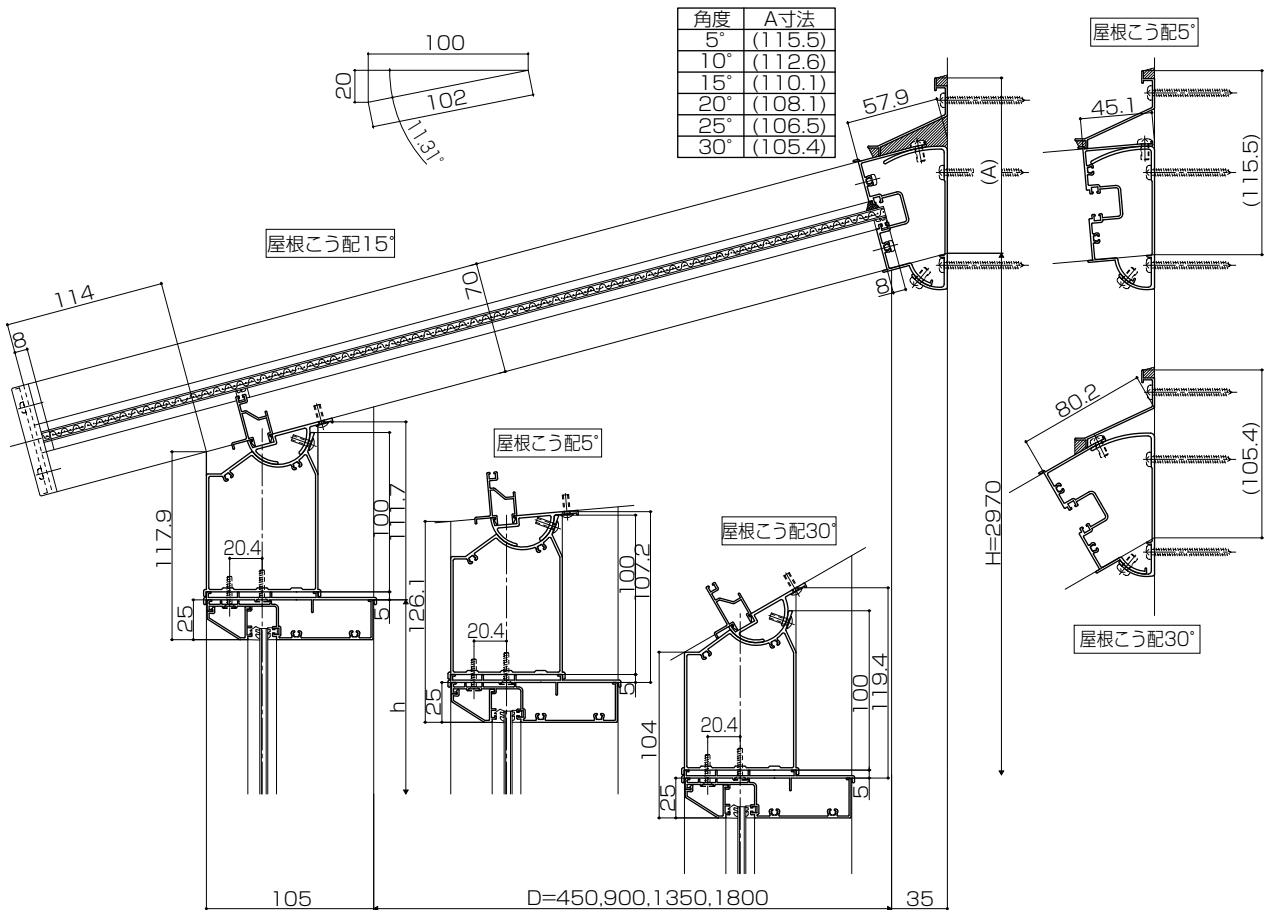
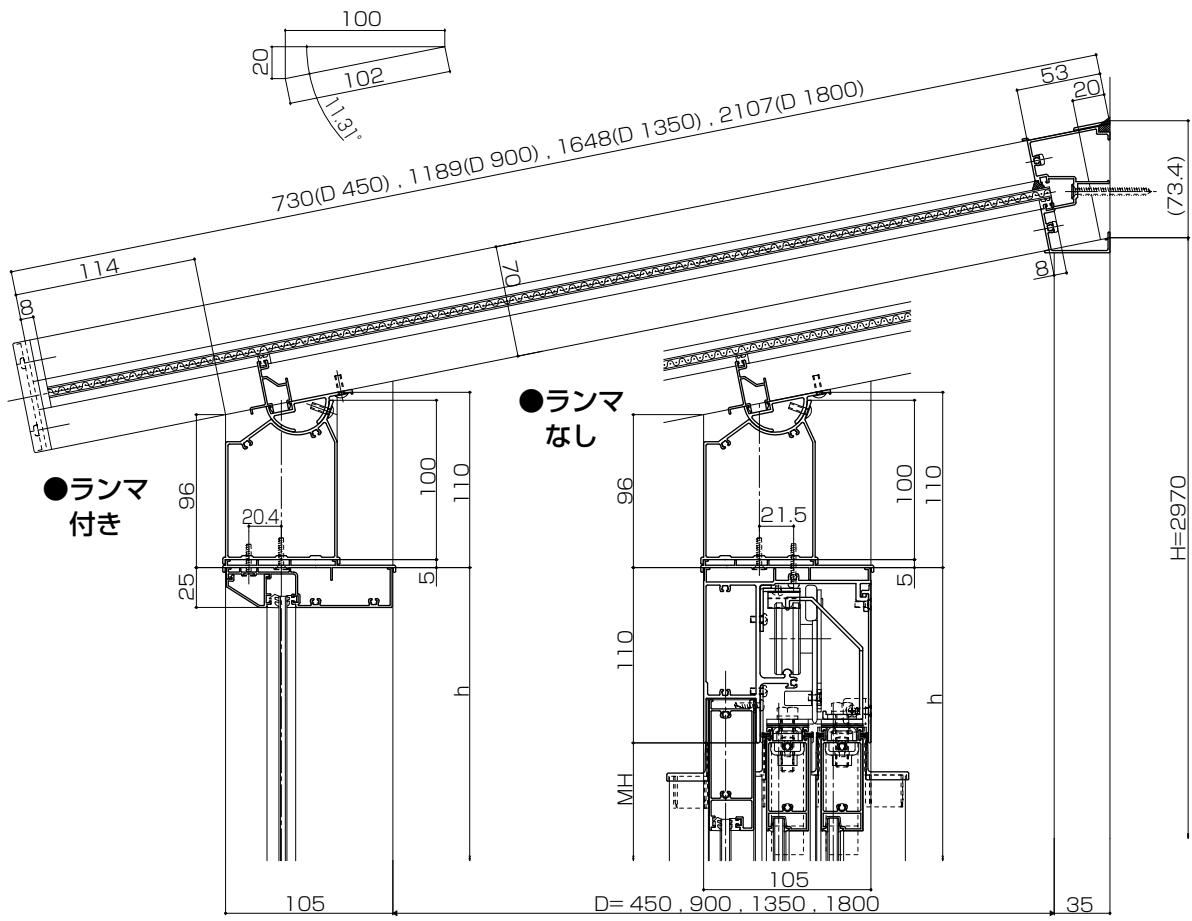


30×50格子

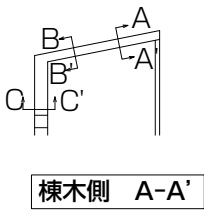
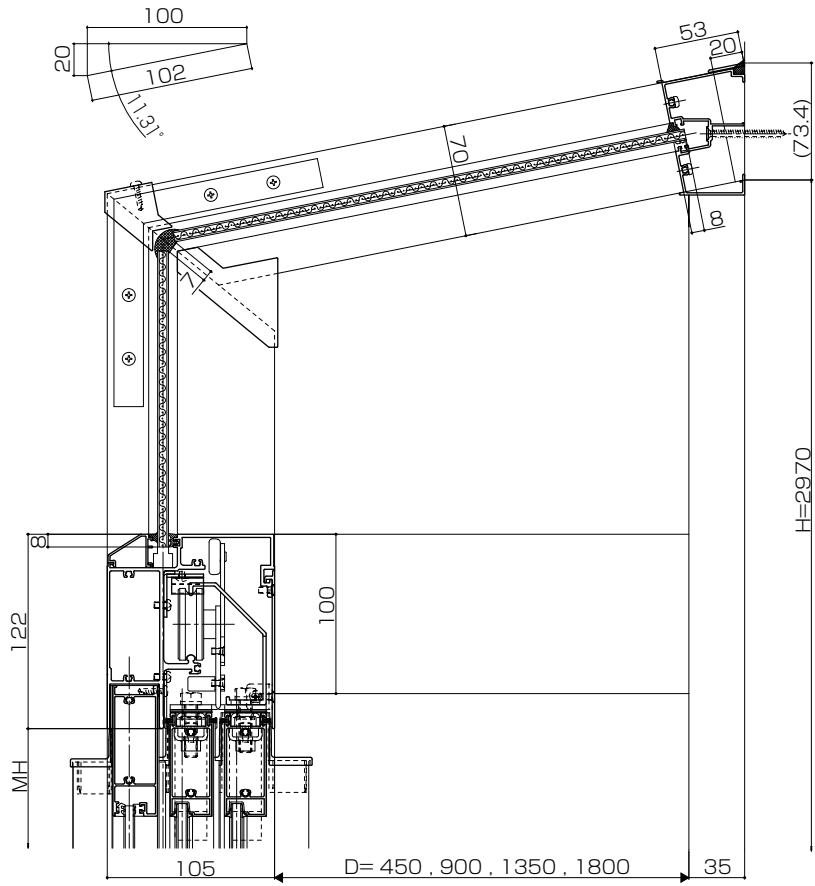


20×40格子

■袖付2枚引 標準屋根



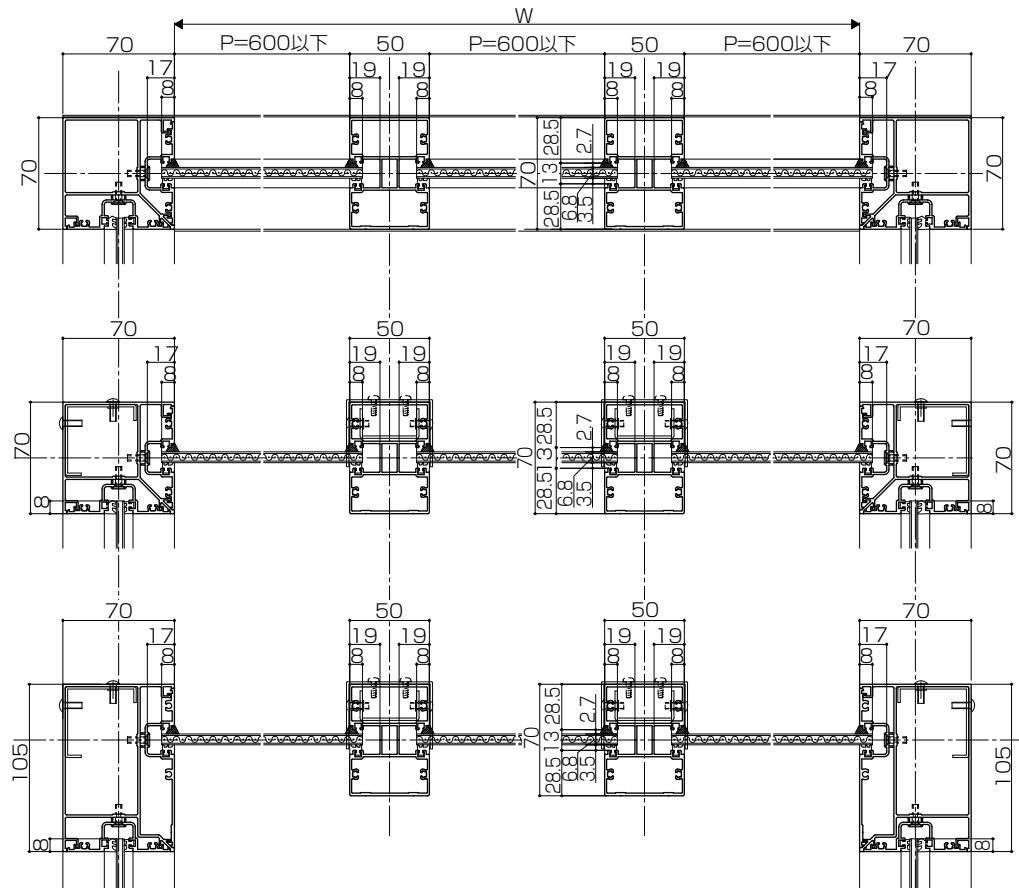
■袖付2枚引 角屋根



棟木側 A-A'

桁側 B-B'

雨樋側 C-C'



アルミ形材一覧表

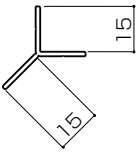
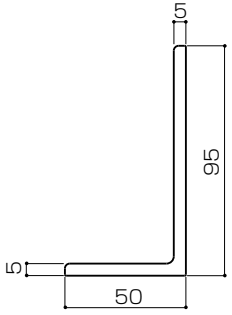
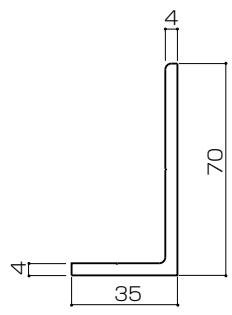
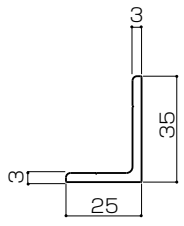
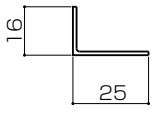
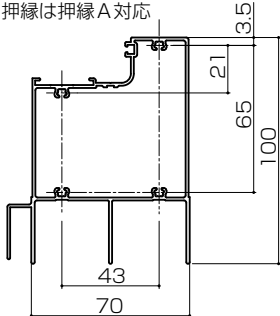
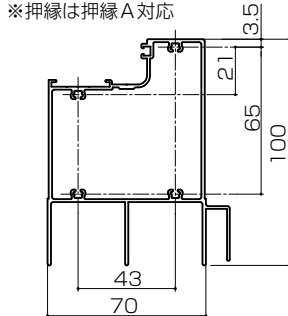
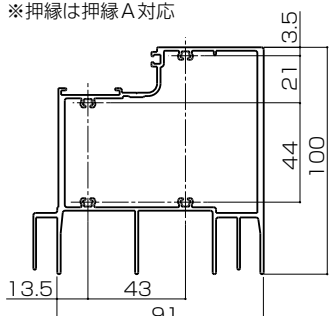
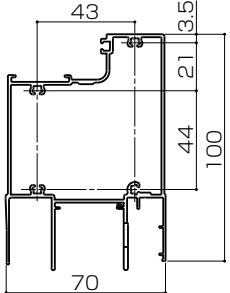
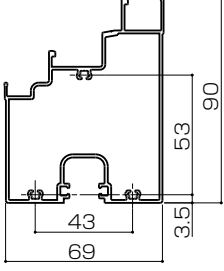
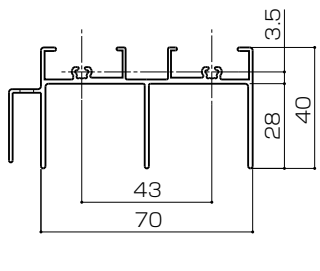
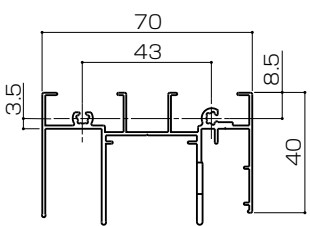
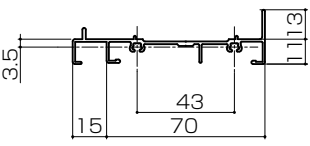
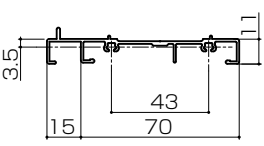
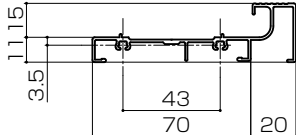
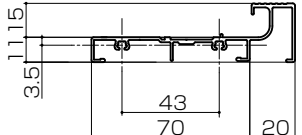
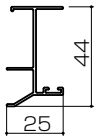
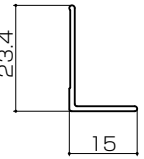
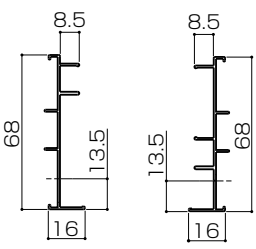
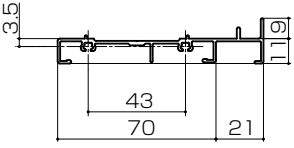
■には色記号 (B: ブロンズ、W: ホワイト、T: ブラック、G: オータムブラウン、K: シャイングレー) が入ります。

■ 枠・屋根・レール付引戸

※ 枠内の形材は、形材販売をしています。

有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
6000	■-Q001-PEAC	1	6000	■-Q002-PEAC	1	6000	■-Q003-PEAC	1	6000	■-Q004-PEAC	1
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
6000	■-Q005-PEAC	1	6000	■-Q006-PEAC	1	6000	■-Q007-PEAC	1	6000	■-Q008-PEAC	1
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数			
6000	■-Q009-PEAC	1	6000	■-Q010-PEAC	1	6000	■-Q011-PEAC	1			
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数				有効寸法 (mm)	商品コード	入数
6000	■-Q012-PEAC	1	6000	■-Q013-PEAC	1				6000	■-Q014-PEAC	1
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数						
6000	■-Q015-PEAC	1	6000	■-Q021-PEAC	1						

<p>外付枠</p>	<p>外付上枠</p>	<p>はめころし無目</p> <p>※押縁は押縁A対応</p>	<p>押縁A</p>
<p>押縁B</p>	<p>下幅木50</p> <p>※押縁は押縁B対応</p>	<p>下幅木69</p> <p>※押縁は押縁A対応</p>	<p>増幅木50A</p>
<p>増幅木69A</p>	<p>増幅木50B</p>	<p>増幅木69B</p>	<p>下幅木調整材50B</p>
<p>下幅木調整材69B</p>	<p>棟木A (角度自在)</p>	<p>棟木B (角度自在)</p>	<p>棟木C (角度自在)</p>
<p>合掌用棟木B</p>	<p>溝フタ</p>	<p>吊束</p>	<p>土間用下枠</p> <p>※押縁は押縁A対応</p>

<p>突合せFIX吊材</p> 	<p>アングル95×50</p> 	<p>アングル70×35</p> 	<p>アングル25×35</p> 
<p>アングル16×25</p> 	<p>引戸無目1</p> <p>※押縁は押縁A対応</p> 	<p>引戸無目2</p> <p>※押縁は押縁A対応</p> 	<p>引戸無目3</p> <p>※押縁は押縁A対応</p> 
<p>高窓用無目</p> <p>※押縁は押縁A対応</p> 	<p>高窓用窓台</p> 	<p>引戸用鴨居</p> 	<p>高窓用鴨居</p> 
<p>引戸用下枠1 (立上り付き)</p> 	<p>引戸用下枠1 (立上りなし)</p> 	<p>引戸用下枠2</p> 	<p>片引戸用下枠</p> 
<p>戸当り</p> 	<p>網戸戸当り</p> 	<p>高窓用戸当り (左) (右)</p> 	<p>引戸用下枠3 (内網戸・立上り付き)</p> 

上枠用アタッチメント (オペラ用)			下枠用アタッチメント (オペラ用)			縦枠用アタッチメント (オペラ用)			FIX中棧		
									※押縁は押縁B対応 		
野縁			桁スリーブ			積雪雨どいカバー			溝フタ		
前枠下アタッチ材A						前枠下アタッチ材B					
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
4000	PAC■A351	1	3200	PAC■A352	1	4000	PAC■A361	1	3200	PAC■A362	1

■ハンガー引戸

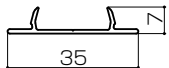
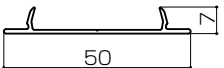
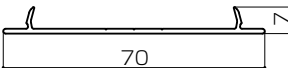
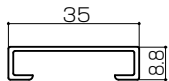
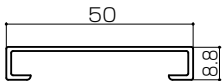
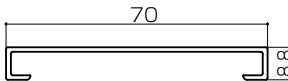
縦枠			枠フタ			上枠			押縁A		
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
6000	■-Q002-PEAC	1	6000	■-Q001-PEAC	1	6000	■-Q009-PEAC	1			
ハンガー引戸無目			ハンガー片引戸無目			ハンガー無目カバーA			ハンガー無目カバーB		
無目カバーB受け金具			片引戸方立			ハンガー引戸戸当り			ハンガーFIX下棧		
片引戸上棧			片引戸押縁			ハンガーFIX下棧調整材			ハンガーFIX戸当り		
片引戸方立 (H24タイプ)			ハンガーFIX下棧アタッチ								

■袖付2枚引

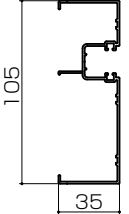
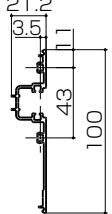
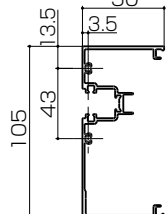
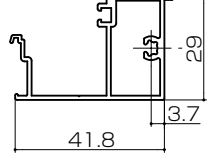
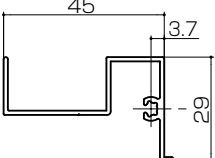
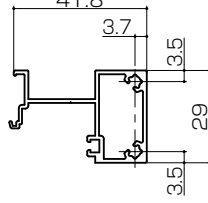
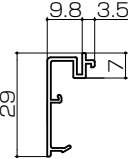
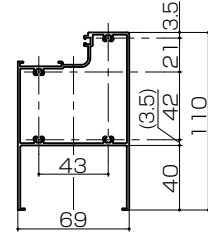
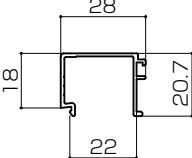
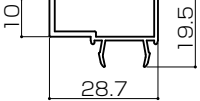
縦枠			上枠			無目			無目カバー		
無目フタ			鴨居			戸当り			押縁		
FIX上棧			FIX下棧			FIX押縁			FIX下棧調整材		
FIX方立B			FIX戸当り			屋根アタッチ材					
コーナー方立105 (袖付2枚引用)			割方立50C (袖付2枚引用)			枠フタ (袖付2枚引用)			縦枠105 (袖付2枚引用)		
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
6000	■-Q018-PEAC	1	6000	■-Q017-PEAC	1	6000	■-Q016-PEAC	1	6000	■-Q019-PEAC	1

■木目調化粧材

■には色記号 (ML : チェリーウッド、MC : クリエモカ、ME : クリエダーク) が入ります。

木目調化粧材ベース (幅35)			木目調化粧材ベース (幅50)			木目調化粧材ベース (幅70)		
								
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
5910	■-Q024-PEAC	1	5910	■-Q025-PEAC	1	5910	■-Q026-PEAC	1
木目調化粧材カバー (幅35)			木目調化粧材カバー (幅50)			木目調化粧材カバー (幅70)		
								
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
5910	■-Q027-PEAC	1	5910	■-Q028-PEAC	1	5910	■-Q029-PEAC	1

■ファンクションパネル

縦枠	枠フタ	割方立	横材A
			
105 35	21.2 3.5 1.1 43 100	105 43 13.5 50 3.5	29 41.8 3.7
横材B	横材C	押縁A・B	幅木69
			
45 3.7 29	41.8 3.7 3.5 29 3.5	9.8 3.5 7 29	110 3.5 2 42 43 69 40
押縁	溝フタ		
			
18 28 20.7 22	10 19.5 28.7		

■デザインパネル 縦格子

縦格子	縦格子枠		

■デザインパネル 木目調

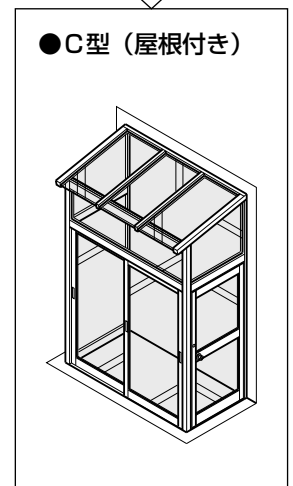
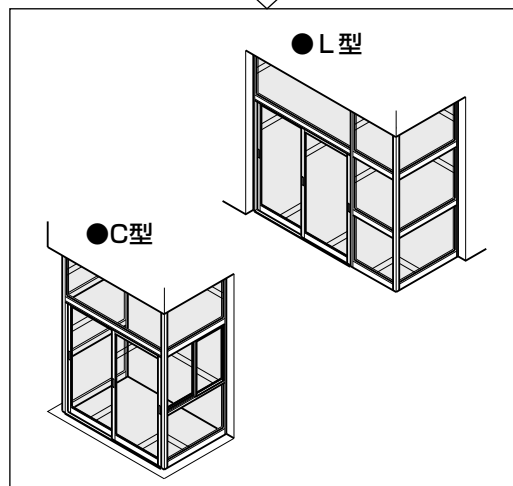
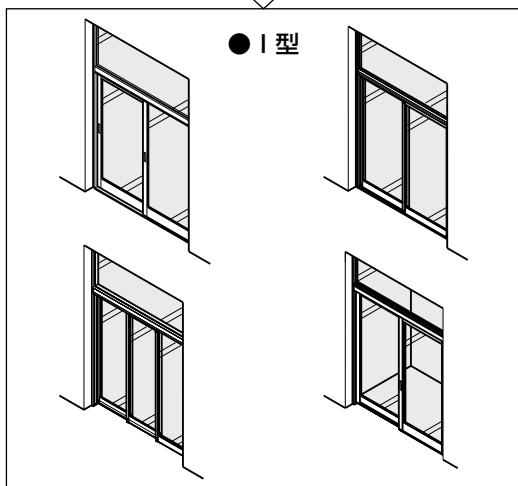
■には色記号 (ML:チェリーウッド、MC:クリエモカ、ME:クリエダーク) が入ります。

■には色記号 (WP:チェリーウッド、RA:クリエモカ、SA:クリエダーク) が入ります。

胴縁			胴縁取付材			化粧格子					
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数			
4400	■-E111-PEAF	1	4400	■-D111-PEAF	1	5910	■-E233-PVDB	1			
20×40格子						30×50格子					
有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数	有効寸法 (mm)	商品コード	入数
2000	BTYD19■	1	4000	BTYD20■	1	5950	■-A212-PEAF	2	4250	■-A222-PEAF	2

組立て・取付け順序

納まりパターン			工 程	ページ
I 型	L型、C型	C型(屋根付)		
① ↓	① ↓	① ↓	● 枠部材（縦部材・横部材）の組立て	58~63 64~65 79 80 80 81 82 130~131、137 150~153 164~170
			FIX枠の組立て 引戸枠の組立て ドア枠の組立て 高窓枠の組立て ランマ窓枠の組立て 掃出しテラス枠の組立て 特殊窓枠（NCVオペラ）の組立て ハンガー引戸枠の組立て 袖付2枚引き枠の組立て ファンクションパネルの組立て	
	② ↓	② ↓	● 方立の組立て	57
② ↓	③ ↓	③ ↓	● 枠部材（縦部材・横部材）の躯体への取付け	57~63 59~60
			枠部材の取付け 建付け調整材の取付け	
③ ↓	④ ↓	④ ↓	● 戸当り部材の取付け	64、131、150 80
			引戸戸当り部材の取付け 高窓戸当り部材の取付け	
④ ↓	⑤ ↓	⑤ ↓	● 屋根部材の組立て・取付け	87~95 96~104 105~110 111~117 118~124
			屋根（標準／2寸こう配）の組立て・取付け 屋根（角度自在）の組立て・取付け 屋根（片流れ）の組立て・取付け 屋根（合掌）の組立て・取付け 角屋根の組立て・取付け	
		⑥ ↓	● 屋根部ガラスの取付け	93、104、122、124
④ ↓	⑤ ↓	⑦ ↓	● 開口部材の組立て・取付け	66~72 79 80 80 81 83 132~136、138~147 154~157
			引戸障子の組立て・建込み ドア本体の組立て・建込み 高窓障子の組立て・建込み ランマ窓障子の組立て・建込み 掃出しテラス障子の組立て・建込み 特殊窓障子（NCVオペラ）の組立て・建込み ハンガー引戸障子の組立て・建込み 袖付2枚引き障子の組立て・建込み	
⑤	⑥	⑧	● 完了	



枠材・方立の固定方法

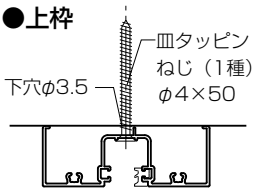
■枠材・方立の固定

●お願い
 ※水平・垂直は正確に出してください。引戸・ドア・窓の開閉に支障がでます。
 ※躯体の水平垂直を調整してください。

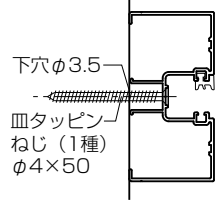
■上枠・縦枠

●右図にしたがい、ドリルで躯体に下穴をあけ、ねじで固定します。

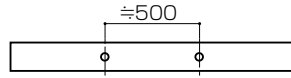
●上枠



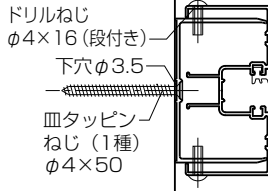
●縦枠



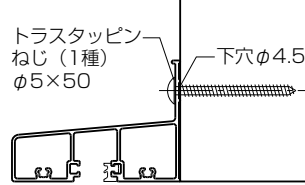
■取付けピッチ



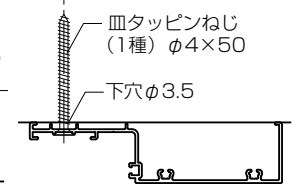
●縦枠調整材



●外付上枠



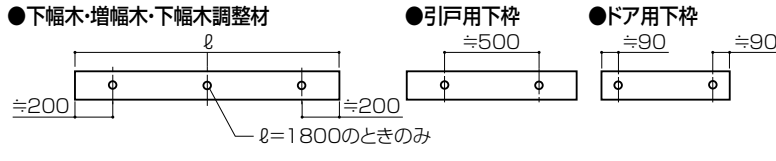
●袖付2枚引上枠



■下幅木・下枠

●コンクリートドリルで土間に下穴をあけ、セルフタップアンカーで固定します。

■取付けピッチ

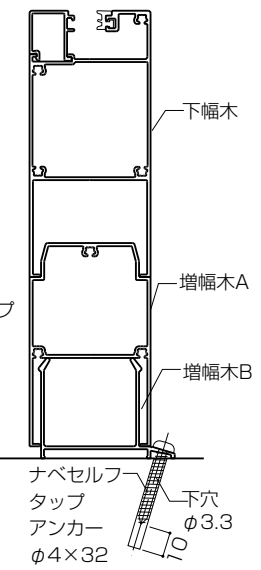


●下幅木・増幅木・下幅木調整材

●引戸用下枠

●ドア用下枠

●増幅木50・69



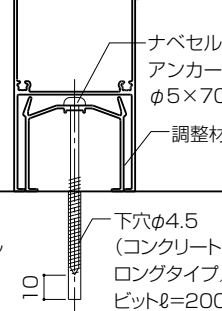
▲注意

●ガラス溝に入った雨水は、縦部材を通して排水しますので、土間には必ず排水口を2個所以上作ってください。

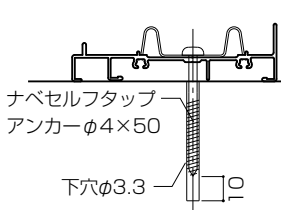
●下幅木 50・69



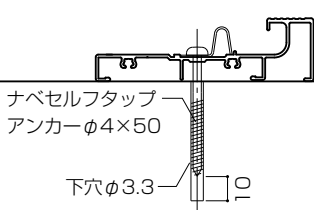
●下幅木 50・69 調整材



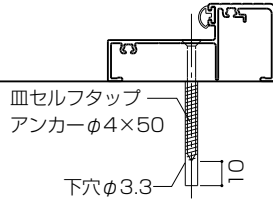
●引戸用下枠



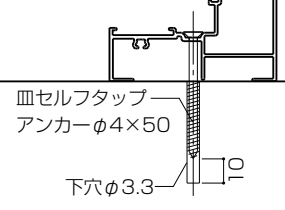
●片引戸用下枠



●ドア下枠



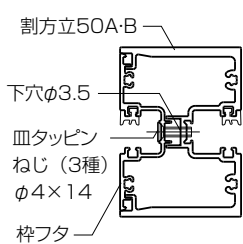
●土間用下枠



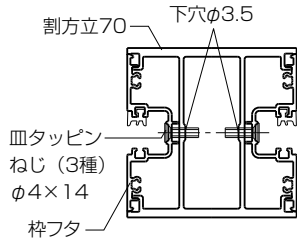
■方立・外付枠

●方立・外付枠にドリルで下穴をあけ、ねじで固定します。

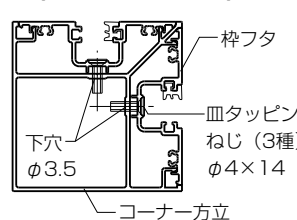
●割方立50A・B



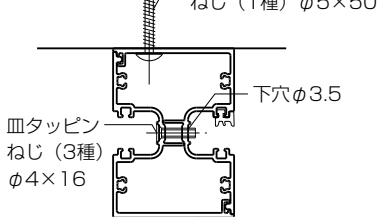
●割方立70



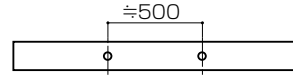
●コーナー方立 (70・70R・100R)



●外付枠



■取付けピッチ



■枠材のシーリング

▲注意

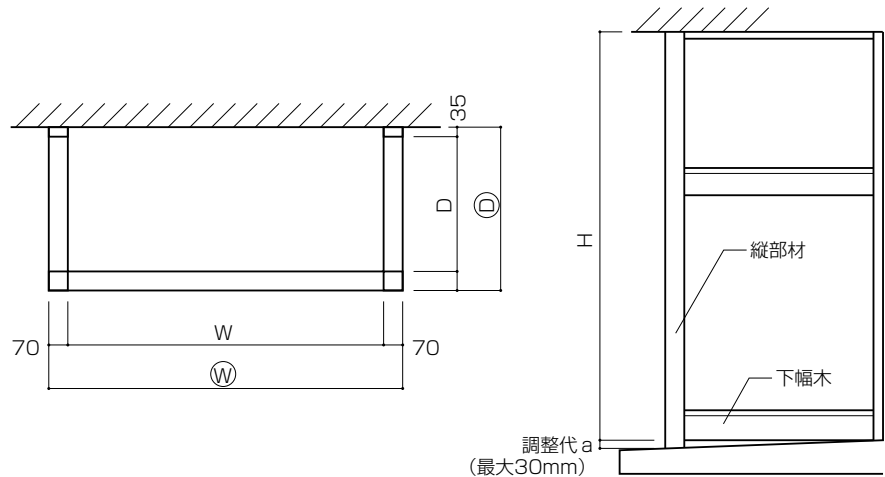
●上下枠・縦枠・下幅木の内外には、必ずシーリングをしてください。

各部の組立て・取付け

■FIX枠

1 縦部材の加工

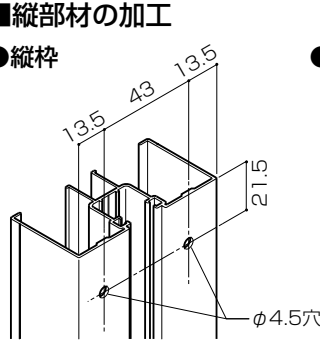
- ※屋根なしを組立てる場合は、右図にしたがって加工してください。
- ※縦部材下端の調整代 a (最大30mm) を、水こう配に合わせて切断してください。(水こう配により寸法が変わりますのでご注意ください。)
- ※下幅木調整材・増幅木(オプション)を使用すると、30mmまで土間の水こう配に対応できます。(P.59、60参照)
- ※縦枠調整材(オプション)を使用すると、20mmまで壁面の傾斜に対応できます。(P.60参照)



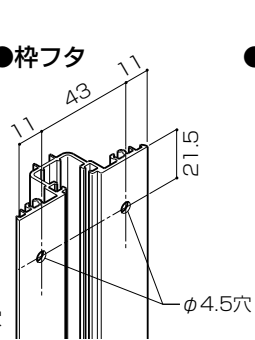
- 縦部材を切詰め、上枠取付け穴をあけます。

■縦部材の加工

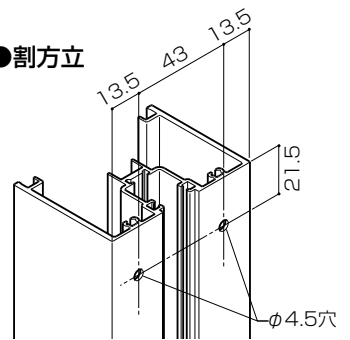
●縦枠



●枠フタ

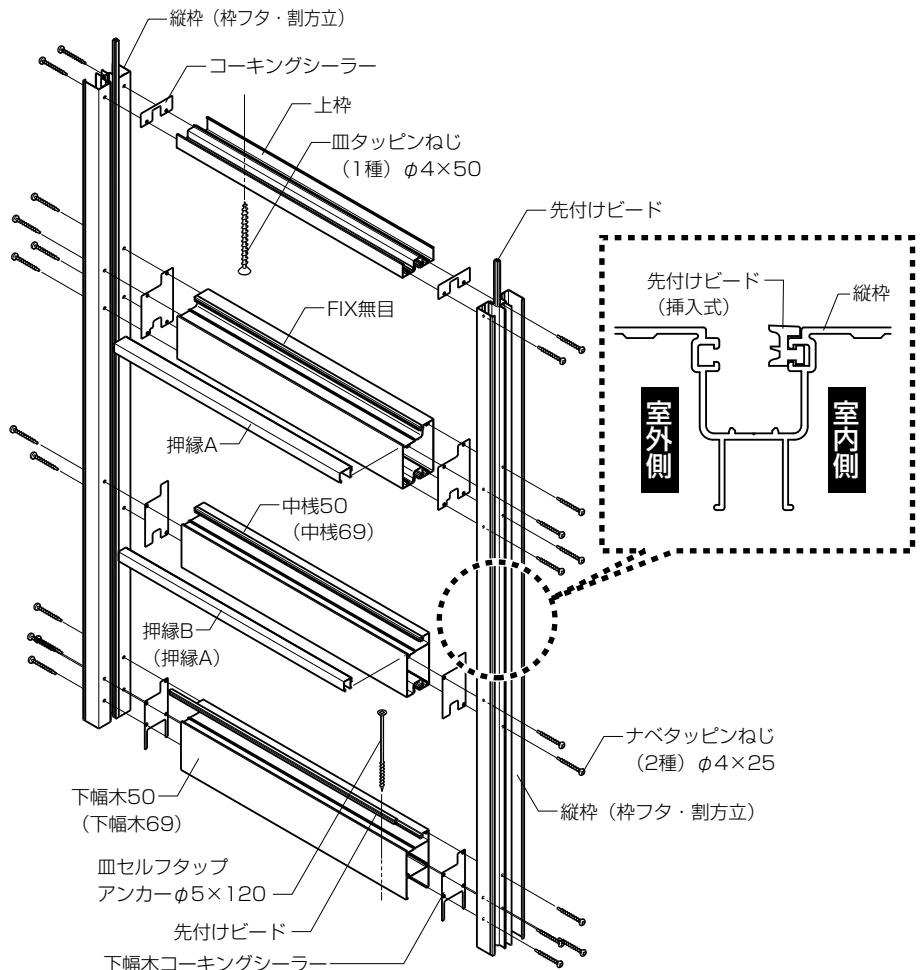


●割方立



2 FIX枠の組立て

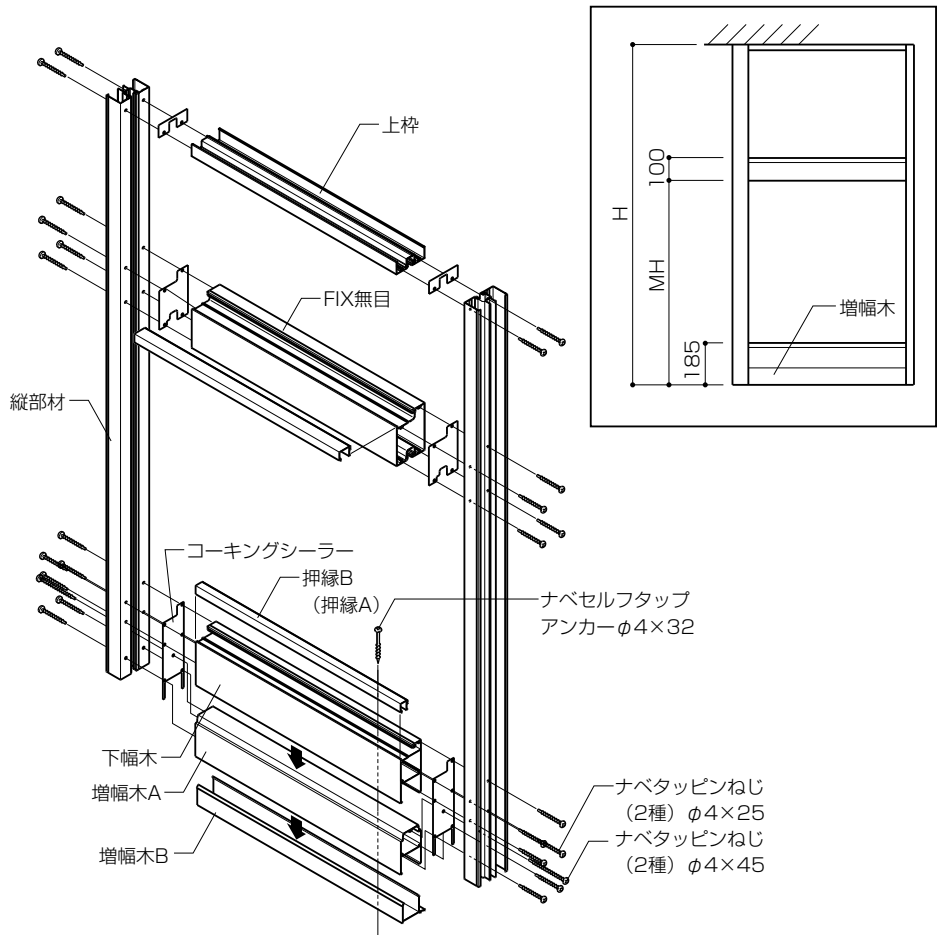
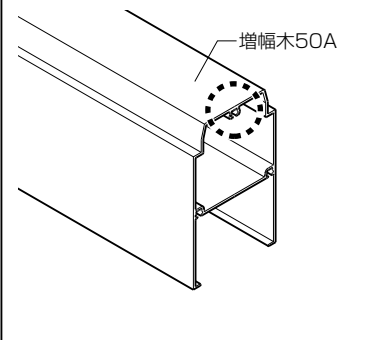
- ①縦部材・下幅木の室内側に、先付けビードを差込みます。
- ②縦部材のねじ穴に、コーキングシーラーを貼りねじ止めします。



3 増幅木の加工・取付け

- ①縦部材に、増幅木取付け用の穴をあけます。
- ※増幅木50・69および部屋内外で加工が違いますのでご注意ください。
- ②増幅木Bを加工し増幅木Aに差込んでから縦部材と固定します。

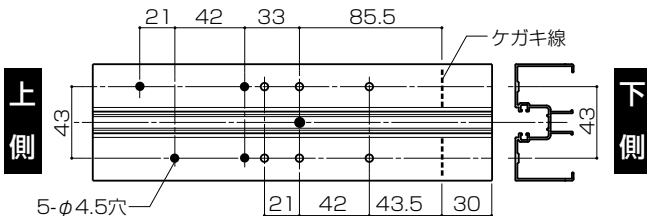
※増幅木50Aの中央部は、ナベタップインねじ(2種)φ4×45で固定してください。



■縦部材の加工 (●部分に穴あけ)

●増幅木50

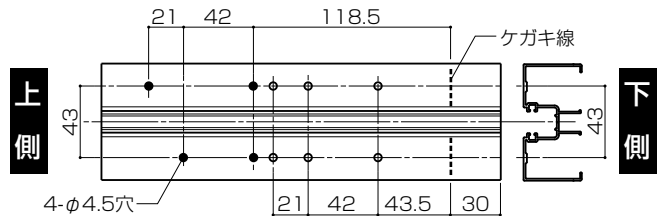
室内側



室外側

●増幅木69

室内側

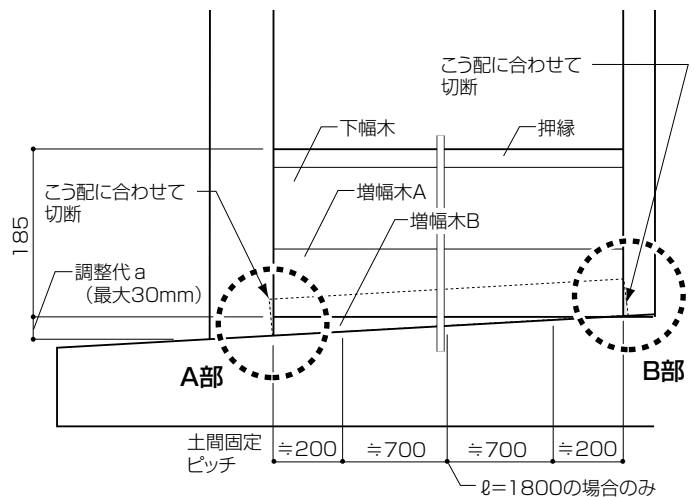
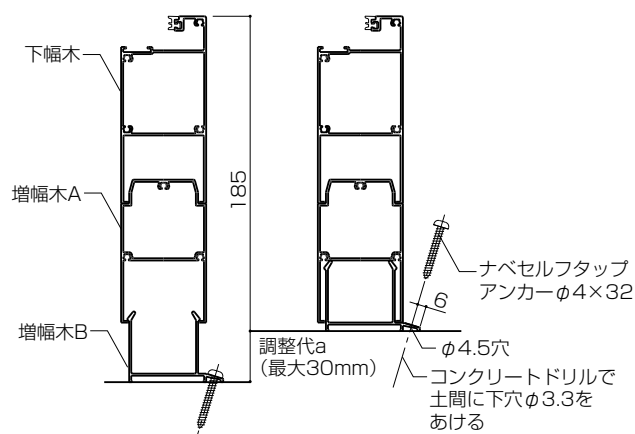


室外側

●増幅木

〔A部詳細図〕

〔B部詳細図〕

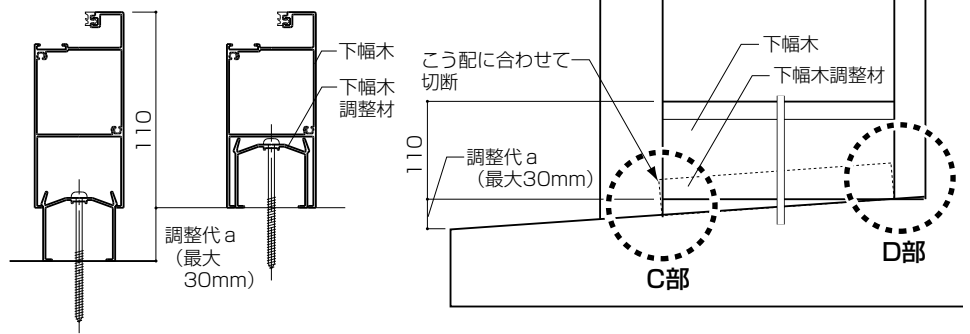


4 下幅木・縦枠調整材の加工・取付け

- 下幅木調整材を加工し、下幅木・縦枠に差込んでから躯体に固定します。

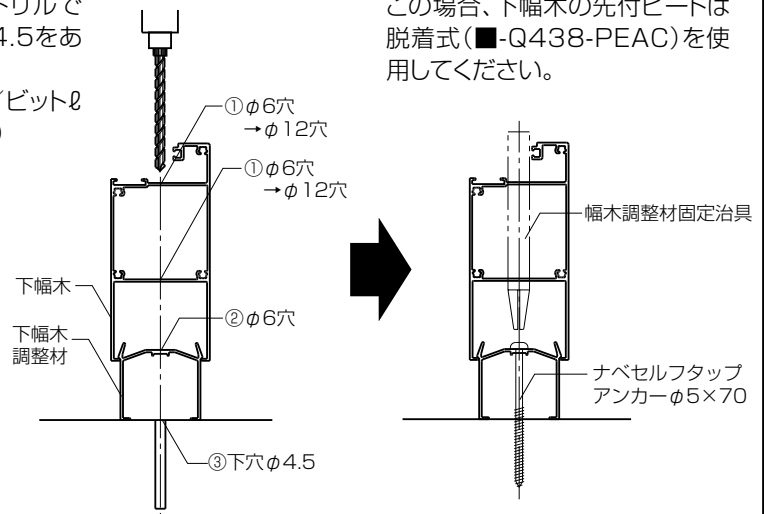
■下幅木調整材

(C部詳細図) (D部詳細図)



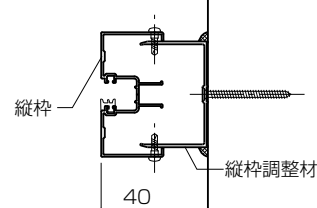
- ①下幅木のφ6穴をφ12穴に加工し直します。
- ②下幅木の穴ピッチに合わせて、下幅木調整材にφ6穴をあけます。
- ③コンクリートドリルで土間に下穴φ4.5をあけます。
(ロングタイプ/ビットℓ=200を使用)

※幅木調整材固定治具 (Z-Q456-PEAC) を使用するとねじがさぐりやすくなります。なおこの場合、下幅木の先付ビードは脱着式 (■-Q438-PEAC) を使用してください。

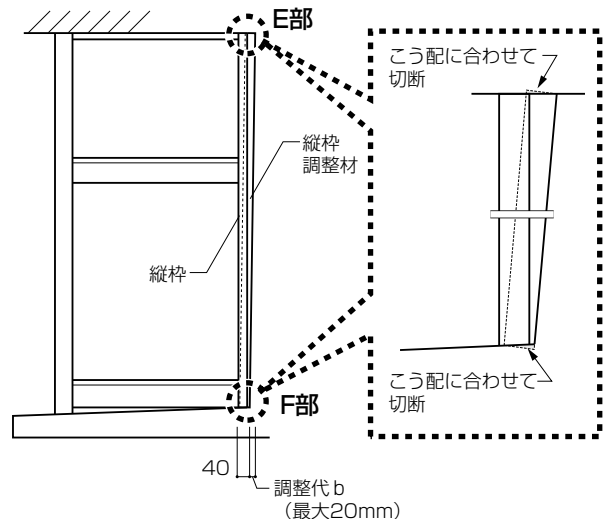
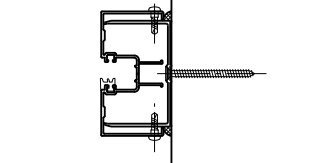


■縦枠調整材

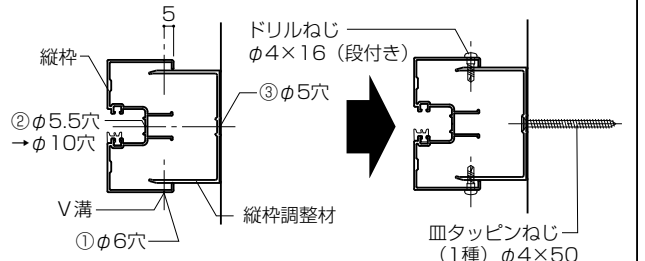
(E部詳細図)



(F部詳細図)



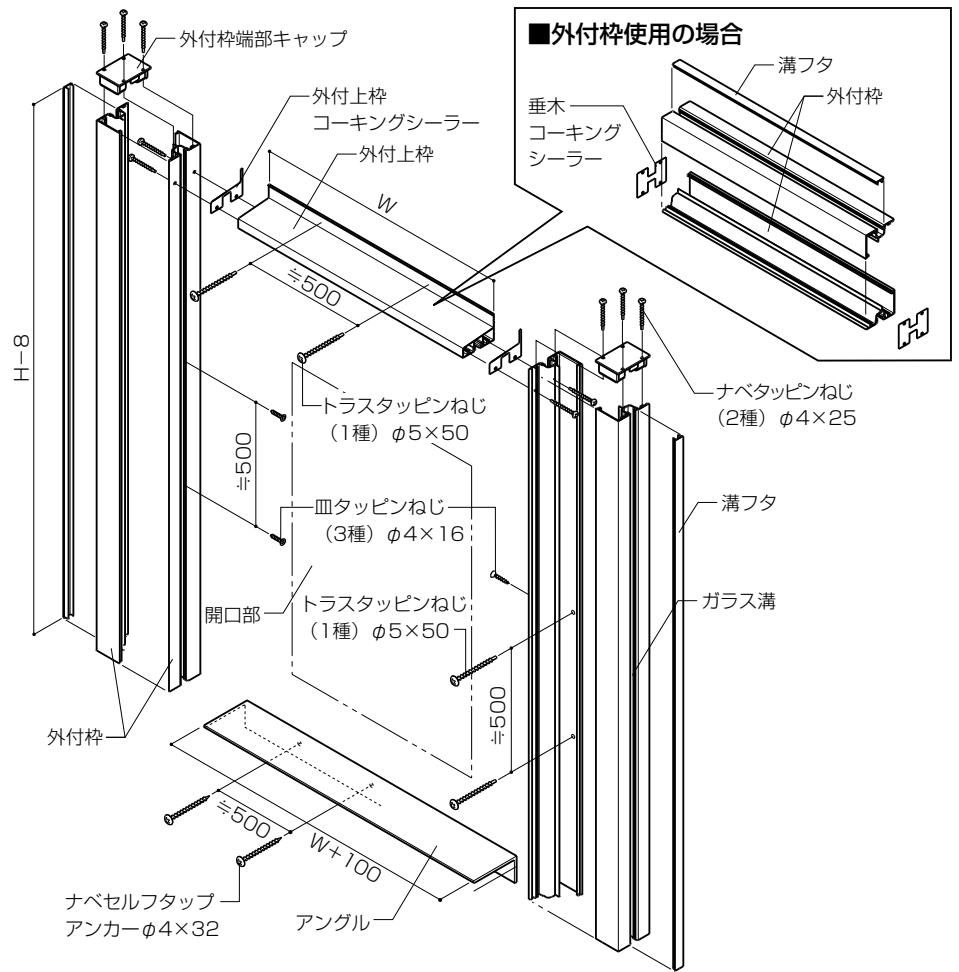
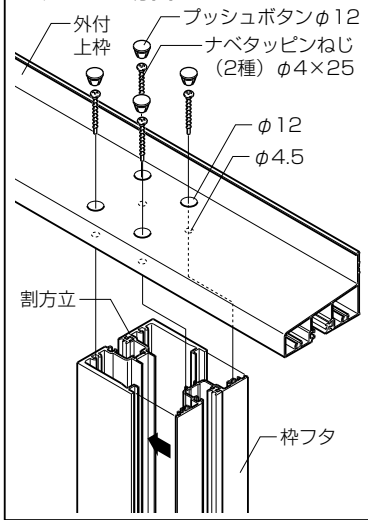
- ①縦枠のV溝に、φ6穴 (ピッチ≒500) をあけます。
- ②縦枠のφ5.5穴をφ10穴に加工し直します。
- ③縦枠の穴ピッチに合わせて縦枠調整材にφ5穴をあけます。



5 外付枠の加工・取付け

- ① 内側の外付枠および外付上枠を加工します。
- ② 外付上枠コーキングシーラーをはさんで組立て、躯体に固定します。
- ③ 外側の外付枠をはめ込み、内側からねじで固定します。
- ④ 外付枠上端に、外付枠端部キャップをねじ止めします。
- ⑤ 外付枠外側のガラス溝に、溝フタをはめ込みます。

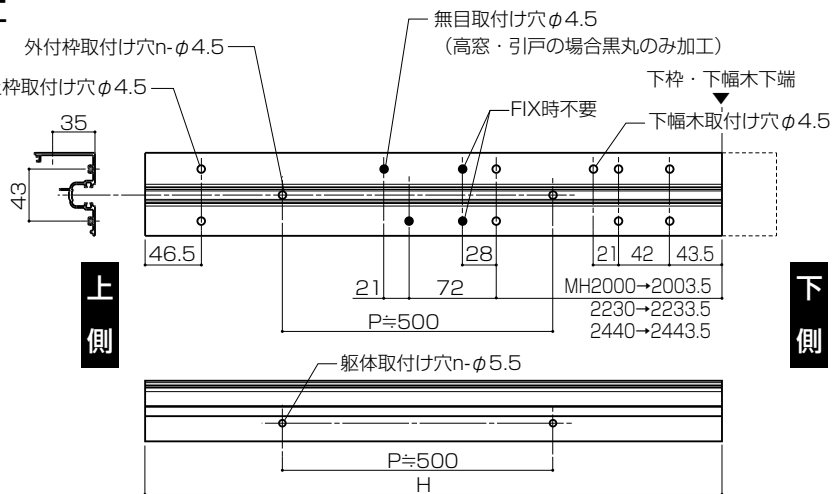
■連窓の場合



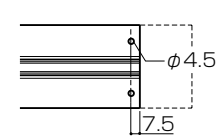
■外付枠の加工

内側

外側



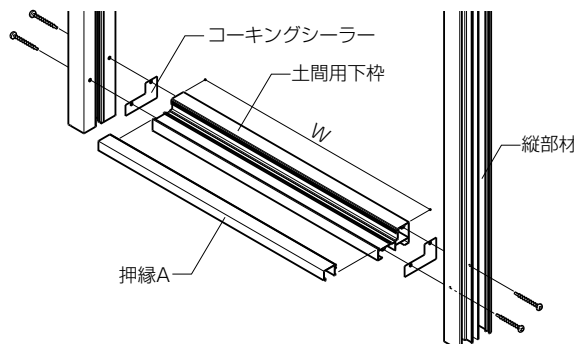
●引戸用下枠の場合



※本図は内観右用の加工を示しています。
内観左用は対称の加工です。

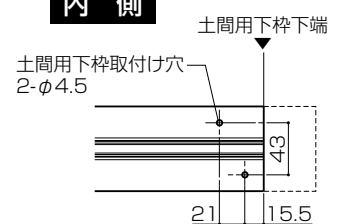
6 土間用下枠の加工・取付け

- 右図にしたがい縦部材下端を加工し、コーキングシーラーをはさんで組立てます。



内側

外側



■FIX枠（コーナー突合わせ）

1 部材の加工

- コーナー部各部材を、右図にしたがって加工します。

■加工部材（コーナー1カ所につき）

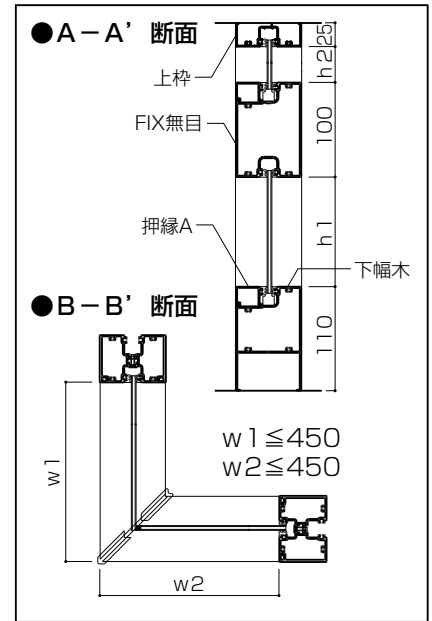
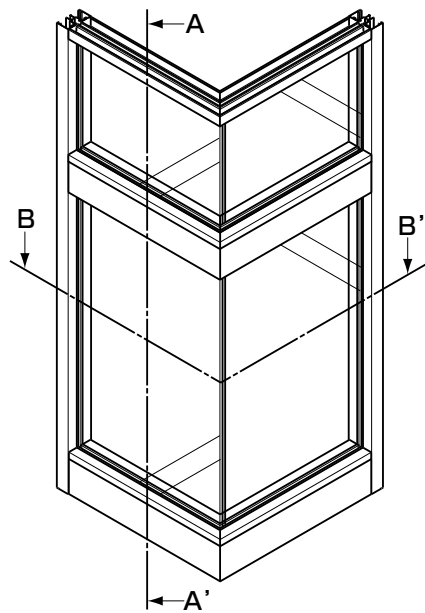
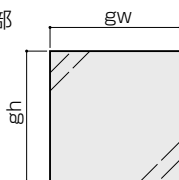
上枠	左右各1本
FIX無目	
下幅木69	
押縁A	左右各2本

※左右については内観を示します。

■コーナー部ガラス寸法

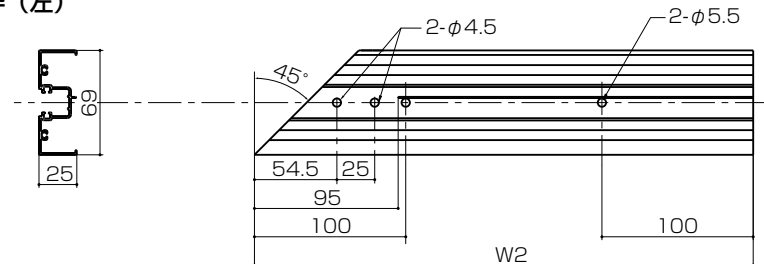
	左	右（面取りガラス）
FIX無目上	$gh \times gw = (h2 + 14) \times (w2 - 35.5)$	$gh \times gw = (h2 + 14) \times (w1 - 25.5)$
FIX無目下	$gh \times gw = (h1 + 14) \times (w2 - 35.5)$	$gh \times gw = (h1 + 14) \times (w2 - 35.5)$

※ガラス突合わせ部
目地5mmにて
算出

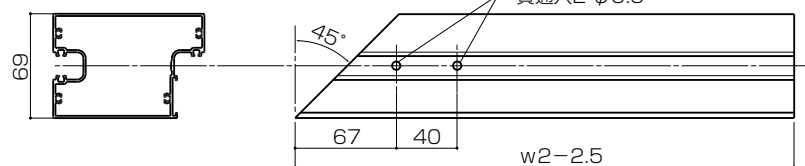


■コーナー部材の加工

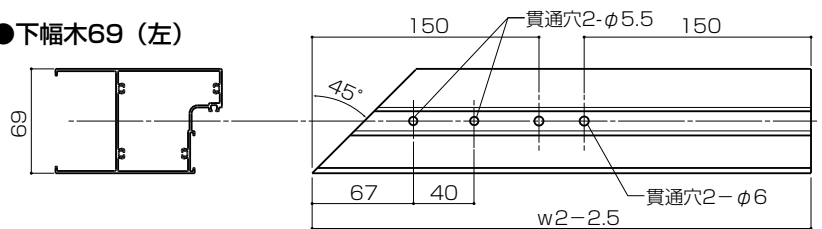
●上枠（左）



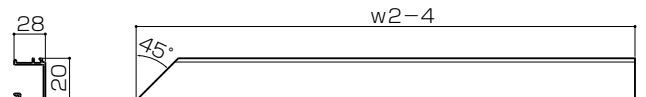
●FIX無目（左）



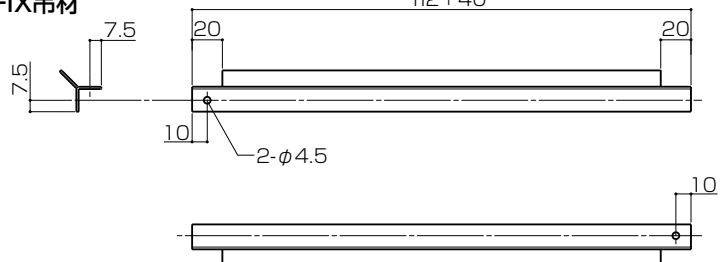
●下幅木69（左）



●押縁A（左）

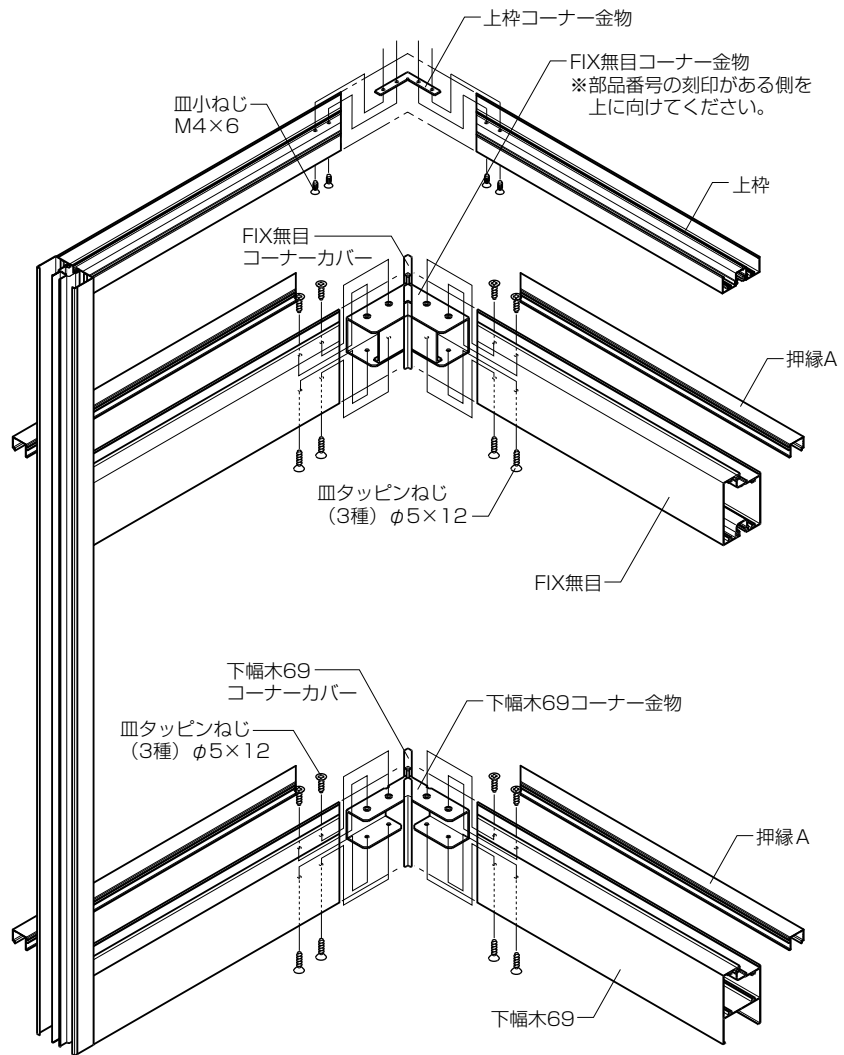


●突合わせFIX吊材



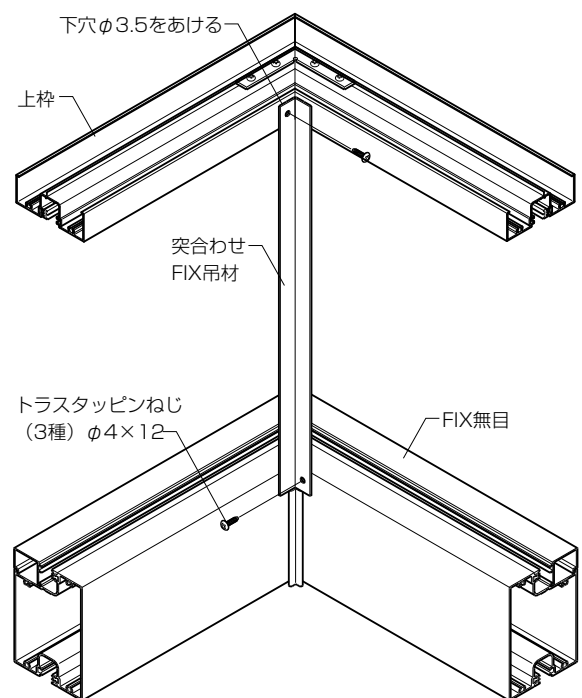
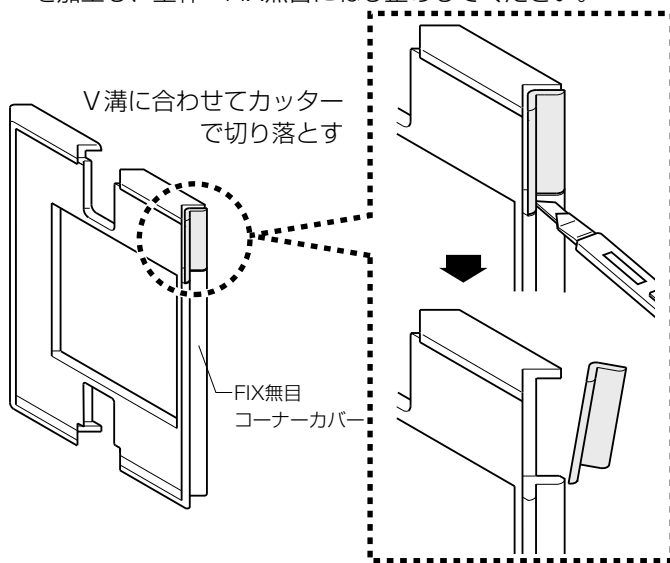
2 FIX 枠 (コーナー突合わせ) の組立て

- ① コーナーカバーにコーナー金物を差込みます。
- ② コーナー部各部材をコーナーカバー・コーナー金物にはめ込んでねじ止めします。



■突合わせFIX吊材 (オプション) 使用の場合

※自重によるFIX無目のたわみ防止のため、突合わせFIX吊材 (オプション) を用意しています。FIX無目コーナーカバーを加工し、上枠・FIX無目にねじ止めしてください。



引戸枠

縦部材

横部材

●引戸枠部

●引戸部材縦枠セット

+

●引戸部材横材セット

+

●引戸部材戸当りセット

1 部材の加工

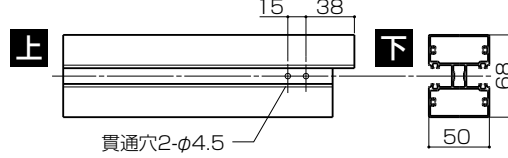
※4枚建て引戸の場合は、加工図にしたがって吊束・引戸無目に下穴をあけてください。

2 引戸枠の組立て

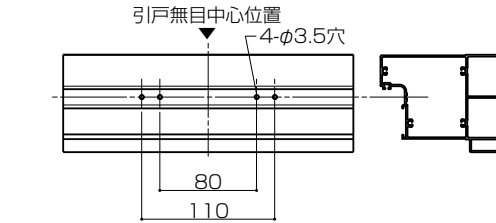
- ①溝フタをはめ込み、その上から縦部材のねじ穴に合わせてコーキングシーラーを貼ります。
- ②4枚建て引戸の場合は、引戸無目に吊束固定金具を取付け、吊束をはめ込んでねじ止めします。
- ③縦部材と上枠・引戸無目・引戸用下枠を組立てます。
- ④引戸枠を躯体又はコーナー方立に取付けてから、戸当り、網戸戸当りをねじ止めします。
- ⑤引戸用下枠の召合わせ部中心に下穴φ3.5をあけ、召合せ気密カバーをねじ止めします。

■4枚建て引戸の加工

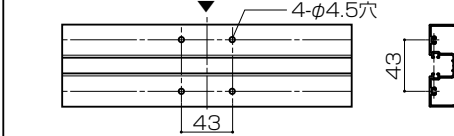
●吊束



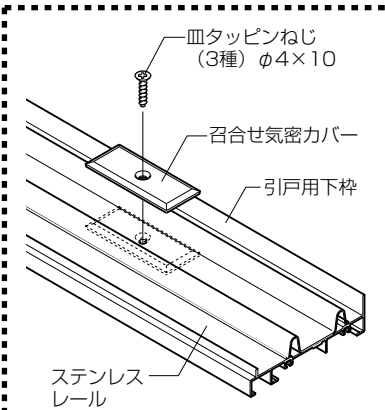
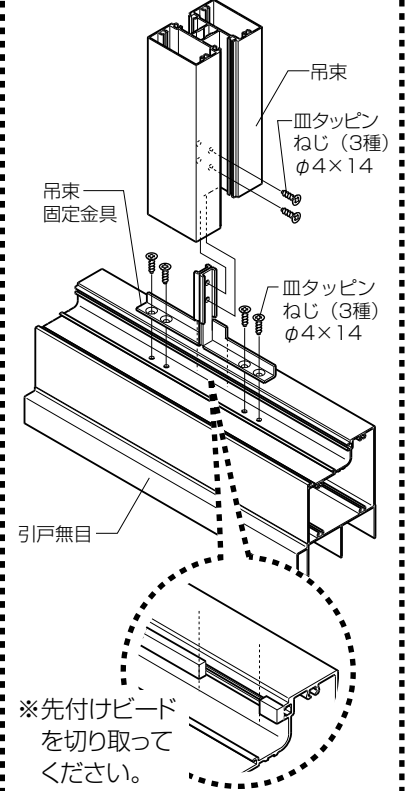
●引戸無目



●上枠

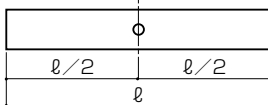


※吊束は、引戸高さがMH2230の場合は、上端より230mm、MH2440の場合は440mm切詰めてください。

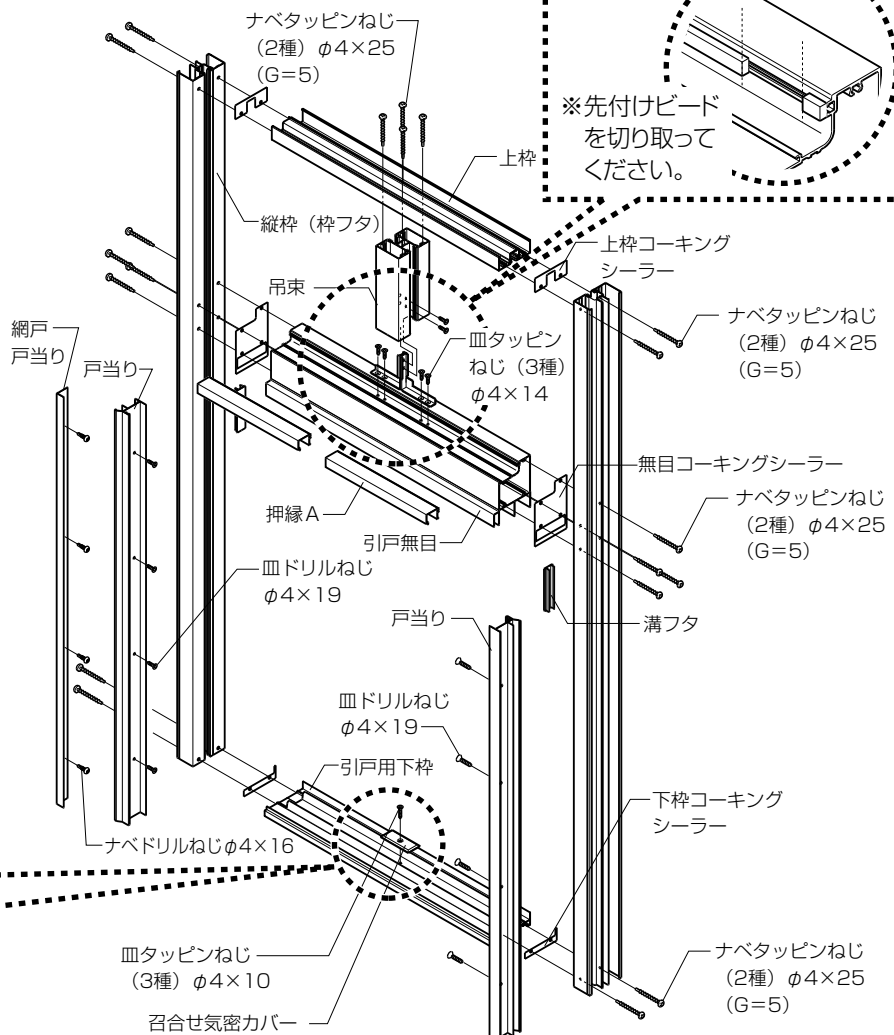
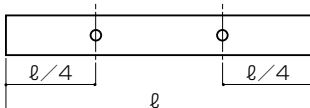


■召合せ気密カバー 取付け位置

〔2枚建て〕

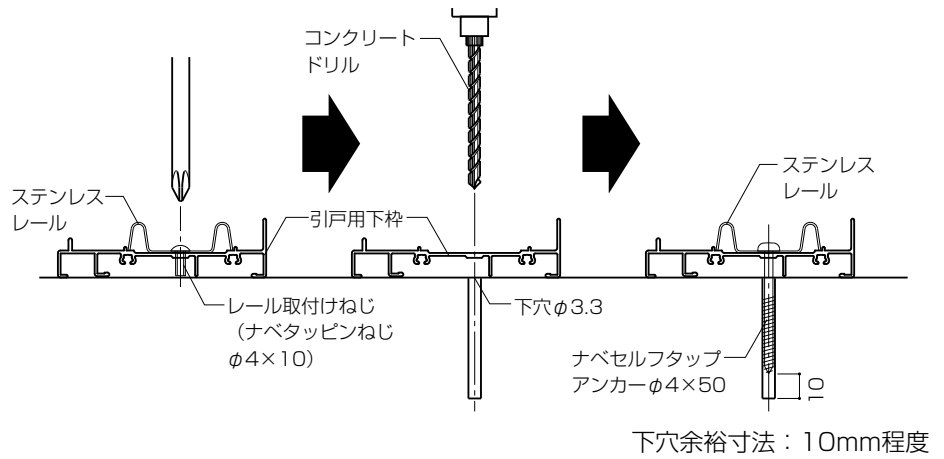


〔4枚建て〕



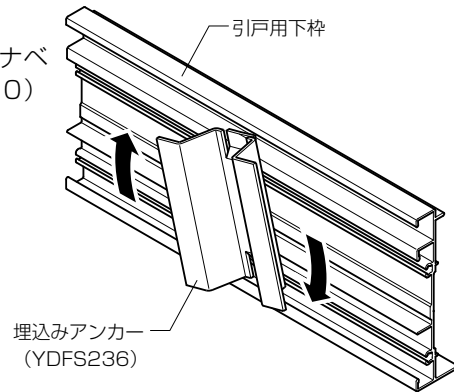
3 引戸用下枠の固定

- ①ステンスレールの穴に合わせて下枠に下穴 $\phi 3.5$ をあけた後、両端のステンスレール取付けねじをゆるめ、ステンスレールを外してください。
- ②引戸用下枠の穴に合わせて、コンクリートドリルで下穴 $\phi 3.3$ をあけます。
- ③ステンスレールを取付け、セルフタップアンカーで固定します。
※下枠は、水平に取付けてください。
- ④埋込みアンカーの場合は、図のように回転させて引戸用下枠に取付けます。



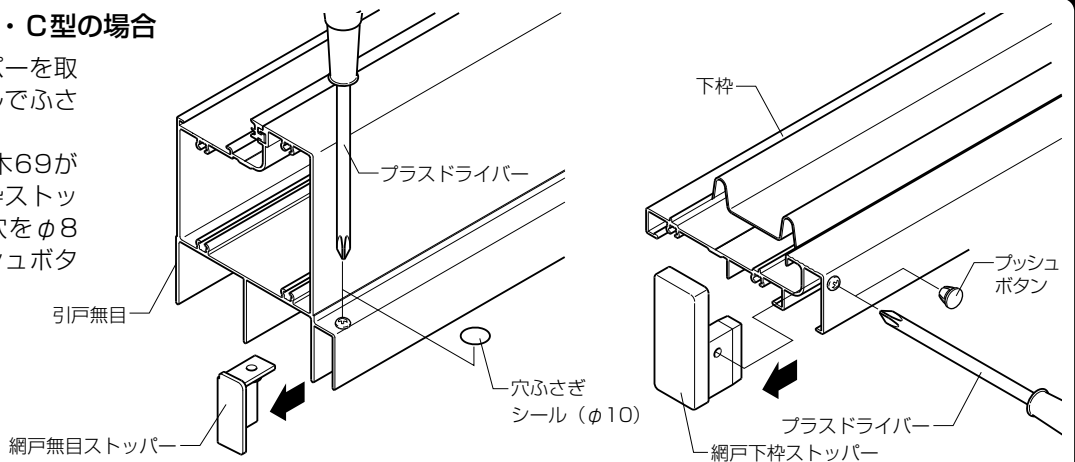
■埋込みアンカーの場合

※両端以外のレール取付けねじ（ナベタッピンねじ（3種） $\phi 4 \times 10$ ）は、別途手配願います。



■内網戸タイプでL型・C型の場合

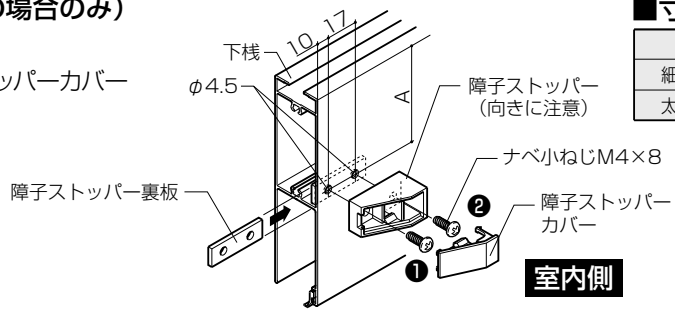
- 必ず網戸無目ストッパーを外し、穴ふさぎシールでふさいでください。
- ※側面にドア又は下幅木69がくる場合は、網戸下枠ストッパーも外し、 $\phi 4.5$ 穴を $\phi 8$ 穴にあけ直してプッシュボタンをはめてください。



■H20、22引戸障子

■1 障子ストッパーの取付け (シンプル仕様の場合のみ)

- ①下棧の中に障子ストッパー裏板を入れます。
 - ②障子ストッパーを図の向きにねじ止めし、障子ストッパーカバーを取付けてください。
- ※ねじは**① ②**の順番で止めてください。
 ねじは $1.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $10 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めてください。
 ※外障子室内面のみ加工



■寸法表

	A
細框	40
太框	50

室内側

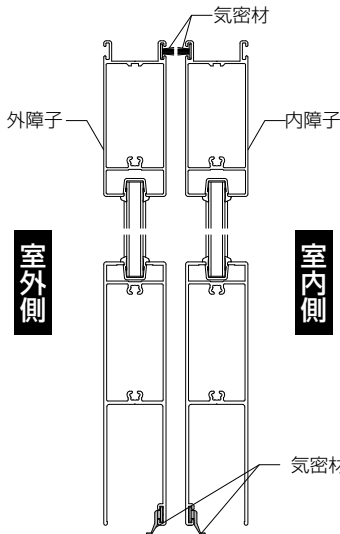
■2 引戸障子の組立て

- ①継ぎ目がガラス上部中央にくるよう、グレイジングチャンネルをまわします。
- ②上棧にフレ止め車を取付けてください。
- ③部材を組立てます。

プッシュボタン
φ8用

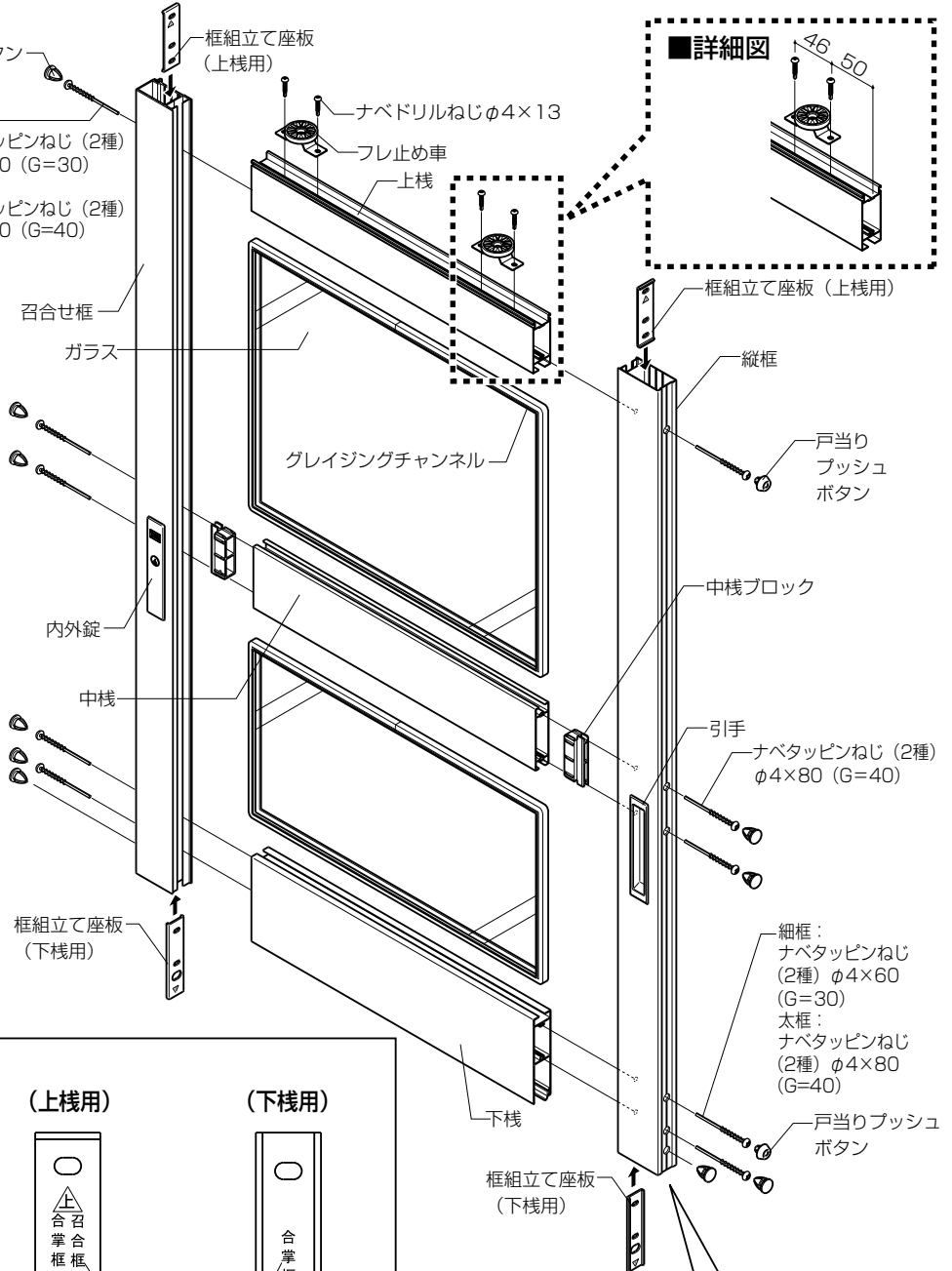
細框：
ナベタッピンねじ (2種)
φ4×60 (G=30)
太框：
ナベタッピンねじ (2種)
φ4×80 (G=40)

※上下棧の気密材の向きに注意してください。
 外障子→室内側に向ける
 内障子→室外側に向ける
 召合わせ框の気密材と同じ向きにしてください。



室外側

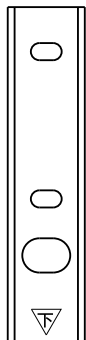
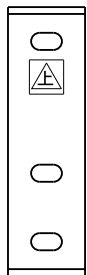
室内側



■框組立て座板の使い分け

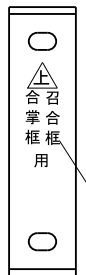
(上棧用)

(下棧用)



(上棧用)

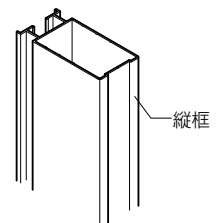
(下棧用)



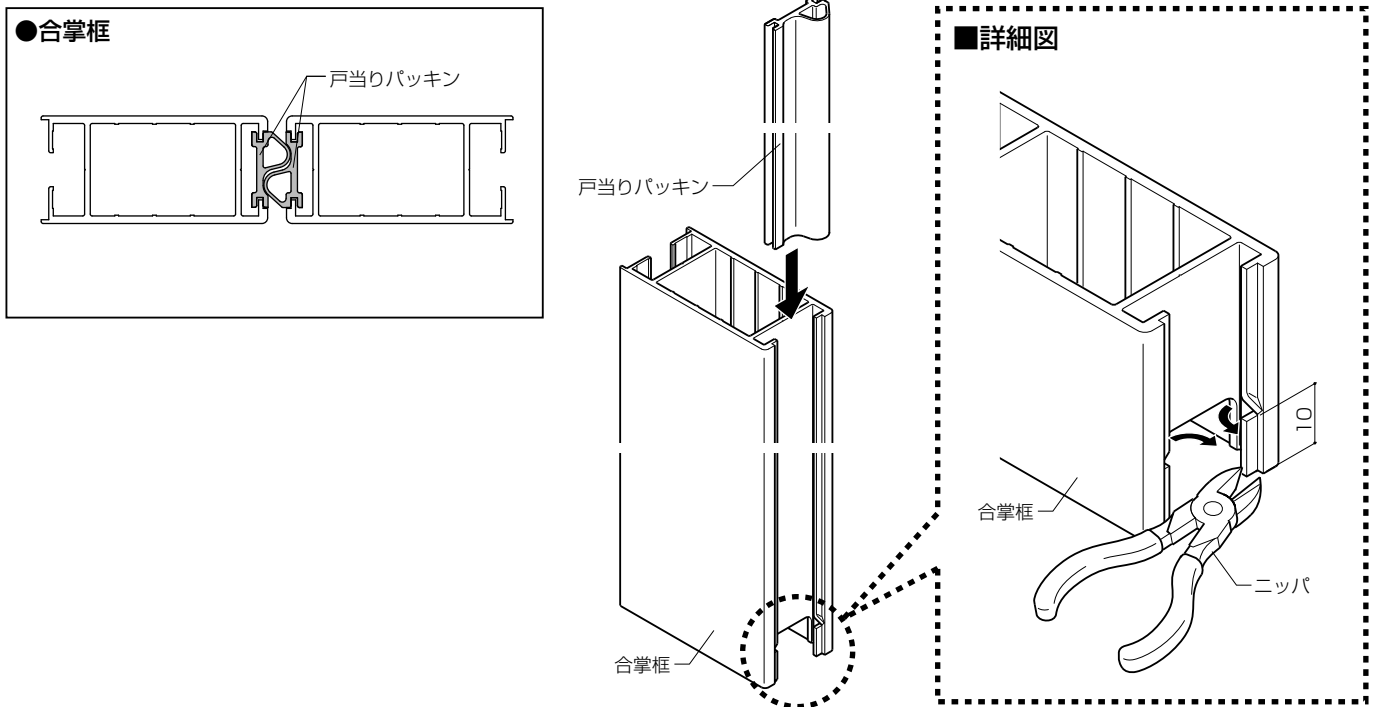
※刻印があります。

【合掌框(太框)用】

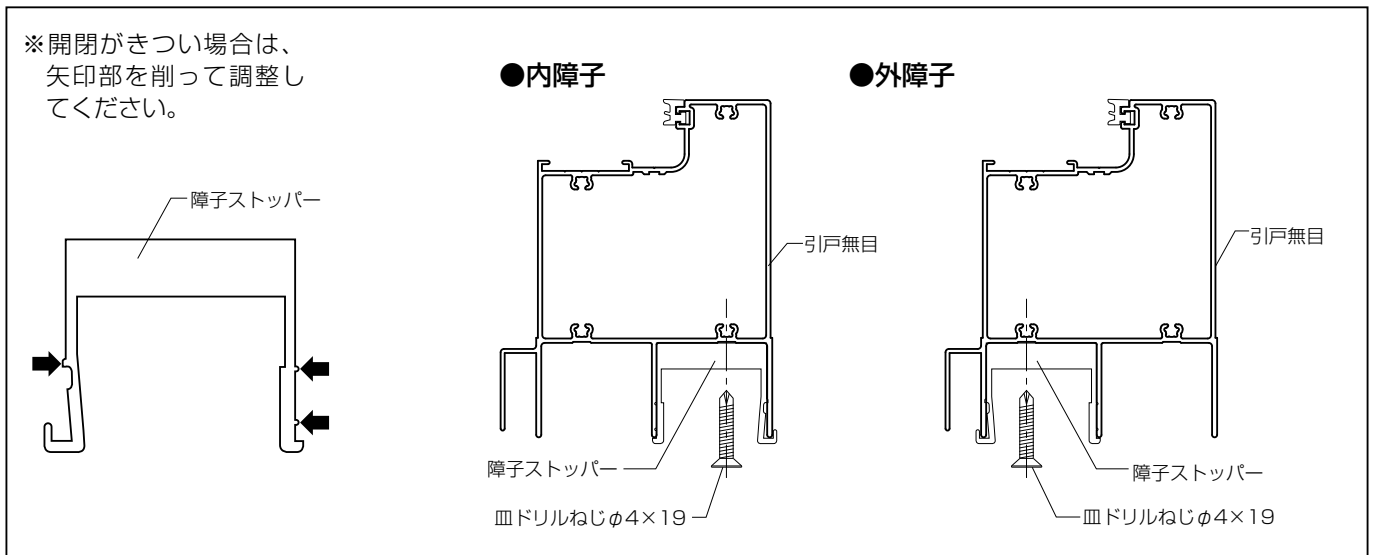
■シンプル仕様



④4枚建ての場合は、合掌框に、戸当りパッキンを下図の向きで取付けます。
合掌框の下端から10mmの位置にニッパで切り起こしをつくり、パッキンを挿入してください。



⑤通常出入りを行わない障子は、縦框のほぼ中心に合わせて引戸無目に障子ストッパーを取付けます。
※4枚建て引戸無目には、障子ストッパー取付け穴が加工されています。



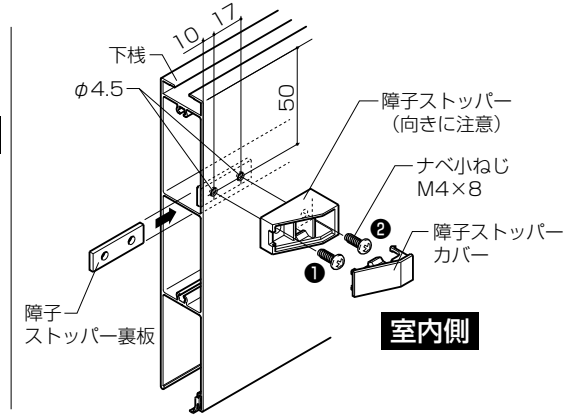
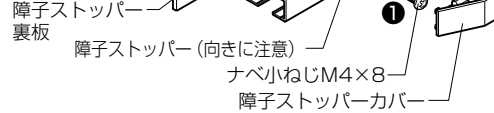
■H24引戸障子

1 障子STOPパーの取付け(シンプル仕様の場合のみ)

- ①上棧・下棧の中に障子STOPパー裏板を入れます。
- ②障子STOPパーを図の向きにねじ止めし、障子STOPパーカバーを取付けてください。

※ねじは**① ②**の順番で止めてください。
ねじは1.0±0.5N・m(10±5kgf・cm)のトルクで止めてください。

※外障子室内面のみ加工

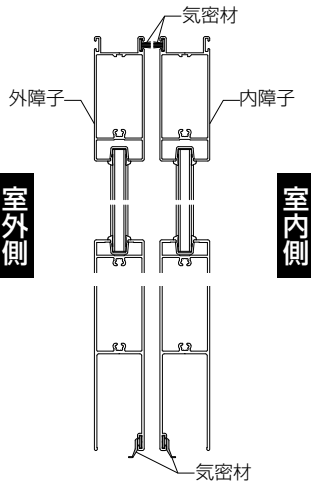


2 引戸障子の組立て

- 対応ガラス厚は5mm以下にしてください。
- 組立てねじは、必ず指定のものを使用してください。

- ①継ぎ目がガラス上部中央にくるよう、グレイジングチャンネルをまわします。
- ②上棧にフレ止め車を取付けてください。
- ③部材を組立て、ねじ止めします。

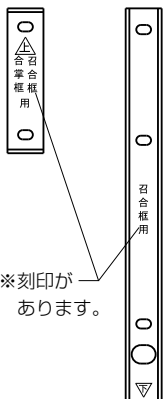
※上下棧の気密材の向きに注意してください。
外障子→室内側に向ける
内障子→室外側に向ける
召合せ框の気密材と同じ向きにしてください。



■框組立て座板の使い分け

【召合せ框】

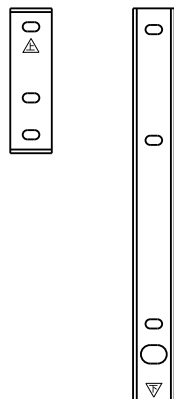
(上棧用) (下棧用)



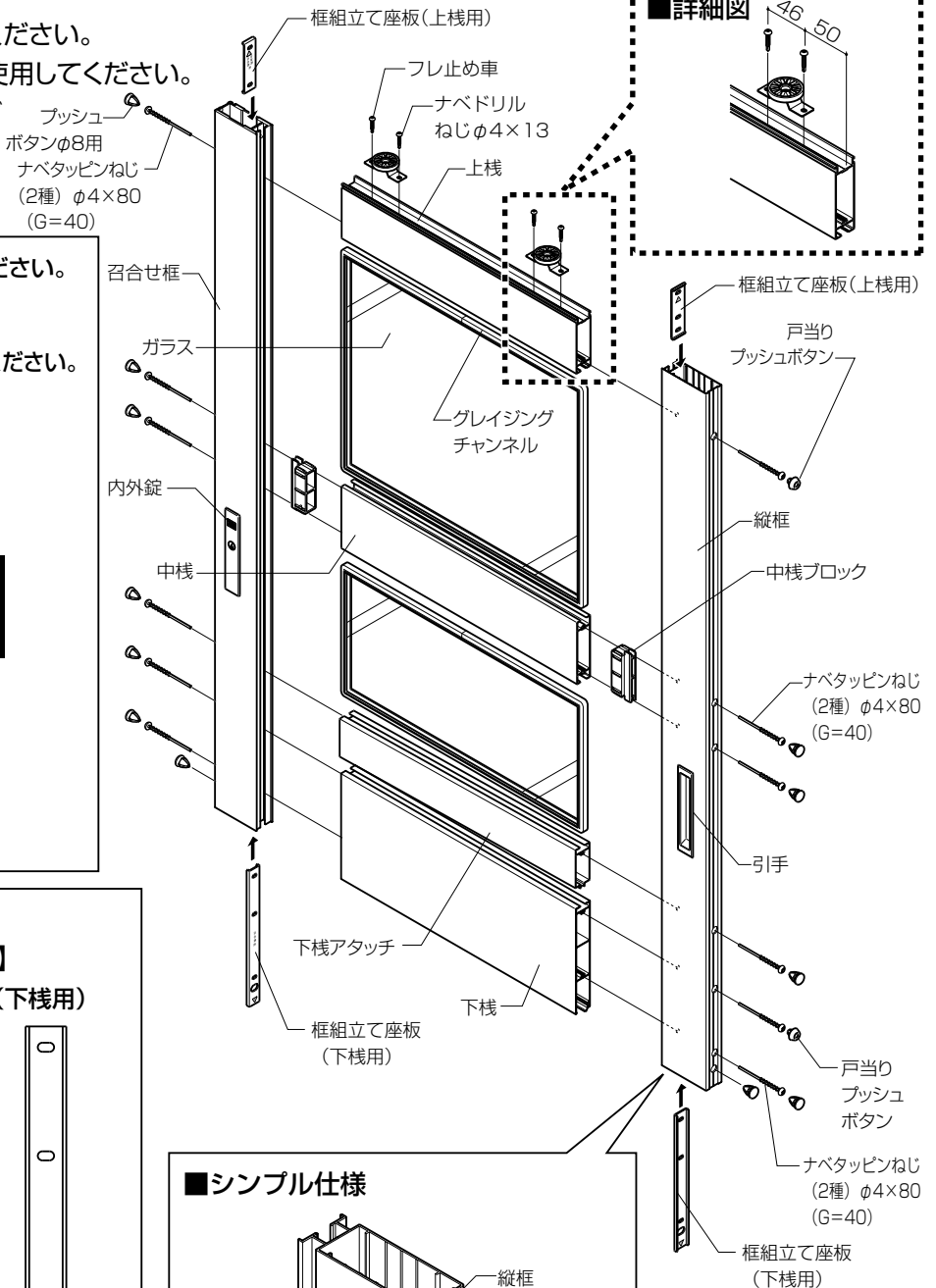
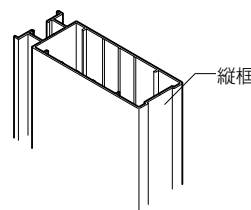
※刻印があります。

【縦框】

(上棧用) (下棧用)



■シンプル仕様

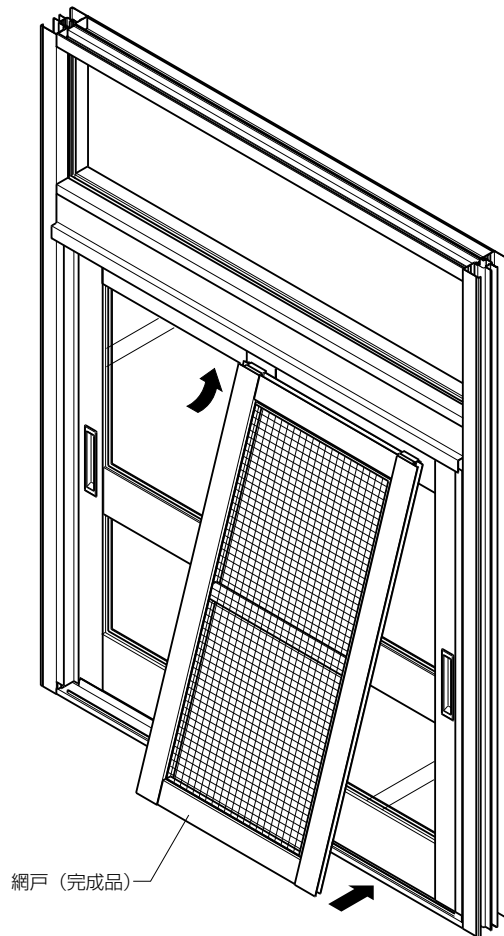


■引戸用網戸 (オプション)

■内・外網戸 (レールタイプ)

1 引戸用網戸の取付け

- 網戸 (完成品) をけんどんで建込みます。
- ※網戸外れ止めを必ずセットしてください。



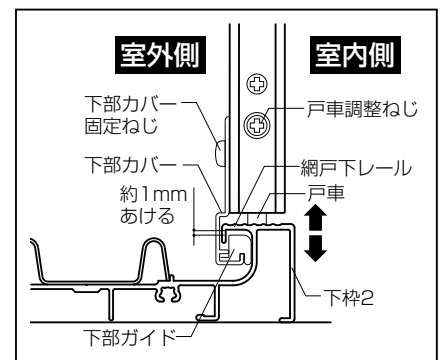
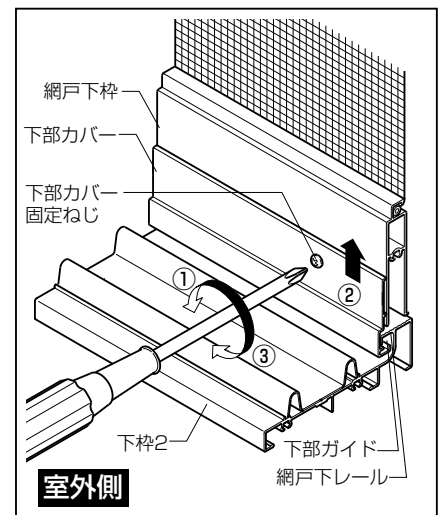
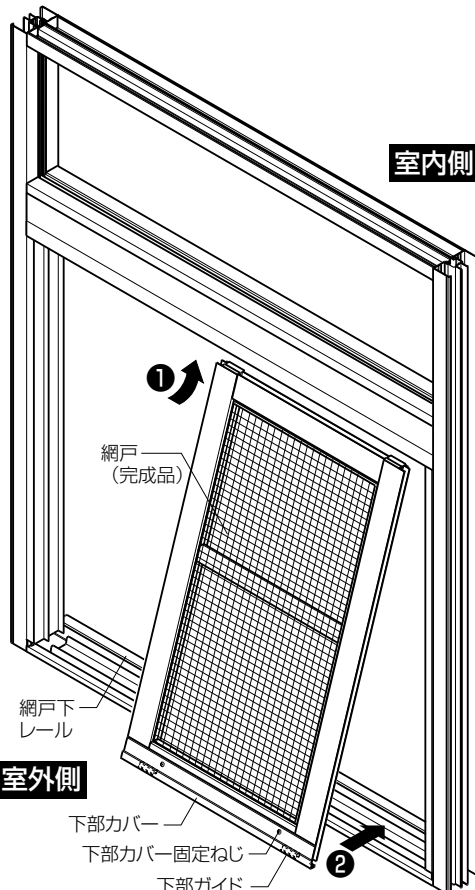
■内網戸 (ノンレールタイプ)

1 引戸用網戸の取付け

- ①室外側からけんどんで入れ、下部ガイドを網戸下レールにはめ込みます。
- ※片引戸など障子建込み後に網戸を入れる場合は、下部カバーをいったん外し、室内側から網戸を入れた後、再び取付けてください。
- ②建付け調整をします。

2 建付け調整

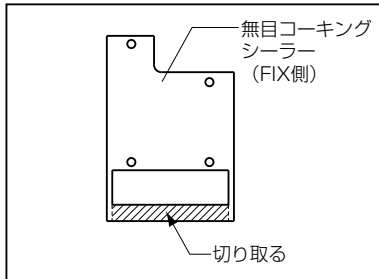
- ①戸車調整ねじを回し建付け調整をします。
- ②下部カバー固定ねじをゆるめ、下部カバーを押し上げます。上限より1mm程下げて固定します。
- ※下部ガイドと網戸下レールの掛かりが浅いと網戸が外れます。必ず調整してください。



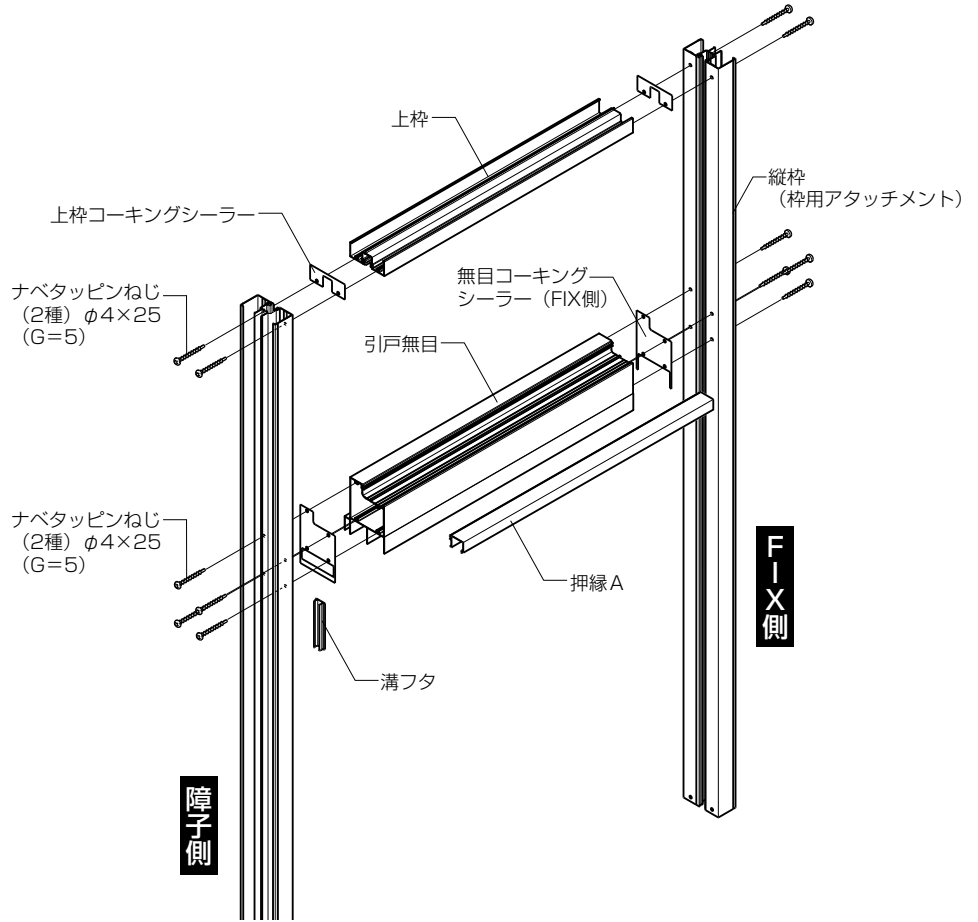
■片引戸

1 片引戸枠の組立て

- ①無目コーキングシーラー (FIX側)
を、下図にしたがい切り取ります。



- ②障子側に溝フタをはめ込み、その上から縦部材のねじ穴にコーキングシーラーを貼ります。
※FIX側に溝フタを取付けないでください。
③縦部材と上枠・引戸無目を組立てます。

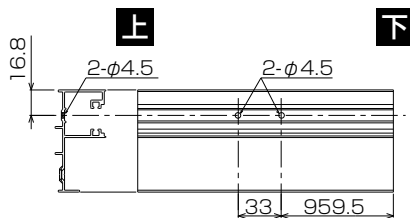


2 FIX枠の組立て

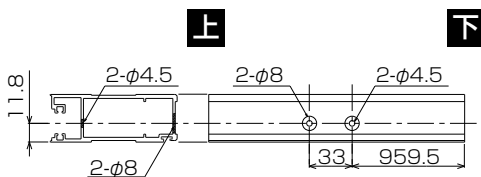
- FIX枠用上下棧・方立・戸当りを
ねじ止めします。

■FIX枠中棧取付け用加工

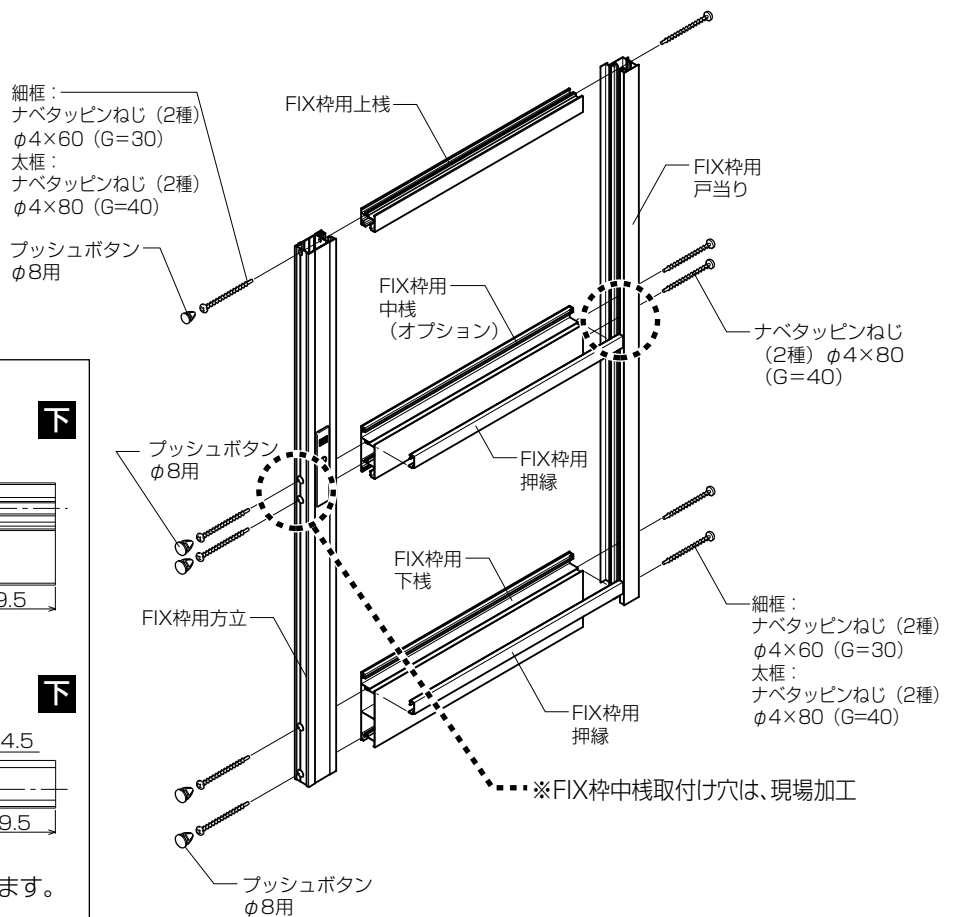
- FIX枠用戸当り



- FIX枠用方立

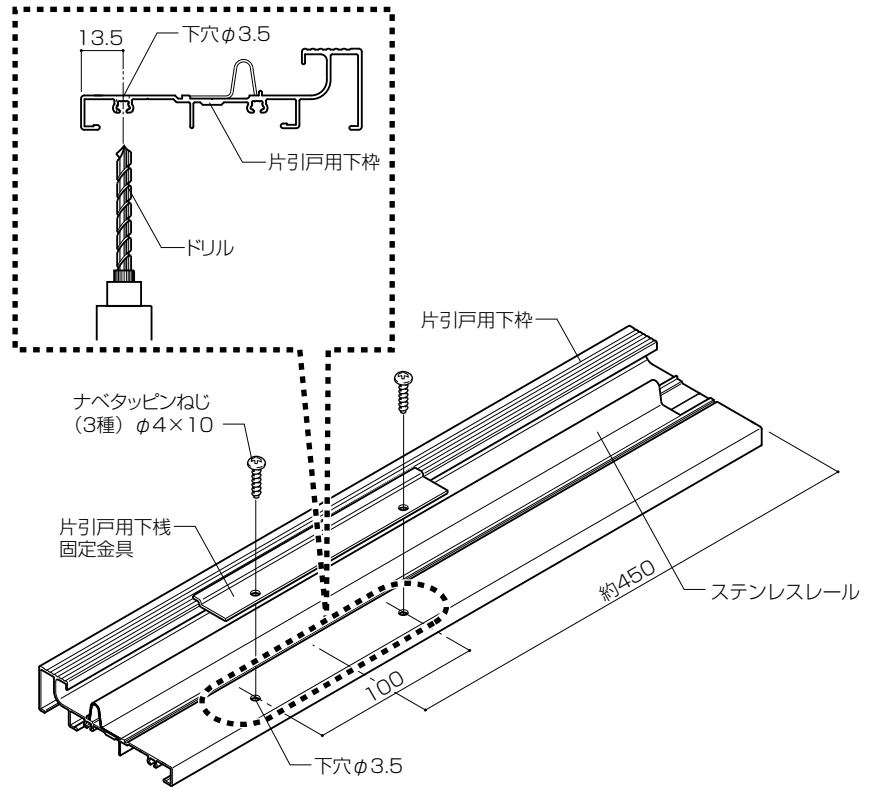


※上図は、内観左側がFIXの場合を示します。
内観右側がFIXの場合は対称の加工。

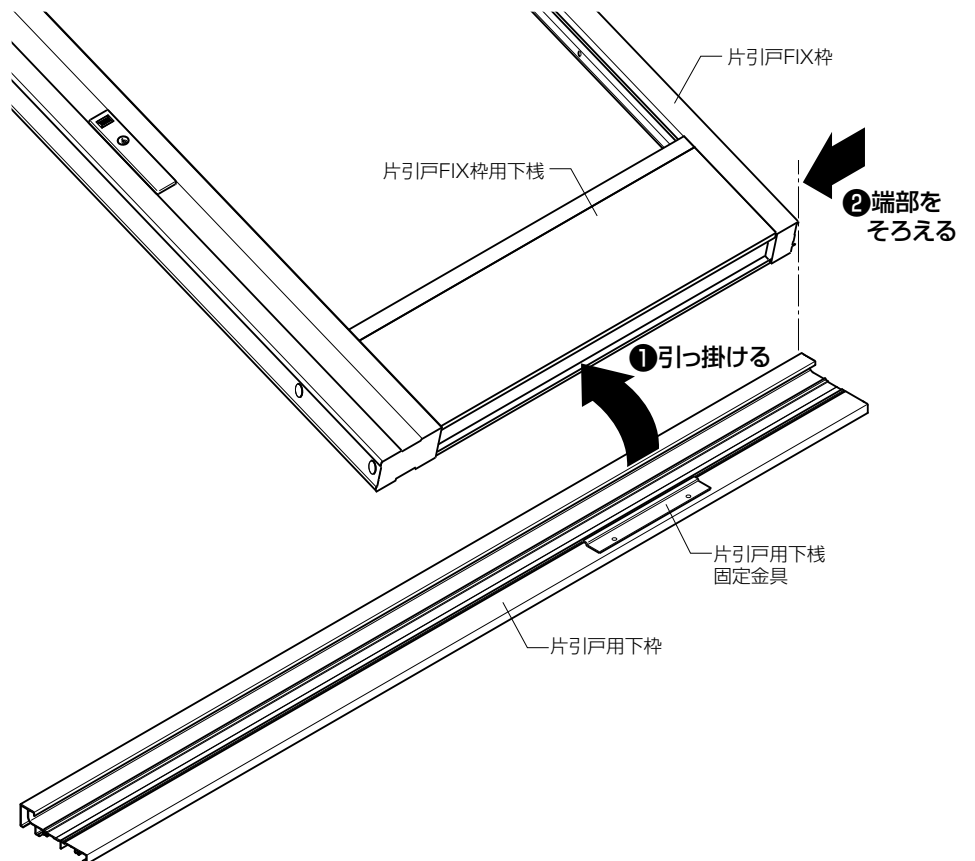
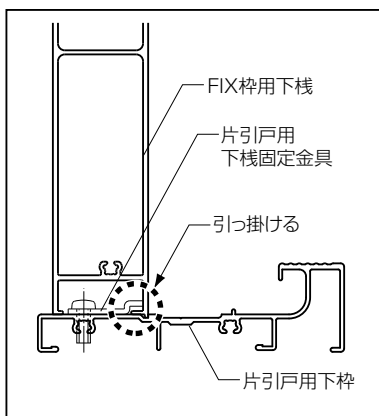


3 片引戸用下枠・FIX枠の固定

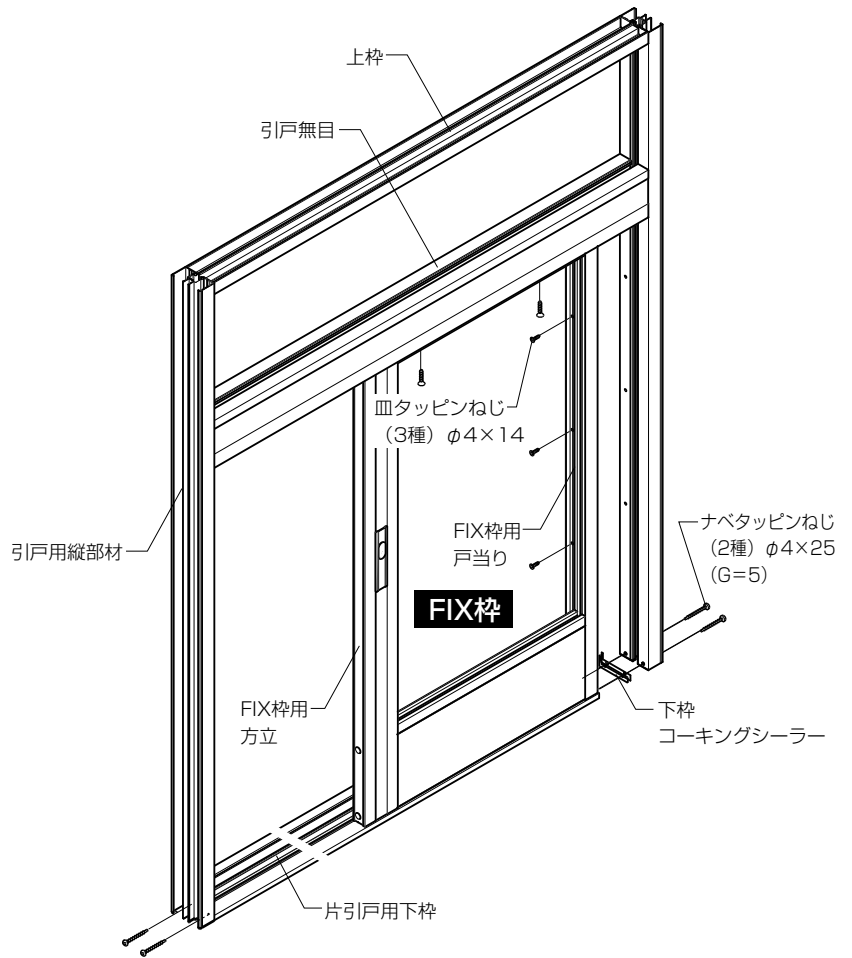
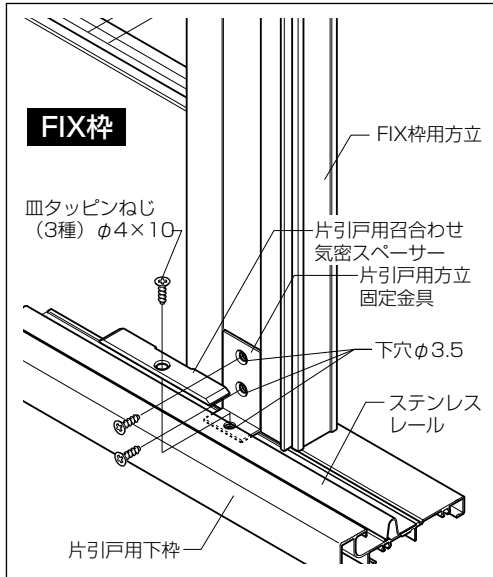
- ①片引戸用下枠の裏側からタッピングホール中央に、下穴φ3.5をあけます。
- ②片引戸用下枠固定金具を取付けます。



- ③両端のねじを外して、ステンレススチールを取外します。
 - ④FIX枠用下枠を片引戸用下枠固定金具に引っ掛け、スライドさせて端部をそろえます。
- ※この状態で片引戸を組立てます。

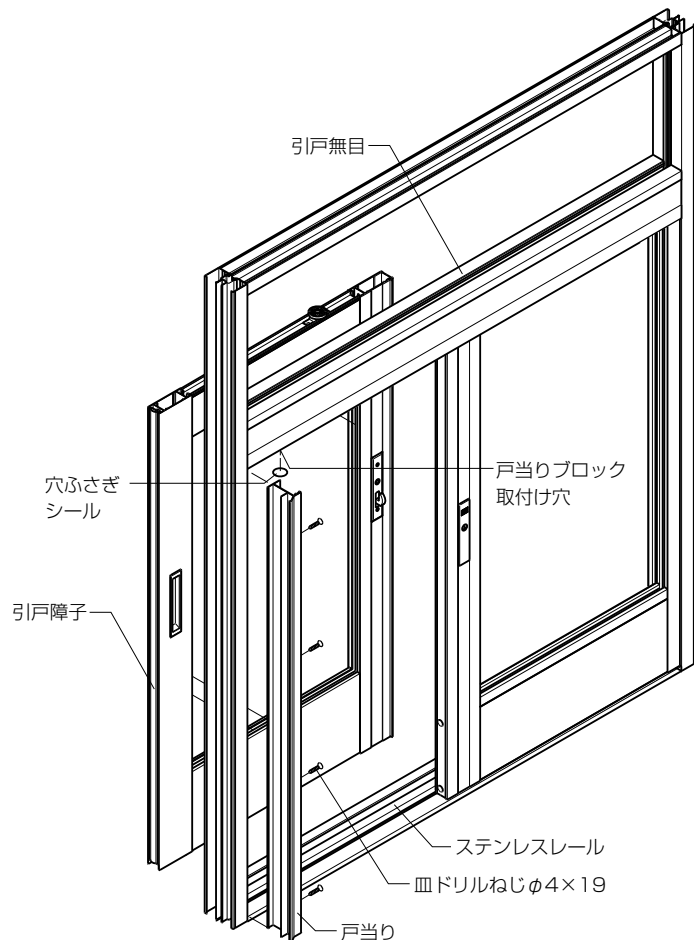


- ⑤片引戸用下枠に下枠コーキングシーラーを貼り、引戸用縦部材とねじ止めします。
- ⑥片引戸枠を躯体又はコーナー方立に取付けます。(FIX枠は左右に移動できます。)
- ⑦下穴φ3.5をあけ、FIX枠用上枠・戸当りをそれぞれ引戸無目・引戸用縦部材に取付けます。
- ⑧外したステンレスレールを取付けます。
- ⑨下穴φ3.5をあけ、FIX枠用方立に片引戸用方立固定金具を取付けます。
- ⑩片引戸用召合せ気密スペーサーをかぶせ、片引戸用下枠に取付けます。



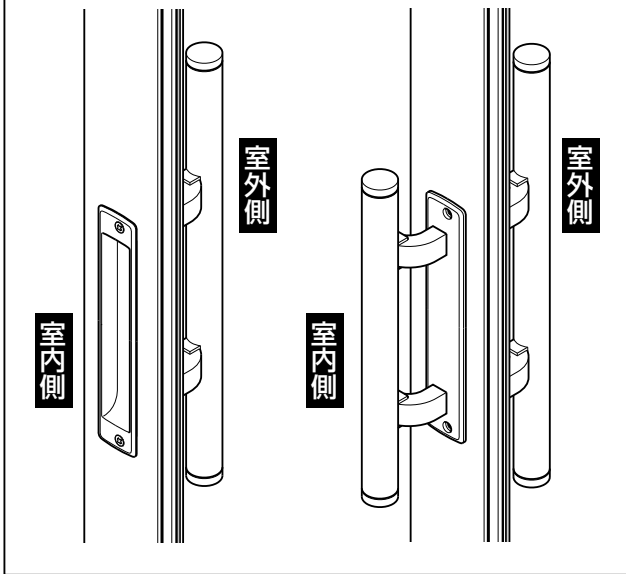
4 引戸障子の建込み

- ①戸当りを取付けます。
 - ②引戸障子を建込みます。
 - ③引戸無目の戸当りブロック取付け穴を穴ふさぎシールでふさぎます。
- ※引手は、別途手配となります。



■引戸用バーハンドル (オプション)

〔完成図〕

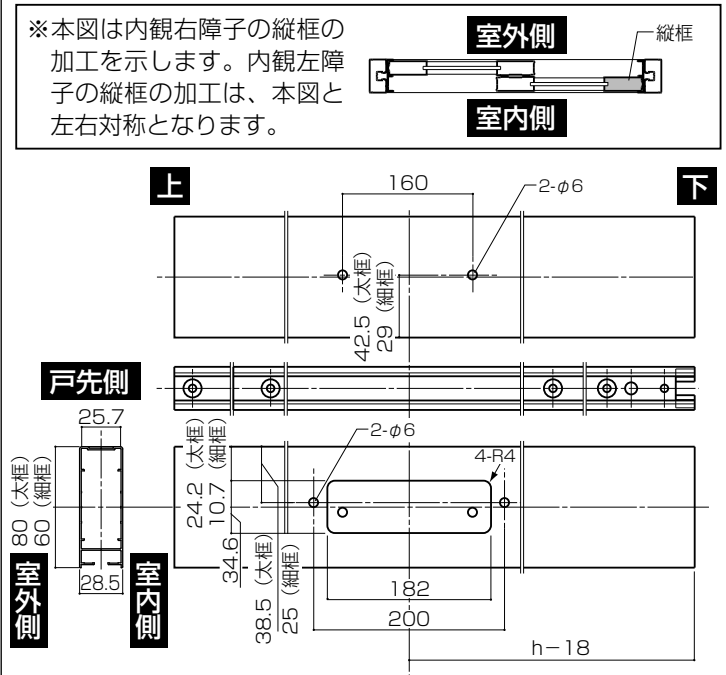


- ※引戸用バーハンドル・障子ストッパーは、必ず障子を組立てる前に取付けてください。後からでは取付けられません。
- ※4枚引戸の合掌には取付けられません。
- ※片引戸ノンレール網戸仕様への引戸用バーハンドルの取付けは、構造上、防虫効果が低下します。

1 部材の加工

- 各部材を、下図にしたがって加工します。
- 縦框

※本図は内観右障子の縦框の加工を示します。内観左障子の縦框の加工は、本図と左右対称となります。

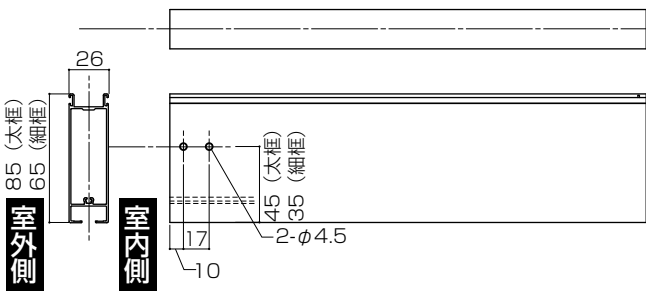
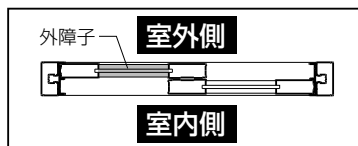


※hはGLからバーハンドルの中心までの距離を示します。

〔2枚引戸の場合〕

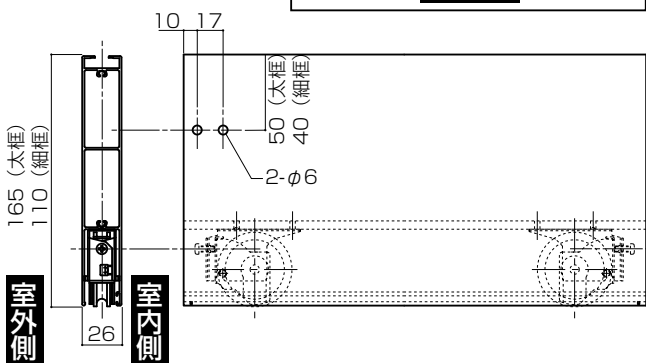
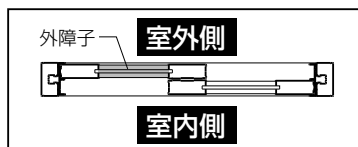
●上棧

※外障子室内面のみ加工



●下棧

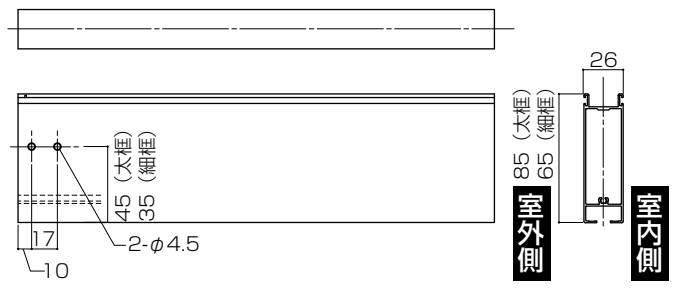
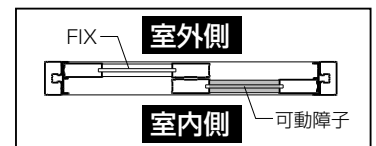
※外障子室内面のみ加工



〔片引戸の場合〕

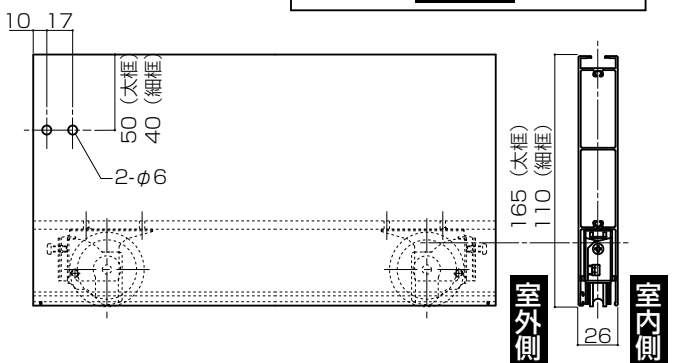
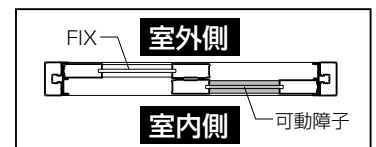
●上棧

※可動障子室外面のみ加工



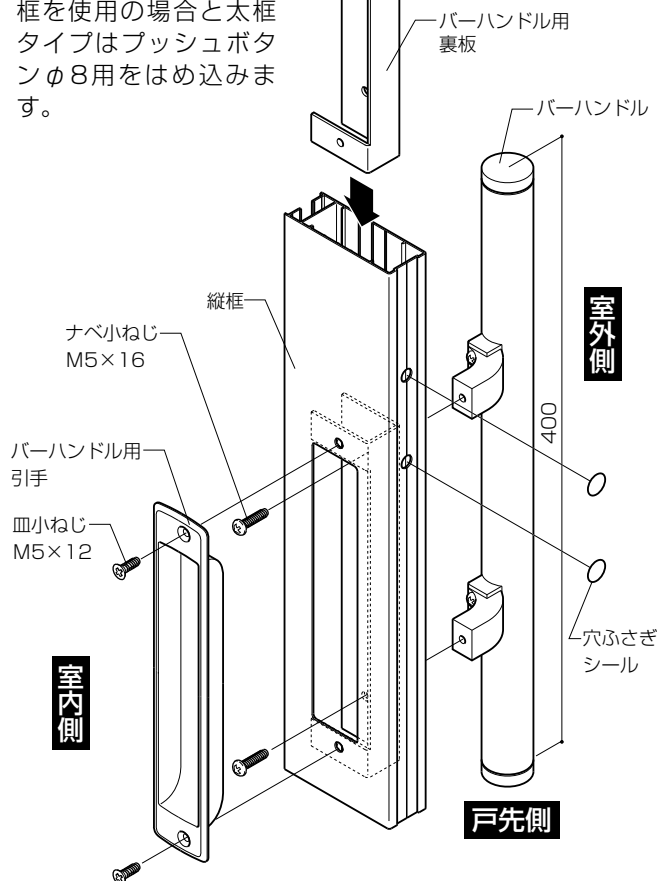
●下棧

※可動障子室外面のみ加工



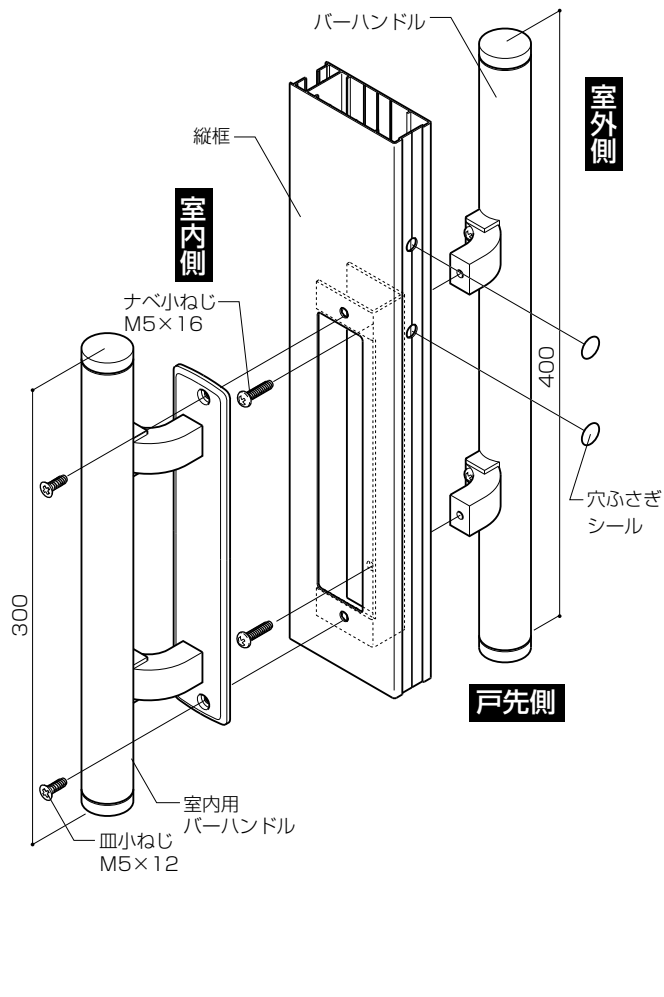
2 バーハンドルの取付け

- ①バーハンドル用裏板を、戸先框上部から差込みます。
 - ②バーハンドルを室内側からねじ止めします。
 - ③バーハンドル用引手を、室内側からねじ止めします。
 - ④細框タイプの場合、中棧組立て穴に、穴ふさぎシールを貼付けます。
- ※バーハンドル加工付の縦框を使用の場合と太框タイプはプッシュボタンφ8用をはめ込みます。



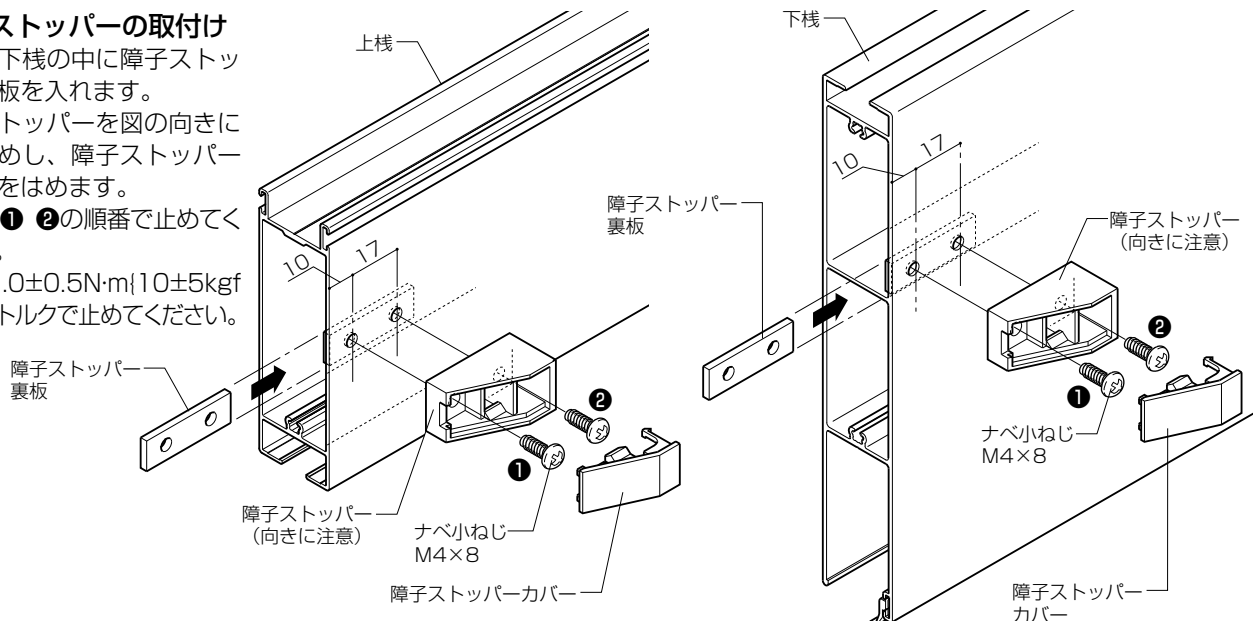
■室内外ともにバーハンドルの場合

- 室内用バーハンドルを、バーハンドル用引手と同じ要領で取付けます。
- ※この場合バーハンドル用引手は不要となります。



3 障子ストッパーの取付け

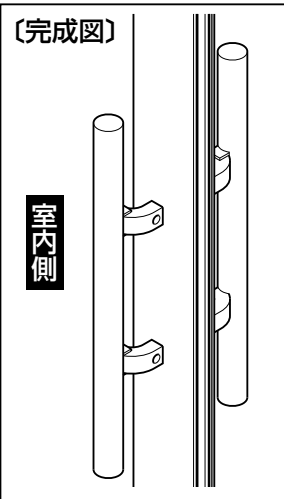
- ①上棧・下棧の中に障子ストッパー裏板を入れます。
 - ②障子ストッパーを図の向きにねじ止めし、障子ストッパーカバーをはめます。
- ※ねじは ① ②の順番で止めてください。
ねじは1.0±0.5N・m{10±5kgf・cm}のトルクで止めてください。



4 障子の組立て

※障子は通常の引戸（片引戸）同様に組立ててください。（P.66～68参照）

■フロントバーハンドル (オプション)



1 障子ストッパーの取付け

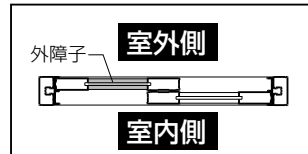
- ※障子ストッパーは、必ず障子を組立てる前に取付けてください。後からでは取付けられません。
- ※中棧を取付ける場合は、中棧取付け後にバーハンドルを取付けてください。後からでは取付けられません。
- ※4枚引戸の合掌框には取付けられません。

1 部材の加工

- 部材を、下図にしたがって加工します。

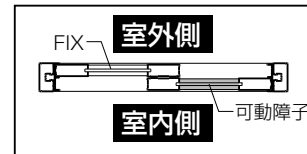
〔2枚引戸の場合〕

- ※外障子室内面のみ加工してください。

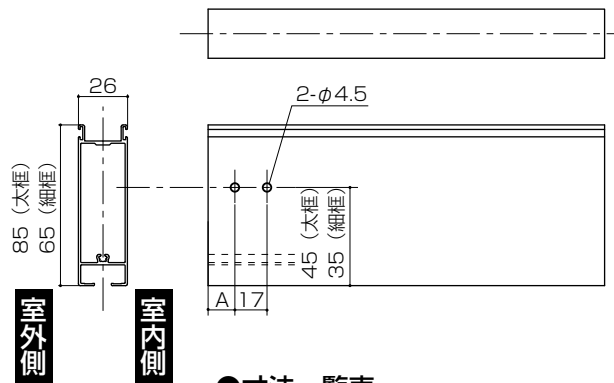


〔片引戸の場合〕

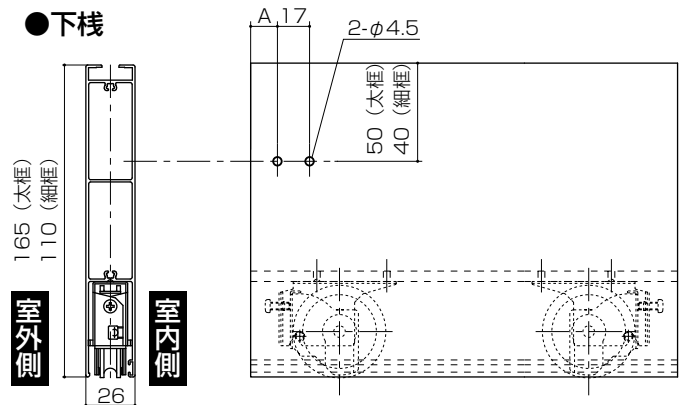
- ※可動障子室外面のみ加工してください。



●上棧



●下棧

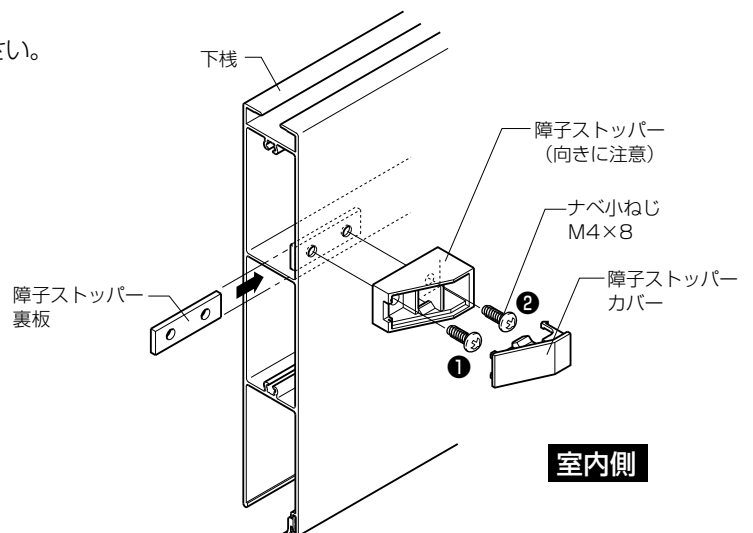
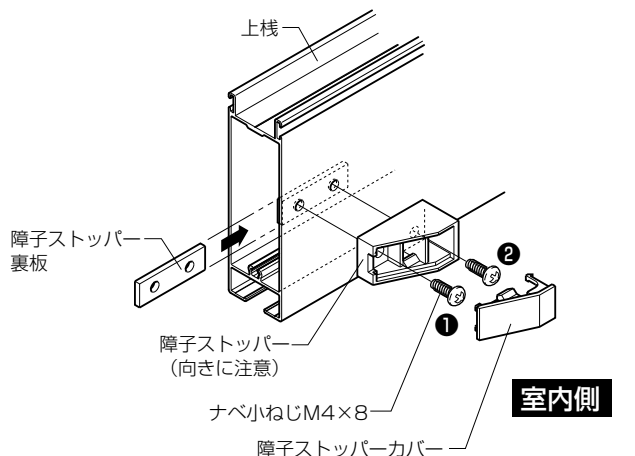


●寸法一覧表

No.	商品コード (フロントバーハンドル)	A	
		太框	細框
1	YAYS404	65mm	73mm
2	YAYS611	65mm	73mm
3	YAYS651	25mm	33mm

2 障子ストッパーの取付け

- ①上棧・下棧の中に障子ストッパー裏板を入れます。
 - ②障子ストッパーを図の向きにねじ止めし、障子ストッパーカバーをはめます。
- ※ねじは①②の順番で止めてください。
ねじは $1.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($10 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めてください。



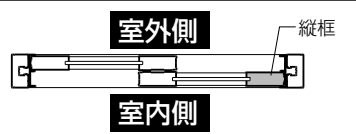
2 引戸縦框スリーブの取付け

1 部材の加工

●部材を、下図にしたがって加工します。

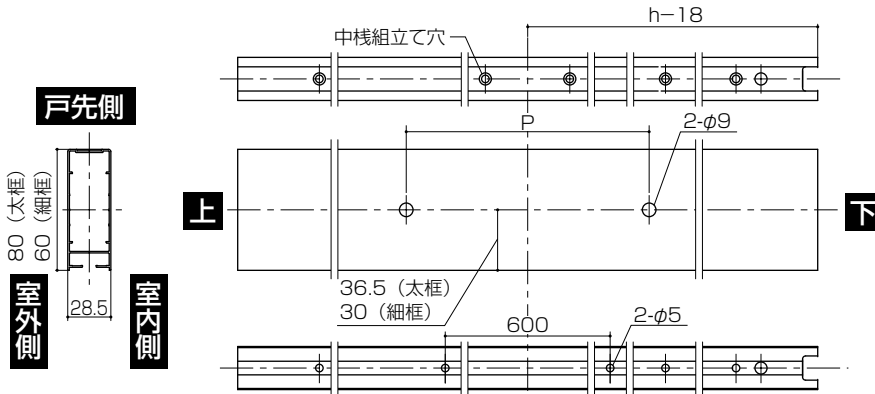
●縦框

※本図は内観右障子の縦框の加工を示します。内観左障子の縦框の加工は、本図と左右対称となります。



●寸法一覧表

No.	商品コード (フロントバーハンドル)	P
1	YAYS404	573mm
2	YAYS611	573mm
3	YAYS651	425mm

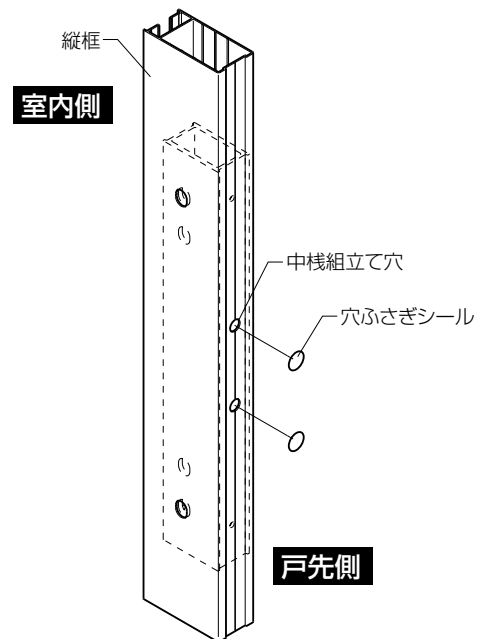
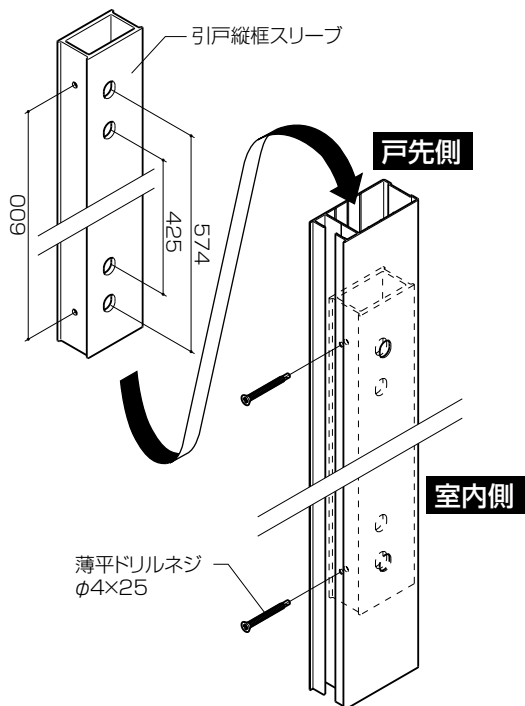


※hはGLからバーハンドルの中心までの距離を示します。

2 引戸縦框スリーブの取付け

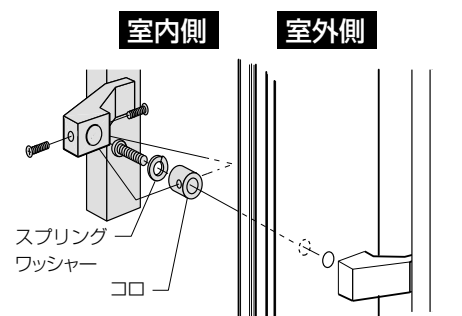
- ①引戸縦框スリーブを、縦框上部から差込みます。
- ②ガラス溝側からねじ止めします。
※インパクトドライバーなどでねじを強く締めすぎると框が変形します。必ず手締めしてください。

- ③中棧組立て穴に、穴ふさぎシールを貼付けます。
※太框タイプの場合は、プッシュボタンφ8用をはめ込みます。



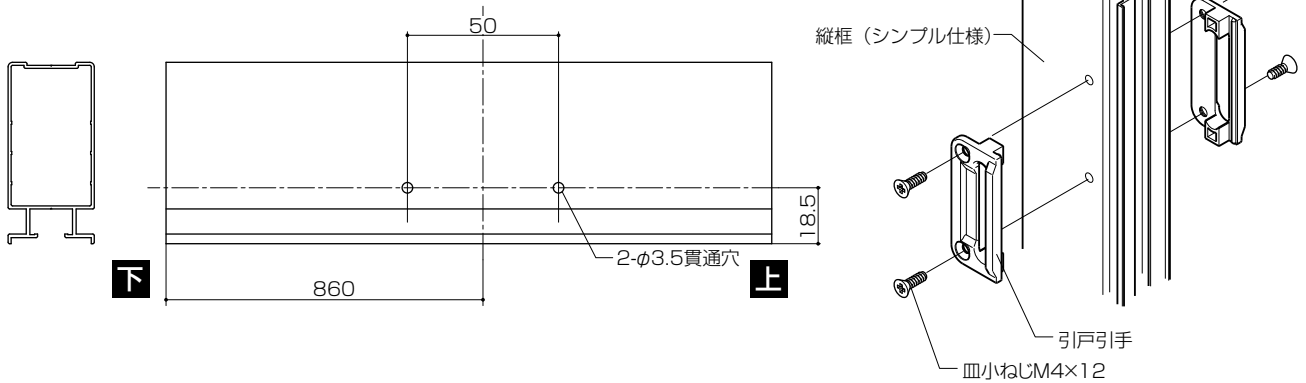
3 バーハンドルの取付け

- ①取付けねじにスプリングワッシャーとコロをセットし、ドア内部より取付け穴に差込み、外部用ハンドルを締付けます。(コロの横ビス穴の位置および向きを確認してください)
- ②内部用ハンドルをコロにかぶせ、横からねじ止めします。



■引戸引手の取付け

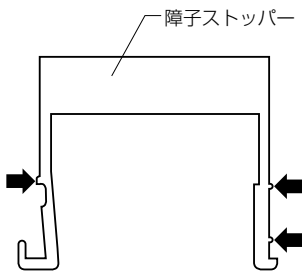
- ①縦框（シンプル仕様）を下図のように加工してください。
 - ②引戸引手を框の溝に合わせ、ねじ止めしてください。
- ※太框（シンプル仕様）も加工は同じです。



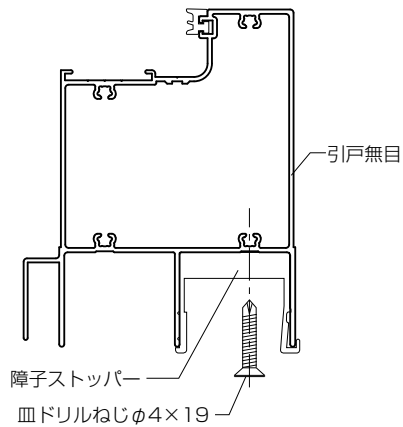
■障子STOPパーの取付け

- 縦框のほぼ中心に合わせて、引戸無目に障子STOPパーを取付けます。

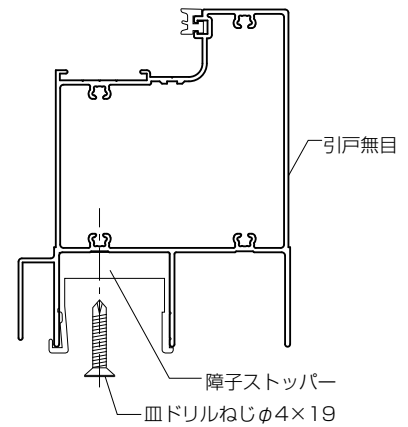
※開閉がきつい場合は、
矢印部を削って調整
してください。



●内障子



●外障子



■レターボックス（目隠し付）

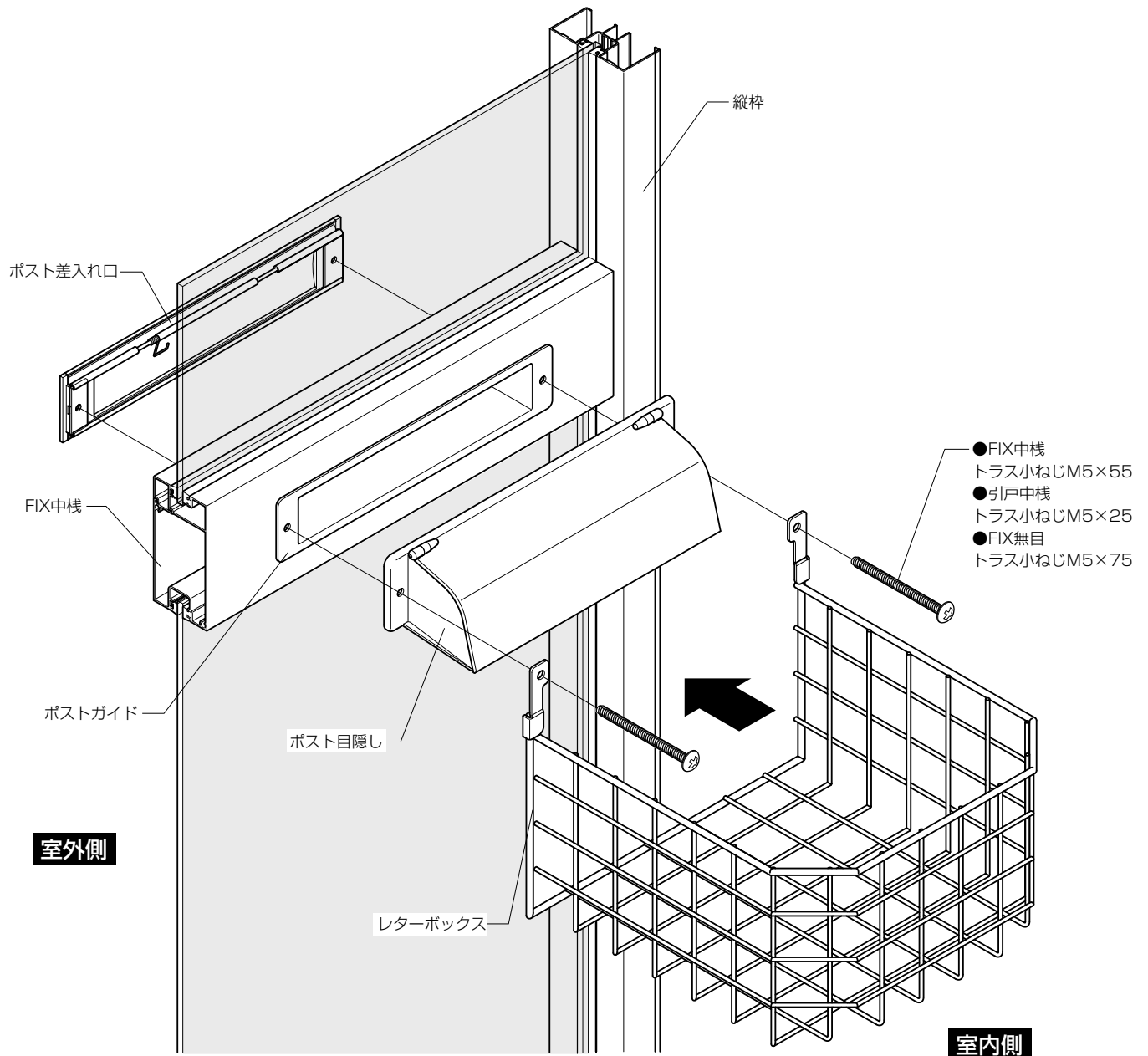
■レターボックスの取付け

※本図はFIX中棧に取付ける場合について説明しています。

①室外側のポスト差入れ口を押さえながら、既存の取付けねじを外します。

②下図のように同梱の取付けねじ（トラス小ねじM5×55）を使用して、レターボックス・ポスト目隠しをポストガイドに固定します。

※引戸中棧の場合には、トラス小ねじM5×25（同梱）、FIX無目の場合はトラス小ねじM5×75（同梱）を使用して、同じ要領で取付けてください。



■ ドア

縦部材

横部材

● ドア枠部

● FIX縦部材

+

● ドア部材
躯体枠セット

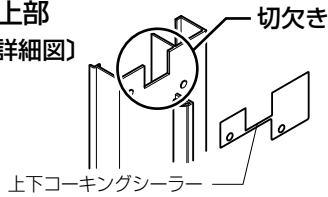
+

● 枠セット

1 部材の加工

- ① FIX枠と同様にFIX縦部材を切詰め、上枠取付け穴をあけます。(P.58参照)
 - ② ドア枠の皿穴位置に合わせて、FIX枠に下穴φ3.5をあけます。
- ※縦枠に切欠きがある方を上にしてください。

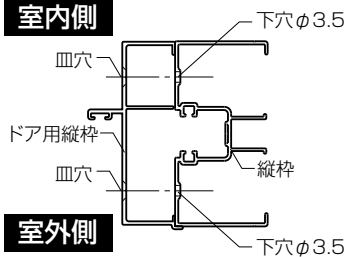
■ 縦枠上部 (A部詳細図)



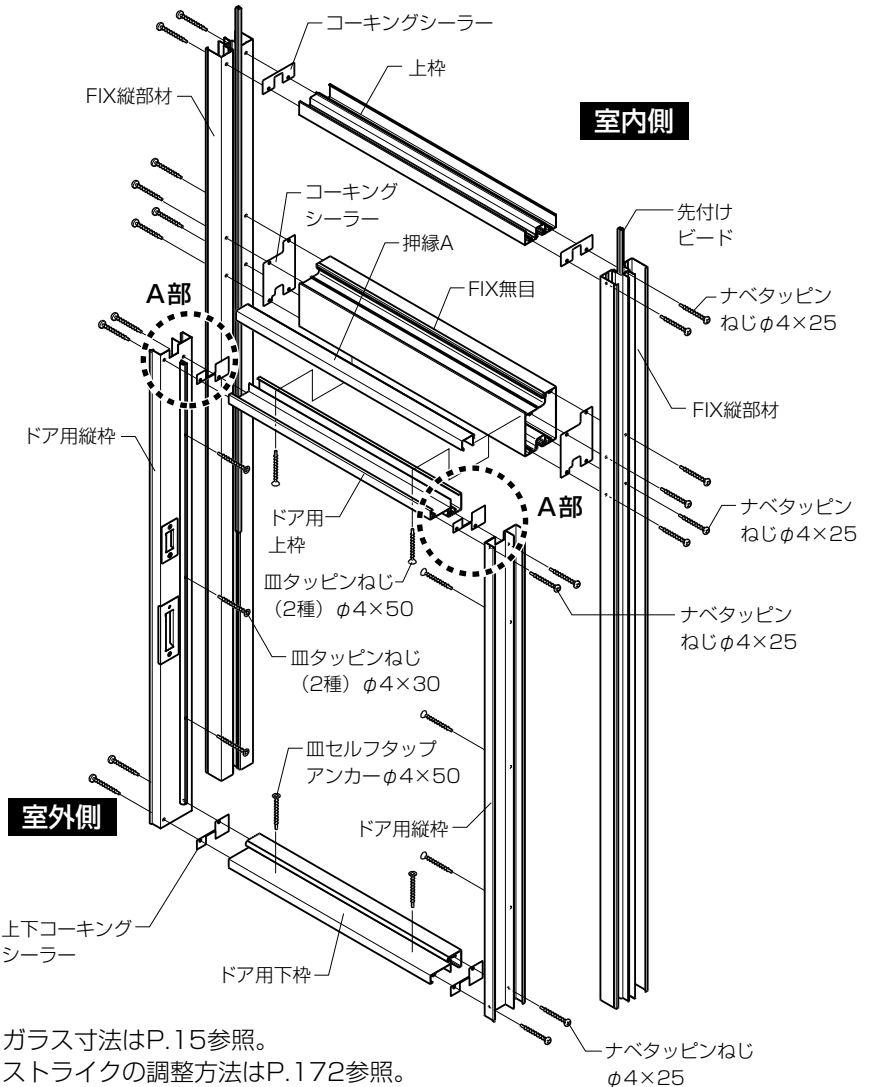
2 ドア枠の組立て

- ① FIX縦部材の室内側に、先付けビードをはめ込みます。
 - ② FIX縦部材のねじ穴に合わせて、コーキングシーラーを貼ります。
 - ③ FIX縦部材と上枠・FIX無目を組立てます。
 - ④ ドア枠を組立て、FIX枠をねじ止めします。
- ※下枠には土間用アンカー (YDFS236) が取付けられます。

室内側



室外側



※ガラス寸法はP.15参照。

※ストライクの調整方法はP.172参照。

3 ドア本体の吊込み

※本体・子扉の組立ては本体に同梱の取付け説明書をご覧ください。

- ① 丁番を取付け、枠に吊込みます。
- ※丁番には (上) 用・ (下) 用がありますのでご注意ください。
- ② 錠前・把手を、同梱の取付け説明書にしたがって取付けます。

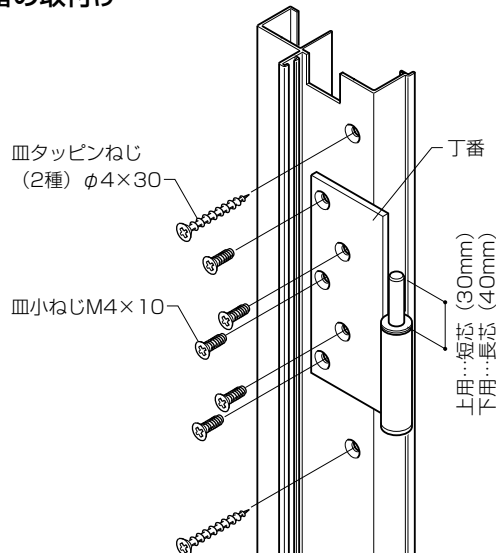
■ ドアクローザ (オプション) を取付ける場合

※同梱の取付け説明書にしたがって取付けてください。

■ 子扉に中棧を取付ける場合

● ドア中棧 (■-F310-PEAC) を330mmに切詰めて取付けます。

■ 丁番の取付け



■高窓

縦部材

横部材

●高窓枠部

●高窓部材
縦材セット

+

●高窓部材
横材セット

+

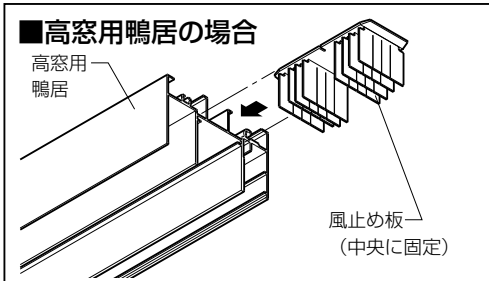
●高窓部材
戸当りセット

1 部材の加工

●FIX枠と同様に高窓用縦部材を切詰め、上枠取付け穴をあけます。(P.58参照)

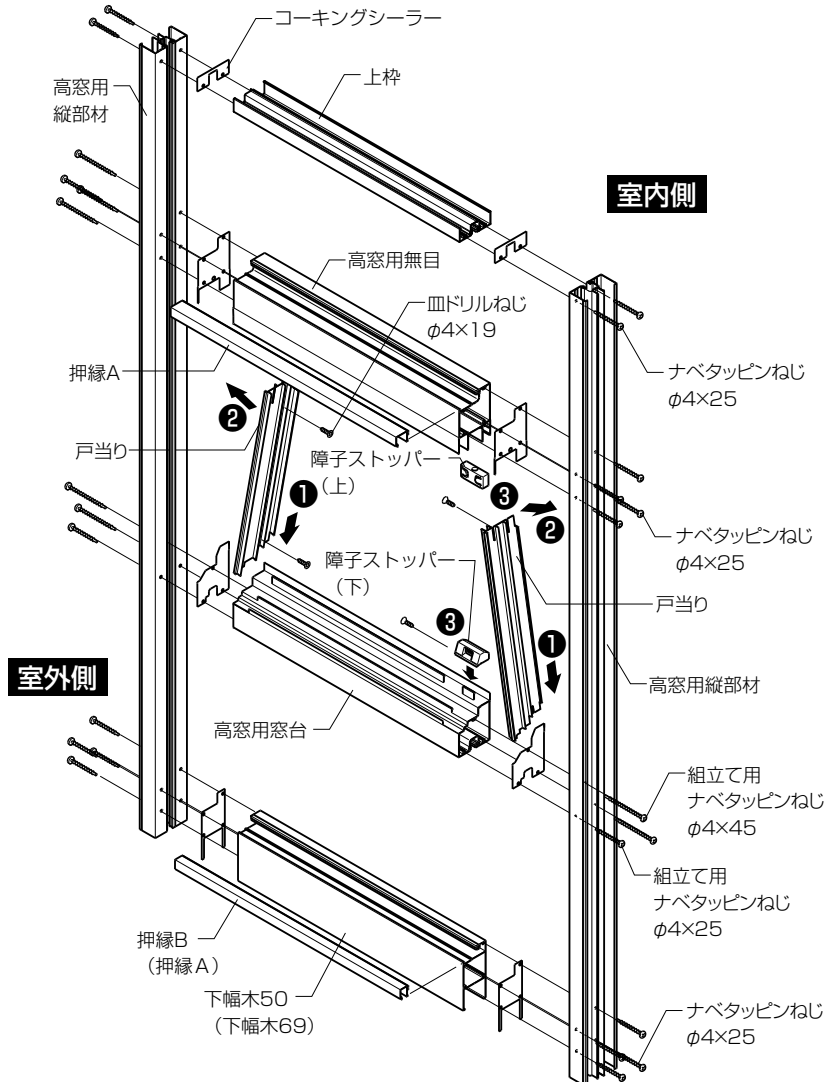
2 高窓枠の組立て

- ①高窓用縦部材のねじ穴に合わせて、コーキングシーラーを貼ります。
- ②高窓用鴨居の場合は、中央に風止め板を接着剤又はカシメで固定します。
- ③縦部材と上枠・高窓用無目・高窓用窓台・下幅木を組立てます。
- ④枠を躯体又はコーナー方立に取付けてから、戸当りをねじ止めします。



3 障子の建込み

- ①障子ストッパー (上・下) を窓枠レール (内観右端) にはめ込みます。
- ②障子を組立て、高窓枠に建込みます。
※外れ止めを必ずセットしてください。
※ガラス寸法はP.15をご覧ください。
※建付け調整はP.172をご覧ください。



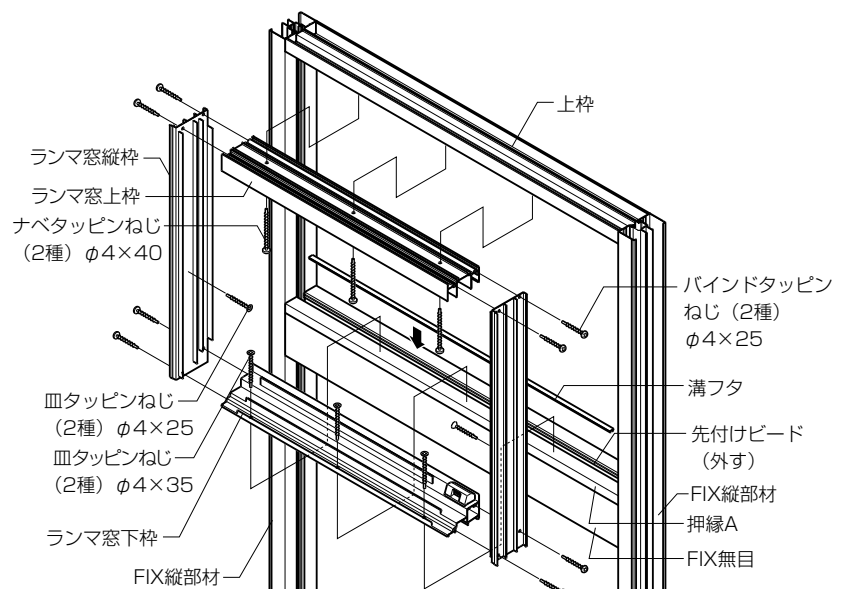
■ランマ窓

1 ランマ窓枠の組立て・取付け

- ①ランマ窓枠を組立てます。
- ②FIX無目の押縁A取付け位置の先付けビードを取外します。
- ③押縁Aを取付け、溝フタを固定します。
- ④下穴φ3.5をあけ、FIX枠にランマ窓枠をねじ止めします。

2 障子の建込み

- 障子を組立て、ランマ窓枠に建込みます。
※障子高さは、上から600mmまで詰められます。
※外れ止めを必ずセットしてください。
※ガラス寸法はP.15をご覧ください。
※建付け調整はP.172をご覧ください。



■掃出しテラス

縦部材

横部材

●掃出しテラス部

●FIX部材
縦部材セット

+

●上枠（形材）
●上枠コーキングシーラーセット
●FIX中棧69（ポスト無し）

+

●掃出しテラス枠
●掃出しテラス障子

1 部材の加工

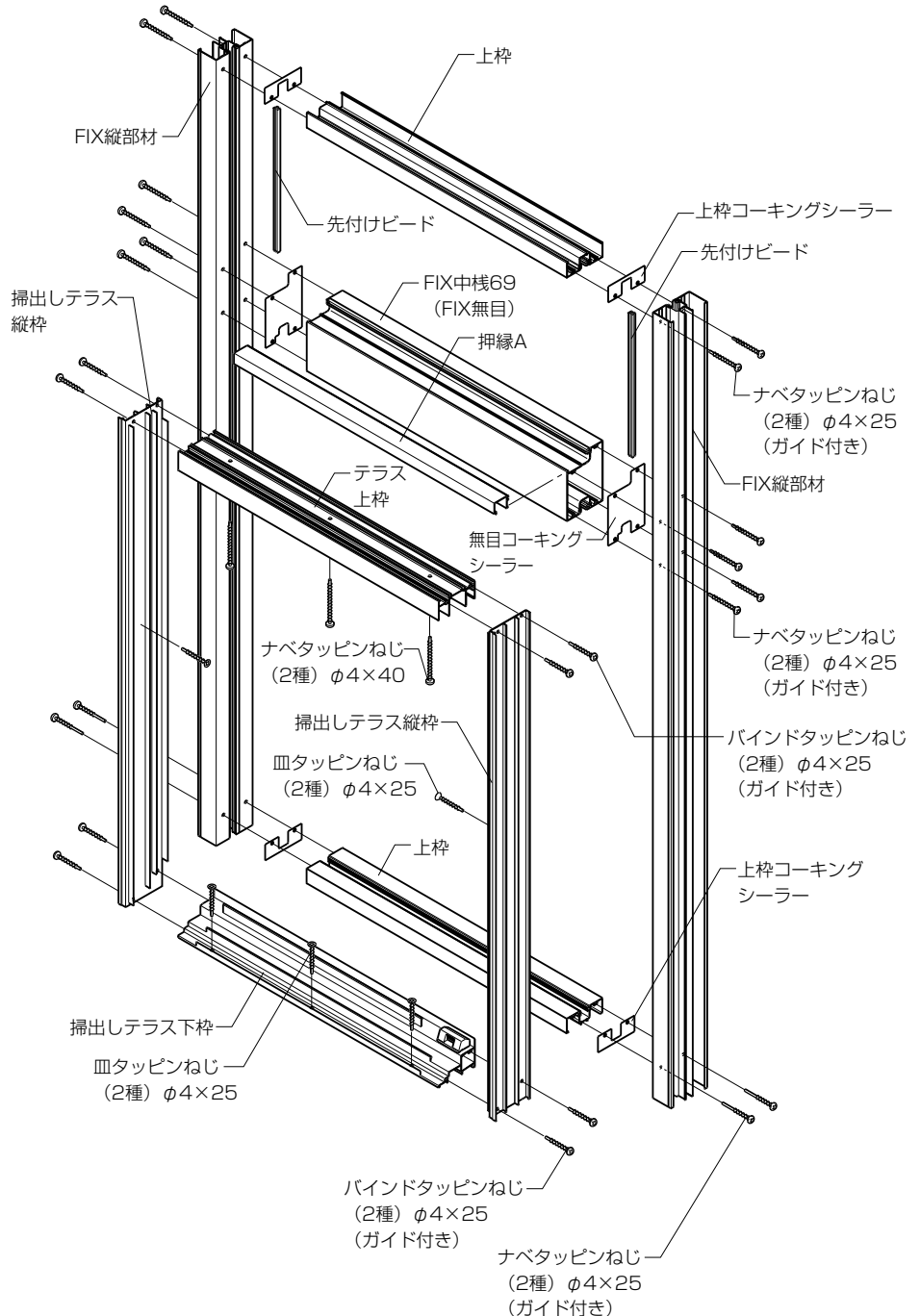
●FIX枠と同様に、FIX縦部材の上下に上枠取付け用の穴をあけます。（P.58参照）

2 掃出しテラス枠の組立て

- ①掃出しテラス枠を組立てます。
- ②FIX縦部材のねじ穴に合わせて、コーキングシーラーを貼ります。
- ③FIX縦部材と上枠（上下）・FIX中棧69（FIX無目）を組立てます。
- ④FIX枠を躯体又はコーナー方立に取付けてから、掃出しテラス枠をねじ止めします。

3 障子の建込み

- 障子を組立て、掃出しテラス枠に建込みます。
- ※外れ止めを必ずセットしてください。
- ※ガラス寸法は、P.15をご覧ください。
- ※建付け調整は、P.172をご覧ください。

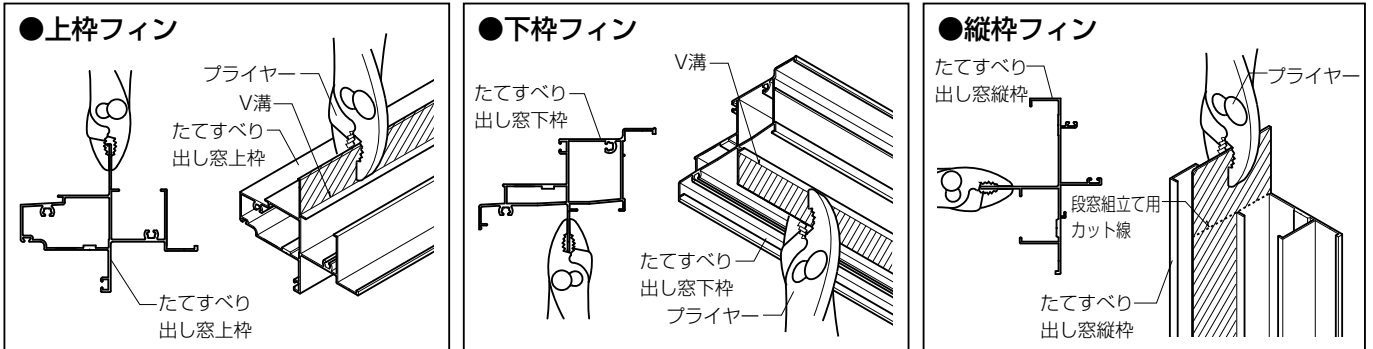


■特殊窓枠（NCVオペラ） ※図はたてすべり出し窓を示しますが、ガラスルーバー窓も同様の取付けとなります。

※NCVオペラをツインガードに取付ける場合は、必ずオペラ枠にアタッチメントを取付けてください。

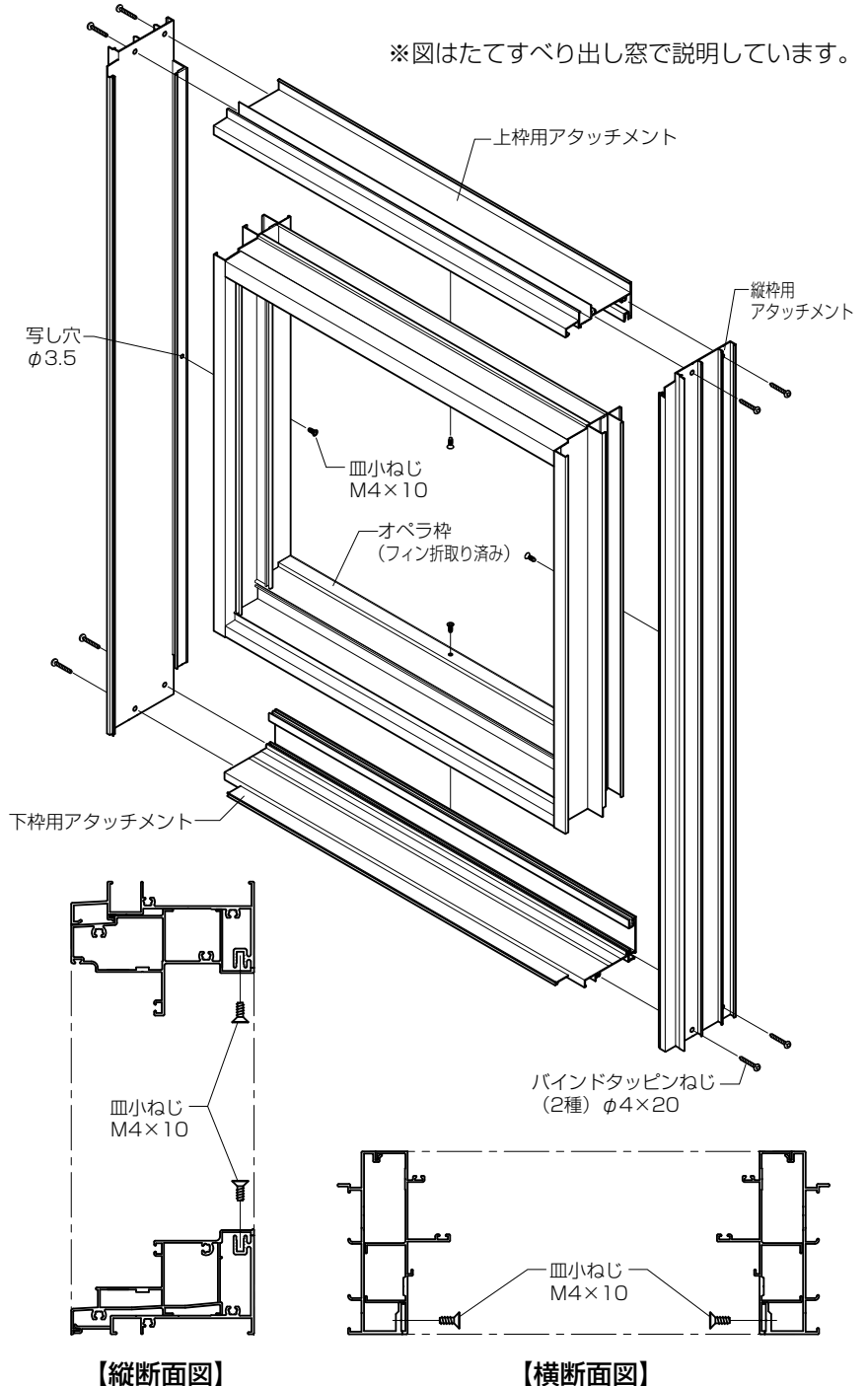
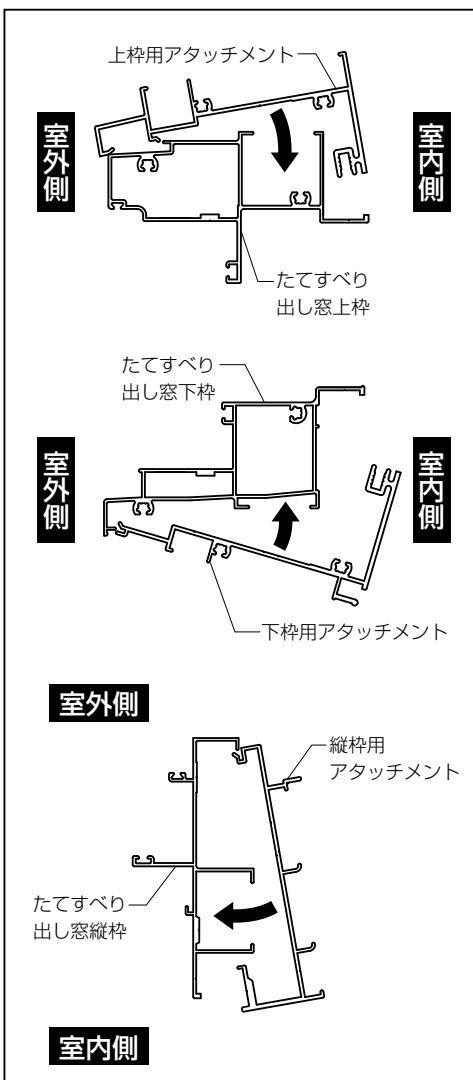
1 オペラ枠の加工

- ①オペラ枠のフィンにあるV溝又は段窓組立て用カット線に、カッターで1~2回スジを入れます。
- ②プライヤーなどで折取ります。



2 取付けアタッチメントの固定

- ①オペラ枠を組立てます。
- ②アタッチメントを上・下枠→縦枠の順でオペラ枠に組立てます。
- ③アタッチメント同士をねじ止めします。
- ④上・下枠と、上・下枠用アタッチメントをねじ止めします。
- ⑤オペラ縦枠の穴に合わせて縦枠用アタッチメントに下穴φ3.5を明け、ねじ止めします。

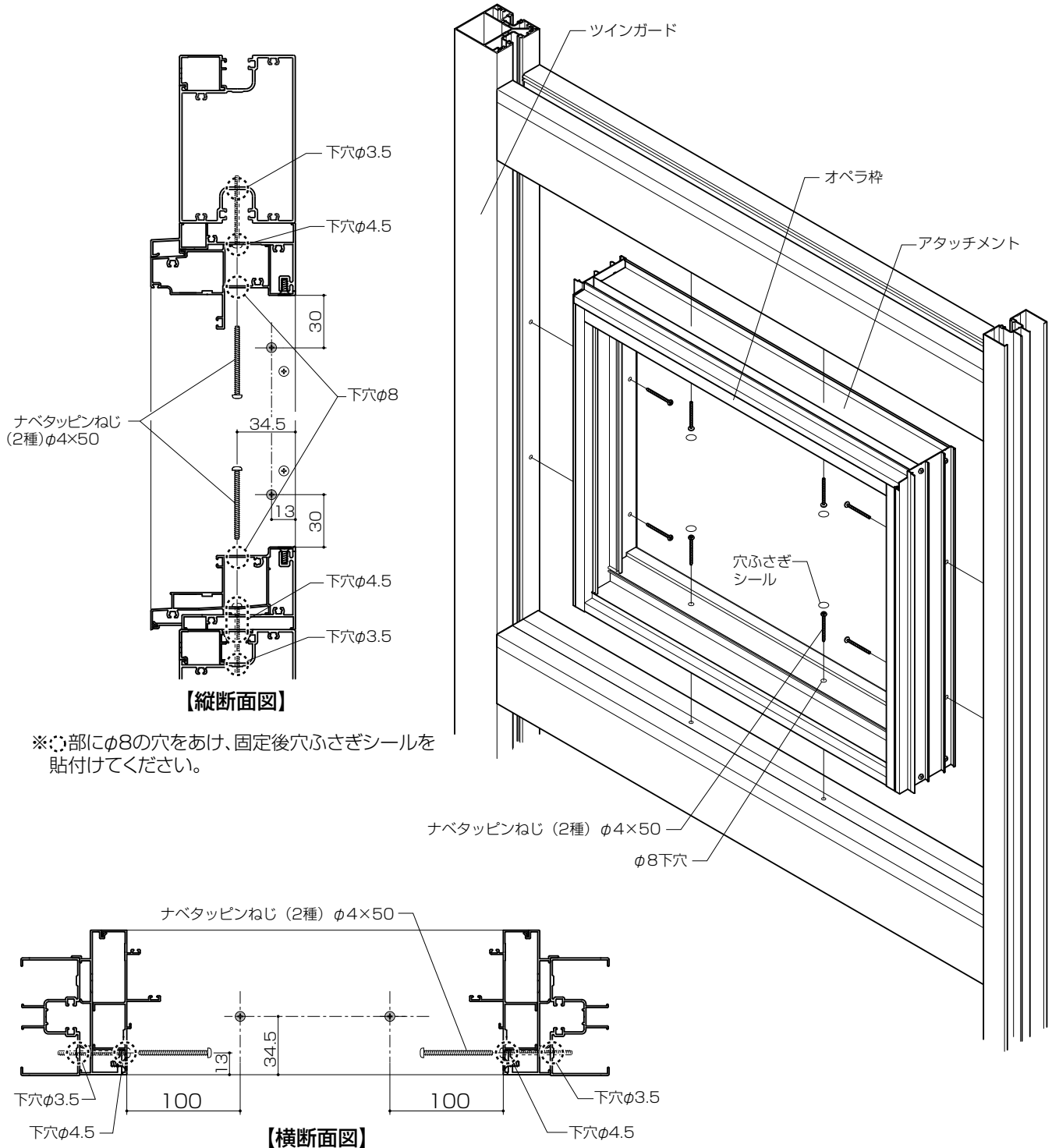


【縦断面図】

【横断面図】

3 ツインガードへの取付け

- ①図にしたがって、オペラ枠・アタッチメント・ツインガードに下穴 $\phi 3.5$ をあけます。
 ※見込み方向の穴位置は、オペラの種類によって違いますので、ご注意ください。
 ※ガラスルーバー窓の場合は、P.28の基本図をご覧ください。
- ②オペラ枠とアタッチメントの下穴を、 $\phi 4.5$ であけ直します。
 ※たてすべり出し窓上下枠には、 $\phi 8$ の穴をあけ、ねじ止めした後シールで穴をふさいでください。
- ③ナベタッピンねじ(2種) $\phi 4 \times 50$ で止めます。

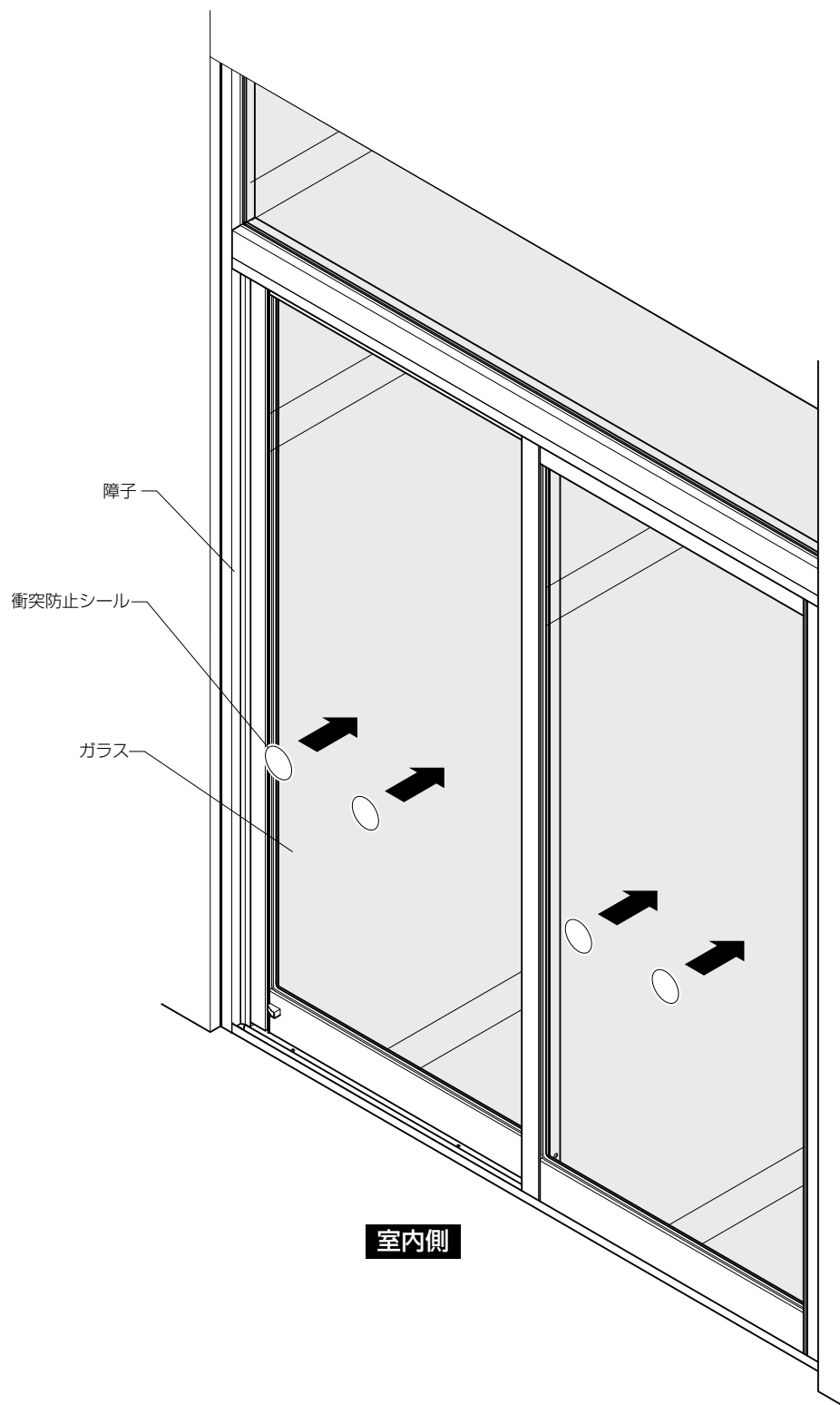


4 障子・ガラスの取付け

- オペラ枠に、障子・ガラスなどを取付けます。

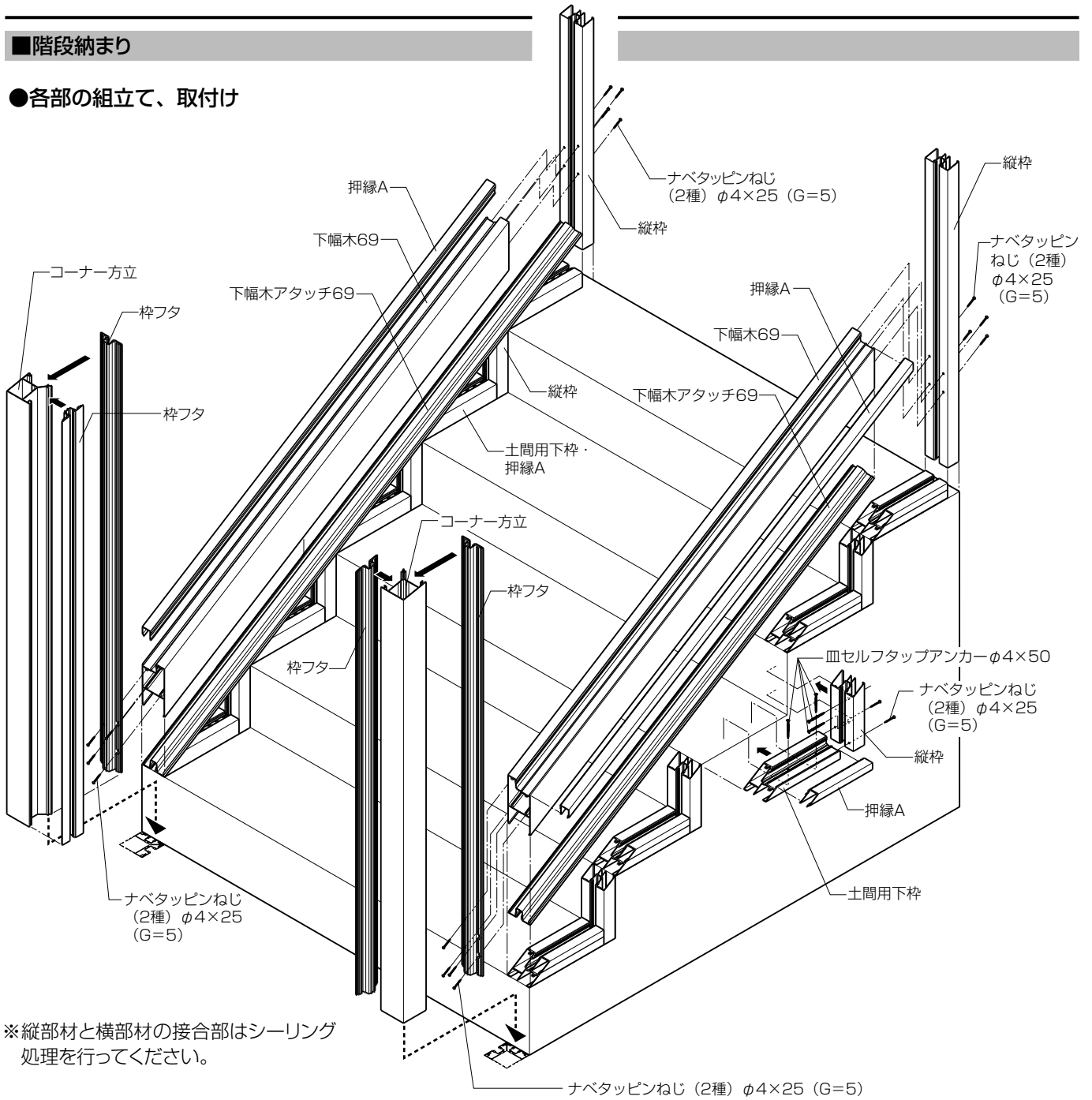
■衝突防止シールの貼付け

- ①衝突防止シールをガラス中央部等の任意の位置に貼付けてください。
※衝突防止シールは室内側から貼付けてください。

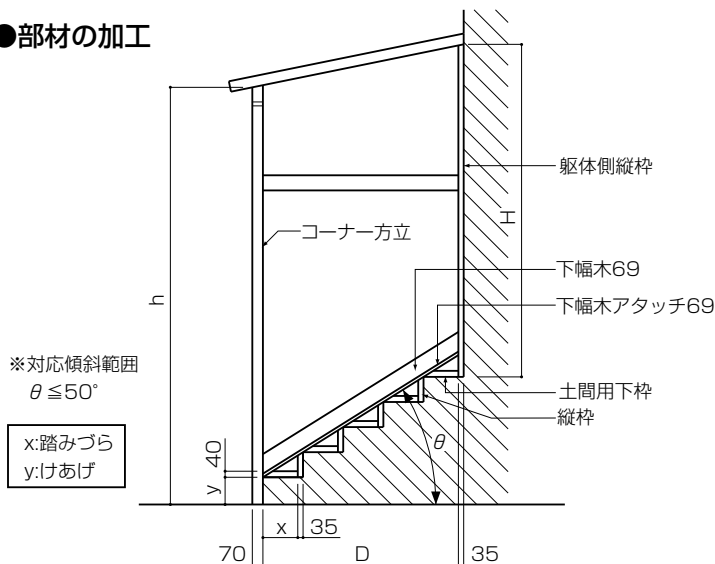


■階段納まり

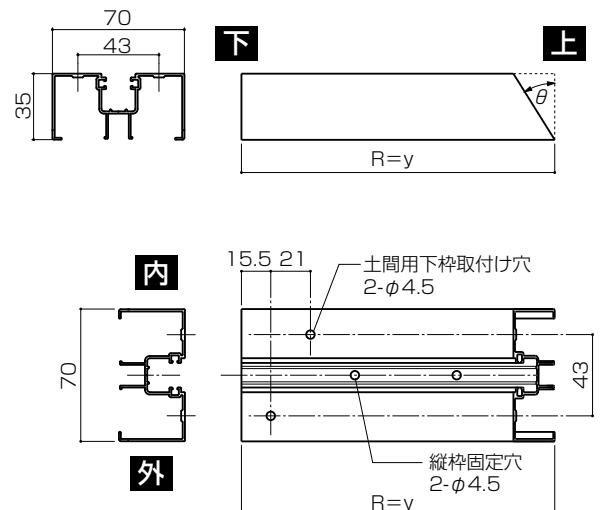
●各部の組立て、取付け



●部材の加工

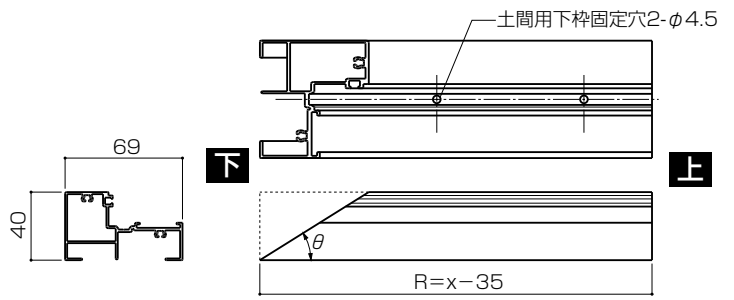


●縦樫（階段部に使用するもの）

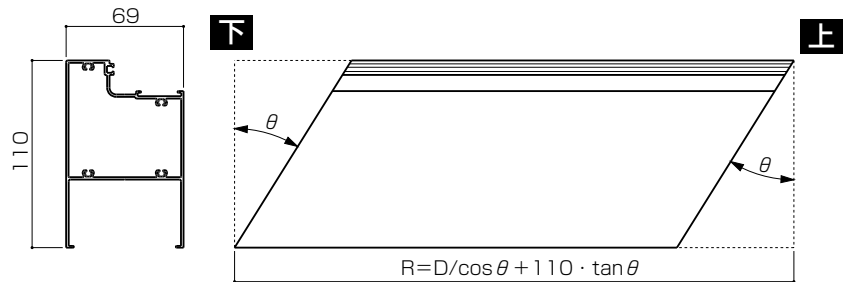


※下幅木69、土間用下枠に取付ける押縁Aは取付ける部材と同じ角度、寸法で加工してください。

●土間用下枠



●下幅木69

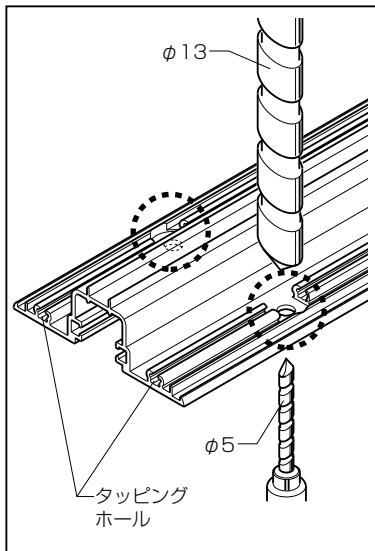


●下幅木アタッチ69



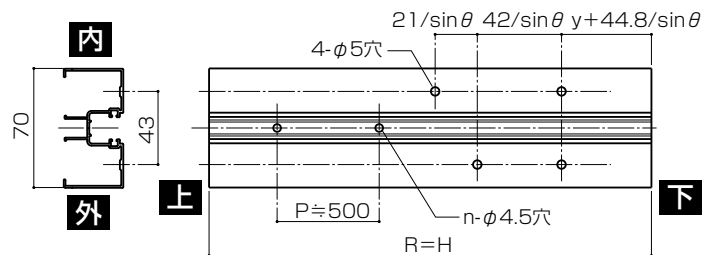
●枠フタの加工方法

※ねじ穴をφ5であけ、タッピングホールをφ13のドリルで削ってください。

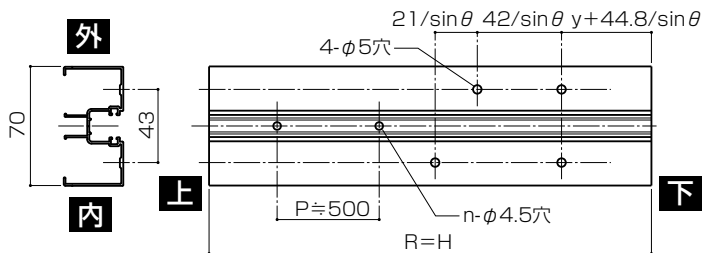


●縦枠（躯体側）

(内観右側)

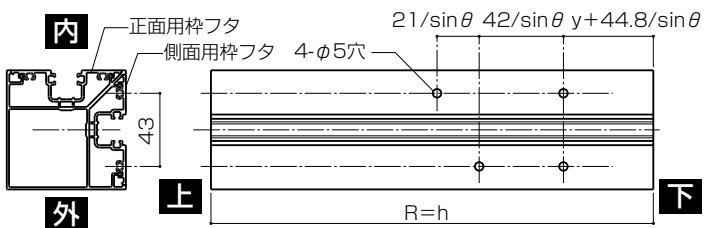


(内観左側)

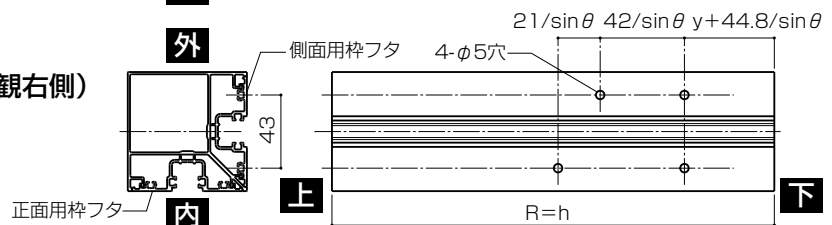


●コーナー方立（前側）

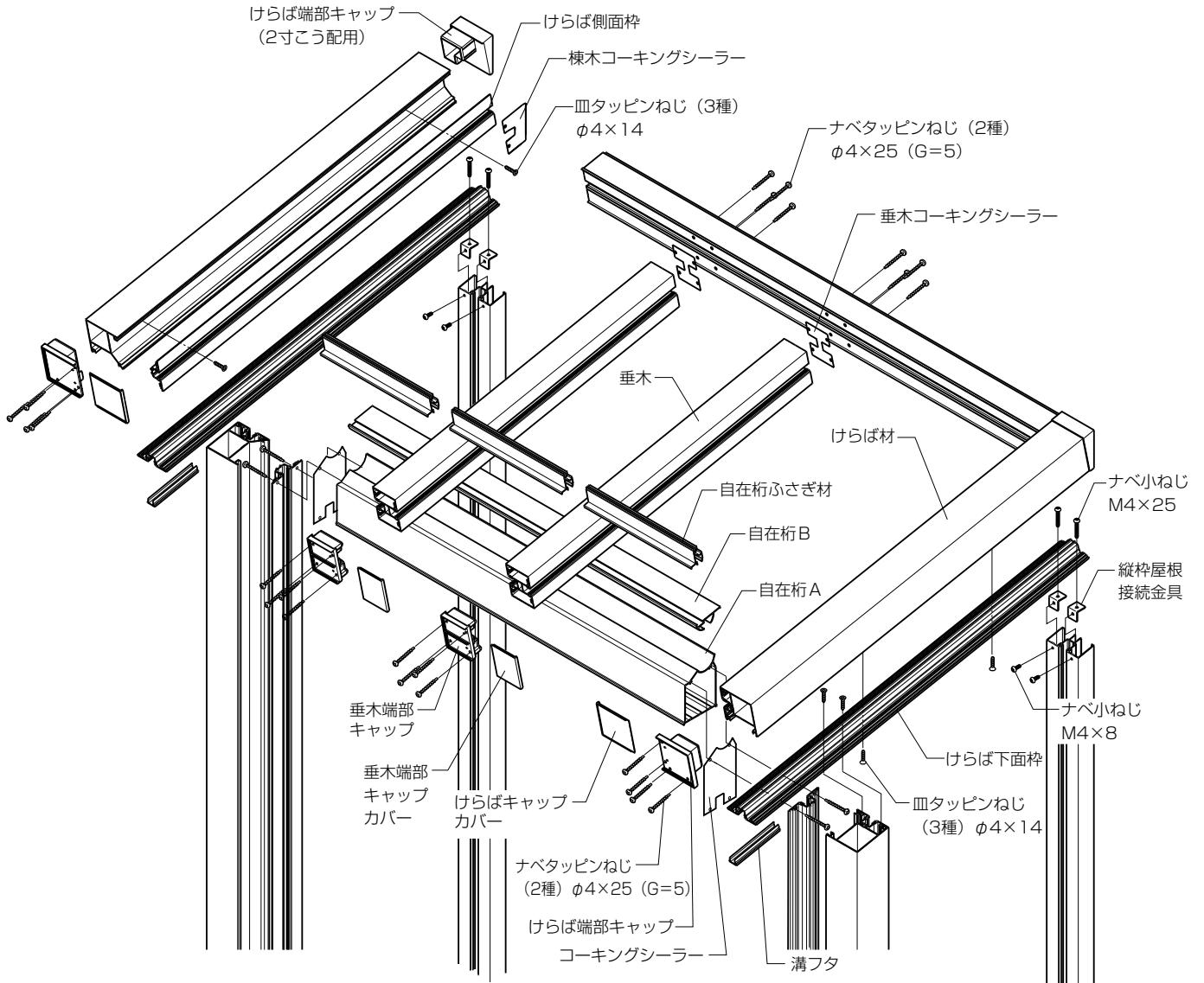
(内観左側)



(内観右側)

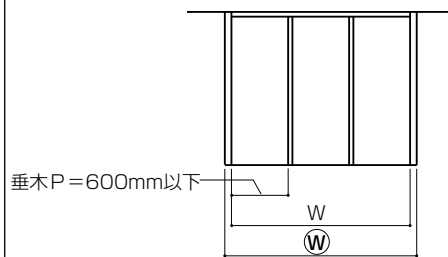


■屋根（標準／2寸こう配）

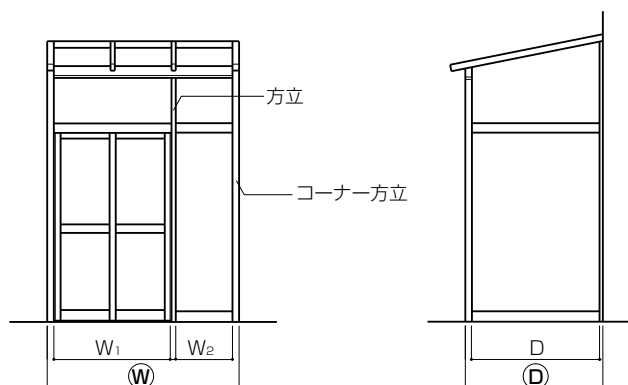


※本図はレール付引戸 C型(屋根付き)を示します。

※垂木ピッチは600mm以下としてください。

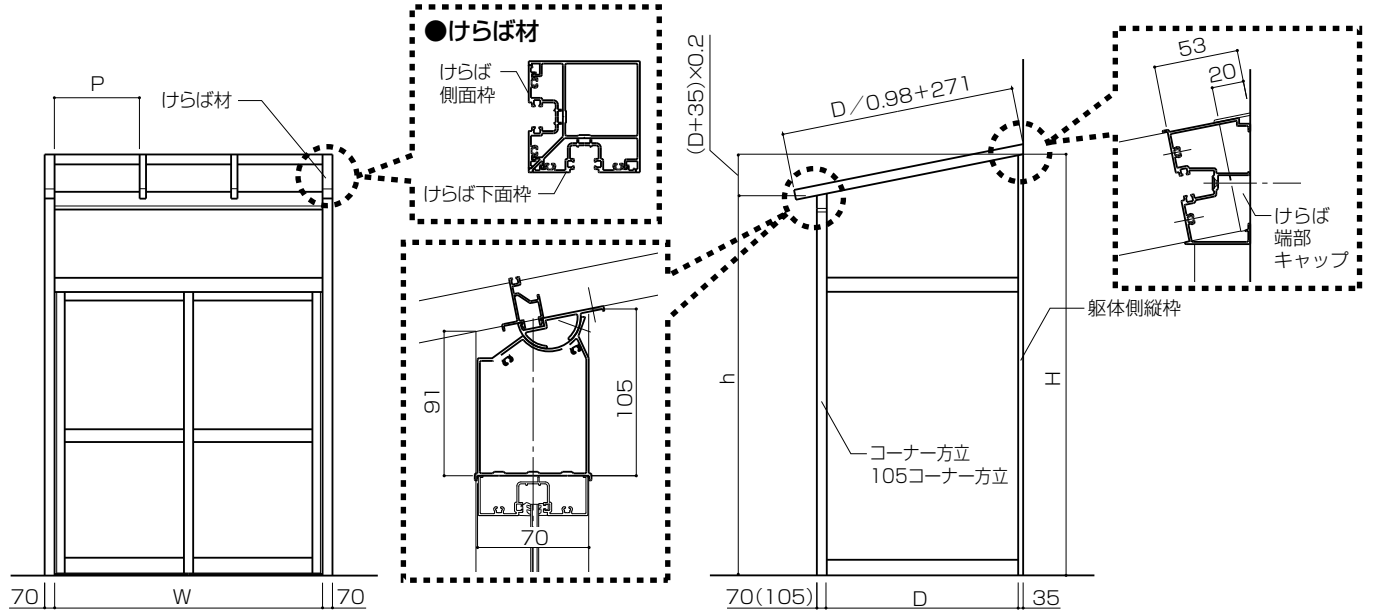


※最大開口(W₁・W₂=方立-方立間)および最大出幅(D)は、1800mm以下としてください。

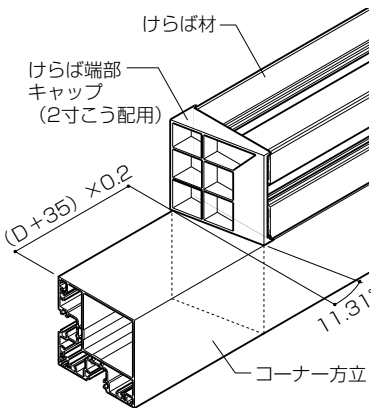


1 部材の加工

- ① けらば材に、けらば端部キャップをはめこみます。
- ② けらば端部キャップのこう配に合わせて、コーナー方立・躯体側縦枠をけがいて切断します。



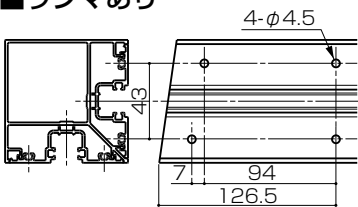
●コーナー方立



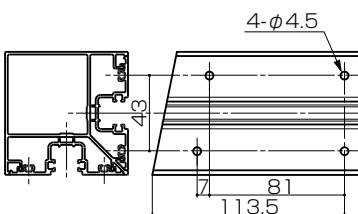
●コーナー方立加工図

- ※内観左用を示します。右用は本図と対称。
- ※正面用枠フタに上枠取付け穴をあけます。

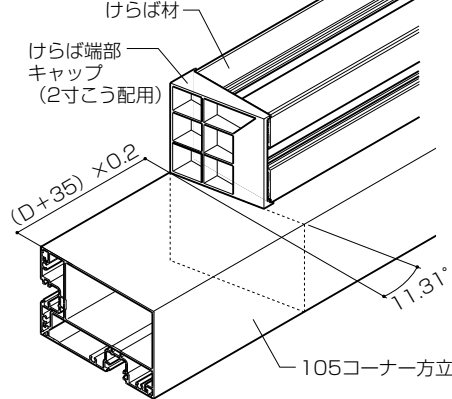
■ランマあり



■ランマなし



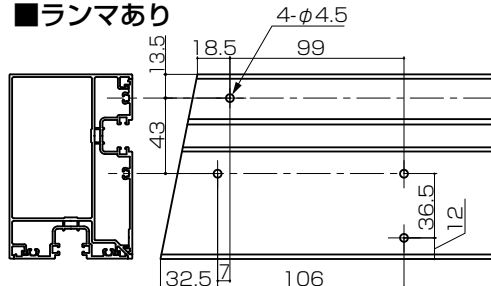
●105コーナー方立(袖付2枚引)



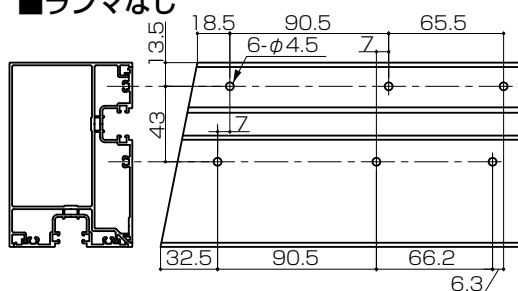
●105コーナー方立加工図

- ※内観左用を示します。右用は本図と対称。
- ※正面用枠フタに上枠取付け穴をあけます。

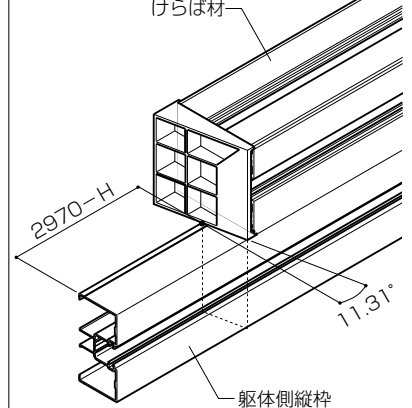
■ランマあり



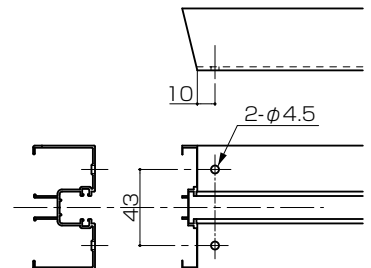
■ランマなし



●躯体側縦枠



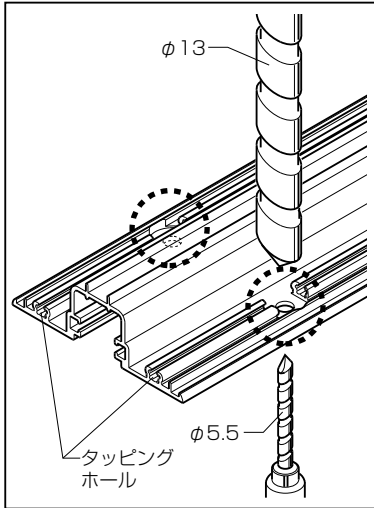
●躯体側縦枠加工図



③D寸法に応じて、けらば材・垂木を切断・加工します。

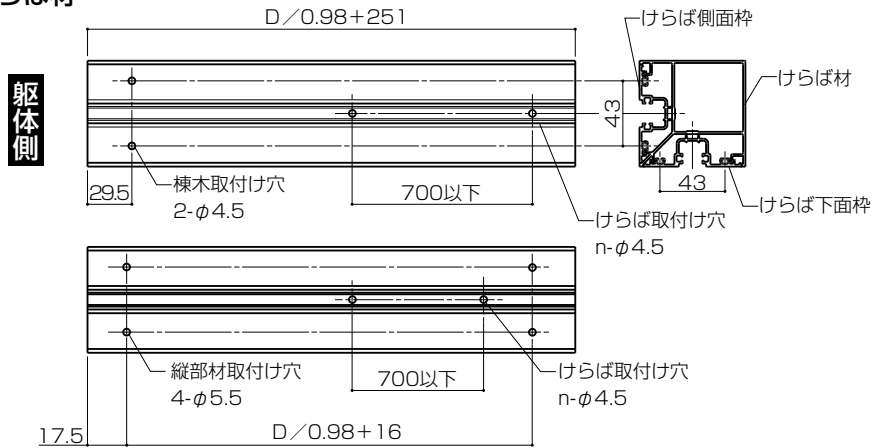
●けらば下面枠の加工方法

※縦部材取付け穴加工後、タッピングホールをφ13のドリルで削ってください。



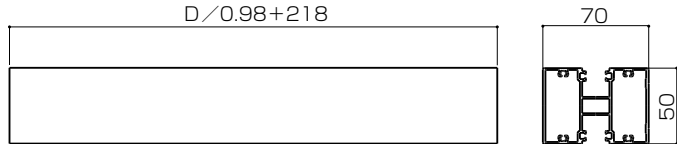
■部材の加工

●けらば材



※内観左用を示します。右用は本図と対称。

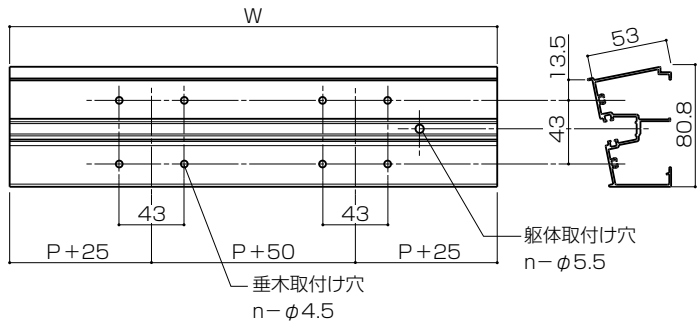
●垂木



④垂木ピッチPに合わせ、棟木（2寸こう配用）に垂木取付け穴φ4.5をあけます。

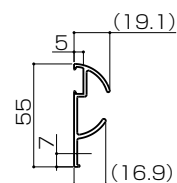
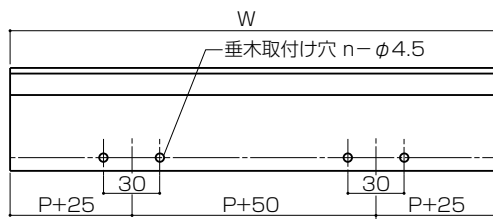
⑤躯体の柱・間柱位置に合わせて棟木に躯体取付け穴φ5.5をあけます。

●棟木（2寸こう配用）

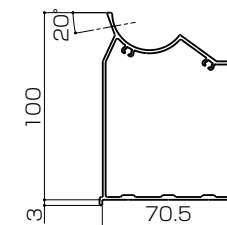
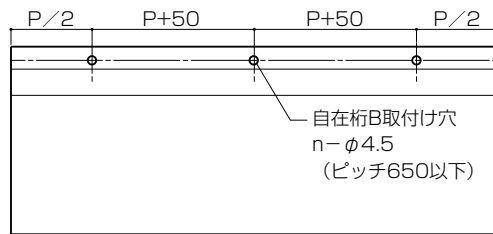


- ⑥垂木ピッチPに合わせ、自在桁Bに垂木取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。
- ⑦自在桁Aに自在桁B取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。
- ⑧自在桁ふさぎ材を切断します。

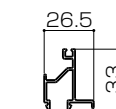
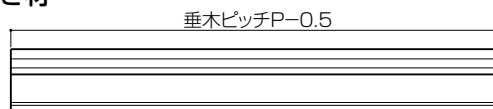
●自在桁B



●自在桁A



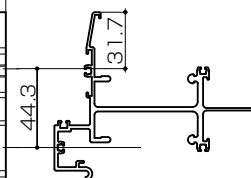
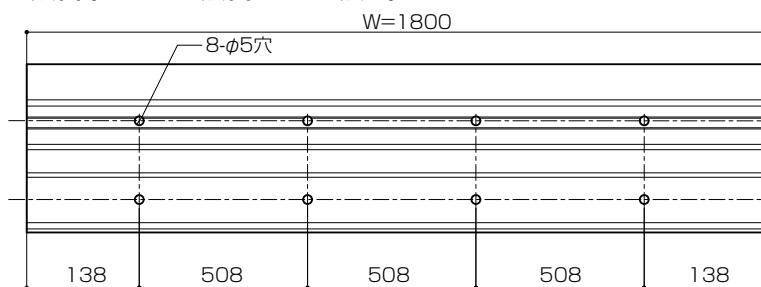
●自在桁ふさぎ材



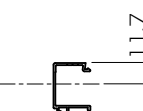
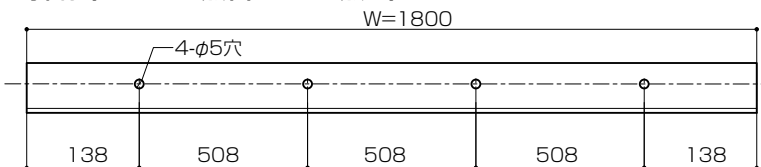
[ハンガー引戸 ランマ無しの場合]

※W=1800のときを代表として示します。切詰めの際は、最低8カ所以上の穴をあけてください。

●無目(ハンガー無目 ランマ無し)



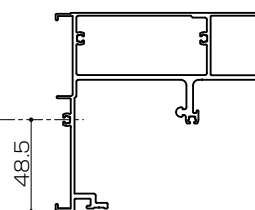
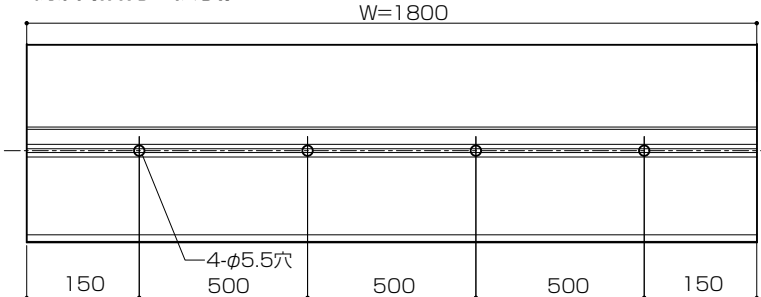
●押縁(ハンガー無目 ランマ無し)



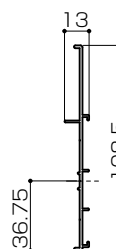
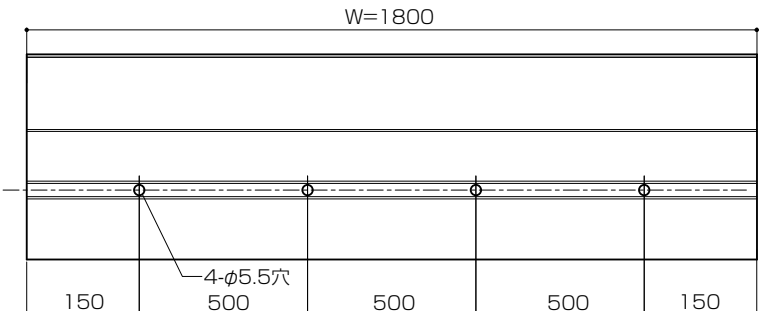
[袖付2枚引 ランマ無しの場合]

※W=1800のときを代表として示します。切詰めの際は、最低4カ所以上の穴をあけてください。

●鴨居(袖付2枚引)

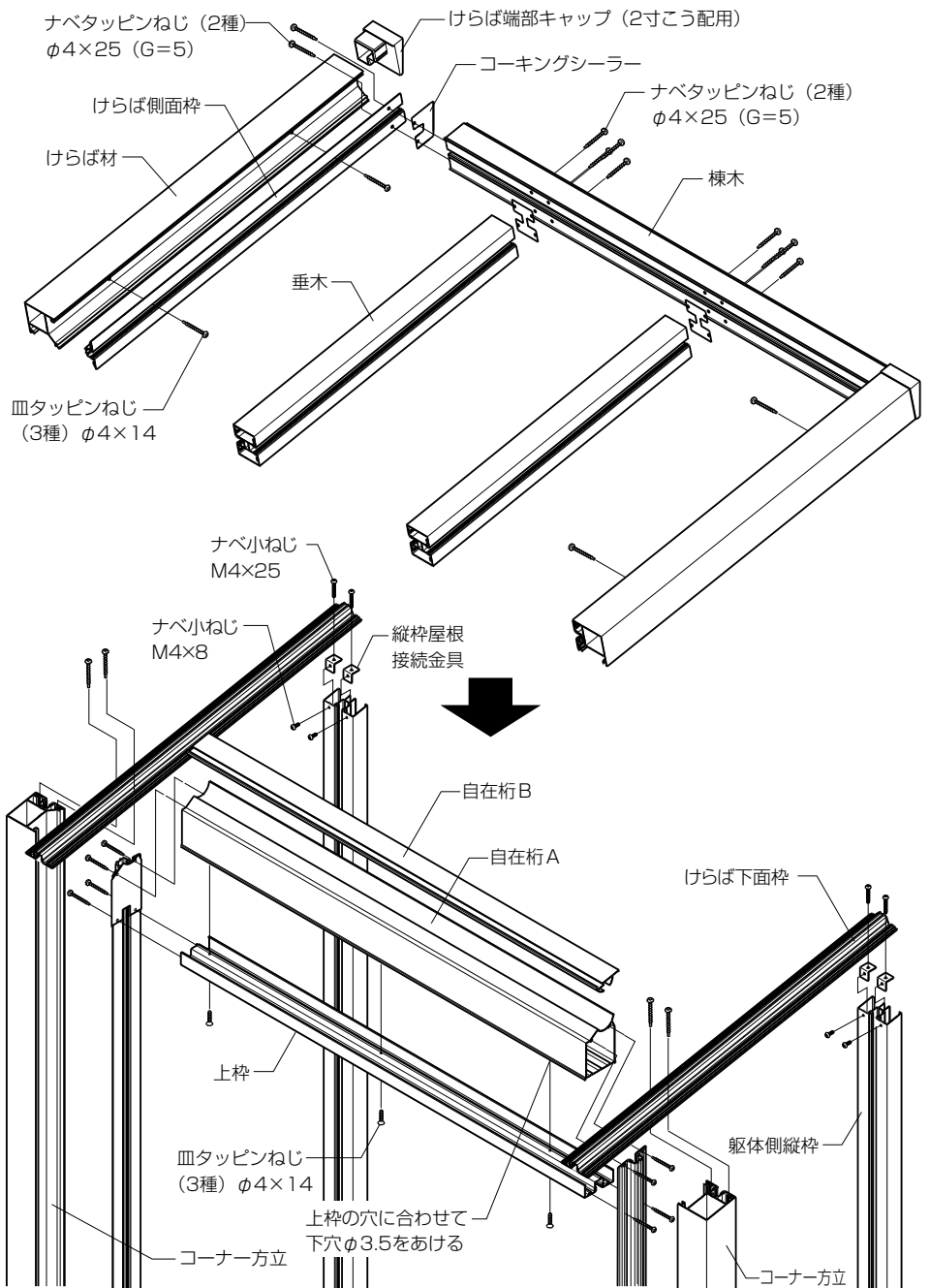


●屋根アタッチ材(袖付2枚引)

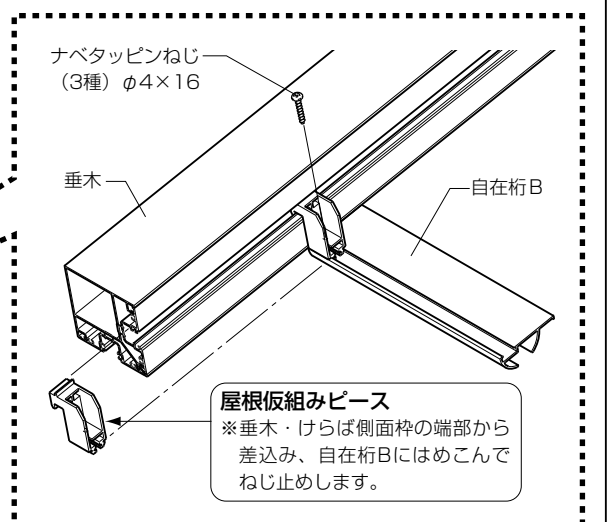
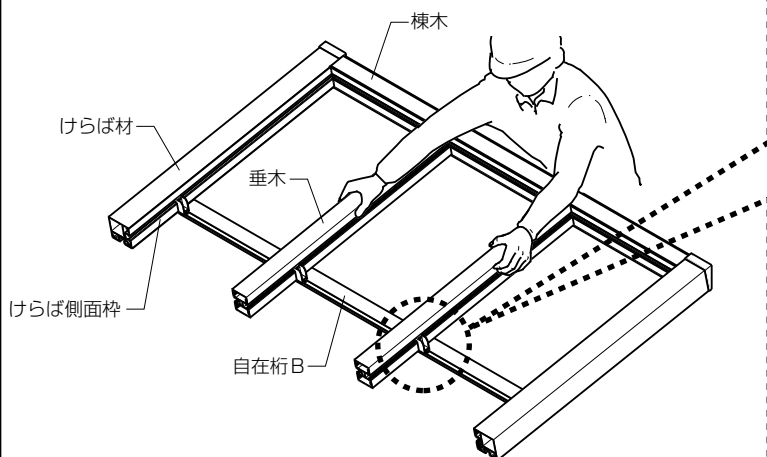


2 屋根の組立て

- ① けらば側面枠・垂木を、コーキングシーラーをはさんで棟木に固定します。
 - ② けらば材とけらば側面枠を固定します。
- ※ 屋根仮組みピース(オプション)を使用すると、自在桁Bが仮固定でき作業しやすくなります。屋根仮組みピースは、屋根設置後必ず取外してください。自在桁ふさぎ材が、取付けられなくなります。(⑩参照)
- ③ 上枠の穴に合わせて自在桁Aに下穴φ3.5をあけ、下から固定します。
 - ④ 躯体側縦枠に縦枠屋根接続金具を取付けます。
 - ⑤ けらば下面枠を、コーナー方立と躯体側縦枠に固定します。

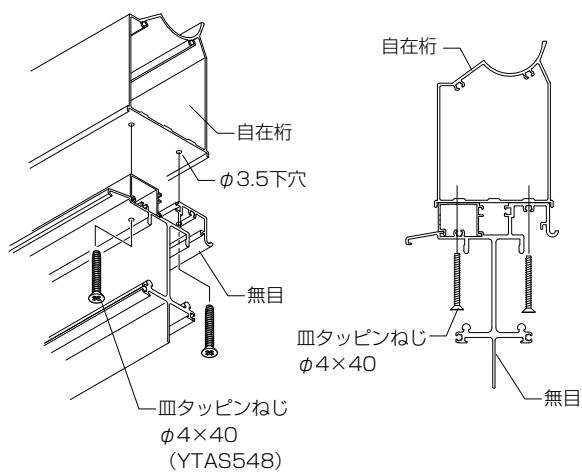


■ 屋根仮組みピース (オプション) 使用の場合

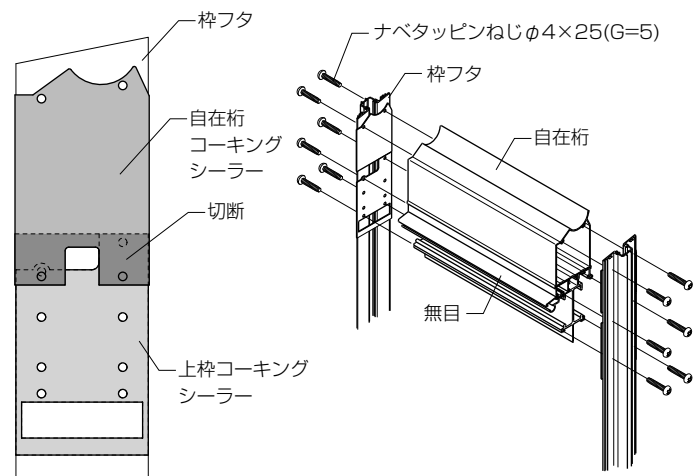


■ハンガー引戸ランマ無しを屋根に取付ける場合

- ①無目の穴に合わせ、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ②自在桁に無目を取付けてください。

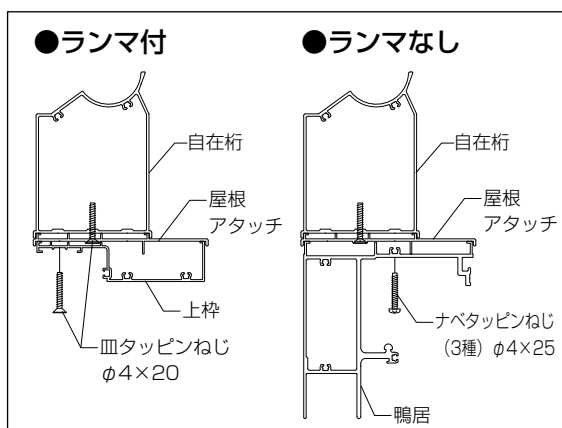
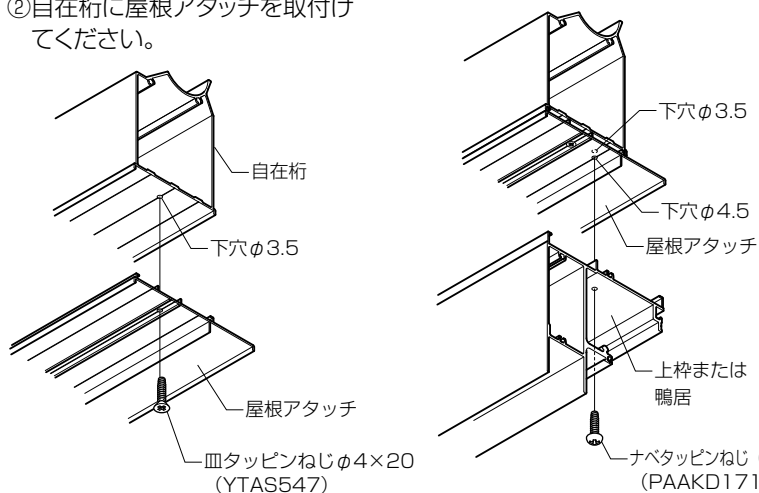


- ③枠フタにコーキングシーラーを貼付けてください。
※自在桁コーキングシーラーの干渉部は切断してください。
- ④枠フタに自在桁、無目を取付けてください。

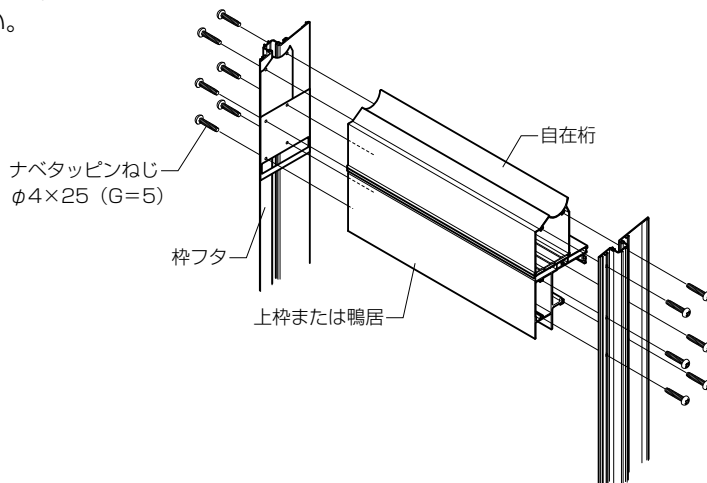
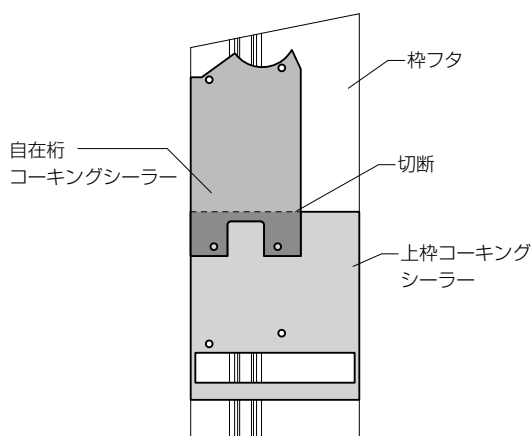


■袖付2枚引を屋根に取付ける場合

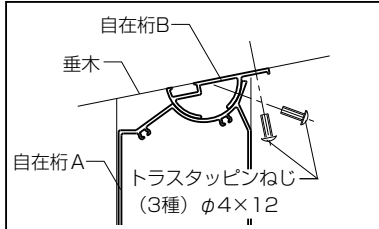
- ①屋根アタッチの穴に合わせて、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ②自在桁に屋根アタッチを取付けてください。
- ③上枠または鴨居の穴に合わせて、屋根アタッチに下穴φ4.5、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ④上枠または鴨居を屋根アタッチに取付けてください。



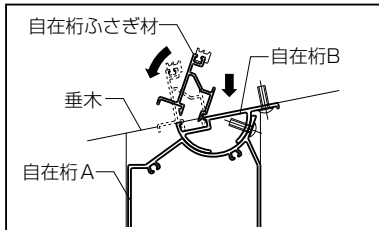
- ⑤枠フタにコーキングシーラーを貼付けてください。
※自在桁コーキングシーラーの干渉部は切断してください。
- ⑥枠フタに自在桁、上枠または鴨居を取付けてください。



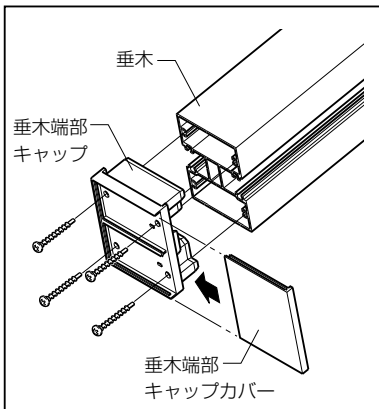
- ⑥ けらば材にけらば下面枠を固定します。
- ⑦ 棟木を躯体に取付け、上端にシーリング材をします。
- ⑧ 垂木に下穴φ3.5をあけ、自在桁Bと固定します。
- ⑨ 自在桁Bに下穴φ3.5をあけ、自在桁Aと固定します。



- ⑩ 自在桁ふさぎ材を垂木の間にはめこみます。

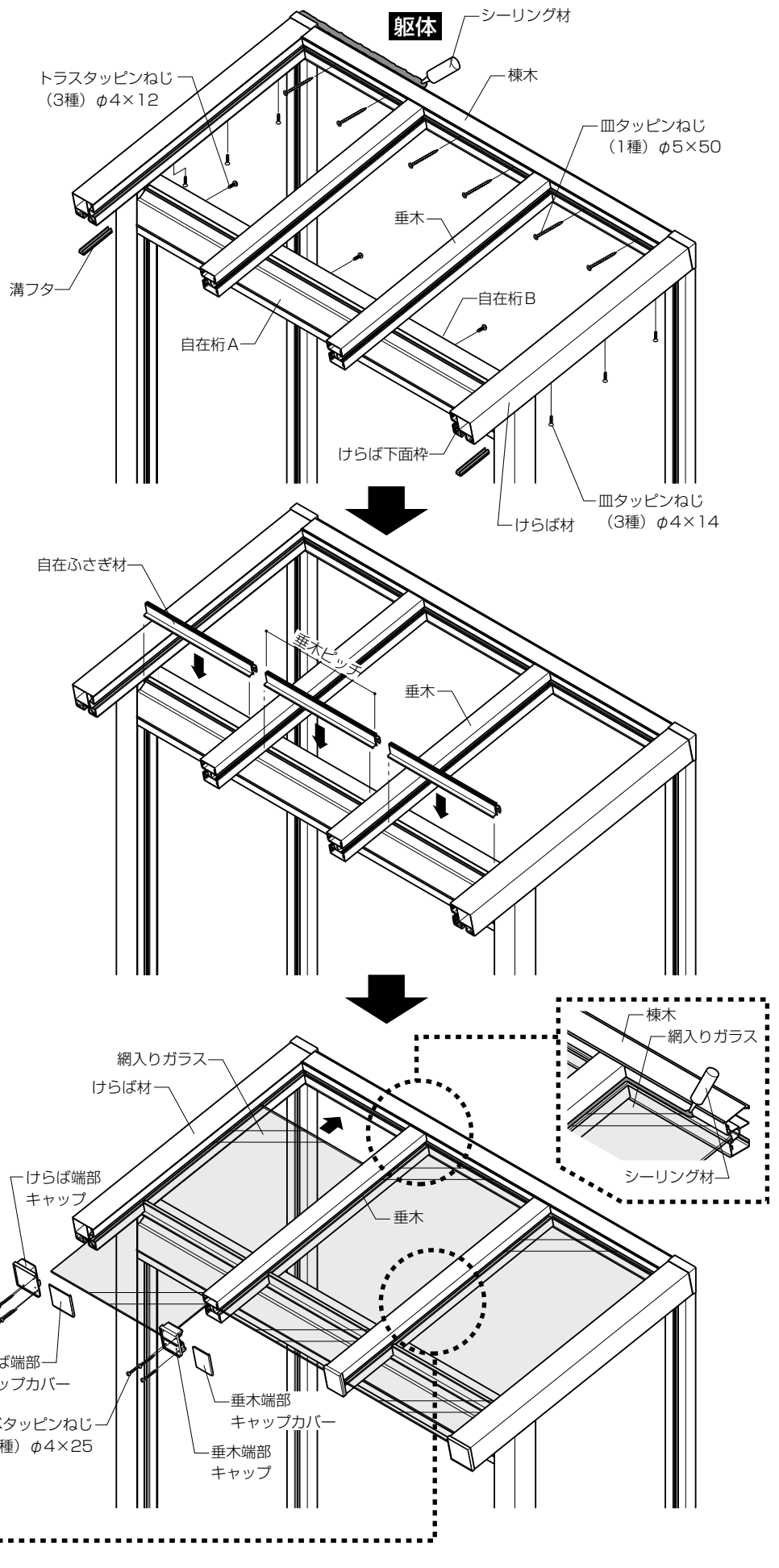
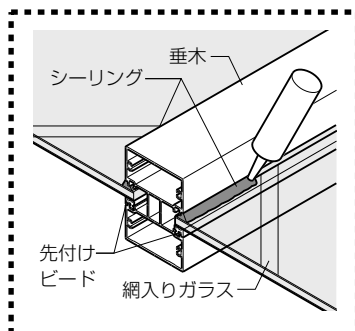


- ⑪ 網入りガラスを差込み、けらば・垂木端部キャップをねじ止めします。
- ⑫ 網入りガラスと垂木・棟木の上にシーリング材をします。
- ⑬ けらば・垂木端部キャップカバーをスライドしてはめ込みます。



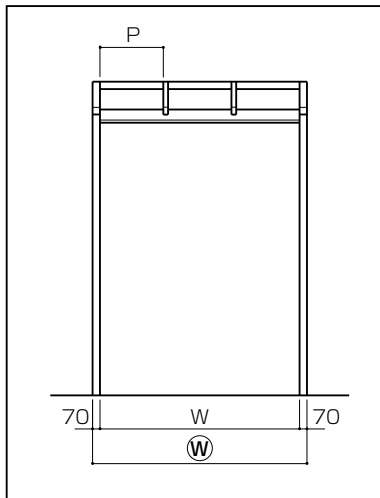
※バックアップ材を使用する際の目安

6.8mm 網入りガラス	φ8
5mm ポリカーボネート	φ10



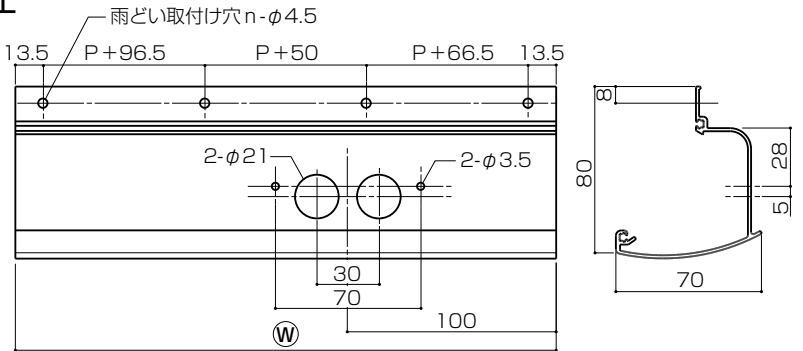
3 雨どいの加工・取付け

①右図にしたがい、部材を加工します。

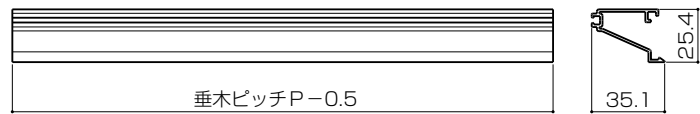


■部材の加工

●雨どい



●横どいふさぎ材



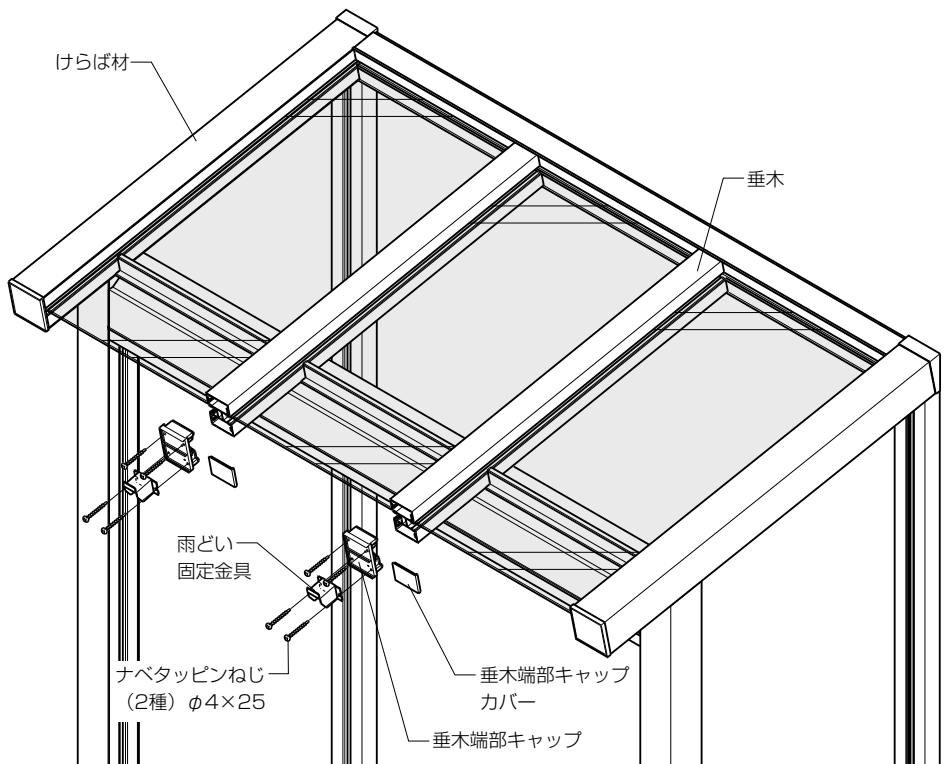
②垂木に、雨どい固定金具を取付けます。

※垂木端部キャップ取付け用のナベタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 25$ を使用してください。

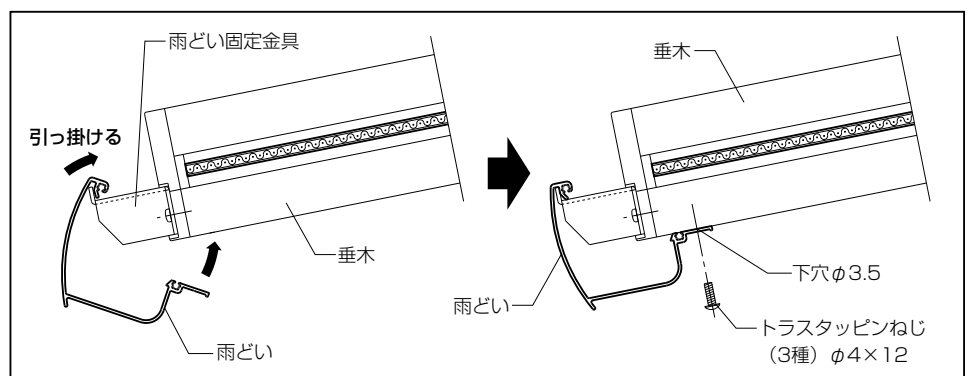
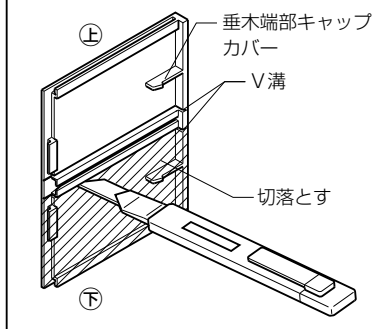
※けらば材には取付けません。

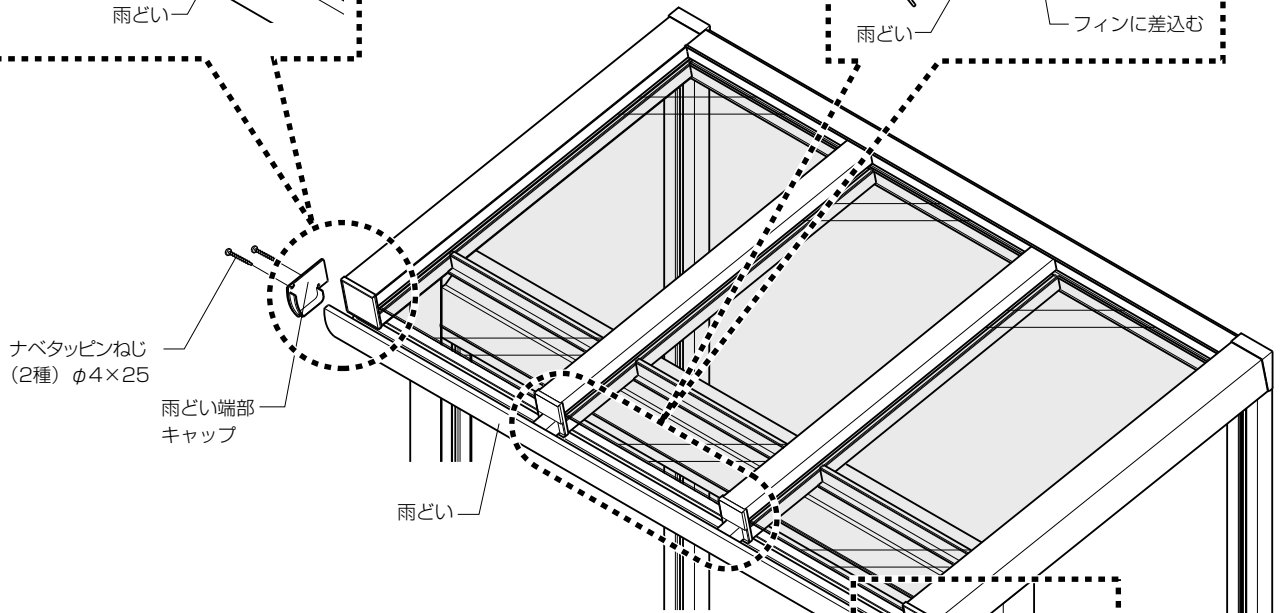
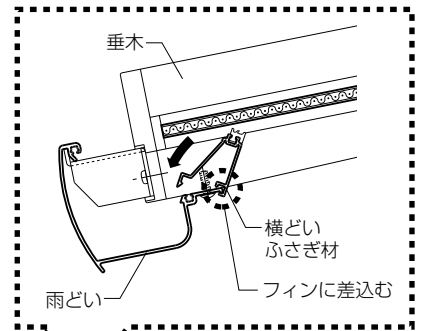
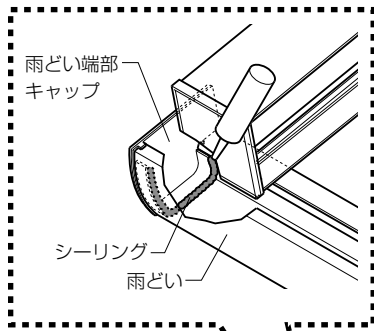
※雨どい固定金具取付け部の垂木端部キャップカバーは、下図にしたがい切落としてください。

③雨どい固定金具に雨どいを引っ掛け、左右を調整します。垂木V溝に下穴 $\phi 3.5$ をあけねじ止めします。

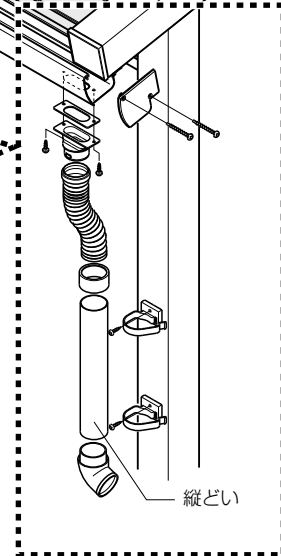
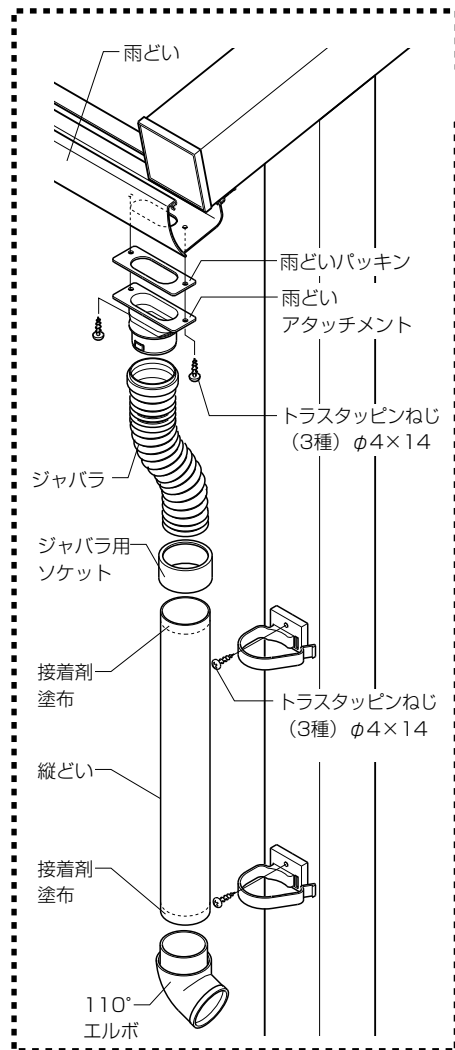


※雨どい固定金具取付け部の垂木端部キャップカバーは、V溝に合わせてカッターで切落としてください。

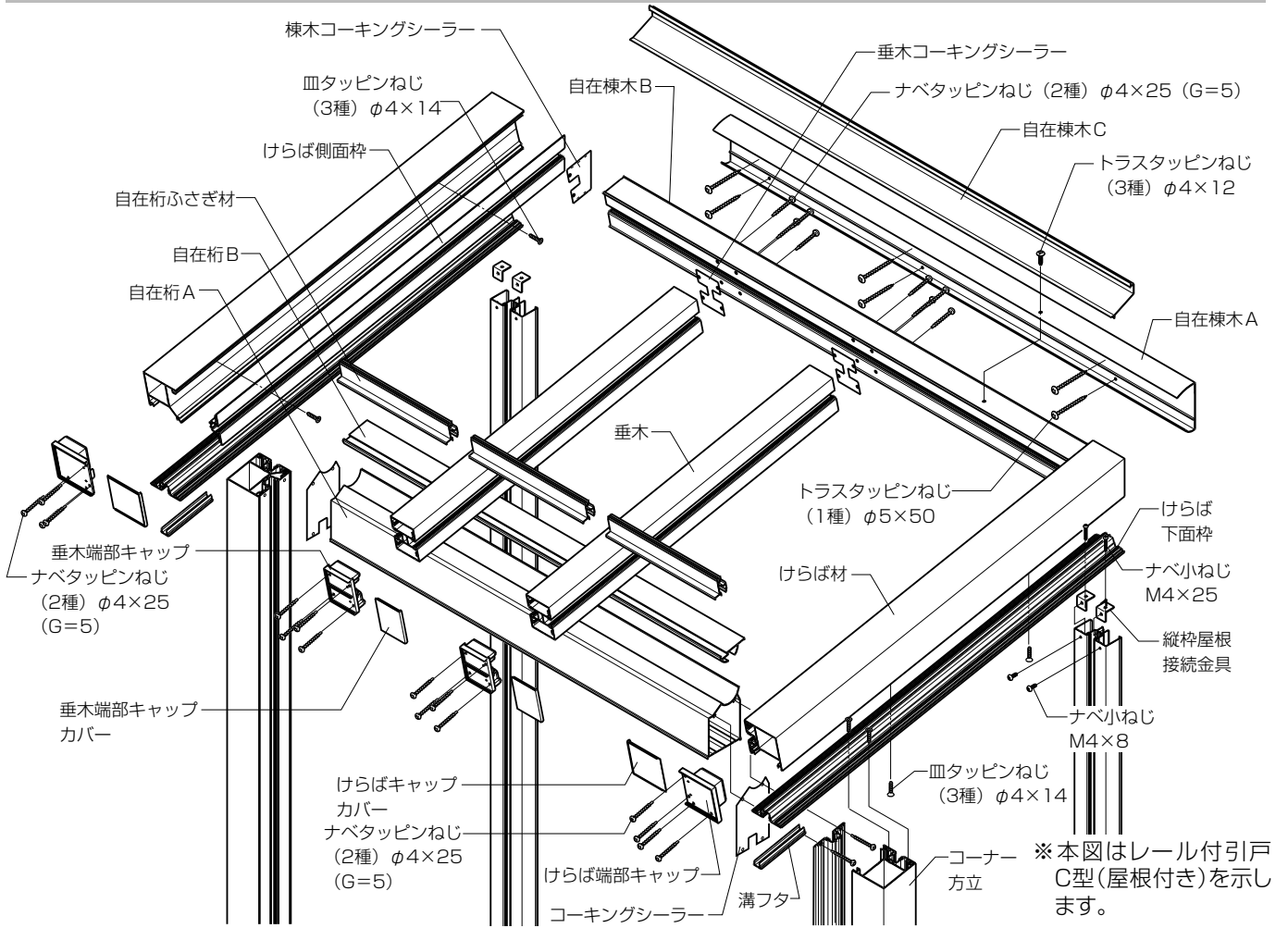




- ④ 雨どい端部キャップにシーリングをし、雨どい両端に取付けます。
- ⑤ 横どいふさぎ材を、垂木の間にはめ込みます。
- ⑥ 縦どいを取付けます。

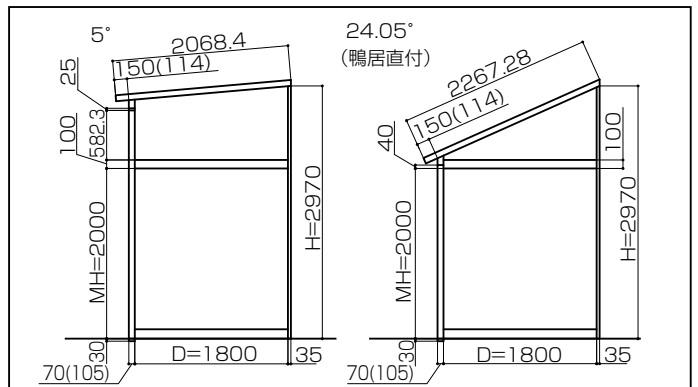
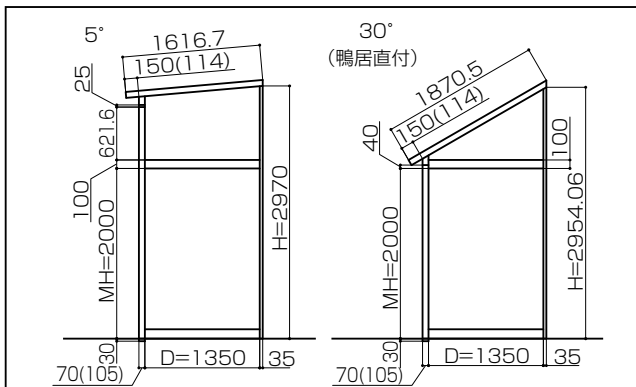
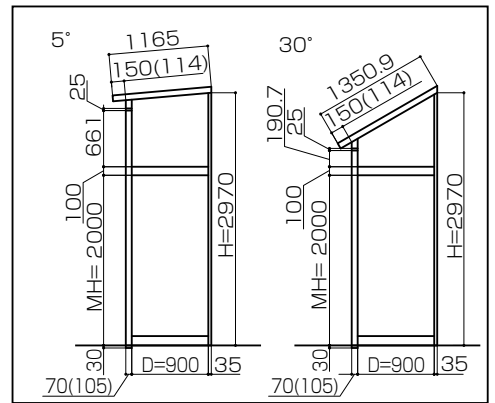
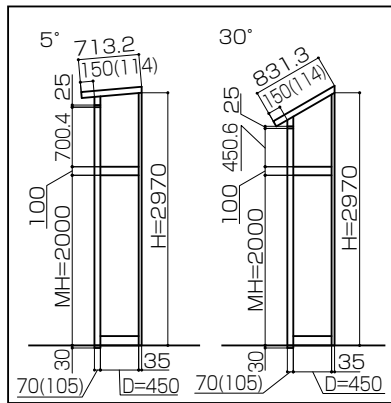
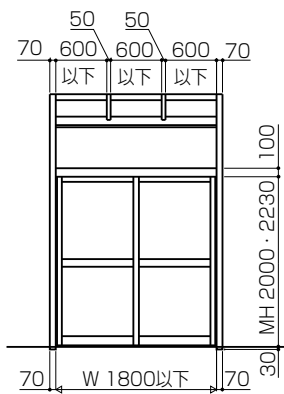


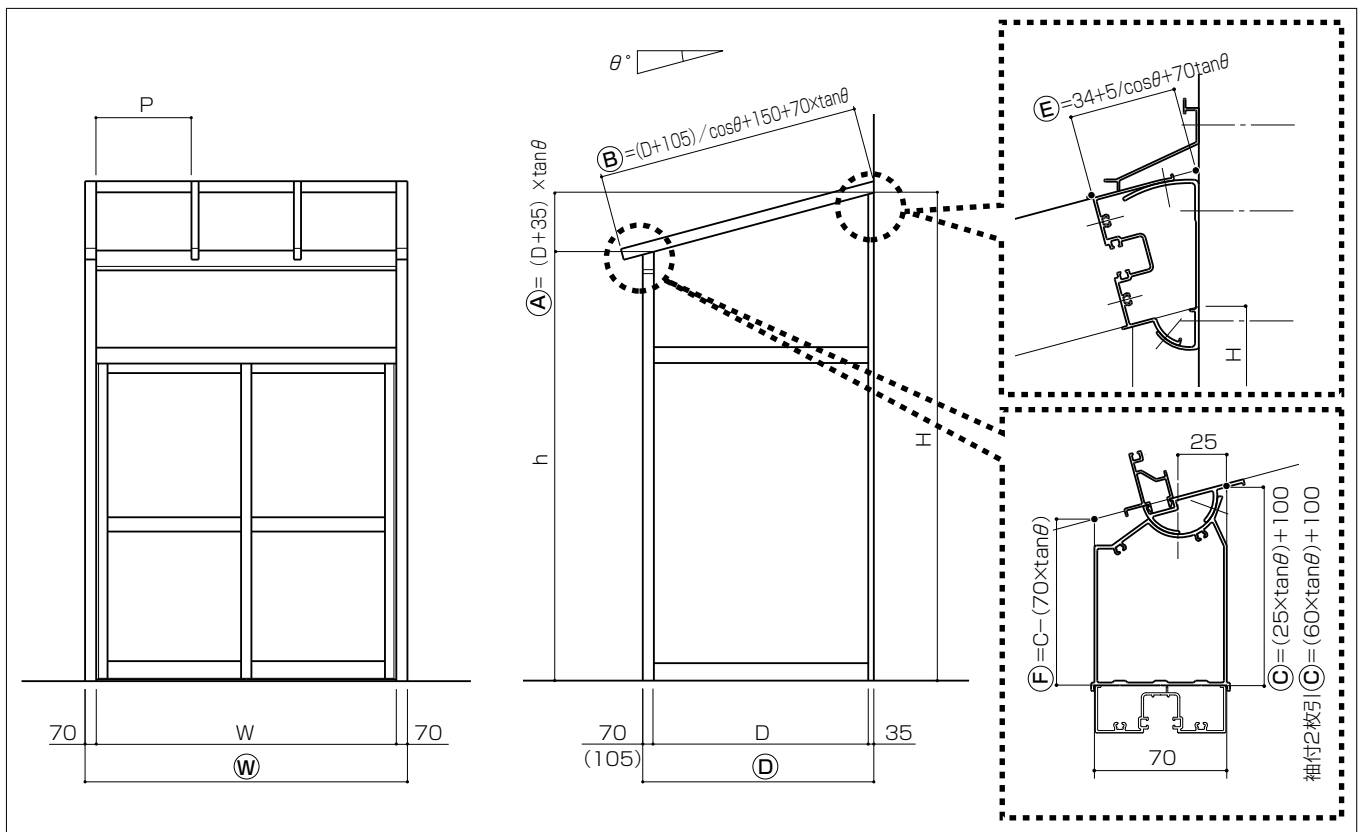
■屋根 (角度自在)



■姿図

※垂木ピッチは、600mm以下としてください。
 ※最大開口(W=方立-方立間)および最大出幅(D)は、1800mm以下としてください。





■ B 寸法表

D \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
450	711.3	728.9	741.1	765.6	792.8	828.5
900	1161.3	1188.1	1205.0	1244.3	1287.3	1345.8
1200	1461.3	1494.2	1514.3	1563.5	1617.0	1690.6
1350	1611.3	1647.3	1668.9	1723.1	1781.8	1863.0
1800	2061.3	2106.5	2132.8	2201.8		

■ A 寸法表

D \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
450	43.7	87.3	131.0	174.6	228.0	281.3
900	84.2	168.3	252.5	336.6	439.5	542.3
1200	111.2	222.3	333.5	444.6	580.5	716.3
1350	124.7	249.3	374.0	498.6	651.0	803.3
1800	165.2	330.3	495.5	660.6	862.5	

■ C F E 寸法表

θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
C	102.3	104.5	106.8	109.0	111.8	114.5
F	96.0	91.9	87.9	83.8	78.9	73.9
E	45.3	51.7	58.1	64.5	72.4	80.3

■ C 寸法表 (袖付2枚引)

θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
C	105.4	110.8	116.2	121.6	128.2	134.8

■ 三角関数表

角度 θ	1°	2°	3°	4°	5°	6°	7°	8°	9°	10°	11°	12°	13°	14°	15°
SIN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.1	0.12	0.14	0.16	0.17	0.19	0.21	0.22	0.24	0.26
COS	1	1	1	1	1	0.99	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	0.98	0.97	0.97	0.97
TAN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.11	0.12	0.14	0.16	0.18	0.19	0.21	0.23	0.25	0.27

角度 θ	16°	17°	18°	19°	20°	21°	22°	23°	24°	25°	26°	27°	28°	29°	30°
SIN	0.28	0.29	0.31	0.33	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.45	0.47	0.48	0.5
COS	0.96	0.96	0.95	0.95	0.94	0.93	0.93	0.92	0.91	0.91	0.9	0.89	0.88	0.87	0.87
TAN	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38	0.4	0.42	0.45	0.47	0.49	0.51	0.53	0.55	0.58

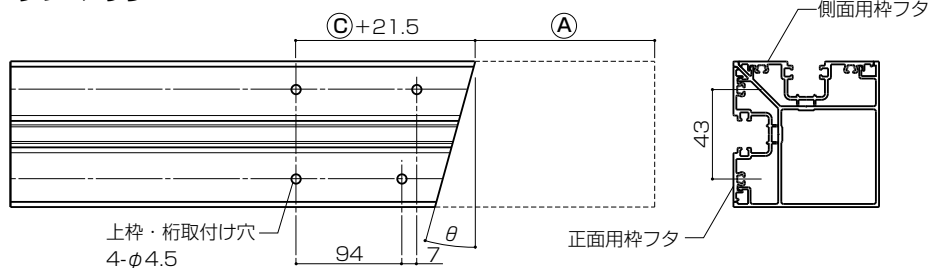
1 部材の加工

①コーナー方立・躯体側縦枠の上端を、屋根こう配に合わせて切断します。

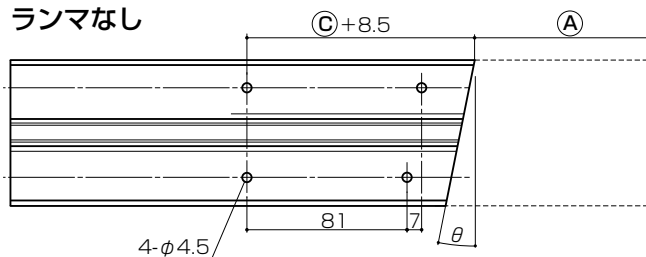
※コーナー方立に正面用・側面用枠フタを仮止めし、切断・加工します。

■部材の加工

●コーナー方立 ・ランマあり



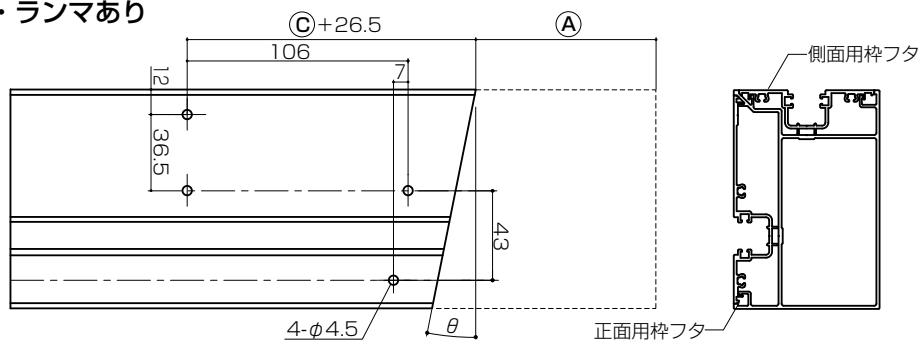
・ランマなし



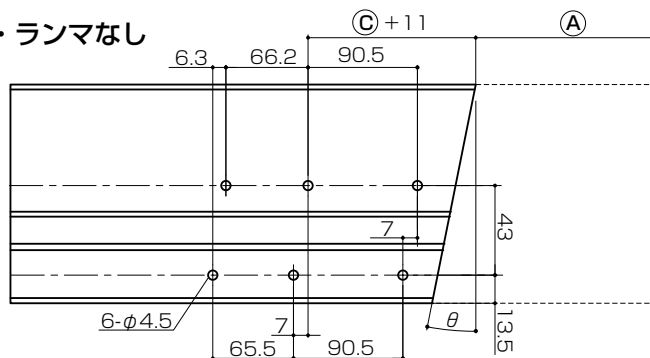
※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

●105コーナー方立（袖付2枚引）

・ランマあり

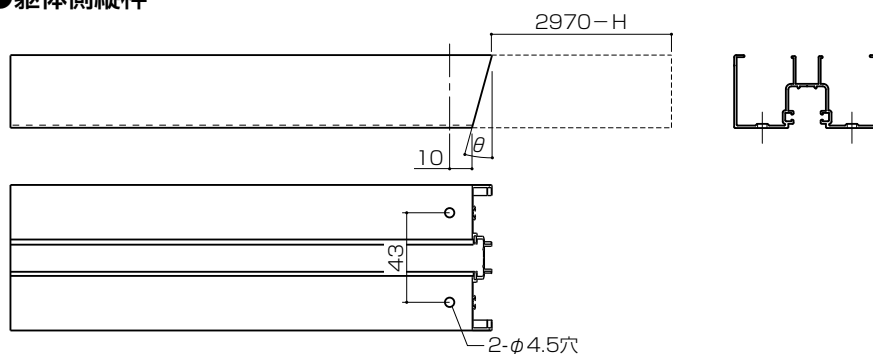


・ランマなし



※内観左用を示します。右用は本図と対称。
※正面用枠フタに上枠取付け穴をあけます。

●躯体側縦枠

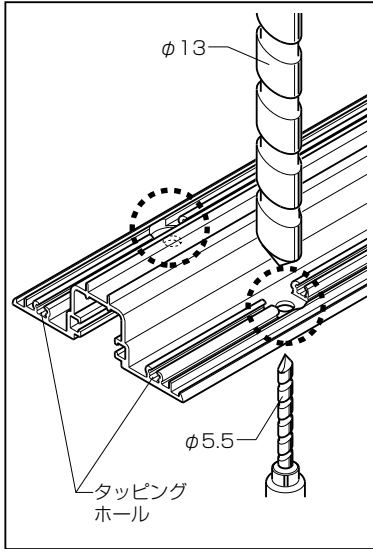


②D寸法・屋根こう配 θ に応じて、けらば材・垂木を切断・加工します。

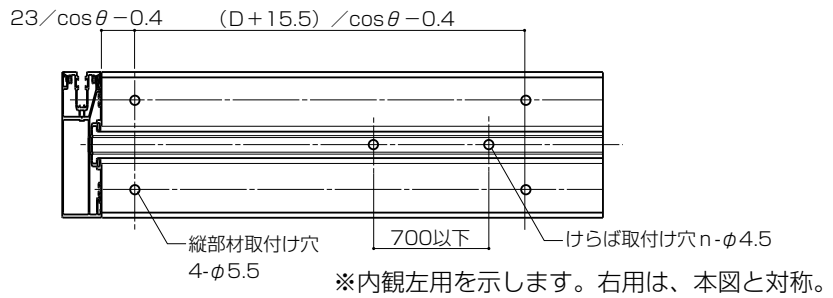
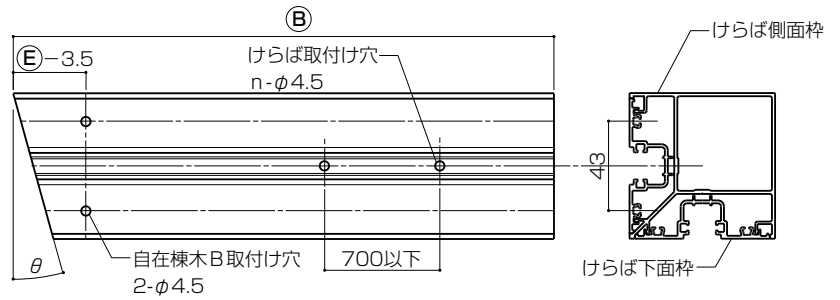
※けらば材にけらば側面枠・下面枠を仮止めし、切断・加工します。

●けらば下面枠加工方法

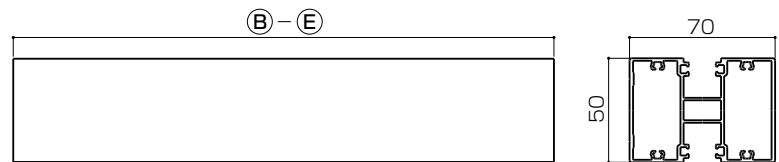
※縦部材取付け穴加工後、タッピングホール $\phi 13$ のドリルで削ってください。



●けらば材



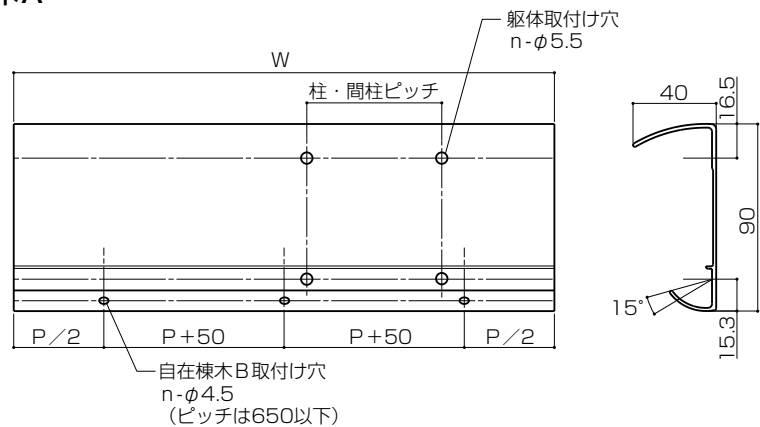
●垂木



③躯体の柱・間柱位置に合わせ、自在棟木Aに躯体取付け穴 $\phi 5.5$ をあけます。

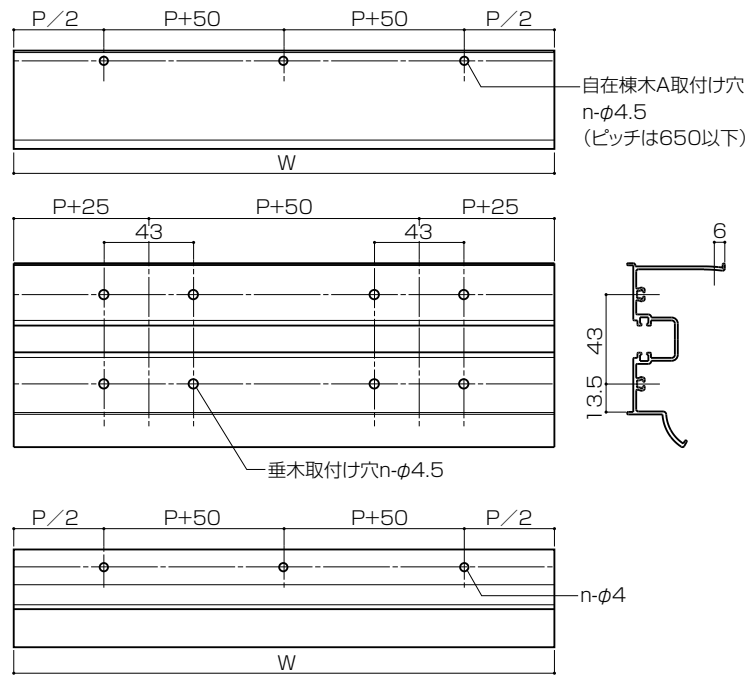
④自在棟木Aに、自在棟木B取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。

●自在棟木A



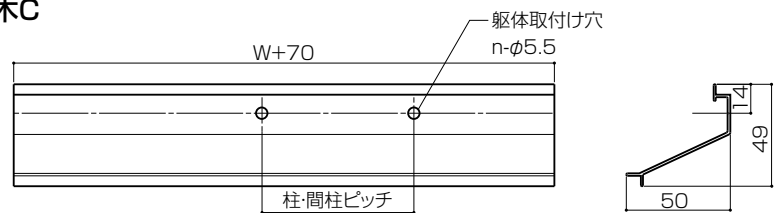
⑤自在棟木Bに垂木・自在棟木A取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。

●自在棟木B



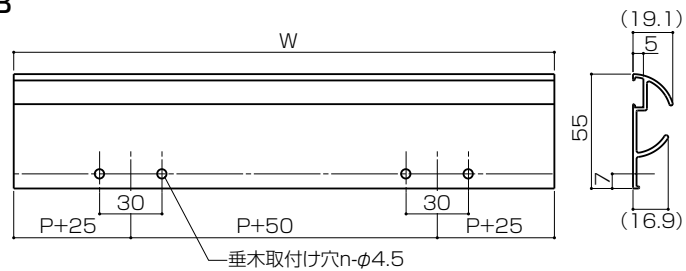
⑥躯体の柱・間柱位置に合わせ、自在棟木Cに躯体取付け穴 $\phi 5.5$ をあけます。

●自在棟木C



⑦垂木ピッチPに合わせ、自在桁Bに垂木取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。

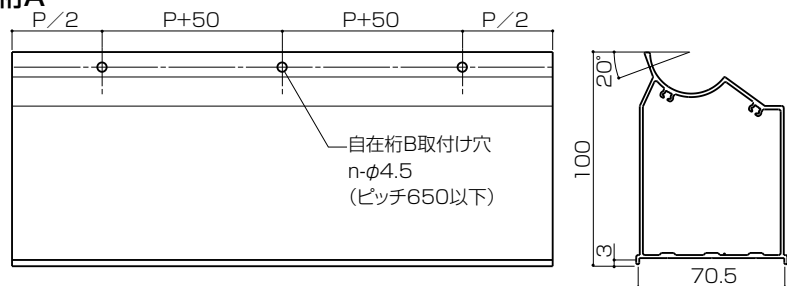
●自在桁B



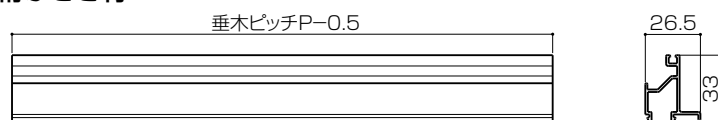
⑧自在桁Aに、自在桁B取付け穴 $\phi 4.5$ をあけます。

⑨自在桁ふさぎ材を切断します。

●自在桁A



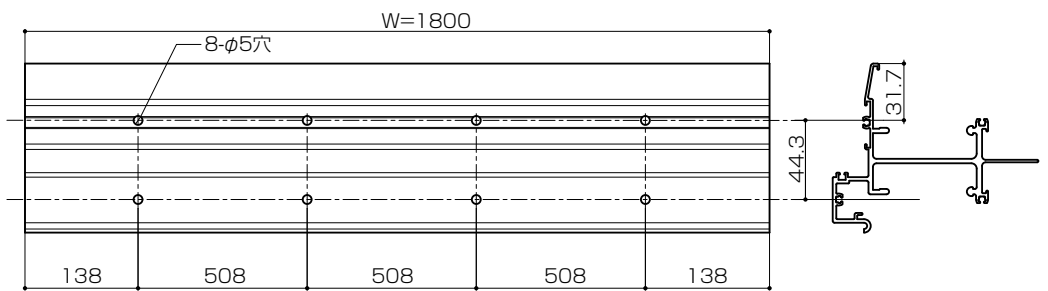
●自在桁ふさぎ材



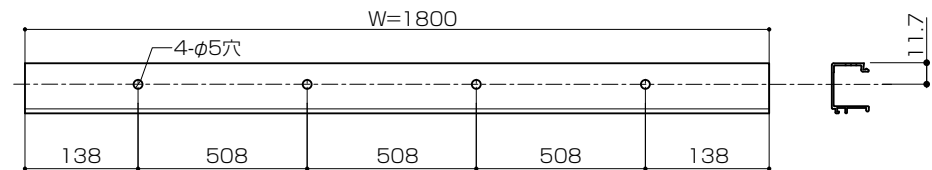
【ハンガー引戸 ランマ無しの場合】

※W=1800のときを代表として示します。切詰めの際は、最低8カ所以上の穴をあけてください。

●無目(ハンガー無目 ランマ無し)



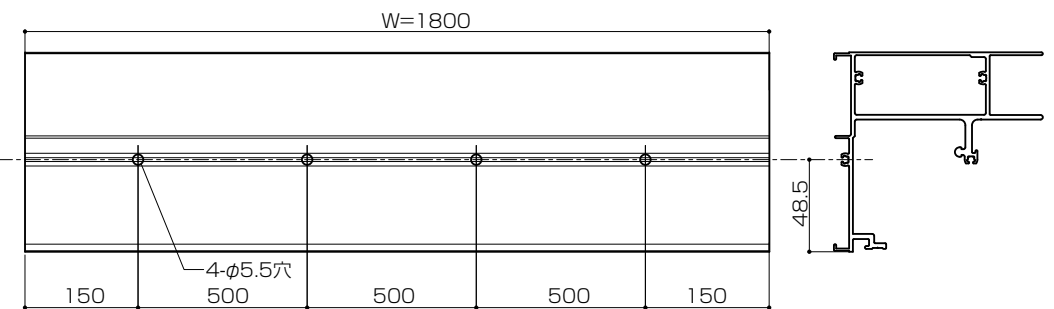
●押縁(ハンガー無目 ランマ無し)



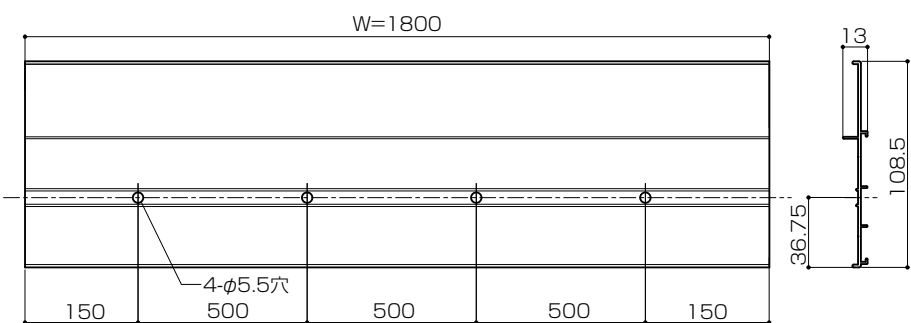
【袖付2枚引 ランマ無しの場合】

※W=1800のときを代表として示します。切詰めの際は、最低4カ所以上の穴をあけてください。

●鴨居(袖付2枚引)

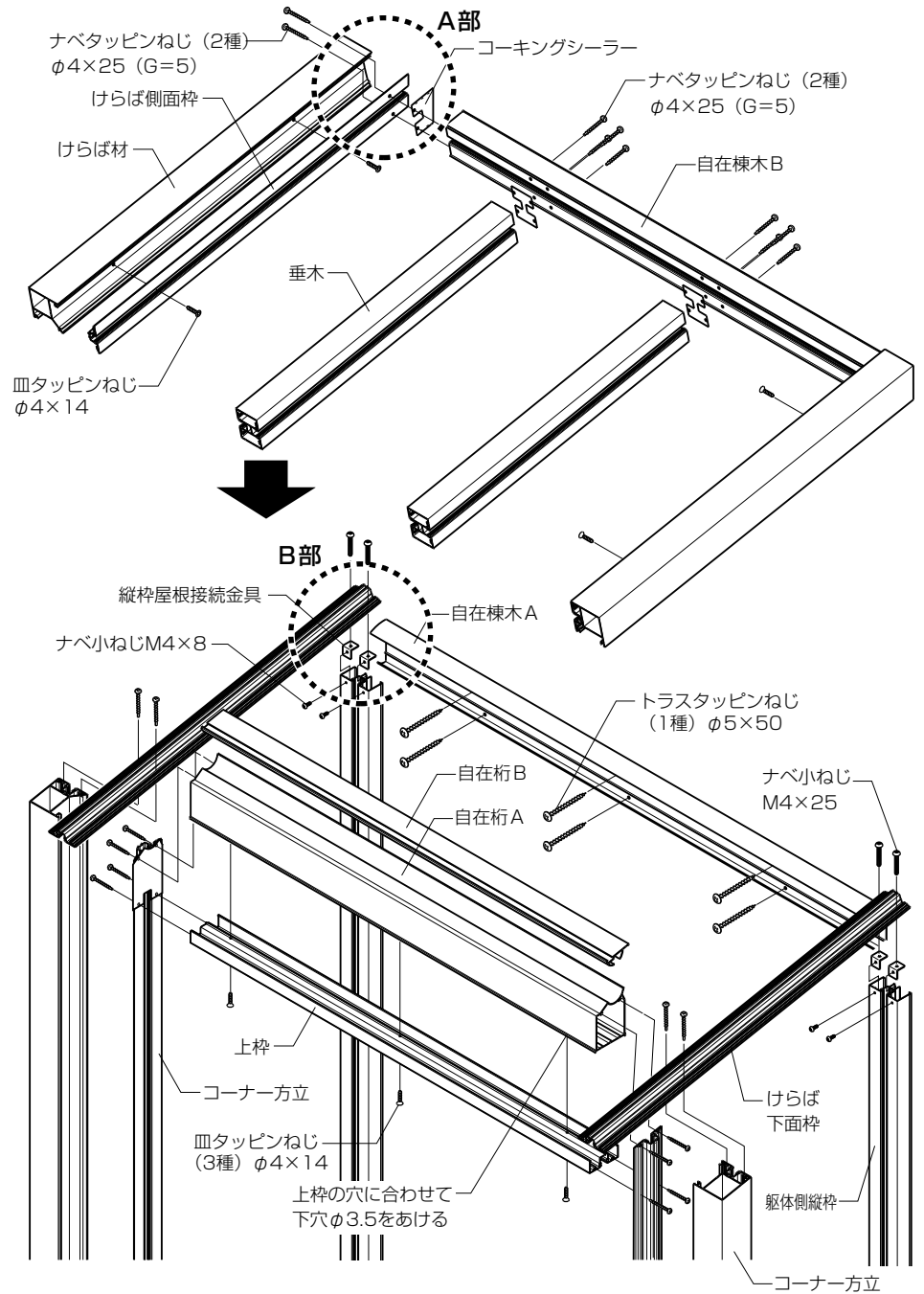


●屋根アタッチ材(袖付2枚引)

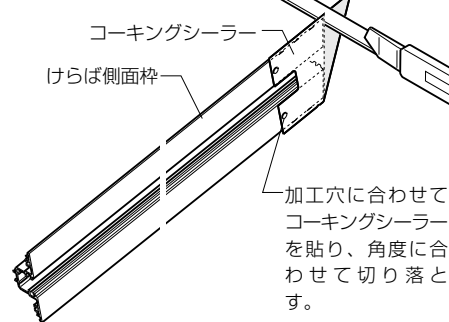


2 屋根の組立て

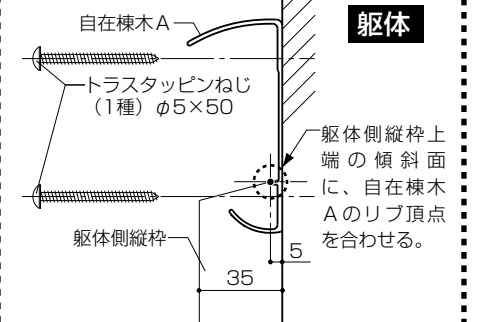
- ①コーキングシーラー(自在棟木B用)を、角度に合わせて切り落とします。
- ②けらば側面枠・垂木を、コーキングシーラーをはさんで自在棟木Bに固定します。
- ③けらば材とけらば側面枠を固定します。
- ※屋根仮組みピース(オプション)を使用すると、自在桁Bが仮固定でき作業しやすくなります。(P.91参照)
屋根仮組みピースは、屋根設置後必ず取外してください。自在桁ふさぎ材が、取付けられなくなります。
- ④右図にしたいがい、自在棟木Aを躯体に取付けます。
- ⑤上枠の穴に合わせて自在桁Aに下穴 $\phi 3.5$ をあけ、下から固定します。
- ⑥躯体側縦枠に縦枠屋根接続金具を取付けます。
- ⑦けらば下面枠を、コーナー方立と躯体側縦枠に固定します。



■ A部詳細図

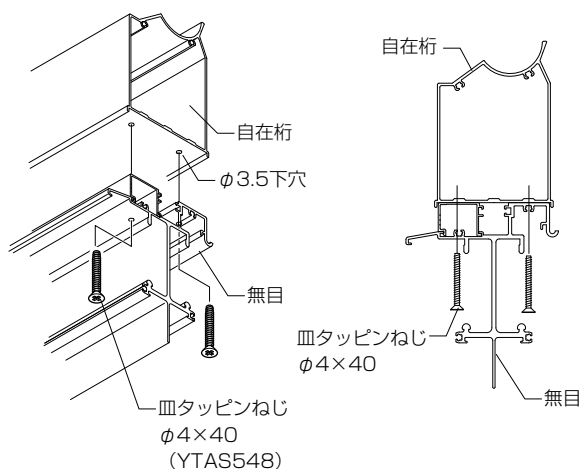


■ B部詳細図

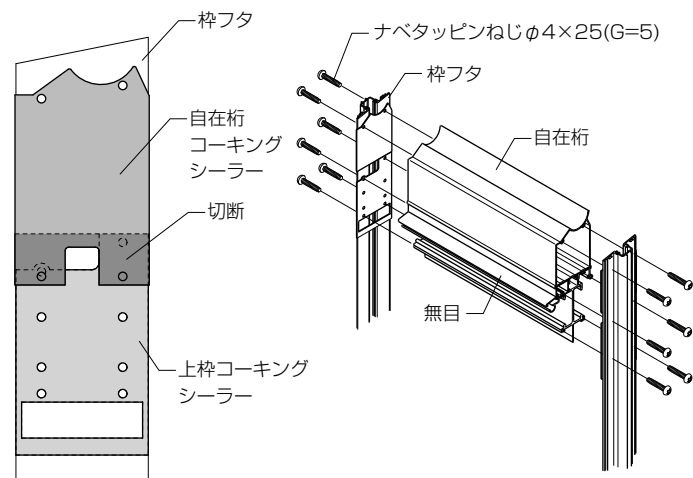


■ハンガー引戸ランマ無しを屋根に取付ける場合

- ①無目の穴に合わせ、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ②自在桁に無目を取付けてください。

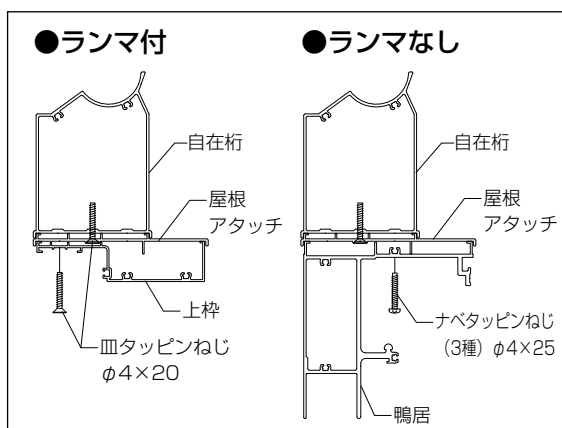
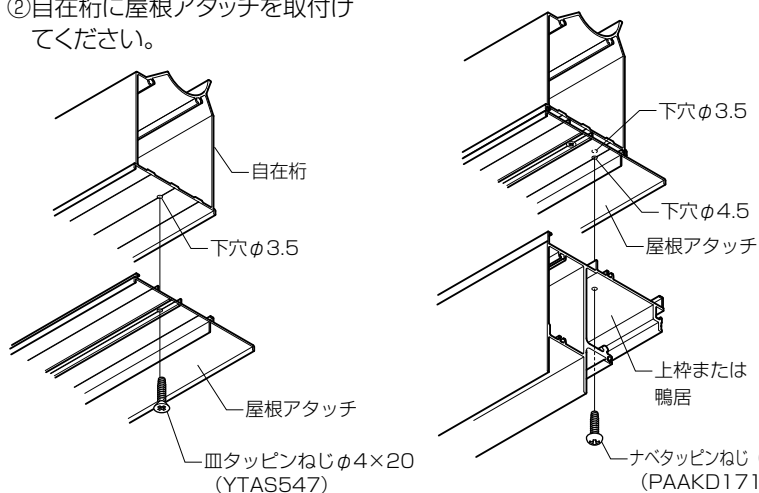


- ③枠フタにコーキングシーラーを貼付けてください。
※自在桁コーキングシーラーの干渉部は切断してください。
- ④枠フタに自在桁、無目を取付けてください。

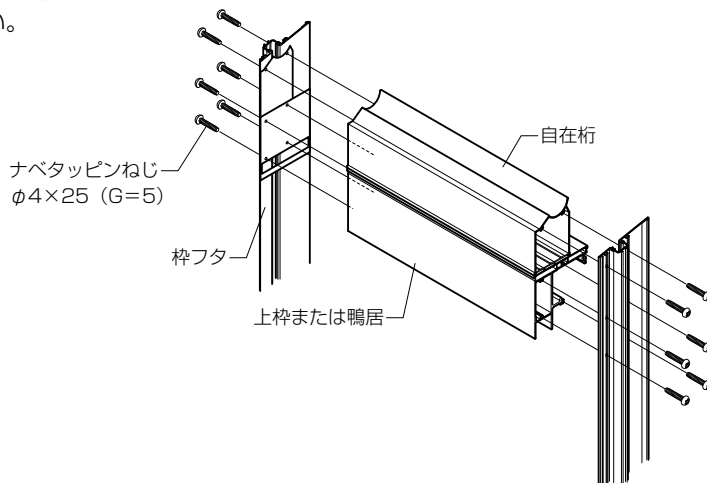
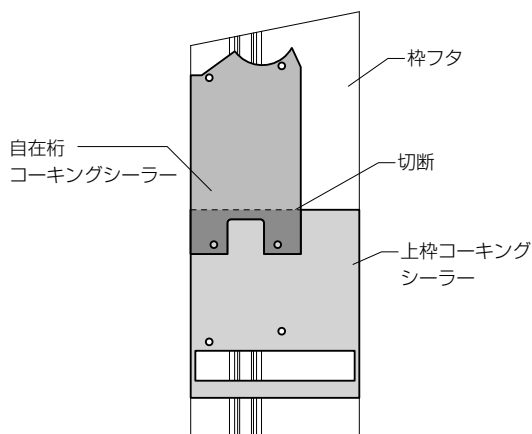


■袖付2枚引を屋根に取付ける場合

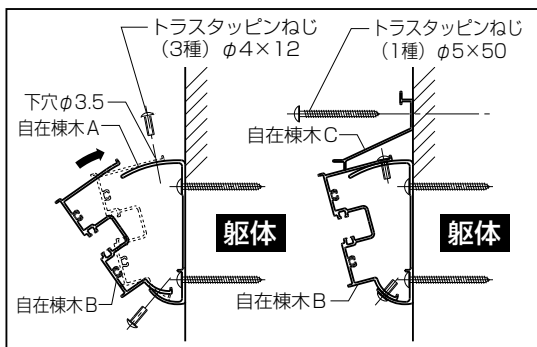
- ①屋根アタッチの穴に合わせて、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ②自在桁に屋根アタッチを取付けてください。
- ③上枠または鴨居の穴に合わせて、屋根アタッチに下穴φ4.5、自在桁に下穴φ3.5をあけてください。
- ④上枠または鴨居を屋根アタッチに取付けてください。



- ⑤枠フタにコーキングシーラーを貼付けてください。
※自在桁コーキングシーラーの干渉部は切断してください。
- ⑥枠フタに自在桁、上枠または鴨居を取付けてください。

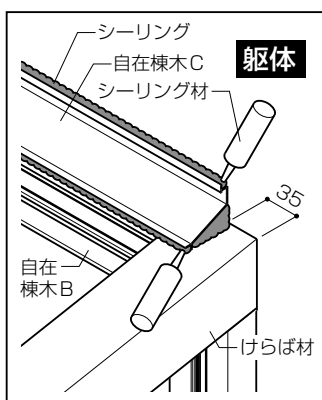


- ⑧屋根部を組み合わせます。
 ⑨自在棟木A・Bに、互いの加工穴に合わせて下穴φ3.5をあけ固定します。

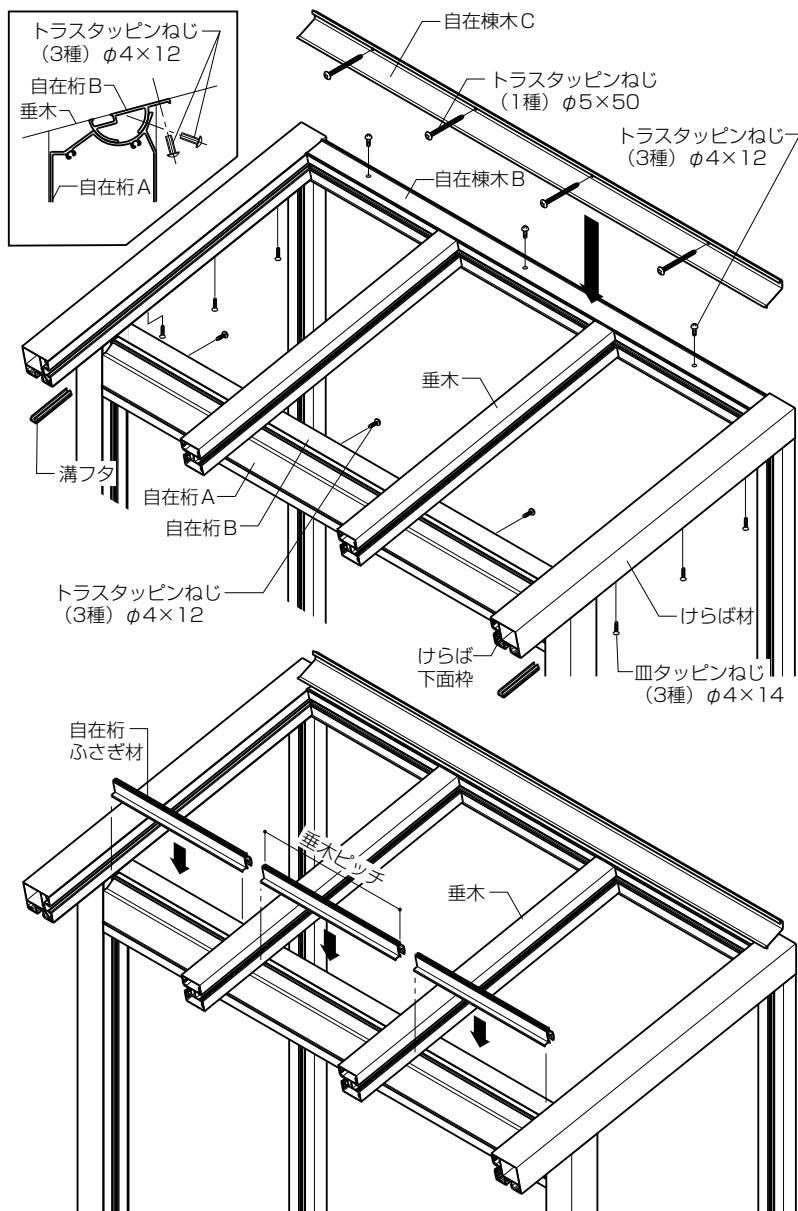


- ⑩けらば材にけらば下面枠を固定します。
 ⑪自在棟木CをBにのせ、けらば材端部より35mm離して躯体に固定します。

- ⑫自在棟木Cの小口および躯体・自在棟木Bの接合部にシーリングをします。



- ⑬垂木に下穴φ3.5をあけ、自在桁Bと固定します。
 ⑭自在桁Bに下穴φ3.5をあけ、自在桁Aと固定します。
 ※以降の手順についてはP.93屋根（標準/2寸こう配）を参照してください。

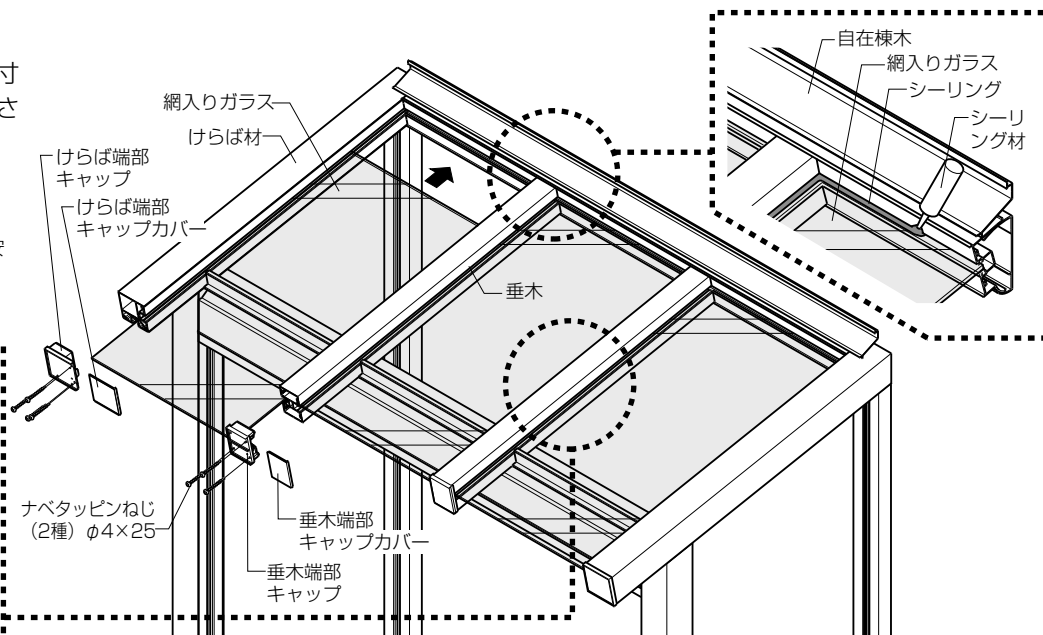
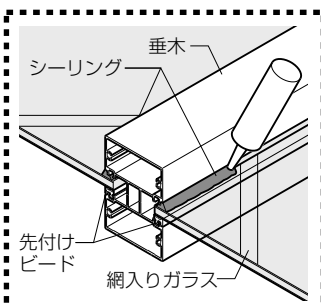


3 雨どいの加工・取付け

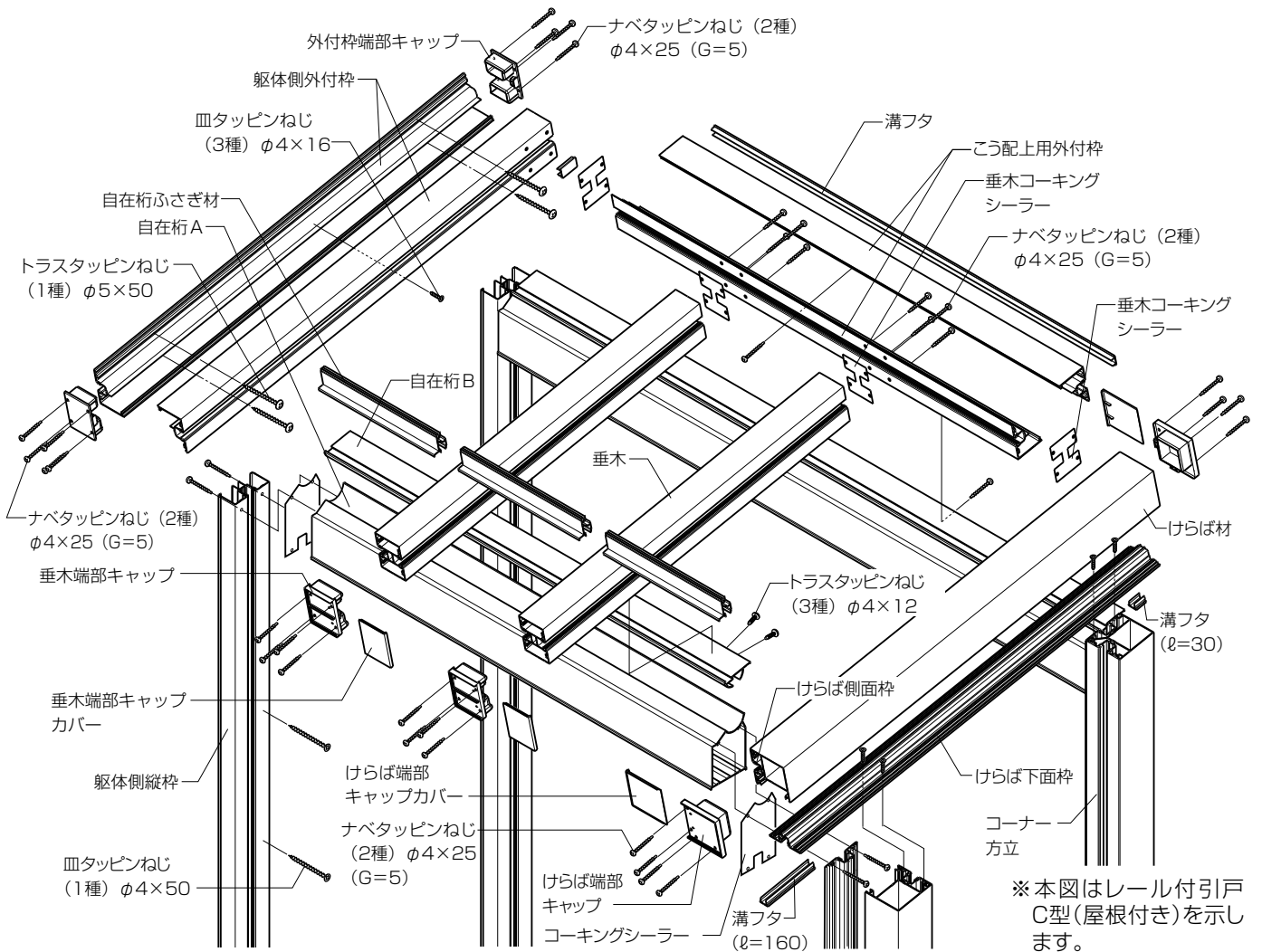
※P.94~95屋根（標準/2寸こう配）を参照してください。

※バックアップ材を使用する際の目安

6.8mm 網入りガラス	φ8
5mm ポリカーボネート	φ10



■屋根 (片流れ)

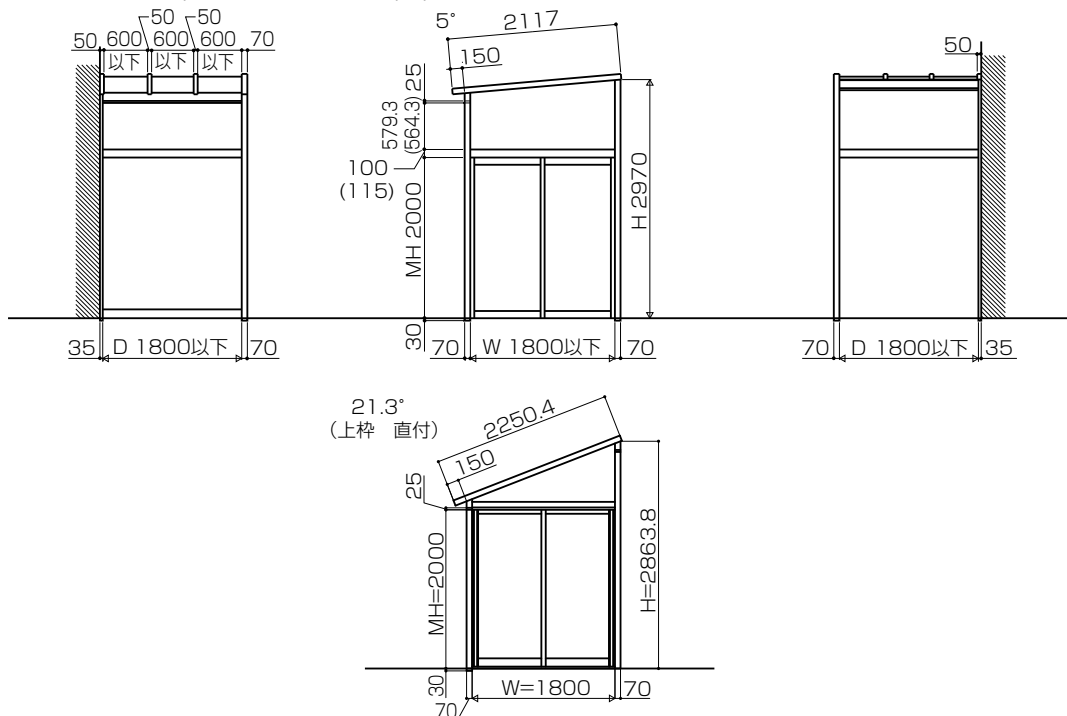


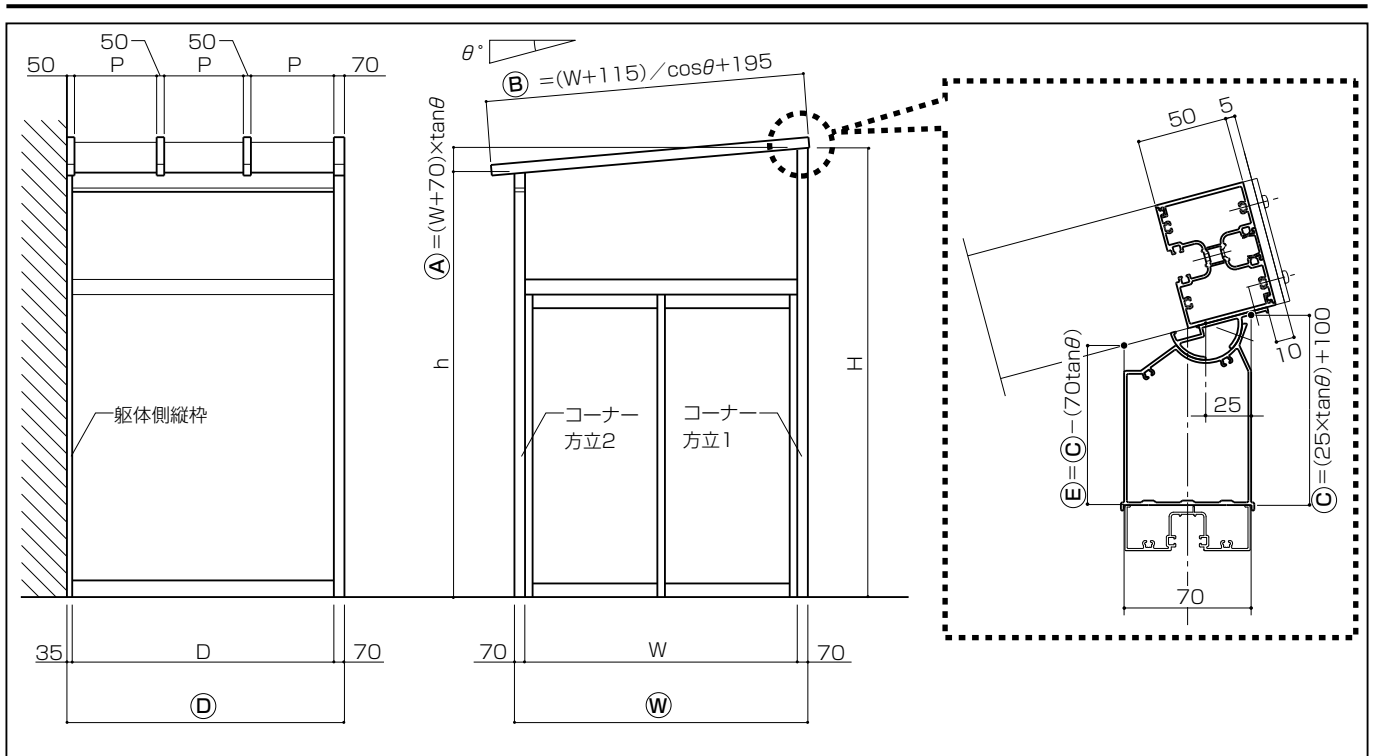
※本図はレール付引戸C型(屋根付き)を示します。

■姿図

※垂木ピッチは、600mm以下としてください。

※最大開口 (W=方立-方立間) および最大出幅 (D) は、1800mm以下としてください。





■ B寸法表

W \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
900	1210.0	1230.7	1241.4	1274.8	1310.4	1361.7
1200	1510.0	1536.8	1550.7	1593.9	1640.1	1706.5
1350	1660.0	1689.9	1705.3	1753.5	1804.9	1878.9
1800	2110.0	2149.1	2169.2	2232.2		

■ A寸法表

W \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
900	87.3	174.6	261.9	349.2	455.9	562.6
1200	114.3	228.6	342.9	457.2	596.9	736.6
1350	127.8	255.6	383.4	511.2	667.4	823.6
1800	168.3	336.6	504.9	673.2	878.9	1084.6

■ C E寸法表

θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
C	102.3	104.5	106.8	109.0	111.8	114.5
E	96.0	91.9	87.9	83.8	78.9	73.9

■ 三角関数表

角度 θ	1°	2°	3°	4°	5°	6°	7°	8°	9°	10°	11°	12°	13°	14°	15°
SIN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.1	0.12	0.14	0.16	0.17	0.19	0.21	0.22	0.24	0.26
COS	1	1	1	1	1	0.99	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	0.98	0.97	0.97	0.97
TAN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.11	0.12	0.14	0.16	0.18	0.19	0.21	0.23	0.25	0.27

角度 θ	16°	17°	18°	19°	20°	21°	22°	23°	24°	25°	26°	27°	28°	29°	30°
SIN	0.28	0.29	0.31	0.33	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.45	0.47	0.48	0.5
COS	0.96	0.96	0.95	0.95	0.94	0.93	0.93	0.92	0.91	0.91	0.9	0.89	0.88	0.87	0.87
TAN	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38	0.4	0.42	0.45	0.47	0.49	0.51	0.53	0.55	0.58

1 部材の加工

①コーナー方立1・2および躯体側縦
 枠1・2の上端を、屋根こう配に合
 わせて切断します。

※コーナー方立1・2に正面用・側面
 用枠フタを仮止めし、切断・加工し
 ます。

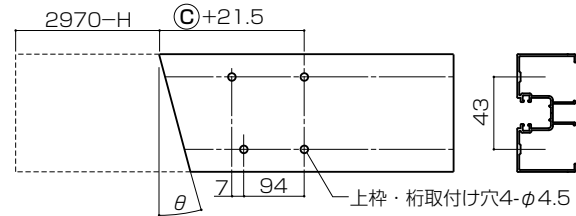
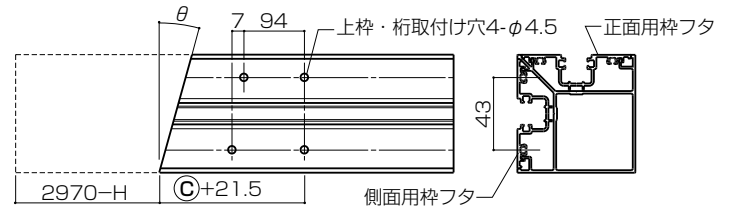
②W寸法・屋根こう配 θ に応じて、各
 部材を切断・加工します。

③けらば材にけらば側面枠・下面枠を
 仮止めし、切断・加工します。

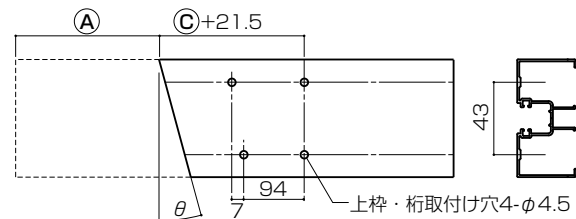
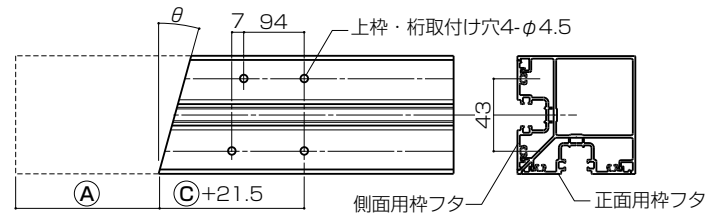
④躯体側外付枠同士を仮止めし、切
 断・加工します。

■部材の加工

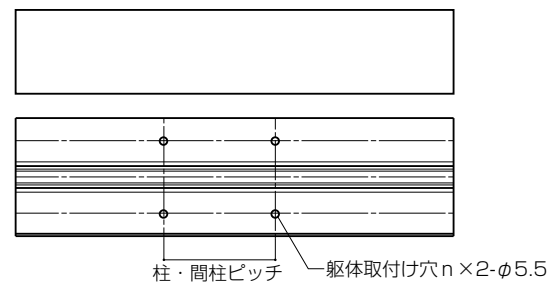
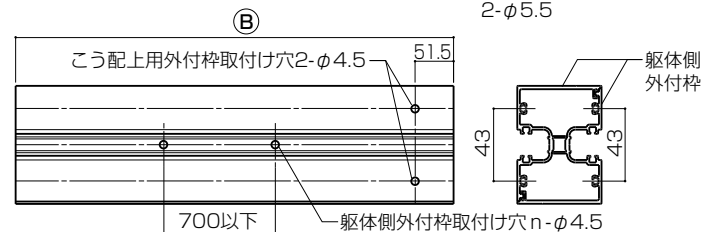
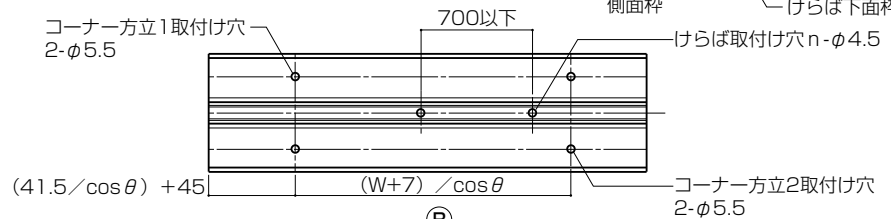
●コーナー方立1 ・躯体側縦枠1



●コーナー方立2 ・躯体側縦枠2

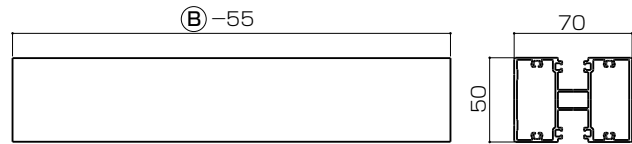


●けらば材 ・躯体側外付枠

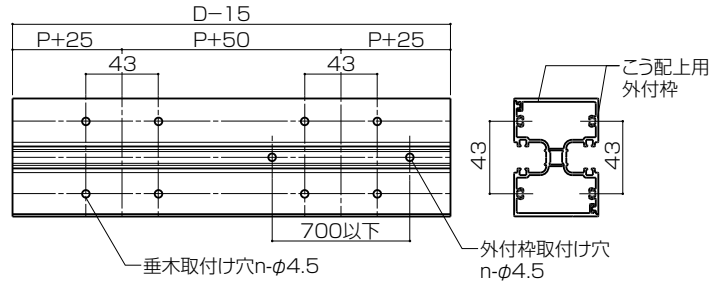


⑤こう配上用外付枠同士を仮止めし、D寸法に応じて切断・加工します。

●垂木

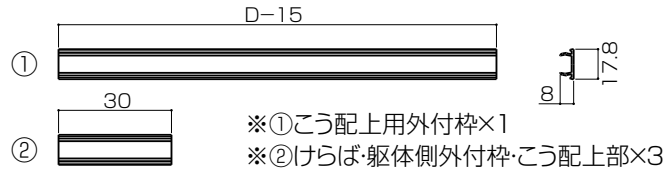


●こう配上用外付枠



⑥溝フタを切断します。

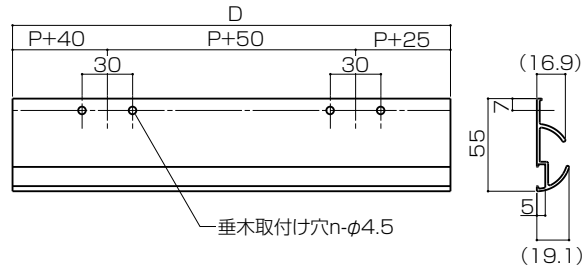
●溝フタ



⑦垂木ピッチPに合わせ、自在桁Bに垂木取付け穴φ4.5をあけます。

●自在桁B

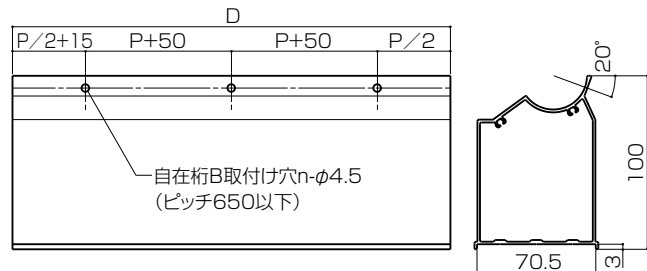
躯体側



⑧自在桁Aに自在桁B取付け穴φ4.5をあけます。

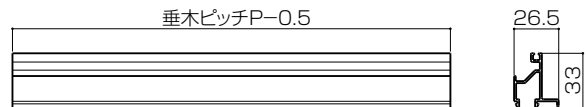
●自在桁A

躯体側



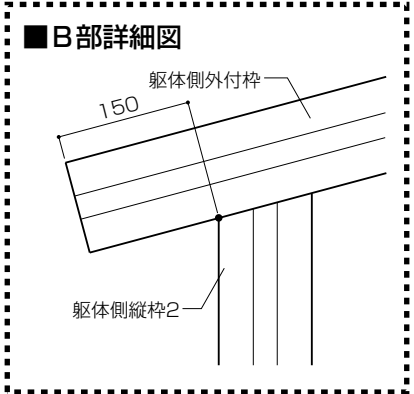
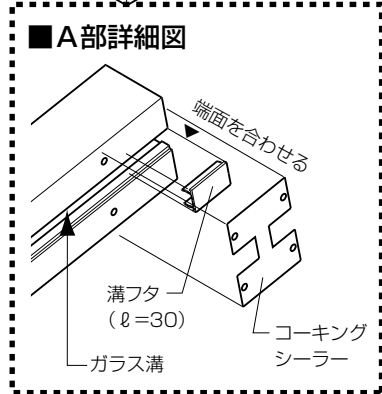
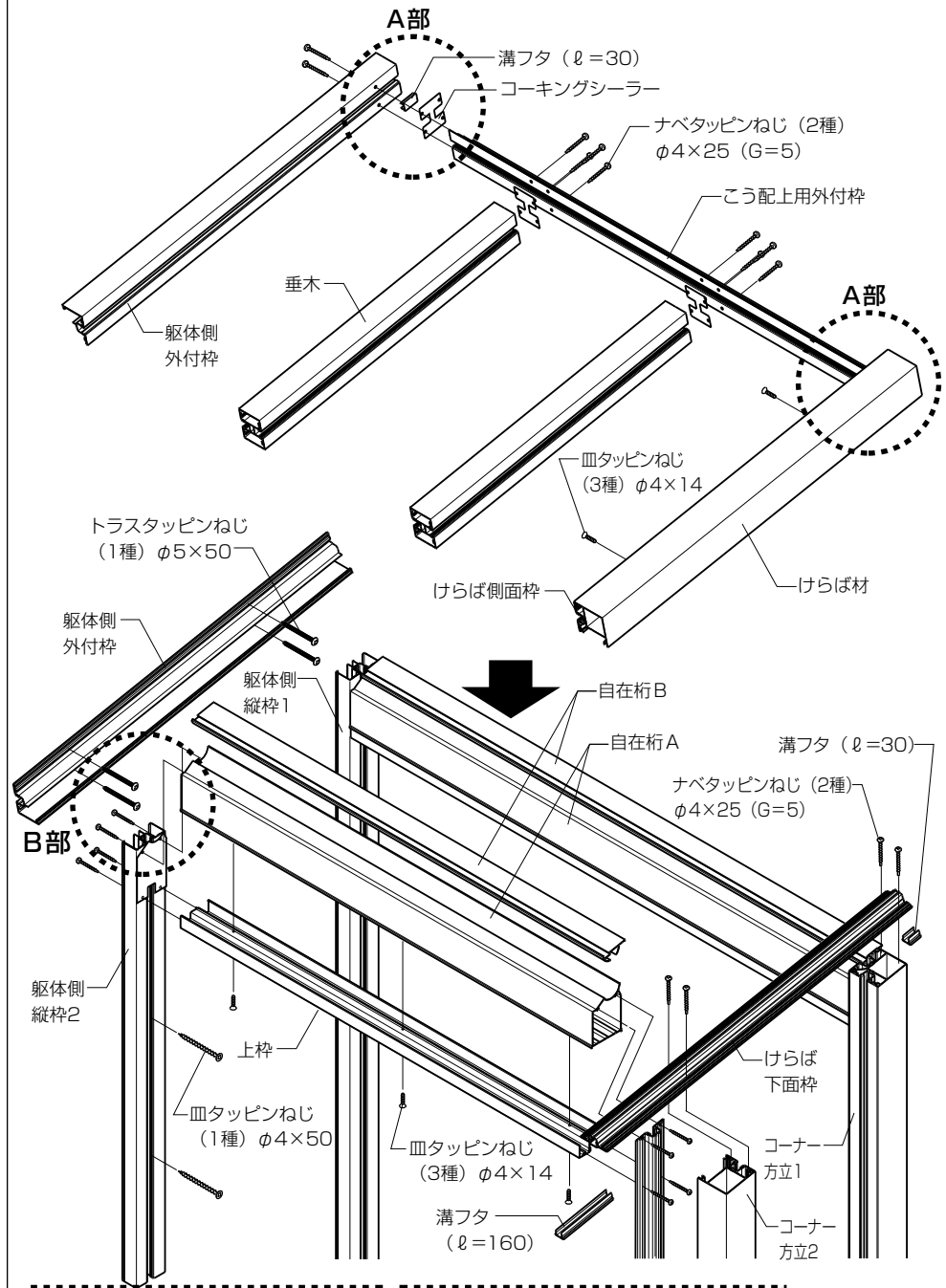
⑨自在桁ふさぎ材を切断します。

●自在桁ふさぎ材

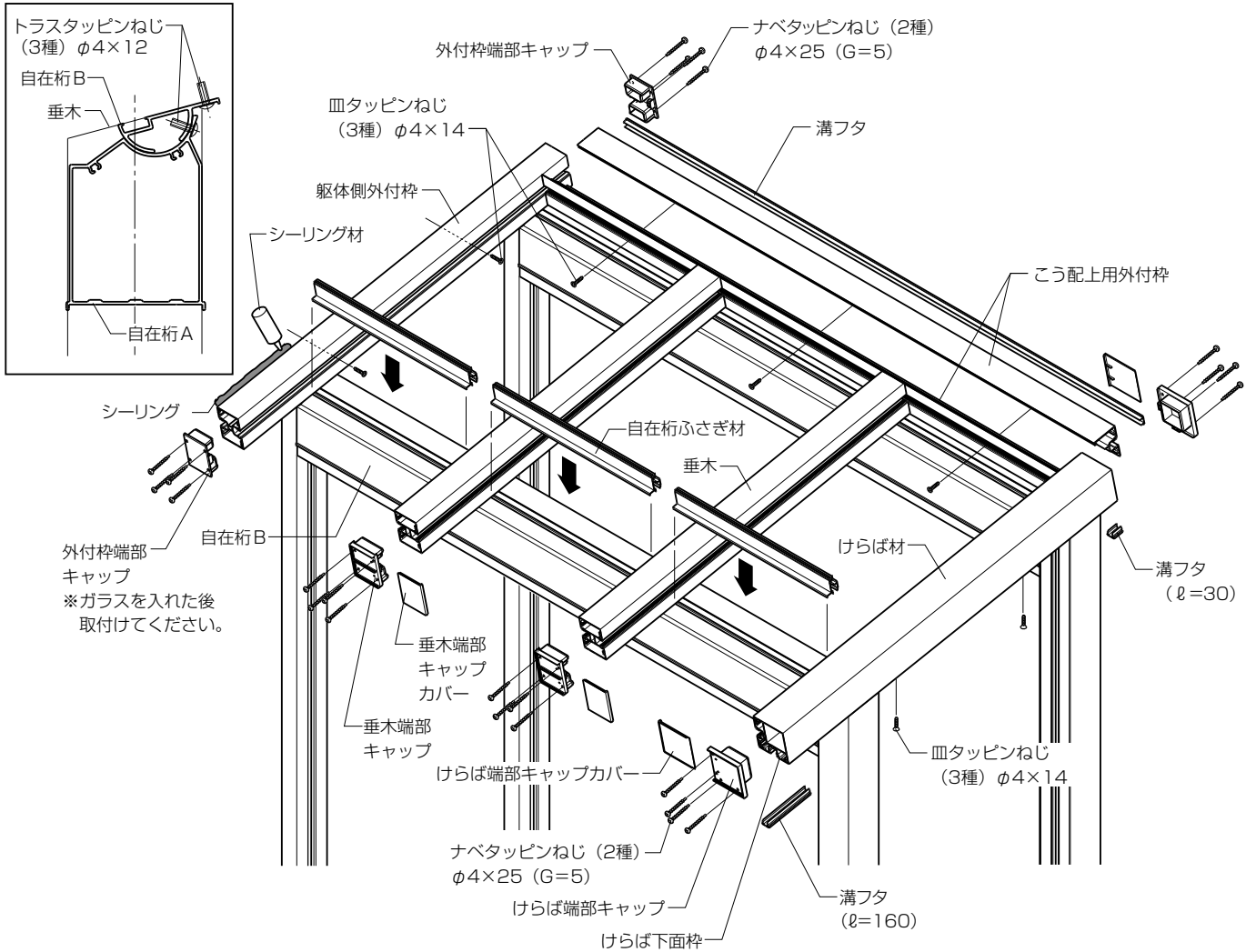


2 屋根の組立て

- ① けらば側面枠・躯体側外付枠のガラス溝に、溝フタ (ℓ=30) をはめ込みます。
- ② 躯体側外付枠・垂木・けらば側面枠を、コーキングシーラーをはさんで一方のこう配上用外付枠に固定します。
- ③ けらば材とけらば側面枠を固定します。
- ④ 躯体側縦枠1・2の上に一方の躯体側外付枠をのせます。躯体側縦枠端部より150mm出して躯体に固定します。
- ⑤ 上枠の穴に合わせて自在桁Aに下穴φ3.5をあけ、下から固定します。
- ⑥ けらば下面枠を、コーナー方立1・2に固定します。



- ⑦屋根部を組合わせます。
- ⑧躯体側外付枠に下穴φ3.5をあけ、もう一方と固定した後、上端にシーリングをします。
- ⑨けらば材にけらば下面枠を固定します。
- ⑩垂木こう配上用外付枠に下穴φ3.5をあけ、自在桁Bと固定します。
- ⑪自在桁Bに下穴φ3.5をあけ、自在桁Aと固定します。

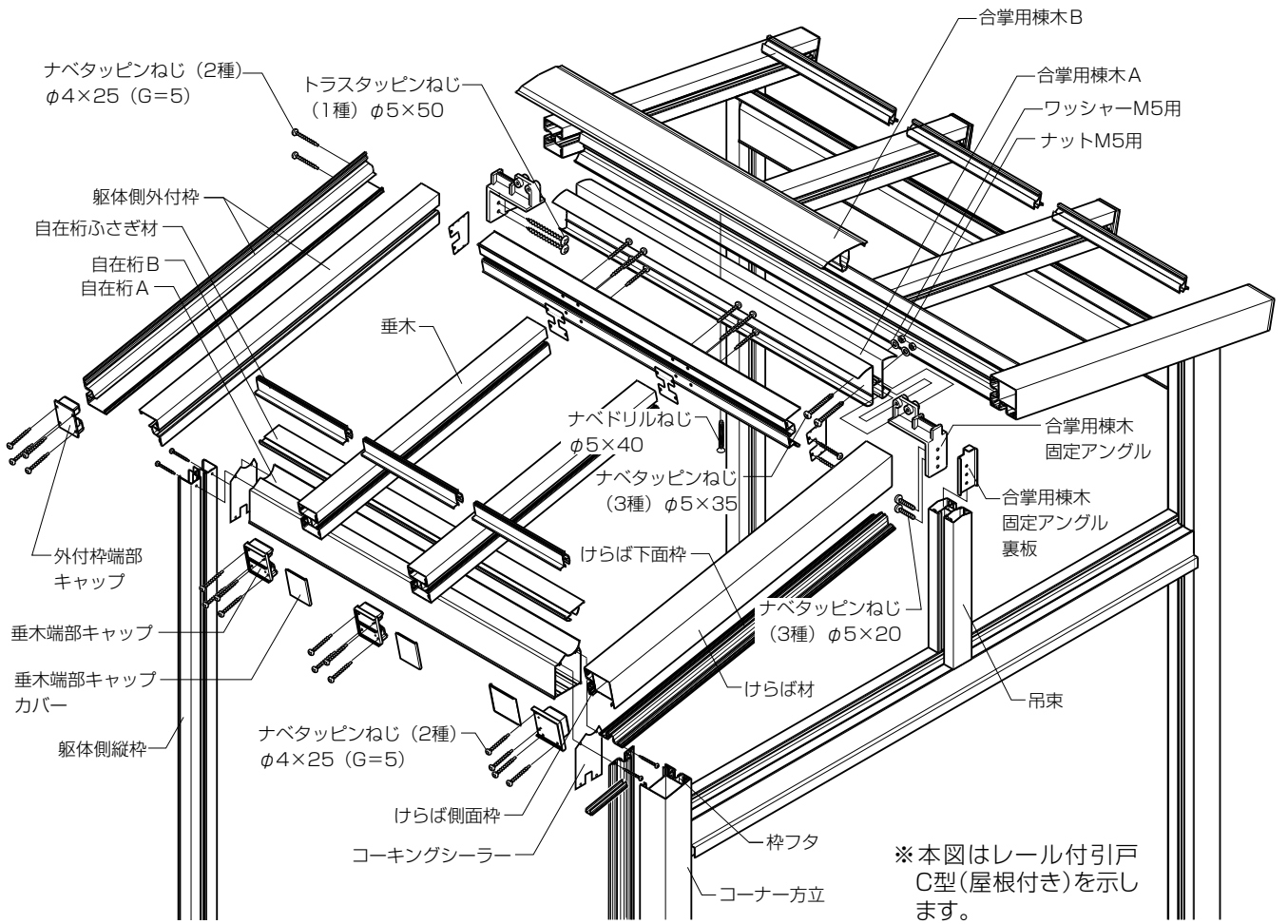


- ⑫こう配上用外付枠に下穴φ3.5をあけ、もう一方と固定します。
- ⑬こう配上用外付枠のガラス溝に、溝フタをはめ込みます。
- ⑭こう配下のみ、自在桁ふさぎ材を垂木の間にはめ込みます。
※こう配上にははめ込まないでください。
※以降の手順についてはP.93屋根（標準／2寸こう配）を参照してください。

3 雨どいの加工・取付け

※P.94～95屋根（標準／2寸こう配）を参照してください。

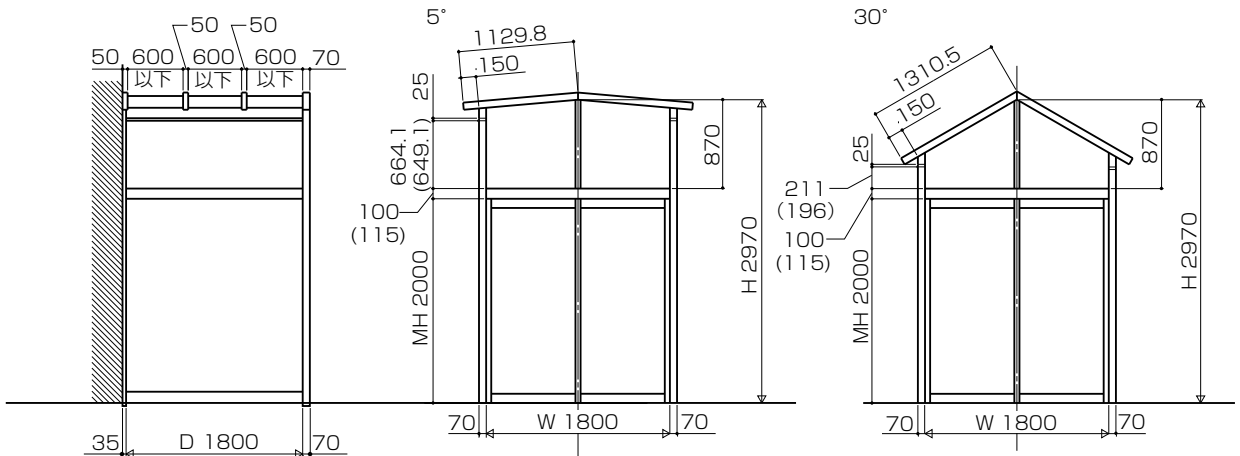
■屋根 (合掌)

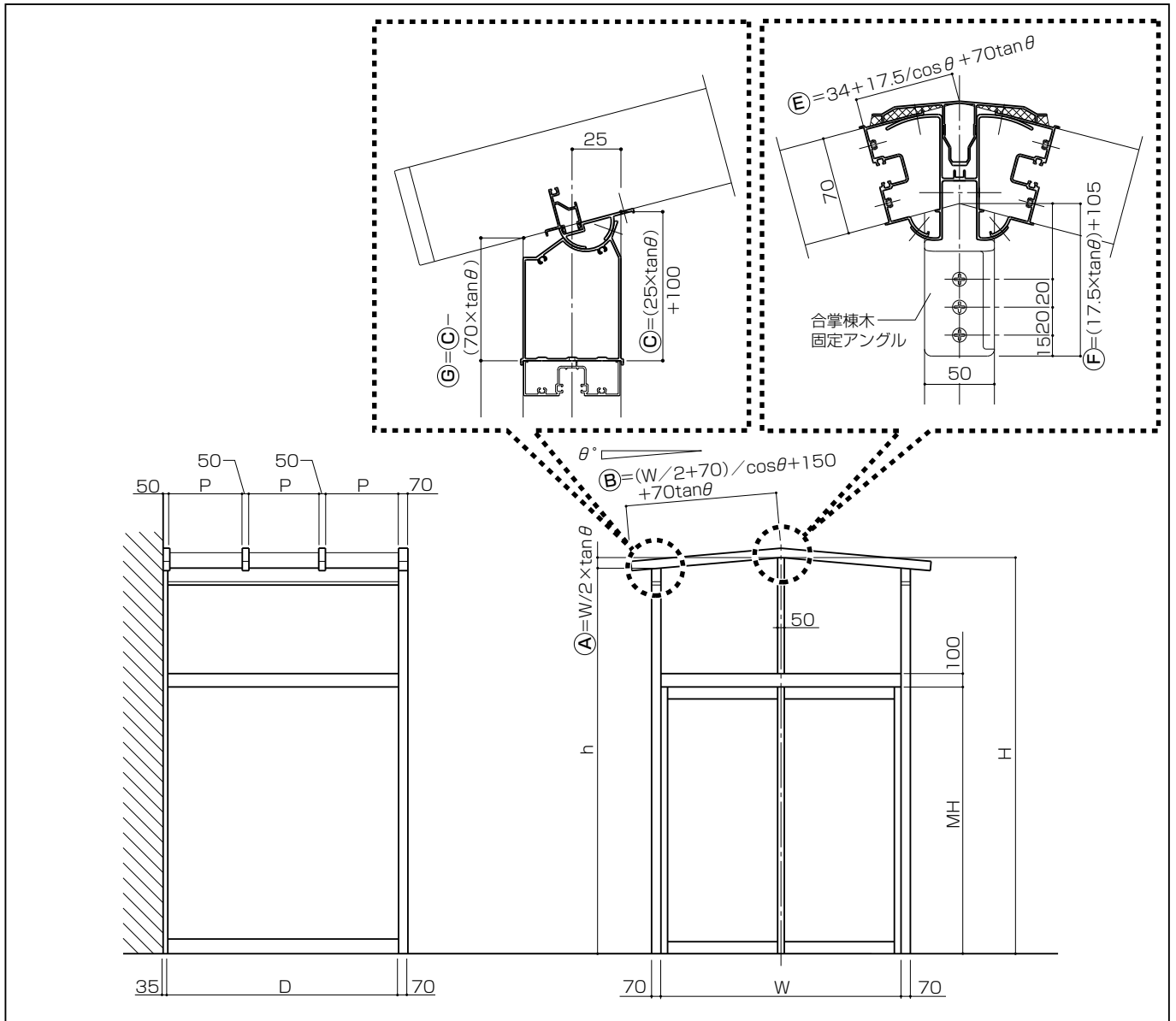


■姿図

※垂木ピッチは、600mm以下としてください。

※最大開口 (W=方立-方立間) および最大出幅 (D) は、1800mm以下としてください。





■ B寸法表

W \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
900	676.3	693.2	705.0	728.4	754.3	788.3
1350	901.3	922.8	936.9	967.8	1001.6	1046.9
1800	1126.3	1152.4	1168.9	1207.1	1248.8	1305.5

■ A寸法表

W \ θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
900	40.5	81.0	121.5	162.0	211.5	261.0
1350	60.8	121.5	182.3	243.0	317.3	391.5
1800	81.0	162.0	243.0	324.0	423.0	522.0

■ C寸法表

θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
C	102.3	104.5	106.8	109.0	111.8	114.5
C	96.0	91.9	87.9	83.8	78.9	73.9

■ E F寸法表

θ	5°	10°	15°	20°	25°	30°
E	57.8	64.5	70.9	77.8	86.1	94.7
F	106.6	108.2	109.7	111.3	113.2	115.2

■ 三角関数表

角度 θ	1°	2°	3°	4°	5°	6°	7°	8°	9°	10°	11°	12°	13°	14°	15°
SIN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.1	0.12	0.14	0.16	0.17	0.19	0.21	0.22	0.24	0.26
COS	1	1	1	1	1	0.99	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	0.98	0.97	0.97	0.97
TAN	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.11	0.12	0.14	0.16	0.18	0.19	0.21	0.23	0.25	0.27

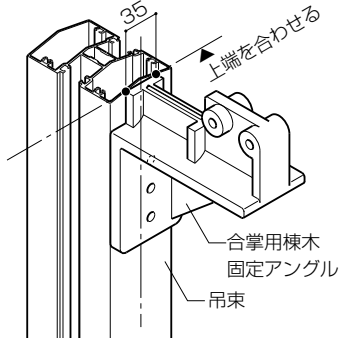
角度 θ	16°	17°	18°	19°	20°	21°	22°	23°	24°	25°	26°	27°	28°	29°	30°
SIN	0.28	0.29	0.31	0.33	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.45	0.47	0.48	0.5
COS	0.96	0.96	0.95	0.95	0.94	0.93	0.93	0.92	0.91	0.91	0.9	0.89	0.88	0.87	0.87
TAN	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38	0.4	0.42	0.45	0.47	0.49	0.51	0.53	0.55	0.58

1 部材の加工

①コーナー方立・躯体側縦枠の上端を、屋根こう配に合わせて切断します。

※コーナー方立に正面用・側面用枠フタを仮止めし、切断・加工します。

合掌用棟木固定アングル 取付け位置



※上端を、吊束上部（センター振分けで35の位置）に合わせて取付けます。

②H・MH寸法・屋根こう配に応じて吊束を加工します。

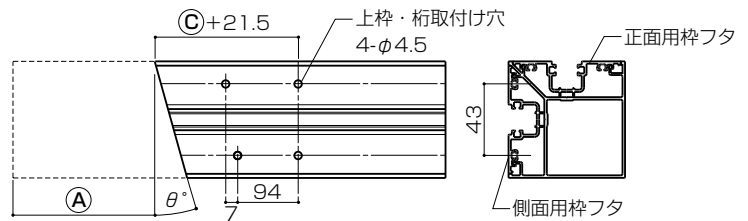
③正面用無目に、吊束固定金具取付け穴をあけます。

④W寸法・屋根こう配 θ に応じて、各部材を切断・加工します。

※けらば材にけらば側面枠・下面枠を仮止めし、切断・加工します。

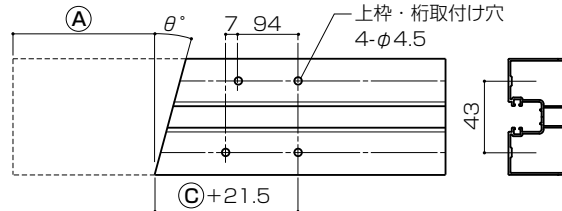
部材の加工

●コーナー方立



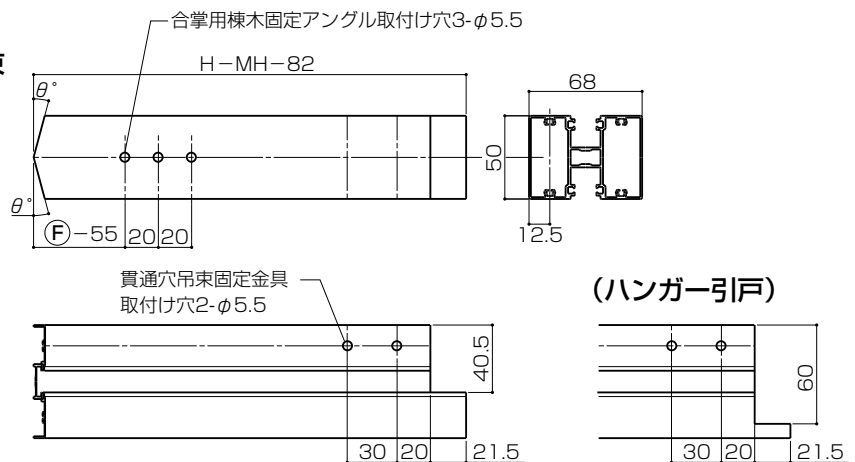
※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

●躯体側縦枠

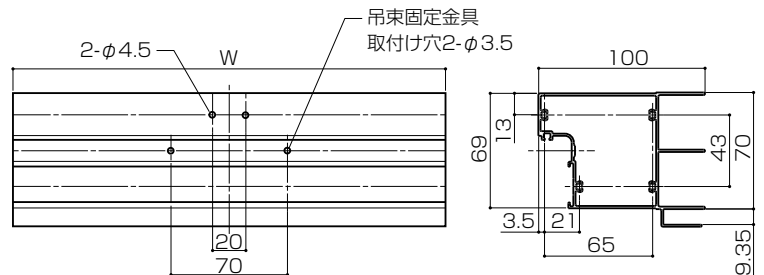


※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

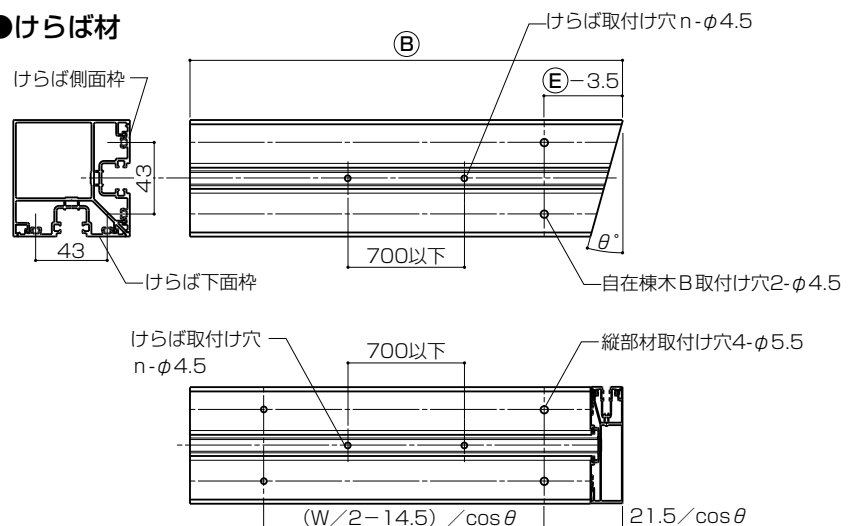
●吊束



●正面用無目

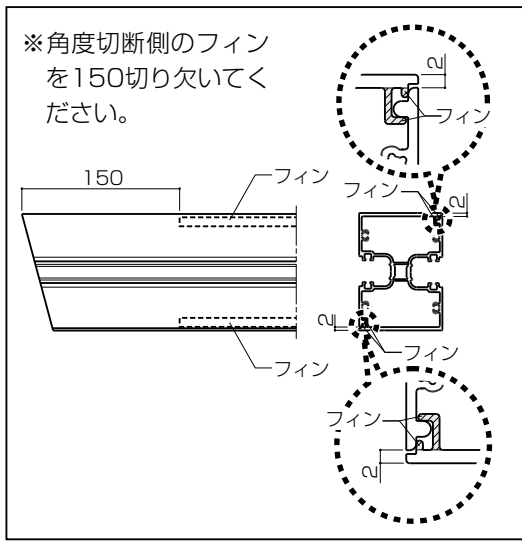


●けらば材

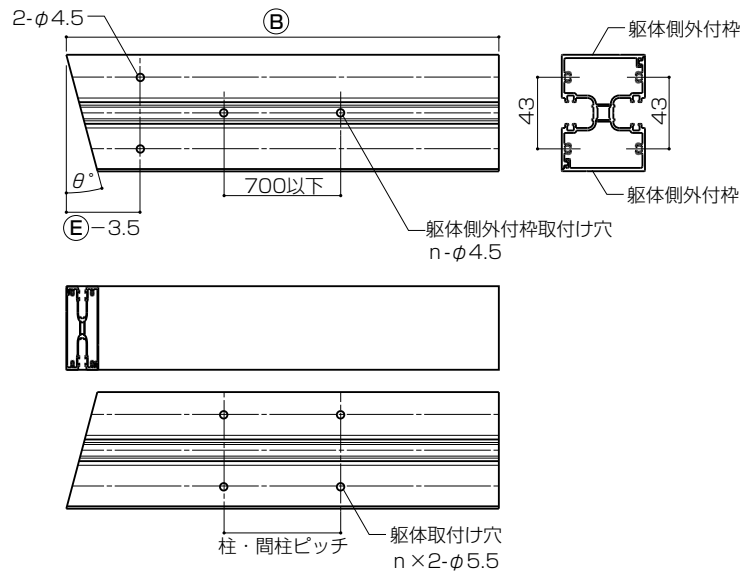


※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

⑤ 躯体側外付枠同士を仮止めし、切断・加工します。

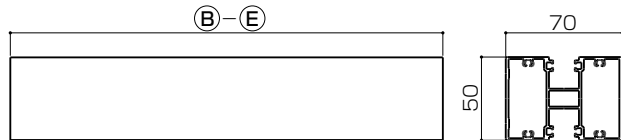


● 躯体側外付枠



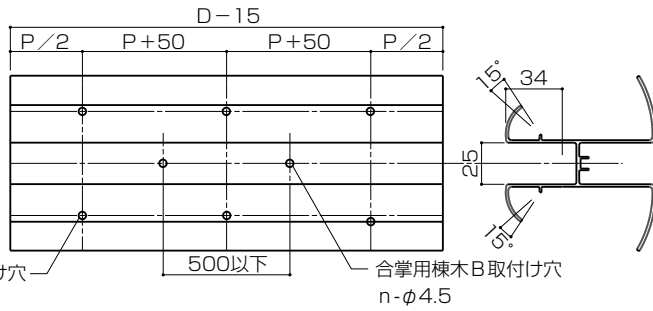
⑥ W寸法・屋根こう配θに応じて、垂木を切断します。

● 垂木



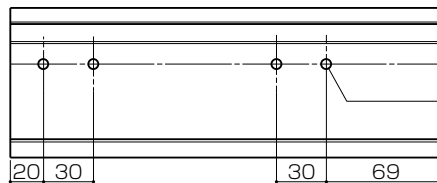
⑦ 合掌用棟木Aを、D寸法に応じて切断します。合掌用棟木B・自在棟木B取付け穴および合掌用棟木固定アンクル取付け貫通穴をあけます。

● 合掌用棟木
A・B



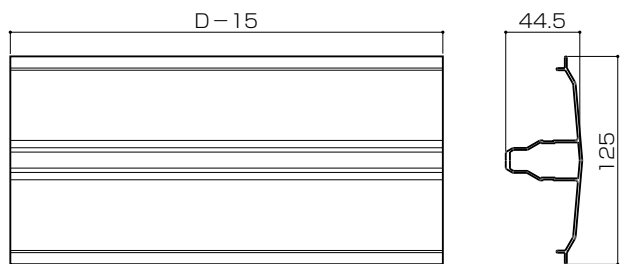
⑧ 合掌用棟木Bを、D寸法に応じて切断します。

躯体側



吊束側

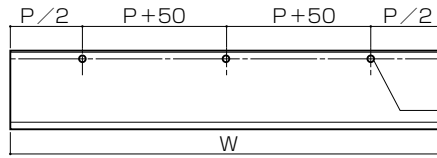
貫通穴合掌用棟木
固定アンクル取付け穴4-φ6



⑨自在棟木Bに、垂木取付け穴・合掌用棟木A取付け穴をあけます。

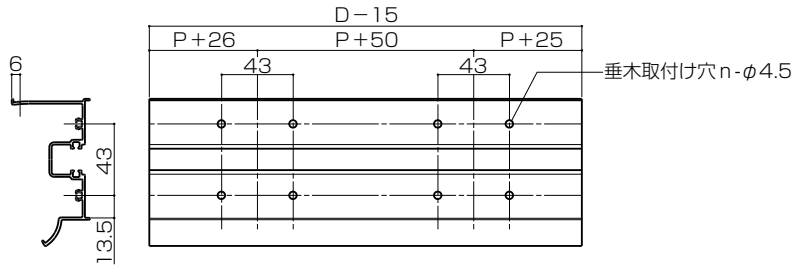
●自在棟木B

吊束側



躯体側

合掌用棟木A取付け穴 n-φ4.5
(ピッチは650以下)

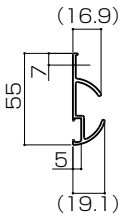
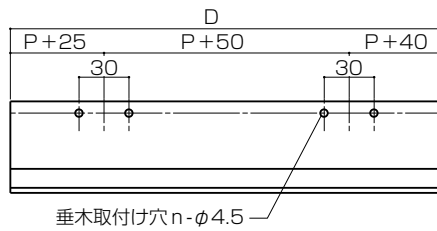


※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

⑩垂木ピッチPに合わせ、自在桁Bに垂木取付け穴φ4.5をあけます。

●自在桁B

吊束側



躯体側

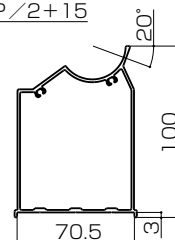
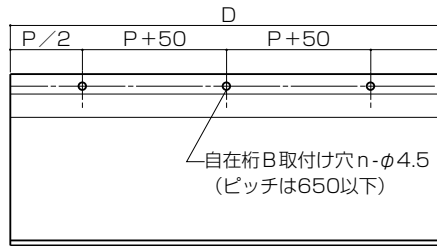
垂木取付け穴 n-φ4.5

※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

⑪自在桁Aに、自在桁B取付け穴φ4.5をあけます。

●自在桁A

吊束側



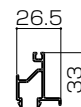
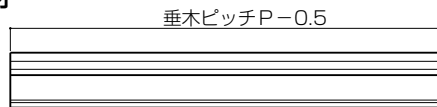
躯体側

自在桁B取付け穴 n-φ4.5
(ピッチは650以下)

※内観左用を示します。右用は、本図と対称。

⑫自在桁ふさぎ材を切断します。

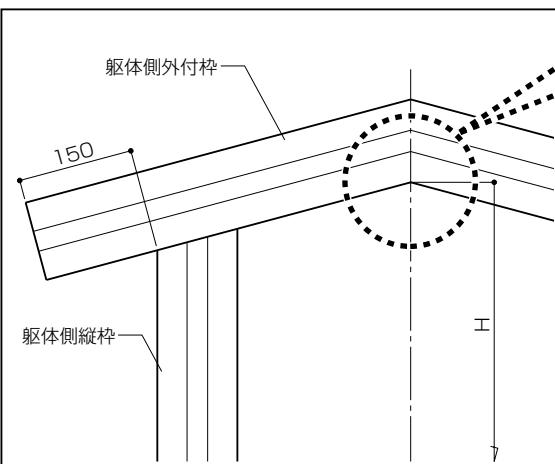
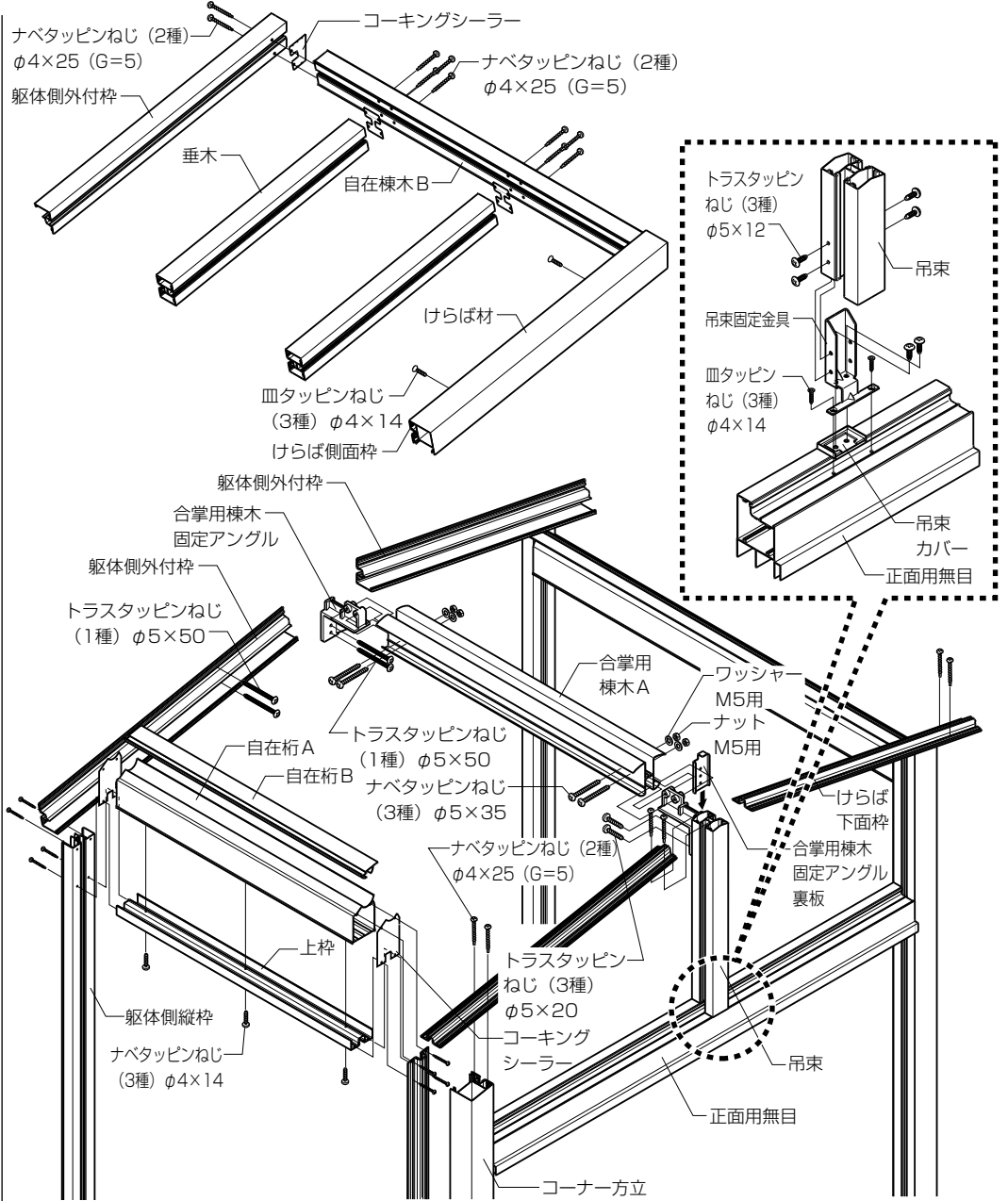
●自在桁ふさぎ材



垂木ピッチP-0.5

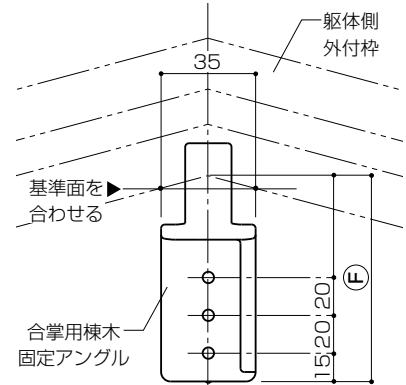
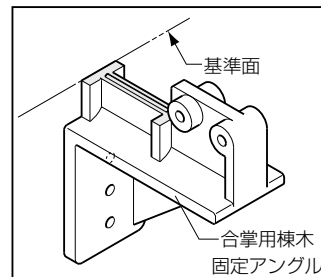
2 屋根の組立て

- ① 躯体側外付枠・垂木・けらば側面枠を、コーキングシーラーをはさんで自在棟木Bに固定します。
- ② けらば材とけらば側面枠を固定します。
- ③ 躯体側縦枠の上に躯体側外付枠をのせ、位置を合わせて躯体に取付けます。
- ④ 上枠の穴に合わせて自在桁Aに下穴φ3.5あけ、下から固定します。
- ⑤ 吊束カバーをはさんで、正面用無目に吊束固定金具をねじ止めします。
- ⑥ 吊束を差込んで固定します。
- ⑦ 合掌用棟木固定アングル裏板を吊束上端から差込み、合掌用棟木固定アングルを取付けます。
- ⑧ 躯体に、合掌用棟木固定アングルを取付けます。
- ※E寸法 (P.112) および右図にしたがい正確に位置出ししてください。
- ⑨ 合掌用棟木固定アングルに、合掌用棟木Aを上から差込み固定します。
- ⑩ けらば下面枠を、吊束・コーナー方立に取付けます。

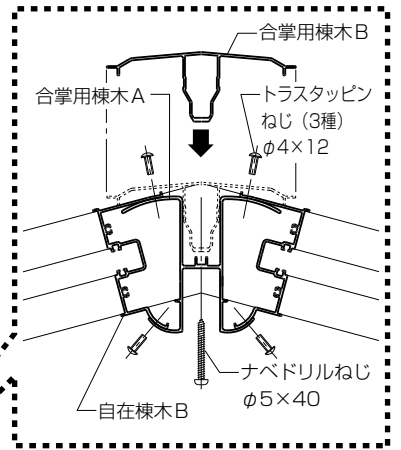
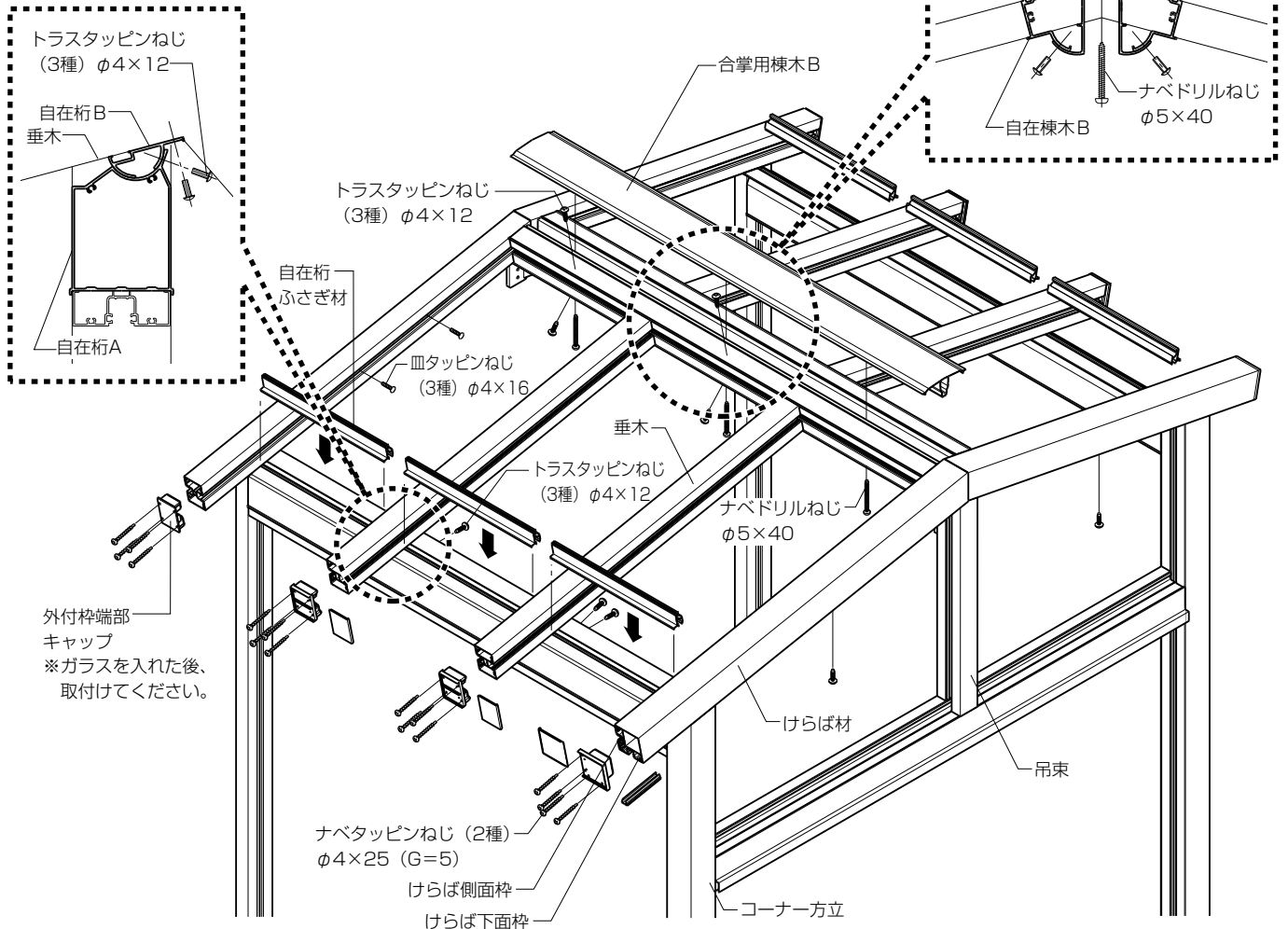


合掌用棟木固定アングル (躯体側) 取付け位置

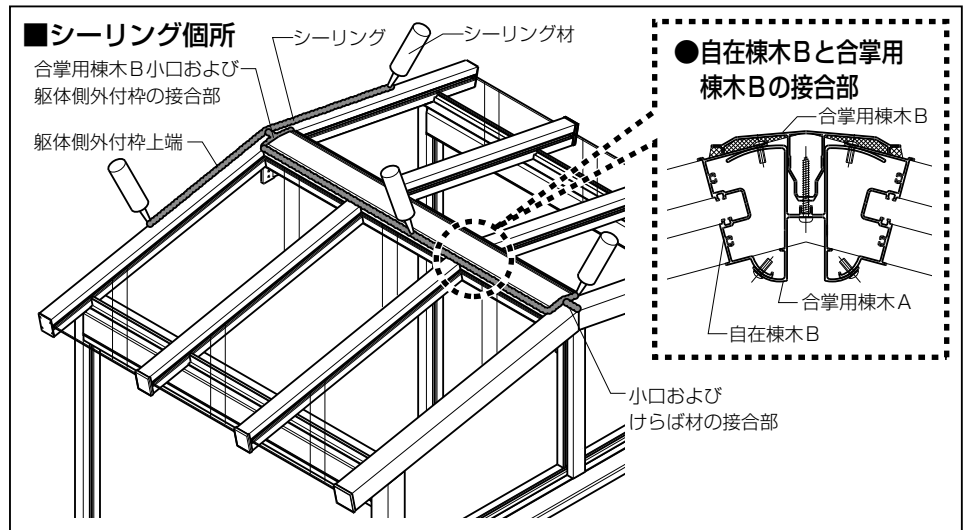
※基準面を躯体側外付枠中央下部 (センター振分けで35の位置) に合わせて取付けます。



- ⑪屋根部を組合わせませす。
- ⑫躯体側外付枠に下穴φ3.5を明け、もう一方と固定します。
- ⑬下穴φ3.5を明け、合掌用棟木Aと自在棟木Bをねじ止めします。
- ⑭けらば材にけらば下面枠を固定します。
- ⑮垂木に下穴φ3.5を明け、自在桁Bと固定します。
- ⑯自在桁Bに下穴φ3.5を明け、自在桁Aと固定します。
- ⑰合掌用棟木Aに合掌用棟木Bを差込み、下から固定します。

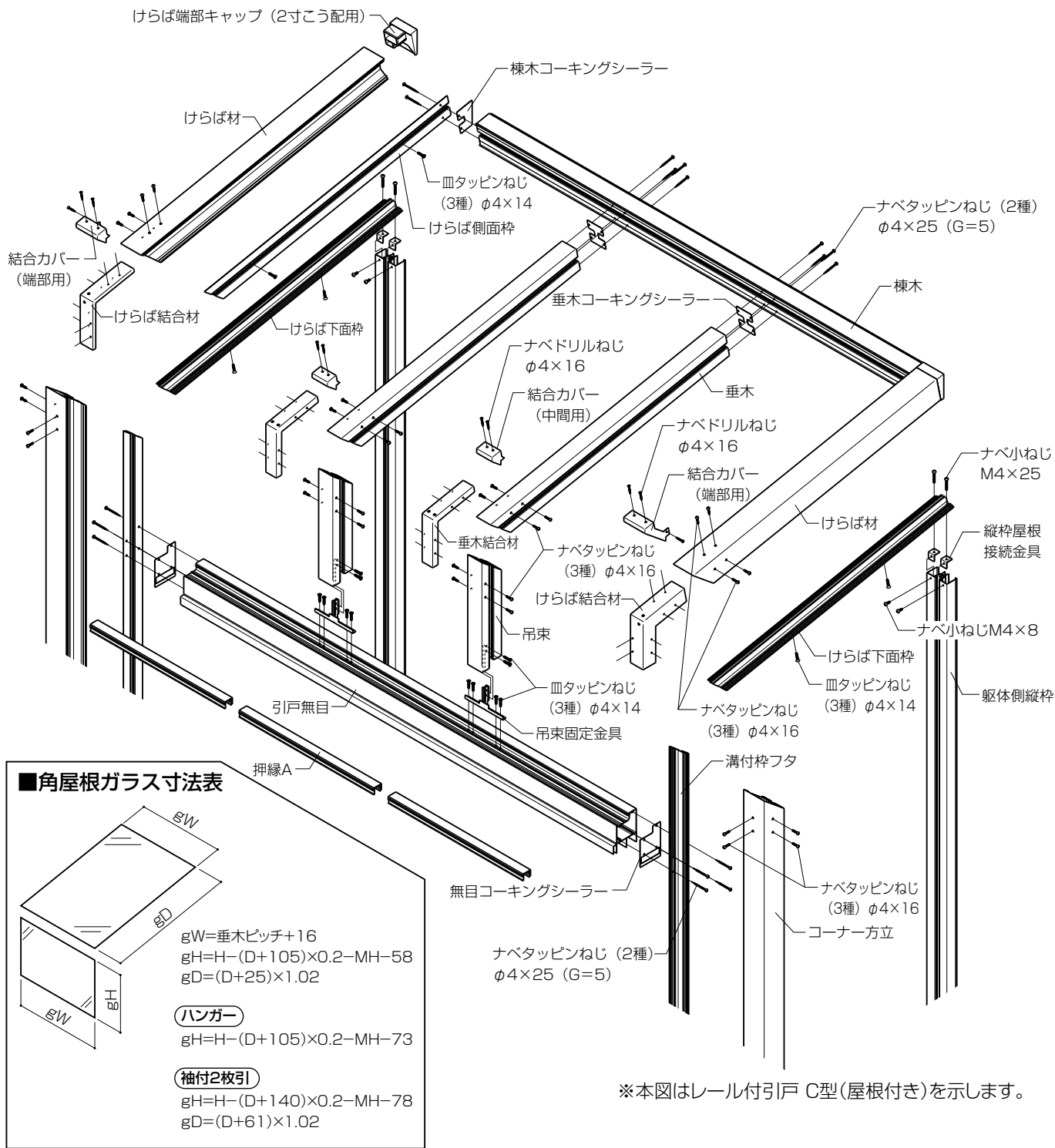


- ⑳指定個所にシーリングをします。
※以降の手順については、P.93を
参照してください。

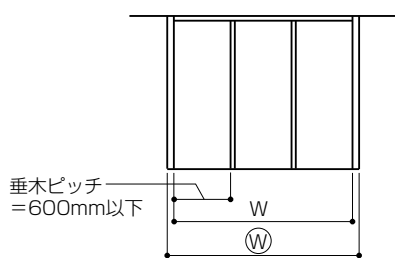


- 3**雨どいの加工・取付け
※P.94~95を参照してください。

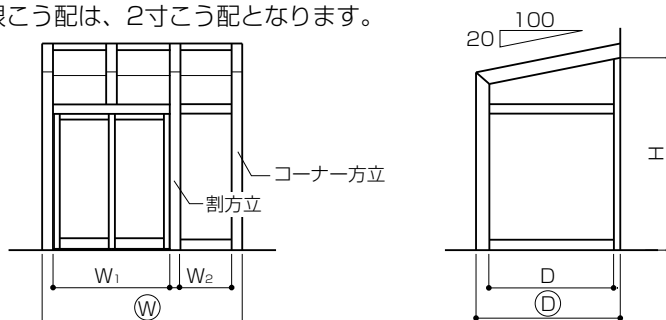
■角屋根



※垂木ピッチは600mm以下としてください。



※最大開口 (W₁・W₂=方立~方立間) および最大出幅 (D) は、1800mm以下としてください。
 ※屋根こう配は、2寸こう配となります。

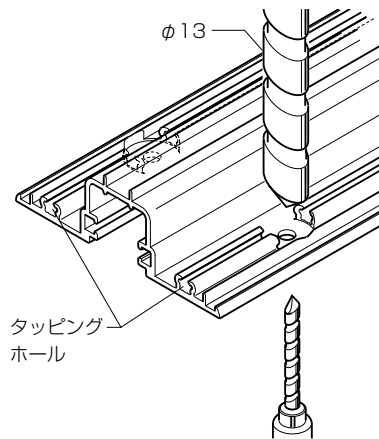


1 部材の加工

①D寸法に応じて、けらば材、垂木を切断・加工します。

●けらば材下面枠加工方法

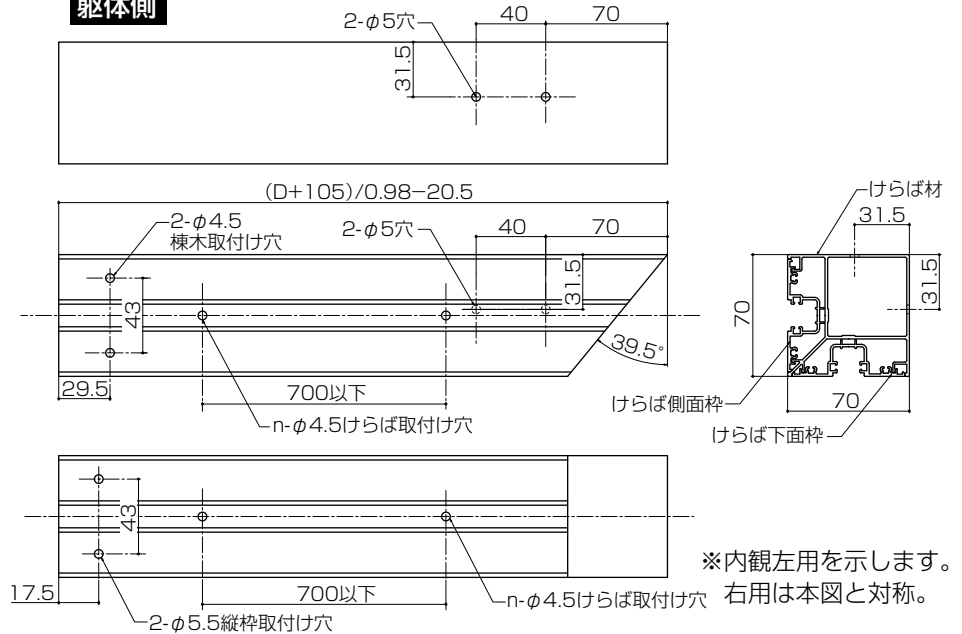
※縦枠取付け穴加工後、タッピングホールをφ13のドリルで削ってください。



■部材の加工

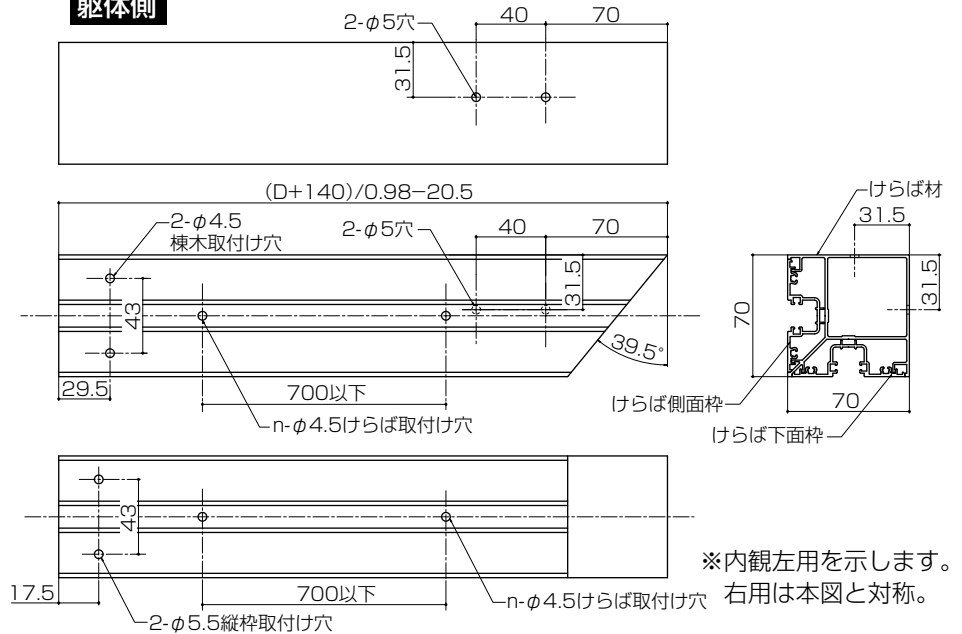
●けらば材

躯体側



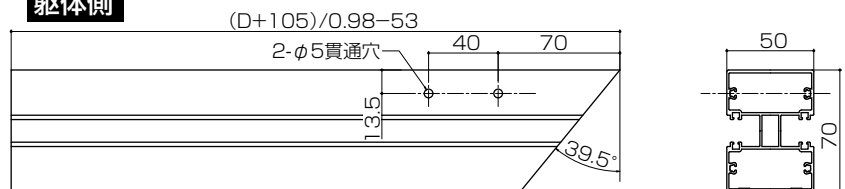
●けらば材 (袖付2枚引)

躯体側



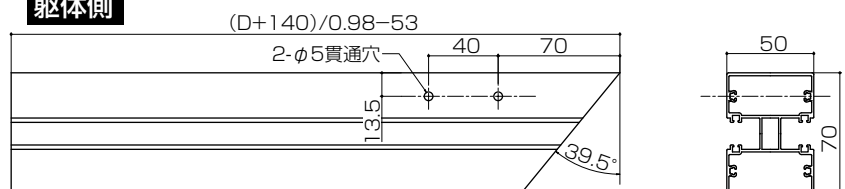
●垂木

躯体側



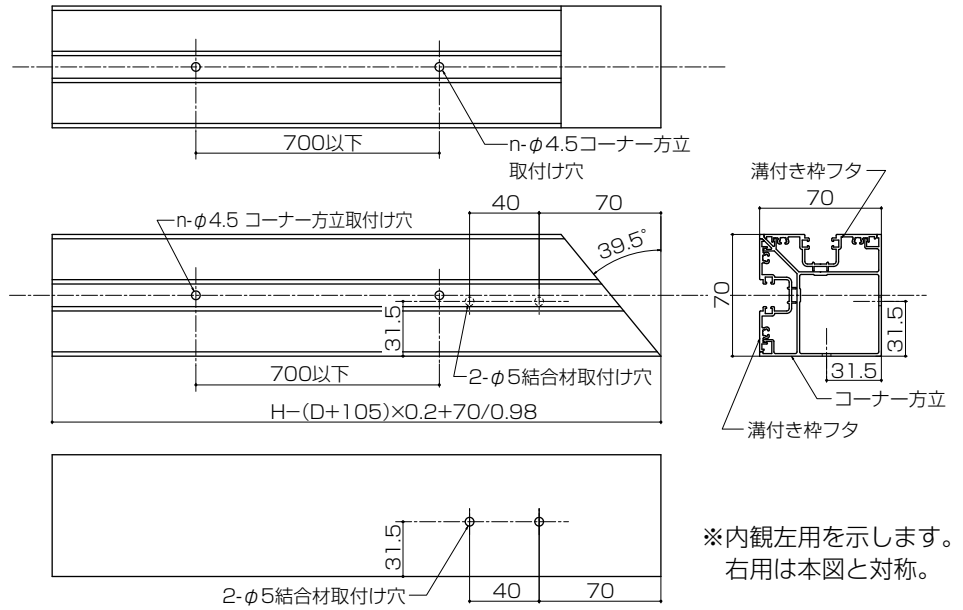
●垂木 (袖付2枚引)

躯体側



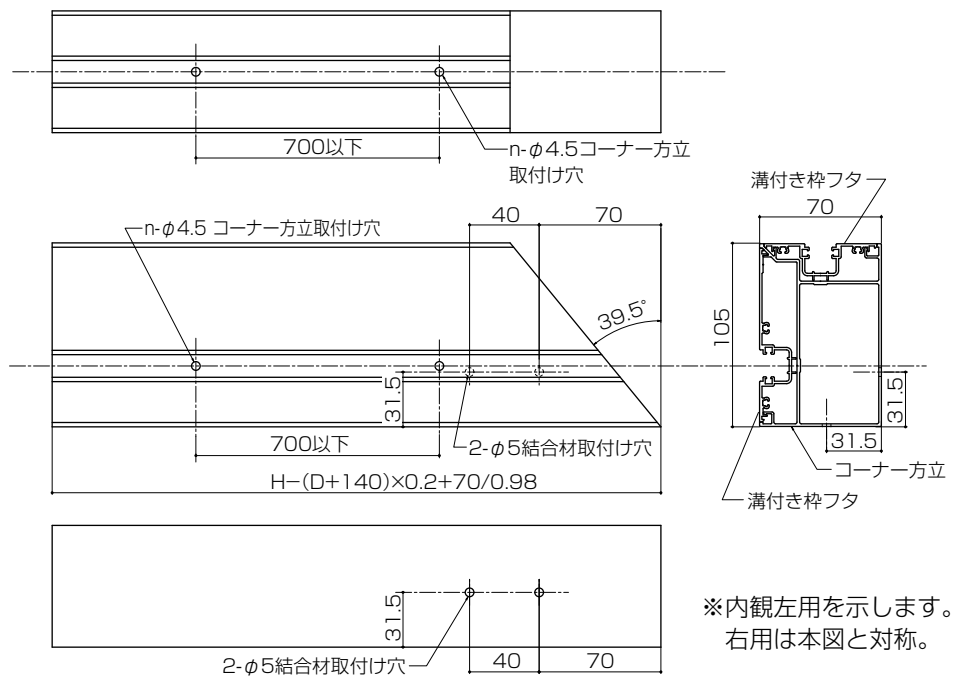
②コーナー方立を切断・加工します。

●70コーナー方立



※内観左用を示します。
右用は本図と対称。

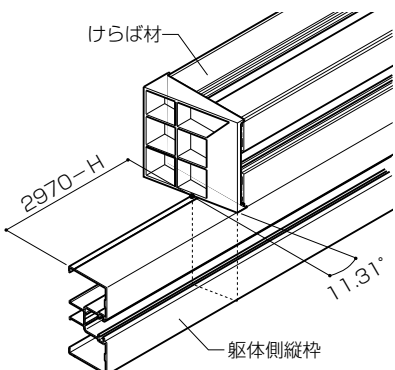
●105コーナー方立（袖付2枚引）



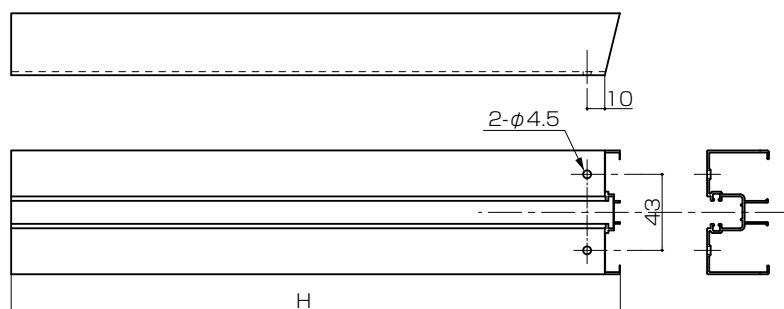
※内観左用を示します。
右用は本図と対称。

③けらば端部キャップのこう配に合わせて、躯体側縦枠をけがいて切断します。

●躯体側縦枠



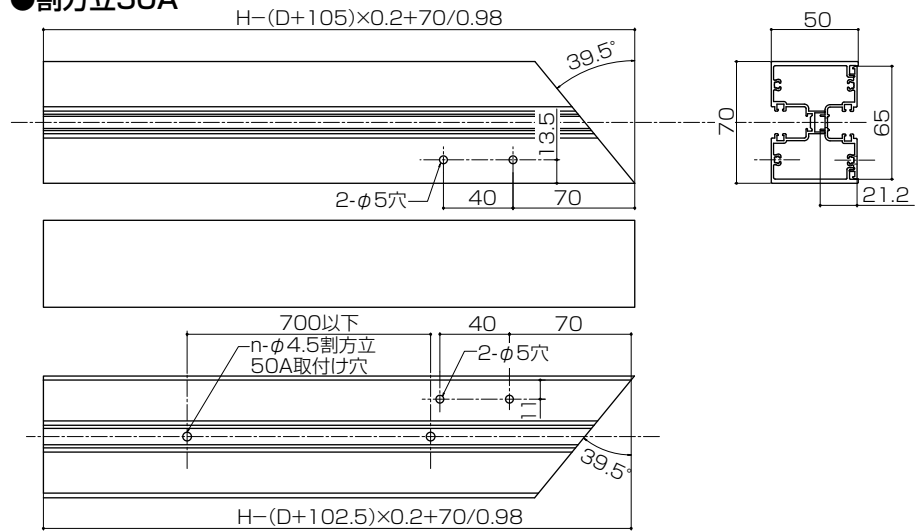
●躯体側縦枠



④割方立50Aと溝付き枠フタを切断・加工します。

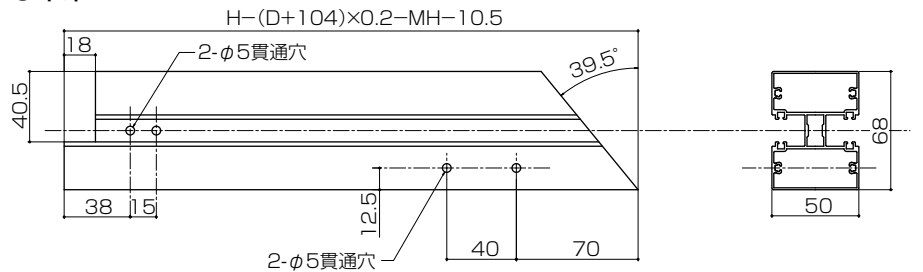
■部材の加工

●割方立50A



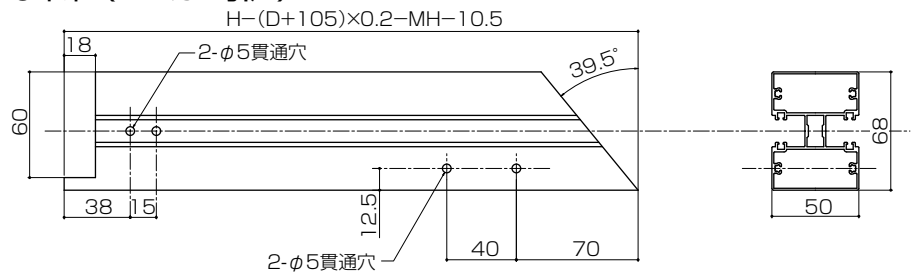
⑤吊束の切欠きの無い側を角度切断し、穴加工をします。

●吊束

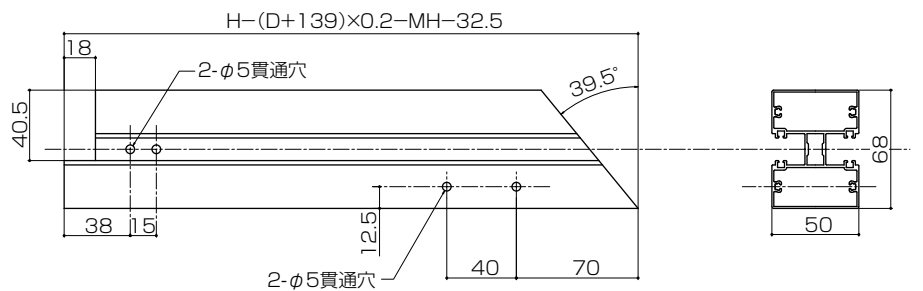


※吊束の切り欠きを広げ、切欠きの無い側を角度切断し、穴加工をします。(ハンガーの場合)

●吊束 (ハンガー引戸)



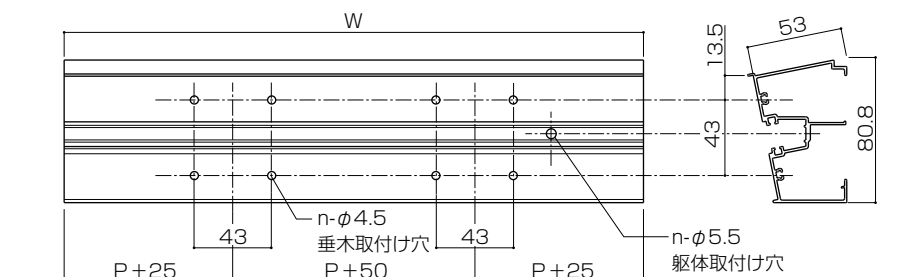
●吊束 (袖付2枚引)



⑥垂木ピッチPに合せ、棟木 (2寸こう配) に垂木取付け穴φ4.5をあけます。

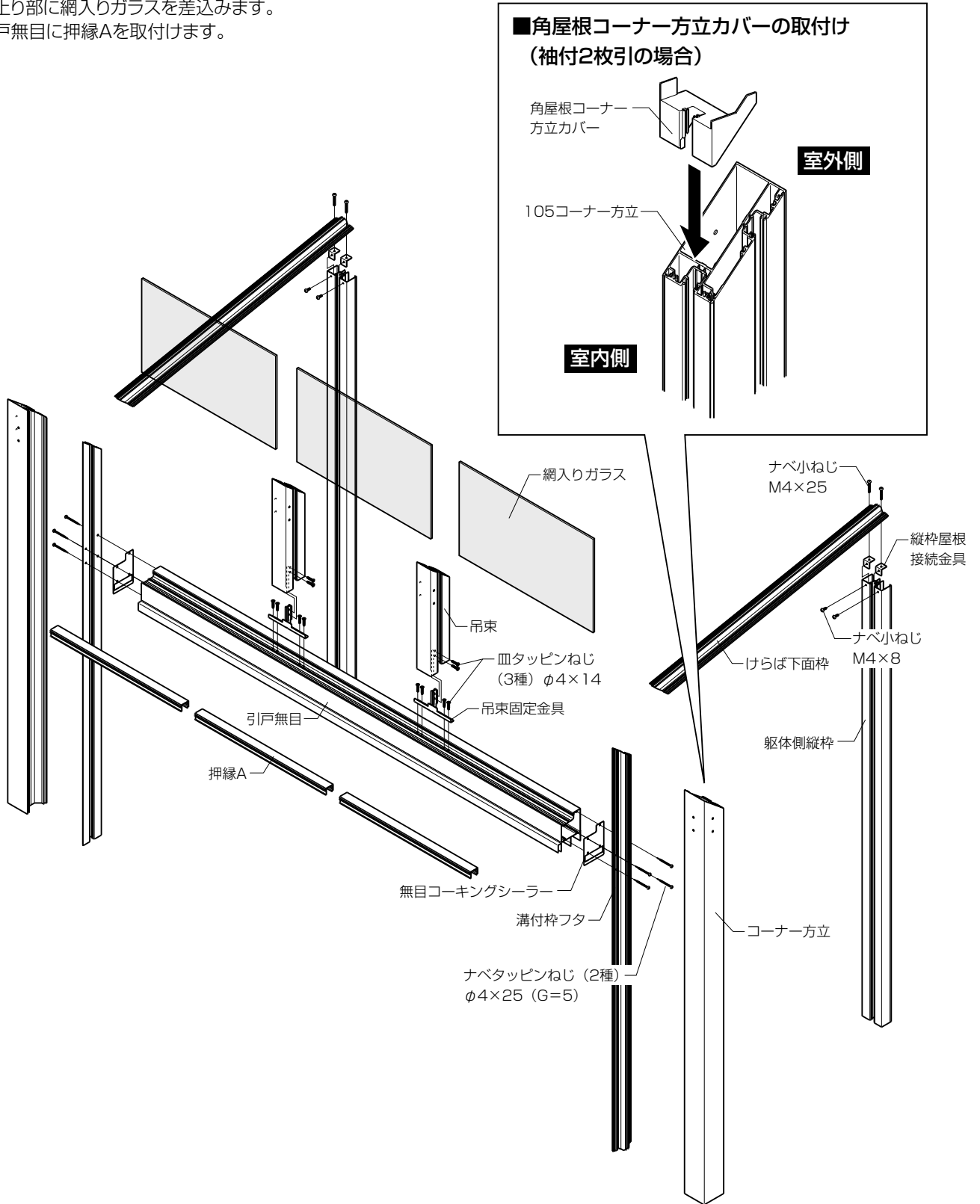
●棟木 (2寸こう配用)

⑦躯体の柱・間柱位置に合わせて棟木に躯体取付け穴φ5.5をあけます。

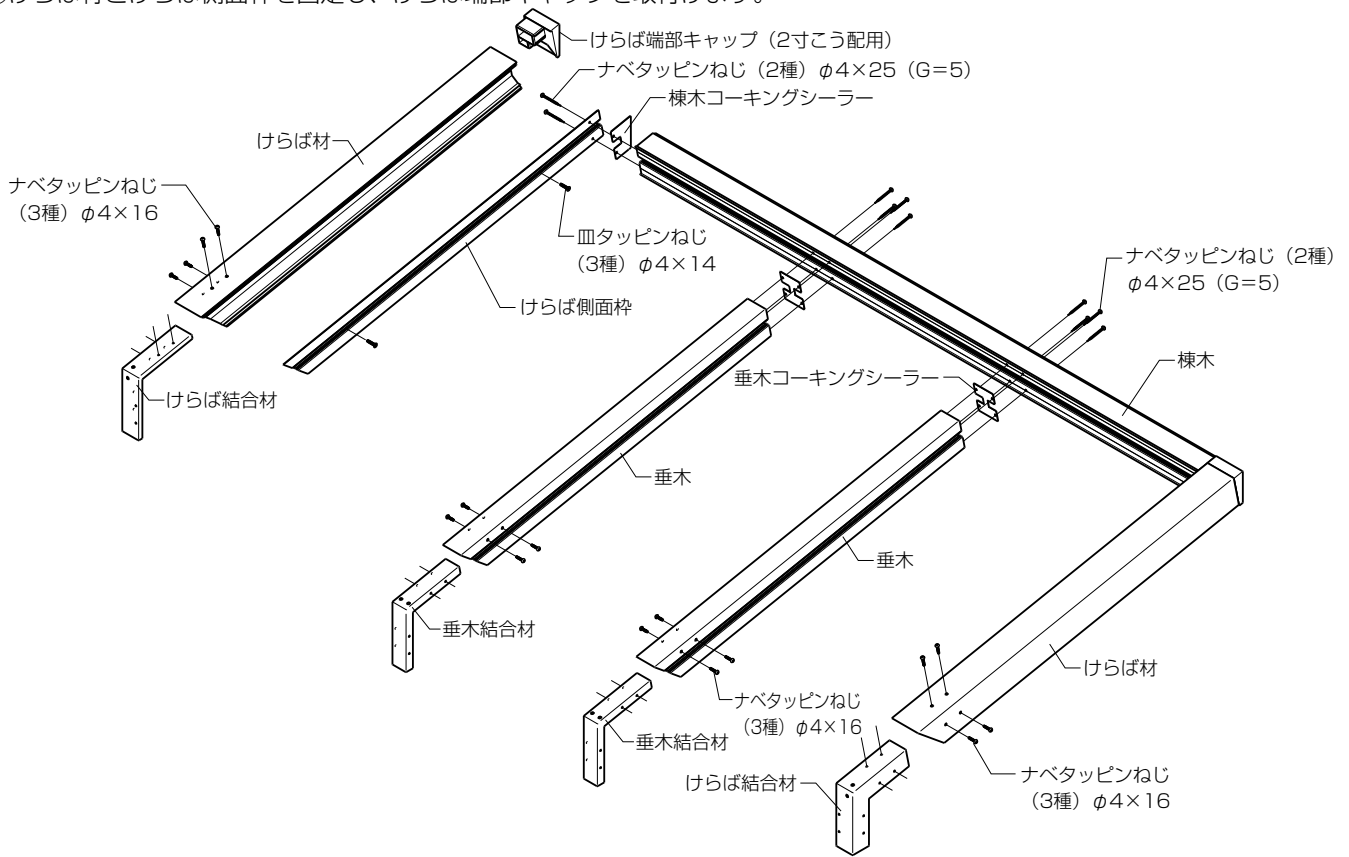


2 屋根の組立て

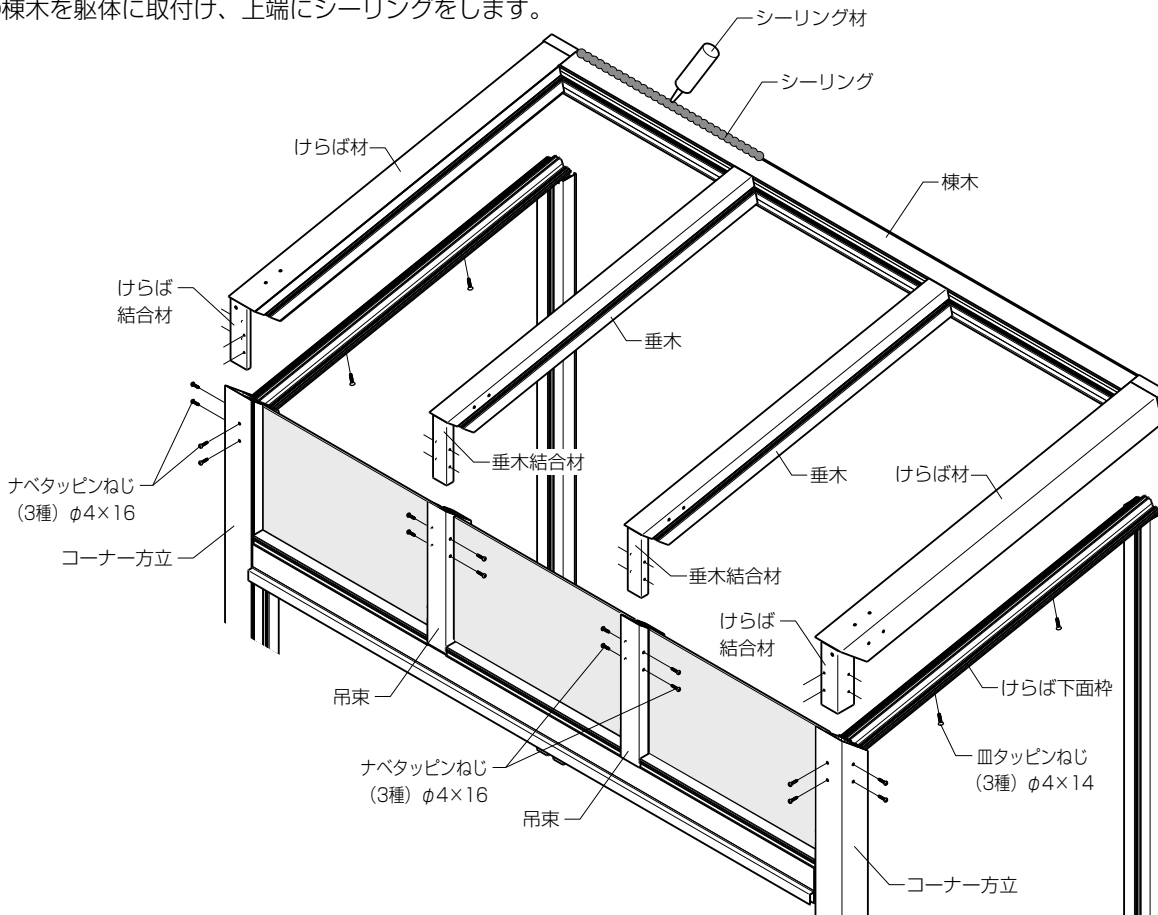
- ①引戸無目にコーキングシーラーをはさんで、溝付き枠フタに固定します。
- ②引戸無目に吊束固定金具を取付け、吊束を固定します。
- ③躯体側縦枠に縦枠屋根接続金具を取付けます。
- ※角屋根コーナー方立カバーを105コーナー方立に取付けてください。(袖付2枚引のみ)
- ④けらば下面枠を、コーナー方立と躯体側縦枠に固定します。
- ⑤立上り部に網入りガラスを差込みます。
- ⑥引戸無目に押縁Aを取付けます。



- ⑦けらば材にけらば結合材、垂木に垂木結合材を取付けます。
- ⑧けらば側面枠と垂木に、コーキングシーラーをはさんで棟木に固定します。
- ⑨けらば材とけらば側面枠を固定し、けらば端部キャップを取付けます。

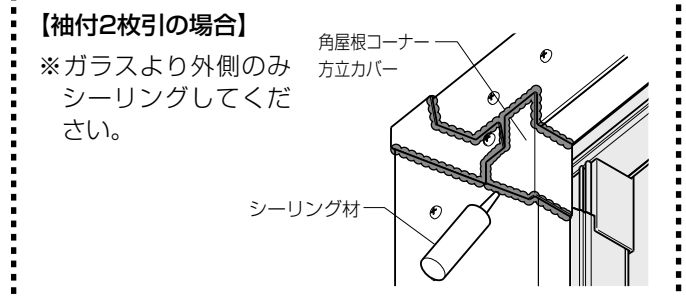
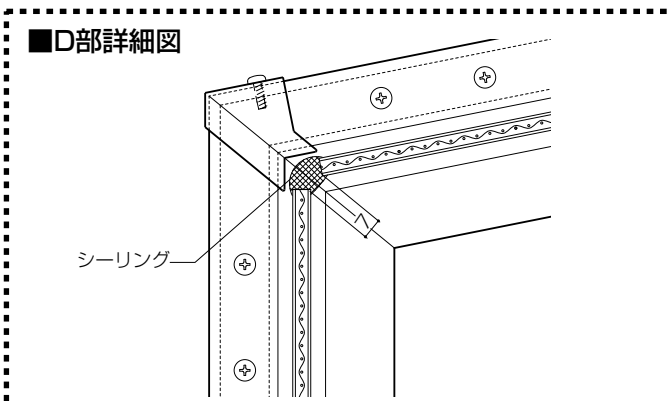
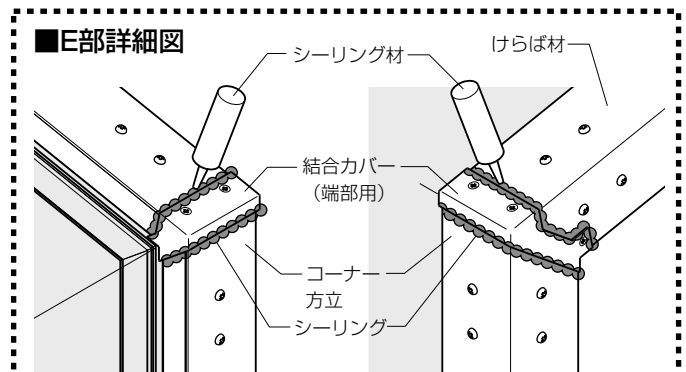
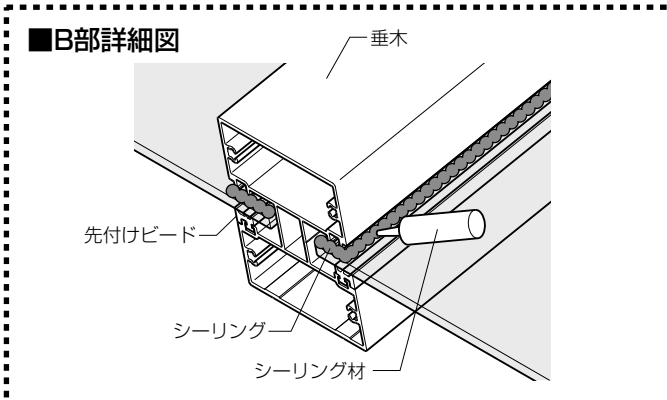
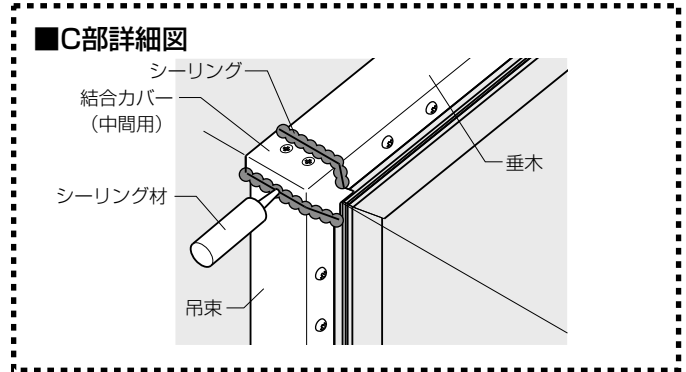
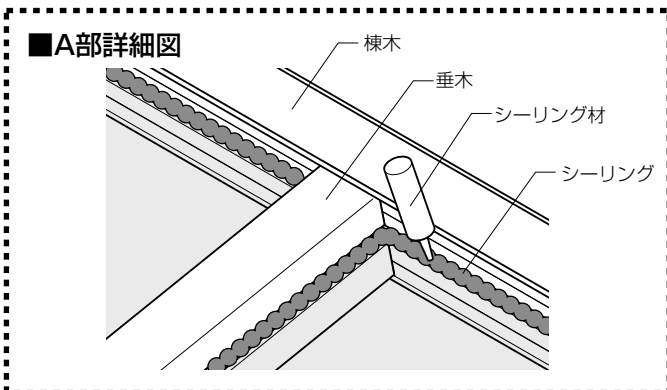
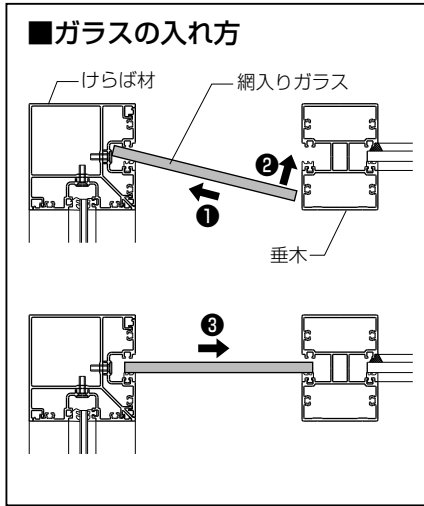
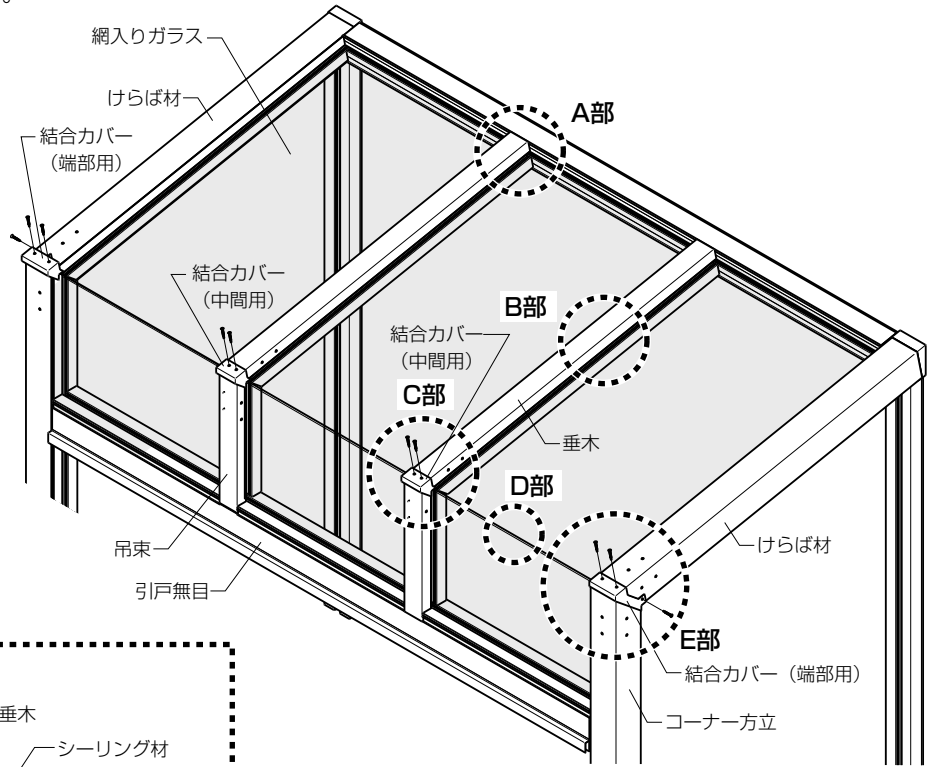


- ⑩けらば材とコーナー方立、吊束と垂木を結合材で固定します。
- ⑪けらば材とけらば下面枠を、固定します。
- ⑫棟木を躯体に取付け、上端にシーリングをします。



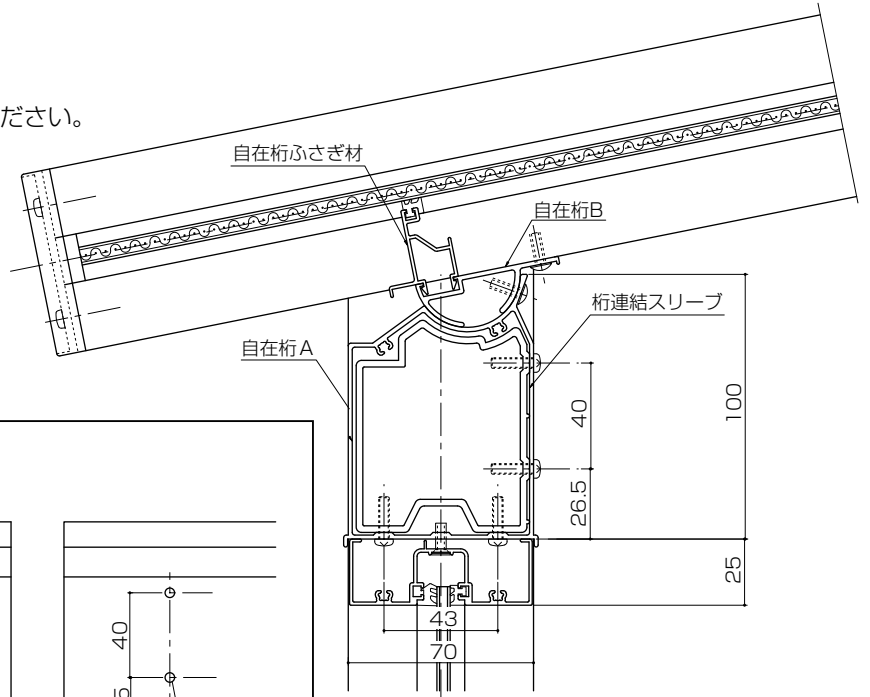
- ⑬ 網入りガラスを入れ、コーナー突合せ部と、垂木・棟木の間をシーリングします。
- ⑭ コーナー方立とけらば材、吊束と垂木の結合部に、結合カバーを取付けます。
- ⑮ 結合カバーの周囲をシーリングします。

※バックアップ材を使用する際の目安
 6.8mm 網入りガラス φ8

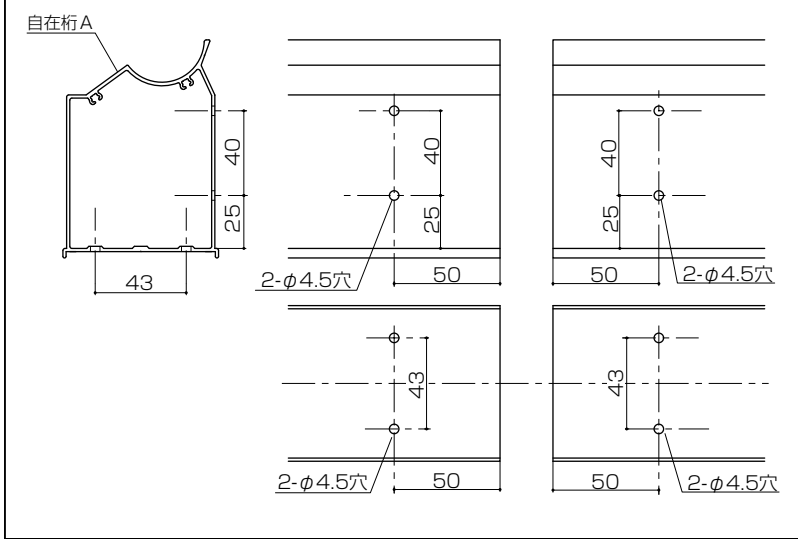


■桁スリーブ

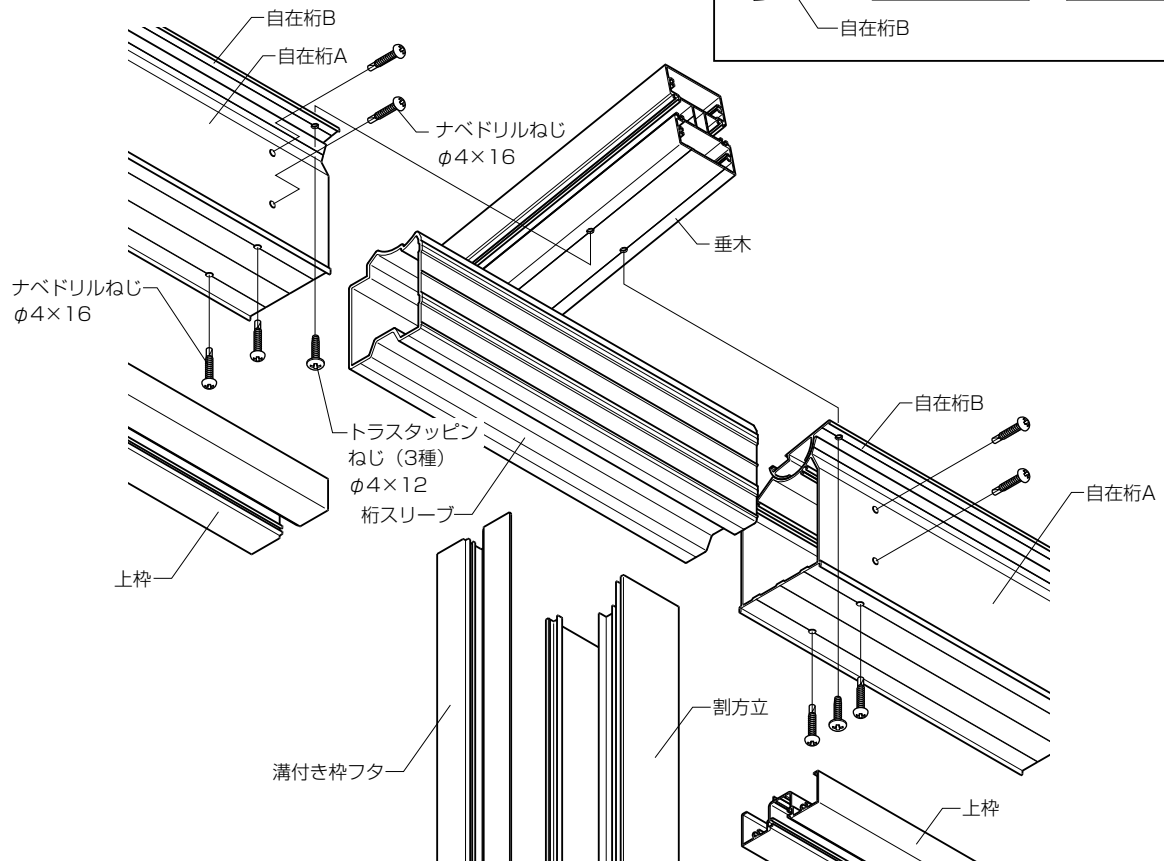
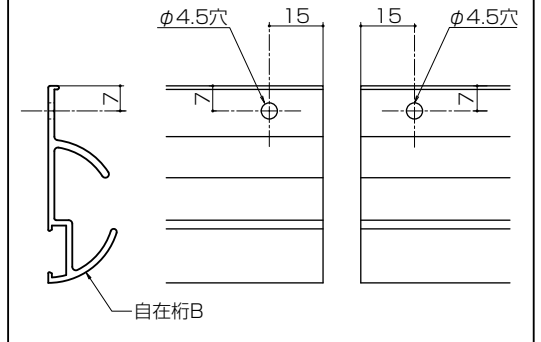
- ①自在桁Aに桁スリーブ固定穴加工をします。
 - ②自在桁Bに垂木固定穴加工をします。
 - ③桁スリーブで自在桁Aを固定してください。
- ※自在桁A接続部には、必ず割方立を建ててください。



■自在桁Aの加工

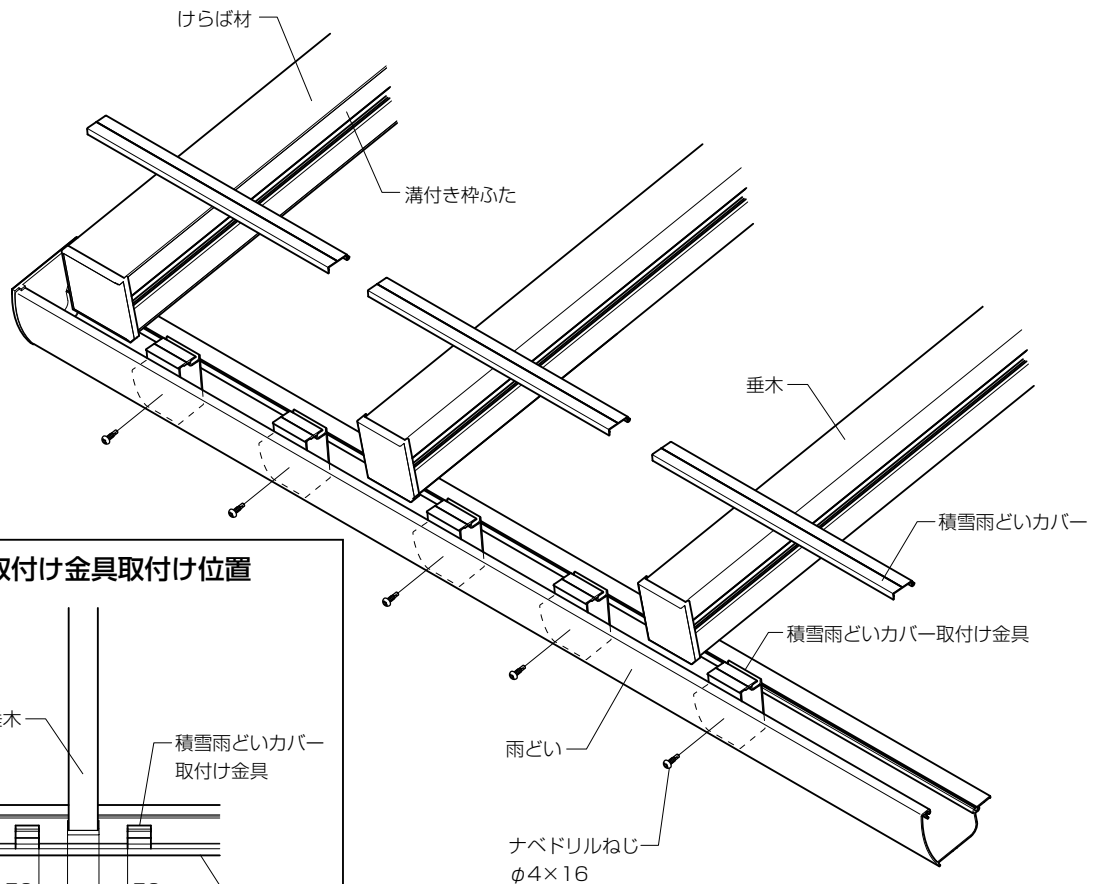
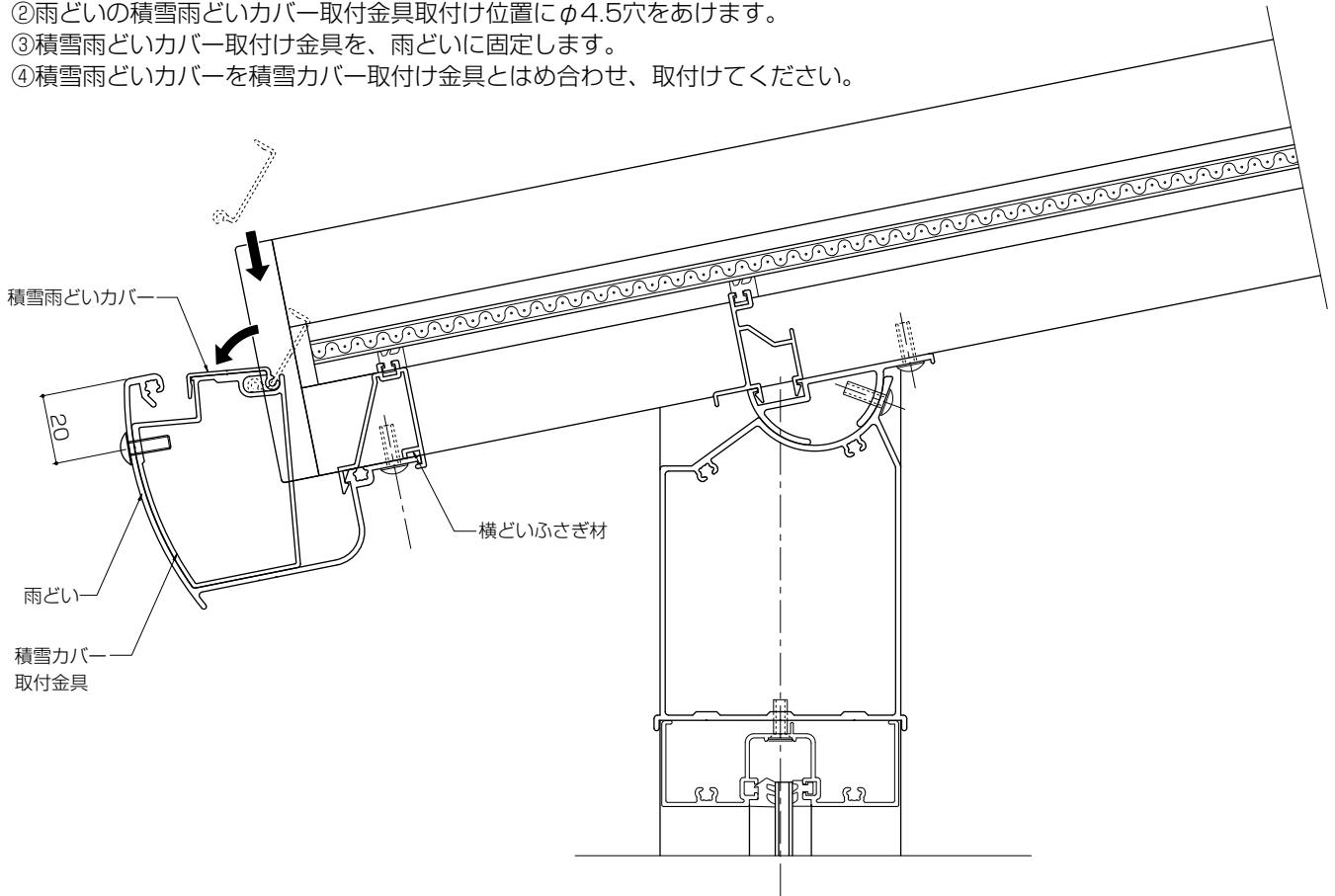


■自在桁Bの加工

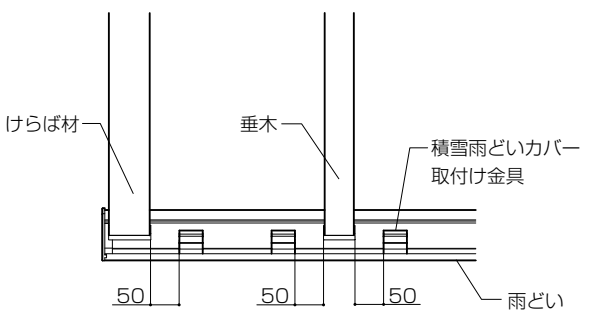


■積雪雨どいカバー

- ①垂木ピッチに合わせて積雪雨どいカバーを切断します。
- ②雨どいの積雪雨どいカバー取付金具取付け位置にφ4.5穴をあけます。
- ③積雪雨どいカバー取付金具を、雨どいに固定します。
- ④積雪雨どいカバーを積雪カバー取付金具とはめ合わせ、取付けてください。

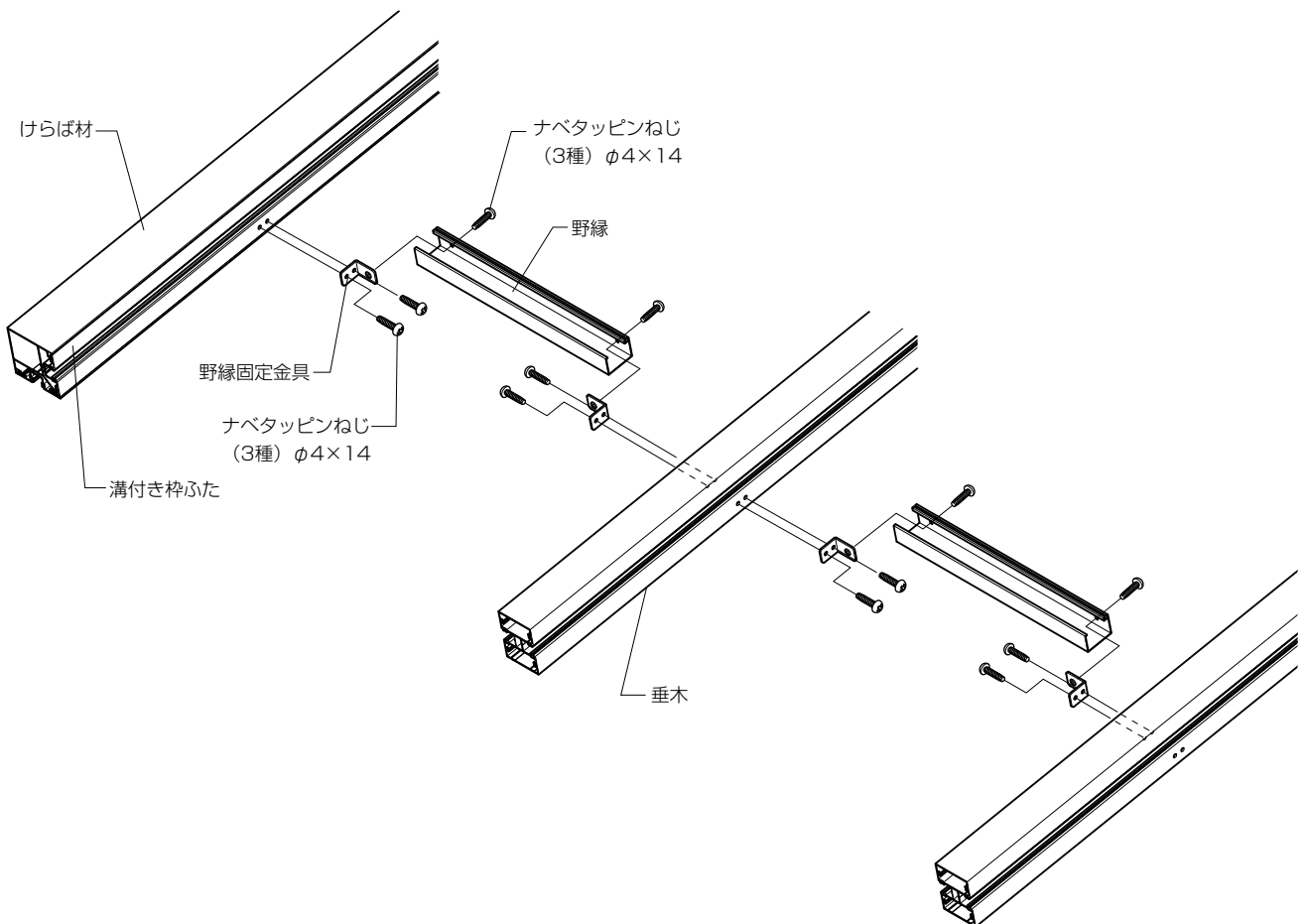
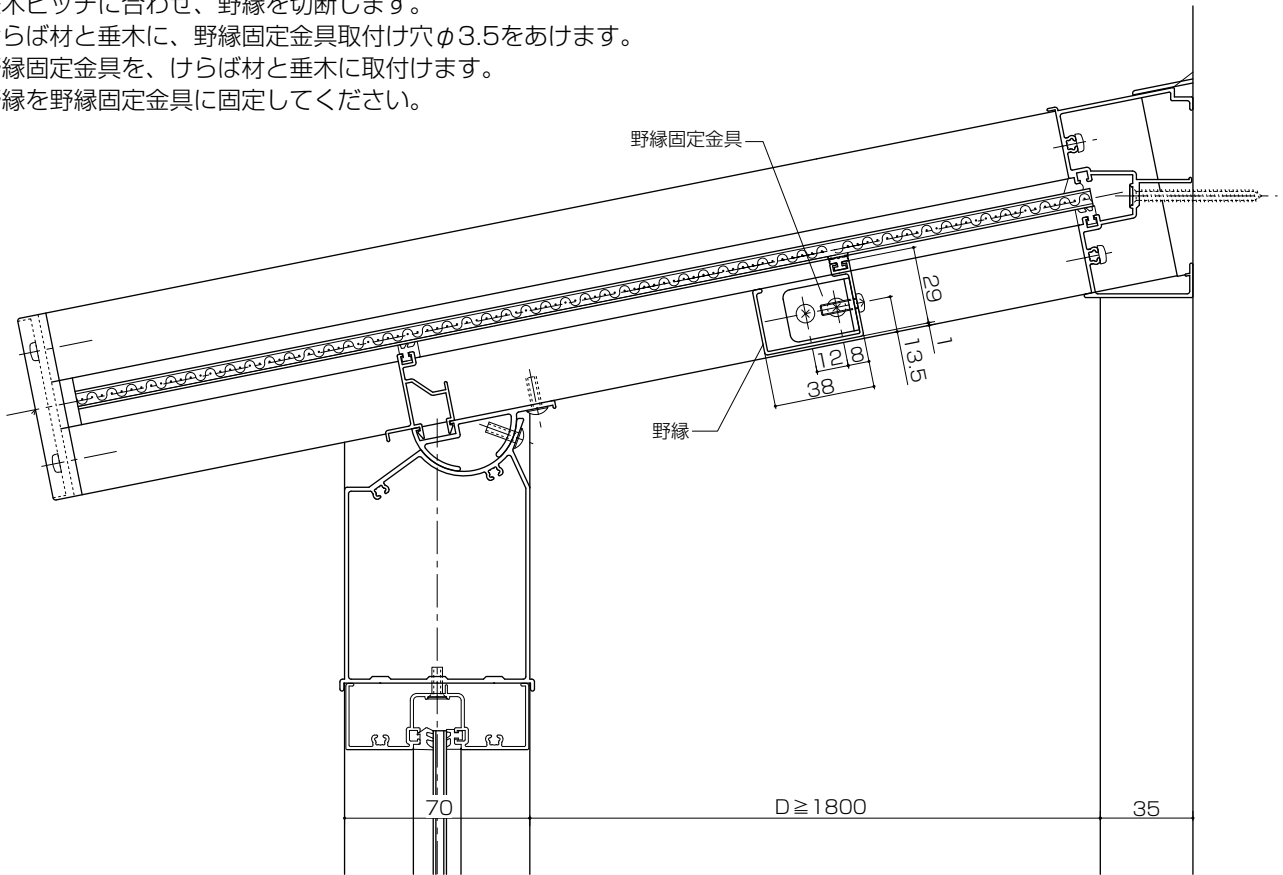


■積雪雨どいカバー取付金具取付け位置



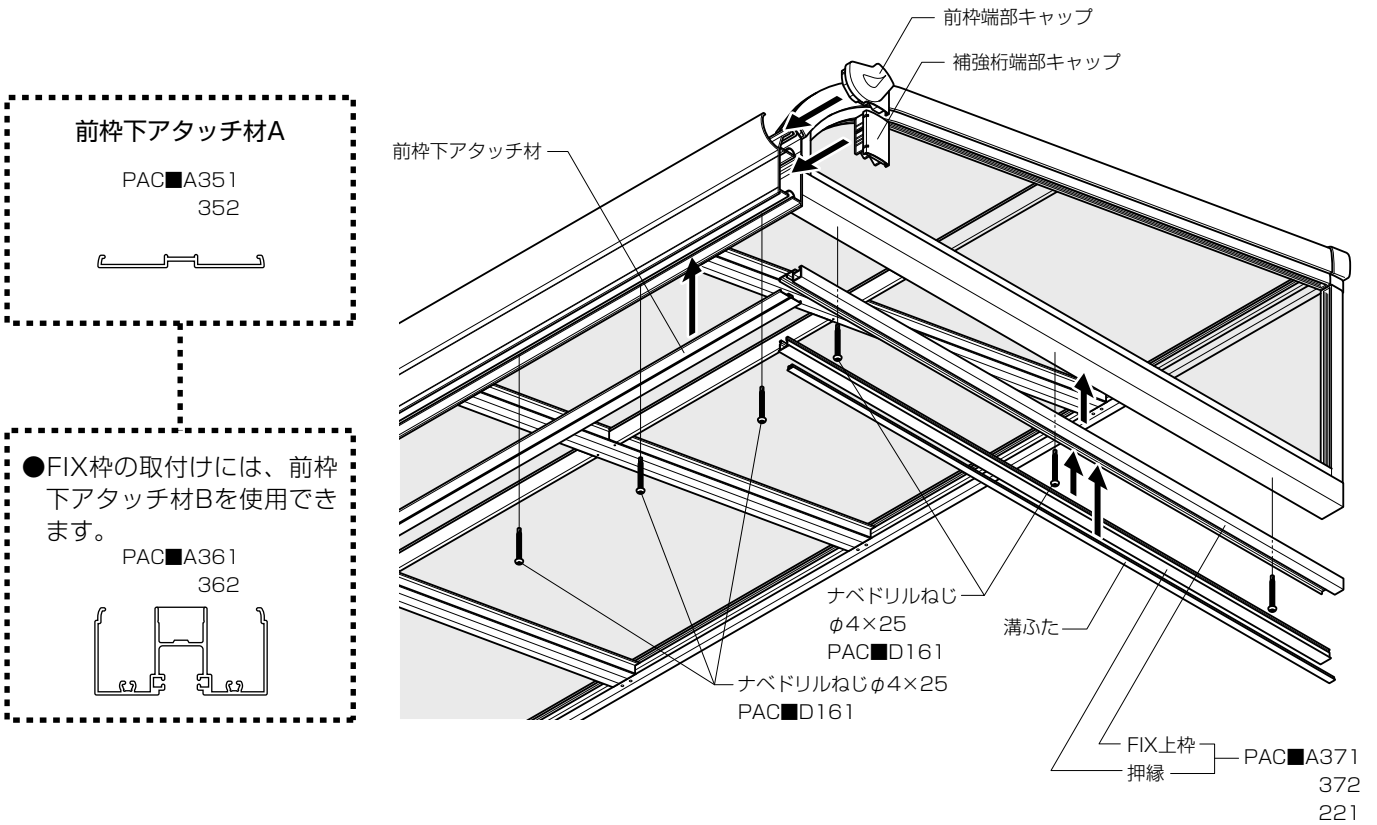
■野縁

- ①垂木ピッチに合わせて、野縁を切断します。
- ②けらば材と垂木に、野縁固定金具取付け穴φ3.5をあけます。
- ③野縁固定金具を、けらば材と垂木に取付けます。
- ④野縁を野縁固定金具に固定してください。



■屋根をパワーアルファの部材にする場合

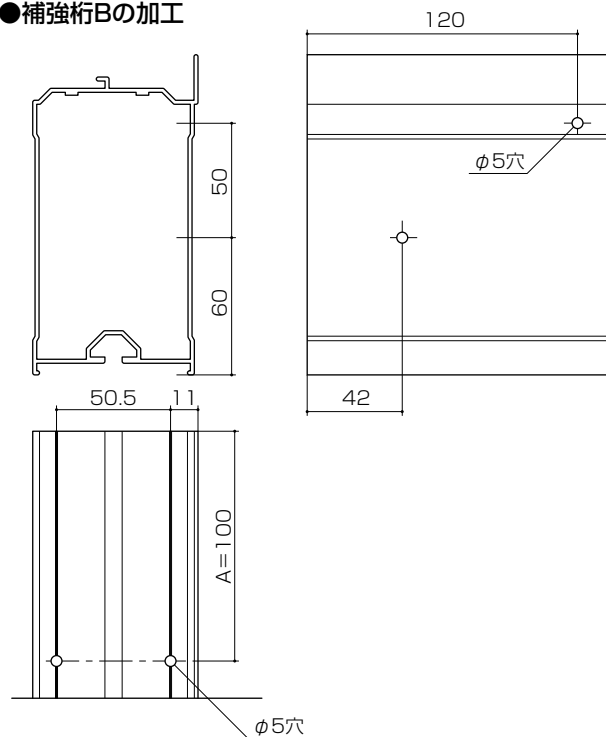
- パワーアルファ(RB1500タイプ) にツインガードⅢを納める場合は下図のように下面をフラットにして施工してください。
- パワーアルファの取付け方法は、パワーアルファの取付け説明書をご覧ください。
- 側面パネルは、「側面パネルセット(特殊納まり用ランマ)」をご使用ください。
- 側面パネルの取付け方法などは、「側枠セット(特殊納まり用ランマ)」に同梱の取付け説明書をご覧ください。

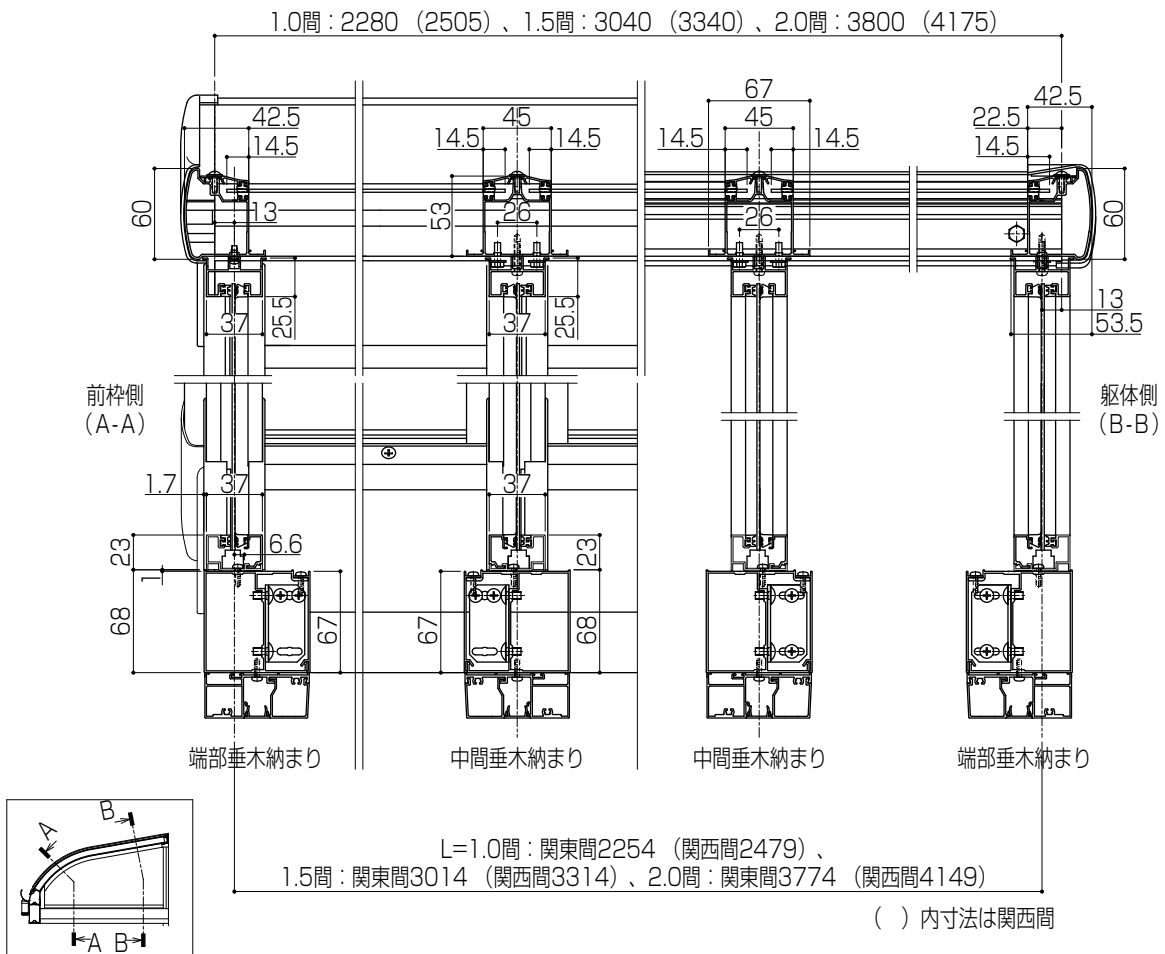
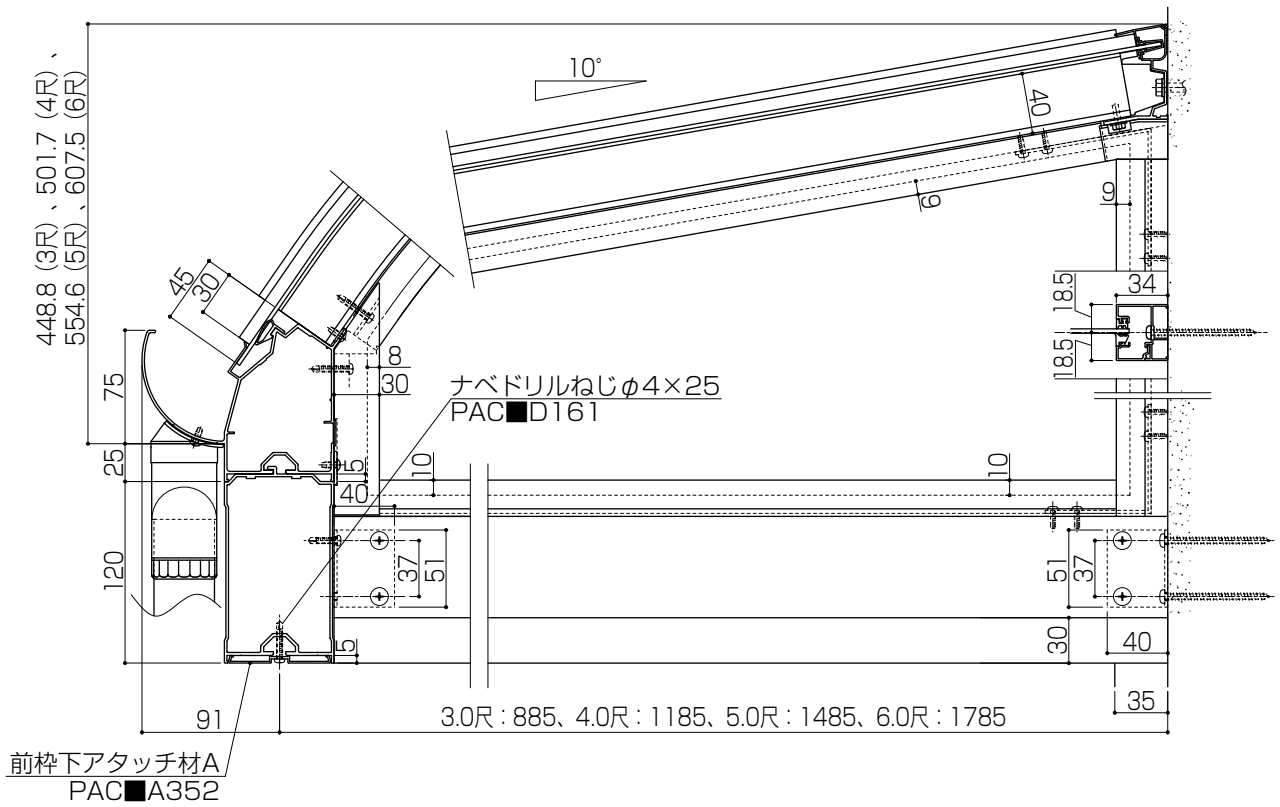


■連棟タイプの場合

- 連棟するときは、前枠側枠取付け金具と干渉する場合がありますので、端部から42mmの位置をねじ取付け位置とし、補強桁にφ5の穴をあけてください。又、補強桁スリーブには写し穴(φ3.5)をあけてください。

●補強桁Bの加工





■ハンガー引戸枠

縦部材

横部材

●ハンガー引戸枠部

●ハンガー引戸部材 縦枠セット

+

●ハンガー引戸部材 横材セット

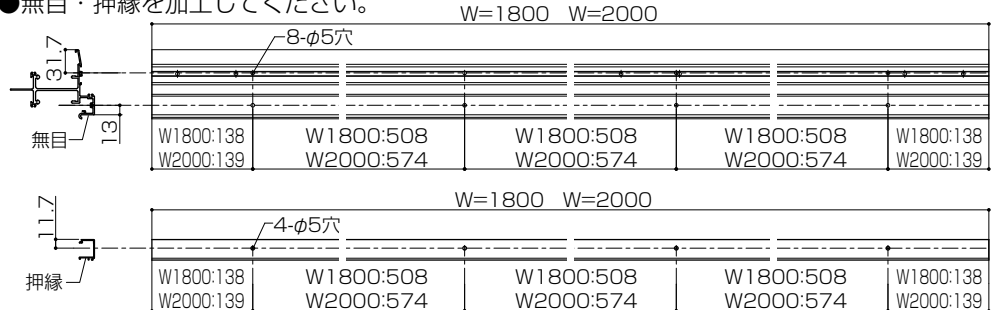
1 縦部材の加工

●FIX枠と同様に縦部材を切詰め、上枠取付け穴をあけます。(P.58参照)

※ランマ無しの場合は右図を参照して無目、押縁を加工してください。また縦部材は無目上端にあわせて切断してください。

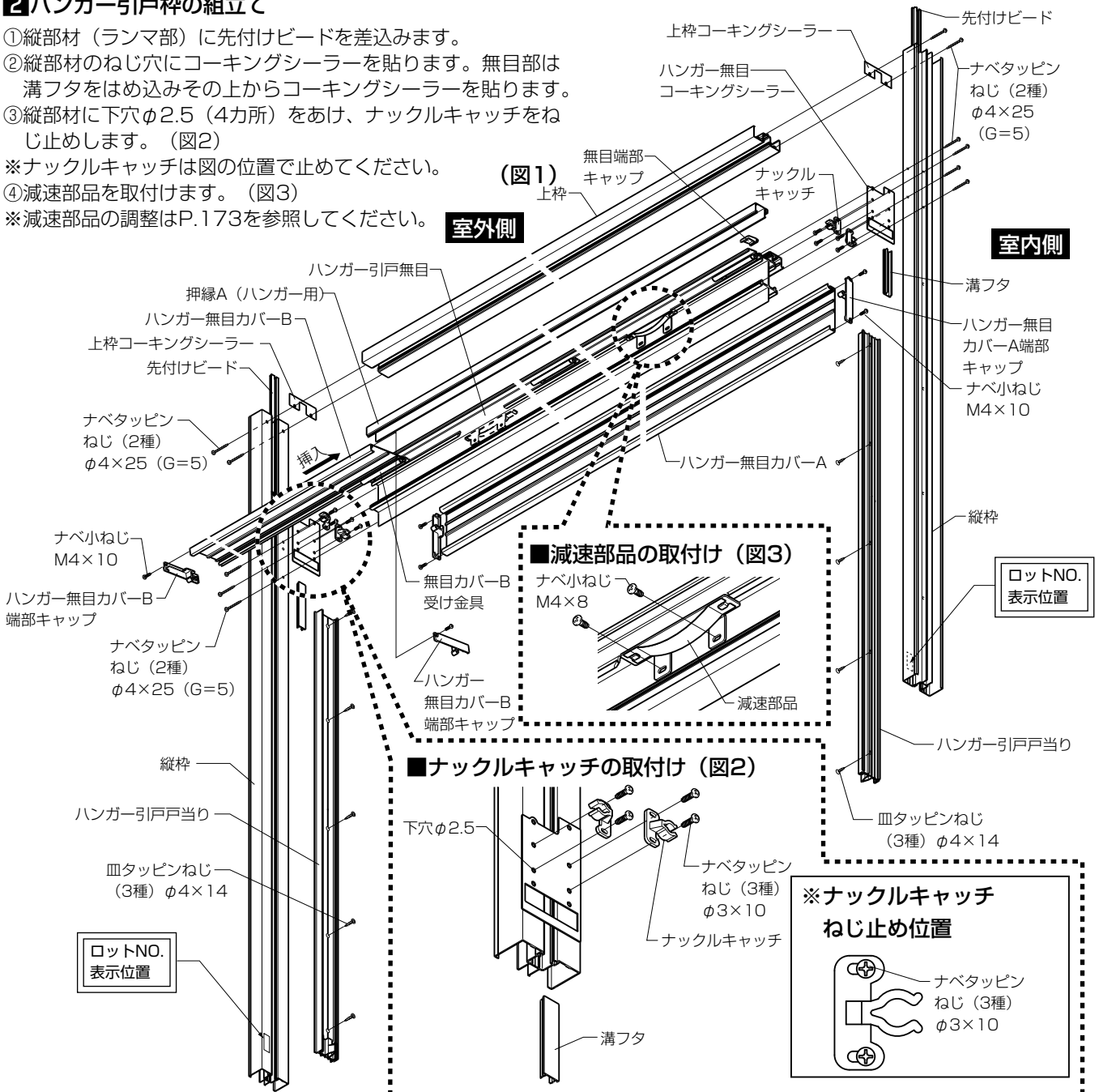
※ランマなしの場合

●無目・押縁を加工してください。



2 ハンガー引戸枠の組立て

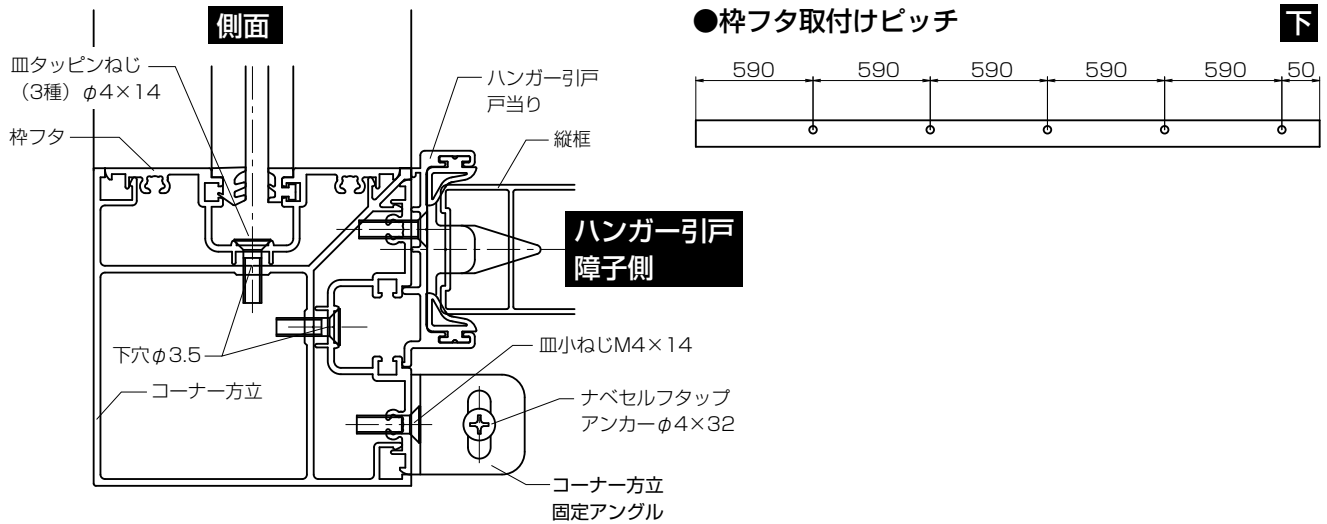
- ①縦部材（ランマ部）に先付けビードを差込みます。
 - ②縦部材のねじ穴にコーキングシーラーを貼ります。無目部は溝フタをはめ込みその上からコーキングシーラーを貼ります。
 - ③縦部材に下穴φ2.5（4カ所）をあけ、ナックルキャッチをねじ止めます。(図2)
- ※ナックルキャッチは図の位置で止めてください。
 ④減速部品を取付けます。(図3)
 ※減速部品の調整はP.173を参照してください。



- ⑤無目カバーB受け金具に無目カバーBを挿入し、端部キャップを取付けます。
- ⑥縦部材と上枠、ハンガー引戸無目を組立てます。
- ⑦ハンガー引戸枠を躯体又は、コーナー方立に取付けます。

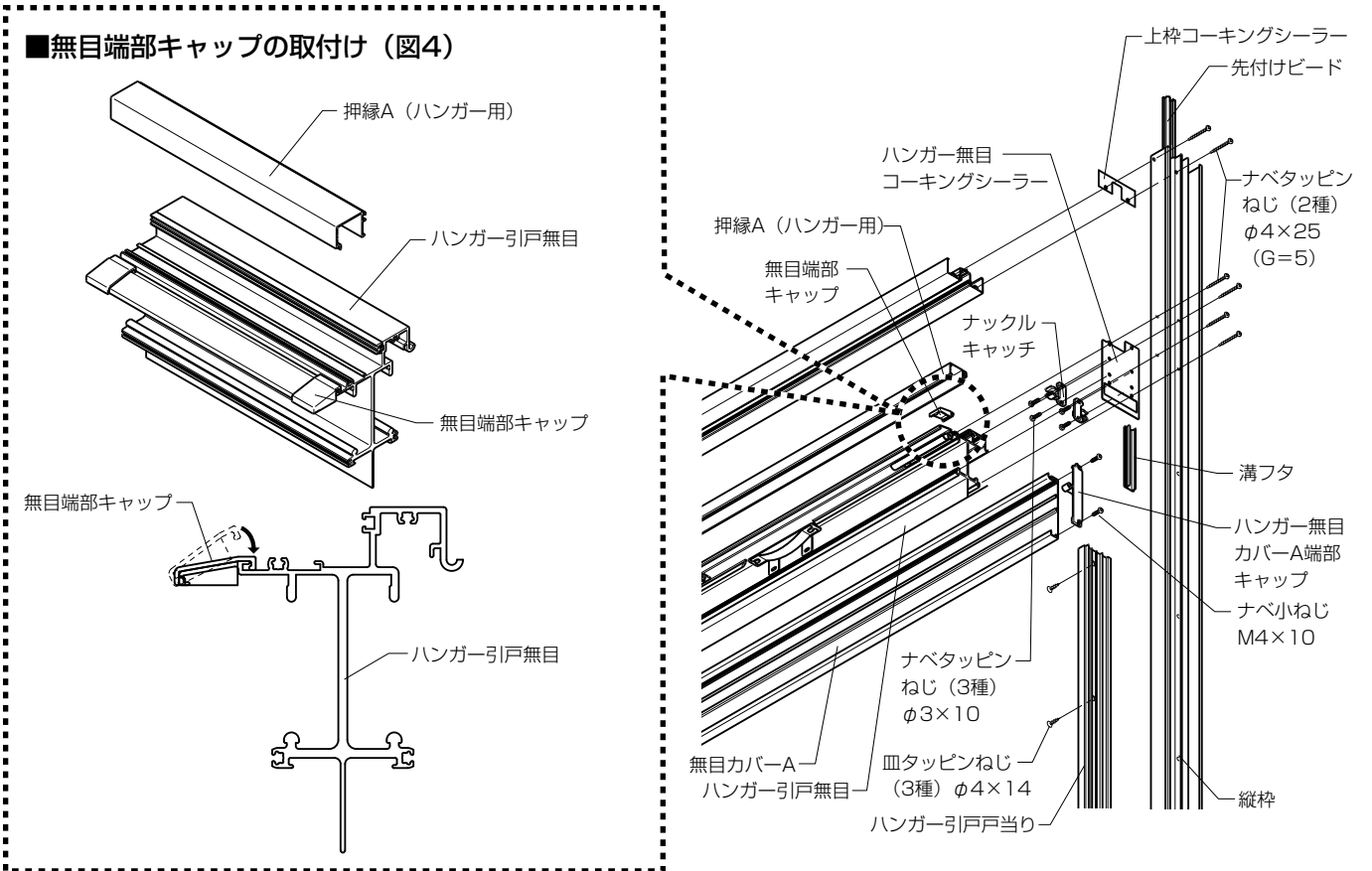
■コーナー方立の固定

- コーナー方立固定アングルを下図のように取付けます。
(コーナー方立固定アングルセット：■-Q819-PEAC)
- ※コーナー方立固定アングルはハンガー引戸障子側に取付けてください。



- ⑧無目端部キャップを取付けてから(図4)、ランマ部のガラスを入れてください。
- ⑨無目カバーAに端部キャップを取付けます。(無目カバーAは障子吊込み後に無目に取付けます。)
- ⑩縦部材に下穴φ3.5をあけ、ハンガー引戸戸当りをねじ止めします。(ハンガー引戸戸当りは、障子セットに入っています。)

■無目端部キャップの取付け (図4)

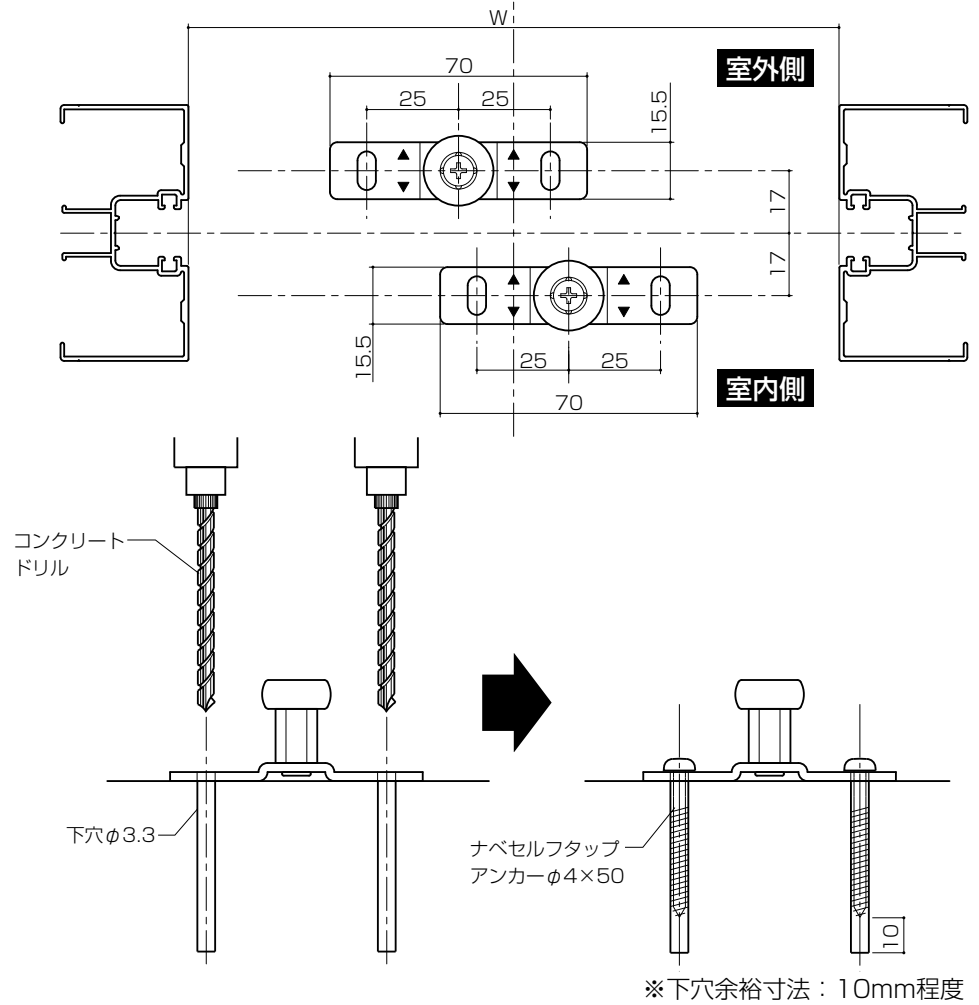


■ハンガー引戸(太框)障子

1 ガイドローラーの取付け

- ①ガイドローラー取付け位置を墨出しし、コンクリートドリルで下穴φ3.3をあけます。
- ②ガイドローラーをセルフタップアンカーで固定します。

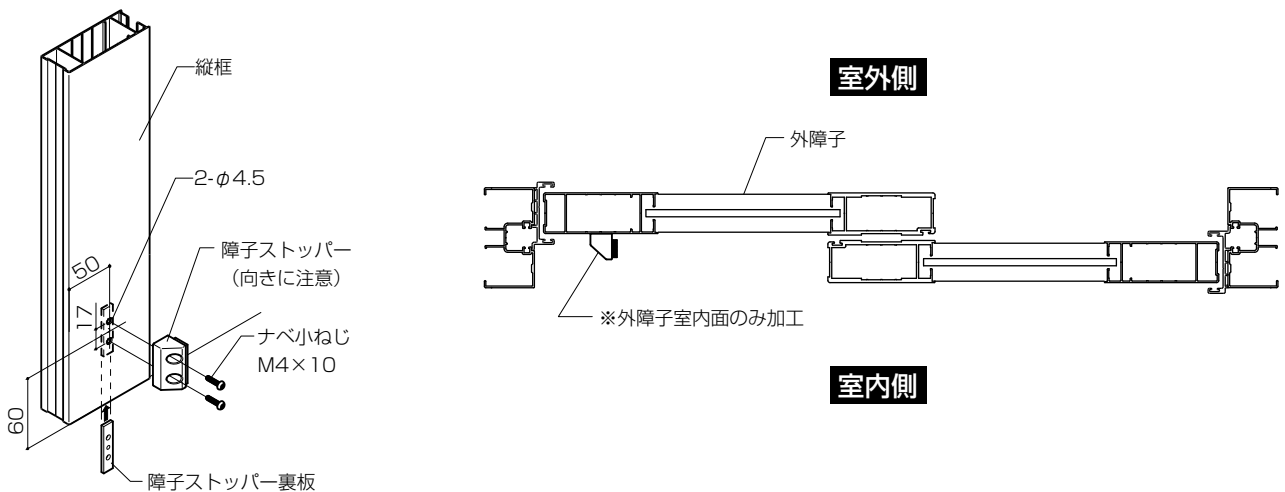
●ガイドローラの刻印(▲▼)を開口のセンターに合わせてください。



2 ハンガー引戸障子の組立て

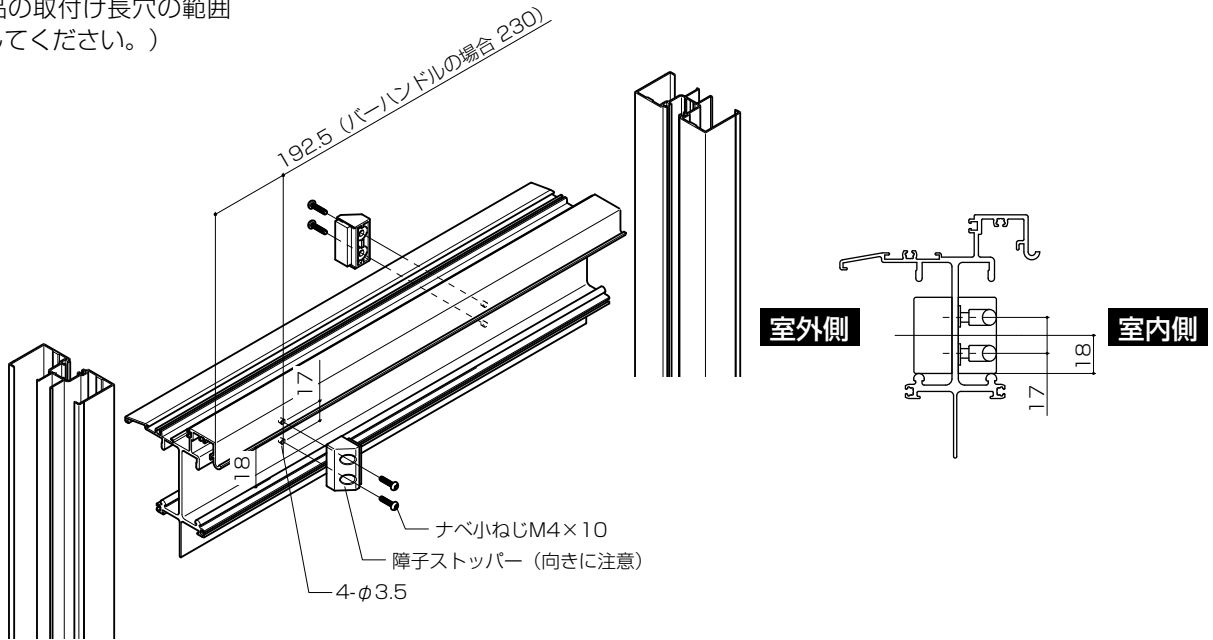
- ①障子ストッパーを下図のように縦框とハンガー無目(計3カ所)に取付けてください。
- ※障子ストッパー取付けは、必ず障子組立ての前に行ってください。
- ※障子ストッパーの取付け面および向きは、下図のように取付けて下さい。

【縦框への取付け】

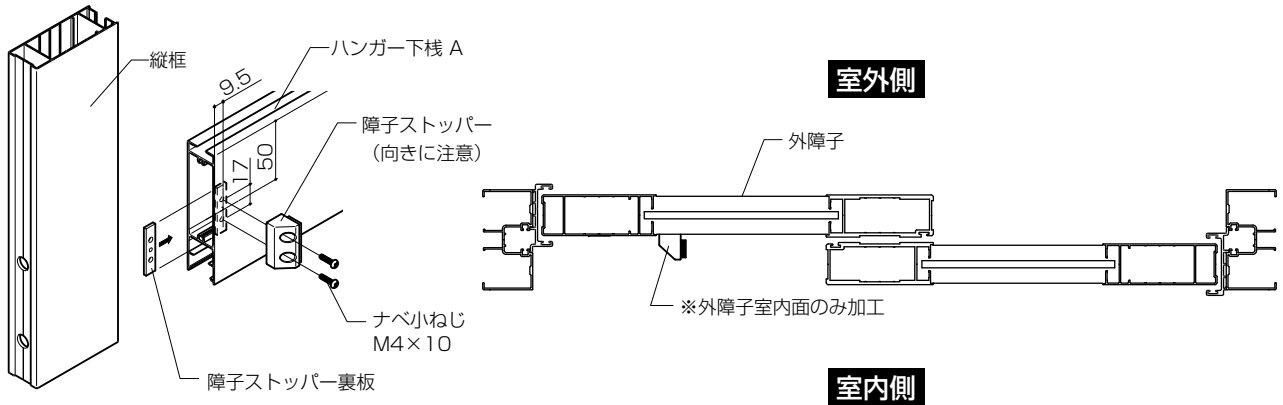


【ハンガー引戸無目への取付け】

※障子ストッパーの取付けねじが減速部に干渉しないことを確認してください。（干渉する場合は減速部品の取付け長穴の範囲ですらしてください。）

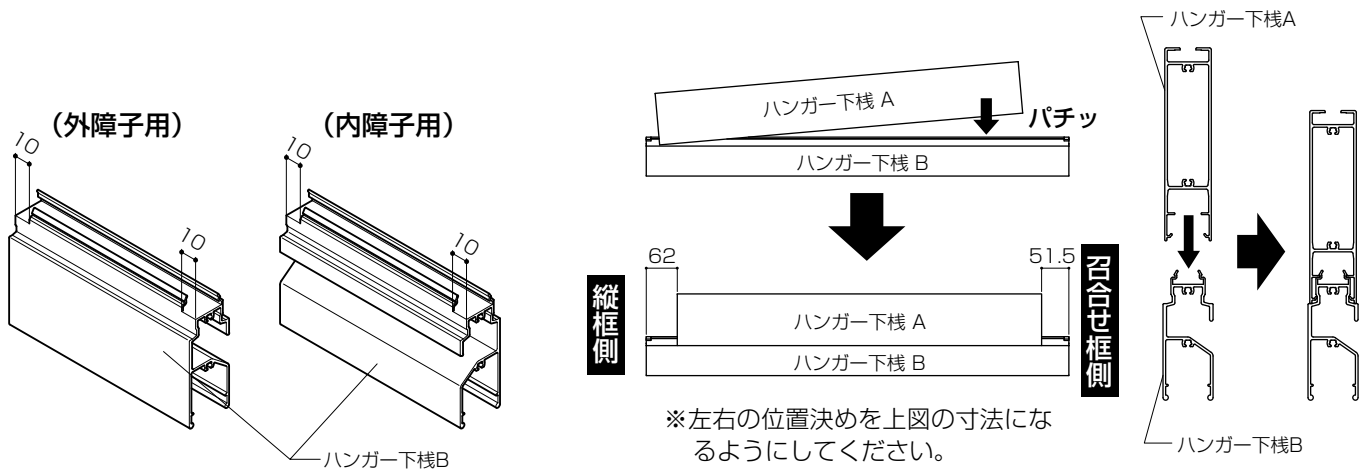


■バーハンドルの場合



②ハンガー下棧Bの水抜き加工をします。
※下図のようにハンガー下棧Bの両端部の室外側のフィンが10mm切欠いてください。

③下図のようにハンガー下棧Aとハンガー下棧Bをはめあわせてください。

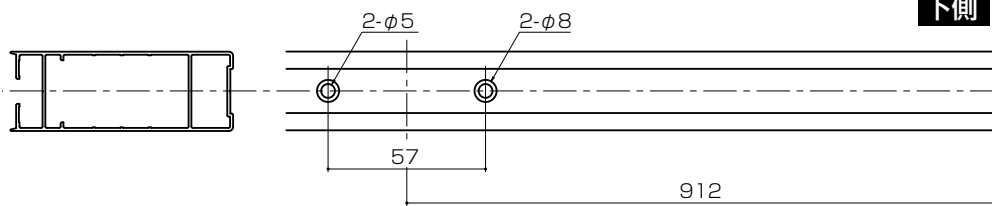


※左右の位置決めを上図の寸法にするようにしてください。

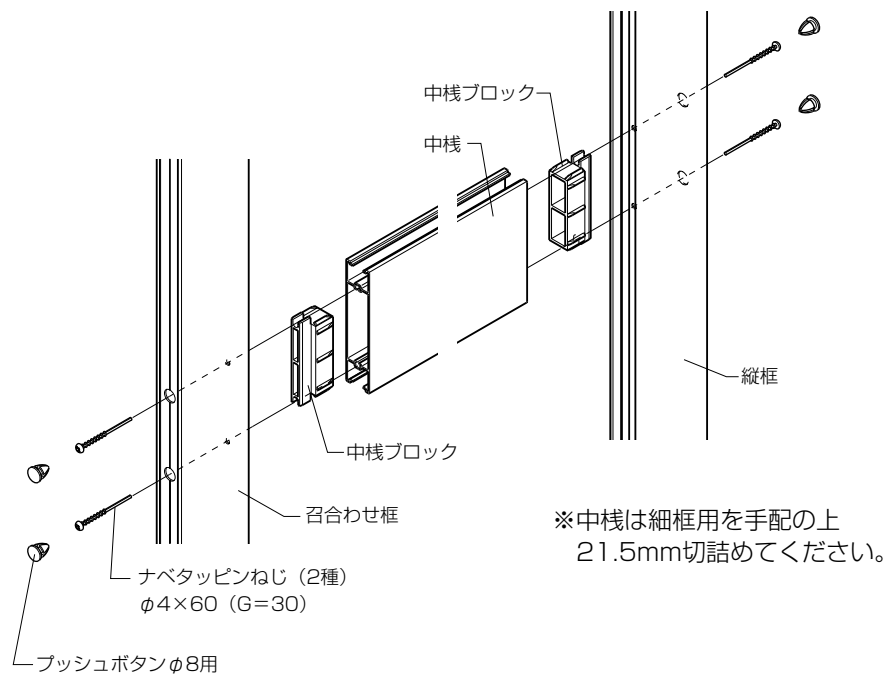
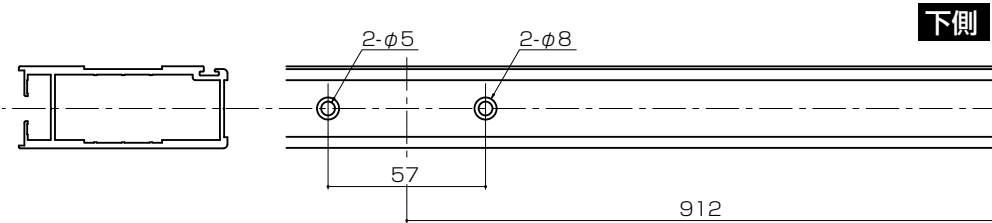
■中棧を取付ける場合

※中棧取付け穴は、現場加工になります。図のように加工してください。

・縦框



・召合せ框

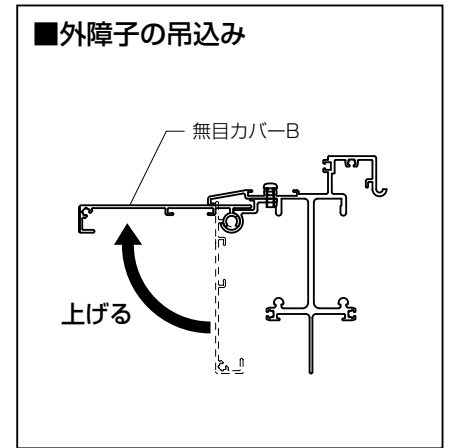
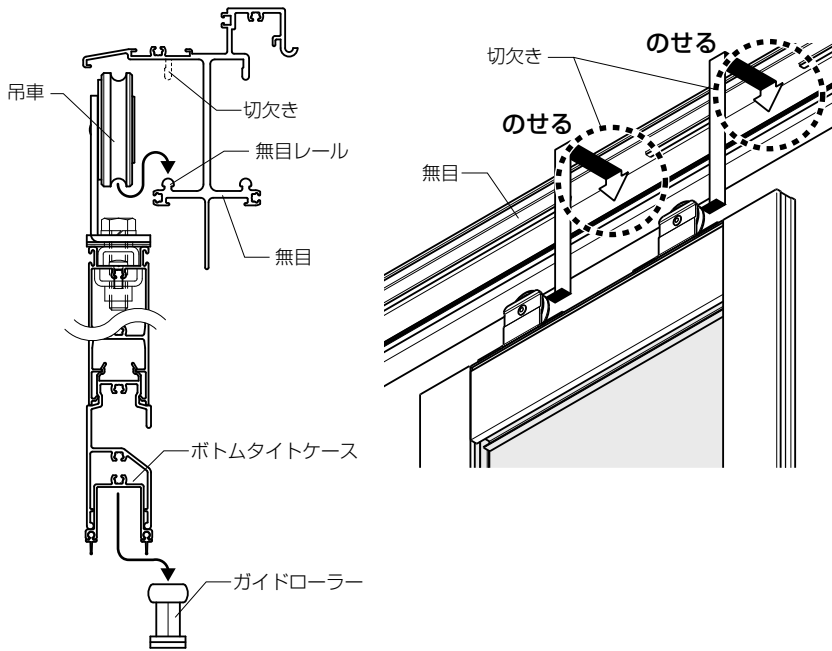


①ボトムタイトケースを下棧にはめ込み、縦框、召合せ框に取付けます。
 ※ボトムタイトケースは長穴の一番上に合わせてセットしてください。

3 ハンガー引戸障子の吊込み

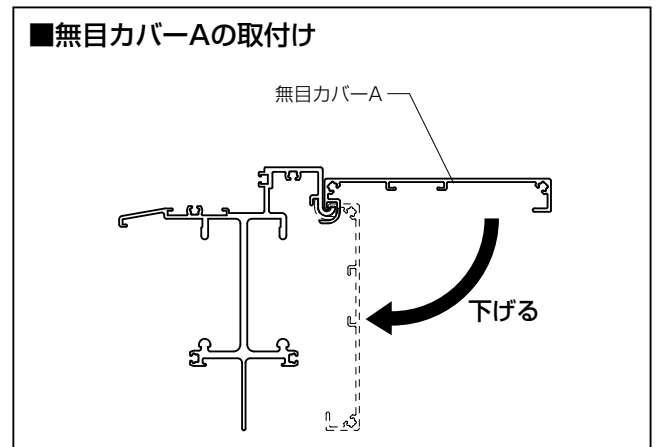
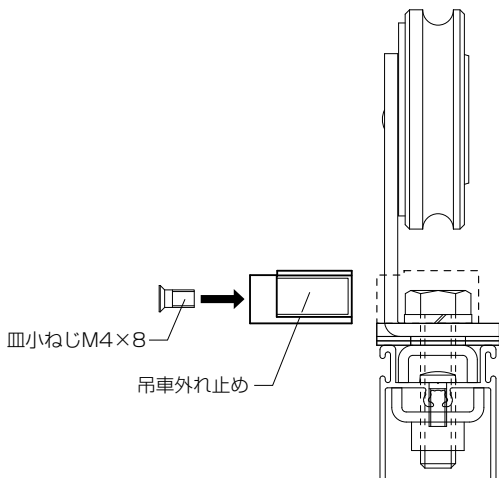
- ①障子を持上げ、ボトムタイトケースをガイドローラーに入れてください。
- ②吊車を無目の切欠き位置に合わせ、無目レールに乗せ、吊込んでください。

※外障子の吊込み時は、無目カバーBを図のように上げながら吊込んでください。



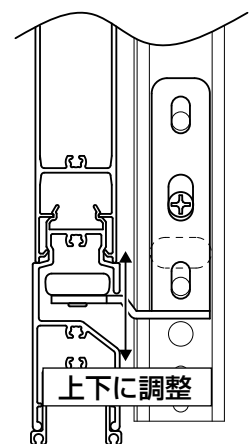
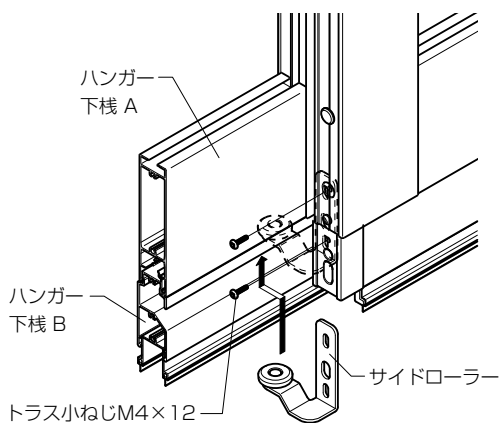
- ③吊車外れ止めを取付けます。

- ④無目カバーAを取付けます。



- ⑤サイドローラーのローラーをハンガー下棧の溝に入れ、召合せ框にねじ止めします。

※開閉がスムーズになるようにサイドローラーを上下に調整しながら取付けてください。



■ハンガー片引戸枠

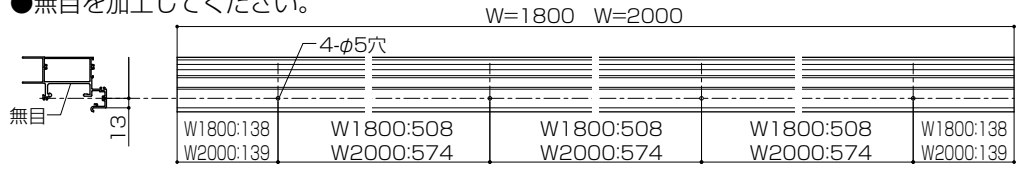
1 縦部材の加工

●FIX枠と同様に縦部材を切詰め、上枠取付け穴をあけます。(P.58参照)

※ランマ無しの場合は右図を参照して無目、押縁を加工してください。また縦部材は無目上端にあわせて切断してください。

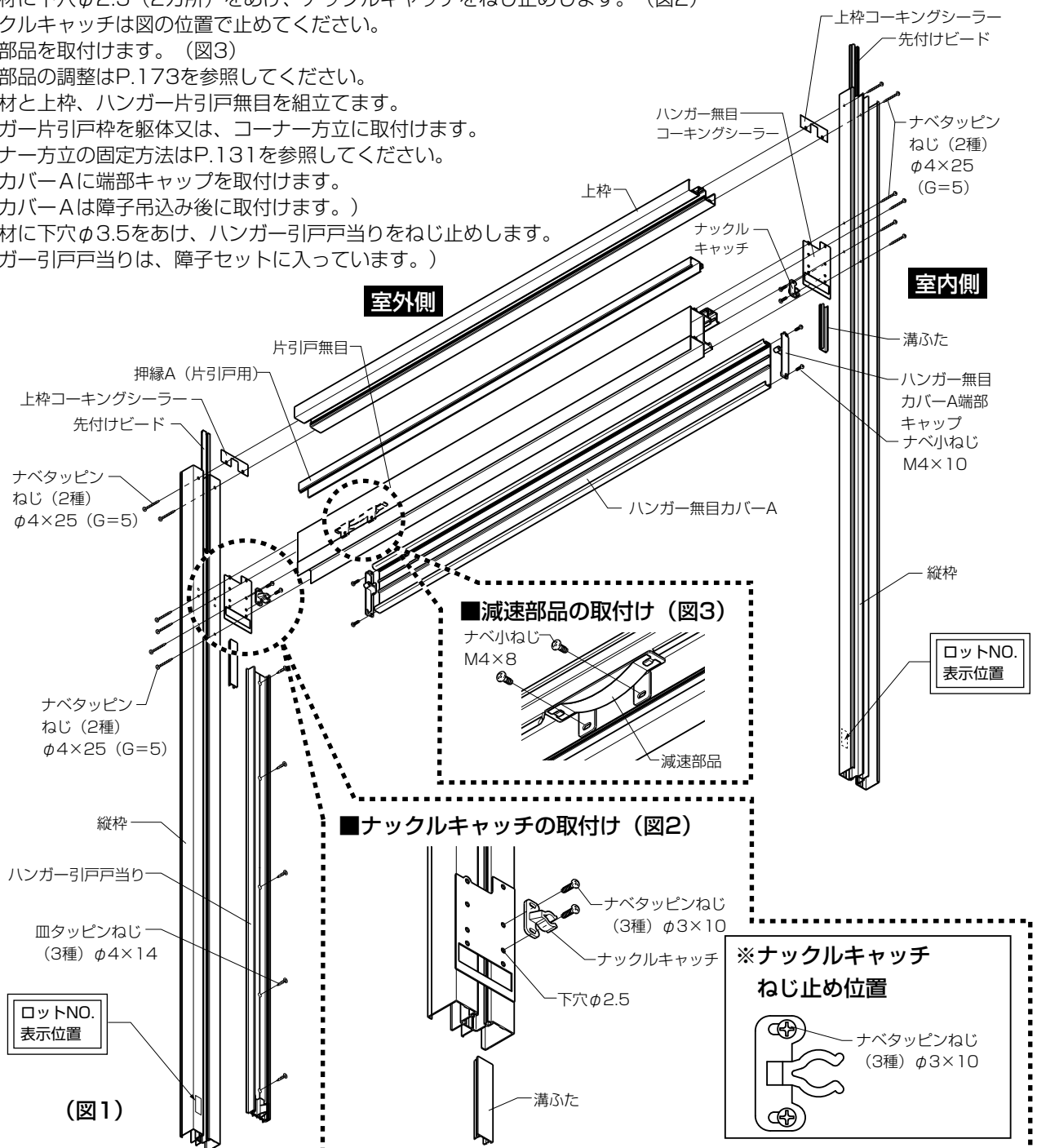
※ランマなしの場合

●無目を加工してください。



2 ハンガー片引戸枠の組立て

- ①縦部材（ランマ部）に先付けビードを差込みます。
- ②縦部材のねじ穴にコーキングシーラーを貼ります。無目部は溝ふたをはめ込み、その上からコーキングシーラーを貼ります。
- ③縦部材に下穴φ2.5（2カ所）をあけ、ナックルキャッチをねじ止めします。（図2）
※ナックルキャッチは図の位置で止めてください。
- ④減速部品を取付けます。（図3）
※減速部品の調整はP.173を参照してください。
- ⑤縦部材と上枠、ハンガー片引戸無目を組立てます。
- ⑥ハンガー片引戸枠を躯体又は、コーナー方立に取付けます。
※コーナー方立の固定方法はP.131を参照してください。
- ⑦無目カバーAに端部キャップを取付けます。
（無目カバーAは障子吊込み後に取付けます。）
- ⑧縦部材に下穴φ3.5をあけ、ハンガー引戸当りをねじ止めします。
（ハンガー引戸当りは、障子セットに入っています。）



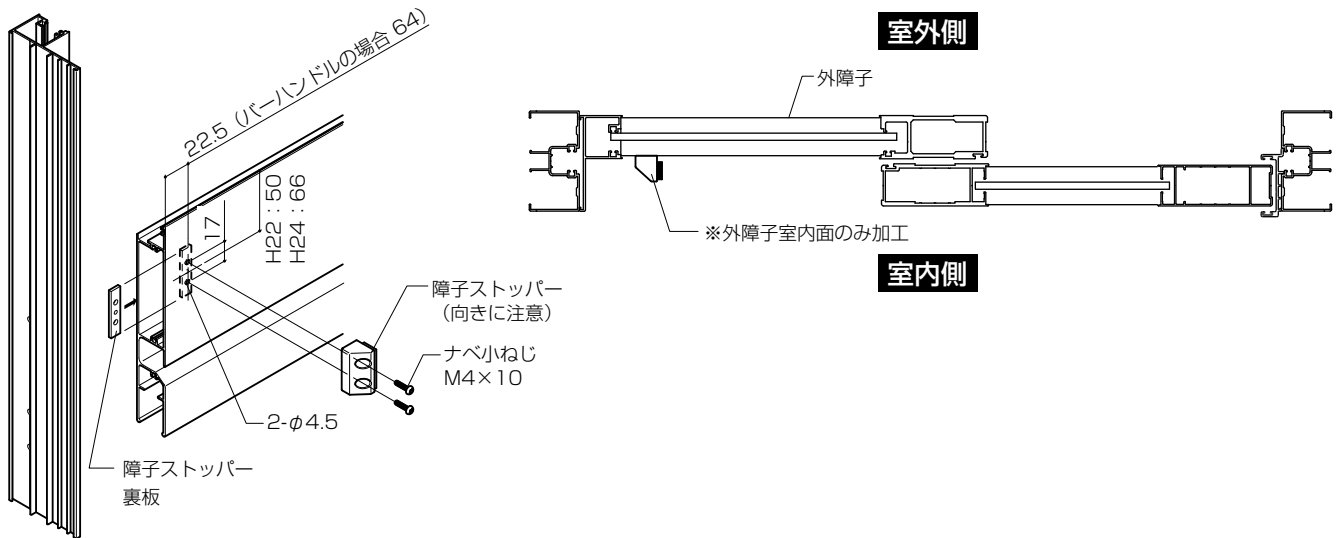
(図1)

■ハンガー片引戸障子

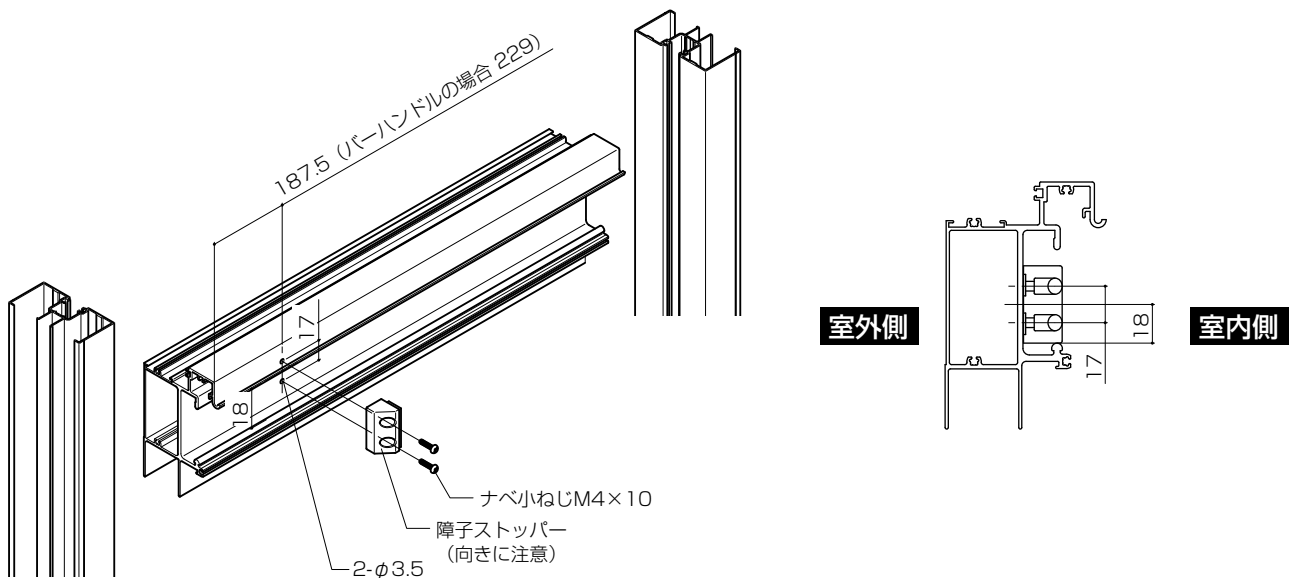
1 ハンガー片引戸FIX枠の取付け

- ①下図のように障子ストッパーをFIX枠とハンガー引戸無目（計2カ所）に取付けてください。
 ※障子ストッパーの取付けは、必ずFIX枠組立ての前に行ってください。
 ※障子ストッパーの取付け面および向きは、下図のように取付けてください。

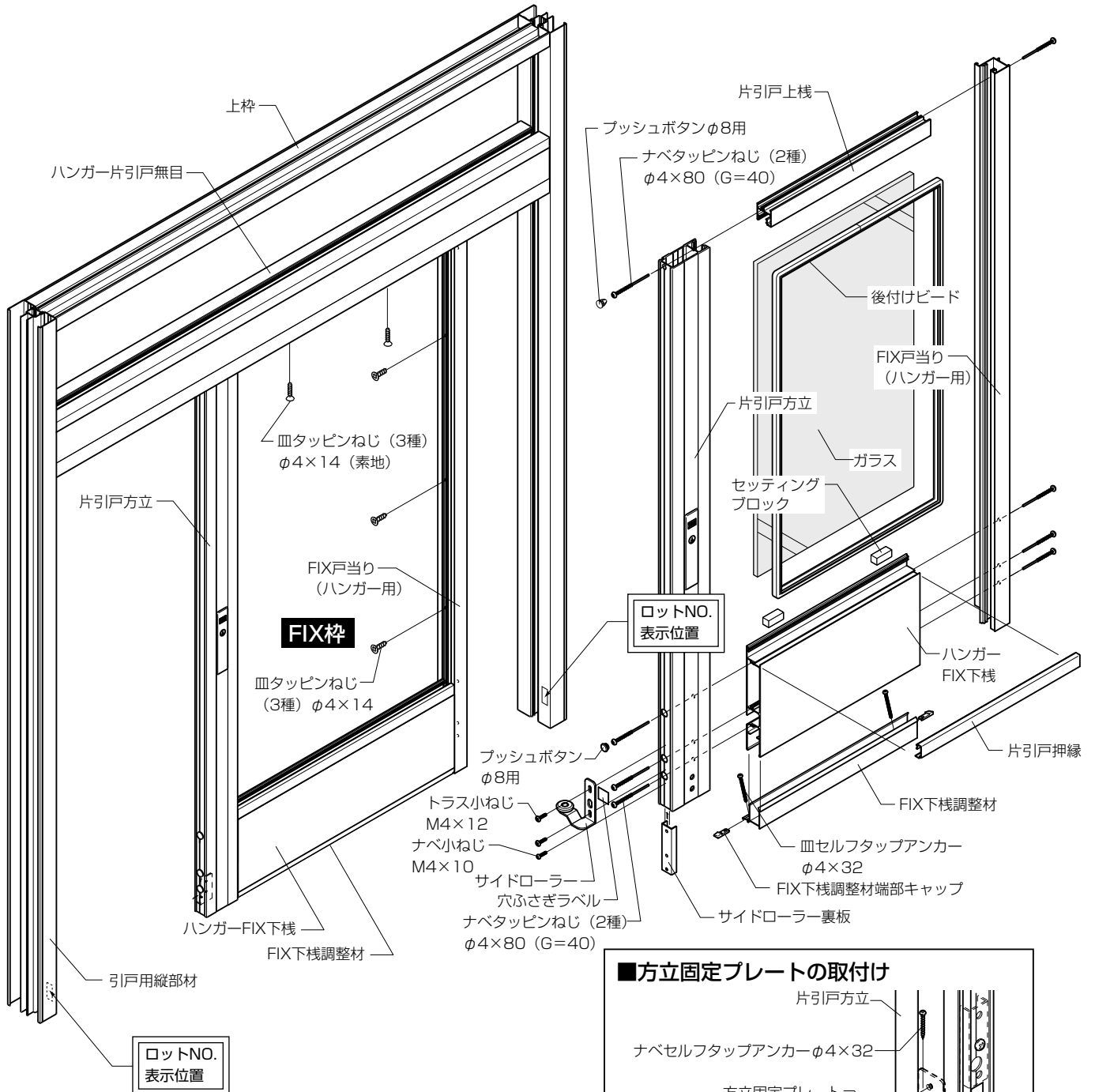
【ハンガーFIX下枠への取付け】



【ハンガー引戸無目への取付け】



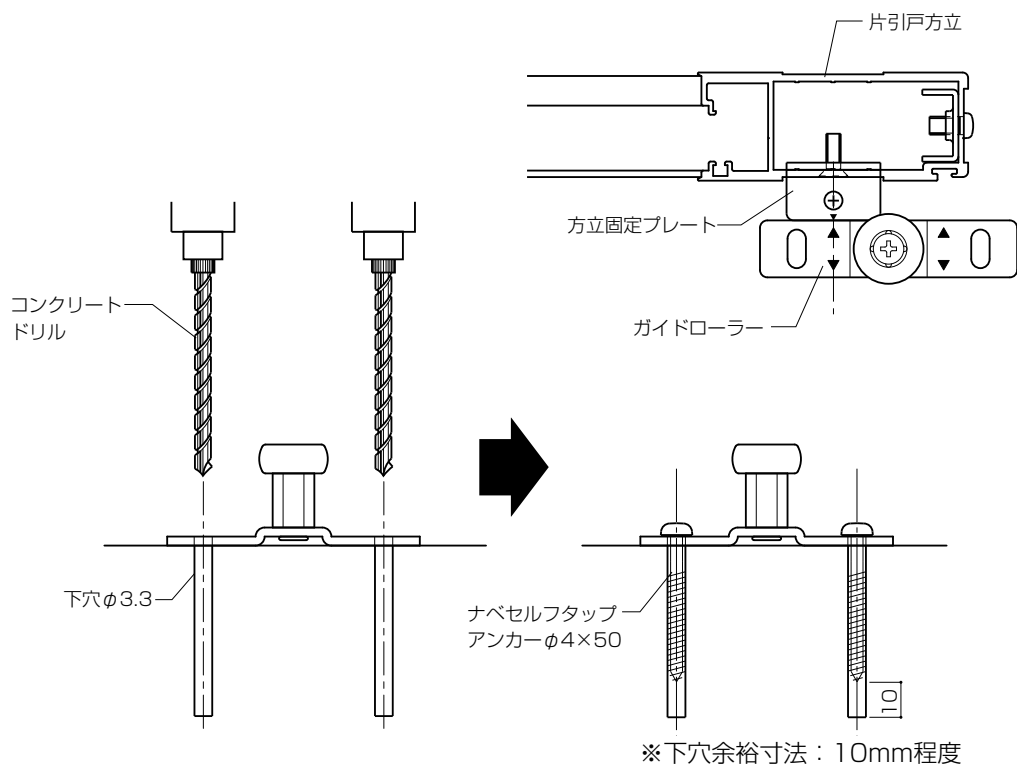
- ②片引戸上棧、ハンガー-FIX下棧、方立、FIX戸当り（ハンガー用）を組立てます。
- ③方立にサイドローラー裏板を取付けます。
※必ずFIX枠を組立ててから取付けてください。
- ④図のように方立に方立固定プレートを取付けます。
- ⑤FIX下棧調整材をハンガー-FIX下棧にはめ込みます。
- ⑥ハンガー片引戸無目、縦部材に下穴φ3.5をあけ、片引戸上棧、FIX戸当り（ハンガー用）をそれぞれに取付け、建込みます。
- ⑦FIX枠にガラスを入れてセッティングブロック、FIX下棧、押縁、後付けビードで固定します。
- ⑧FIX下棧調整材に端部キャップを取付けます。
- ⑨方立固定プレート、FIX下棧調整材をセルフタップアンカーで固定します。



2 ガイドローラーの取付け

- ①コンクリートドリルで下穴 ϕ 3.3をあけます。
- ②ガイドローラーをセルフタップアンカーで固定します。

- ガイドローラの刻印(▲▼)を方立固定プレートの刻印(▼)に合わせてください。



3 ハンガー片引戸障子の組立て

- 2ハンガー引戸障子の組立て (P.132~135) に準じます。

4 ハンガー片引戸障子の吊込み

- 3ハンガー引戸障子の吊込み (P.136) に準じます。

■H24ハンガー引戸障子

1 ガイドローラーの取付け

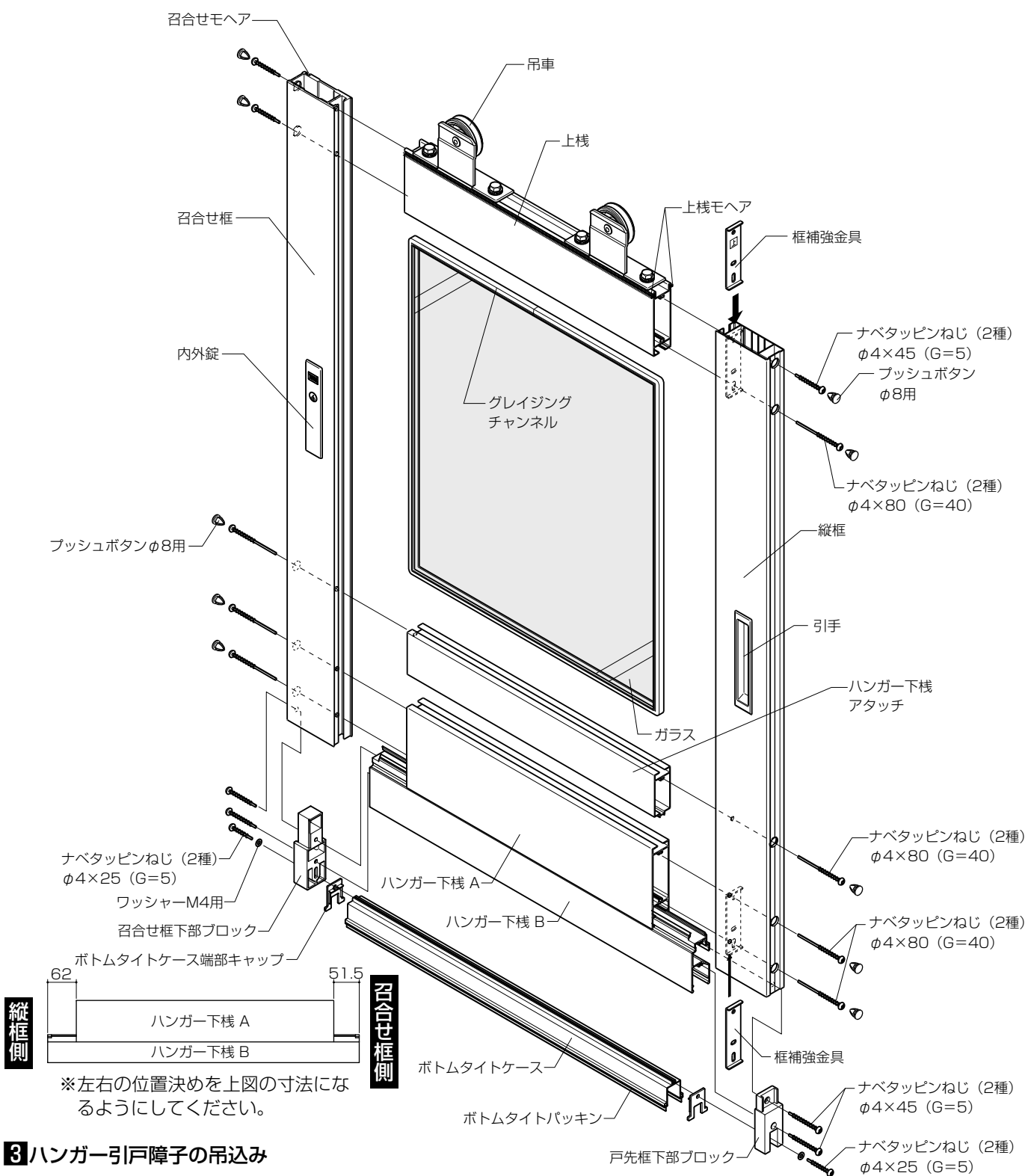
●ハンガー引戸障子を参照してください。(P.132)

2 ハンガー引戸障子の組立て

●ハンガー引戸障子を参照してください。

※H24ハンガー引戸障子には、下棧アタッチが取付きます。

※ハンガー下棧AとBの位置決めはH24の場合、下図のようになります。



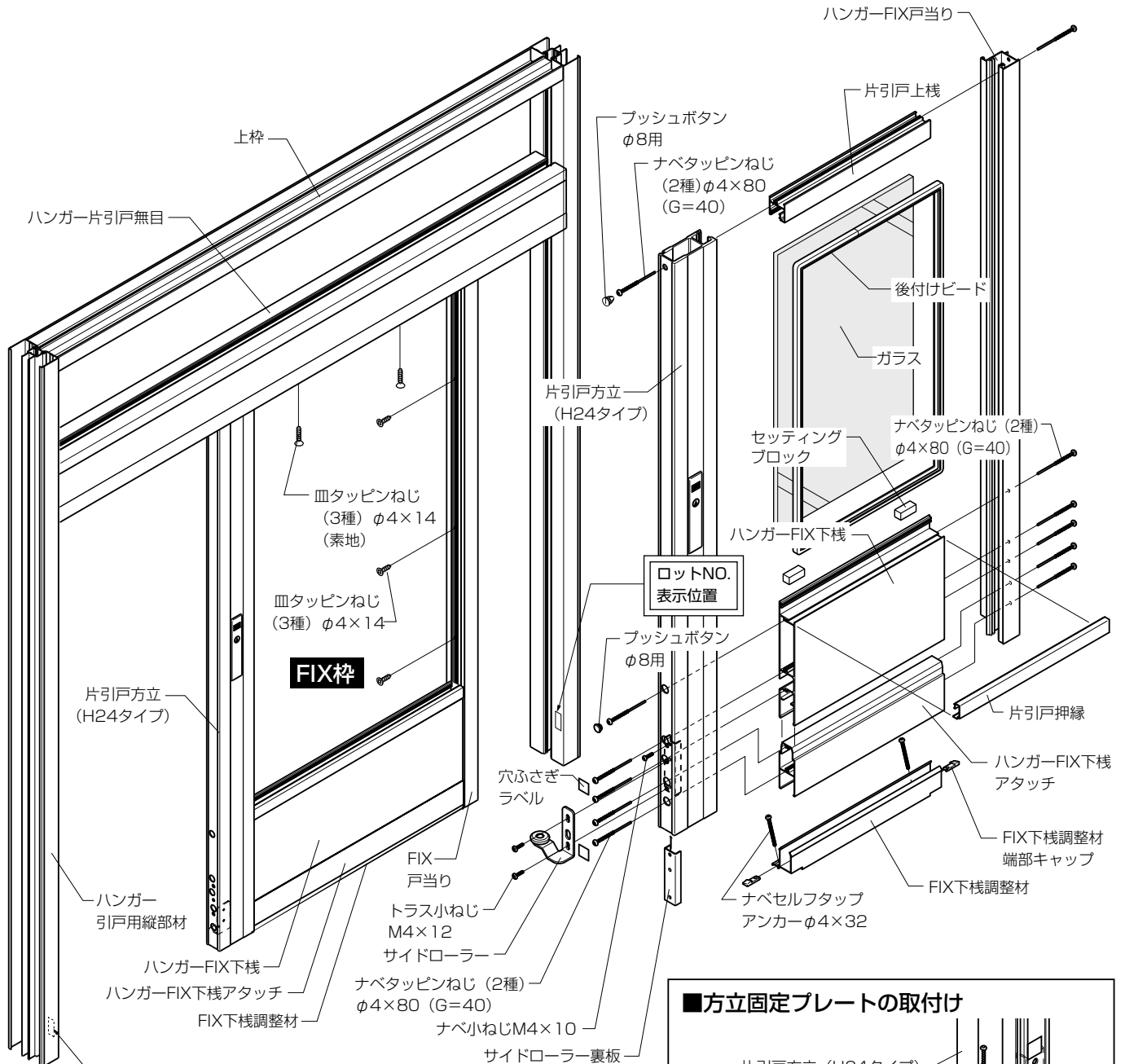
3 ハンガー引戸障子の吊込み

●ハンガー引戸障子を参照してください。(P.136)

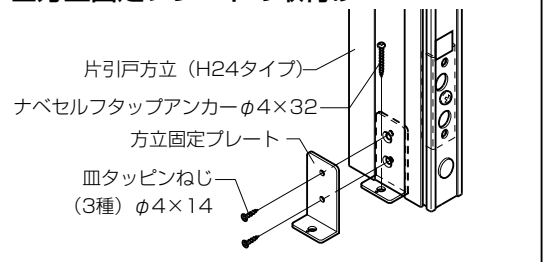
■H24ハンガー片引戸障子

1 ハンガー片引戸FIX枠の取付け

- ①片引戸上棧、ハンガー-FIX下棧、ハンガー-FIX下棧アタッチ、片引戸方立 (H24タイプ)、ハンガー-FIX戸当りを組立てます。
- ②方立にサイドローラー裏板を取付けます。
- ※必ずFIX枠を組立ててから取付けてください。
- ③図のように方立 (H24タイプ) に方立固定プレートを取付けます。
- ④FIX下棧調整材をハンガー-FIX下棧にはめ込みます。
- ⑤ハンガー片引戸無目、縦部材に下穴φ3.5をあけ、片引戸上棧、ハンガー-FIX戸当りをそれぞれに取付け建込みます。
- ⑥FIX枠にガラスを入れてセッティングブロック、FIX下棧、押縁、後付けビードで固定します。
- ⑦FIX下棧調整材に端部キャップを取付けます。
- ⑧方立固定プレート、FIX下棧調整材をセルフタップアンカーで固定します。



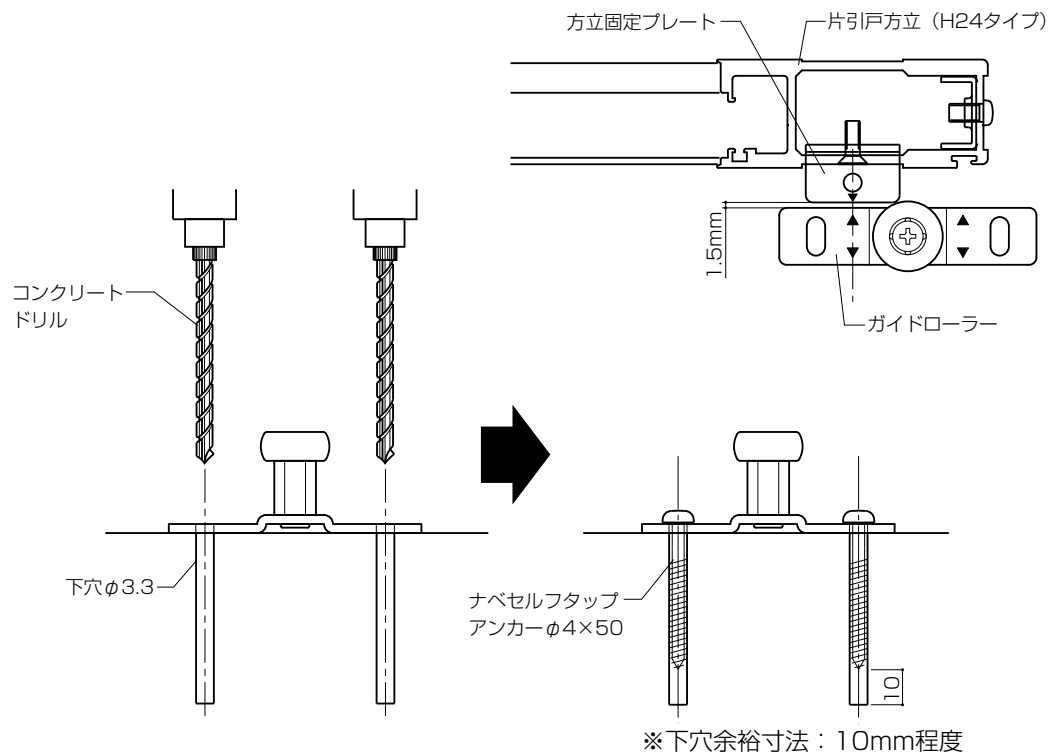
■方立固定プレートの取付け



2 ガイドローラーの取付け

- ①コンクリートドリルで下穴φ3.3をあけます。
- ②ガイドローラーをセルフタップアンカーで固定します。

- ガイドローラーの刻印(▲▼)を方立固定プレートの刻印(▼)に合わせ、1.5mmすき間をあけてください。



3 ハンガー片引戸障子の組立て

- 2ハンガー引戸障子の組立て (P.132~135) に準じます。

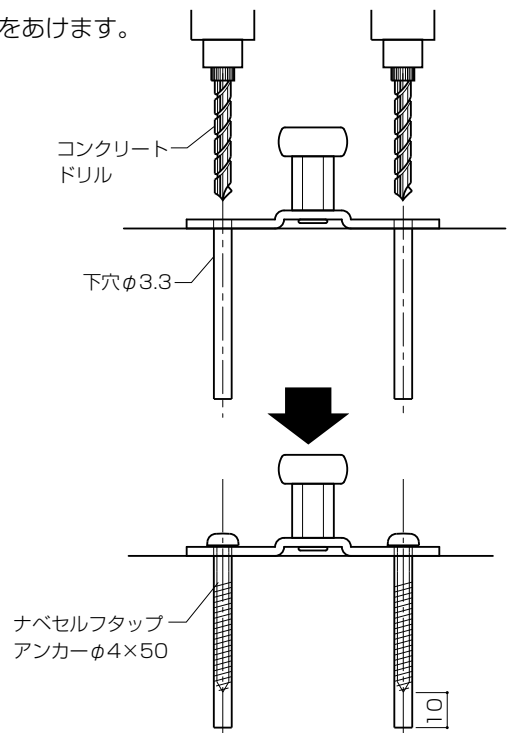
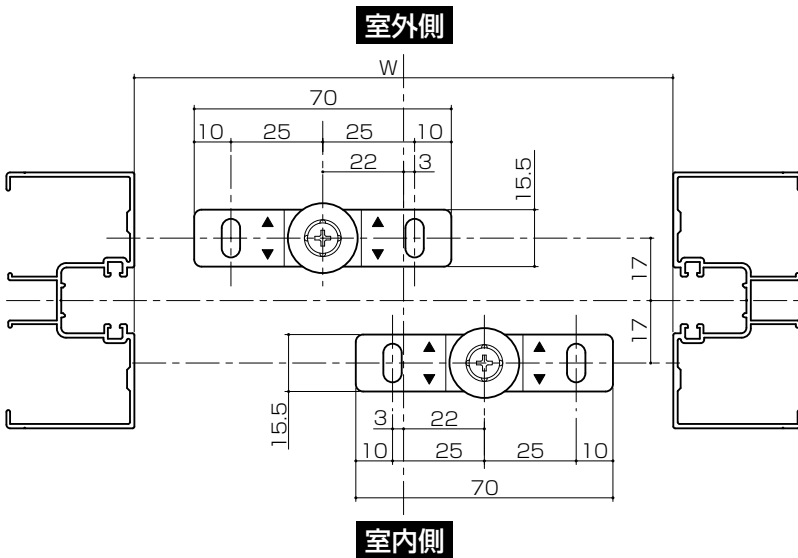
4 ハンガー片引戸障子の吊込み

- 3ハンガー引戸障子の吊込み (P.136) に準じます。

■ハンガー引戸(スリム框)障子

1 ガイドローラーの取付け

- ①ガイドローラー取付け位置を墨出しし、コンクリートドリルで下穴φ3.3をあけます。
- ②ガイドローラーをセルフタップアンカーで固定します。

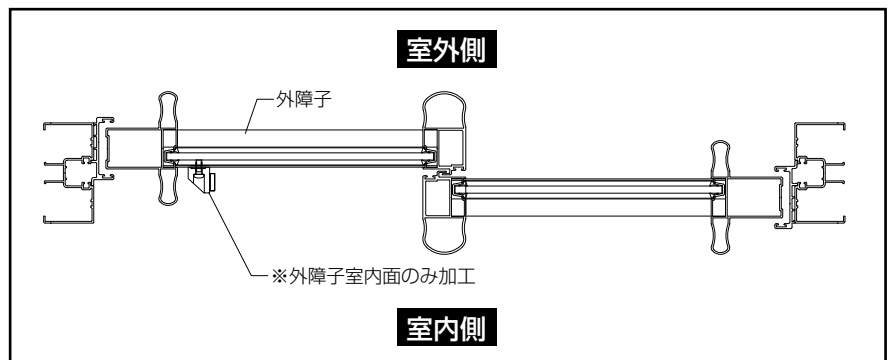
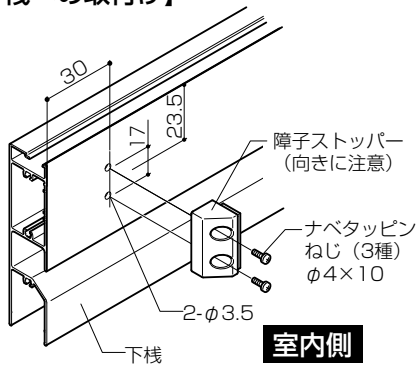


※下穴余裕寸法：10mm程度

2 障子ストッパーの取付け

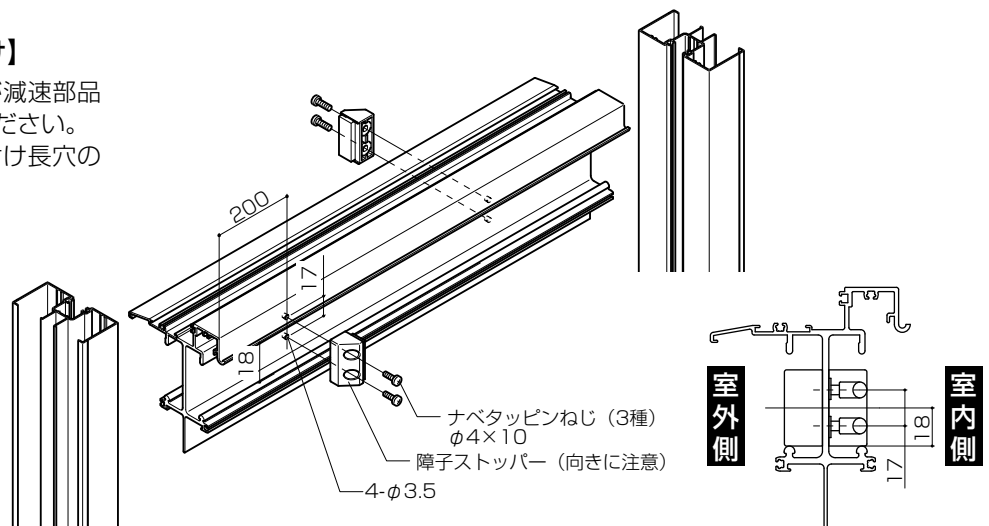
- ①障子ストッパーを図のように下棧とハンガー無目（計3箇所）に取付けてください。
- ※障子ストッパーの取付けは、必ず障子組立ての前に行ってください。
 ※障子ストッパーの取付け面および向きは、図のように取付けてください。

【下棧への取付け】



【ハンガー引戸無目への取付け】

- ※障子ストッパーの取付けねじが減速部に干渉しないことを確認してください。
 (干渉する場合は減速部品の取付け長穴の範囲ですらしてください。)

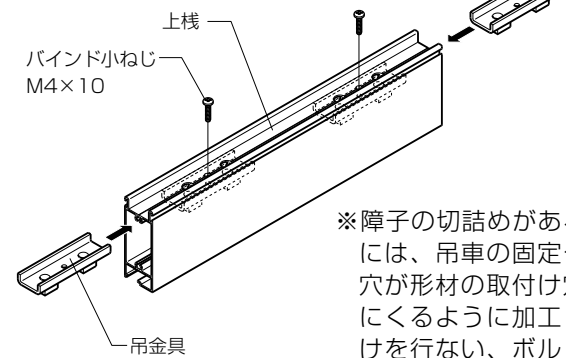


③ハンガー引戸（スリム框）障子の組立て

※組立てねじは必ず指定のものを使用してください。

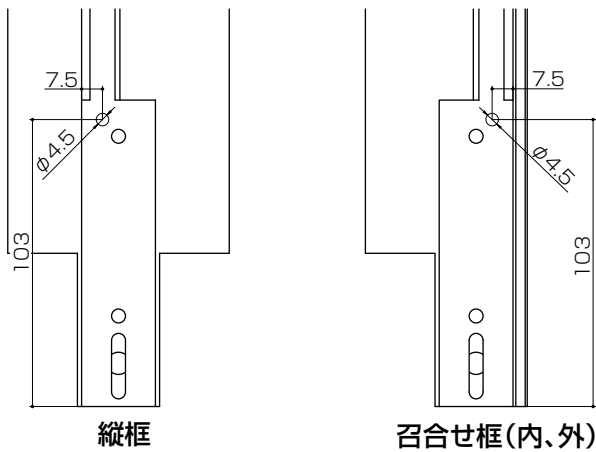
- ①上棧に吊金具をねじ止めします。(図1)
- ②縦框、召合せ框(内、外)に $\phi 4.5$ の水抜き穴を加工します。(図2)
- ※室内側への雨水の流れ出しが発生するおそれがありますので必ず行ってください。
- ③ガラスにグレイジングチャンネルを取付けます。(図3)
- ※継目がガラス上部中央にくるようにしてください。
- ※対応ガラス厚は、5mm以上にしてください。

■上棧取付け部詳細 (図1)

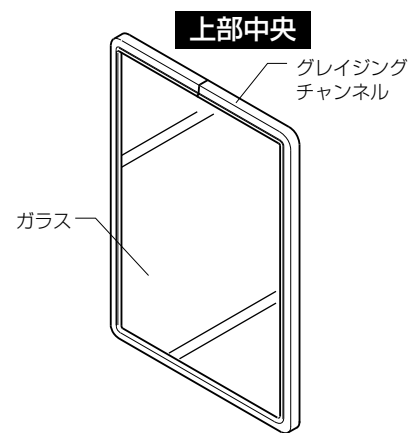


※障子の切詰めがある場合には、吊車の固定タップ穴が型材の取付け穴の芯にくるように加工・取付けを行ない、ボルトが型材と干渉しないようにしてください。

■框水抜き穴加工位置 (図2)

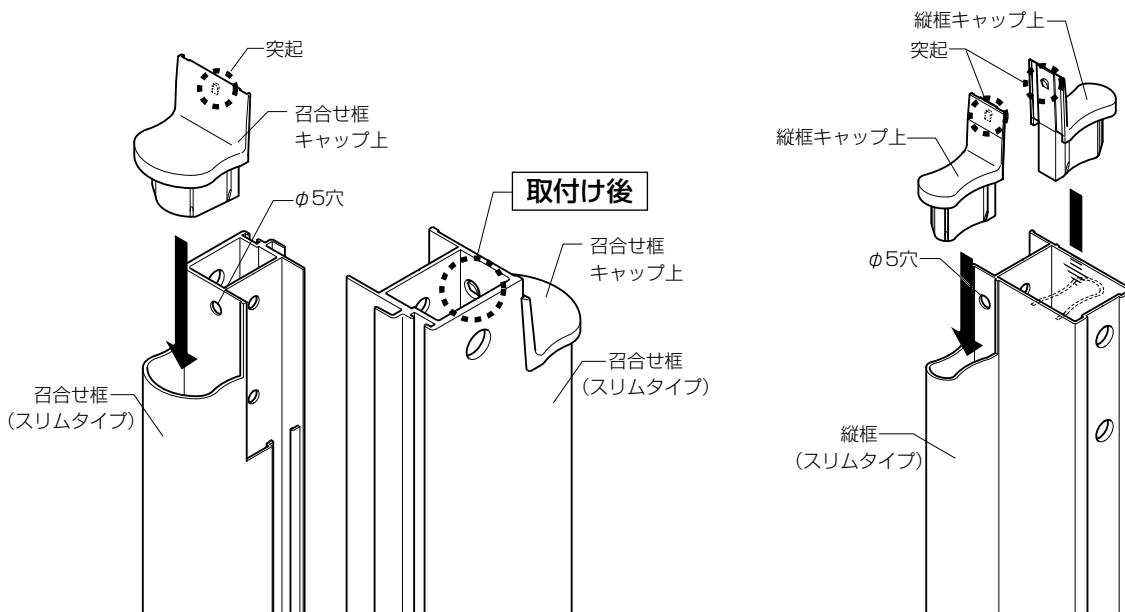


■グレイジングチャンネルの取付け (図3)



④縦框・召合せ框(内、外)の上部に、縦框キャップ上、召合せ框キャップ上をそれぞれ取付けます。

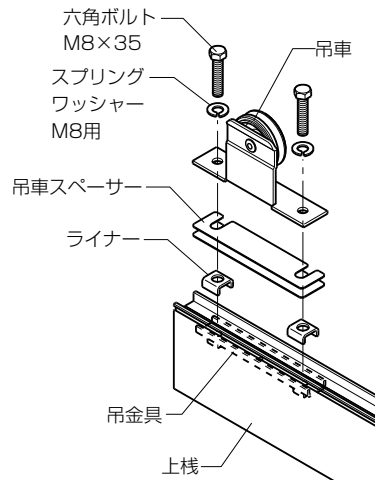
※框の $\phi 5$ 穴に框キャップ上の突起が入るように取付けてください。
(突起が $\phi 5$ 穴に入ると、框と框キャップがピッタリ合います。)



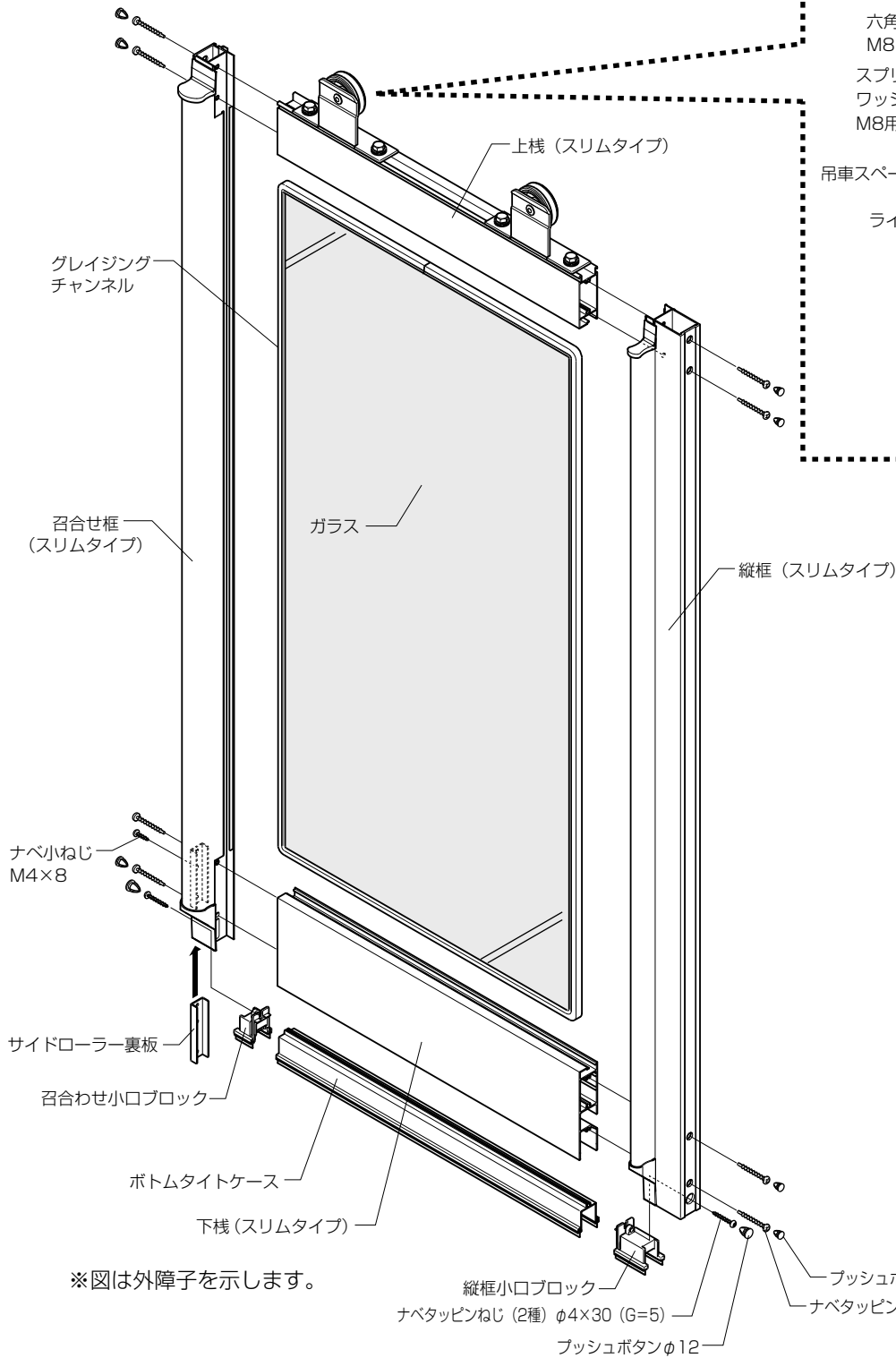
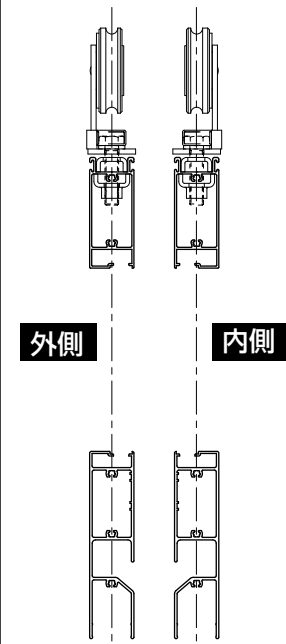
⑤障子部材を組立ててください。

⑥プッシュボタン (φ8、φ12) をそれぞれ図の位置に取付けてください。

■吊車の取付け



※上下棧および吊車の取付ける向きに注意してください。

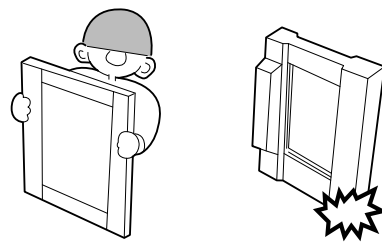


※図は外障子を示します。

お願い

※障子の運搬は必ず両端の框を持つようにしてください。片側だけや上残だけを持つと、ガラスが框や棧から抜けてしまうことがあります。

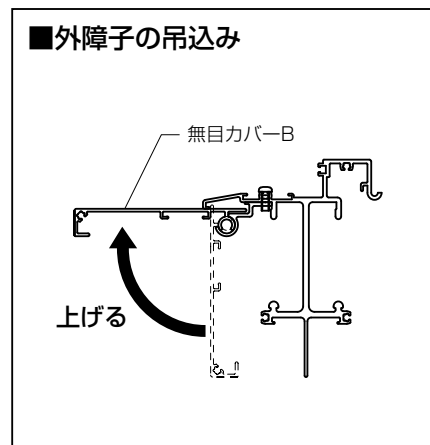
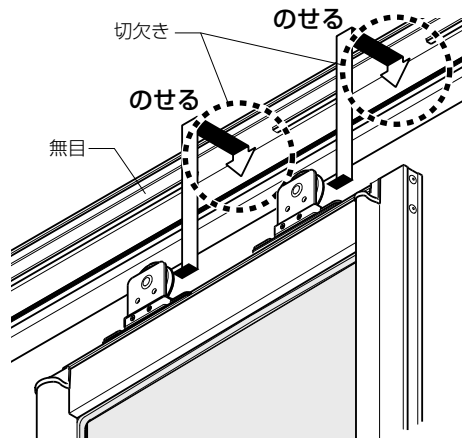
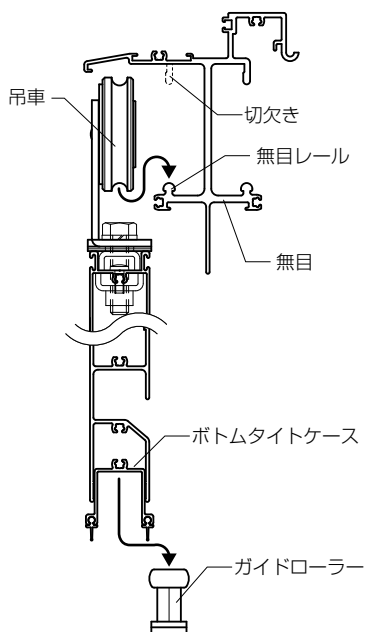
※下棧の角あてに注意してください。下棧気密材部が変形し、開閉が重くなる場合があります。



3 ハンガー引戸障子の吊込み

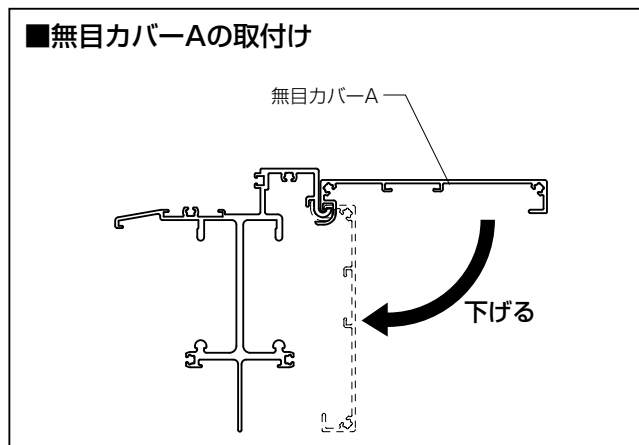
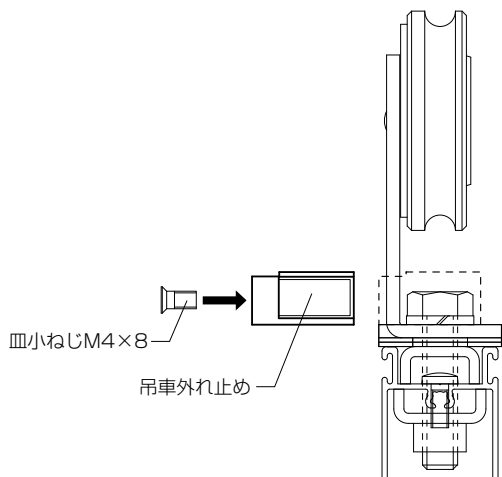
- ①障子を持ち上げ、ボトムタイトケースをガイドローラーに入れてください。
- ②吊車を無目の切欠き位置に合わせ、無目レールに乗せ、吊込んでください。

※外障子の吊込み時は、無目カバー-Bを図のように上げながら吊込んでください。

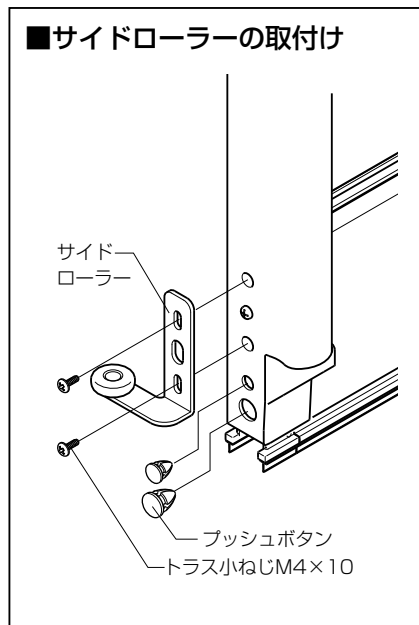


③吊車外れ止めを取付けます。

④無目カバー-Aを取付けます。



⑤サイドローラーのローラーをハンガー下棧の溝に入れ、召合せ枠にねじ止めします。



■サイドローラーの調整

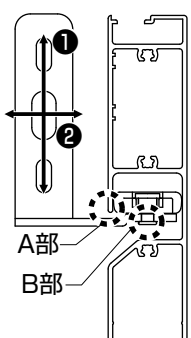
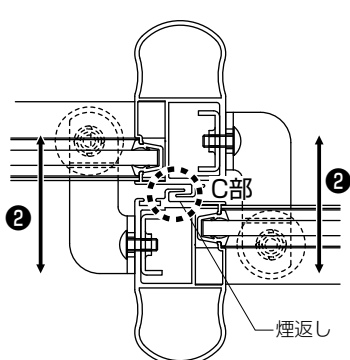
※開閉がスムーズになるようにサイドローラーの位置を調整して取付けしてください。

【①鉛直方向の調整】

- 開閉時にサイドローラーと下棧がぶつからないように調整してください。(A部) 又、サイドローラー軸部も型材とぶつからないよう調整してください。(B部)

【②水平方向の調整】

- 開閉時に煙返しと方立(框)がぶつからないように調整してください。(C部)

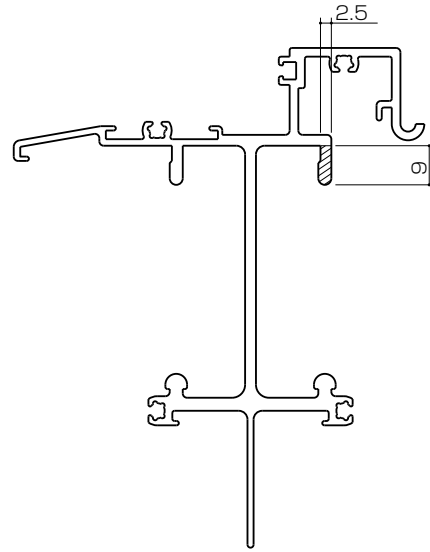



■ 減速部品取付け現場加工手順

■ 引違い用無目

※現場切詰めの場合、引違い用無目は外障子側の減速部品取付け加工は不可能なため室内側を加工してください。

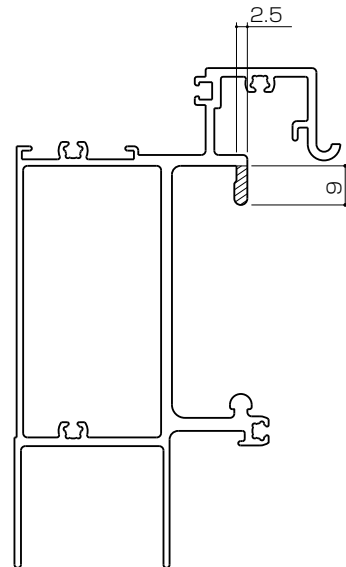
- ①内観右側（内障子側）から切詰めます。
- ②右図のように減速部品取付けの加工をします。



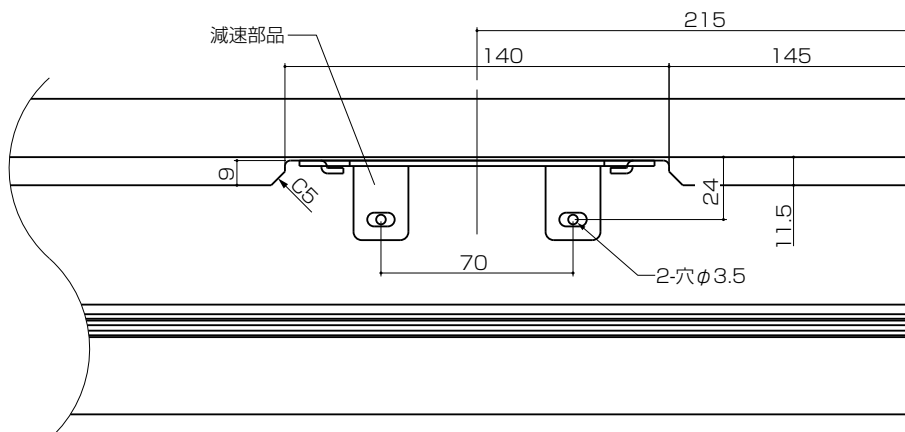
■ 片引戸用無目

※片引戸用無目は現場切詰めの場合、減速部品の取付け加工は必要ありません。

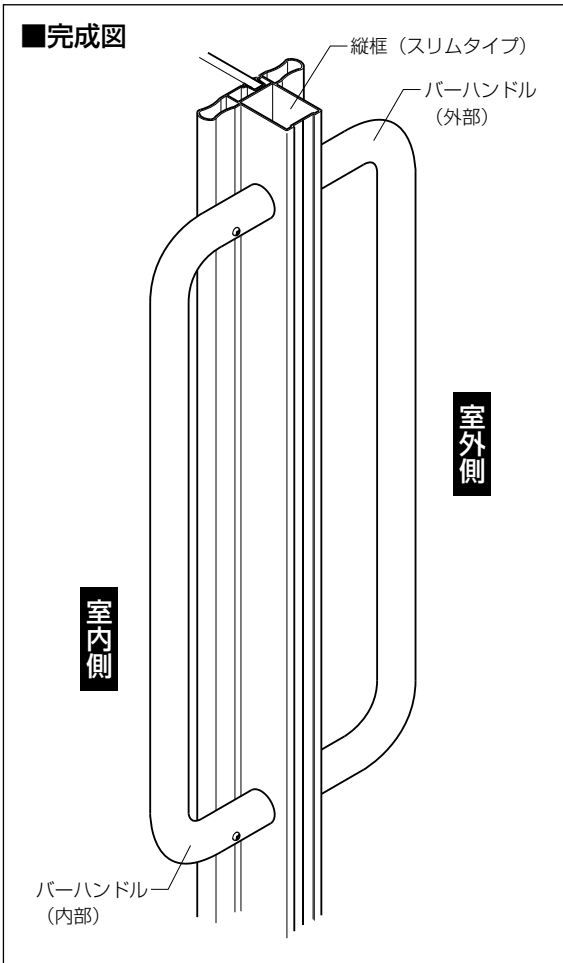
- ①内観右用の場合、左から切詰めます。
- ②内観左用の場合、右から切詰めます。



■ 減速部品取付け加工図



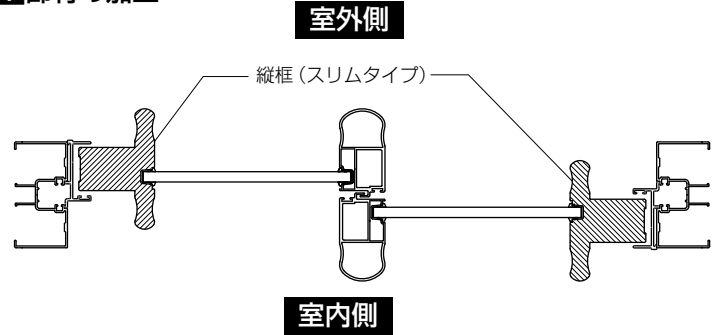
■スリムタイプ用バーハンドル



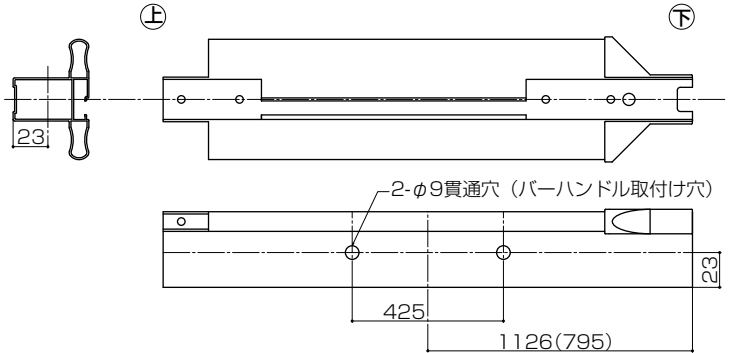
●スリムタイプ用バーハンドル

商品コード
Z-Q405-PEAC

1 部材の加工



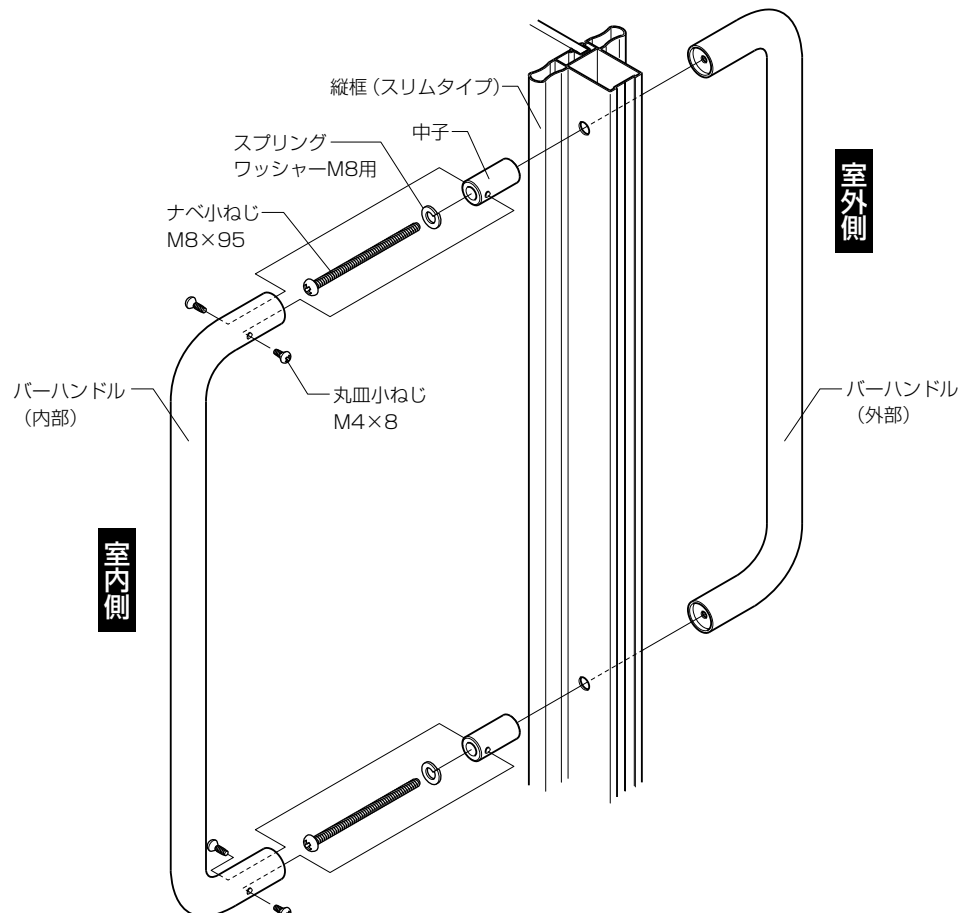
●縦框（スリムタイプ）を下図のように加工してください。



※（ ）内寸法は戸先錠付の場合を示す。

2 バーハンドルの取付け

- ①ナベ小ねじM8×95、中子、スプリングワッシャーM8用をセットし、室内側より取付け穴に差込み、バーハンドル（外部）を締付けます。（中子の横ビス穴の位置および向きを確認してください。）
- ②バーハンドル（内部）を中子にかぶせ、横からねじ止めしてください。



■袖付2枚引戸枠

縦部材

横部材

●引戸枠部

●引戸部材縦枠セット

+

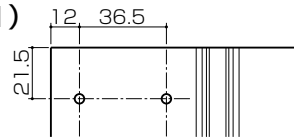
●引戸部材横材セット

●ファンクションパネルを取付ける場合は、「■ファンクションパネルの取付け」(P.164~P.170)を先にご覧ください。

1 縦部材の加工

●FIX枠と同様に縦枠を切詰め、図のように上枠取付け穴をあけます。(図1)

■上枠取付け穴加工図(図1)

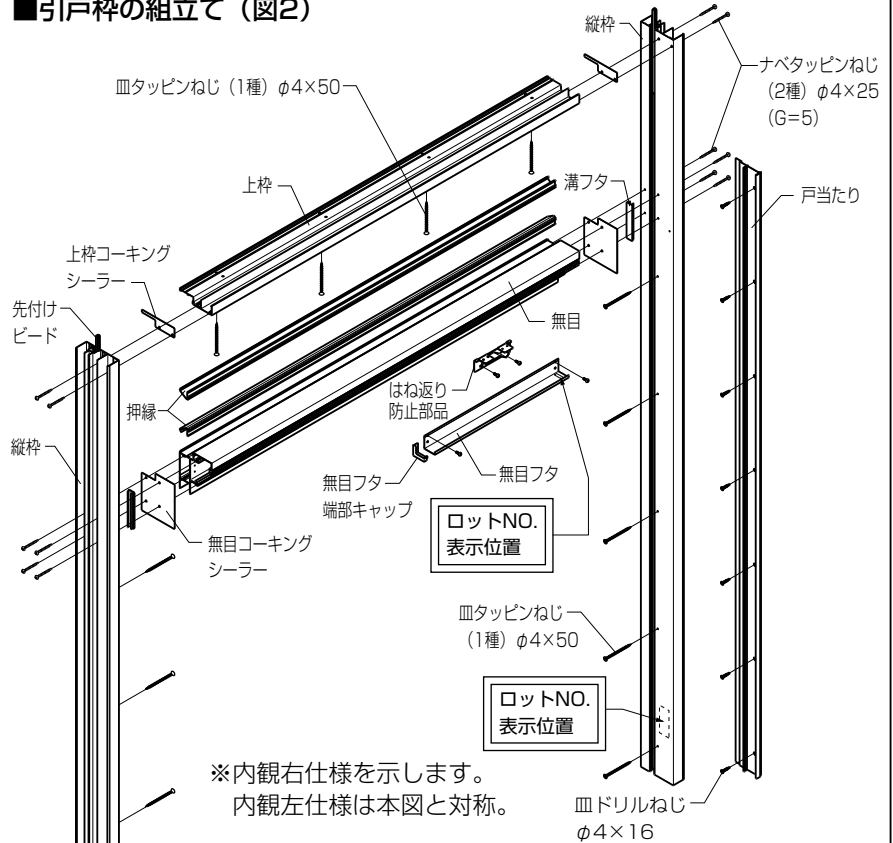


※本図は内観左用を示します。
内観右用は本図と対称加工。

2 引戸枠の組立て

- ①縦枠(ランマ部)に先付けビードを差込みます。(図2)
- ②縦枠のねじ穴にコーキングシーラーを貼ります。(図2)
無目(鴨居)部には溝フタをはめ込みその上からコーキングシーラーを貼付けてください。
- ③縦枠に無目カバー固定金具を取付けます。(図3)
- ④無目(鴨居)の戸先側にはね返し防止部品を取付けます。(図3)
※忘れずに確実に取付けてください。
※減速力の調整は、はね返し防止部品のバネを1枚取外して減速力を調整してください。(図4)
- ⑤無目(鴨居)の戸先側に無目フタ、無目フタ端部キャップを取付けます。(図3)
※無目フタキャップは片側(FIX側)のみ使用してください。
- ⑥縦枠と上枠、無目(鴨居)を組立てます。(図2)
- ⑦引戸枠を躯体に取付けし、ランマ部のガラスを入れてガラスライナー、押縁、後付けビードで固定します。
※鴨居には加工がありませんので躯体位置に合わせて下穴φ5.5をあけ、最低4力所以上ねじ止めしてください。(図5)
- ⑧縦枠に戸当りをねじ止めします。(戸当り、取付けねじは障子セット内に入っています。)(図2)

■引戸枠の組立て(図2)

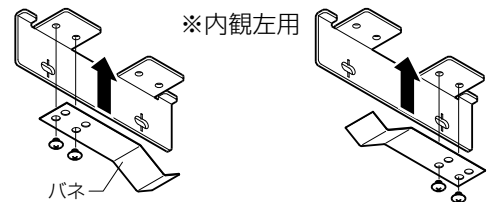


※内観右仕様を示します。
内観左仕様は本図と対称。

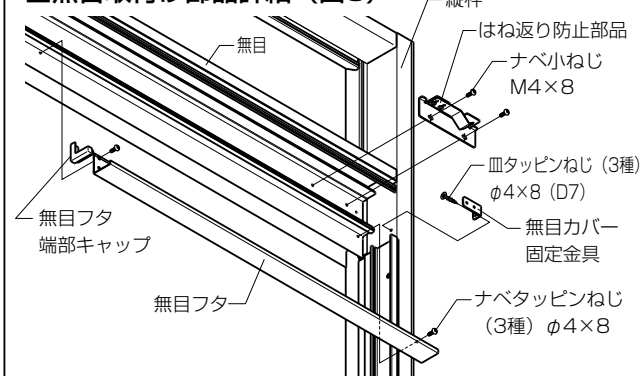
■バネの取付け向き

※内観右用

※内観左用

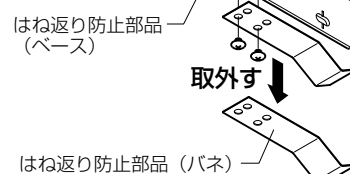


■無目取付け部品詳細(図3)

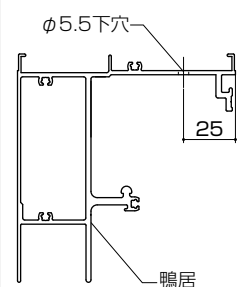


■はね返し防止部品の調整(図4)

●はね返し防止部品についているバネを1枚取外して減速力を調整してください。



■鴨居の固定位置(図5)



■袖付2枚引戸枠 (割方立・コーナー方立接続)

縦部材

横部材

●引戸枠部

●割方立+枠フタ、コーナー方立+枠フタ + ●引戸横材セット、鴨居横材セット

3 縦部材の加工 (割方立・枠フタ・コーナー方立)

※割方立、コーナー方立を組立てる場合は、右図にしたがって加工してください。

※連窓FIX部の組立ておよび土間水こう配の調整はP.58~を参照してください。

①割方立、枠フタ、コーナー方立を切詰め、上枠取付け穴をあけます。(図5)

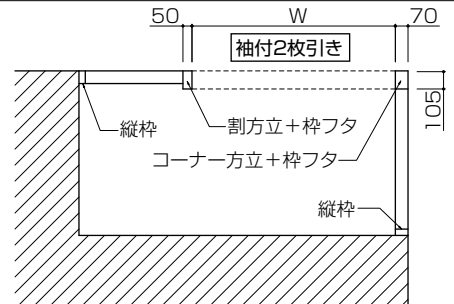
ランマがない場合は加工は不要です。

②無目、鴨居の取付け穴をあけます。

③無目カバー固定金具取付け穴をあけます。

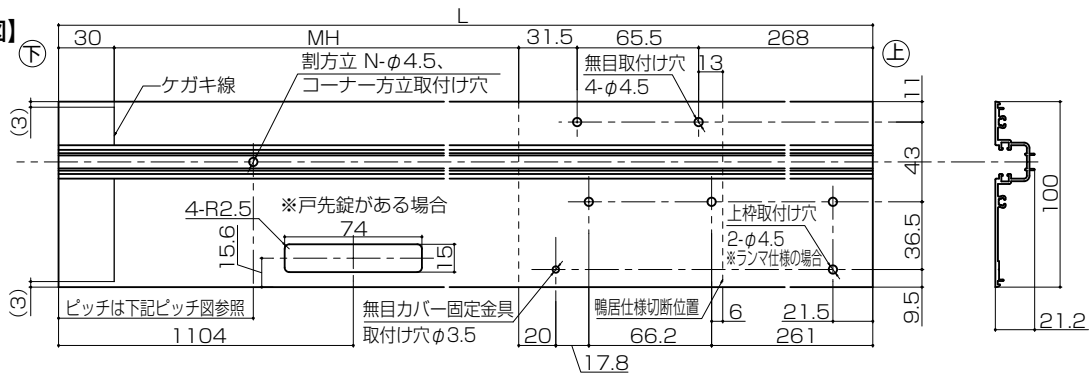
④戸先錠付の場合は、ストライク部に穴加工を追加します。

⑤割方立、コーナー方立に枠フタの取付け穴φ3.5をあけます。ピッチは枠フタ加工に合わせてください。

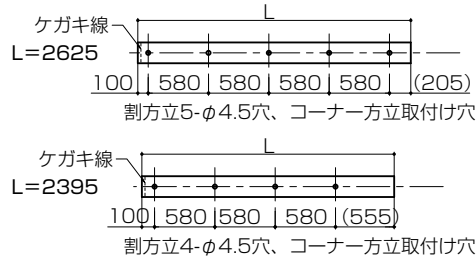
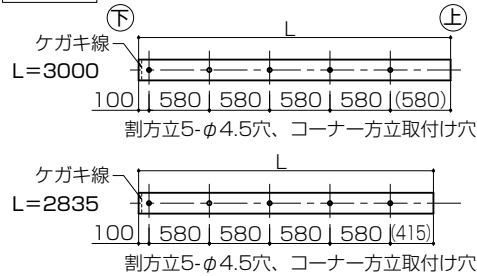


■割方立、枠フタの加工 (図5)

【枠フタ加工図】



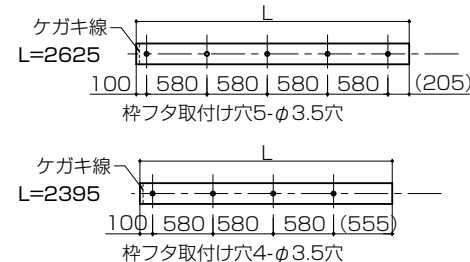
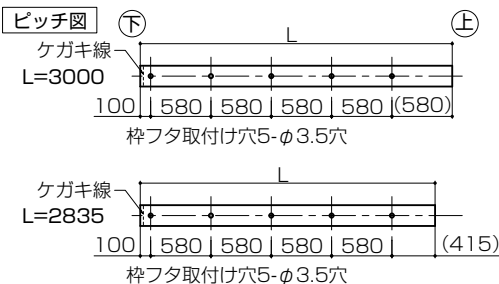
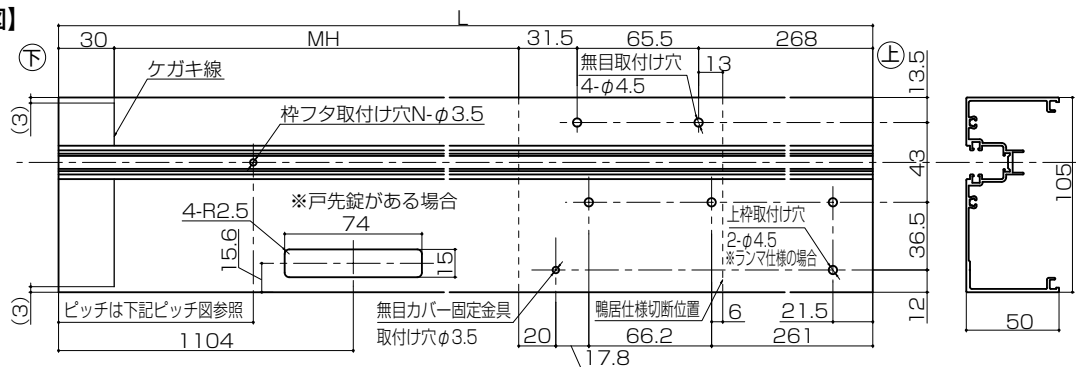
【ピッチ図】



MH	L
2605	3000
2440	2835
2230	2625
2000	2395

※本図は内観右用を示します。
※内観左用は本図と対称加工。

【割方立加工図】



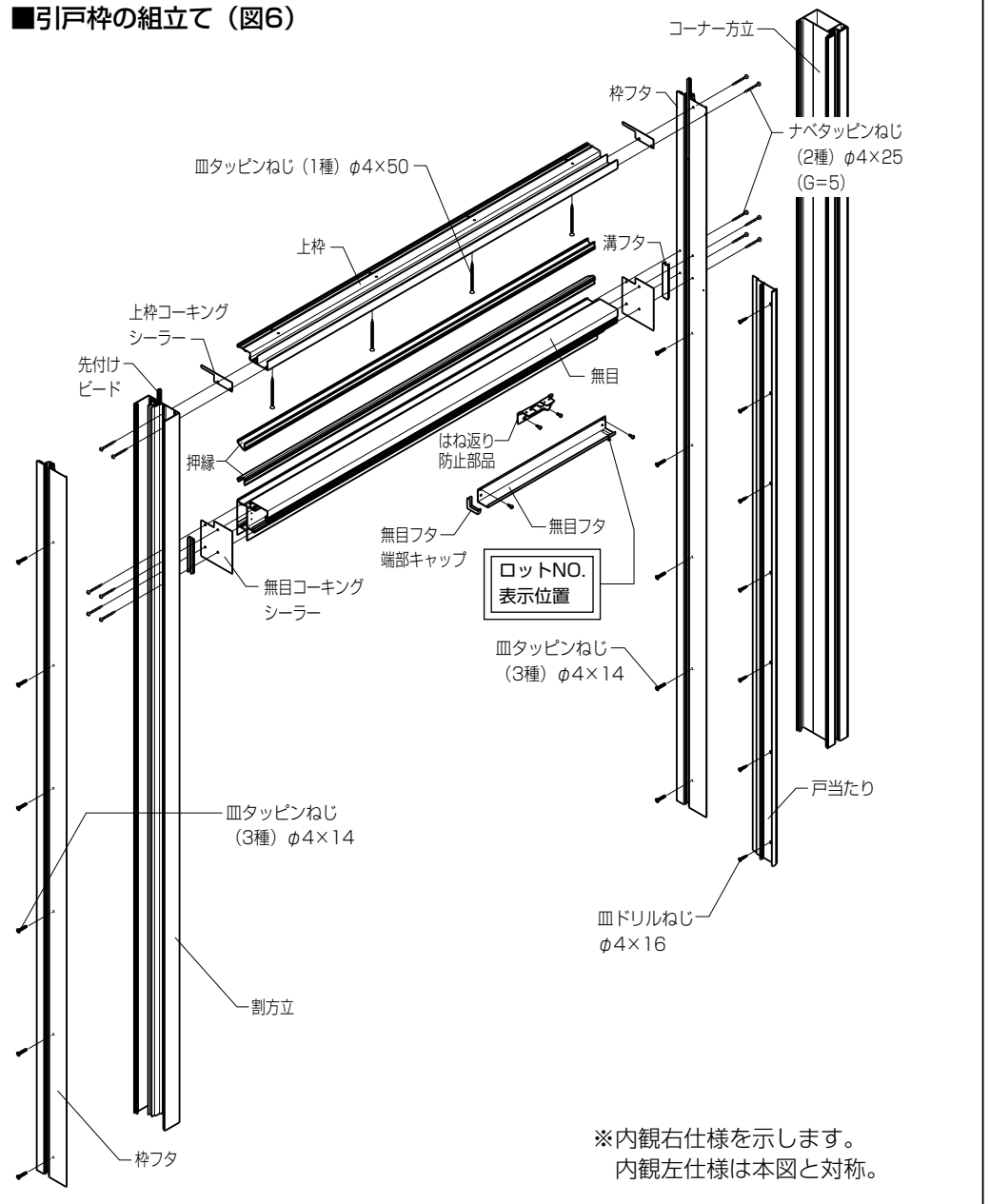
MH	L
2605	3000
2440	2835
2230	2625
2200	2395

※本図は内観右用を示します。
※内観左用は本図と対称加工。

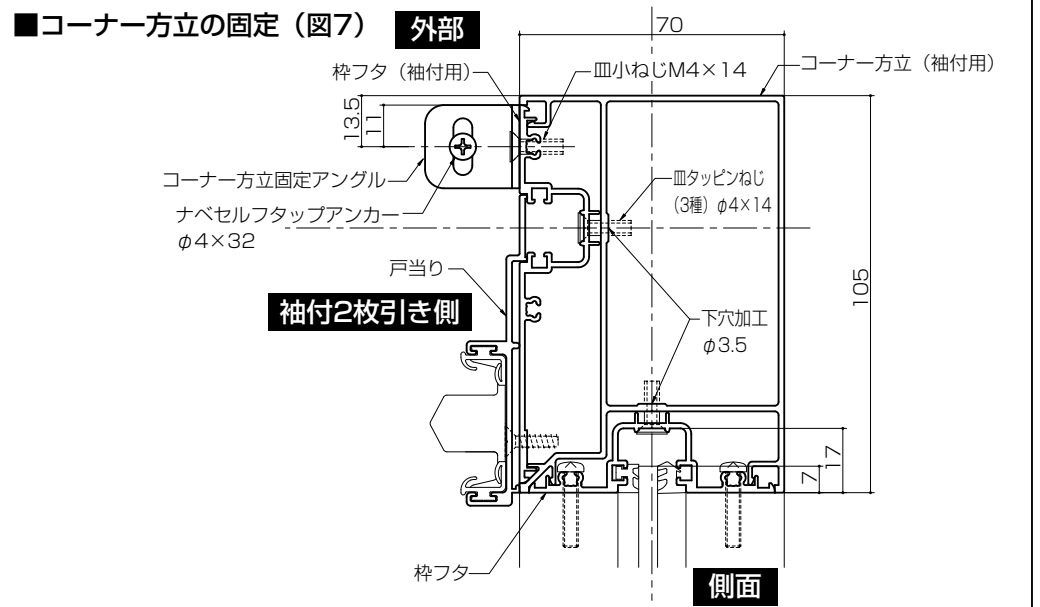
4 割方立・枠フタ・コーナー方立の組立て

※ 枠の組立てに関しては、袖付2枚引き単体と同様です。
縦枠が割方立、枠フタと置き換わったと考えて組立ててください。(図6)

■ 引戸枠の組立て (図6)



- コーナー方立を使用する場合は、根元をコーナー方立固定アンクルで固定してください。(図7)
(コーナー方立固定アンクルセット□-Q819-PEAC)
- ※ コーナー方立固定アンクルは、内障子側にコーナー方立がくる場合に取付けてください。



■袖付2枚引 FIX枠

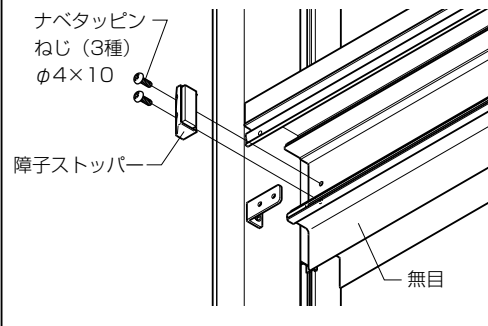
●FIX枠部

●引戸部材引戸障子セット

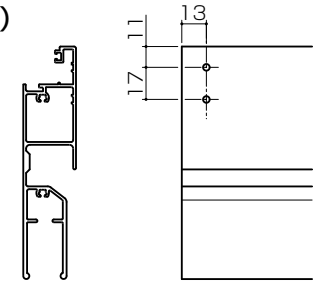
1 障子ストッパーの取付け

- ①無目(鴨居)のFIX障子側に障子ストッパーを取付けます。(図8)
- ②FIX下棧に下穴φ3.5をあけ、障子ストッパーをねじ止めします。(図9)

■障子ストッパー無目取付け図(図8)



■障子ストッパーFIX下棧取付け位置(図9)



※図は内観右開口の場合を示します。

2 FIX枠の組立て

- ①横材(FIX上棧、FIX下棧)と縦材(FIX戸当り、FIX方立)を組立てます。(図10)

※縦材の上下にFIX枠補強金具を入れてください。

- ②FIX方立にサイドローラー裏板を取付けます。(図10)
- ③FIX下棧調整材をFIX下棧にはめ込みます。(図10)
- ④FIX方立にFIX方立キャップを取付けます。(図10)

※「FBA-202」と表示があります。召合せ枠キャップと間違えないように注意してください。

- ⑤無目(鴨居)、縦枠にFIX上棧、FIX戸当りをねじ止めし建込みます。(図11)

- ⑥FIX枠にガラスを入れてセッティングブロック、FIX下棧押縁、後付ビードで固定します。

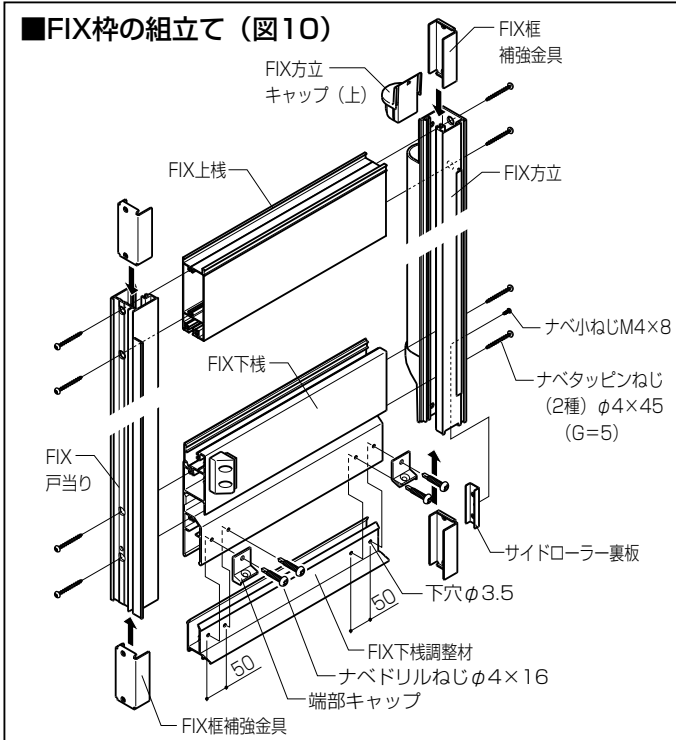
- ⑦端部キャップのフィンを切り、左右各1コを作ります。(図13)

- ⑧FIX下棧調整材に端部キャップを合わせ下穴φ3.5をあけ、端部キャップを固定します。内側50mmの位置にも下穴をあけ、FIX下棧とFIX下棧調整材をねじ止めします。(図10)

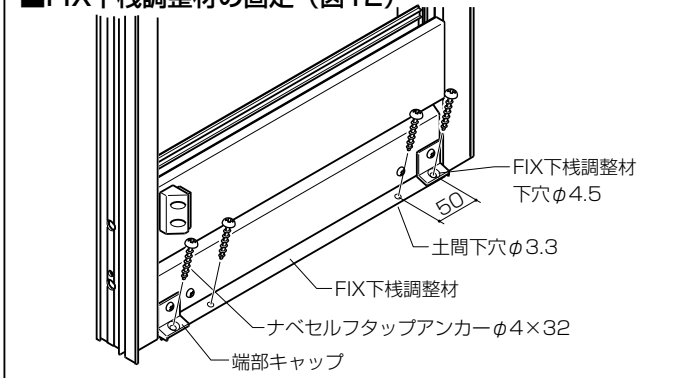
- ⑨端部キャップの穴に合わせ、FIX下棧調整材に下穴φ4.5をあけます。

- ⑩土間にコンクリートドリルで下穴φ3.3をあけ端部キャップをセルフタッピングアンカーで固定します。内側50mmの位置にも下穴をあけ、FIX下棧調整材をねじ止めします。(図12)

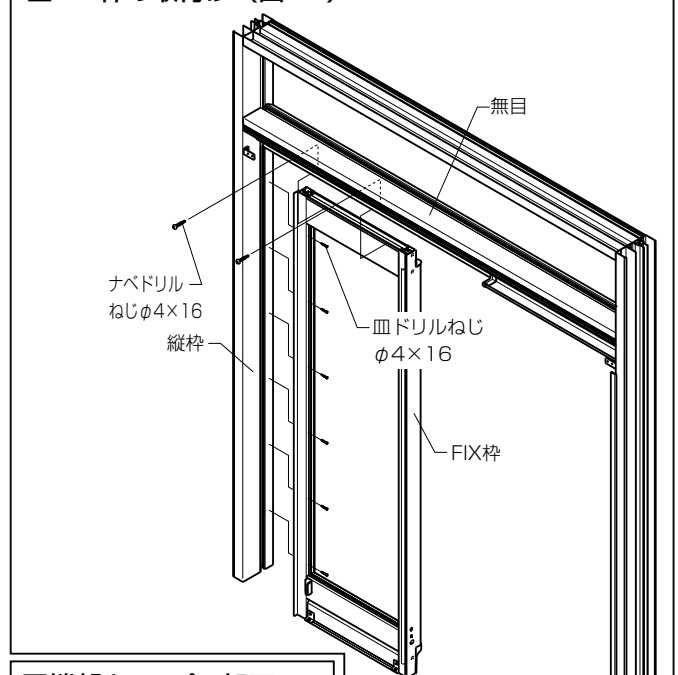
■FIX枠の組立て(図10)



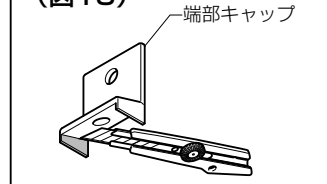
■FIX下棧調整材の固定(図12)



■FIX枠の取付け(図11)



■端部キャップの加工(図13)



■袖付2枚引 引戸障子

●引戸障子

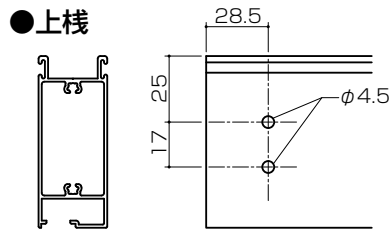
●引戸部材引戸障子セット

1 障子ストッパーの取付け

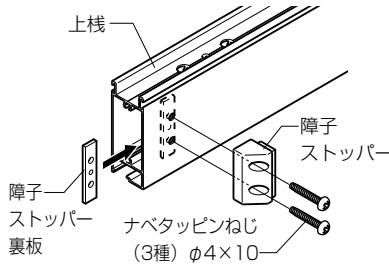
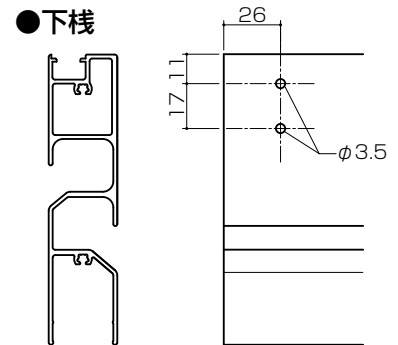
- ①外障子の上棧に下穴φ4.5をあけ、障子ストッパーを障子ストッパー裏板にねじで固定します。(図13)
 - ②下棧に下穴φ3.5をあけ、障子ストッパーを下棧にねじで固定します。(図13)
- ※ガラスポケットが室外寄りになるように加工してください。

■外障子障子ストッパー取付け位置 (図13)

●上棧



●下棧

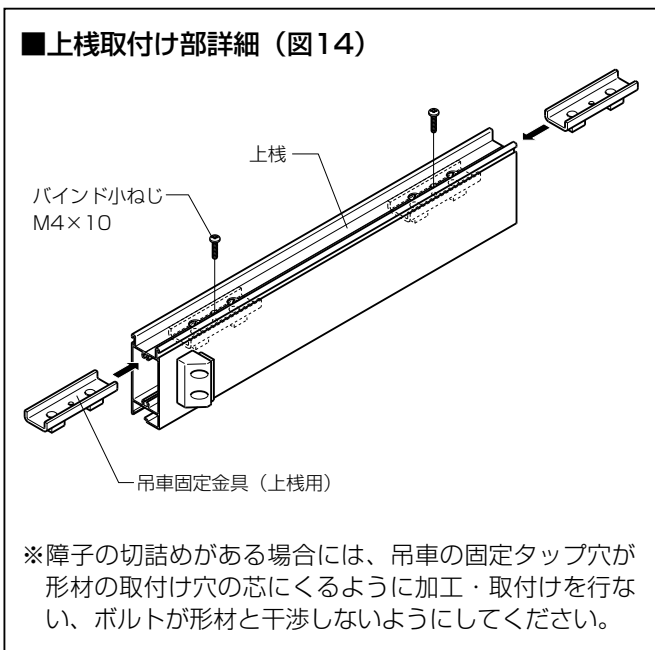


- ※内障子と間違えないようにしてください。
 ※図は内観右開口の場合を示します。
 ※下棧には障子ストッパー裏板は不要です。

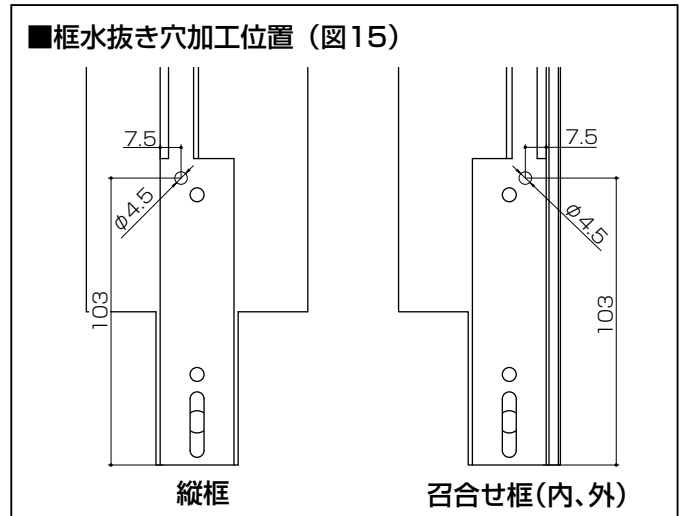
2 障子の組立て

- ①上棧に吊車固定金具(上棧用)をねじ止めします。(図14)
 - ②縦框、召合せ框(内、外)にφ4.5の水抜き穴を加工します。(図15)
- ※室内側への雨水の流れ出しが発生するおそれがありますので必ず行ってください。
- ③ガラスにグレイジングチャンネルを取付けます。(図16)
- ※継目がガラス上部中央にくるようにしてください。
 ※対応ガラス厚は、5mm以上にしてください。

■上棧取付け部詳細 (図14)

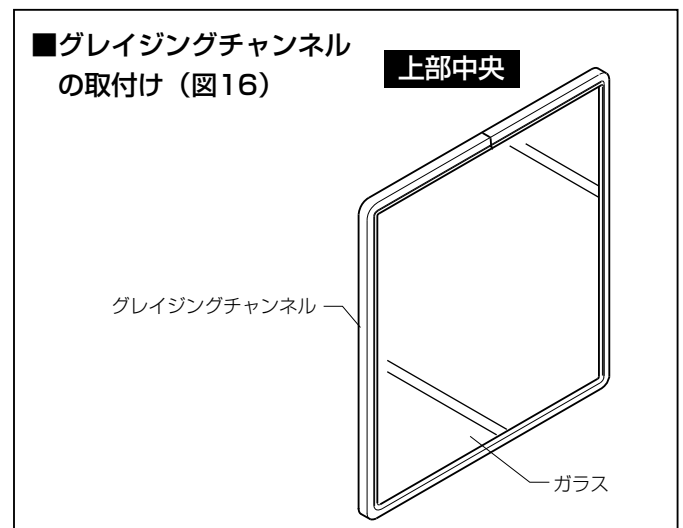


■框水抜き穴加工位置 (図15)

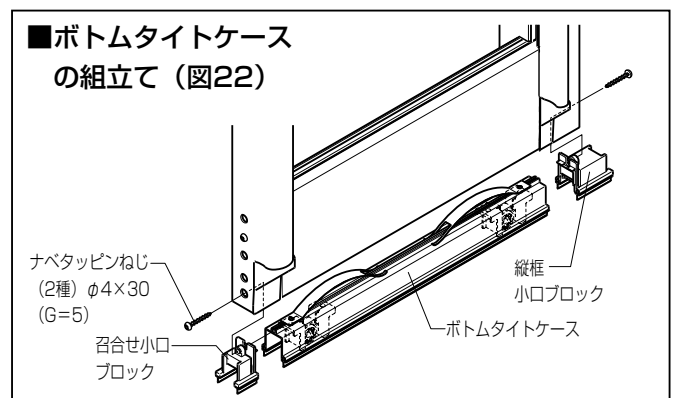
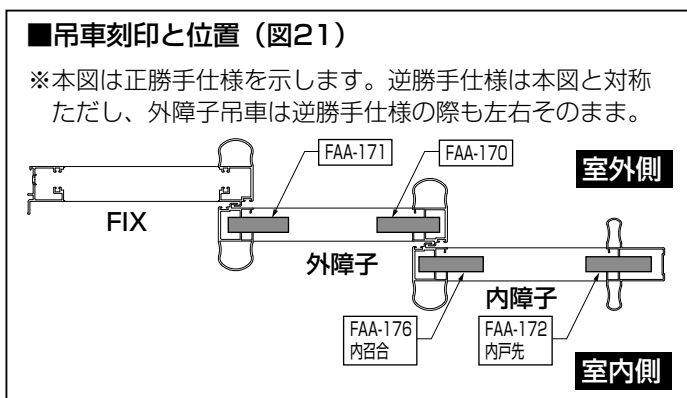
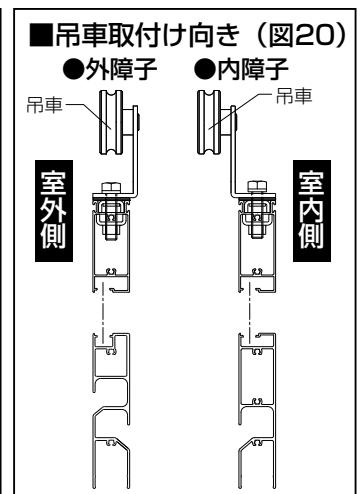
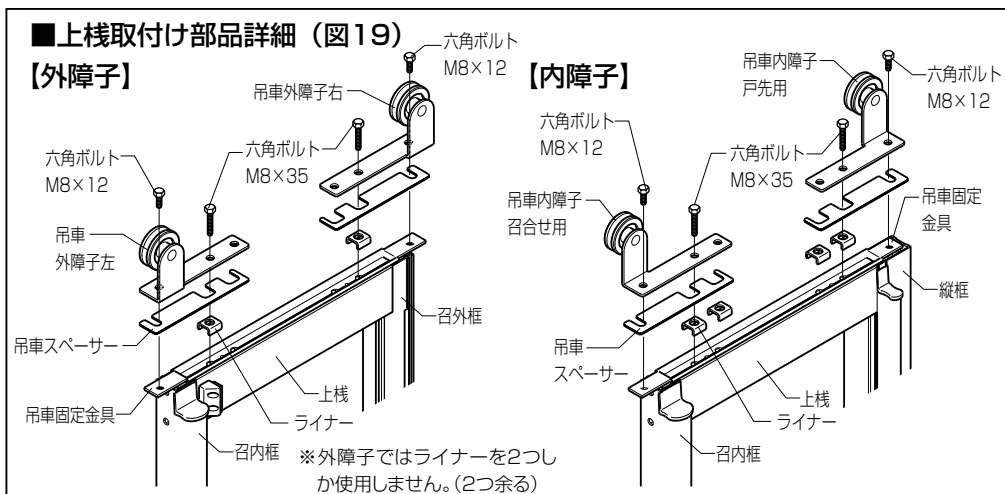
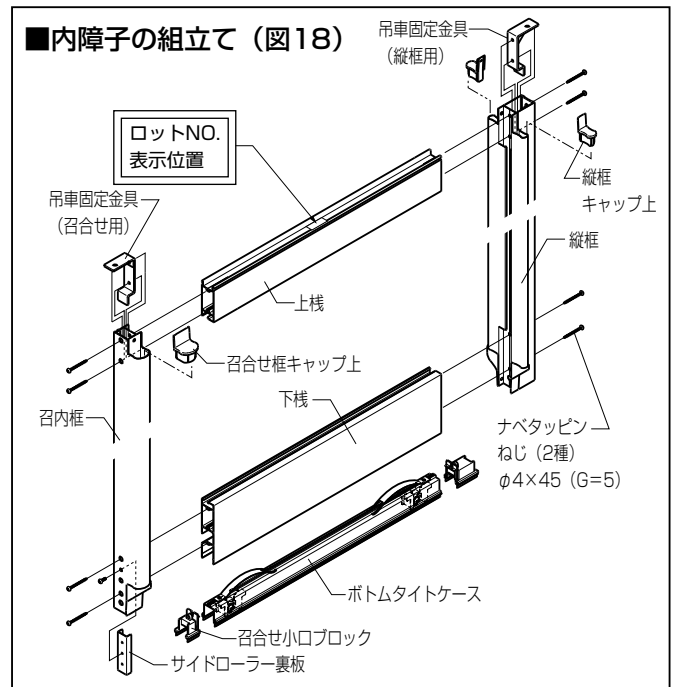
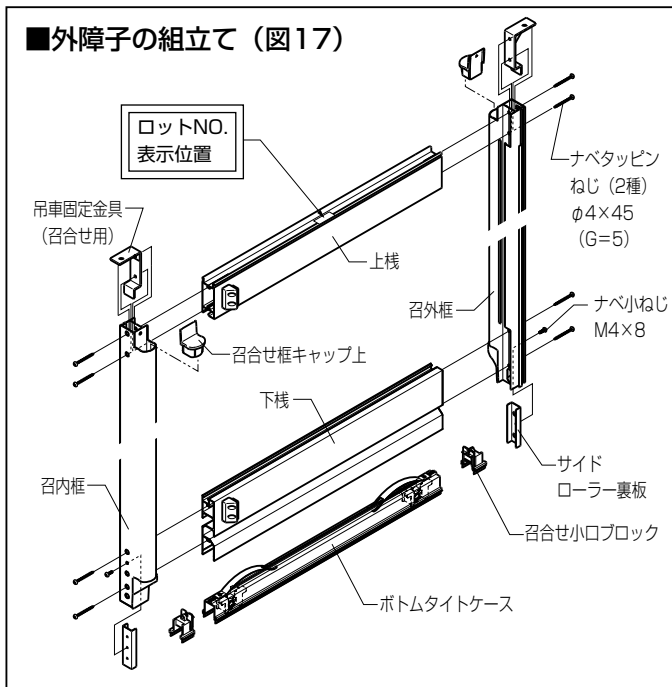


■グレイジングチャンネルの取付け (図16)

上部中央



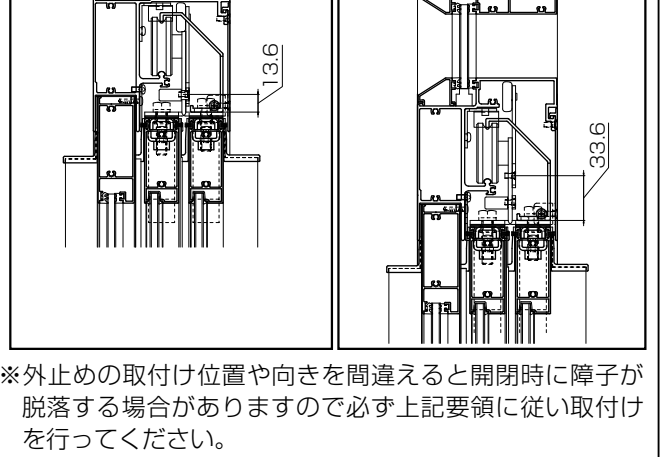
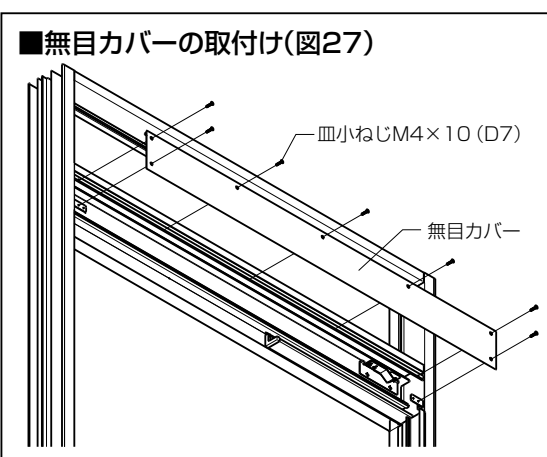
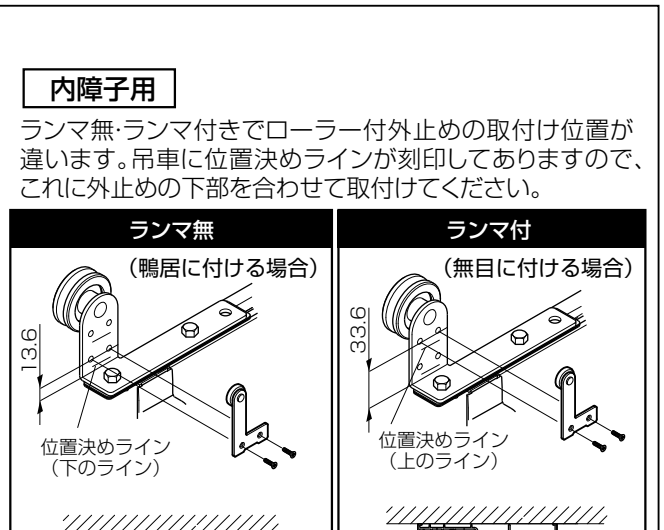
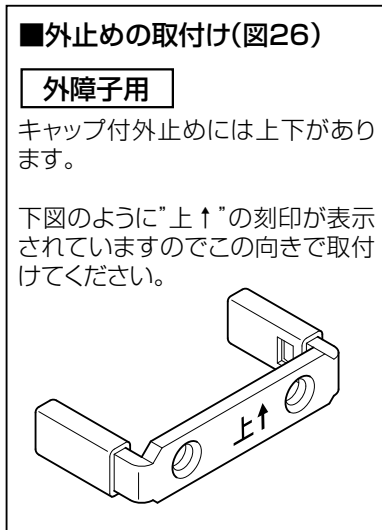
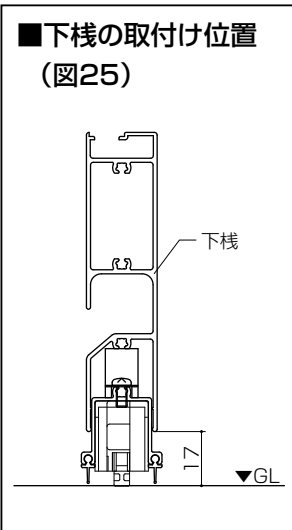
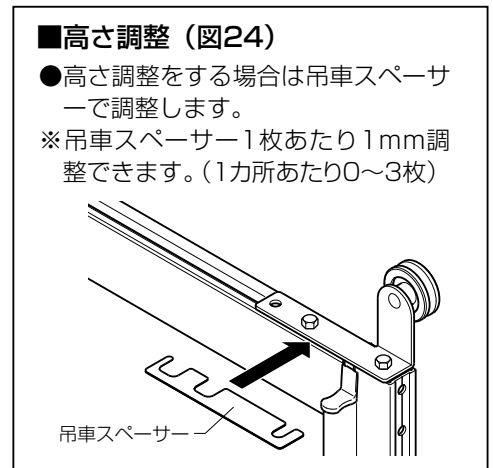
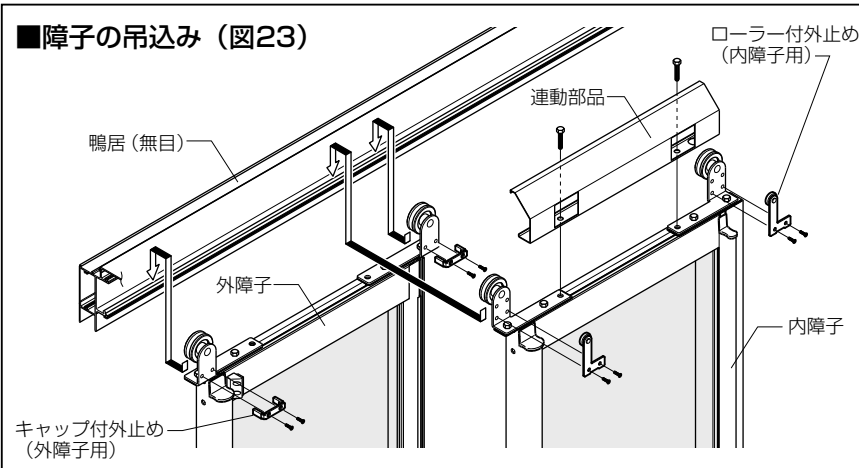
- ④上棧、下棧（内、外）と縦框、召合せ框（内、外）を組立てます。（図17、図18）
 ※縦框上部に吊車固定金具（縦框用）、召合せ框（内、外）上部に吊車固定金具（召合せ框用）を入れてください。
 ※外障子、内障子を間違えないよう、注意してください。
 ⑤ライナーと吊車スペーサー2枚を挟んで吊車をボルトで固定します。（図19）
 ※上下棧および吊車を取付ける向き・位置に注意してください。（図20、図21）
 ⑥ボトムタイトケースに小口ブロック（召合せ、縦框）をつけ、下棧にはめ込んでからねじ止めします。（図22）
 ※このとき、ねじを締めすぎないように注意してください。ボトムタイトケースが上下に動く状態にしてください。
 ⑦召合せ框（内、外）下部にサイドローラー裏板をねじ止めします。（図17、図18）
 ⑧召合せ框（内、外）、縦框の上部に召合せ框キャップ（上）、縦框キャップ（上）を取付けます。（図17、図18）



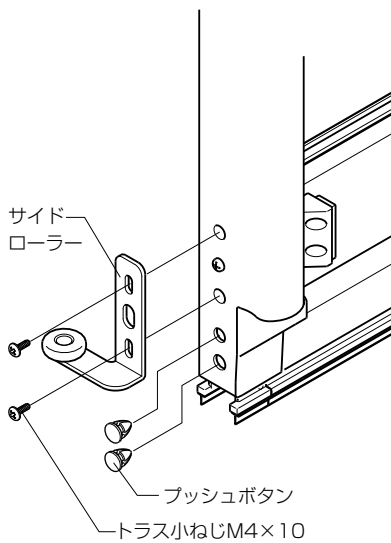
※組み上がった障子を現場などへ搬入する場合は、吊車・連動部品・戸車に直接力が加わらないように、当て木などをかませてください。

3 障子の吊込み

- ①外障子、内障子の順で無目(鴨居)のレールに乗せ吊込みます。(図23)
- ②障子の高さを調整する場合は吊車スペーサーで調整します。(図24)
- ※吊車スペーサー1枚あたり1mm調整できます。(1カ所あたり0~3枚)
- ※標準設計では吊車スペーサーは各2枚入ります。GLから下棧までの高さは必ず17mm以上とるようにしてください。(図25)
- ③内障子に連動部品を取付けます。(図23)
- ※連動部品の爪が外障子の吊車の溝に合うようにしてください。(図23)
- ※切詰めで取付け穴をあけ直す場合は注意してください。(V溝位置にあける。)
- ④吊車外れ止めを取付けます。(図26)
- ※忘れずに確実に取付けてください。障子が落下しケガをするおそれがあります。
- ⑤無目カバーを取付けます。(図27)
- ⑥サイドローラーのローラーを下棧(内、外、FIX)の溝に入れ、召合せ框(内、外)にねじ止めします。(図28)
- ※開閉がスムーズになるようサイドローラーの位置を調整して取付けしてください。
- ⑦プッシュボタンを取付けます。



■サイドローラーの取付け
(図28)

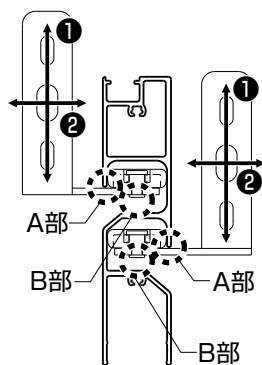


■サイドローラーの調整

※開閉がスムーズになるようにサイドローラーの位置を調整して取付けしてください。

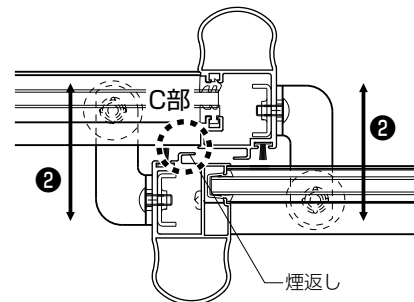
【①鉛直方向の調整】

●開閉時にサイドローラーと下棧がぶつからないように調整してください。(A部)
又、サイドローラー軸部も形材とぶつからないよう調整してください。(B部)



【②水平方向の調整】

●開閉時に煙返しと方立(框)がぶつからないように調整してください。(C部)



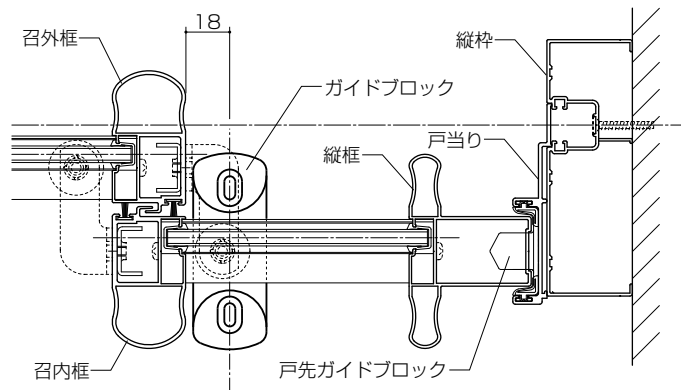
■4 ガイドブロックの取付け

①ガイドブロックの位置出しをして、コンクリートドリルで下穴φ3.3をあけます。(図29・30)

※ガイドブロックの位置は現場の状況や、サイズ、調整内容によって多少異なりますので障子を閉める際に縦框が戸当りとぶつからないよう、下記寸法を参考に調整し取付けしてください。(図30)

②ガイドブロックをセルフタップアンカーで固定します。(図31)

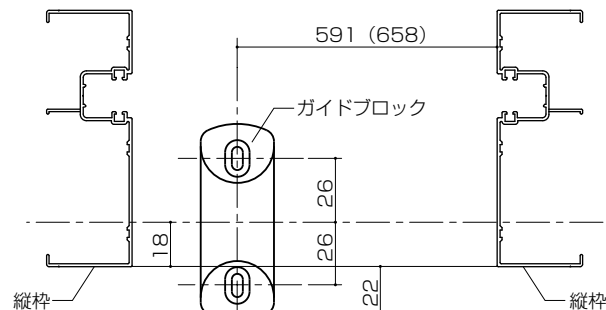
■ガイドブロックの取付け



(図29)

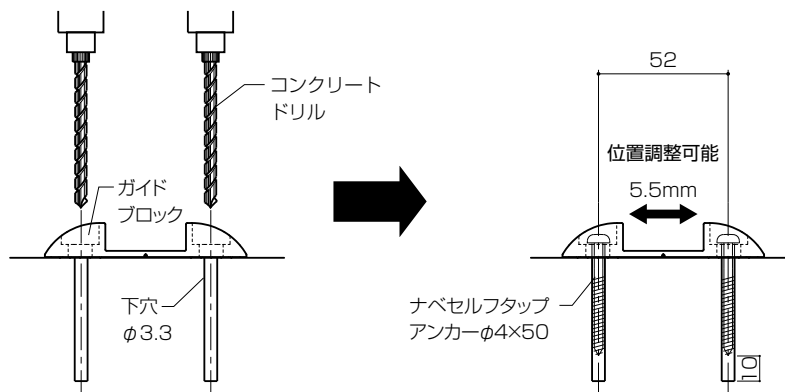
■ガイドブロック取付け位置 (参考)

※ () 内はW2000の場合



(図30)

■ガイドブロックの固定



(図31)

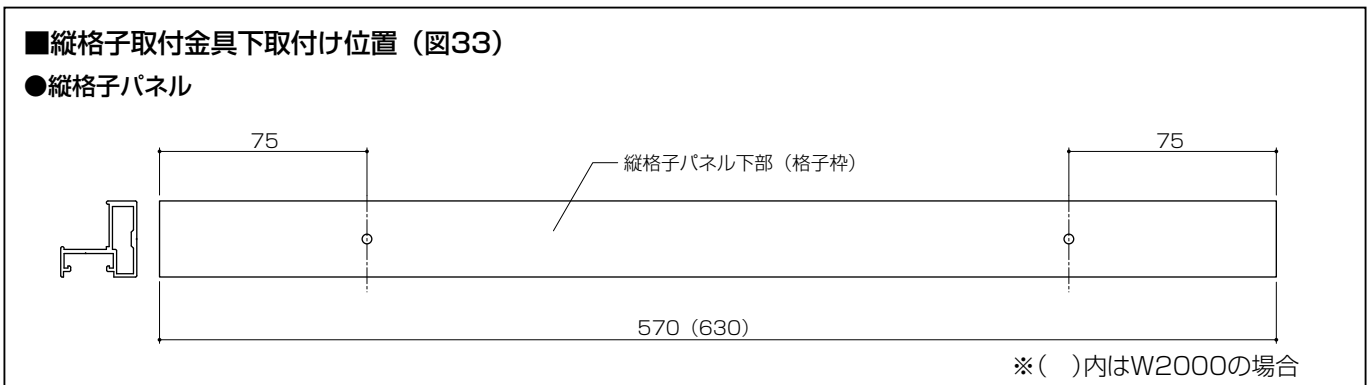
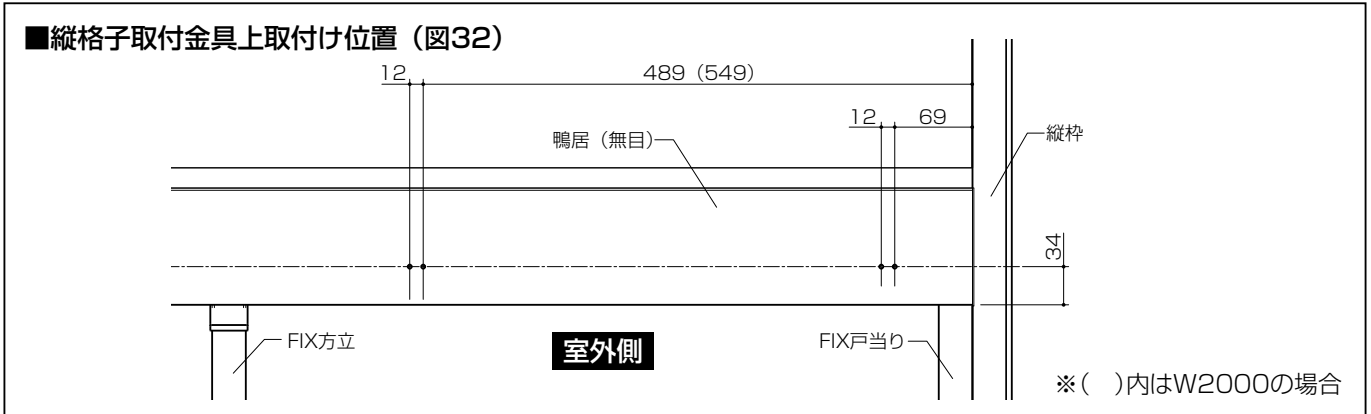
※下穴余裕寸法:10mm程度

■オプション（デザインパネル縦格子）

- デザインパネル縦格子 ●デザインパネル縦格子セット

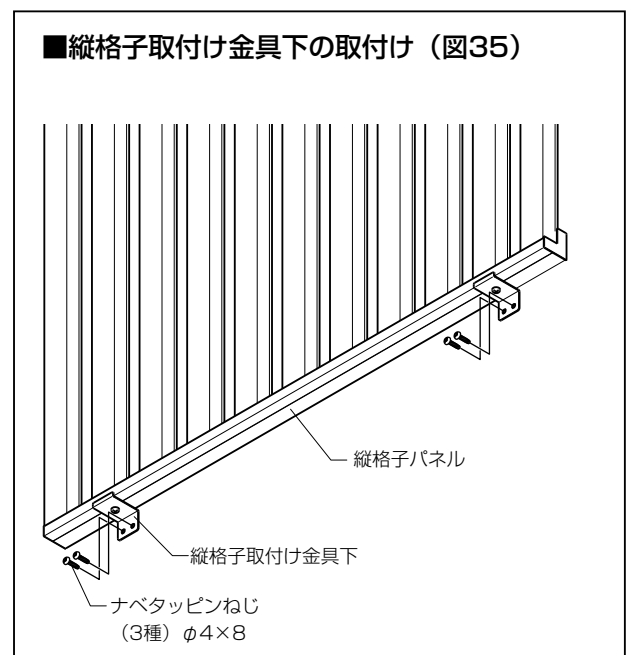
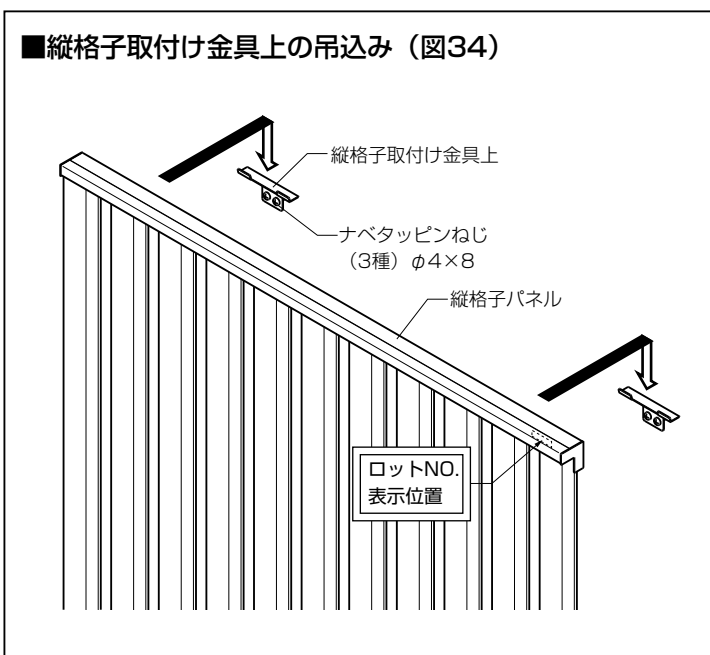
1 金具の取付け

- ①無目（鴨居）に $\phi 3.5$ の下穴をあけ、縦格子取付金具（上）を取付けます。（図32）
 ②縦格子パネルの格子枠に $\phi 3.5$ の下穴をあけ、縦格子取付金具（下）を取付けます。（図33）



2 パネルの吊込み

- ①縦格子取付金具（上）に縦格子パネルを吊込みます。（図34）
 ※外側から2本目の縦格子が縦格子取付金具（上）の位置にくるようにしてください。
 ②FIX下枠に縦格子取付金具（下）取付け用の写し穴 $\phi 3.5$ をあけます。
 ③縦格子取付金具（下）をねじ止めします。（図35）



■オプション(デザインパネル木目調)

●デザインパネル木目調

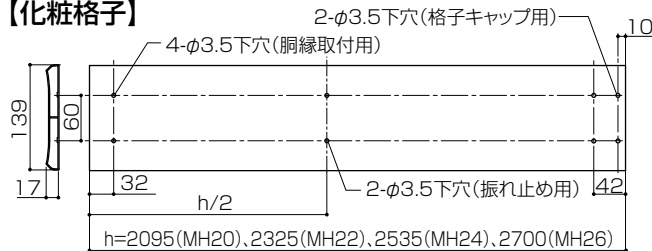
■部材の加工

①各格子と胴縁、胴縁取付け材を加工してください。
 ※格子の加工はラッピングの重なり側にしてください。

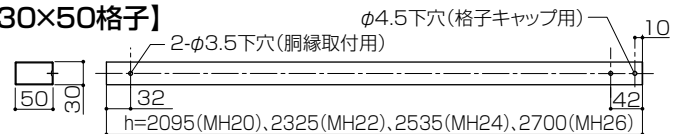
●必要部材本数

部材	デザインパネル木目調					
	化粧格子+30×50格子		30×50格子		20×40格子	
	W:1800用	W:2000用	W:1800用	W:2000用	W:1800用	W:2000用
化粧格子	3	3	-	-	-	-
30×50格子	2	2	10	11	-	-
20×40格子	-	-	-	-	14	16
胴縁	2	2	2	2	3	3
胴縁取付け材	2	2	2	2	3	3

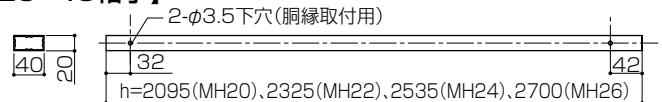
【化粧格子】



【30×50格子】

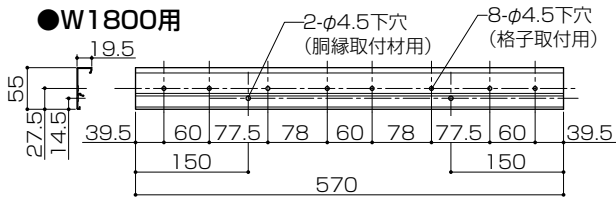


【20×40格子】

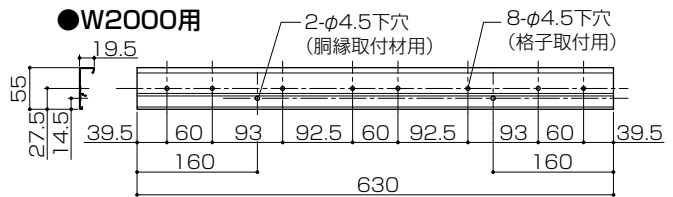


【胴縁(化粧格子+30×50格子)】

●W1800用

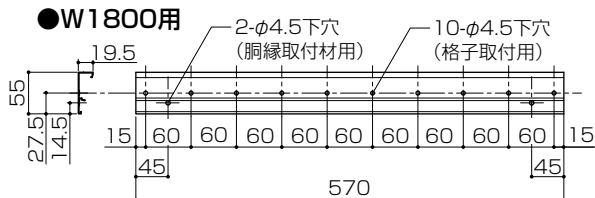


●W2000用

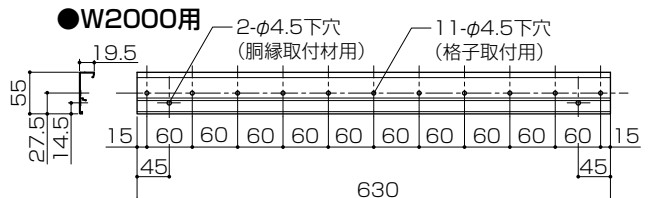


【胴縁(30×50格子)】

●W1800用

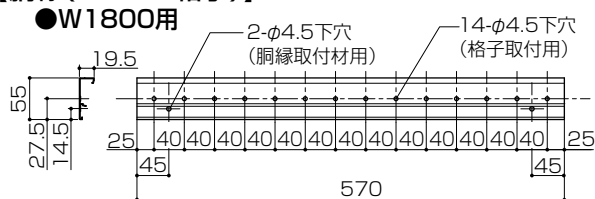


●W2000用

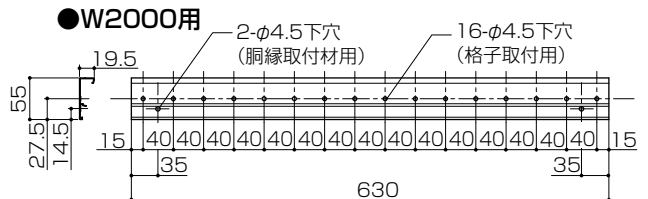


【胴縁(20×40格子)】

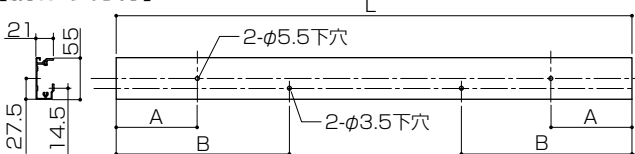
●W1800用



●W2000用

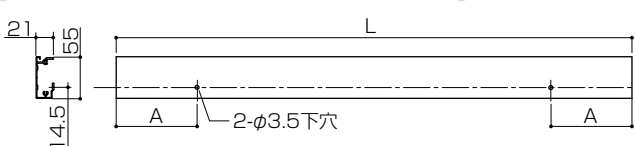


【胴縁取付け材】



	サイズ	L	A	B
化粧格子 + 30×50格子	W1800用	570	75	150
	W2000用	630	75	160
30×50格子	W1800用	570	75	45
	W2000用	630	75	45
20×40格子	W1800用	570	75	45
	W2000用	630	75	35

【20×40格子用 胴縁取付け材(中間用)】



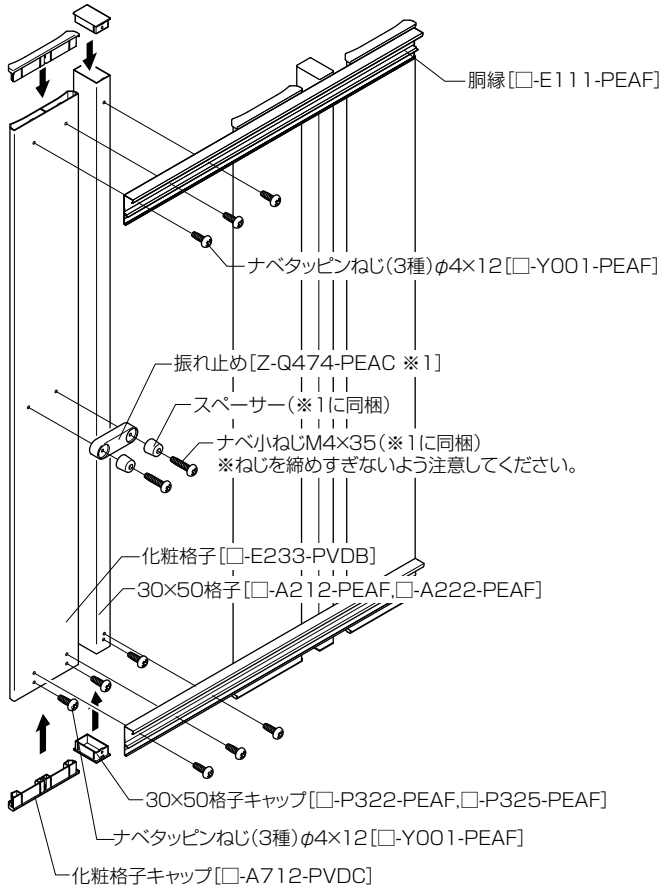
	サイズ	L	A
20×40格子中間用	W1800用	570	45
	W2000用	630	35

2 格子の組立て

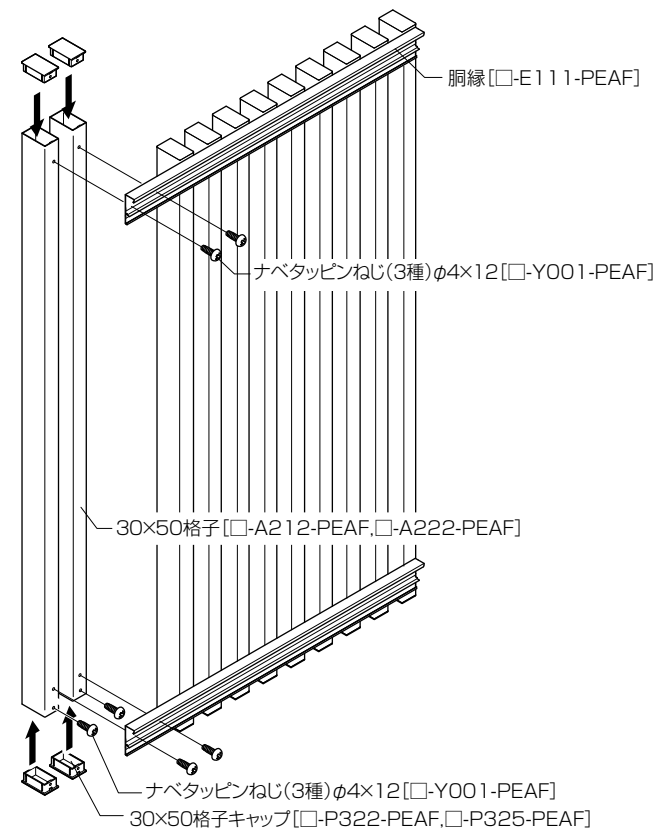
①各格子にキャップを取付けてください。

②格子を胴縁に取付けてください。

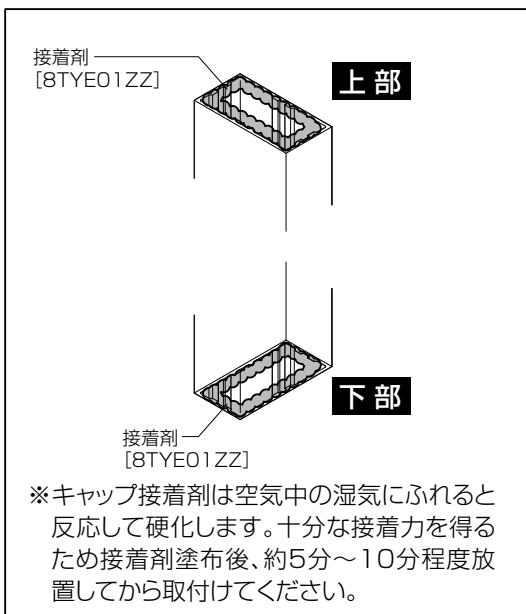
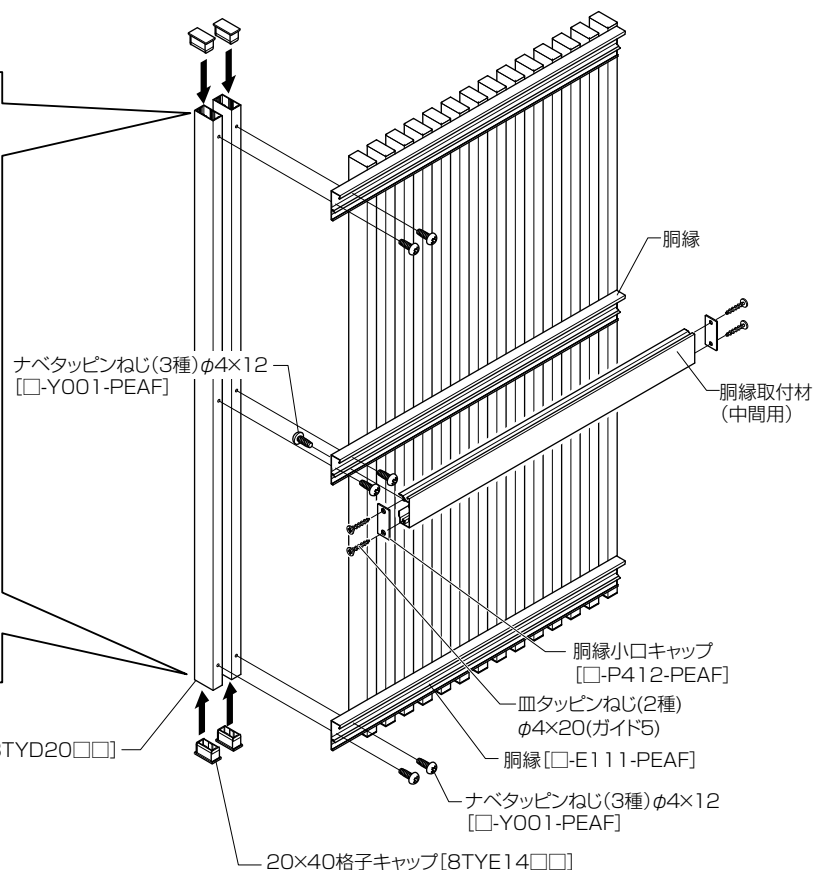
【化粧格子+30×50格子】



【30×50格子】

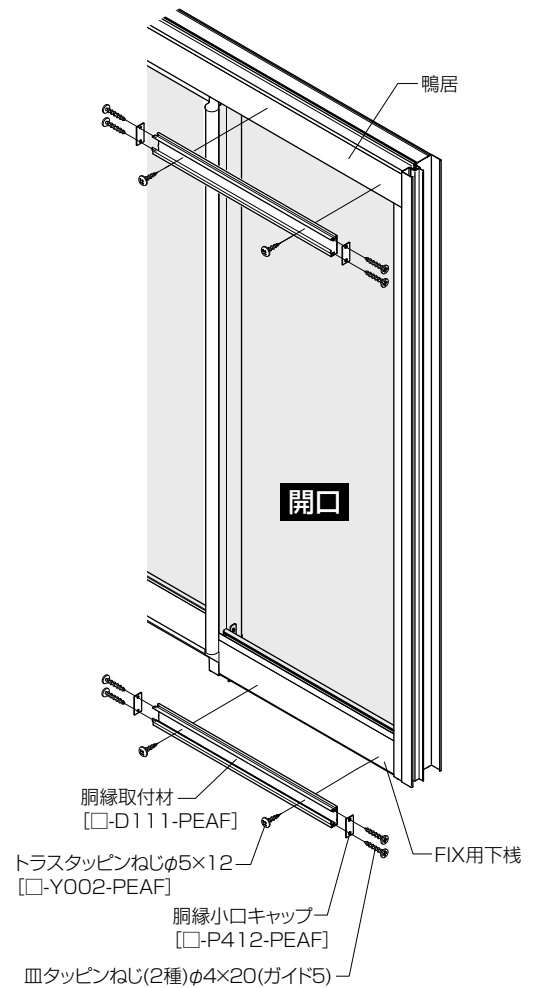
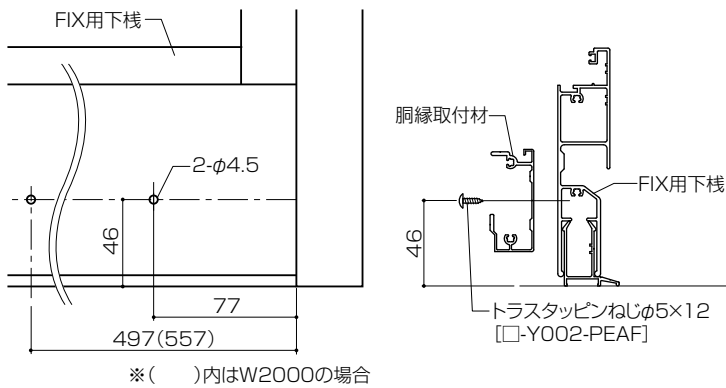
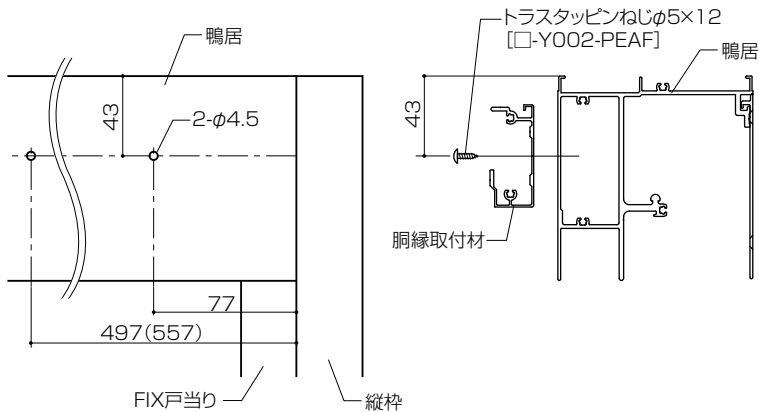


【20×40格子】



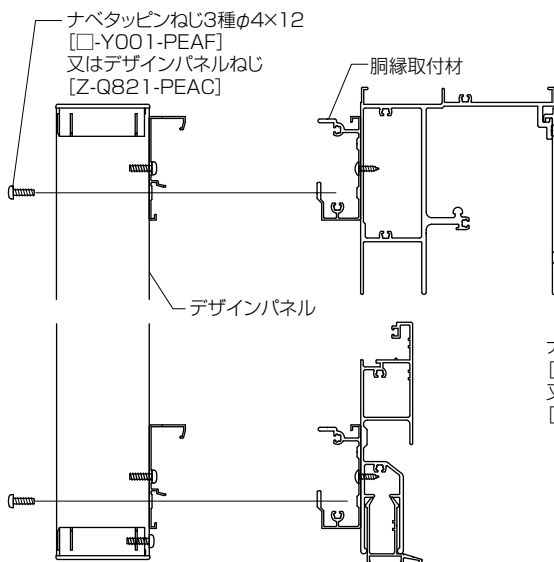
3 胴縁取付材の取付け

- ① 胴縁取付材に胴縁小口キャップを取付けてください。
- ② 胴縁取付材を鴨居とFIX用下棧に取付けてください。

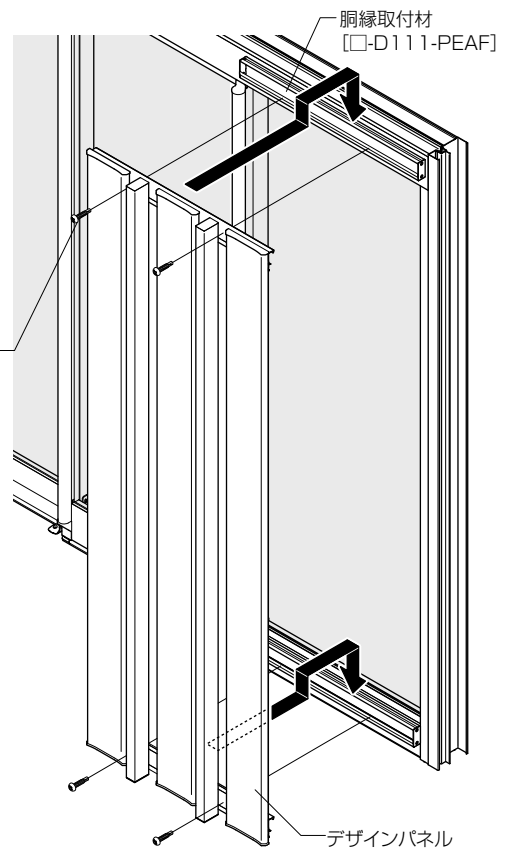


4 デザインパネルの取付け

- ① デザインパネルを胴縁取付材に取付けてください。
- ※ デザインパネルは化粧格子+30×50格子、30×50格子、20×40格子の3種類あります。



ナベタッピンねじ3種φ4×12
[□-Y001-PEAF]
又はデザインパネルねじ
[Z-Q821-PEAC]

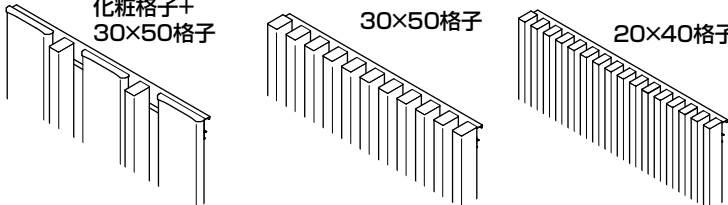


■ デザインパネルの種類

化粧格子+
30×50格子

30×50格子

20×40格子



■オプション(木目調化粧材)

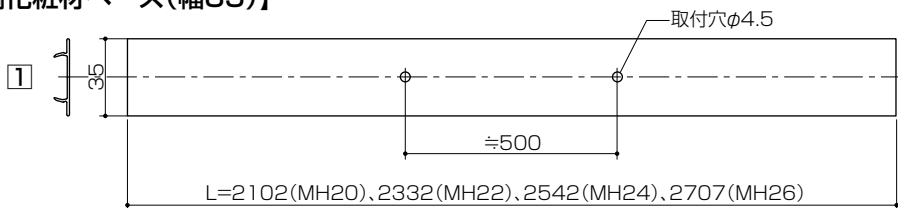
●木目調化粧材

■1部材の加工 例:袖付2枚引+デザインパネル+ファンクションパネル

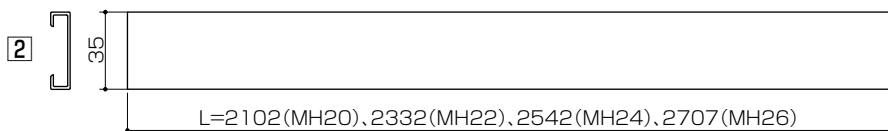
●必要部材件数

		袖付2枚引+デザインパネル+ファンクションパネル
1	木目調化粧材ベース(幅35)	2
2	木目調化粧材カバー(幅35)	2
3	木目調化粧材ベース(幅50)	1
4	木目調化粧材カバー(幅50)	1
5	木目調化粧材ベース(幅70)	1
6	木目調化粧材ベース(幅70)	2
7	木目調化粧材カバー(幅70)	1
8	木目調化粧材カバー(幅70)	2

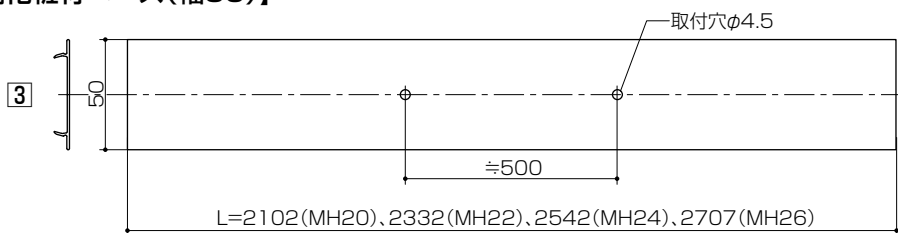
【木目調化粧材ベース(幅35)】



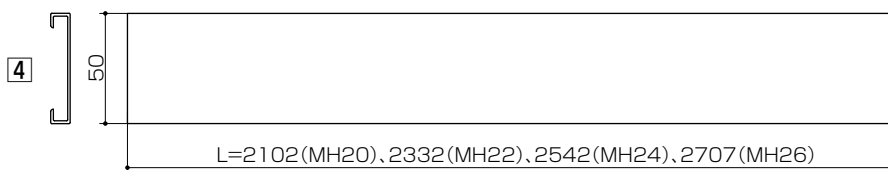
【木目調化粧材カバー(幅35)】



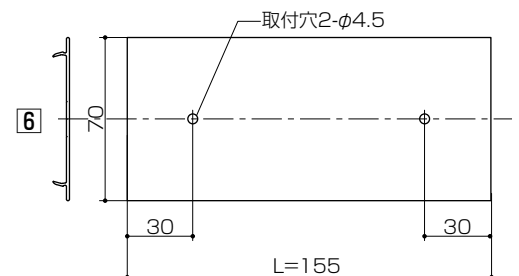
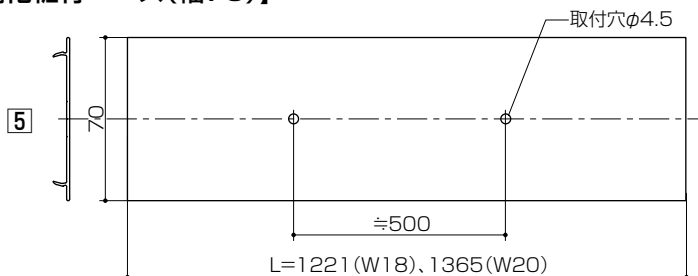
【木目調化粧材ベース(幅50)】



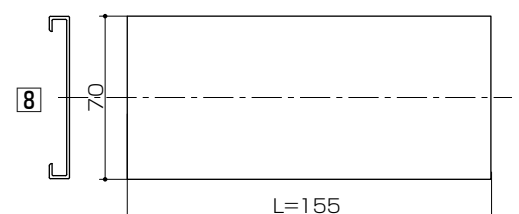
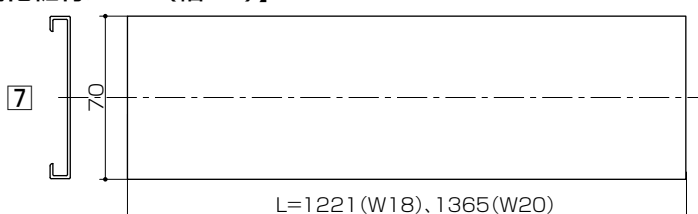
【木目調化粧材カバー(幅50)】



【木目調化粧材ベース(幅70)】

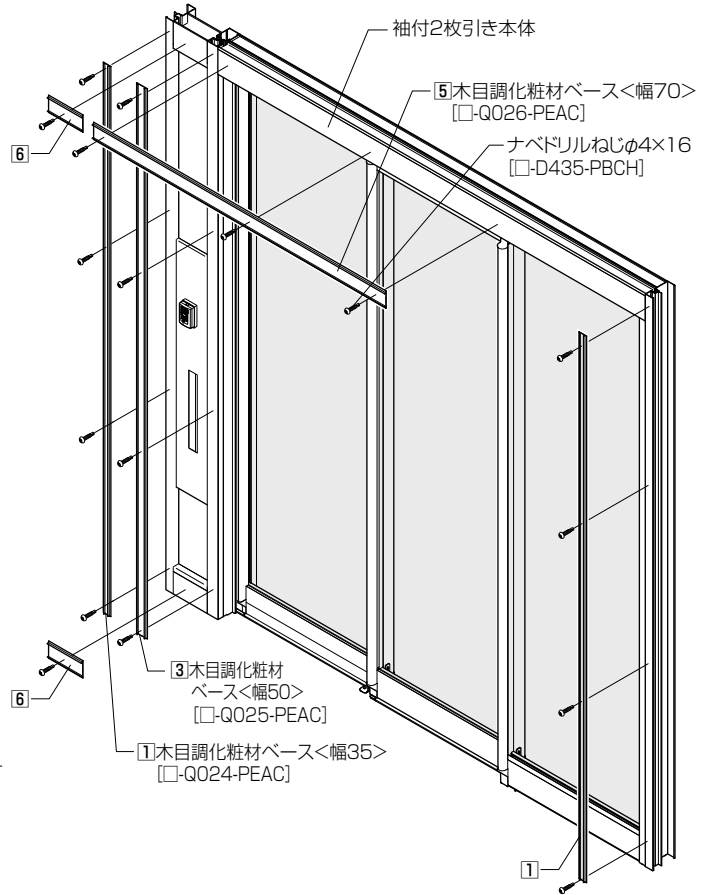
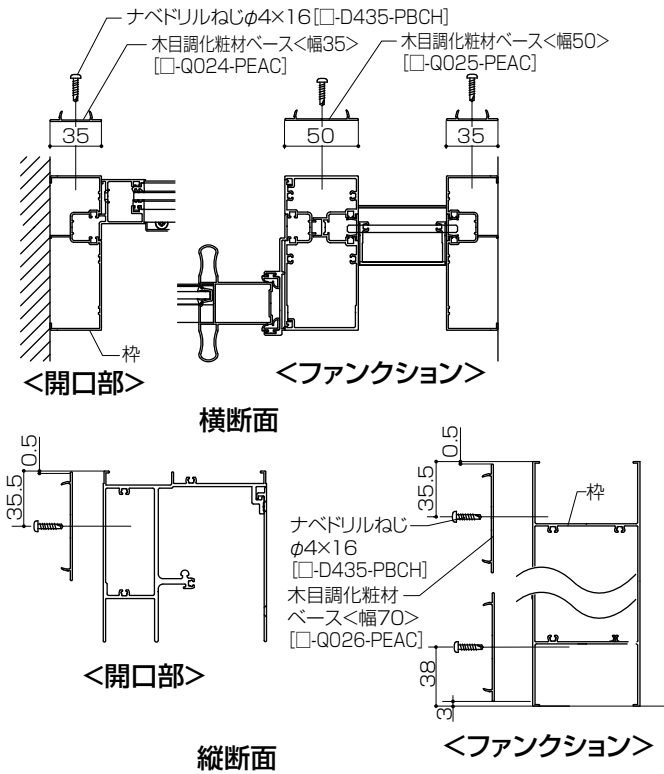


【木目調化粧材カバー(幅70)】



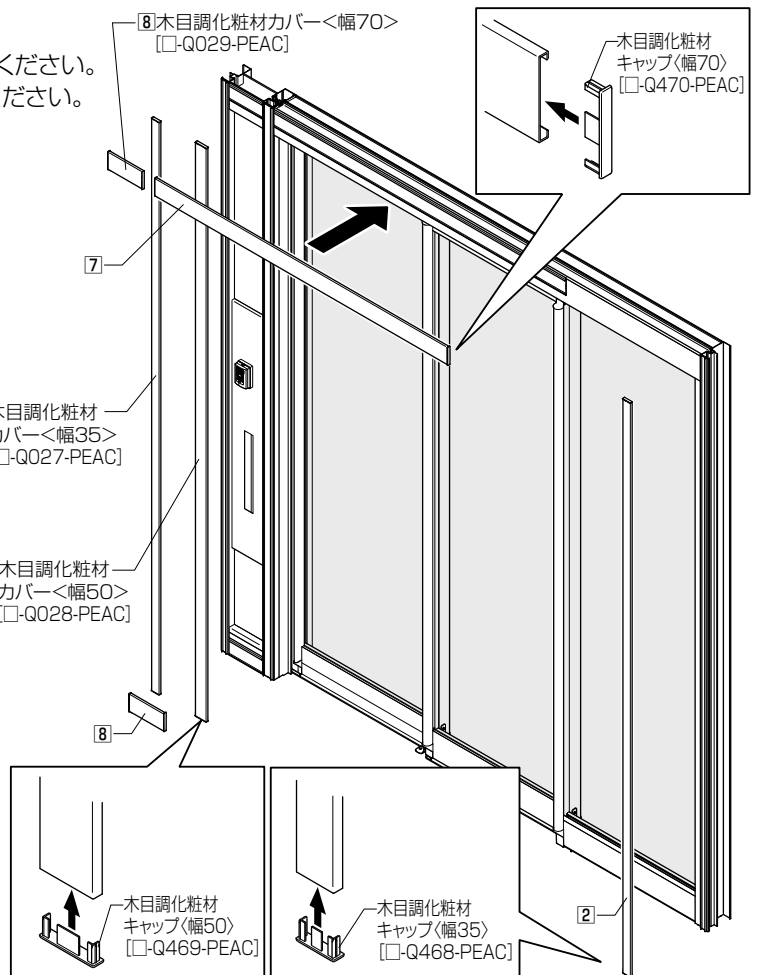
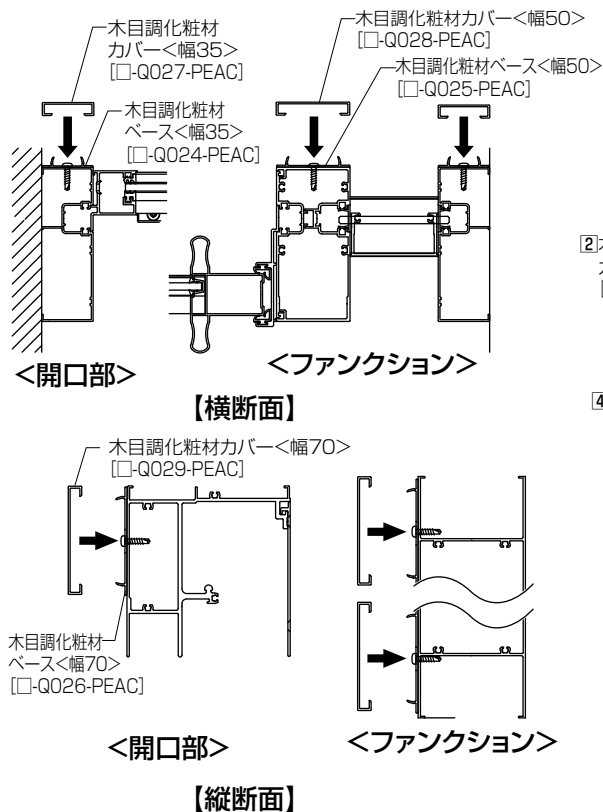
②木目調化粧材ベースの取付け

- ①木目調化粧材ベースを枠に取付けてください。
 ※木目調化粧材ベースは3種類あります。



③木目調化粧材カバーの取付け

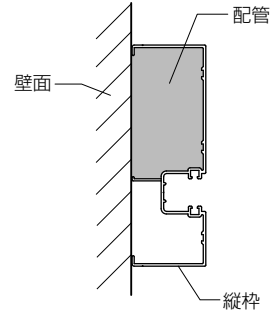
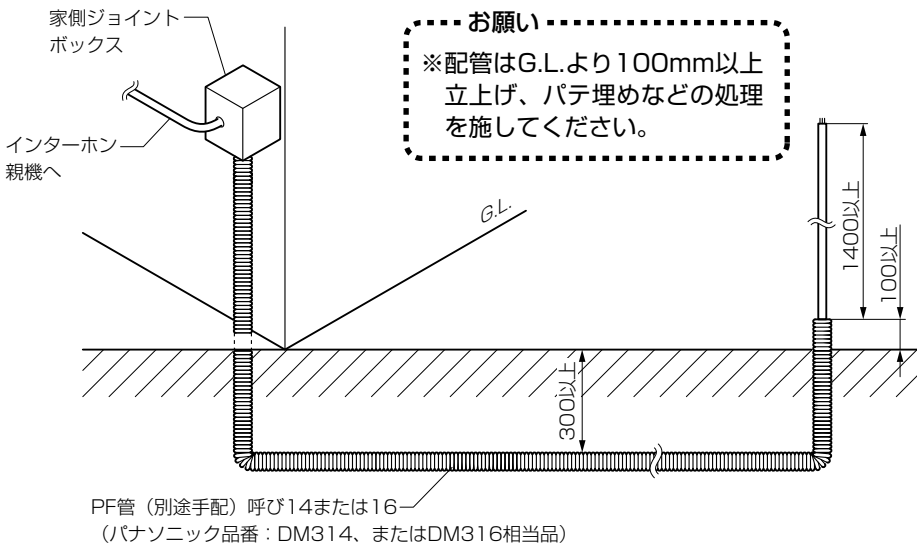
- ①木目調化粧材キャップを木目調化粧材カバーに取付けてください。
 ②木目調化粧材カバーを木目調化粧材ベースに取付けてください。



■ファンクションパネルの取付け

1 基礎施工前の準備、配線工事 ※インターホンを取付ける場合

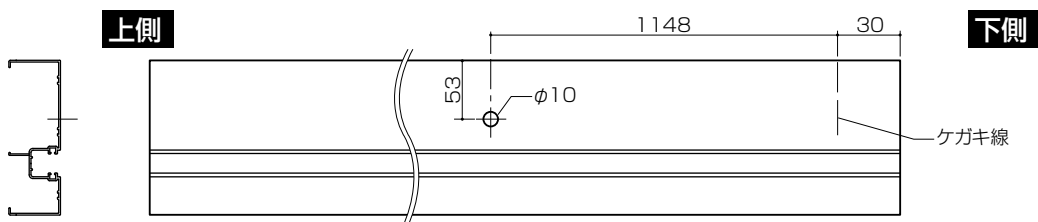
①インターホン用の配線配管をしてください。



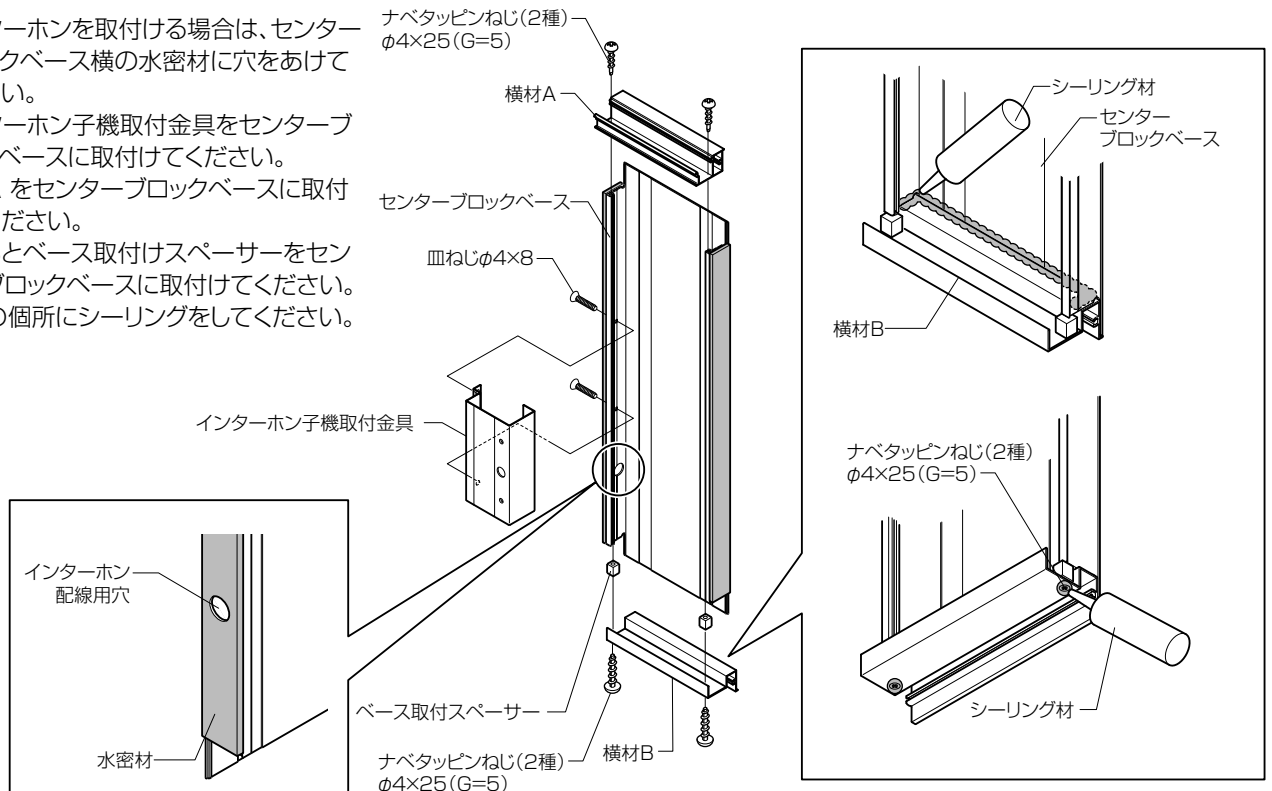
※配管は縦枠の の範囲におさまるようにしてください。

2 ファンクションパネルの組立て

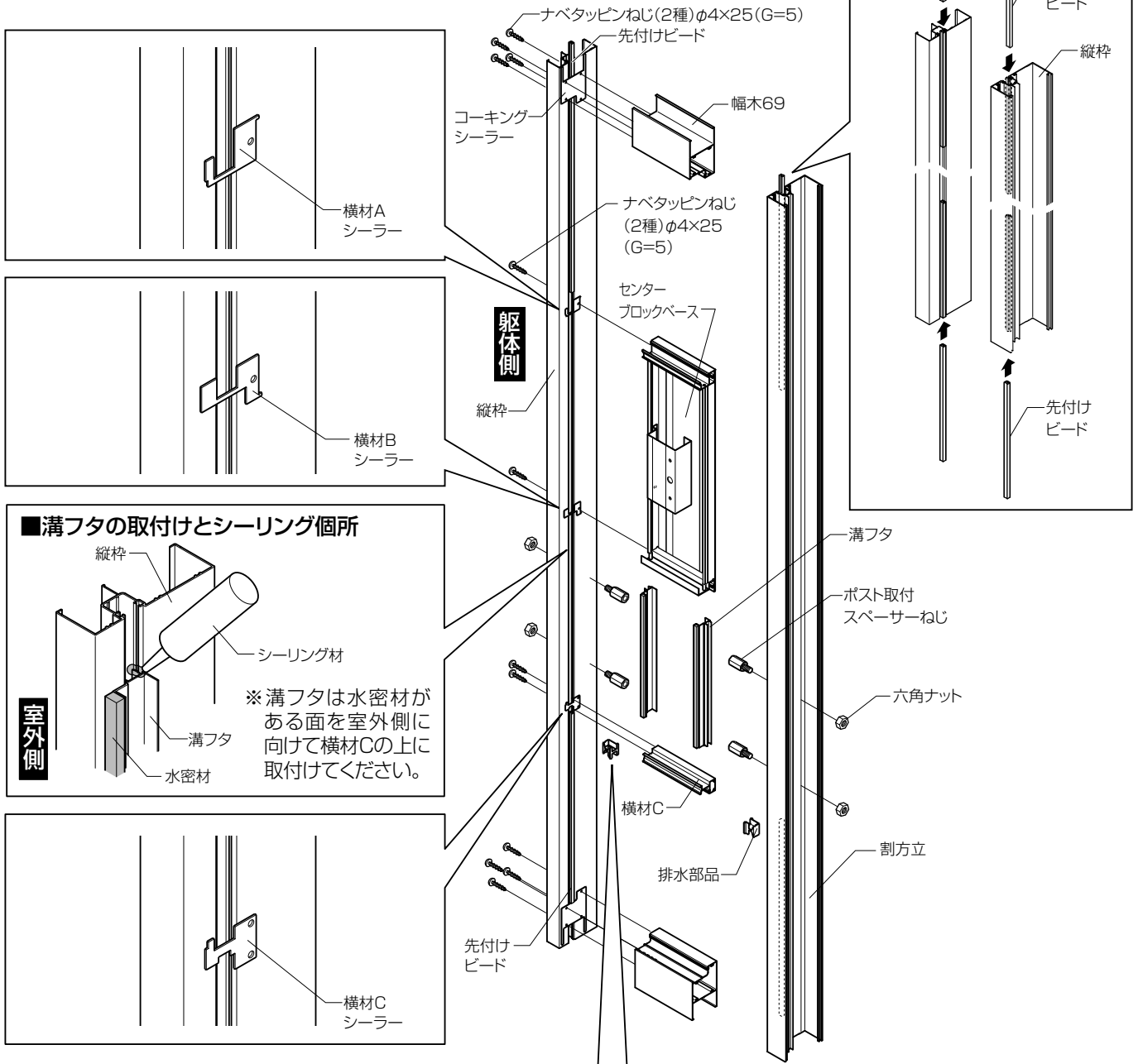
①インターホンを取付ける場合のみ、縦枠に配線用の穴をあけてください。



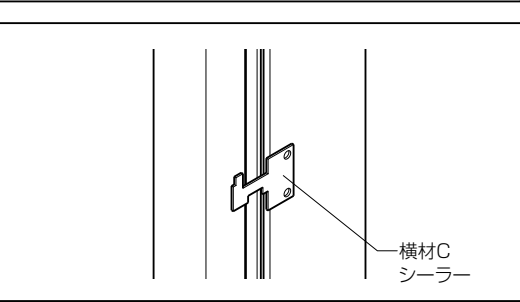
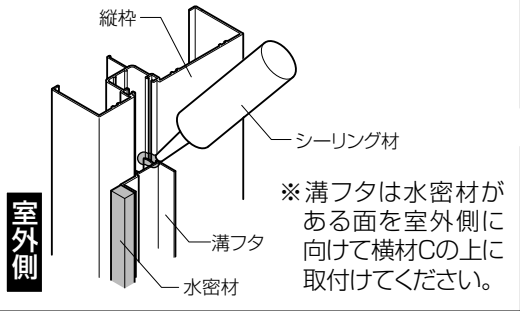
- ②インターホンを取付ける場合は、センターブロックベース横の水密材に穴をあけてください。
- ③インターホン子機取付金具をセンターブロックベースに取付けてください。
- ④横材Aをセンターブロックベースに取付けてください。
- ⑤横材Bとベース取付スペーサーをセンターブロックベースに取付けてください。
- ⑥指定の個所にシーリングをしてください。



- ⑥縦枠・割方立(上下ガラス部)に先付けビードを差込みます。
- ⑦縦枠・割方立のねじ穴に合わせてコーキングシーラーを貼ります。(※横材Cシーラーは除く)
- ⑧縦枠・割方立にシーリングをして、排水部品を取付け、横材Cシーラーを貼ります。
- ⑨躯体側の縦枠に横材Cを取付けます。
- ⑩溝フタを縦枠・割方立に取付け、シーリングしてください。
- ⑪ポスト取付スペーサーねじを縦枠・割方立に取付けてください。
- ⑫躯体側の縦枠に幅木69、センターブロックベースを取付けてください。

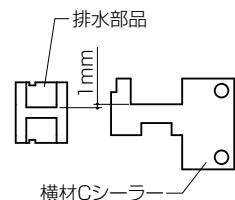
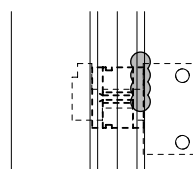
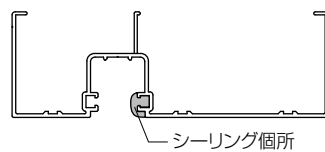
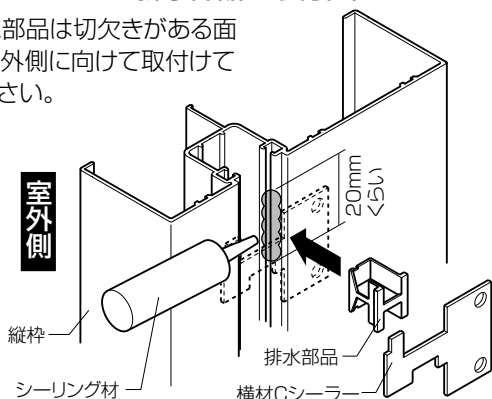


■溝フタの取付けとシーリング箇所



■横材Cシーラー、排水部品の取付位置およびシーリング箇所

※排水部品は切欠きがある面を室外側に向けて取付けてください。



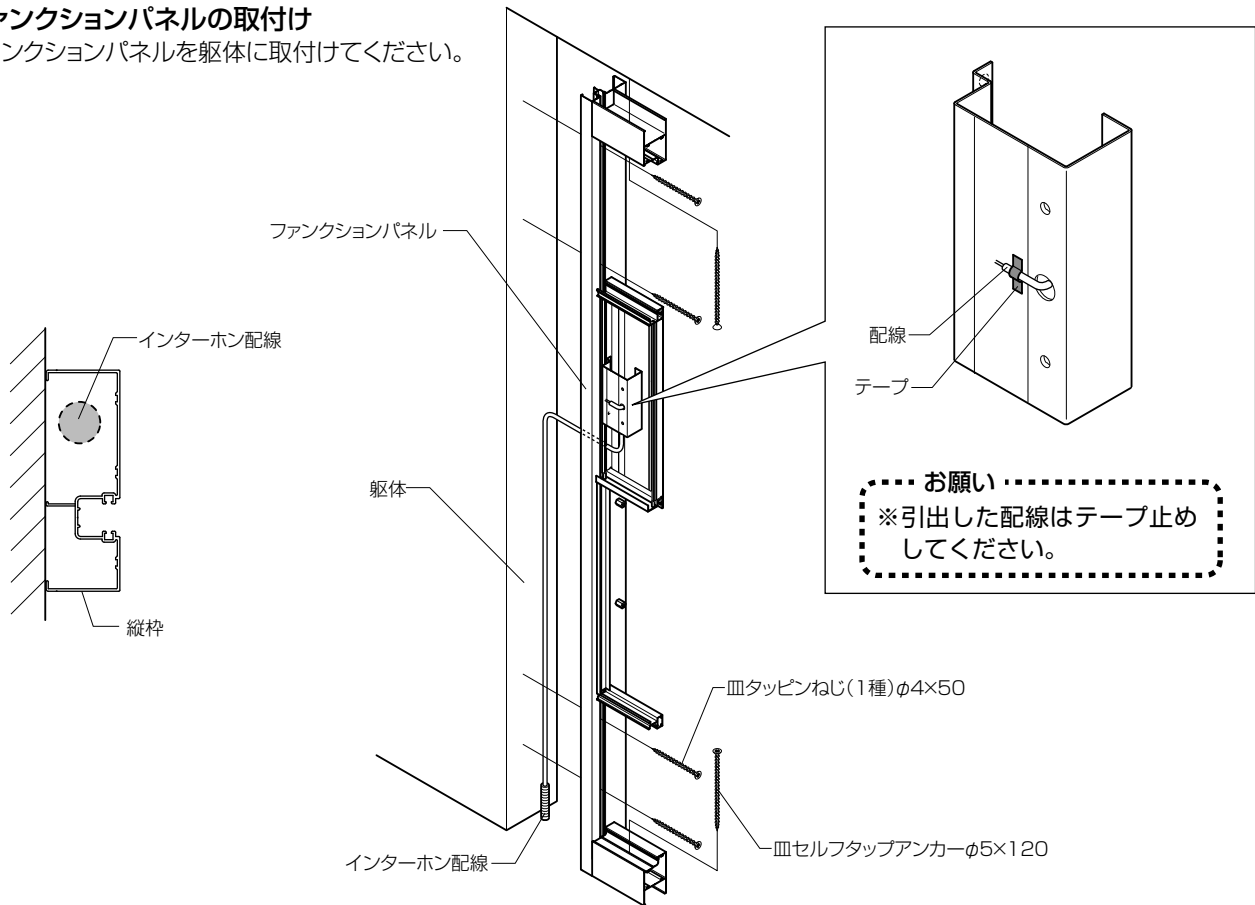
3 配線の引出し

① インターホン用配線を引出してください。

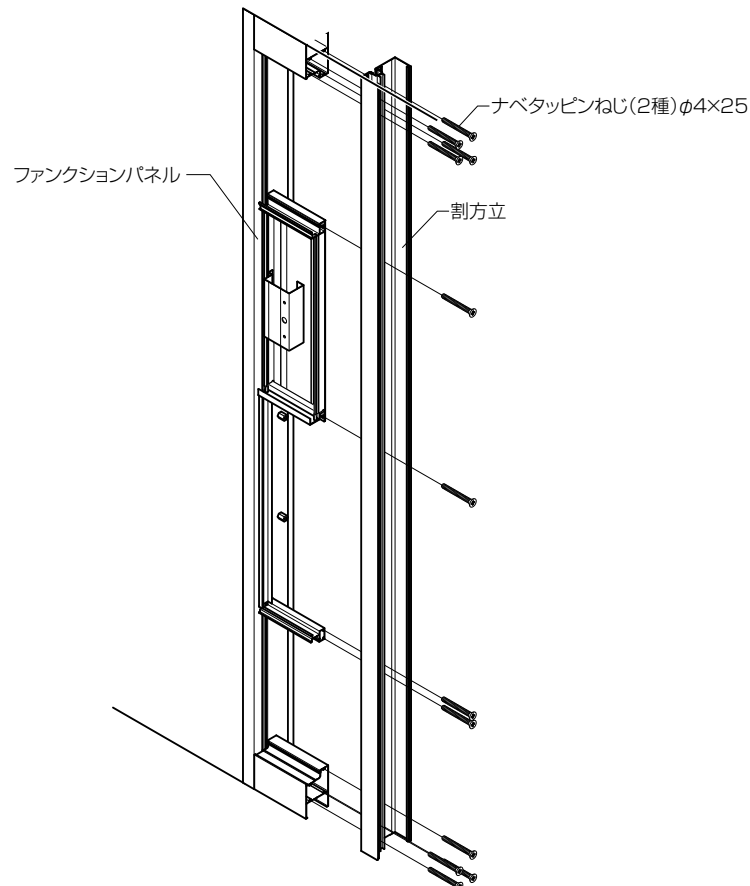
(※インターホン用配線の引出しは、インターホンを取付ける場合のみです。)

4 ファンクションパネルの取付け

① ファンクションパネルを躯体に取付けてください。

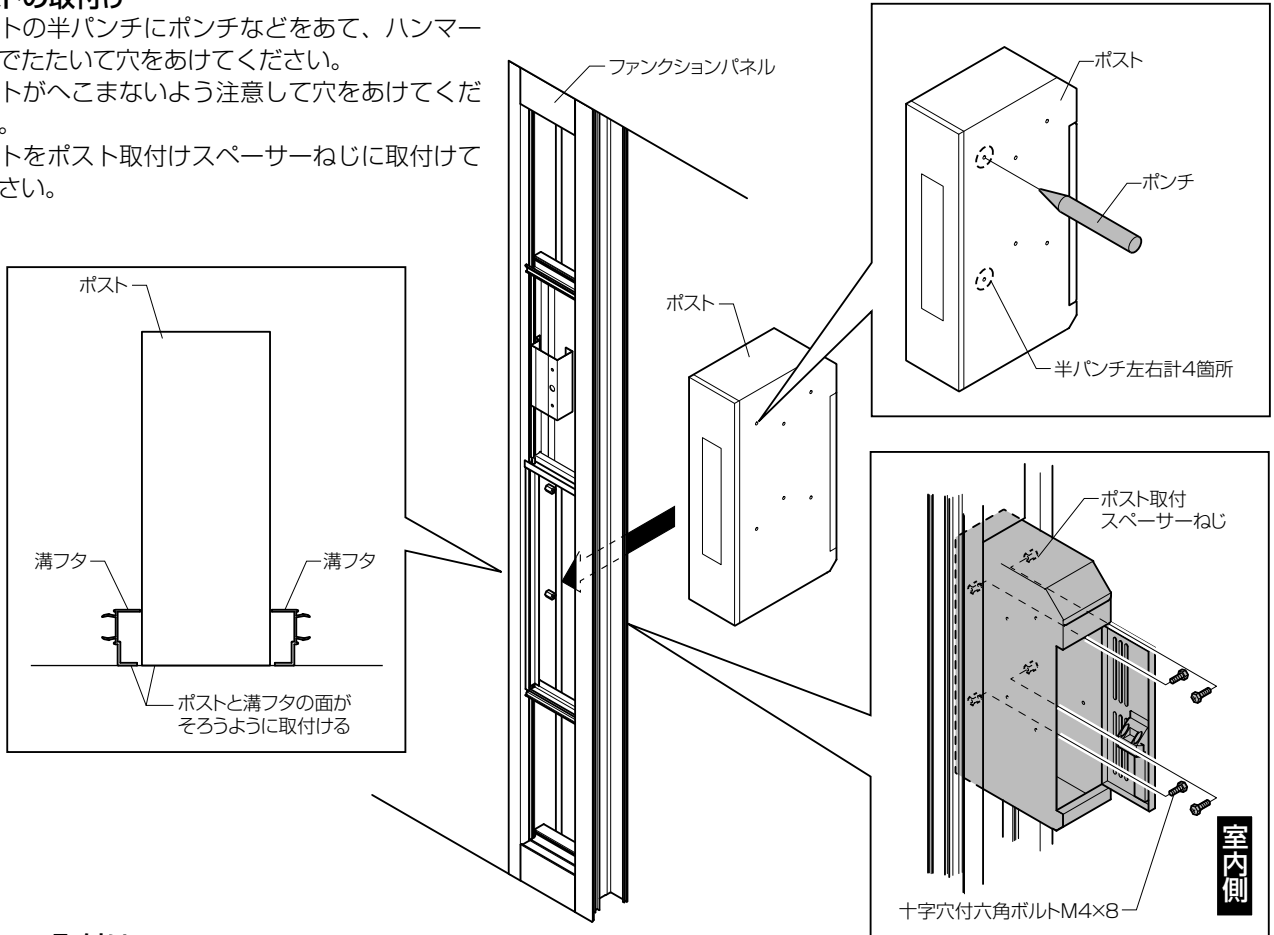


② 割方立をファンクションパネルに取付けてください。



4 ポストの取付け

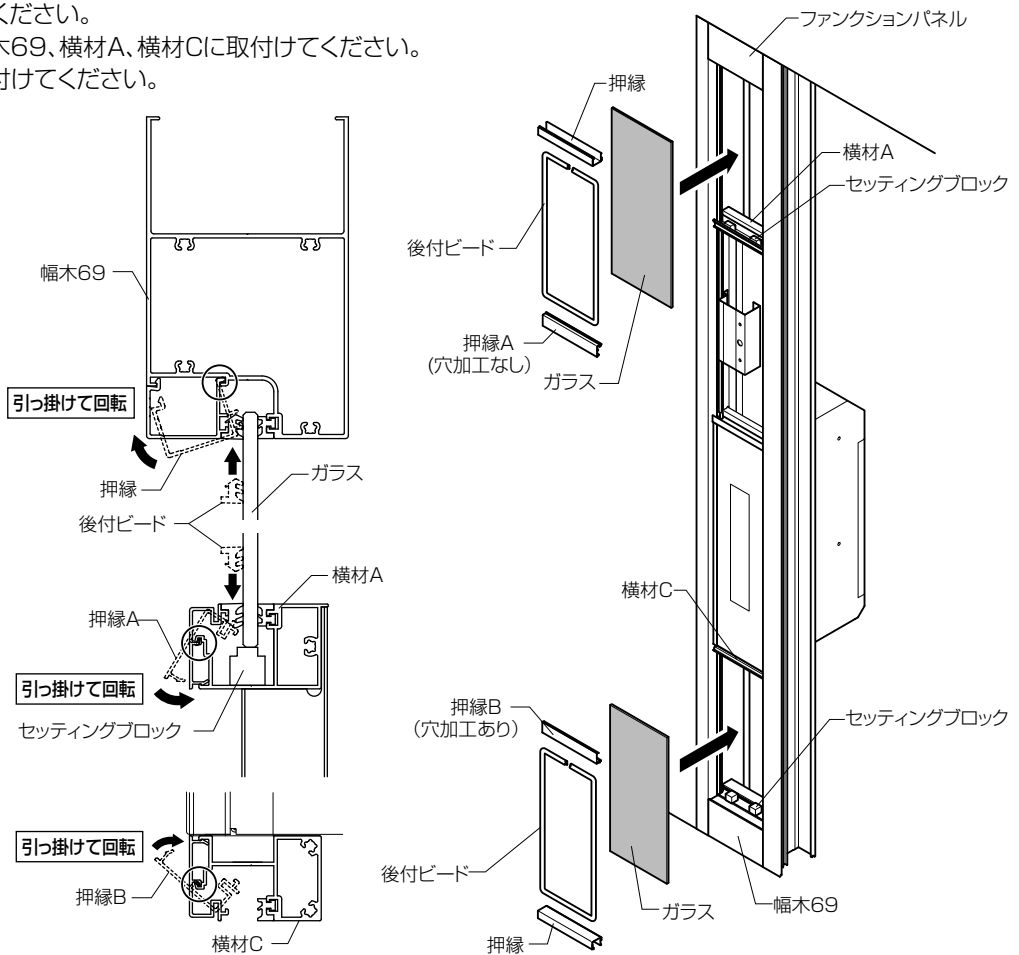
- ①ポストの半パンチにパンチなどをあて、ハンマーなどでたたいて穴をあけてください。
※ポストがへこまないよう注意して穴をあけてください。
- ②ポストをポスト取付けスペーサーねじに取付けてください。



5 ガラスの取付け

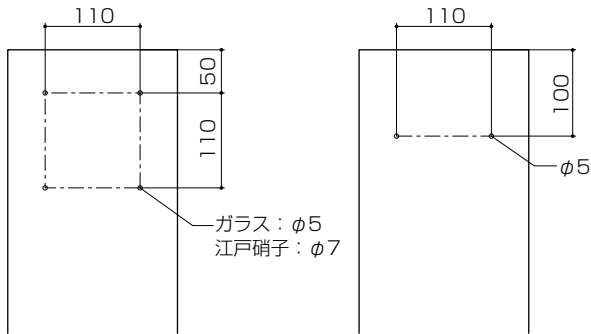
- ①セッティングブロックを幅木69と横材Aに取付けてください。
- ②ガラスを枠に建て込んでください。
- ③押縁A、押縁B、押縁を幅木69、横材A、横材Cに取付けてください。
- ④後付けビードを押縁に取付けてください。

お願い
 ※押縁A(穴加工なし)、押縁B(穴加工あり)は加工あり、なしの違いがあります。
 ※押縁A、押縁Bがはめ込みにくい場合は当て木をしてハンマーでたたき込んでください。

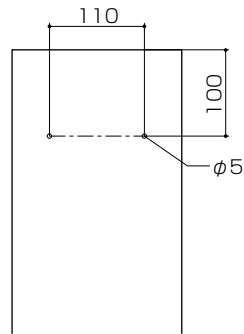


6 サインの取付け

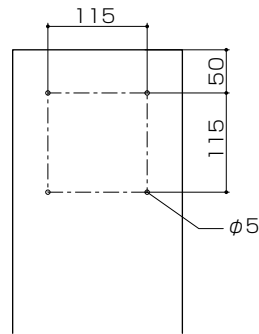
- ①ファンクションパネルに穴加工をしてください。
- ②各サインをファンクションパネルに取付けてください。



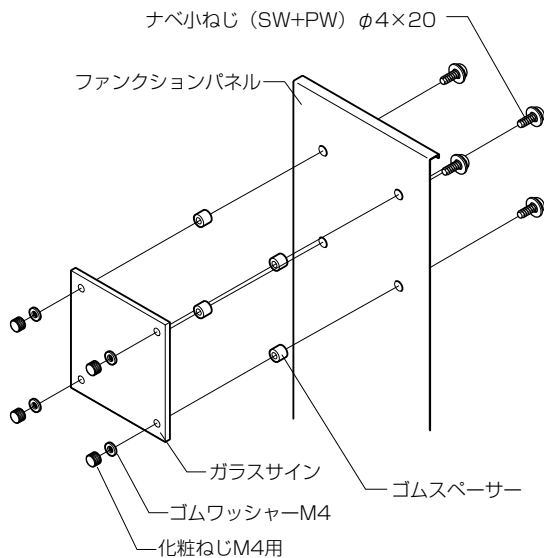
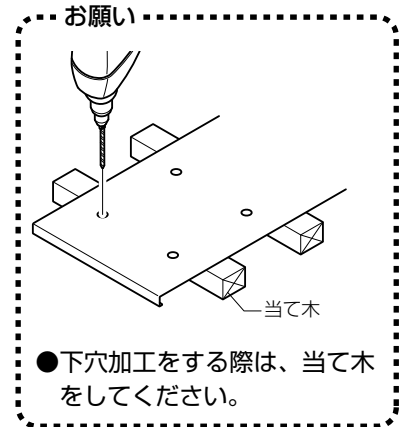
【ガラス・江戸硝子】



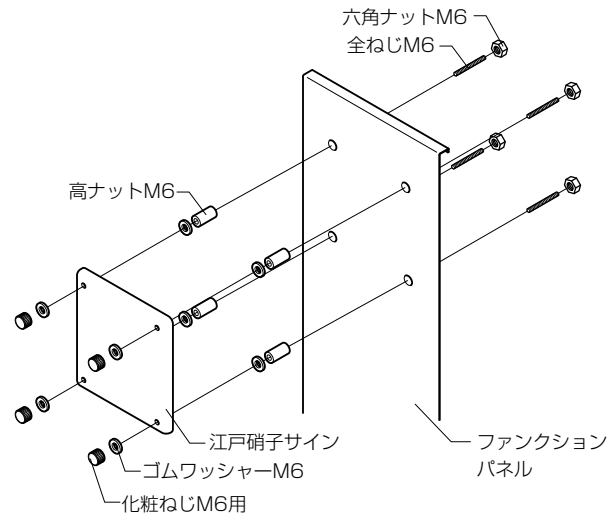
【鋳物】



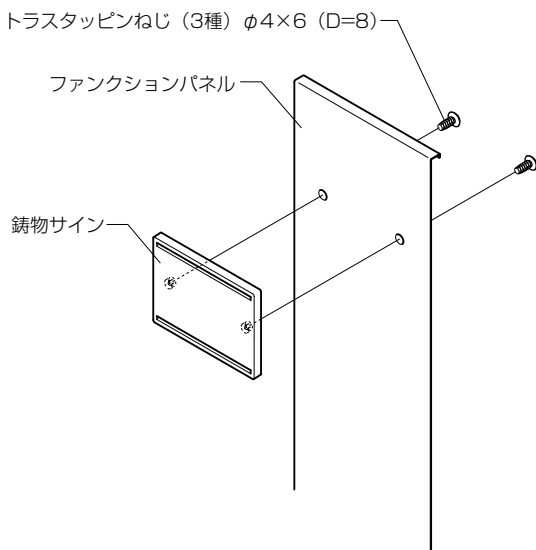
【備前焼】



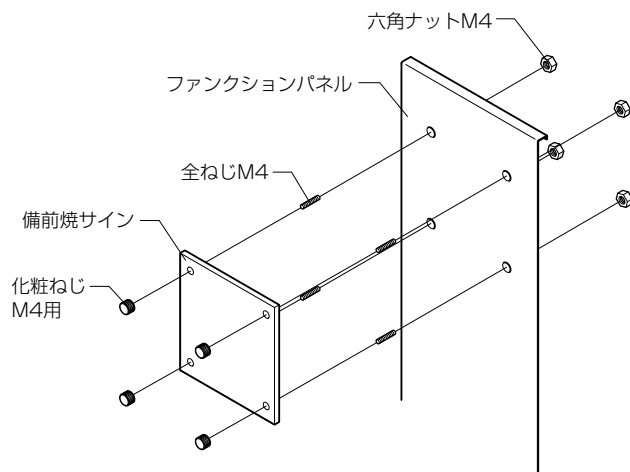
【ガラスサインの取付け】



【江戸硝子サインの取付け】



【鋳物サインの取付け】



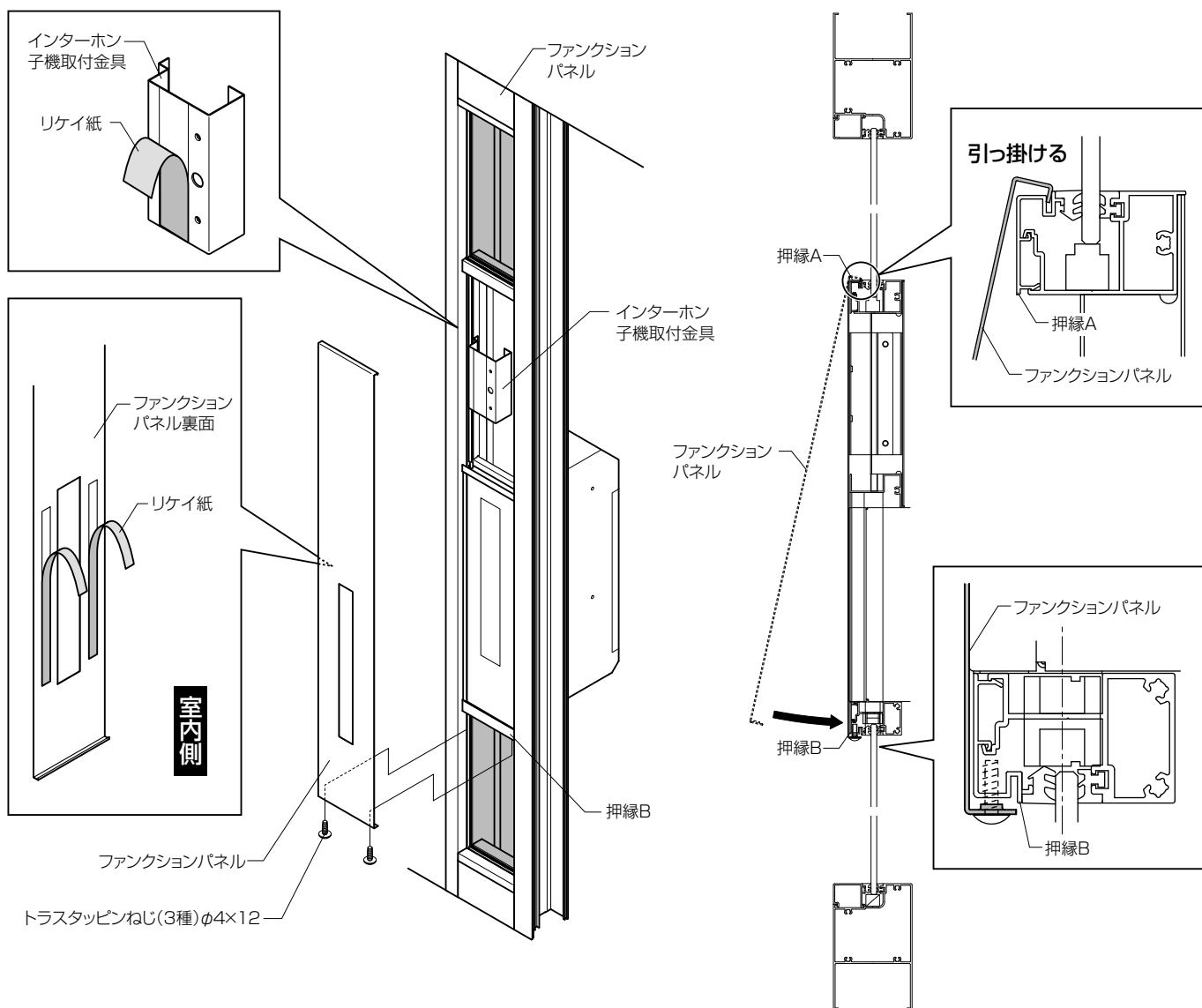
【備前焼サインの取付け】

7 ファンクションパネルの取付け

●サインの取付けやインターホン取付加工を終わってから、ファンクションパネルを取付けてください。

①インターホン子機取付金具とファンクションパネル裏面のリケイ紙をはがしてください。

②ファンクションパネルを押縁Aに引っ掛けて、押縁Bにねじ止めして取付けてください。



8 インターホンの取付け

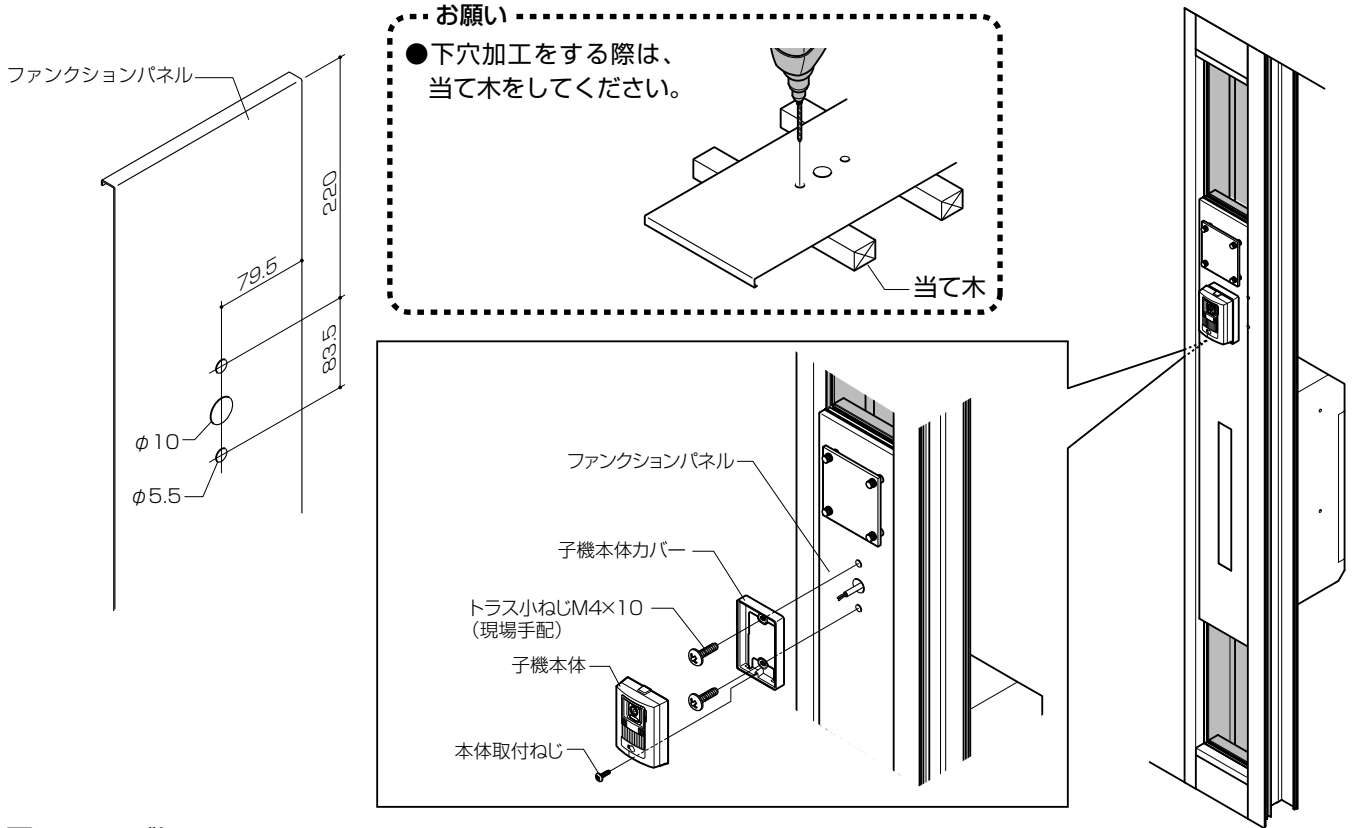
①ファンクションパネルに穴加工をしてください。

お願い

●子機本体の取付けおよび配線の子機本体の取付説明書を参照して行ってください。

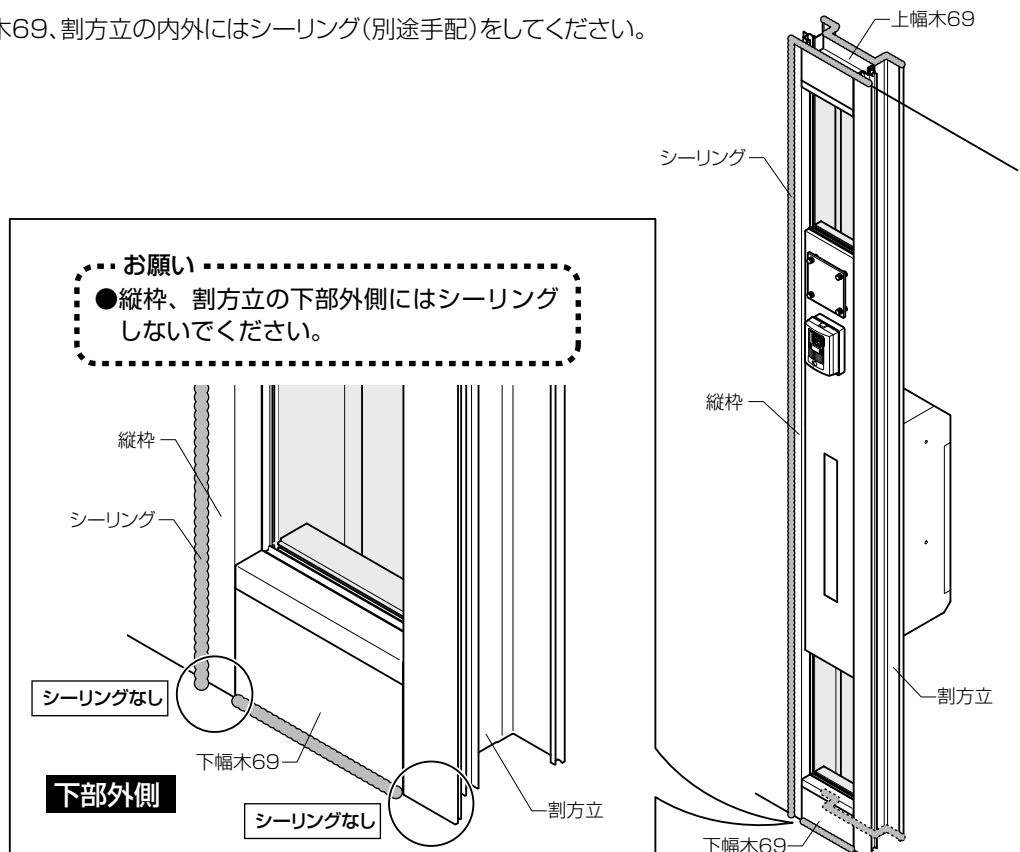
②子機本体カバーをインターホン子機取付金具に取付けてください。

③子機本体とインターホン用の配線を接続し、子機本体を子機本体カバーに取付けてください。



9 シーリング処理

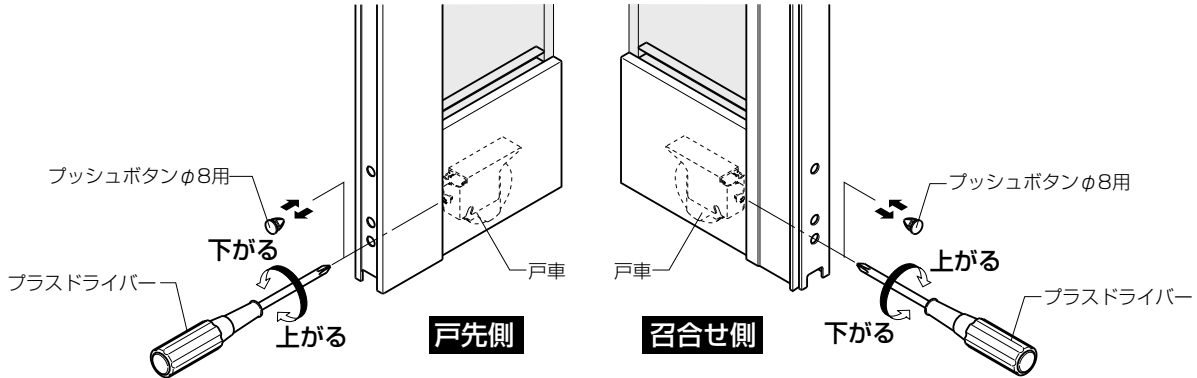
●縦枠、上幅木69、下幅木69、割方立の内外にはシーリング(別途手配)をしてください。



施工後の建付け調整

■戸車調整

- ①障子の高さを調整する際は、プッシュボタンφ8用を外し、ねじを回して戸車を動かします。
※右に回すと障子上がり、左に回すと下がります。(調整幅：上方向5mm)
- ②調整が終わったら、プッシュボタンφ8用をはめ込みます。



■内外錠の調整(標準タイプ)

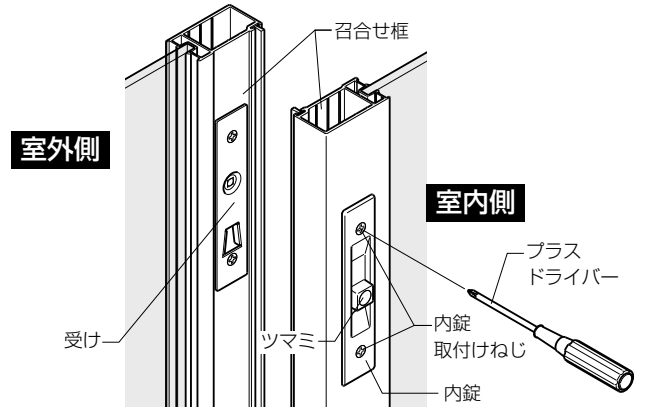
- 錠の掛かりを調整する際は、内錠取付けねじをゆるめ、内錠を動かして締付けます。

〈外錠の施錠・解錠方法〉

- 鍵を差し込み右に回すと施錠し、左に回すと解錠します。

〈内錠の施錠・解錠方法〉

- つまみを下げると施錠し、上げると解錠します。
※必ず室内・室外から施錠・解錠できることを確認してください。

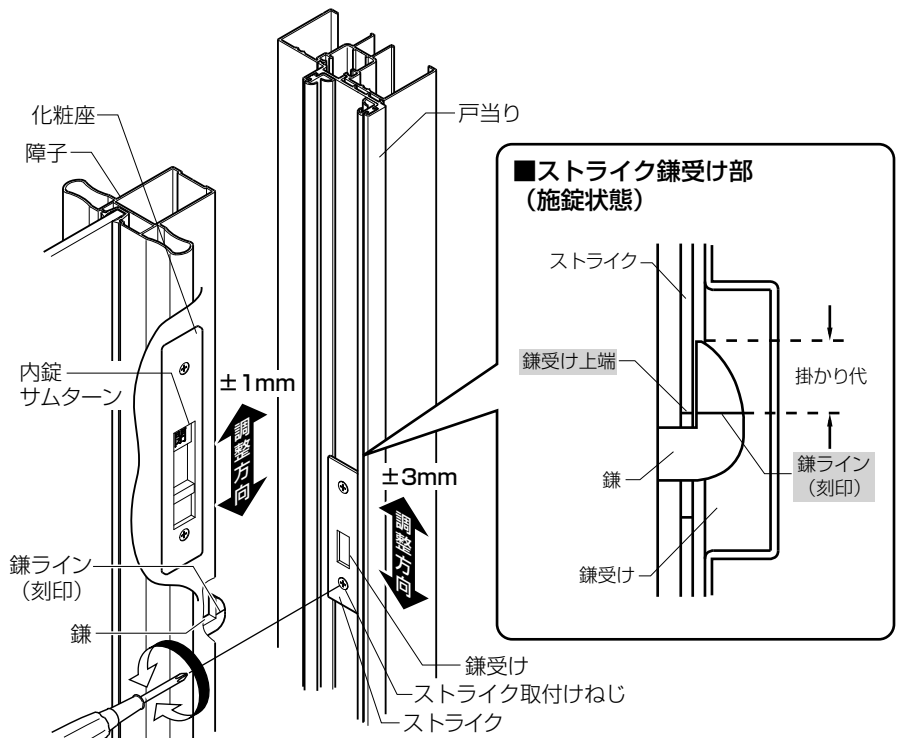
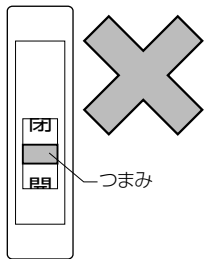


■戸先錠 ストライクの調整

- 障子を少し開けたまま鎌を出して鎌のかかりしろを確認します。鎌中央部のライン(刻印)をストライクの鎌受け上部ラインにあわせてください。
- 位置があっていない場合は、ストライク取付けねじを軽くゆるめてストライクの位置を調整してください。
- 鎌は障子の化粧座、鎌部の錠ケース取付けねじを軽くゆるめて調整してください。

お願い

※つまみは必ず上端(開錠)または、下端(施錠)の位置で使用してください。途中で停止した状態で使用すると思わぬ時に施錠状態になることがあります。

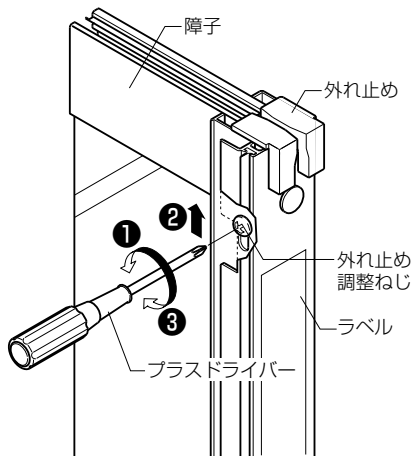


■高窓障子

■外れ止めの調整

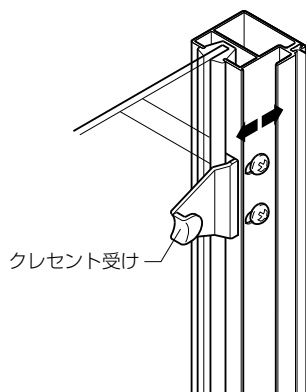
※障子の落下防止および防犯のため、必ず建付け調整後外れ止めを確実に調整してください。

- 外れ止め調整ねじを2回転ゆるめ、障子の開閉に支障のない範囲で、外れ止めをいっぱい上げて締付けます。



■クレセント受けの調整

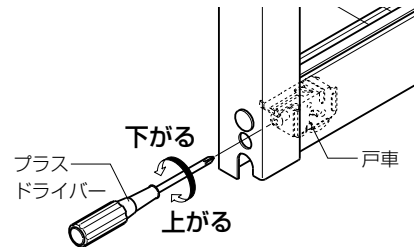
- クレセントの掛かりを調整する際はねじをゆるめ、クレセント受けを動かして締付けます。(調整幅：左右方向4mm)



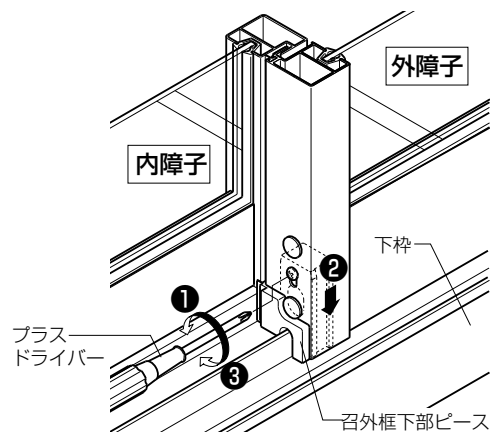
■戸車調整

- ①障子の高さを調整する際は、ねじを回して戸車を動かします。

※右に回すと障子が上がります、左に回すと下がります。(調整幅：上方向4mm)



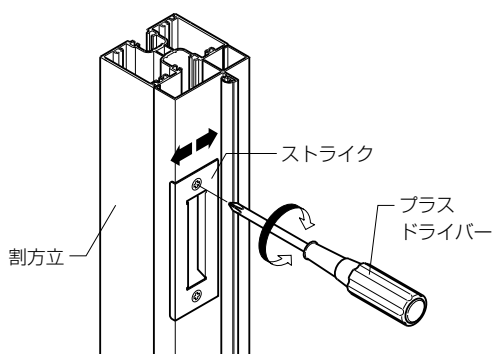
- ②召外框下部ピースのねじをゆるめ、ピースのヒレ部が下枠に接するまで下げて締付けます。



■ドア

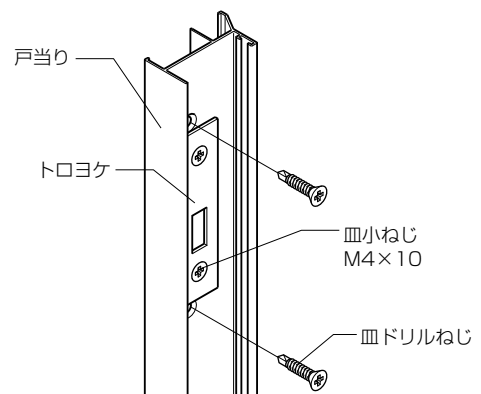
■ストライクの調整

- 錠の掛かりを調整する際はねじをゆるめ、ストライクを動かして締付けます。



■戸当り（戸先錠付き）

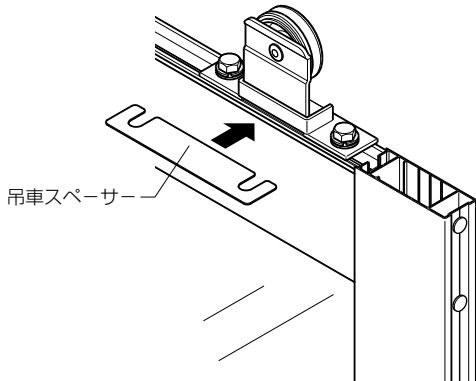
- ※皿ドリルねじが取付けづらい場合は、皿小ねじM4×10をゆるめ、トロヨケ位置を調整してください。



■ハンガー引戸

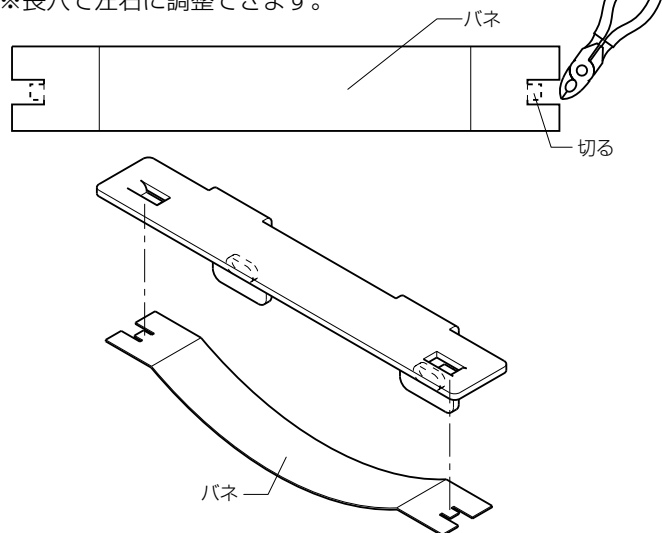
■吊車の調整

- 障子の高さを調整する場合は吊車スペーサーで調整します。
※吊車スペーサー1枚あたり1mm調整できます。(12枚入り)



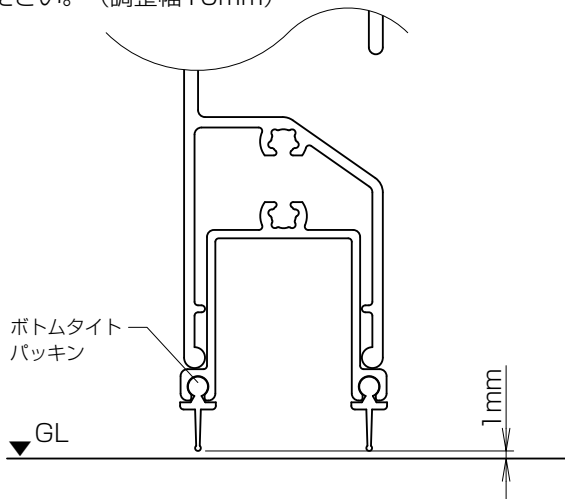
■減速部品の調整

- 通常出入口として使用する障子は片側（又は両側）のツメを切取って減速力を調整してください。出入口として使用しない障子は調整の必要はありません。
※長穴で左右に調整できます。



■ボトムタイトの調整

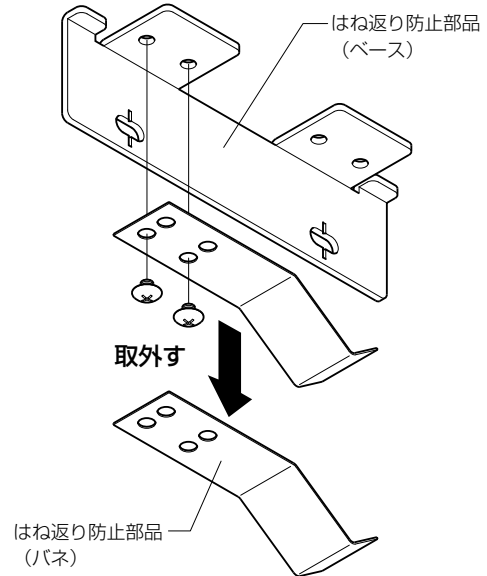
- ボトムタイトケースの取付けねじをゆるめ、ボトムタイトパッキンとGLのすき間が1mm程度になるように調整してください。(調整幅10mm)



■袖付2枚引き

■はね返り防止部品の調整

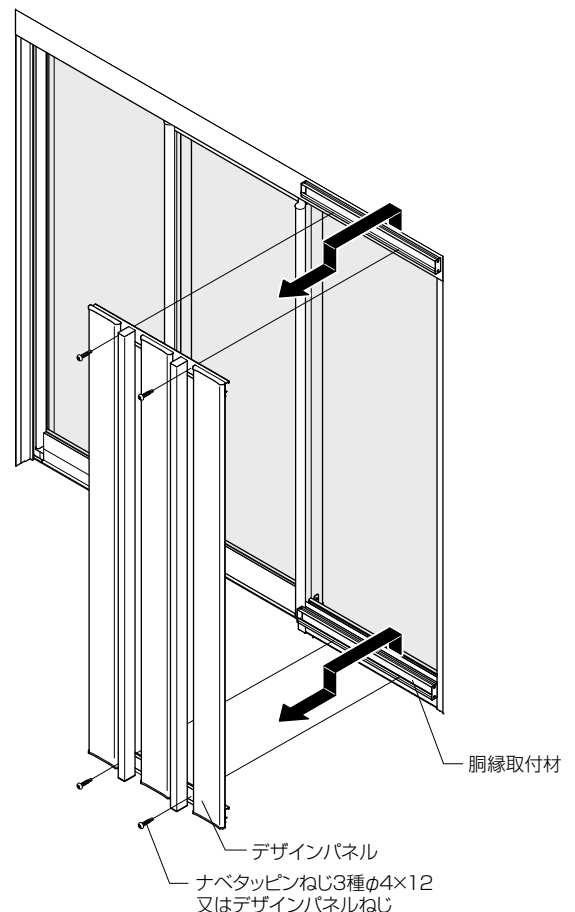
- はね返り防止部品についているバネを1枚取外して減速力を調整してください。



■デザインパネル

■デザインパネルの取外し

- ①デザインパネルとFIX枠の間に雪がたまった場合は、下図ねじを外し、デザインパネルを取外してください。
- ②たまった雪を取除いてください。
- ③①と逆の手順でデザインパネルを取付け直してください。



梱包明細書

■FIX

●縦枠セット (FIX用)

名 称	員 数
縦枠	2
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●縦枠枠フタセット (FIX用)

名 称	員 数
縦枠	1
枠フタ	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	5
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●割方立枠フタセット (FIX用)

名 称	員 数
枠フタ	1
割方立	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●枠フタセット (FIX用)

名 称	員 数
枠フタ	2
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	10

●割方立縦枠セット (FIX用)

名 称	員 数
縦枠	1
割方立	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●割方立B縦枠セット (FIX用)

名 称	員 数
縦枠	1
割方立B	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●割方立B枠フタセット (FIX用)

名 称	員 数
枠フタ	1
割方立B	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●FIX中棧セット (ポスト無)

名 称	員 数	
	見込み50	見込み69
中棧50 (ポスト無)	1	—
FIX無目 (ポスト無)	—	1
押縁A	—	1
押縁B	1	—
FIX中棧コーキングシーラー-L	1	—
FIX中棧コーキングシーラー-R	1	—
FIX無目コーキングシーラー-L	—	1
FIX無目コーキングシーラー-R	—	1
ガラスライナー	2	2
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8	8

●FIX中棧セット (ポスト付)

名 称	員 数	
	見込み50	見込み69
中棧50 (ポスト付)	1	—
FIX無目 (ポスト付)	—	1
押縁A	—	1
押縁B	1	—
FIX中棧コーキングシーラー-L	1	—
FIX中棧コーキングシーラー-R	1	—
FIX無目コーキングシーラー-L	—	1
FIX無目コーキングシーラー-R	—	1
ガラスライナー	2	2
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8	8

●横材セット (下幅木) ※()はW1200・1350・1800用を示します。

名 称	員 数	
	下幅木50	下幅木69
押縁A	1	2
押縁B	1	—
FIX無目	1	1
上枠	1	1
下幅木50	1	—
下幅木69	—	1
ガラスライナー	4	4
FIX無目コーキングシーラー-L	1	1
FIX無目コーキングシーラー-R	1	1
上枠コーキングシーラー	2	2
下幅木50コーキングシーラー-L	1	—
下幅木50コーキングシーラー-R	1	—
下幅木69コーキングシーラー-L	—	1
下幅木69コーキングシーラー-R	—	1
先付けビード (L=1,000)	1 (—)	1 (—)
先付けビード (L=1,900)	— (1)	— (1)
皿セルフタップアンカーφ5×120 (S部40)	3	3
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	4	4
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	21	21

●横材セット (増幅木)

名 称	員 数	
	増幅木50	増幅木69
増幅木50A	1	—
増幅木50B	1	—
増幅木69A	—	1
増幅木69B	—	1
下幅木+増幅木50コーキングシーラー-L	1	—
下幅木+増幅木50コーキングシーラー-R	1	—
下幅木+増幅木69コーキングシーラー-L	—	1
下幅木+増幅木69コーキングシーラー-R	—	1
ナベタップピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	2	—
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	13	17

■高窓用

●縦枠セット (高窓用)

名 称	員 数
縦枠 (高窓用)	2
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●縦枠枠フタセット (高窓用)

名 称	員 数
縦枠 (高窓用)	1
枠フタ (高窓用)	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	5
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●割方立枠フタセット (高窓用)

名 称	員 数
枠フタ (高窓用)	1
割方立 (高窓用)	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●枠フタセット (高窓用)

名 称	員 数
枠フタ (高窓用)	2
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	10

●割方立縦枠セット (高窓用)

名 称	員 数
縦枠 (高窓用)	1
割方立 (高窓用)	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●割方立B縦枠セット (高窓用)

名 称	員 数
縦枠 (高窓用)	1
割方立B (高窓用)	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	10

●割方立B枠フタセット (高窓用)

名 称	員 数
枠フタ (高窓用)	1
割方立B (高窓用)	1
先付けビード (L=3,100)	2
皿タップピンねじ (3種) φ4×14	5

●横材セット (高窓用) ※()はW1200・1350・1800用を示します。

名 称	員 数	
	下幅木50	下幅木69
高窓無目	1	1
高窓窓台	1	1
押縁A	1	2
下幅木50	1	-
下幅木69	-	1
押縁B	1	-
上枠	1	1
ガラスライナー (両面テープ付き)	4	4
上枠コーキングシーラー	2	2
高窓無目コーキングシーラーL	1	1
高窓無目コーキングシーラーR	1	1
高窓用窓台コーキングシーラーL	1	1
高窓用窓台コーキングシーラーR	1	1
下幅木50コーキングシーラーL	1	-
下幅木50コーキングシーラーR	1	-
下幅木69コーキングシーラーL	-	1
下幅木69コーキングシーラーR	-	1
上部ストッパー	1	1
下部ストッパー	1	1
先付けビード (L=1,000)	1 (-)	1 (-)
先付けビード (L=1,900)	- (1)	- (1)
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	4	4
ナベタップピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	2	2
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	26	26
皿セルフタップアンカーφ5×120	3	3
皿ドリルねじφ4×19	6	6

●鴨居横材セット (高窓用)

名 称	員 数	
	下幅木50	下幅木69
押縁A	-	1
押縁B	1	-
下幅木50	1	-
下幅木69	-	1
高窓鴨居	1	1
高窓窓台	1	1
下幅木50コーキングシーラーL	1	-
下幅木50コーキングシーラーR	1	-
下幅木69コーキングシーラーL	-	1
下幅木69コーキングシーラーR	-	1
上部ストッパー	1	1
下部ストッパー	1	1
ガラスライナー (両面テープ付き)	2	2
先付けビード (L=1,900)	1	1
高窓鴨居コーキングシーラーL	1	1
高窓鴨居コーキングシーラーR	1	1
高窓用窓台コーキングシーラーL	1	1
高窓用窓台コーキングシーラーR	1	1
風止板	1	1
皿タップピンねじ (1種) φ4×50	4	4
ナベタップピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	2	2
ナベタップピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	17	17
皿セルフタップアンカーφ5×120	3	3
皿ドリルねじφ4×19	6	6

●高窓障子セット

名 称	員 数
上棧	2
縦内框	1
縦外框	1
内下棧	1
外下棧	1
召合せ内框	1
召合せ外框	1
組立てねじセット	1

●高窓網戸セット

名 称	員 数
網戸 (完成品)	1

●戸当りセット (高窓用)

名 称	員 数
縦枠 (左・4右)	1
縦枠 (2右)	1
皿ドリルねじφ4×19	13

■ランマ窓

●ランマ窓障子セット

名 称	員 数	
	2枚建て	4枚建て
上棧	2	4
縦内框	1	-
縦外框	1	-
内下棧	1	2
外下棧	1	2
召合せ内框	1	2
召合せ外框	1	2
縦框	-	2
合掌框	-	2
組立てねじセット	1	1

●ランマ窓網戸セット

名 称	員 数	
	2枚建て	4枚建て
網戸 (完成品)	1	2

●ランマ窓枠セット

名 称	員 数
溝フタ	1
上枠	1
下枠	1
縦枠	2
組立てねじセット	1

■ドア

●ドア単体枠セット

名 称	員 数
ドア縦枠 (ストライク側)	1
ドア縦枠 (丁番側)	1
ドア上枠 (単体)	1
ドア下枠 (単体)	1
ドア上下枠コーキングシーラー-L	2
ドア上下枠コーキングシーラー-R	2
皿タッピンねじ (2種) φ4×30	13
皿タッピンねじ (2種) φ4×50	3
皿タップコンφ4×50	3
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8

●ドア親子枠セット

名 称	員 数
ドア縦枠 (丁番側)	2
ドア上枠 (親子)	1
ドア下枠 (親子)	1
ドア上下枠コーキングシーラー-L	2
ドア上下枠コーキングシーラー-R	2
皿タッピンねじ (2種) φ4×30	13
皿タッピンねじ (2種) φ4×50	3
皿タップコンφ4×50	3
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8

●躯体枠セット

名 称	員 数
上枠	1
FIX無目	1
押縁A	1
上枠コーキングシーラー	2
FIX無目コーキングシーラー-L	1
FIX無目コーキングシーラー-R	1
ガラスライナー	2
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	2
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	13

●ドア本体セット

名 称	員 数			
	握り玉用	レバー ハンドル用	バー ハンドル用	子扉用
ロック側框	1	1	1	-
ストライク側框	-	-	-	1
丁番側框	1	1	1	-
丁番側框ハンドル	-	-	-	1
ドア上棧	1	1	1	1
ドア中棧	1	-	-	-
ドア下棧	1	1	1	1
握り玉	1	-	-	-
レバーハンドルセット	-	1	-	-
ドア子扉部品セット	-	-	-	1
ロット棒	-	-	-	1
箱錠	1	1	1	-
座金	4	4	4	-
ハサミナット	2	2	2	-
框キャップL	1	1	1	-
框キャップR	1	1	1	-
プッシュボタンφ10	8	5	5	-
プッシュボタン22×12	2	4	4	-
丁番	1	1	1	1
ナベタッピンねじ (2種) φ5×60 (G=30)	12	12	12	-
皿小ねじM4×10	2	2	2	-
取付け説明書	1	1	1	-

●ドア中棧セット

名 称	員 数
ドア中棧	1
中棧ブロック	1
ナベタッピンねじ (2種) φ5×60 (G=30)	4

■引戸部材

●縦枠セット (引戸部材用)

名 称	員 数
縦枠 (高窓用)	2
先付けビード (L=1,900)	1
皿タップピンねじ (1種) $\phi 4 \times 50$	10

●縦枠枠フタセット (引戸部材用)

名 称	員 数
縦枠	1
枠フタ	1
先付けビード (L=1,900)	1
皿タップピンねじ (1種) $\phi 4 \times 50$	5
皿タップピンねじ (3種) $\phi 4 \times 14$	5

●枠フタセット (引戸部材用)

名 称	員 数
枠フタ	2
先付けビード (L=1,900)	1
皿タップピンねじ (3種) $\phi 4 \times 14$	10

●片引戸FIX中棧セット (引戸部材用)

名 称	員 数
中棧	1
押縁	1
セッティングブロック	2
障子組立て治具 ($\phi 8$ 用)	1
プッシュボタン $\phi 8$ 用	2
ナベタップピンねじ (2種) $\phi 4 \times 60$ (G=30)	4

●横材セット (引戸部材用)

名 称	員 数				
	外網戸 (立上り付き)	外網戸 (立上り無し)	内網戸 (立上り付き)	内網戸 (立上り無し)	ノンレール網戸
上枠	1	1	1	1	1
下枠1 (立上り付き)	1	-	-	-	-
下枠1 (立上り無し)	-	1	-	1	-
下枠2	-	-	-	-	1
下枠3 (立上り付き)	-	-	1	-	-
引戸無目1	1	1	-	-	-
引戸無目2	-	-	1	1	1
押縁A	1	1	1	1	1
取扱説明書	1	1	1	1	1
召合せ気密カバー	1	1	1	1	1
引戸障子ストッパー	1	1	1	1	1
溝フタ (80)	2	2	2	2	2
上枠コーキングシーラー	2	2	2	2	2
引戸無目コーキングシーラーL	1	1	1	1	1
引戸無目コーキングシーラーR	1	1	1	1	1
引戸下枠コーキングシーラーL	1	1	1	1	1
引戸下枠コーキングシーラーR	1	1	1	1	1
ガラスライナー	2	2	2	2	2
穴ふさぎシール ($\phi 10$)	2	2	2	2	2
皿タップピンねじ (3種) $\phi 4 \times 10$	1	1	1	1	1
皿タップピンねじ (1種) $\phi 4 \times 50$	5	5	5	5	5
ナベセルフタツブアンカー $\phi 4 \times 50$	4	4	4	4	4
ナベタップピンねじ (2種) $\phi 4 \times 25$ (G=5)	17	17	17	17	17
プッシュボタン $\phi 8$ 用	2	2	2	2	2
皿ドリルねじ $\phi 4 \times 19$	18	18	18	18	18

●4枚引戸横材セット (引戸部材用)

※ () はW3600用を示します。

名 称	員 数				
	外網戸 (立上り付き)	外網戸 (立上り無し)	内網戸 (立上り付き)	内網戸 (立上り無し)	ノンレール網戸
上枠	1	1	1	1	1
下枠1 (立上り付き)	1	-	-	-	-
下枠1 (立上り無し)	-	1	-	1	-
下枠2	-	-	-	-	1
下枠3 (立上り付き)	-	-	1	-	-
吊束	1	1	1	1	1
引戸無目1	1 (-)	1	-	-	-
引戸無目2	-	-	1 (-)	1 (-)	1 (-)
引戸無目3	- (1)	-	- (1)	- (1)	- (1)
押縁A	1	1	1	1	1
吊束固定金物	1	1	1	1	1
垂木・吊束コーキングシーラー	1	1	1	1	1
取扱説明書	1	1	1	1	1
召合せ気密カバー	2	2	2	2	2
引戸障子ストッパー	2	2	2	2	2
溝フタ (80)	2	2	2	2	2
上枠コーキングシーラー	2	2	2	2	2
引戸無目コーキングシーラーL	1	1	1	1	1
引戸無目コーキングシーラーR	1	1	1	1	1
引戸下枠コーキングシーラーL	1	1	1	1	1
引戸下枠コーキングシーラーR	1	1	1	1	1
ガラスライナー	4	4	4	4	4
穴ふさぎシール (φ10)	2	2	2	2	2
皿タッピンねじ (3種) φ4×10	2	2	2	2	2
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	8	8	8	8	8
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	8	8	8	8	8
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	21	21	21	21	21
プッシュボタンφ8用	2	2	2	2	2
皿ドリルねじφ4×19	19	19	19	19	19
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	6	6	6	6	6

●鴨居横材セット (引戸部材用)

※ () はW2700・3600用を示します。

名 称	員 数	
	外網戸	ノンレール網戸
下枠1 (立上り付き)	1	-
下枠2	-	1
鴨居	1	1
召合せ気密カバー	1 (2)	1 (2)
引戸障子ストッパー	1 (2)	1 (2)
引戸下枠コーキングシーラーL	1	1
引戸下枠コーキングシーラーR	1	1
引戸鴨居コーキングシーラー	2	2
皿タッピンねじ (3種) φ4×10	1 (2)	1 (2)
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4 (8)	4 (8)
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8	8
プッシュボタンφ8用	2	2
トラスタッピンねじ (1種) φ4×50	8 (17)	8 (17)
皿ドリルねじφ4×19	18 (19)	18 (19)
穴ふさぎシール (φ10)	2 (4)	2 (4)
取扱説明書	1	1

●片引戸横材セット (引戸部材用)

名 称	員 数
上枠	1
押縁A	1
引戸無目2	1
片引戸下枠	1
溝フタ (80)	2
上枠コーキングシーラー	2
引戸無目コーキングシーラーL	1
引戸無目コーキングシーラーR	1
引戸下枠コーキングシーラーL	1
引戸下枠コーキングシーラーR	1
片引戸召合せ気密カバー	1
セッティングブロック	2
ガラスライナー	2
穴ふさぎシール (φ10)	3
皿タッピンねじ (3種) φ4×10	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	4
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	17
プッシュボタンφ8用	2
皿ドリルねじφ4×19	17
取扱説明書	1

■引戸障子

●引戸障子セット

名 称	員 数		
	細 框	太 框	
	MH2000	MH2000・2230	MH2440
上棧（細框用）	2	—	—
上棧（太框用）	—	2	2
下棧（細框用）	2	—	—
下棧（太框用）	—	2	2
縦框（H24用）	—	—	2
縦框（細框用）	2	—	—
縦框（太框用）	—	2	—
召合せ框（H24用）	—	—	2
召合せ框（細框用）	2	—	—
召合せ框（太框用）	—	2	—
下棧アタッチ	—	—	2
鍵	1	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4	4
プッシュボタンφ8用	21	21	26
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	—	—
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	—	13	17
フレ止め車	4	4	4
ナベドリルねじφ4×13	8	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4	2
框組立座板（下棧・細框用）	4	—	—
框組立座板（下棧・太框用）	—	4	—
框組立座板（上棧・太框用）B	—	—	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	—	—	2
框組立座板（下棧・太框H24用）B	—	—	2

●引戸障子セット（戸先錠用）

名 称	員 数		
	細 框	太 框	
	MH2000	MH2230	MH2440
上棧（細框用）	2	—	—
上棧（太框用）	—	2	2
下棧（細框用）	2	—	—
下棧（太框用）	—	2	2
縦框（細框用）戸先錠用	2	—	—
縦框（H24用）戸先錠用	—	—	2
縦框（太框用）戸先錠用	—	2	—
召合せ框（細框用）	2	—	—
召合せ框（H24用）	—	—	2
召合せ框（太框用）	—	2	—
下棧アタッチ	—	—	2
鍵	1	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4	4
プッシュボタンφ8用	21	21	26
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	—	—
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	—	13	17
フレ止め車	4	4	4
ナベドリルねじφ4×13	8	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4	2
框組立座板（下棧・細框用）	4	—	—
框組立座板（下棧・太框用）	—	4	—
框組立座板（上棧・太框用）B	—	—	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	—	—	2
框組立座板（下棧・太框H24用）B	—	—	2

●4枚引戸障子セット

名 称	員 数	
	細 框	太 框
上棧（細框用）	4	—
上棧（太框用）	—	4
下棧（細框用）	4	—
下棧（太框用）	—	4
縦框（細框用）	2	—
縦框（太框用）	—	2
召合せ框（細框用）逆勝手	2	—
召合せ框（細框用）正勝手	2	—
召合せ框（太框用）逆勝手	—	2
召合せ框（太框用）正勝手	—	2
合掌框（細框用）	2	—
合掌框（太框用）	—	2
鍵	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4
戸当りパッキン	2	2
プッシュボタンφ8用	34	34
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	26	—
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	—	26
フレ止め車	8	8
ナベドリルねじφ4×13	17	17
框組立座板（上棧用）	8	6
框組立座板（下棧・細框用）	8	—
框組立座板（下棧・太框用）	—	6
框組立座板（上棧・太框用）B	—	2
框組立座板（下棧・太框用）B	—	2

●4枚引戸障子セット（戸先錠用）

名 称	員 数	
	細 框	太 框
上棧（細框用）	4	—
上棧（太框用）	—	4
下棧（細框用）	4	—
下棧（太框用）	—	4
縦框（細框用）戸先錠用	2	—
縦框（太框用）戸先錠用	—	2
召合せ框（細框用）逆勝手	2	—
召合せ框（細框用）正勝手	2	—
召合せ框（太框用）逆勝手	—	2
召合せ框（太框用）正勝手	—	2
合掌框（細框用）	2	—
合掌框（太框用）	—	2
鍵	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4
戸当りパッキン	2	2
プッシュボタンφ8用	34	34
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	26	—
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	—	26
フレ止め車	8	8
ナベドリルねじφ4×13	17	17
框組立座板（上棧用）	8	6
框組立座板（下棧・細框用）	8	—
框組立座板（下棧・太框用）	—	6
框組立座板（上棧・太框用）B	—	2
框組立座板（下棧・太框用）B	—	2

●引戸障子セット（バーハンドル加工付）

名 称	員 数		
	細框	太框	
	MH2000	MH2000・2230	MH2440
上棧（細框用）	2	-	-
上棧（太框用）	-	2	2
下棧（細框用）	2	-	-
下棧（太框用）	-	2	2
縦框（細框用）バーハンドル加工付き	2	-	-
縦框（H24用）バーハンドル加工付き	-	-	2
縦框（太框用）バーハンドル加工付き	-	2	-
召合せ框（細框用）	2	-	-
召合せ框（H24用）	-	-	2
召合せ框（太框用）	-	2	-
下棧アタッチ	-	-	2
鍵	1	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4	4
引戸障子ストッパー（バーハンドル）	1	1	1
障子ストッパー（裏板）	2	2	2
プッシュボタンφ8用	21	21	26
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	-	-
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	-	13	17
フレ止め車	4	4	4
ナベドリルねじφ4×13	8	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4	2
框組立座板（下棧・細框用）	4	-	-
框組立座板（下棧・太框用）	-	4	-
框組立座板（上棧・太框用）B	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）B	-	-	2

●引戸障子セット（バーハンドル加工付、戸先錠用）

名 称	員 数		
	細框	太框	
	MH2000	MH2230	MH2440
上棧（細框用）	2	-	-
上棧（太框用）	-	2	2
下棧（細框用）	2	-	-
下棧（太框用）	-	2	2
縦框（H24用）戸先錠用バーハンドル加工付き	-	-	2
縦框（細框用）戸先錠用バーハンドル加工付き	2	-	-
縦框（太框用）戸先錠用バーハンドル加工付き	-	2	-
召合せ框（H24用）	-	-	2
召合せ框（細框用）	2	-	-
召合せ框（太框用）	-	2	-
下棧アタッチ	-	-	2
鍵	1	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4	4
引戸障子ストッパー（バーハンドル）	1	1	1
障子ストッパー（裏板）	2	2	2
プッシュボタンφ8用	21	21	26
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	-	-
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	-	13	17
フレ止め車	4	4	4
ナベドリルねじφ4×13	8	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4	2
框組立座板（下棧・細框用）	4	-	-
框組立座板（下棧・太框用）	-	4	-
框組立座板（上棧・太框用）B	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）B	-	-	2

●引戸障子セット（バーハンドル加工無）

名 称	員 数	
	細框	太框
上棧（細框用）	2	-
上棧（太框用）	-	2
下棧（細框用）	2	-
下棧（太框用）	-	2
縦框（細框用）バーハンドル加工無し	2	-
縦框（太框用）バーハンドル加工無し	-	2
召合せ框（細框用）	2	-
召合せ框（太框用）	-	2
鍵	1	1
戸当りプッシュボタン	4	4
引戸障子ストッパー（バーハンドル）	1	1
障子ストッパー（裏板）	2	2
プッシュボタンφ8用	21	21
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	-
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	-	13
フレ止め車	4	4
ナベドリルねじφ4×13	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4
框組立座板（下棧・細框用）	4	-
框組立座板（下棧・太框用）	-	4

●引戸障子（シンプル仕様）セット

名 称	員 数			
	細框	太框	太框	太框
	MH2000	MH2000	MH2230	MH2440
上棧（細框用）	2	-	-	-
上棧（太框用）	-	2	2	2
下棧（細框用）	2	-	-	-
下棧（太框用）	-	2	2	2
縦框（H24用・溝付き）	-	-	-	2
縦框（細框用・溝付き）	2	-	-	-
縦框（太框用・溝付き）	-	2	2	-
召合框（H24用）	-	-	-	2
召合框（細框用）	2	-	-	-
召合框（太框用）	-	2	2	-
下棧アタッチ	-	-	-	2
障子ストッパー（本体）	1	1	1	-
障子ストッパー（カバー）	1	1	1	-
障子ストッパー	-	-	-	1
障子ストッパー（裏板）	1	1	1	2
戸当りプッシュボタン	4	4	4	4
プッシュボタンφ8用	21	21	21	26
ナベタッピン（2種）φ4×60（G=30）	13	-	-	-
ナベタッピン（2種）φ4×80（G=40）	-	13	13	17
フレ止め車	4	4	4	4
ナベ小ねじφ4×8	2	2	2	-
ナベドリルねじφ4×13	8	8	8	8
框組立座板（上棧用）	4	4	4	2
框組立座板（下棧・細框用）	4	-	-	-
框組立座板（下棧・太框用）	-	4	4	-
框組立座板（上棧・太框用）	-	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	-	-	-	2
框組立座板（下棧・太框H24用）	-	-	-	2

●片引戸障子セット（バーハンドル加工無）

名 称	員 数	
	細框	太框
上棧（細框用）	1	-
上棧（太框用）	-	1
下棧（細框用）	1	-
下棧（太框用）	-	1
縦框（細框用）バーハンドル加工無し	1	-
縦框（太框用）バーハンドル加工無し	-	1
引戸押縁	1	1
召内框（細框用）	1	-
召内框（太框用）	-	1
片引戸上棧	1	1
片引戸下棧（細框用）	1	-
片引戸下棧（太框用）	-	1
片引戸方立（細框用）	1	-
片引戸方立（太框用）	-	1
片引戸戸当り	1	1
戸当り2	1	1
鍵	1	1
戸当りプッシュボタン	2	2
引戸障子ストッパー（バーハンドル）	1	1
障子ストッパー（裏板）	2	2
片引戸方立固定金具	1	1
片引戸下棧固定金具	1	1
皿タッピンねじ（3種）φ4×14	2	2
皿タッピンねじ（3種）φ4×14（シルバー）	2	2
ナベタッピンねじ（3種）φ4×10	2	2
皿ドリルねじφ4×19	13	13
プッシュボタンφ8用	14	14
ナベタッピンねじ（2種）φ4×60（G=30）	13	-
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	-	13
フレ止め車	2	2
ナベドリルねじφ4×13	4	4
框組立座板（上棧用）	2	2
框組立座板（下棧・細框用）	2	-
框組立座板（下棧・太框用）	-	2

●バーハンドル+引手セット

名 称	員 数	
		樹脂木
バーハンドル	1	-
引手	1	1
把手裏板	1	1
把手（樹脂木）室内	-	1
穴ふさぎラベル	2	2

●フロントバーハンドル取付け部品セット

名 称	員 数
引戸縦框スリーブ	1
ナベ小ねじM8×50	2
皿小ねじM6×50	2
薄平ドリルねじφ4×25	2
障子ストッパー（バーハンドル）	1
障子ストッパー裏板	2
穴ふさぎラベル	2

●バーハンドルセット

名 称	員 数	
		樹脂木
バーハンドル	1	-
バーハンドル室内側	1	-
把手裏板	1	1
把手（樹脂木）室内	-	1
把手（樹脂木）室外	-	1
穴ふさぎラベル	2	2

●引戸（シンプル仕様）用引き手セット

名 称	員 数
引戸（シンプル仕様）引手	2
皿小ねじM4×12（D=7）	4

●戸当りセット

名 称	員 数		
	タイプ1	タイプ2	タイプ3
戸当り1	1	-	-
戸当り2	1	2	2
網戸戸当り	1	1	2
皿ドリルねじφ4×19	13	13	13
ナベドリルねじφ4×16	6	6	13

●戸当りセット（戸先錠用）

名 称	員 数		
	タイプ1	タイプ2	タイプ3
戸当り1（戸先錠用）	1	-	-
戸当り2（戸先錠用）	1	2	2
網戸戸当り	1	1	2
皿ドリルねじφ4×19	13	13	13
ナベドリルねじφ4×16	6	6	13

●引戸障子中棧セット

名 称	員 数	
	ポスト無	ポスト付
中棧ポスト無	2	1
中棧ポスト付	-	1
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	8	8
中棧ブロック	4	4

●引戸片引戸障子中棧セット

名 称	員 数	
	ポスト無	ポスト付
中棧ポスト無	1	-
中棧ポスト付	-	1
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	4	4
中棧ブロック	2	2

■網戸

●外網戸セット

名 称	員 数	
	1枚入	2枚入
網戸 (完成品)	1	2

●内網戸セット

名 称	員 数	
	1枚入	2枚入
網戸 (完成品)	1	2

●ノンレール網戸セット

名 称	員 数
網戸 (完成品)	1

■掃出しテラス

●掃出しテラス枠セット

名 称	員 数
上枠	1
下枠	1
縦枠	2
組立てねじセット	1

●掃出しテラス障子セット

名 称	員 数
上棧	2
縦内框	1
縦外框	1
内下棧	1
外下棧	1
召合せ内框	1
召合せ外框	1
組立てねじセット	1

●掃出しテラス中棧セット

名 称	員 数
中棧	2

●掃出しテラス網戸セット

名 称	員 数
網戸 (完成品)	1

■特殊窓枠

●特殊窓枠セット

名 称	員 数
上枠アタッチ (NCVオペラ用)	1
下枠アタッチ (NCVオペラ用)	1
縦枠アタッチ (NCVオペラ用)	2
溝フタ	1
バインドタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 20$ (G=5)	8
皿小ねじM4×10	15
ナベタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 50$	15
穴ふさぎシール ($\phi 15$)	8

■屋根部材

●角けらばセット

名 称	員 数
角けらば	2
枠フタ	4
70けらば端部キャップL	1
70けらば端部キャップR	1
70けらば端部キャップカバー	2
70けらば端部キャップ (2寸こう配) L	1
70けらば端部キャップ (2寸こう配) R	1
溝ふた (160)	2
縦枠屋根接続金具	4
ナベ小ねじM4×8	4
ナベ小ねじM4×25	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	21
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	17

●垂木セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
垂木	2	3
垂木端部キャップ	2	3
垂木端部キャップカバー	2	3
垂木・吊束コーキングシーラー	2	3
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	17	26
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12 (D=8)	4	6

●合掌棟材セット

名 称	員 数
合掌棟木A	1
合掌棟木B	1
自在棟木B	2

●桁セット

名 称	員 数
自在桁A	1
自在桁B	1
自在桁ふさぎ材	1

●棟材固定セット ()内はW3600用を示します。

名 称	員 数
棟木2寸こう配	1
自在桁+上枠コーキングシーラーL	1
自在桁+上枠コーキングシーラーR	1
棟木 (2寸こう配) コーキングシーラーL	1
棟木 (2寸こう配) コーキングシーラーR	1
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	4
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12 (D=8)	6 (7)
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	6 (8)
皿タッピンねじ (1種) φ5×50	7 (9)

●棟材自在セット

名 称	員 数
自在棟木A	1
自在棟木B	1
自在棟木C	1
自在桁+上枠コーキングシーラーL	1
自在桁+上枠コーキングシーラーR	1
自在棟木BコーキングシーラーL	1
自在棟木BコーキングシーラーR	1
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	4
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12 (D=8)	19
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	6
トラスタッピンねじ (1種) φ5×50	23

●横どい部材セット

名 称	員 数
雨どい	1
雨どいふさぎ	1

●積雪カバーセット

名 称	員 数		
	W1800	W2700	W3575
積雪雨どいカバー	3	5	6
積雪カバー取付金具	6	10	12
ナベドリルねじφ4×16	6	10	13

●桁スリーブセット

名 称	員 数
桁スリーブ	1
ナベドリルねじφ4×16	8

●野縁セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
野縁	2	3
野縁固定金具	4	6
ナベタッピンねじ (3種) φ4×14	13	19

●角屋根端部部品セット

名 称	員 数
角屋根結合部カバー (端部) 右	1
角屋根結合部カバー (端部) 左	1
角屋根用けらば結合材	2
ナベドリルねじφ4×16	6
ナベタッピンねじ (3種) φ4×16	17

●コーナー方立カバー (袖付2枚引用)

名 称	員 数
コーナー方立カバー右	1
コーナー方立カバー左	1

●角屋根吊束セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
吊束	2	3
角屋根結合部カバー (中間部)	2	3
角屋根用垂木結合材	2	3
ナベドリルねじφ4×16	4	6
ナベタッピンねじ (3種) φ4×16	17	26
吊束固定金物	2	3
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	12	18

●屋根アタッチ材 (袖付2枚引用)

名 称	員 数
屋根アタッチ材	1

■加工無し部材

●枠フタ（加工無し部材）

名 称	員 数	
	L3000	L4000
枠フタ	1	1
先付けビート (L=3,100)	1	-
先付けビート (L=4,100)	-	1
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	10	10

●縦枠（加工無し部材）

名 称	員 数	
	L3000	L4000
縦枠	1	1
先付けビート (L=3,100)	1	-
先付けビート (L=4,100)	-	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10	10

●割方立50A

名 称	員 数	
	L3000	L4000
割方立50A	1	1
先付けビート (L=3,100)	1	-
先付けビート (L=4,100)	-	1

●割方立50B

名 称	員 数	
	L3000	L4000
割方立50B	1	1
先付けビート (L=3,100)	1	-
先付けビート (L=4,100)	-	1

●割方立70

名 称	員 数
割方立70	1

●70コーナー方立

名 称	員 数
70コーナー方立	1

●70Rコーナー方立

名 称	員 数
70Rコーナー方立	1

●100Rコーナー方立

名 称	員 数
100Rコーナー方立	1

●外付け枠

名 称	員 数	
	L3000	L4000
外付け枠	2	2
溝フタ	1	1
先付けビート (L=3,100)	1	-
先付けビート (L=4,100)	-	1
皿タッピンねじ (3種) φ4×16	10	10
トラスタッピンねじ (1種) φ4×50	10	10

●上枠

名 称	員 数
上枠	1

●外付け上枠

名 称	員 数
外付け上枠	1

●土間用下枠

名 称	員 数
土間用下枠	1
押縁A	1

●FIX無目

名 称	員 数
FIX無目	1
押縁A	1

●FIX中棧

名 称	員 数
FIX中棧	1
押縁B	1
先付けビート (L=4,000)	1

●FIX幅木

名 称	員 数	
	50	69
FIX幅木50	1	-
FIX幅木69	-	1
押縁A	-	1
押縁B	1	-
先付けビート (L=4,100)	1	1

●増幅木

名 称	員 数	
	50	69
増幅木50A	1	-
増幅木50B	1	-
増幅木69A	-	1
増幅木69B	-	1

●幅木調整材

名 称	員 数	
	50	69
幅木調整材50	1	-
幅木調整材69	-	1

●縦枠調整材

名 称	員 数
縦枠調整材	1
ドリルねじφ4×16 (段付き)	10

●アングル

名 称	員 数			
	95×50	25×35	16×25	70×35
アングル95×50	1	-	-	-
アングル25×35	-	1	-	-
アングル16×25	-	-	1	-
アングル70×35	-	-	-	1

●溝フタ

名 称	員 数
溝フタ	4

●吊束

名 称	員 数
吊束	1

●突合わせ吊材

名 称	員 数
突合せ吊材	1
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12 (D=8)	4

■オプション

●レターボックスセット

名 称	員 数	
	目隠し付A	目隠し付B
レターボックスA	1	—
レターボックスB	—	1
ポスト目隠し	1	1
トラス小ねじM5×25	2	2
トラス小ねじM5×55	2	2
トラス小ねじM5×75	2	2

●衝突防止シール

名 称	員 数
衝突防止シール	10

●引戸無目障子ストッパー

名 称	員 数
引戸無目障子ストッパー	1

■ハンガー引戸

●引戸障子セット

名 称	員 数	
	MH2000-2230	MH2440
上棧	2	2
ボトムタイトケース	2	2
縦框 (ハンガーH24用)	—	2
縦框 (ハンガー用)	2	—
召合せ框 (ハンガーH24用)	—	2
召合せ框 (ハンガー用)	2	—
戸当り (ハンガー用)	2	2
ハンガー下棧A	2	2
ハンガー下棧B	2	2
下棧アタッチ	—	2
鍵	1	1
ハンガー吊車	4	4
ハンガー吊金具	4	4
障子ストッパー	3	3
障子ストッパー (裏板)	1	1
框補強金具	8	4
サイドローラーL	2	2
ガイドローラー	2	2
吊車スペーサー	12	12
ボトムタイト端部キャップ	4	4
戸先框下部ブロック	2	2
召合せ框下部ブロックL	2	2
穴ふさぎラベル	—	2
平ワッシャーM4用	4	4
トラス小ねじM4×12	4	4
ナベ小ねじM4×10	6	6
ブッシュボタンφ8用	17	21
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	4	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	13	13
ナベタッピンねじ (2種) φ4×80 (G=40)	13	17
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4	4
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	13	13

●引戸障子セット (戸先錠用)

名 称	員 数
上棧	2
ボトムタイトケース	2
縦框 (ハンガー用) 戸先錠用	2
召合せ框 (ハンガー用)	2
戸当り (ハンガー用) 戸先錠用	2
ハンガー下棧A	2
ハンガー下棧B	2
鍵	1
ハンガー吊車	4
ハンガー吊金具	4
障子ストッパー	3
障子ストッパー (裏板)	1
框補強金具	8
サイドローラーL	2
ガイドローラー	2
吊車スペーサー	12
ボトムタイト端部キャップ	4
戸先框下部ブロック	2
召合せ框下部ブロックL	2
平ワッシャーM4用	4
トラス小ねじM4×12	4
ナベ小ねじM4×10	6
ブッシュボタンφ8用	17
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	13
ナベタッピンねじ (2種) φ4×80 (G=40)	13
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	13

●引戸障子セット（バーハンドル加工付）

名 称	員 数	
	MH2230	MH2440
上棧	2	2
ボトムタイトケース	2	2
縦框（ハンガーH24用）バーハンドル加工付き	-	2
縦框（ハンガー用）バーハンドル加工付き	2	-
召合せ框（ハンガーH24用）	-	2
召合せ框（ハンガー用）	2	-
戸当り（ハンガー用）	2	2
ハンガー下棧A	2	2
ハンガー下棧B	2	2
下棧アタッチ	-	2
鍵	1	1
ハンガー吊車	4	4
ハンガー吊金具	4	4
障子ストッパー	3	3
障子ストッパー（裏板）	1	1
框補強金具	8	4
サイドローラーL	2	2
ガイドローラー	2	2
吊車スパーサー	12	12
ボトムタイト端部キャップ	4	4
戸先框下部ブロック	2	2
召合せ框下部ブロックL	2	2
穴ふさぎラベル	-	2
平ワッシャーM4用	4	4
トラス小ねじM4×12	4	4
ナベ小ねじM4×10	6	6
プッシュボタンφ8用	17	21
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	4	4
ナベタッピンねじ(2種)φ4×45(G=5)	13	13
ナベタッピンねじ(2種)φ4×80(G=40)	13	17
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4	4
皿タッピンねじ(3種)φ4×14	13	13

●引戸障子セット（バーハンドル加工付、戸先錠用）

名 称	員 数
上棧	2
ボトムタイトケース	2
縦框（ハンガー用）戸先錠用バーハンドル加工付き	2
召合せ框（ハンガー用）	2
戸当り（ハンガー用）戸先錠用	2
ハンガー下棧A	2
ハンガー下棧B	2
鍵	1
ハンガー吊車	4
ハンガー吊金具	4
障子ストッパー	3
障子ストッパー（裏板）	1
框補強金具	8
サイドローラーL	2
ガイドローラー	2
吊車スパーサー	12
ボトムタイト端部キャップ	4
戸先框下部ブロック	2
召合せ框下部ブロックL	2
平ワッシャーM4用	4
トラス小ねじM4×12	4
ナベ小ねじM4×10	6
プッシュボタンφ8用	17
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	4
ナベタッピンねじ(2種)φ4×45(G=5)	13
ナベタッピンねじ(2種)φ4×80(G=40)	13
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4
皿タッピンねじ(3種)φ4×14	13

●引戸障子セット（バーハンドル加工無）

名 称	員 数
上棧	2
ボトムタイトケース	2
縦框（ハンガー用）バーハンドル加工無し	2
召合せ框（ハンガー用）	2
戸当り（ハンガー用）	2
ハンガー下棧A	2
ハンガー下棧B	2
鍵	1
ハンガー吊車	4
ハンガー吊金具	4
障子ストッパー	3
障子ストッパー（裏板）	1
框補強金具	8
サイドローラーL	2
ガイドローラー	2
吊車スパーサー	12
ボトムタイト端部キャップ	4
戸先框下部ブロック	2
召合せ框下部ブロックL	2
平ワッシャーM4用	4
トラス小ねじM4×12	4
ナベ小ねじM4×10	6
プッシュボタンφ8用	17
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	4
ナベタッピンねじ(2種)φ4×45(G=5)	13
ナベタッピンねじ(2種)φ4×80(G=40)	13
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4
皿タッピンねじ(3種)φ4×14	13

●片引戸障子セット

名 称	員 数	
	MH2230	MH2440
上棧	1	1
ボトムタイトケース	1	1
縦框 (ハンガー用)	1	-
縦框 (ハンガー用H24)	-	1
召内框 (ハンガー用)	1	-
召内框 (ハンガー用H24)	-	1
戸当り (ハンガー用)	1	1
片引上棧	1	1
片引戸押縁	1	1
ハンガー-FIX下棧	1	1
ハンガー-FIX下棧調整材	1	1
ハンガー方立	1	1
FIX戸当り (ハンガー用)	1	-
FIX戸当り (ハンガーH24)	-	1
ハンガー下棧A	1	1
ハンガー下棧B	1	1
下棧アタッチ	-	1
ハンガー-FIX下棧アタッチ	-	1
鍵	1	1
ハンガー吊車	2	2
ハンガー吊金具	2	2
障子ストッパー	2	2
障子ストッパー (裏板)	1	1
框補強金具	4	2
サイドローラー	2	2
サイドローラー裏板	1	2
ガイドローラー	1	1
方立固定プレート	1	1
FIX下棧調整材端部キャップL	1	1
FIX下棧調整材端部キャップR	1	1
セッティングブロック	2	2
穴ふさぎラベル	2	1
吊車スベサー	6	6
ボトムタイト端部キャップ	2	2
戸先框下部ブロック	1	1
召合せ框下部ブロック	1	1
平ワッシャーM4用	2	2
トラス小ねじM4×12	4	4
ナベ小ねじM4×10	5	6
プッシュボタンφ8用	10	13
ナベタッピンねじ(2種)φ4×25(G=5)	2	2
ナベタッピンねじ(2種)φ4×45(G=5)	6	6
ナベタッピンねじ(2種)φ4×80(G=40)	15	21
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	2	2
ナベセルフタツブアンカーφ4×32	3	3
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	14	14
皿タッピンねじ (3種) φ4×14 (シルバー)	2	2

●片引戸障子セット (バーハンドル加工付)

名 称	員 数
上棧	1
ボトムタイトケース	1
縦框 (ハンガー用) バーハンドル加工付き	1
召合せ框 (ハンガー用)	1
戸当り (ハンガー用)	1
片引上棧	1
片引戸押縁	1
ハンガー-FIX下棧	1
ハンガー-FIX下棧調整材	1
ハンガー方立	1
ハンガー下棧A	1
ハンガー下棧B	1
FIX戸当り (ハンガー用)	1
鍵	1
ハンガー吊車	2
ハンガー吊金具	2
障子ストッパー	2
障子ストッパー (裏板)	1
框補強金具	4
サイドローラー	2
サイドローラー裏板	1
ガイドローラー	1
方立固定プレート	1
FIX下棧調整材端部キャップL	1
FIX下棧調整材端部キャップR	1
セッティングブロック	2
穴ふさぎラベル	2
吊車スベサー	6
ボトムタイト端部キャップ	2
戸先框下部ブロック	1
召合せ框下部ブロック	1
平ワッシャーM4用	2
トラス小ねじM4×12	4
ナベ小ねじM4×10	5
プッシュボタンφ8用	10
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	2
ナベタッピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	6
ナベタッピンねじ (2種) φ4×80 (G=40)	15
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	2
ナベセルフタツブアンカーφ4×32	3
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	14
皿タッピンねじ (3種) φ4×14 (シルバー)	2

●片引戸障子セット（バーハンドル加工無）

名 称	員 数
上棧	1
ボトムタイトケース	1
縦框（ハンガー用）バーハンドル加工無し	1
召合せ框（ハンガー用）	1
戸当り（ハンガー用）	1
片引上棧	1
片引戸押縁	1
ハンガーFIX下棧	1
ハンガーFIX下棧調整材	1
ハンガー方立	1
ハンガー下棧A	1
ハンガー下棧B	1
FIX戸当り（ハンガー用）	1
鍵	1
ハンガー吊車	2
ハンガー吊金具	2
障子ストッパー	2
障子ストッパー（裏板）	1
框補強金具	4
サイドローラー	2
サイドローラー裏板	1
ガイドローラー	1
方立固定プレート	1
FIX下棧調整材端部キャップL	1
FIX下棧調整材端部キャップR	1
セッティングブロック	2
穴ふさぎラベル	2
吊車スベサー	6
ボトムタイト端部キャップ	2
戸先框下部ブロック	1
召合せ框下部ブロック	1
平ワッシャーM4用	2
トラス小ねじM4×12	4
ナベ小ねじM4×10	5
プッシュボタンφ8用	10
ナベタッピンねじ（2種）φ4×25（G=5）	2
ナベタッピンねじ（2種）φ4×45（G=5）	6
ナベタッピンねじ（2種）φ4×80（G=40）	15
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	2
ナベセルフタツブアンカーφ4×32	3
皿タッピンねじ（3種）φ4×14	14
皿タッピンねじ（3種）φ4×14（シルバー）	2

●引戸障子セット・スリム框

名 称	員 数		
	MH2000 W1800	MH2230 W1800	MH2440 W1800
上棧	2	2	2
ボトムタイトケース	2	2	2
下棧	2	2	2
縦框	2	2	2
召合せ框	2	2	2
戸当り（ハンガー用）	2	2	2
ハンガー吊車	4	4	4
ハンガー吊金具	4	4	4
ガイドローラー	2	2	2
吊車スベサー	12	12	12
縦框キャップ上	4	4	4
召合せ框キャップ上	2	2	2
障子ストッパー	3	3	3
プッシュボタンφ8用	14	14	14
サイドローラーL	2	2	2
サイドローラー裏板	2	2	2
縦框小口ブロック	2	2	2
召合せ小口ブロック	2	2	2
プッシュボタンφ12用	4	4	4
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4	4	4
ナベ小ねじM4×8	2	2	2
トラス小ねじM4×10	4	4	4
ナベタッピンねじ（2種）φ4×30（G=5）	4	4	4
ナベタッピンねじ（2種）φ4×45（G=5）	17	17	17
ナベタッピンねじ（3種）M4×10	6	6	6
皿タッピンねじ（3種）φ4×14	13	13	13

●引戸障子セット・スリム框（戸先錠用）

名 称	員 数	
	MH2000 W1800	MH2230 W1800
上棧	2	2
ボトムタイトケース	2	2
下棧	2	2
縦框	2	2
召合せ框	2	2
戸当り（ハンガー用）戸先錠	2	2
ハンガー吊車	4	4
ハンガー吊金具	4	4
鍵	1	1
ガイドローラー	2	2
吊車スベサー	12	12
縦框キャップ上	4	4
召合せ框キャップ上	2	2
障子ストッパー	3	3
プッシュボタφ8用	14	14
サイドローラーL	2	2
サイドローラー裏板	2	2
縦框小口ブロック	2	2
召合せ小口ブロック	2	2
プッシュボタンφ12用	4	4
ナベセルフタツブアンカーφ4×50	4	4
ナベ小ねじM4×8	2	2
トラス小ねじM4×10	4	4
ナベタッピンねじ（2種）φ4×30（G=5）	4	4
ナベタッピンねじ（2種）φ4×45（G=5）	17	17
ナベタッピンねじ（3種）M4×10	6	6
皿タッピンねじ（3種）φ4×14	13	13

●縦枠セット (ハンガー引戸用)

名 称	員 数
縦枠	2
先付けビート (L=1,900)	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10

●縦枠セット (ハンガー引戸用、戸先錠用)

名 称	員 数
縦枠 (ハンガー用) 戸先錠用	2
先付けビート (L=1,900)	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10

●コーナー方立固定アングルセット

名 称	員 数
コーナー方立固定アングル	2
ナベセルフタツブアンカーφ4×32	2
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	4

●縦枠枠フタセット (ハンガー引戸用)

名 称	員 数
縦枠	1
枠フタ	1
先付けビート (L=1,900)	1
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	5
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	5

●枠フタセット (ハンガー引戸用)

名 称	員 数
枠フタ	2
先付けビート (L=1,900)	1
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	10

●引戸横材セット (ハンガー引戸用)

名 称	員 数
上枠	1
ハンガー無目 (引違い)	1
ハンガー無目カバー-A	1
ハンガー無目カバー-B	1
押縁A (ハンガー用)	1
取扱説明書	1
ガラスライナー	2
減速部品	2
ハンガー無目カバー-A端部キャップL	1
ハンガー無目カバー-A端部キャップR	1
ハンガー無目カバー-B端部キャップL	1
ハンガー無目カバー-B端部キャップR	1
無目端部キャップL	1
無目端部キャップR	1
ナックルキャッチ	4
溝フタ (100)	2
上枠コーキングシーラー	2
ハンガー無目コーキングシーラーL	1
ハンガー無目コーキングシーラーR	1
ナベ小ねじM4×10	6
ナベ小ねじM4×8	4
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	13
ナベタッピンねじ (3種) φ3×10	8

●片引戸横材セット (ハンガー引戸用)

名 称	員 数
上枠	1
押縁A	1
ハンガー無目カバー-A	1
ハンガー無目片引戸用	1
ハンガー無目カバー-A端部キャップL	1
ハンガー無目カバー-A端部キャップR	1
上枠コーキングシーラー	2
ハンガー無目コーキングシーラーL	1
ハンガー無目コーキングシーラーR	1
ガラスライナー	2
減速部品	1
ナックルキャッチ	2
溝フタ (100)	2
ナベ小ねじM4×10	4
ナベ小ねじM4×8	2
ナベタッピンねじ (3種) φ3×10	4
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	13
取扱説明書	1

■現行品流用

●側面パネルセット(特殊納まり用ランマ)

名 称	員 数				
	3尺	4尺	5尺・9尺	6尺	9尺
ランマパネル3尺 L・R	LR各1				
ランマパネル4尺 L・R		LR各1			
ランマパネル5尺・9尺前枠側 L・R			LR各1		
ランマパネル6尺 L・R				LR各1	
ランマパネル9尺躯体側 L・R					LR各1

●上枠セット(特殊納まり用ランマ)

名 称	員 数				
	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
上枠	2	2	2	2	2

●側枠セット(特殊納まり用ランマ)

名 称	員 数				
	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
側枠	2	2	2	2	2
側枠カバー	2	2	2	2	2
下枠	2	2	2	2	2
下枠押縁	2	2	2	2	2
躯体枠	2	2	2	2	2
躯体枠押縁	2	2	2	2	2
後付けビート(L=3,000)	2	2	-	-	4
前枠側枠取付金具	4	4	4	4	4
躯体枠上部取付金具	2	2	2	2	4
躯体枠下部取付金具	2	2	2	2	4
コーナーキャップ	2	2	2	2	2
ランマブロック(左用)	1	1	1	1	1
ランマブロック(右用)	1	1	1	1	1
ガラスライナー	4	4	4	4	8
ナベドリルねじφ4×13	8	12	16	20	28
ナベタッピン(1種)φ5×70	8	8	8	8	8
ナベドリルねじφ4×25	10	12	14	16	22
ナベドリルねじφ4×19	4	4	4	4	4
トラスタッピン(3種)φ5×10	8	8	8	8	8
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	16	16	16	16	32
後付けビート(L=4,000)	-	-	2	-	-
後付けビート(L=5,000)	-	-	-	2	-
取付説明書	1	1	1	1	1

■袖付2枚引

●縦枠セット

名 称	員 数
縦枠	2
先付けビード (L=1,000)	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10

●縦枠セット (戸先錠用)

名 称	員 数
縦枠 (戸先錠用)	1
縦枠	1
先付けビード (L=1,000)	1
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10

●引戸横材セット

名 称	員 数
スリムタイプ袖付2枚引上枠	1
スリムタイプ袖付2枚引無目	1
スリムタイプ袖付2枚引無目カバー	1
スリムタイプ袖付2枚引無目フタ	1
スリムタイプ押縁	2
上枠コーキングシーラーL	1
上枠コーキングシーラーR	1
無目コーキングシーラーL	1
無目コーキングシーラーR	1
溝フタ (L=100)	2
ガラスライナー	2
無目フタキャップL	1
無目フタキャップR	1
方立固定プレート (無目カバー固定用)	2
ナベ小ねじM4×8	2
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	12
皿小ねじM4×10 (D=7)	7
皿タッピンねじ (3種) φ4×8 (D=7)	2
ナベタッピンねじ (3種) φ4×8	2
はね返し防止部品 (ベース)	1
はね返し防止部品 (パネ)	2
トラス小ねじφ4×4	2
取扱説明書	1

●引戸鴨居横材セット

名 称	員 数
スリムタイプ袖付2枚引鴨居	1
スリムタイプ袖付2枚引無目カバー	1
スリムタイプ袖付2枚引無目フタ	1
鴨居コーキングシーラーL	1
鴨居コーキングシーラーR	1
無目フタキャップL	1
無目フタキャップR	1
方立固定プレート (無目カバー固定用)	2
ナベ小ねじM4×8	2
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	8
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	8
皿小ねじM4×10 (D=7)	7
皿タッピンねじ (3種) φ4×8 (D=7)	2
ナベタッピンねじ (3種) φ4×8	2
はね返し防止部品 (ベース)	1
はね返し防止部品 (パネ)	2
トラス小ねじφ4×4	2
取扱説明書	1

●引戸障子セット

名 称	員 数
スリムタイプ上棧	2
スリムタイプ袖付2枚引下棧 (外障子用)	1
スリムタイプ袖付2枚引下棧 (内障子用)	1
スリムタイプ縦框	1
スリムタイプ召合框内	2
スリムタイプ召合框外	1
スリムタイプ袖付2枚引戸当り	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX方立	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX上棧	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX下棧	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX押縁	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX戸当り	1
ボトムタイトケース	2
ハンガーFIX下棧調整材	1
縦框キャップ上	2
召合框キャップ上	3
FIX方立キャップ上	1
障子ストッパー	4
障子ストッパー裏板	1
プッシュボタンφ8用	16
プッシュボタンφ12用	4
サイドローラー	4
サイドローラー裏板	4
ガイドブロック	1
吊車 (外障子L用)	1
吊車 (外障子R用)	1
吊車 (内障子戸先用)	1
吊車 (内障子召合せ用)	1
吊車固定金具 (縦框用)	1
吊車固定金具 (召合せ用)	3
吊車固定金具 (上棧用)	4
吊車スベーター	12
連動部品	1
FIX框補強金具	4
FIX下棧調整材端部キャップ	2
セッティングブロック	2
縦框小口ブロック	1
召合せ小口ブロック	3
ナベ小ねじM4×8	4
トラス小ねじM4×10	8
ナベタッピンねじ (2種) φ4×30 (G=5)	4
ナベセルフタツップアンカーφ4×50	2
ナベタッピンねじ (2種) φ4×45 (G=5)	26
ナベセルフタツップアンカーφ4×32	4
ナベタッピンねじ (3種) M4×10	8
皿ドリルねじφ4×16	16
ナベドリル小ねじφ4×16	6
外れ止め	4
皿小ねじM4×8 (D=6)	8
六角ボルトM8×35 (スプリングワッシャー付)	6
六角ボルトM8×12 (スプリングワッシャー付)	4

●引戸障子セット（戸先錠用）

名 称	員 数
スリムタイプ上棧	2
スリムタイプ袖付2枚引下棧（外障子用）	1
スリムタイプ袖付2枚引下棧（内障子用）	1
スリムタイプ縦框（戸先錠用）	1
スリムタイプ召合せ框内	2
スリムタイプ召合せ框外	1
スリムタイプ袖付2枚引戸当り（戸先錠用）	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX方立	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX上棧	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX下棧	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX押縁	1
スリムタイプ袖付2枚引FIX戸当り	1
ボトムタイトケース	2
ハンガーFIX下棧調整材	1
縦框キャップ上	2
召合せ框キャップ上	3
FIX方立キャップ上	1
障子ストッパー	4
障子ストッパー裏板	1
プッシュボタンφ8用	16
プッシュボタンφ12用	4
サイドローラー	4
サイドローラー裏板	4
ガイドブロック	1
吊車（外障子L用）	1
吊車（外障子R用）	1
吊車（内障子戸先用）	1
吊車（内障子召合せ用）	1
吊車固定金具（縦框用）	1
吊車固定金具（召合せ用）	3
吊車固定金具（上棧用）	4
吊車スパーサー	12
連動部品	1
FIX框補強金具	4
FIX下棧調整材端部キャップ	2
セッティングブロック	2
縦框小口ブロック	1
召合せ小口ブロック	3
ナベ小ねじM4×8	4
トラス小ねじM4×10	8
ナベタッピンねじ（2種）φ4×30（G=5）	4
ナベセルフタップアンカーφ4×50	2
ナベタッピンねじ（2種）φ4×45（G=5）	26
ナベセルフタップアンカーφ4×32	4
ナベタッピンねじ（3種）M4×10	8
皿ドリルねじφ4×16	16
ナベドリル小ねじφ4×16	6
鍵	1
外れ止め	4
皿小ねじM4×8（D=6）	8
六角ボルトM8×35（スプリングワッシャー付）	6
六角ボルトM8×12（スプリングワッシャー付）	4

■オプション

●縦格子セット

名 称	員 数
縦格子 (完成品)	1
縦格子取付金具上	2
縦格子取付金具下	2
ナベタッピンねじ (3種) φ4×8	10

●ファンクションパネル縦枠セット

名 称	員 数
ファンクションパネル枠フタ (戸先錠無・右)	1
ファンクションパネル縦枠 (袖側・左)	1
ファンクションパネル縦枠 (右)	1
ファンクションパネル割方立 (右)	1
先付けビード (L=1,900)	2
皿タッピンねじ (1種) φ4×50	10
皿タッピンねじ (3種) φ4×14	5

●ファンクションパネル本体セット

名 称	員 数
ファンクションパネル	1
センターブロックスペース (スクリーン用)	1
溝フタ	2
ポスト取付スペーサーネジ	4
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12 (D=8)	2
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	4
十字穴付き六角ボルト座金組込M4×8	4
皿小ねじM4×8 (D=6)	2
ナットM4	4
インターホン子機取付金具	1
ベース取付スペーサー	2
排水部品A	2

●ファンクションパネル横材セット

名 称	員 数
ファンクションパネル横材A	1
ファンクションパネル横材B	1
ファンクションパネル横材C	1
ファンクションパネル押縁A	1
ファンクションパネル押縁B	1
幅木69	2
押縁	2
先付けビード	4
横材AシーラーR	1
横材AシーラーL	1
横材BシーラーR	1
横材BシーラーL	1
横材CシーラーR	1
横材CシーラーL	1
下幅木69コーキングシーラーL	2
下幅木69コーキングシーラーR	2
ガラスライナー	4
ナベタッピンねじ (2種) φ4×25 (G=5)	26
皿セルフタアンカーφ5×120 (S部40)	2

●ファンクションパネルポストセット

名 称	員 数
スリム縦型ポスト プッシュ錠付	1
取扱説明書	1

●フレ止め部品セット

名 称	員 数
フレ止め (ベース)	3
ゴムブロック (H20)	6
ナベ小ねじφ4×35	6

●デザインパネルネジ

名 称	員 数
デザインパネルねじφ4×12	4

●木目調化粧材キャップ

名 称	員 数
木目調化粧材キャップ (幅35)	2
木目調化粧材キャップ (幅50)	2
木目調化粧材キャップ (幅70)	2

●スリムタイプ バーハンドルセット

名 称	員 数
バーハンドル (内外)	1

ガラス寸法割出し公式

■CT障子

●サッシ

		2枚建							
		EW ≤ 1819		1819 < EW ≤ 1891		1891 < EW ≤ 2739		2739 < EW	
		EH	EW	EH	EW	EH	EW	EH	EW
高窓	EH ≤ 423	EH-51	EW/2-34	EH-51	EW/2-34	EH-51	EW/2-34	EH-51	EW/2-34
	423 < EH	EH-54	EW/2-34	EH-54	EW/2-34	EH-63	EW/2-34	EH-63	EW/2-34

		2枚建							
		EW ≤ 1825		1825 < EW ≤ 1897		1897 < EW ≤ 2745		2745 < EW	
		EH	EW	EH	EW	EH	EW	EH	EW
ランマ窓	EH ≤ 500	EH-128	EW/2-37	EH-128	EW/2-37	EH-128	EW/2-37	EH-128	EW/2-37
	500 < EH	EH-131	EW/2-37	EH-131	EW/2-37	EH-140	EW/2-37	EH-140	EW/2-37

		4枚建					
		EW ≤ 3705		3705 < EW ≤ 3876		3876 < EW	
		EH	EW	EH	EW	EH	EW
ランマ窓	EH ≤ 500	EH-128	EW/4-34.25	EH-128	EW/4-34.25	EH-128	EW/4-34.25
	500 < EH	EH-131	EW/4-34.25	EH-131	EW/4-34.25	EH-140	EW/4-34.25

				EW ≤ 1825		1825 < EW ≤ 1897		1897 < EW ≤ 2745		2745 < EW	
				EH	EW	EH	EW	EH	EW	EH	EW
				掃出し テラス	一枚 ガラス	EH ≤ 1830	EH-105	EW/2-58	EH-105	EW/2-60.5	EH-115
1830 < EH ≤ 2030	EH-105	EW/2-60.5	EH-105			EW/2-60.5	EH-115	EW/2-65.5	EH-115	EW/2-65.5	
2030 < EH	EH-143	EW/2-82.5	EH-143			EW/2-82.5	EH-143	EW/2-82.5	EH-143	EW/2-82.5	
中棧付 ※1	EH ≤ 1829	上	838		EW/2-58	838	EW/2-60.5	838	EW/2-60.5	838	EW/2-65.5
		下	EH-991			EH-991		EH-1001		EH-1001	
	1829 < EH ≤ 1830	上	EH-991		EW/2-58	838	EW/2-60.5	838	EW/2-60.5	838	EW/2-65.5
		下	838			EH-1001		EH-1001			
	1830 < EH ≤ 1839	上	EH-991		EW/2-60.5	EH-991	EW/2-60.5	838	EW/2-60.5	838	EW/2-65.5
		下	838			838		EH-1001		EH-1001	
	1839 < EH ≤ 2030	上	EH-991		EW/2-60.5	EH-991	EW/2-60.5	EH-1001	EW/2-65.5	EH-1001	EW/2-65.5
		下	838			838		838		EH-1001	
	2030 < EH	上	EH-1029		EW/2-82.5	EH-1029	EW/2-82.5	EH-1029	EW/2-82.5	EH-1029	EW/2-82.5
下		838	838	838		838					

※1 規格サイズの掃出しテラス中棧付きのガラス寸法公式は本表とは異なります。

■ツインガードⅢ

●ドア

ドア		MH	W	
扉	一枚ガラス	MH-291	W-155	
	中棧付	上		MH-1183
		下		786

中棧H=942

- ・握り玉仕様は中棧付
- ・レバーハンドル仕様は中棧取付可
- ・バーハンドル仕様は中棧取付不可

●引戸

引戸		2枚建て(細框)MH20		2枚建て(太框)MH20, 22		2枚建て(太框)MH24		
		MH	W	MH	W	MH	W	
障子	一枚ガラス	MH-171	W/2-87	MH-246	W/2-117	MH-306	W/2-117	
	中棧付	上		MH-1070		MH-1090		MH-1090
		下		831		776		716

- ・中棧H=947
- ・シンプル仕様を含む

引戸		4枚建て(細框)MH20		4枚建て(太框)MH20, 22		
		MH	W	MH	W	
障子	一枚ガラス	MH-171	W/4-80	MH-246	W/4-110	
	中棧付	上		MH-1070		MH-1090
		下		831		776

中棧H=947

片引戸		片引戸(細框)MH20		片引戸(太框)MH20		
		MH	W	MH	W	
障子	一枚ガラス	MH-171	W/2-87	MH-246	W/2-117	
	中棧付	上		MH-1070		MH-1090
		下		831		776
FIX	一枚ガラス	MH-112	W/2-44	MH-167	W/2-54	
	中棧付	上		MH-1011		MH-1011
		下		835		780

中棧H=947

ハンガー引戸			2枚建て(太框)MH20、22		2枚建て(太框)MH24	
			MH	W	MH	W
障子	一枚ガラス		MH-246	W/2-110	MH-306	W/2-110
	中棧付	上	MH-1090		MH-1090	
		下	776		716	

中棧H=947にした時

ハンガー引戸		2枚建て(スリム框)MH20、22、24	
		MH	W
障子	一枚ガラス	MH-167	W/2-59

中棧は取付できません。

ハンガー片引戸			片引戸(太框)MH22		片引戸(太框)MH24	
			MH	W	MH	W
障子	一枚ガラス		MH-246	W/2-110	MH-306	W/2-110
	中棧付	上	MH-1090		MH-1090	
		下	776		716	
FIX	一枚ガラス		MH-169	W/2-52	MH-225	W/2-52
	中棧付	上	MH-1011		MH-1011	
		下	778		722	

中棧H=947にした時

袖付2枚引		袖付2枚建てMH20、22、24、26	
		MH	W
障子	一枚ガラス	MH-167	W/3-33
FIX	一枚ガラス	MH-167	W/3-33

中棧は取付できません。

ファンクションパネル		H
FIX	一枚ガラス	上
		下

MH-1530

331

MEMO

